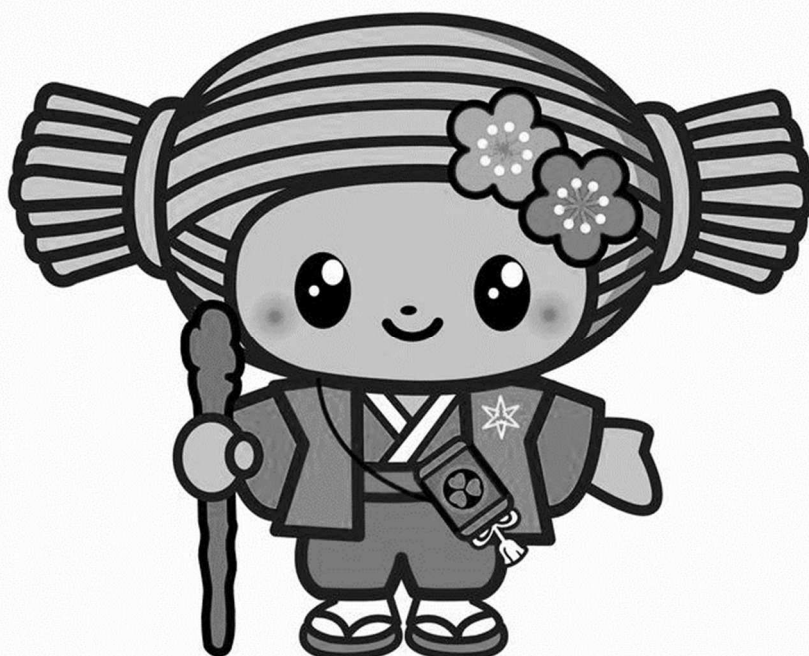


こども・子育て施策に関する 市民ニーズ調査報告書

～（仮称）水戸市こども計画策定用～



水戸市マスコットキャラクター みとちゃん

令和6年3月

水戸市

目 次

1 調査の概要

(1) 目 的	1
(2) 調査期間	1
(3) 調査の方法及び対象者	1
(4) 配布数及び回収数	1
(5) 報告書の見方	1

2 就学前の児童の保護者に対する調査結果

お住まいの地域について	2
お子さんとご家族の状況について	3
こどもの育ちをめぐる環境について	6
お子さんの保護者の就労状況について	11
お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	21
お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	33
お子さんの土曜日・休日や長期休業中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	41
【※平日の教育・保育を利用する方のみ】お子さんの病気の際の対応について	46
お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	53
【※お子さんが5歳以上である方のみ】小学校就学後の放課後の過ごし方について ...	62
育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	83

3 小学生児童の保護者に対する調査結果

お住まいの地域について	100
お子さんとご家族の状況について	101
こどもの育ちをめぐる環境について	104
お子さんの保護者の就労状況について	109
放課後の過ごし方について	119
育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	141

4 中学生及び高校生年代に対する調査結果

あなた自身と家族の状況について	155
あなたの普段の生活や学びについて	158
あなたのインターネットの利用状況について	163
あなたの悩みごとや心配ごとについて	167
あなたの居場所について	173
あなたの地域活動について	176
あなたの将来のことについての考え	178
あなたの水戸市についての考え	181
あなたの意見について	184

5 若者に対する調査結果

あなた自身と家族の状況について	185
あなたの生活状況や居場所について	189
あなたの悩みについて	196
あなたのこどもの頃・学生時代について	200
あなたの仕事について	204
あなたの出会い、結婚に対する考えについて	206
あなたの子育てについて	209
あなたの水戸市への意見について	222

6 資料編

調査票	225
-----------	-----

1 調査の概要

(1) 目的

(仮称) 水戸市こども計画の策定に向けた基礎資料とするため、国が提示するこども大綱等に沿って、こども・子育て支援施策等に関する利用ニーズの把握のための調査を実施しました。

(2) 調査期間

令和 6 年 2 月 1 日 (木) ～ 令和 6 年 2 月 16 日 (金)

(3) 調査の方法及び対象者

調査の方法：郵送による配布・回収。

なお、以下の「③中学生及び高校生年代」及び「④若者（概ね 18 歳から 30 歳まで）」については、WEB 回答による回収も実施。

調査の対象者：水戸市内にお住まいで、以下の 4 区分の方を対象に調査を実施。

- ①就学前の児童の保護者
- ②小学生児童の保護者
- ③中学生及び高校生年代
- ④若者（概ね 18 歳から 30 歳まで）

(4) 配布数及び回収数

対象者	配布数	回収数	回収率
①就学前の児童の保護者	2,000 件	656 件	32.8%
②小学生児童の保護者	2,000 件	711 件	35.6%
③中学生及び高校生年代	2,000 件	(調査票) 276 件	—
		(WEB) 364 件	—
		計 640 件	32.0%
④若者（概ね 18 歳から 30 歳まで）	2,000 件	(調査票) 100 件	—
		(WEB) 211 件	—
		計 311 件	15.6%
合計	8,000 件	2,318 件	29.0%

(5) 報告書の見方

- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（%）で示しています。したがって、非該当者数は、構成比に含まれません。
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出しているため、合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答については、回答者数を基数として百分率（%）で示しています。したがって、合計値は 100.0%にならない場合もあります。
- ・グラフ中の（n=〇〇）という表記は、その項目の有効回答者数で比率算出の基礎となります。（ ）内の数値は回答者数を表しています。

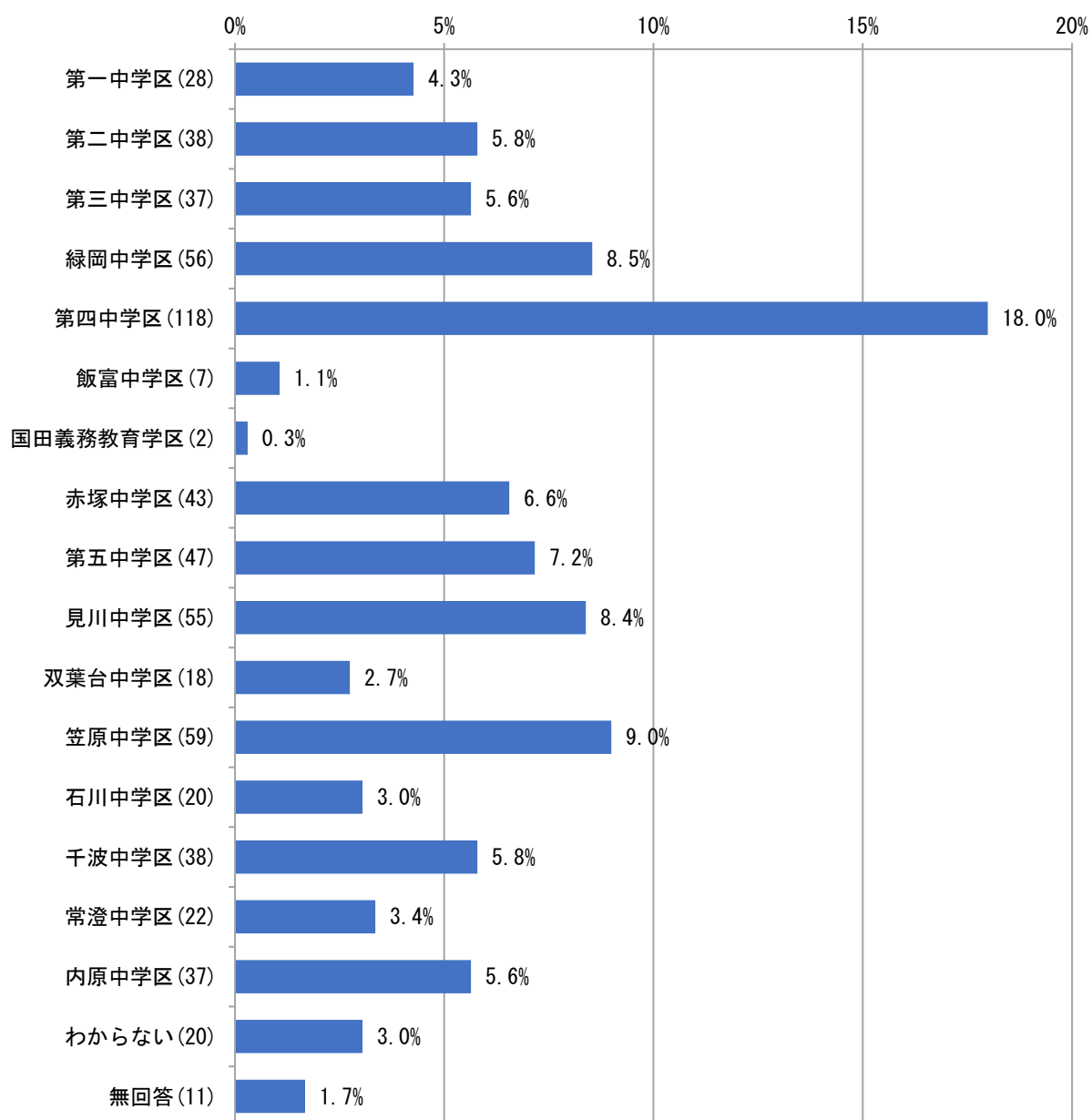
2 就学前の児童の保護者に対する調査結果

お住まいの地域について

問1 あなたのお住いの地区（大字・中学校区）をお答えください。（中学校区は1つに○）

「第四中学区」が18.0%と最も多く、次いで「笠原中学区」が9.0%、「緑岡中学区」が8.5%となっています。

(n=656)

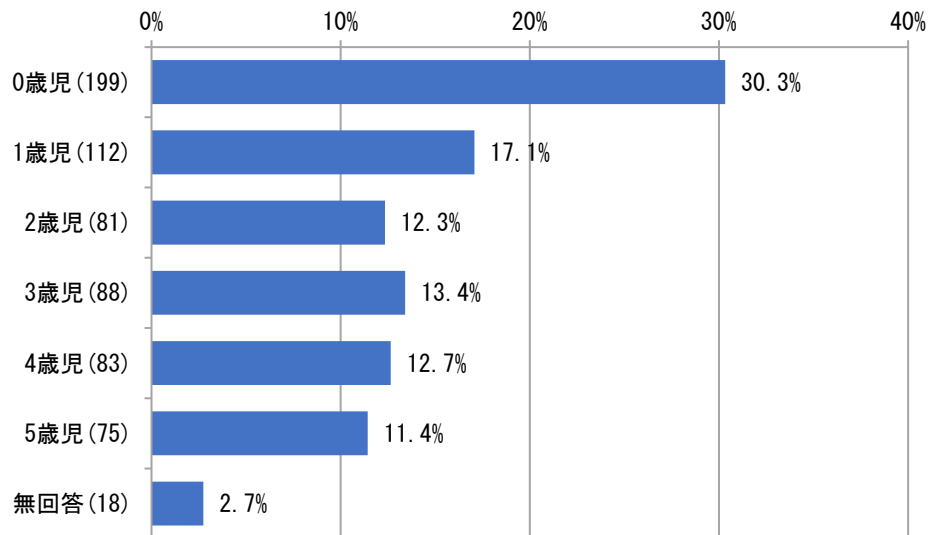


お子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。

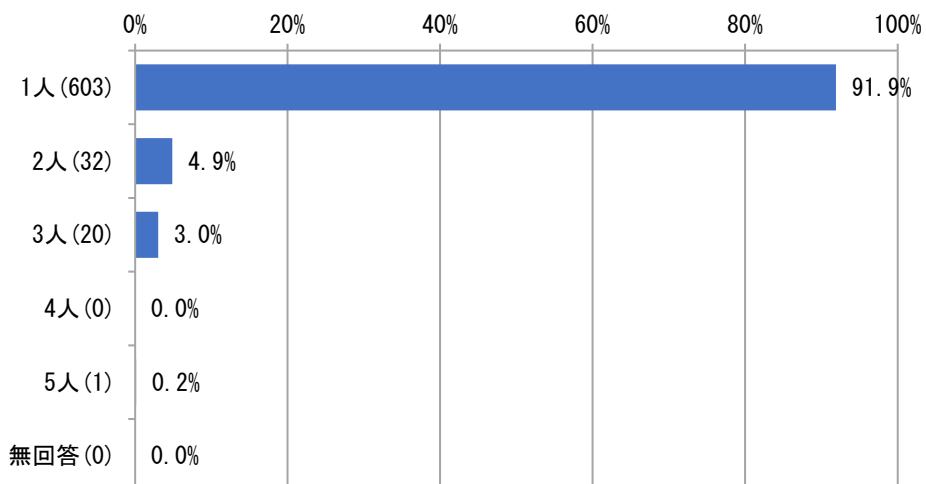
「0歳児」が30.3%と最も多く、次いで「1歳児」が17.1%、「3歳児」が13.4%となっています。

(n=656)

**問3** 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月日をご記入ください。**【きょうだいの人数】**

「1人」が91.9%と最も多く、次いで「2人」が4.9%、「3人」が3.0%となっています。

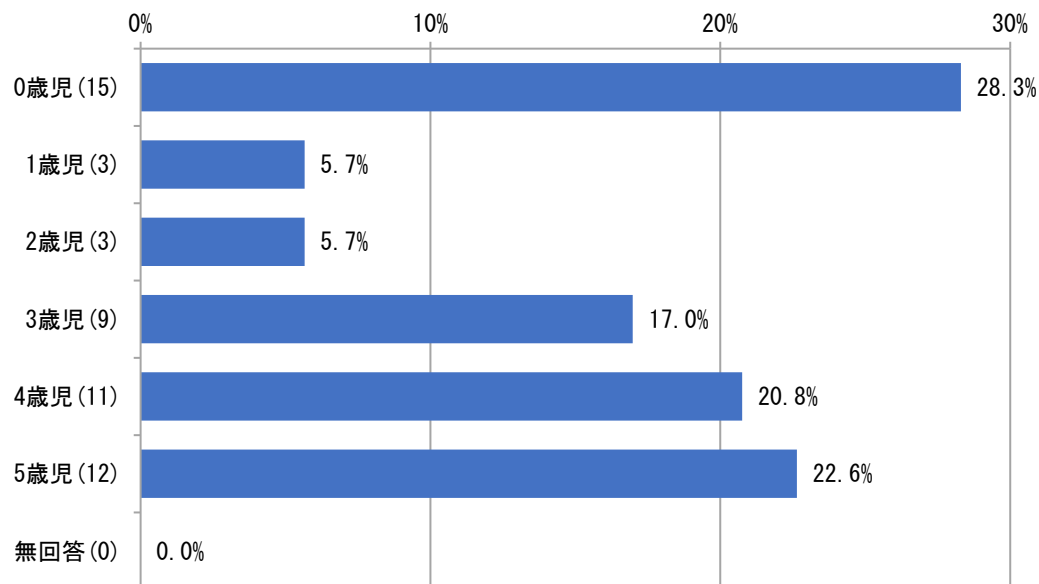
(n=656)



【末子の年齢】

「0歳児」が28.3%と最も多く、次いで「5歳児」が22.6%、「4歳児」が20.8%となっています。

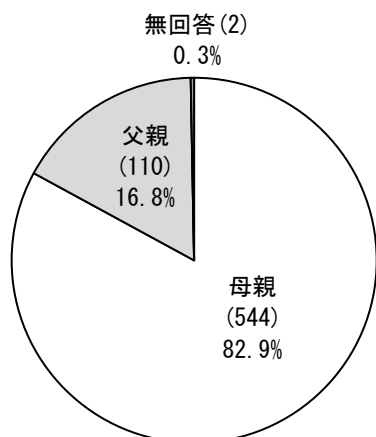
(n=53)



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(1つに○)

「母親」が82.9%と最も多く、次いで「父親」が16.8%となっています。

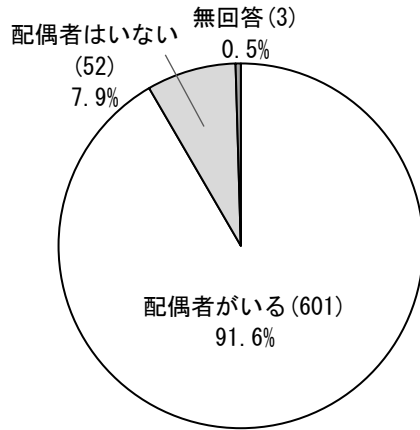
(n=656)



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

「配偶者がいる」が91.6%、「配偶者はいない」が7.9%となっています。

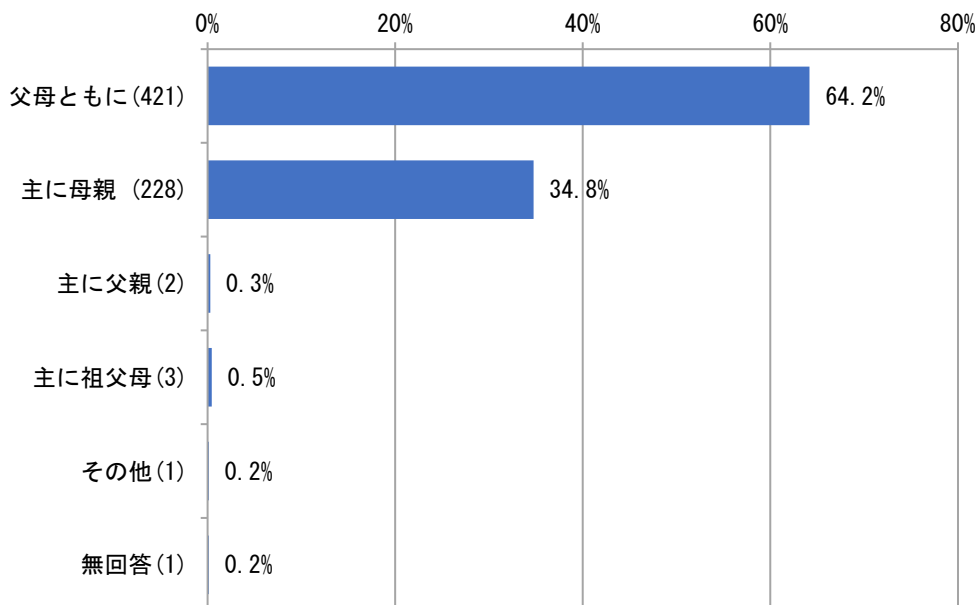
(n=656)



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つに○)

「父母ともに」が64.2%と最も多く、次いで「主に母親」が34.8%、「主に祖父母」が0.5%となっています。

(n=656)

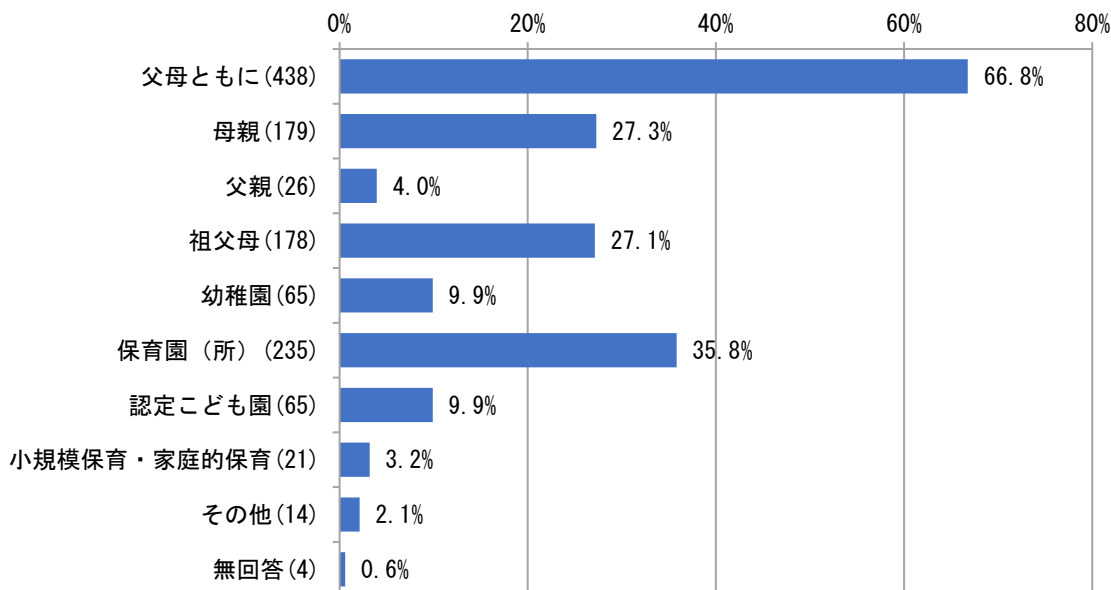


こどもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
 お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「父母ともに」が66.8%と最も多く、次いで「保育園（所）」が35.8%、「母親」が27.3%となっています。

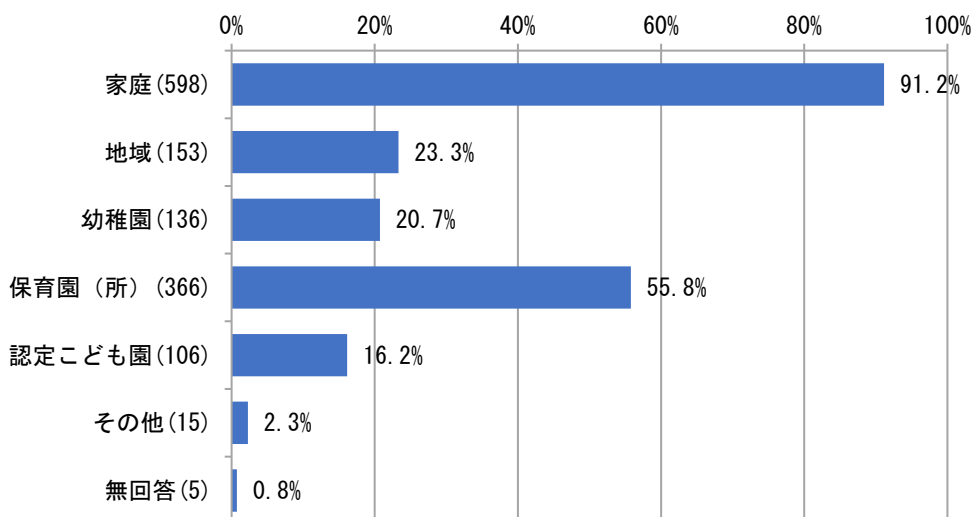
(n=656)



問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境をお答えください。
 （あてはまるものすべてに○）

「家庭」が91.2%と最も多く、次いで「保育園（所）」が55.8%、「地域」が23.3%となっています。

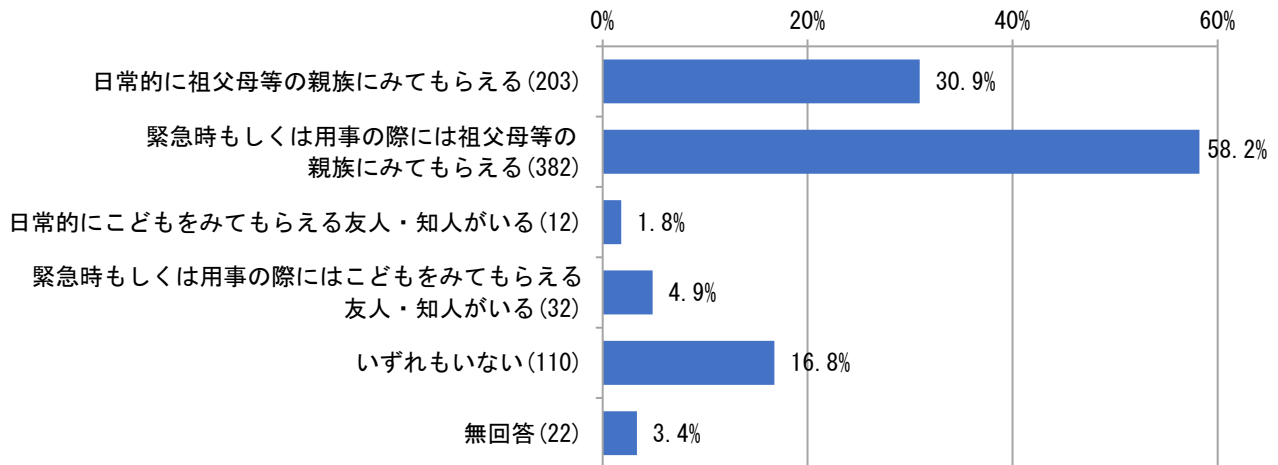
(n=656)



問 9 保育所等施設の通所の有無に関わらず、日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 58.2%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 30.9%、「いずれもない」が 16.8%となっています。

(n=656)

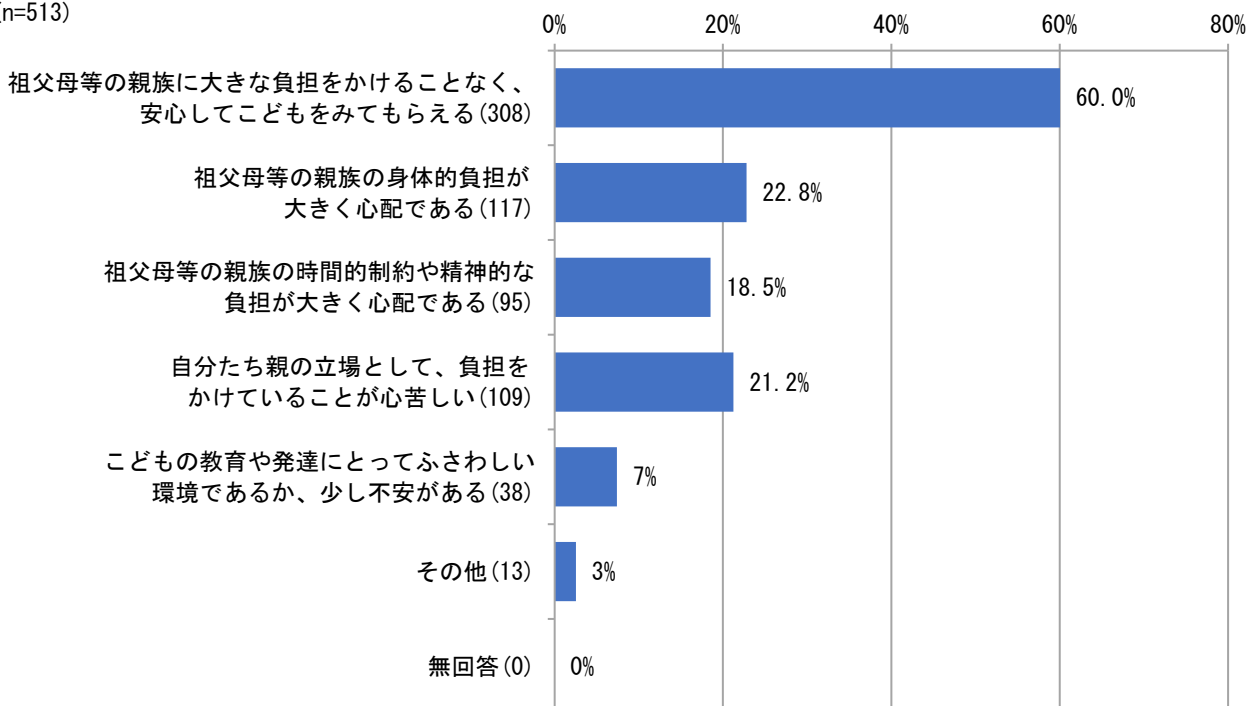


問 9-1 問 9 で「1」、「2」に○をつけた方だけに伺います。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「祖父母等の親族に大きな負担をかけることなく、安心してこどもをみてもらえる」が 60.0%と最も多く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が 22.8%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 21.2%となっています。

(n=513)

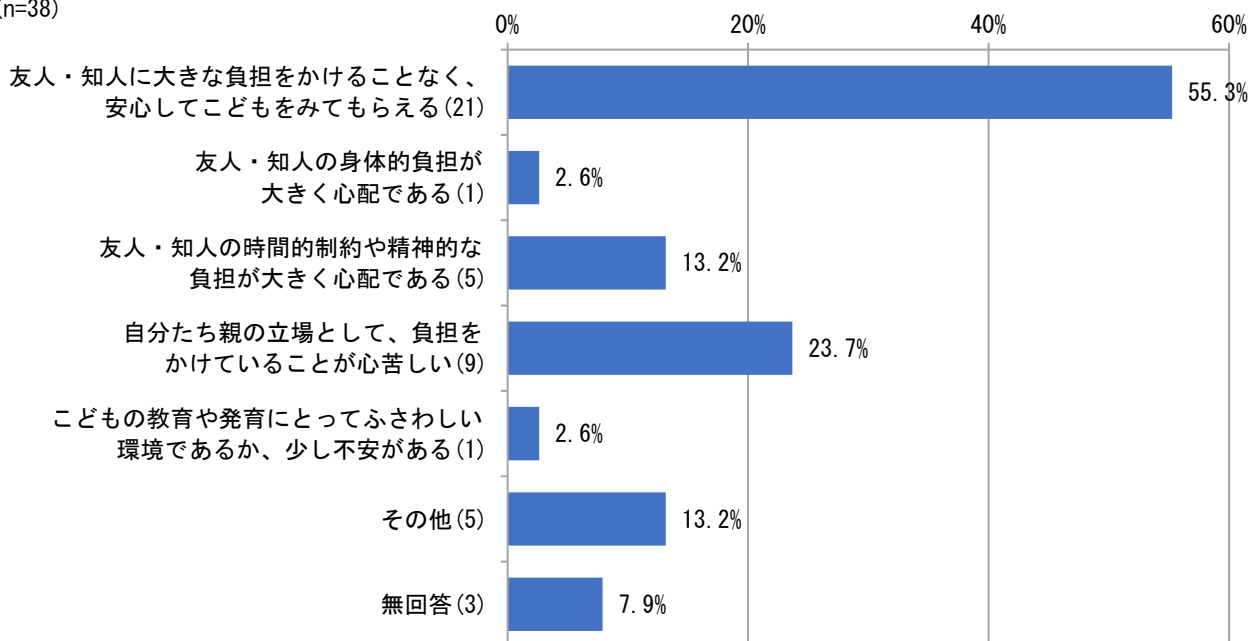


問9-2 問9で「3」、「4」に○をつけた方だけに伺います。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「友人・知人に大きな負担をかけることなく、安心してこどもをみてもらえる」が55.3%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が23.7%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」及び「その他」が13.2%となっています。

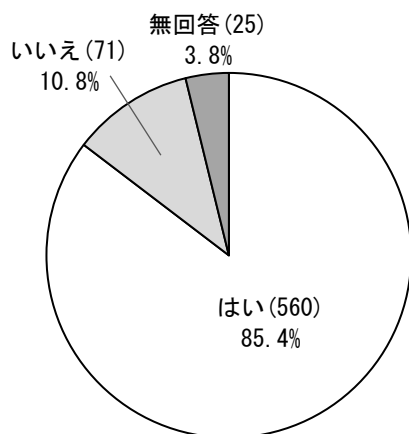
(n=38)



問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。(1つに○)

「はい」が85.4%、「いいえ」が10.8%となっています。

(n=656)

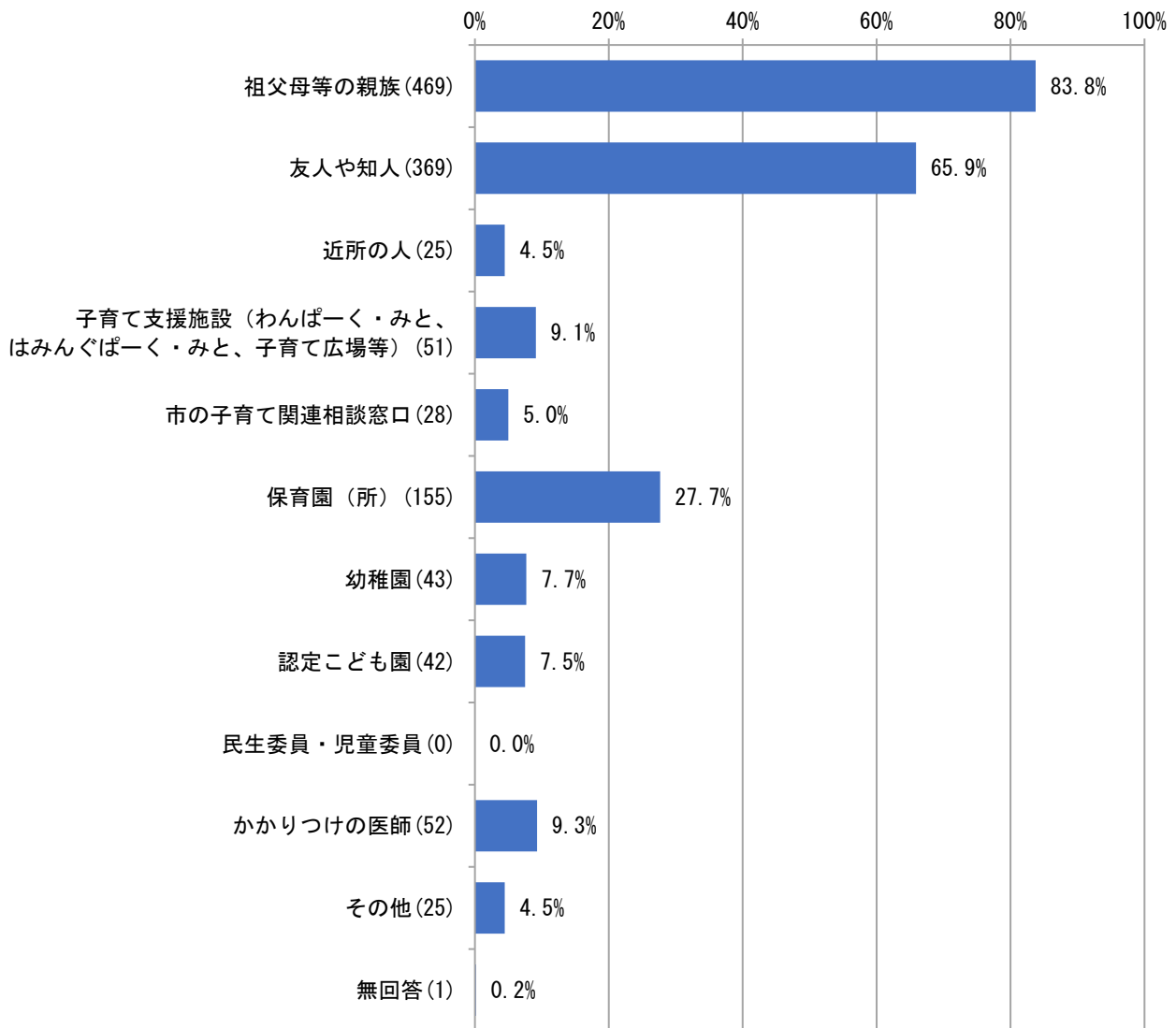


問 10－1 問 10 で「1. はい」に○をつけた方だけに伺います。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

「祖父母等の親族」が 83.8%と最も多く、次いで「友人や知人」が 65.9%、「保育園(所)」が 27.7%となっています。

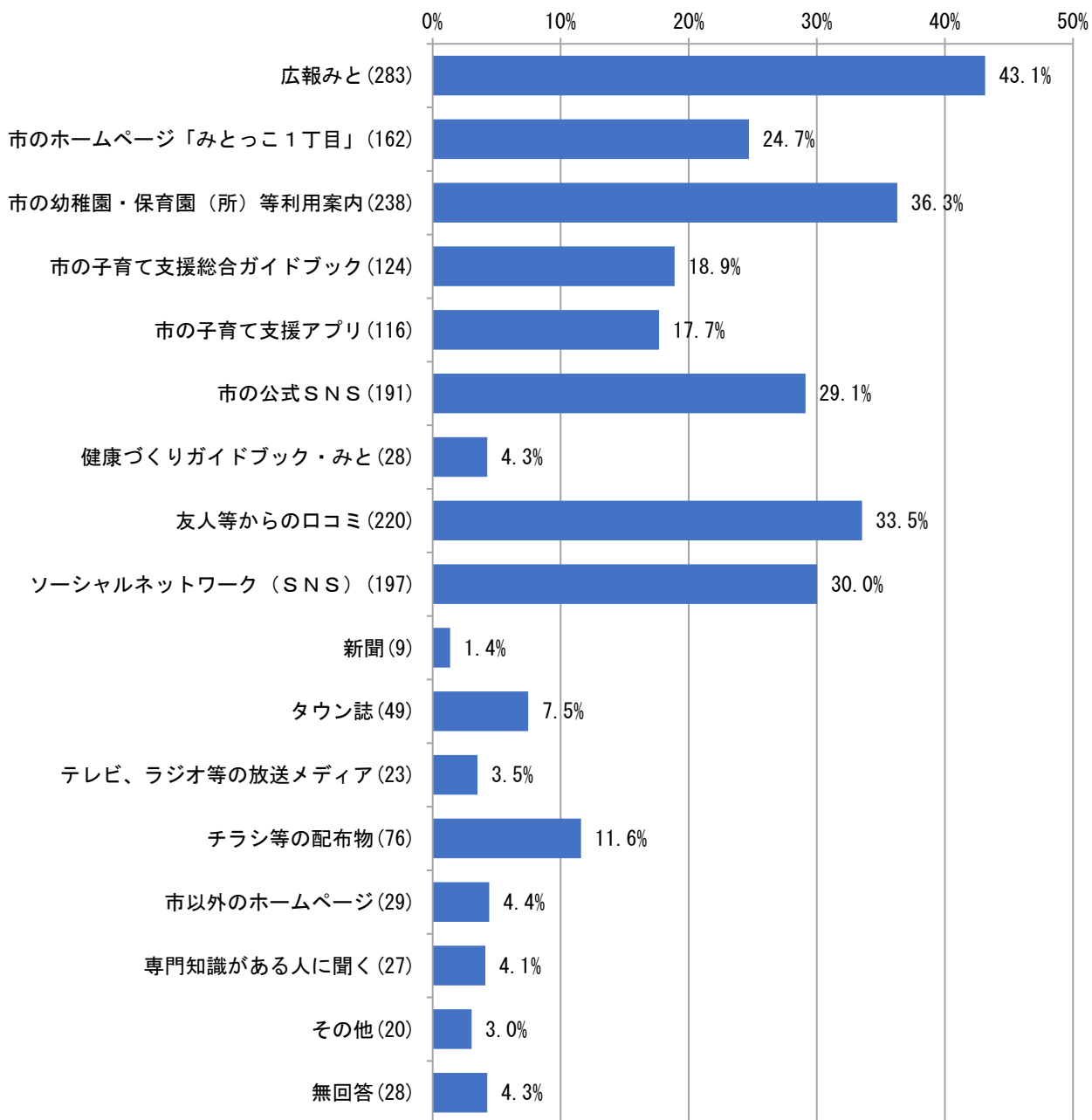
(n=560)



問 12 水戸市のこども・子育てに関する事業の情報をどのように収集していますか。利用したことのあるものをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「広報みと」が 43.1%と最も多く、次いで「市の幼稚園・保育園（所）等利用案内」が 36.3%、「友人等からの口コミ」が 33.5%となっています。

(n=656)



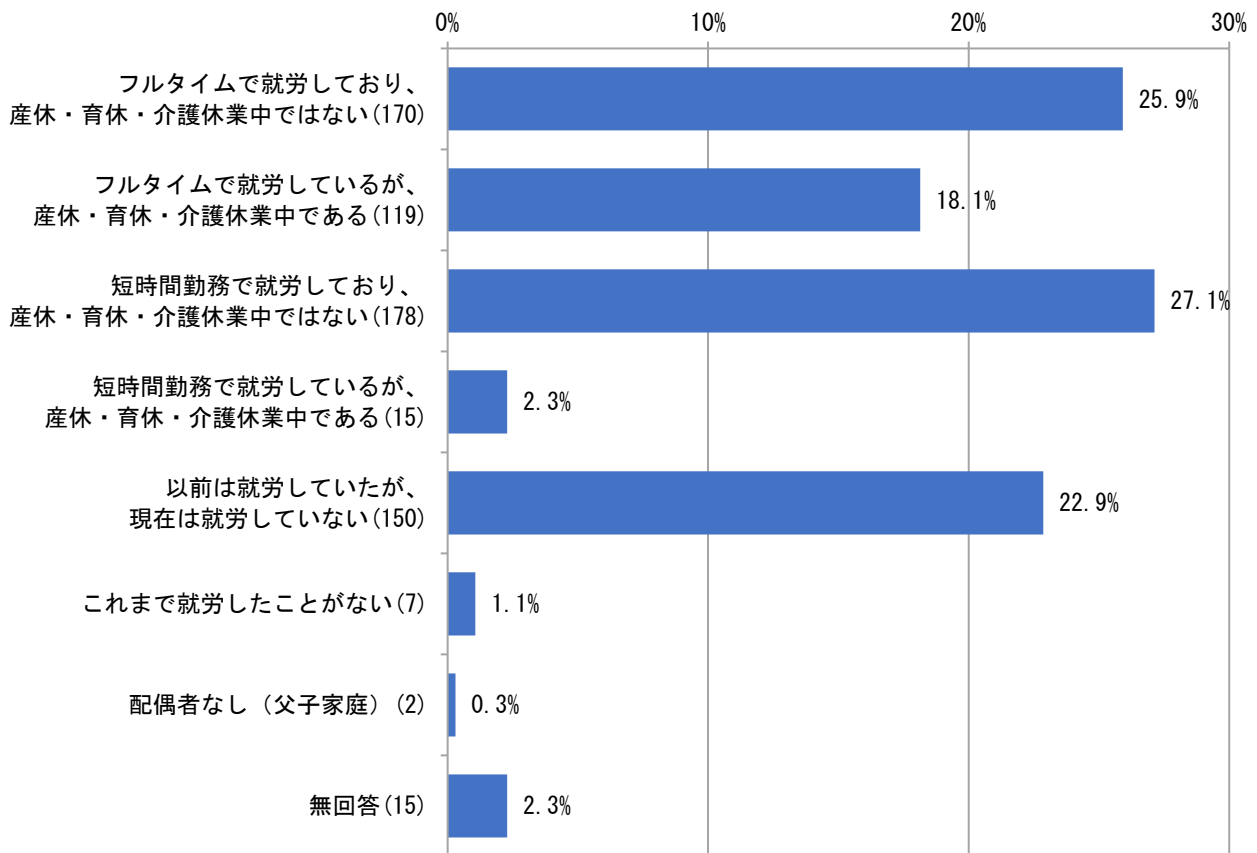
お子さんの保護者の就労状況について

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つに○）※母親・父親それぞれ設問あり

（１）母親：現在の就労状況

「短時間勤務で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 27.1%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 25.9%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 22.9%となっています。

(n=656)



問 13 (1) で「1」～「4」に○をつけた方だけに伺います。

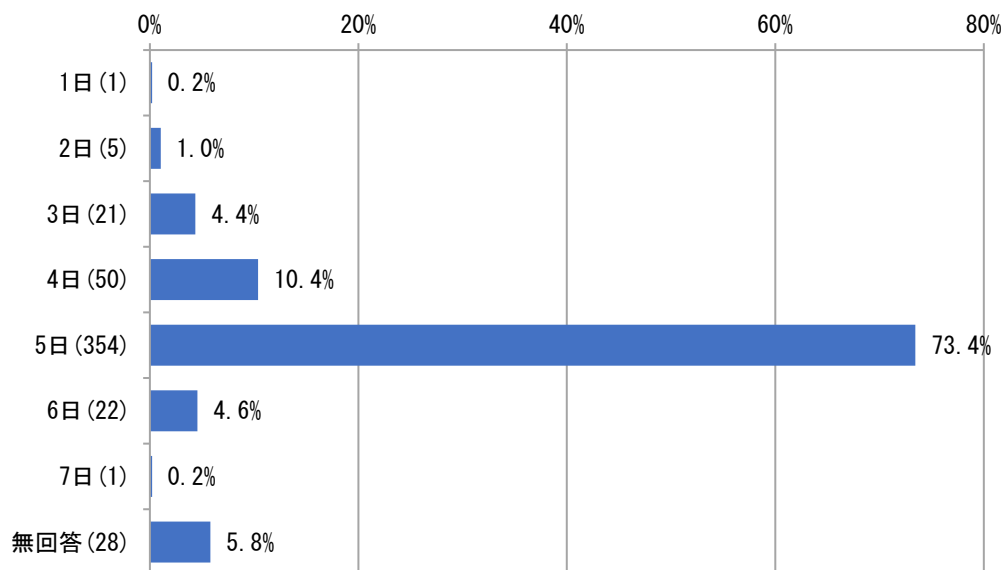
1 週あたりの「平均就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) - 1 母親：1 週あたりの就労日数

「5 日」が 73.4%と最も多く、次いで「4 日」が 10.4%、「6 日」が 4.6%となっています。

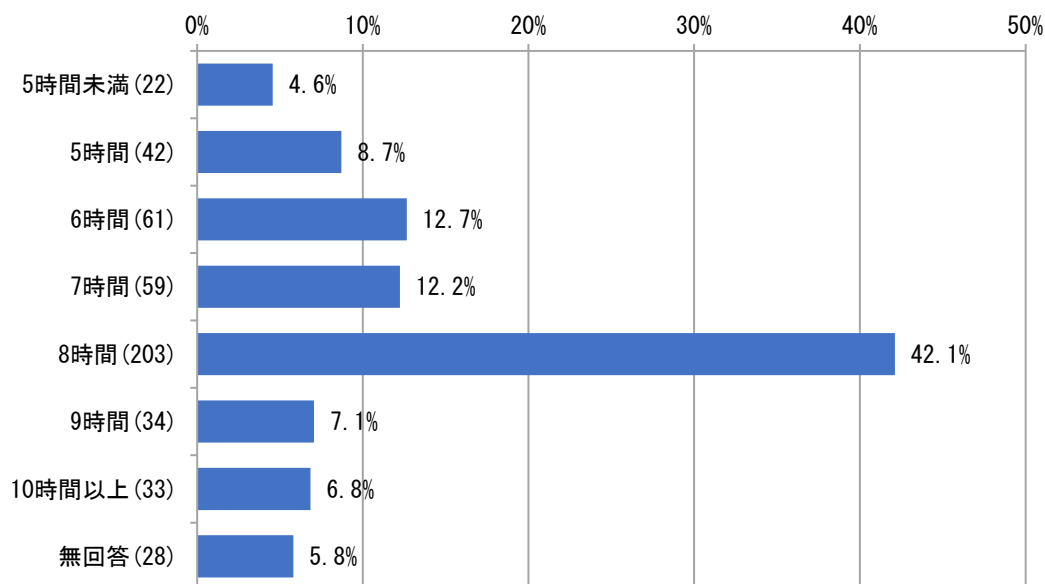
(n=482)



(1) - 1 母親：1 日あたりの就労時間

「8 時間」が 42.1%と最も多く、次いで「6 時間」が 12.7%、「7 時間」が 12.2%となっています。

(n=482)



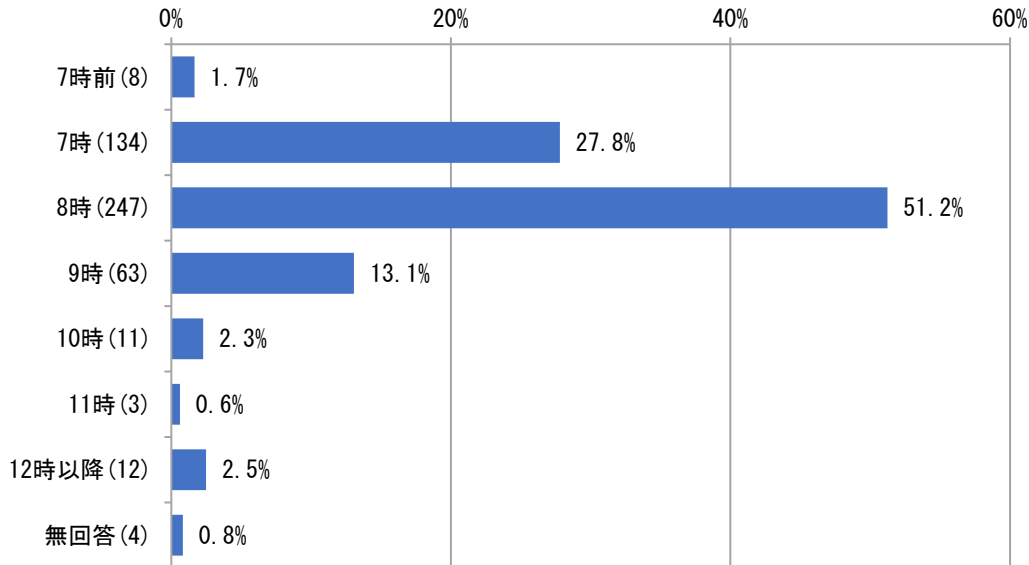
問 13 (1) で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

概ね家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) - 2 母親：家を出る時間

「8時」が51.2%と最も多く、次いで「7時」が27.8%、「9時」が13.1%となっています。

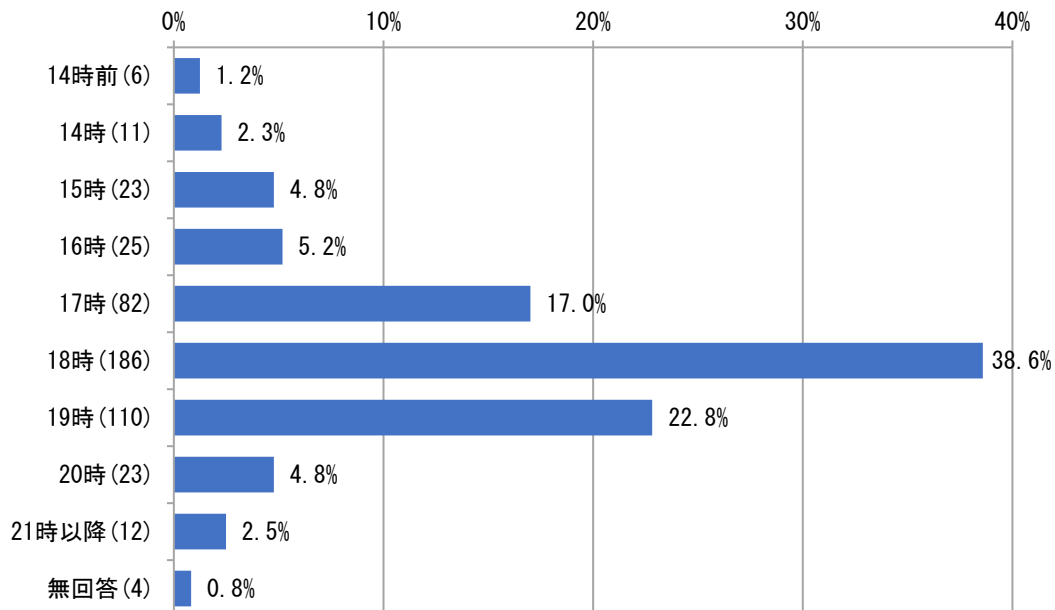
(n=482)



(1) - 2 母親：帰宅時間

「18時」が38.6%と最も多く、次いで「19時」が22.8%、「17時」が17.0%となっています。

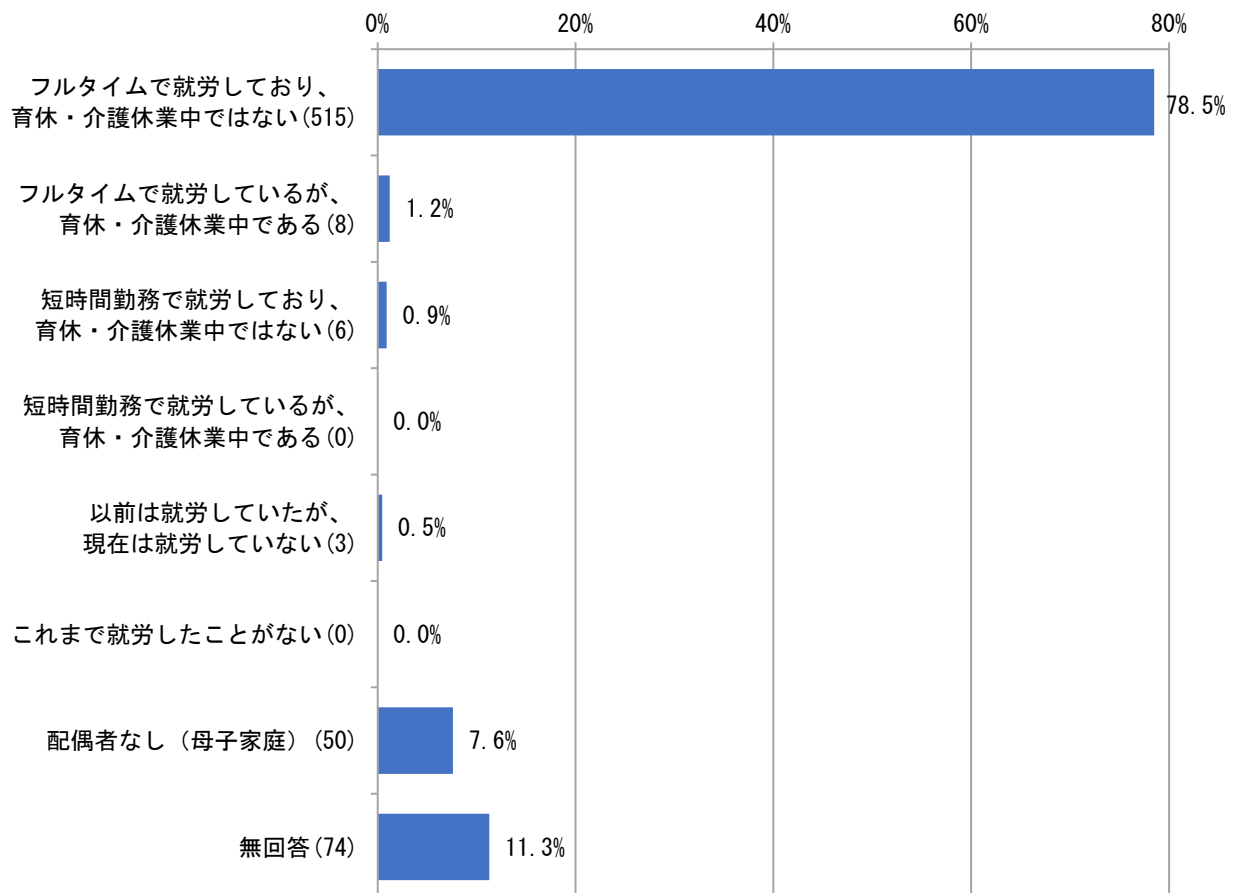
(n=482)



(2) 父親：現在の就労状況

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が78.5%と最も多く、次いで「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」が1.2%、「短時間勤務で就労しており、育児・介護休業中ではない」が0.9%となっています。

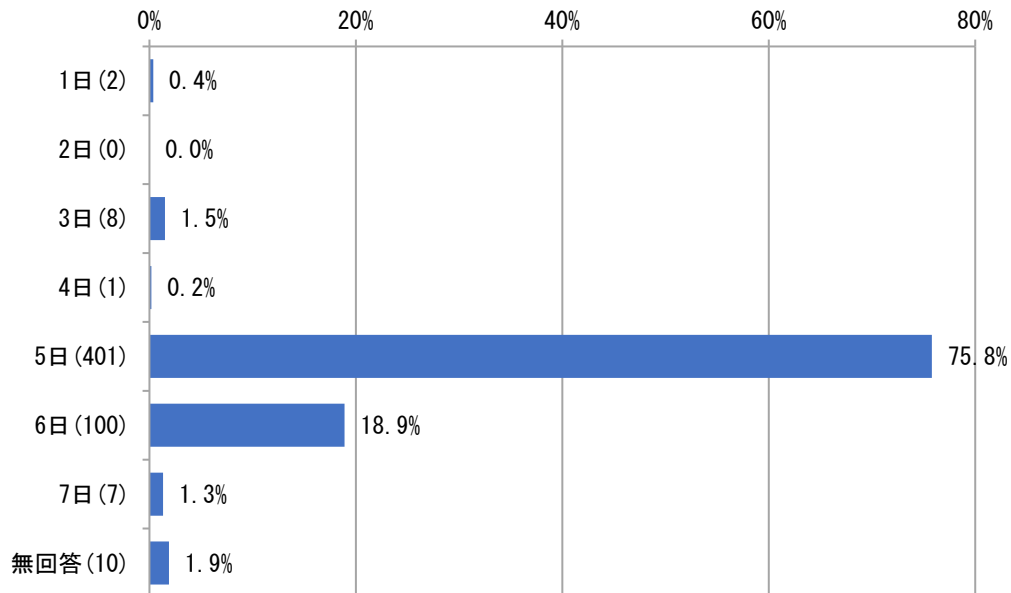
(n=656)



(2) - 1 父親：1週あたりの就労日数

「5日」が75.8%と最も多く、次いで「6日」が18.9%、「3日」が1.5%となっています。

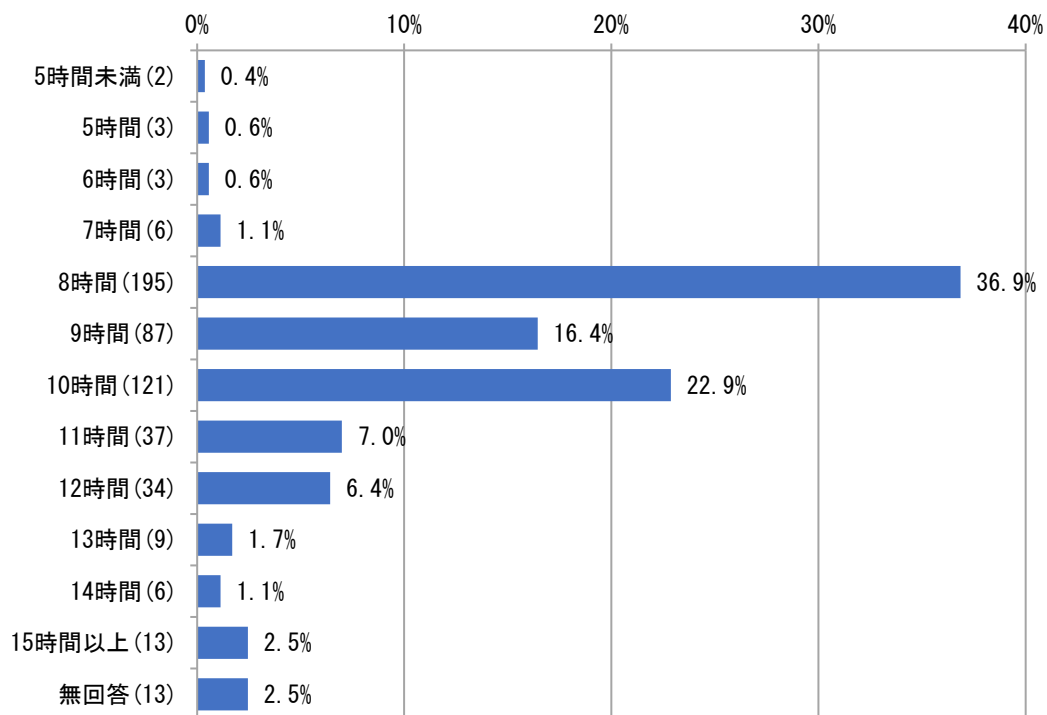
(n=529)



(2) - 1 父親：1日あたりの就労時間

「8時間」が36.9%と最も多く、次いで「10時間」が22.9%、「9時間」が16.4%となっています。

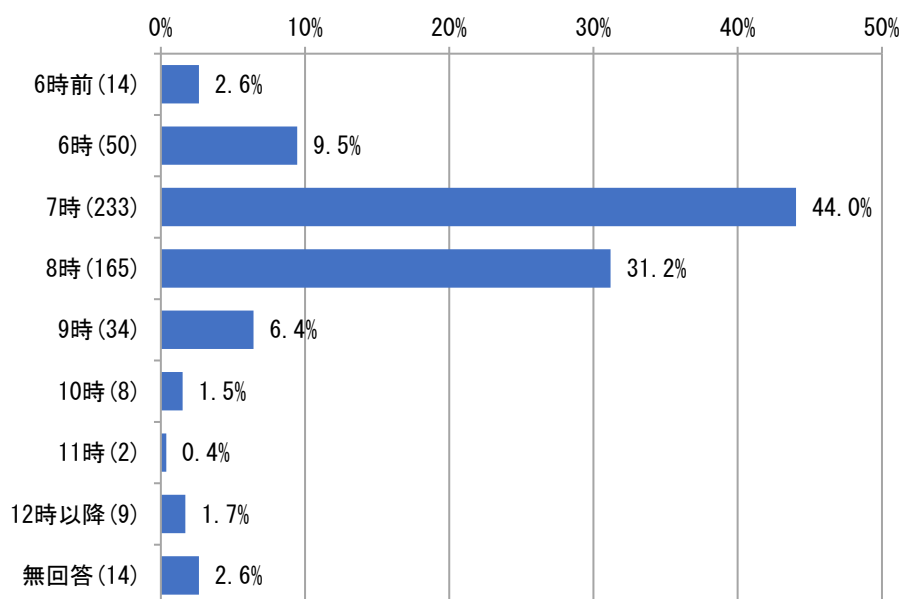
(n=529)



(2) - 2 父親：家を出る時間

「7時」が44.0%と最も多く、次いで「8時」が31.2%、「6時」が9.5%となっています。

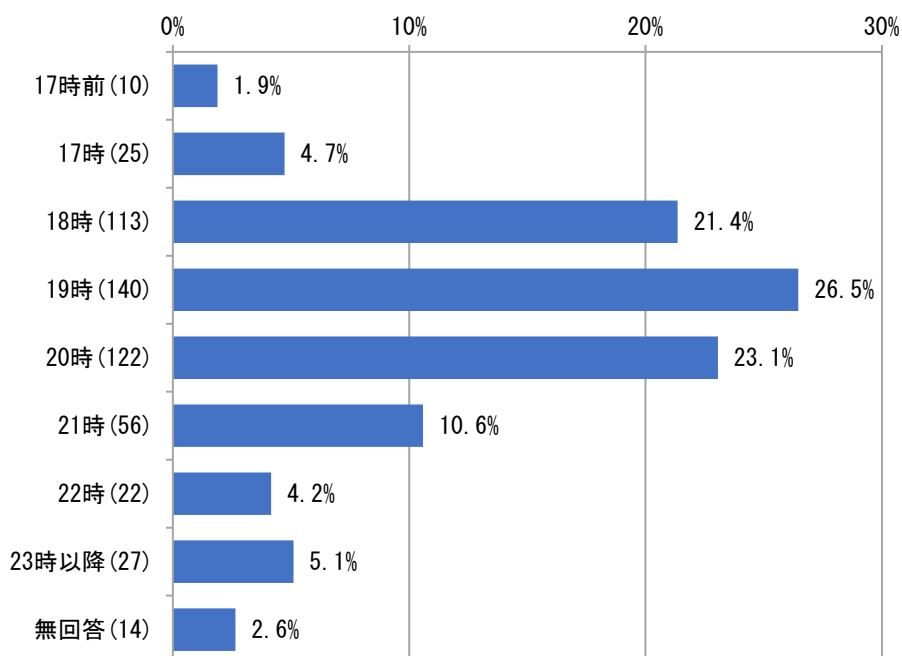
(n=529)



(2) - 2 父親：帰宅時間

「19時」が26.5%と最も多く、次いで「20時」が23.1%、「18時」が21.4%となっています。

(n=529)

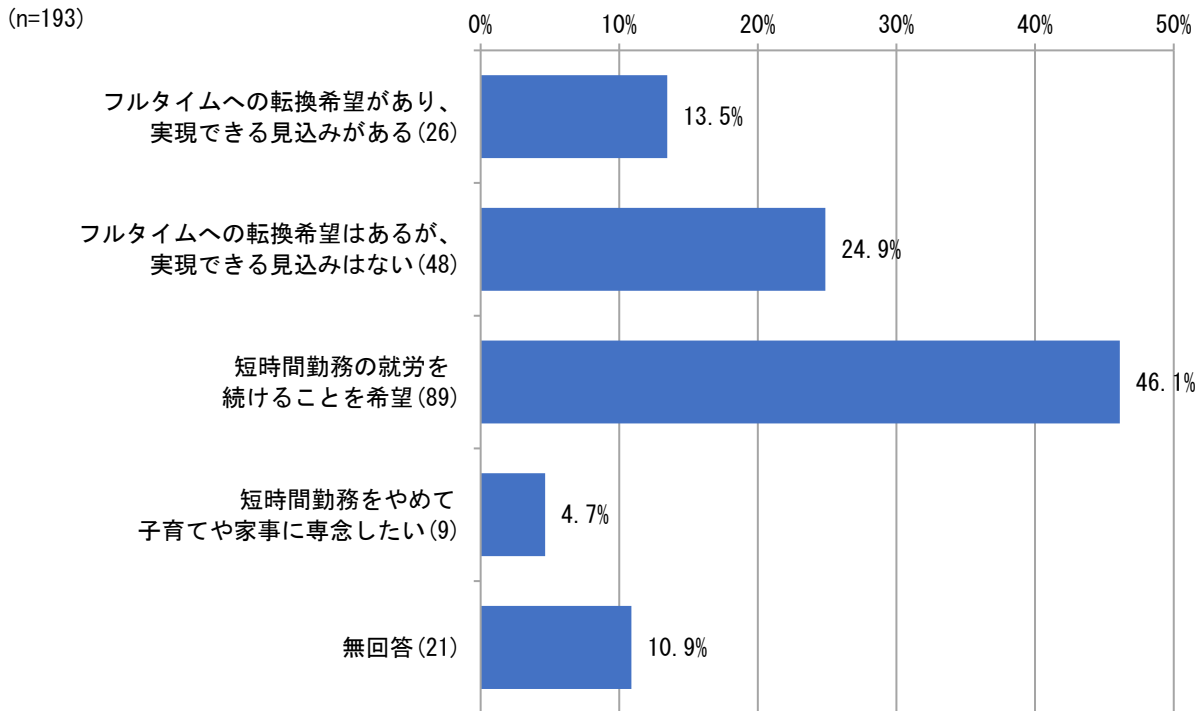


問 14 問 13 の（１）母親の間または（２）父親の間で「３」、「４」（短時間勤務で就労）に○をつけた方のみに伺います。

フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ１つに○）

（１）母親

「短時間勤務の就労を続けることを希望」が 46.1%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 24.9%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 13.5%となっています。



（２）父親

(n=6)

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」及び「短時間勤務の就労を続けることを希望」が各々 3 名となっています。

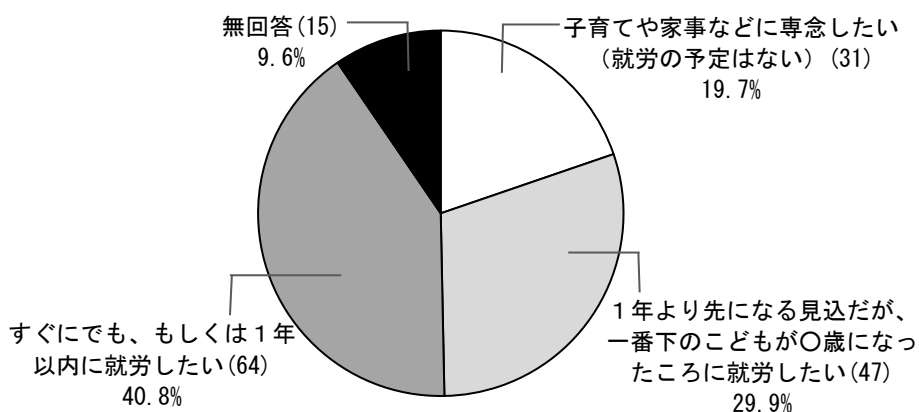
問 15 問 13 の（１）母親の間または（２）父親の間で「５．以前は就労していたが、現在は就労していない」、「６．これまで就労したことがない」に○をつけた方のみ伺います。

就労したいという希望はありますか。（それぞれ該当する番号・記号１つに○、該当する口内に数字を記入）

（１）母親

「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 40.8%と最も多く、次いで「１年より先になる見込だが、一番下のこどもが○歳になったところに就労したい」が 29.9%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 19.7%となっています。

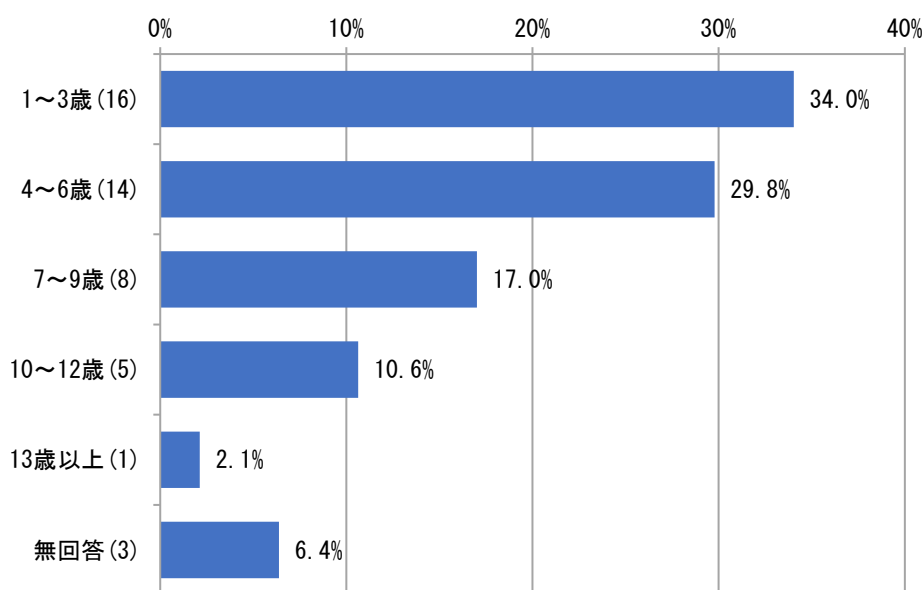
(n=157)



（１）母親：「１年より先になる見込だが、一番下のこどもが○歳になったところに就労したい」の年齢

「１～３歳」が 34.0%と最も多く、次いで「４～６歳」が 29.8%、「７～９歳」が 17.0%となっています。

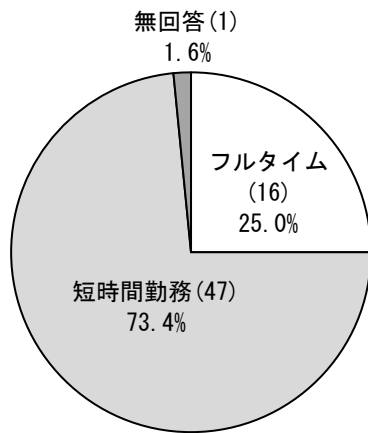
(n=47)



(1) 母親：「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の希望する就労形態

「短時間勤務」が73.4%、「フルタイム」が25.0%となっています。

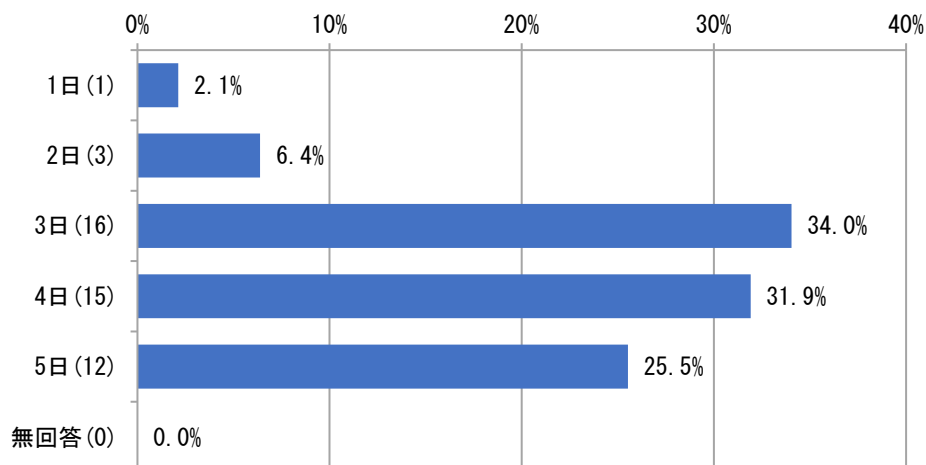
(n=64)



(1) 母親：短時間勤務の場合、1週あたりの日数

「3日」が34.0%と最も多く、次いで「4日」が31.9%、「5日」が25.5%となっています。

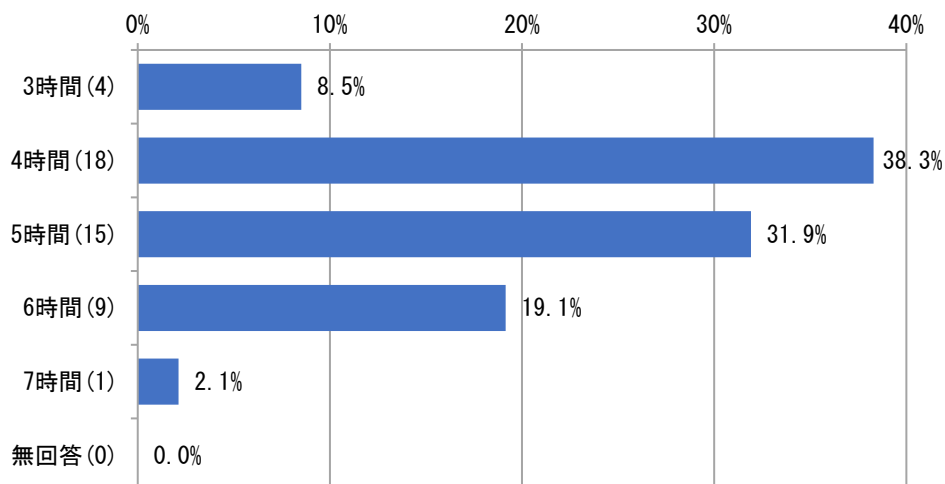
(n=47)



(1) 母親：短時間勤務の場合、1日あたりの時間

「4時間」が38.3%と最も多く、次いで「5時間」が31.9%、「6時間」が19.1%となっています。

(n=47)



(2) 父親

(n=3)

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2名、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が1名となっています。

(2) 父親：「1年より先になる見込だが、一番下のこどもが〇歳になったころに就労したい」の年齢
※回答者なし

(2) 父親：「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の希望する就労形態

(n=2)

「フルタイム」及び「短時間勤務」が各々1名となっています。

(2) 父親：短時間勤務の場合、1週あたりの日数

(n=1)

「5日」が1名となっています。

(2) 父親：短時間勤務の場合、1日あたりの時間

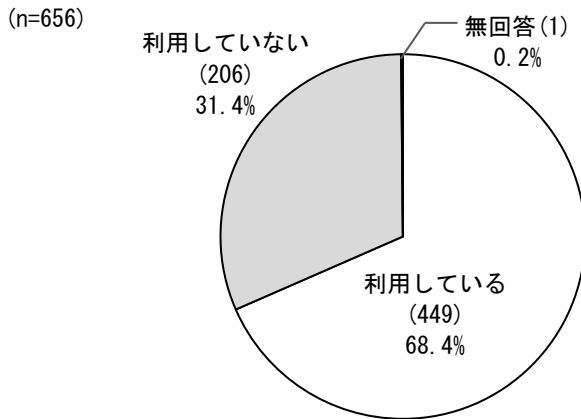
(n=1)

「8時間」が1名となっています。

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。（1つに○）

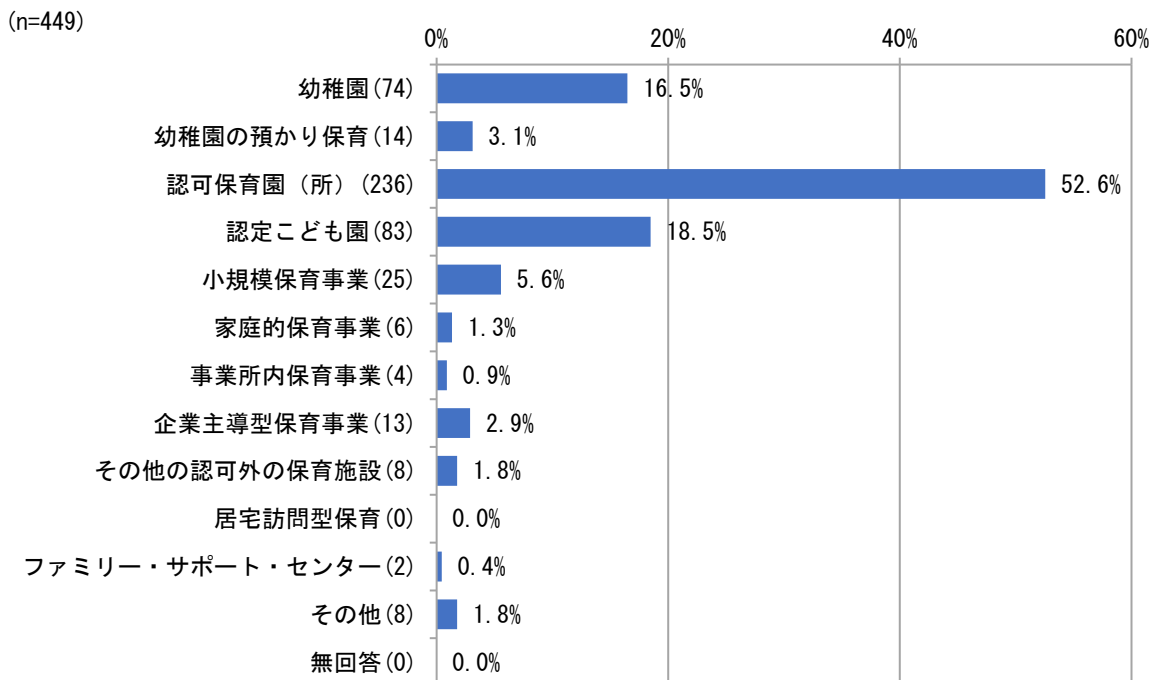
「利用している」が 68.4%、「利用していない」が 31.4%となっています。



問 16-1 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方の方に伺います。

宛名のお子さんは、「平日」どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している施設をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「認可保育園（所）」が 52.6%と最も多く、次いで「認定こども園」が 18.5%、「幼稚園」が 16.5%となっています。



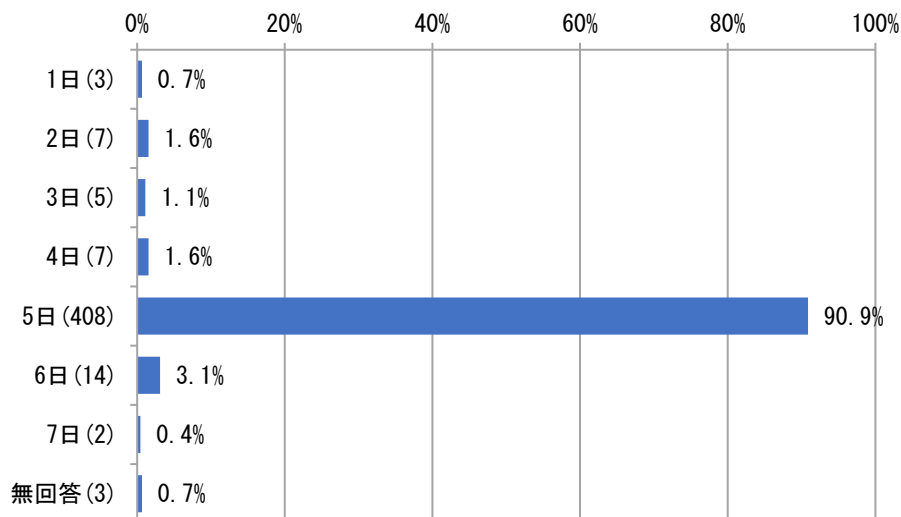
問 16－2 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方の方に伺います。

平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在：1週あたりの日数

「5日」が90.9%と最も多く、次いで「6日」が3.1%、「2日」及び「4日」が1.6%となっています。

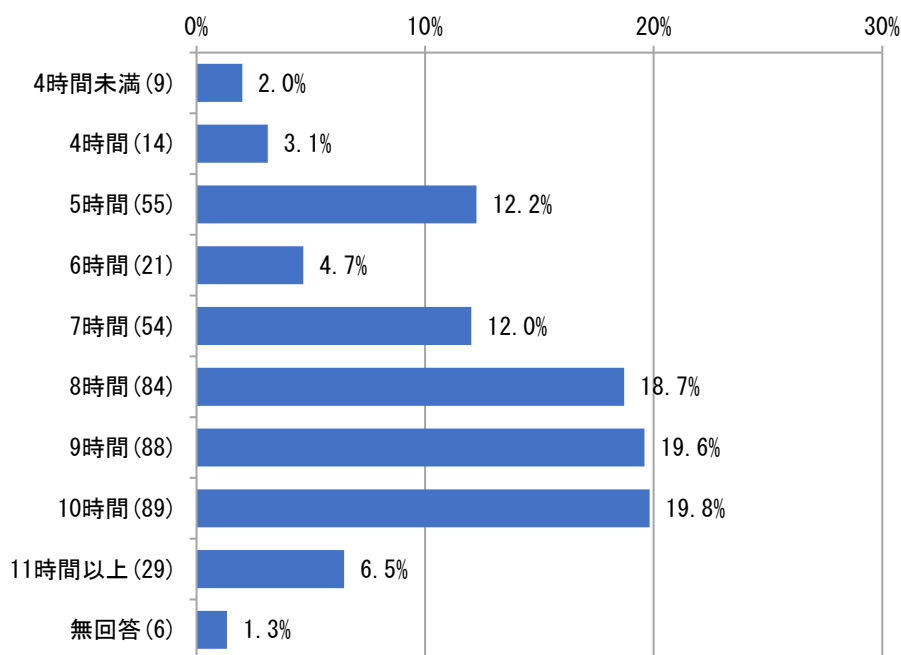
(n=449)



(1) 現在：1日あたりの時間

「10時間」が19.8%と最も多く、次いで「9時間」が19.6%、「8時間」が18.7%となっています。

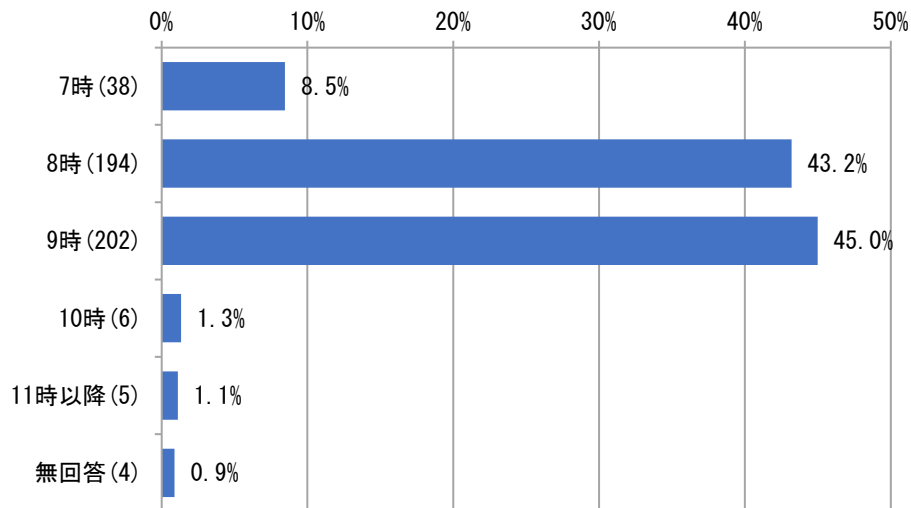
(n=449)



(1) 現在：開始時間

「9時」が45.0%と最も多く、次いで「8時」が43.2%、「7時」が8.5%となっています。

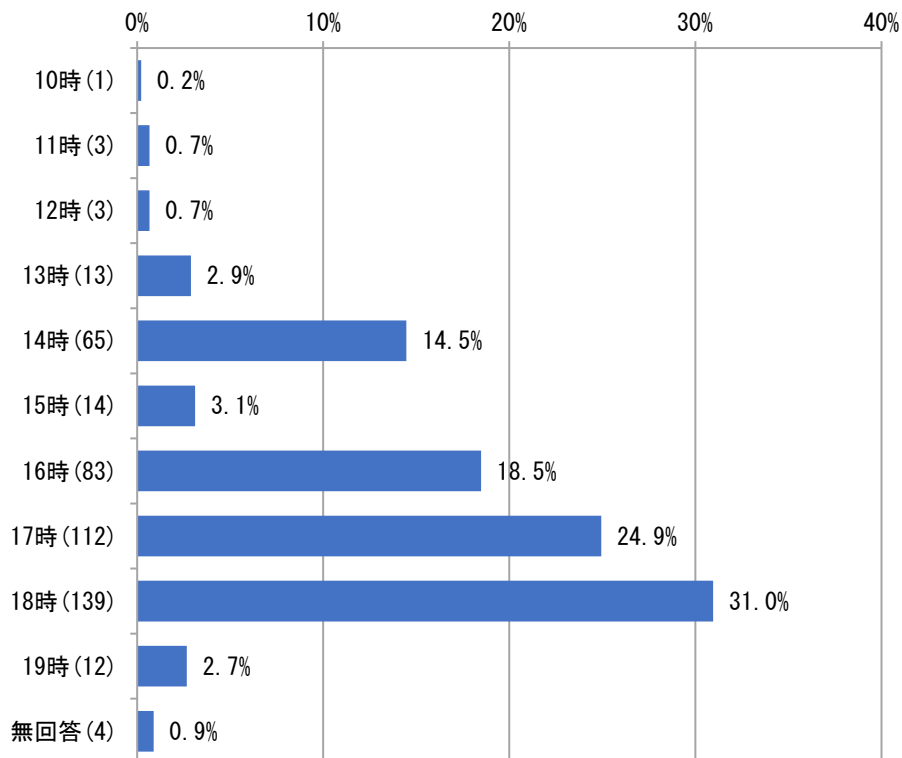
(n=449)



(1) 現在：終了時間

「18時」が31.0%と最も多く、次いで「17時」が24.9%、「16時」が18.5%となっています。

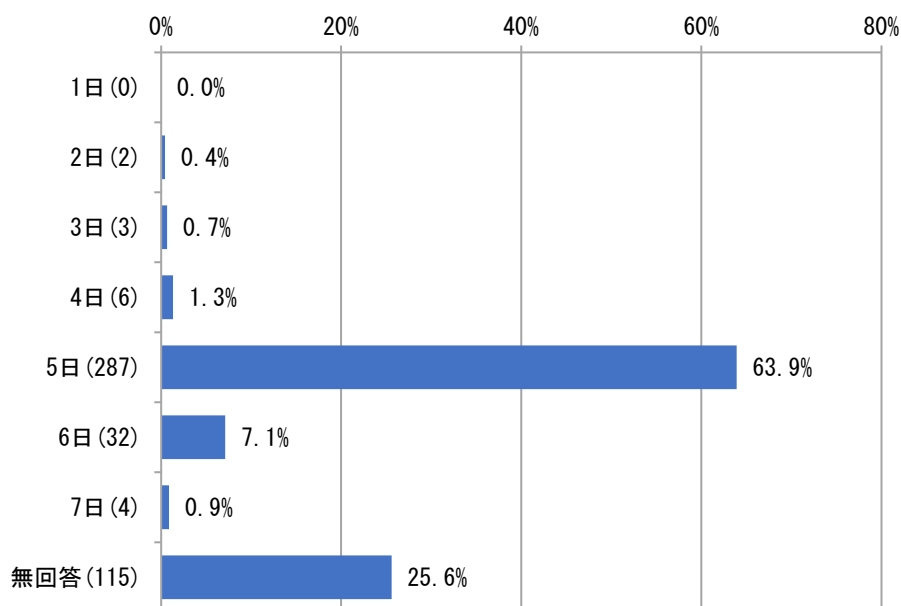
(n=449)



(2) 希望：1週あたりの日数

「5日」が63.9%と最も多く、次いで「6日」が7.1%、「4日」が1.3%となっています。

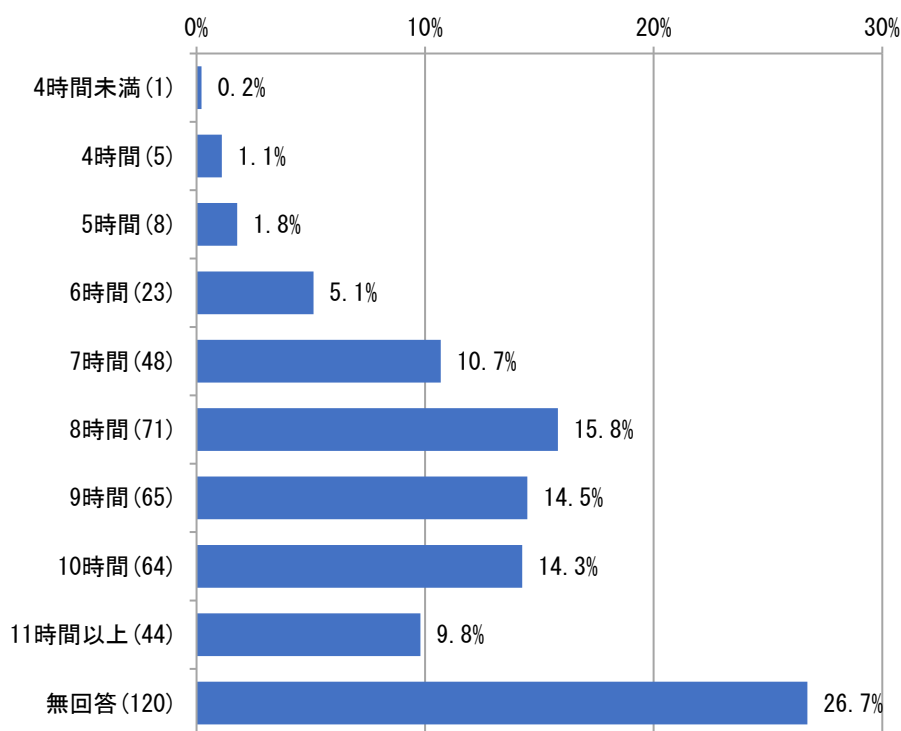
(n=449)



(2) 希望：1日あたりの時間

「8時間」が15.8%と最も多く、次いで「9時間」が14.5%、「10時間」が14.3%となっています。

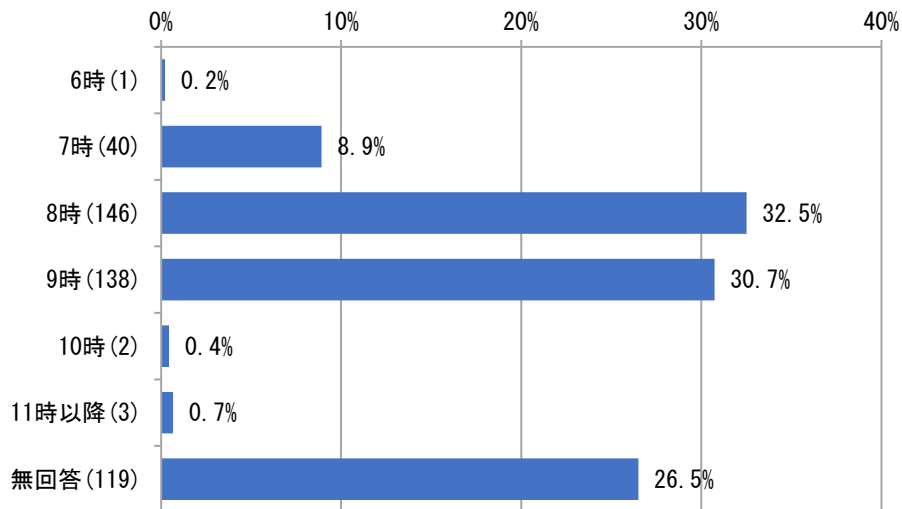
(n=449)



(2) 希望：開始時間

「8時」が32.5%と最も多く、次いで「9時」が30.7%、「7時」が8.9%となっています。

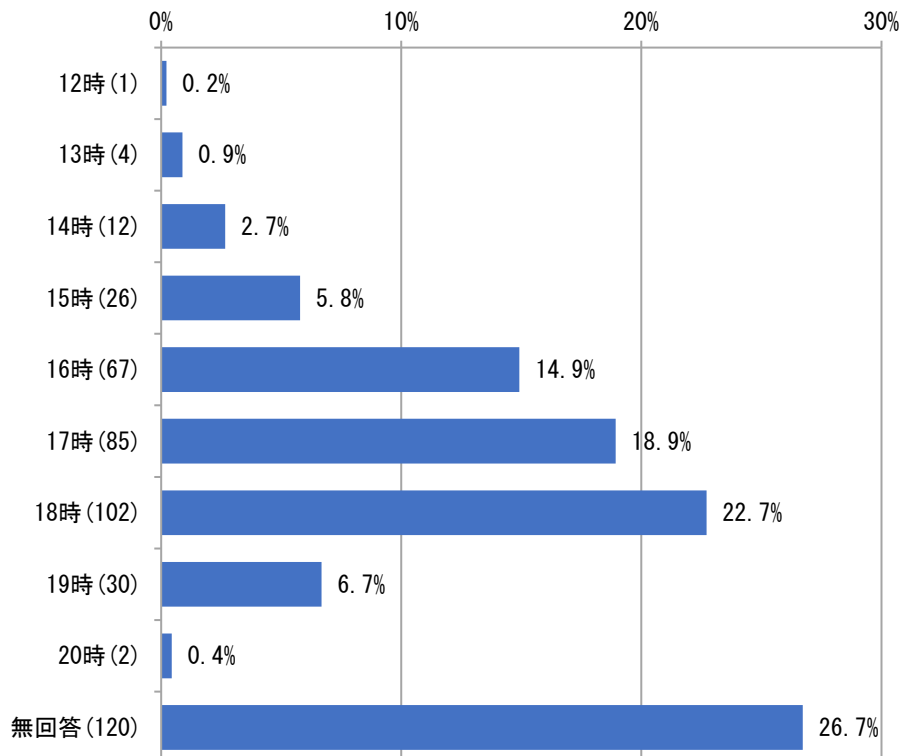
(n=449)



(2) 希望：終了時間

「18時」が22.7%と最も多く、次いで「17時」が18.9%、「16時」が14.9%となっています。

(n=449)

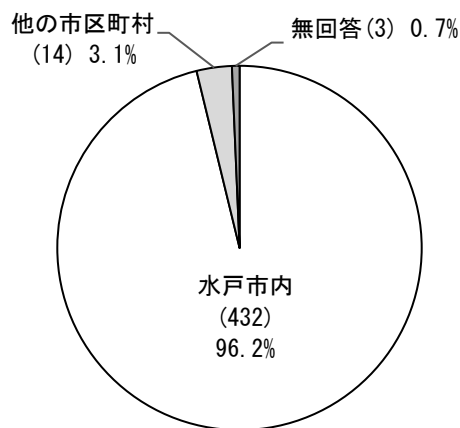


問 16－3 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方だけに伺います。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。（1つに○）

「水戸市内」が 96.2%、「他の市区町村」が 3.1%となっています。

(n=449)

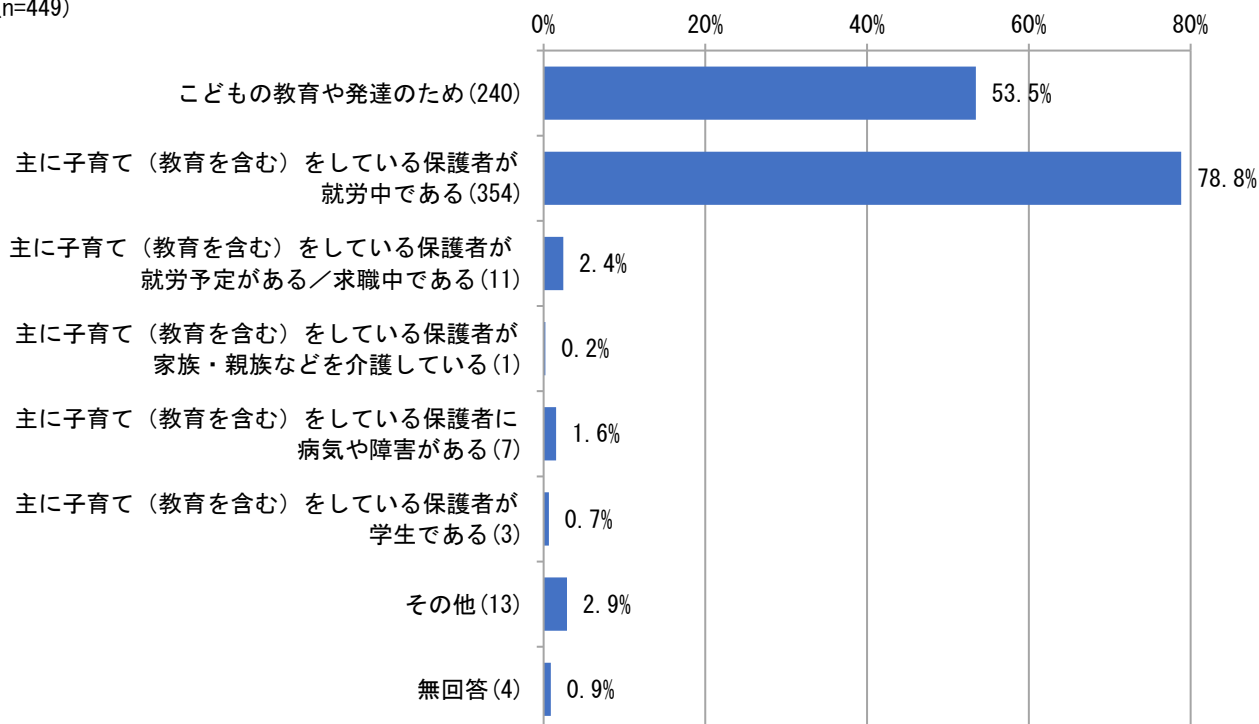


問 16－4 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方だけに伺います。

「平日」に定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「主に子育て（教育を含む）をしている保護者が就労中である」が 78.8%と最も多く、次いで「こどもの教育や発達のため」が 53.5%、「その他」が 2.9%となっています。

(n=449)



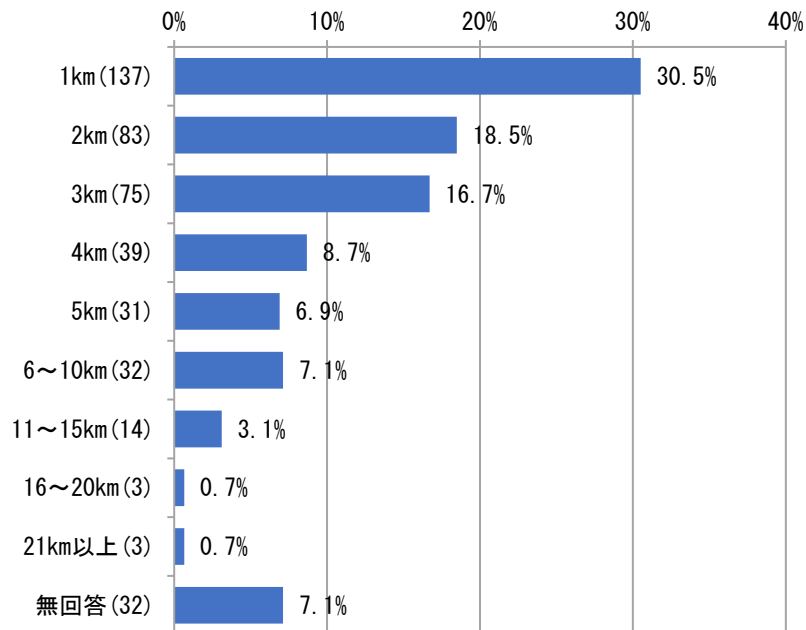
問 16－5 問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方の方に伺います。

宛名のお子さんが利用している施設は、ご自宅からどのくらいの距離と時間ですか。また、送迎はどのような方法でされていますか。最も多い方法をお答えください。（1つに○）

（１）距離

「1 km」が 30.5%と最も多く、次いで「2 km」が 18.5%、「3 km」が 16.7%となっています。

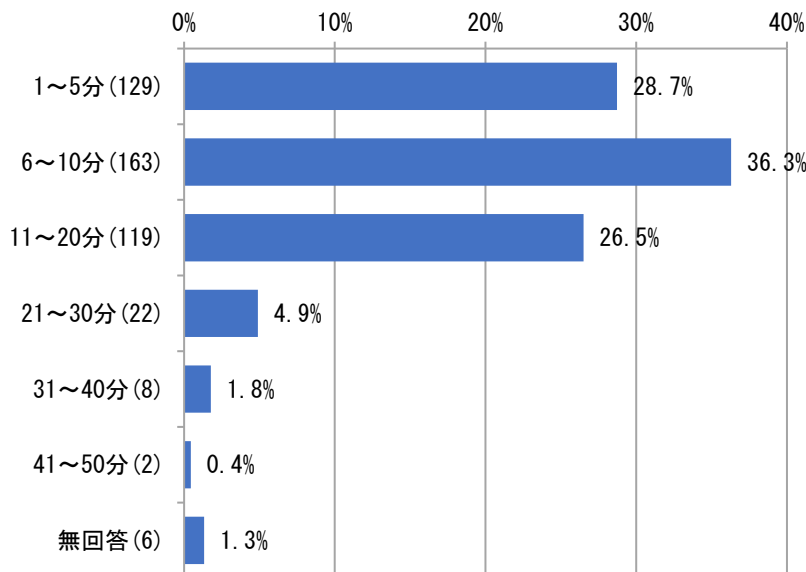
(n=449)



（１）時間

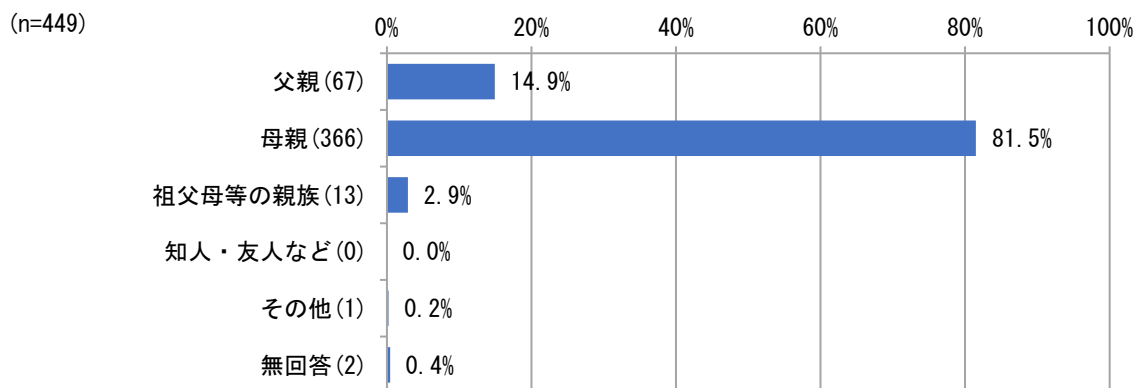
「6～10 分」が 36.3%と最も多く、次いで「1～5 分」が 28.7%、「11～20 分」が 26.5%となっています。

(n=449)



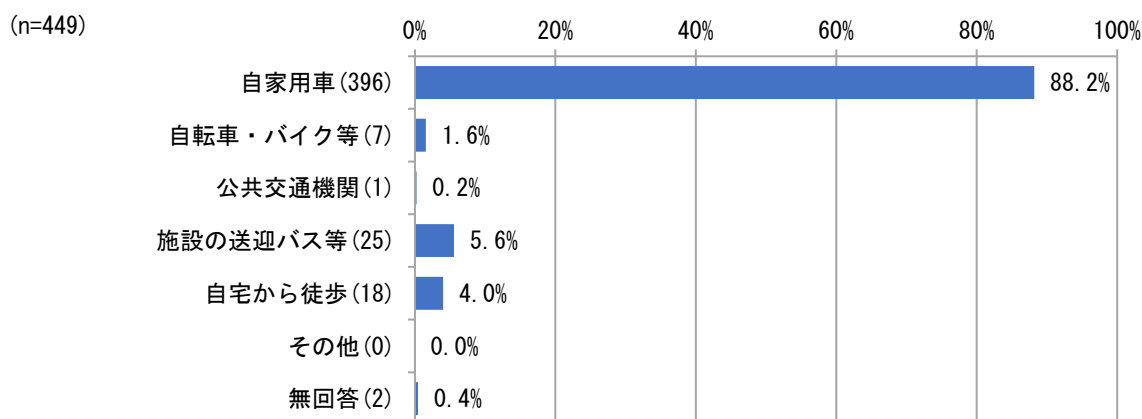
(2) 送迎の方法【送り】①誰が

「母親」が81.5%と最も多く、次いで「父親」が14.9%、「祖父母等の親族」が2.9%となっています。



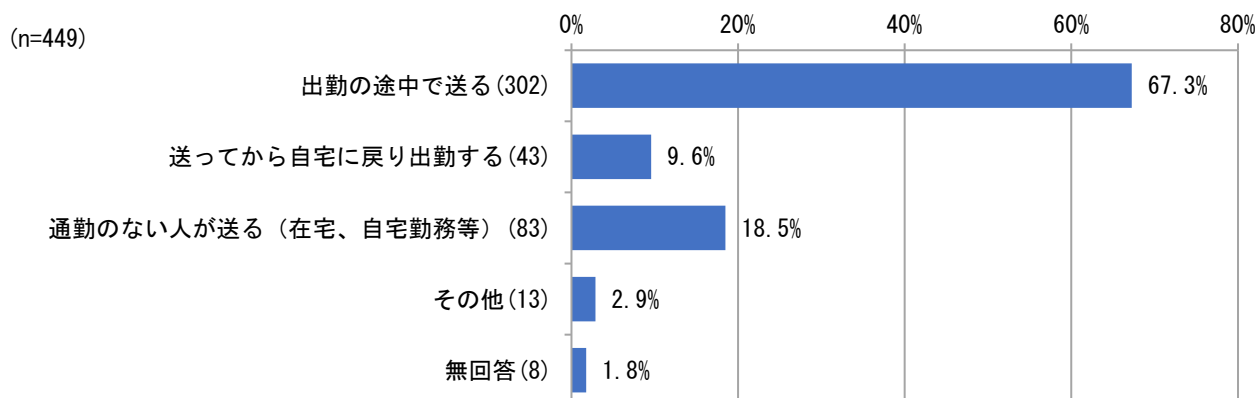
(2) 送迎の方法【送り】②移動手段

「自家用車」が88.2%と最も多く、次いで「施設の送迎バス等」が5.6%、「自宅から徒歩」が4.0%となっています。



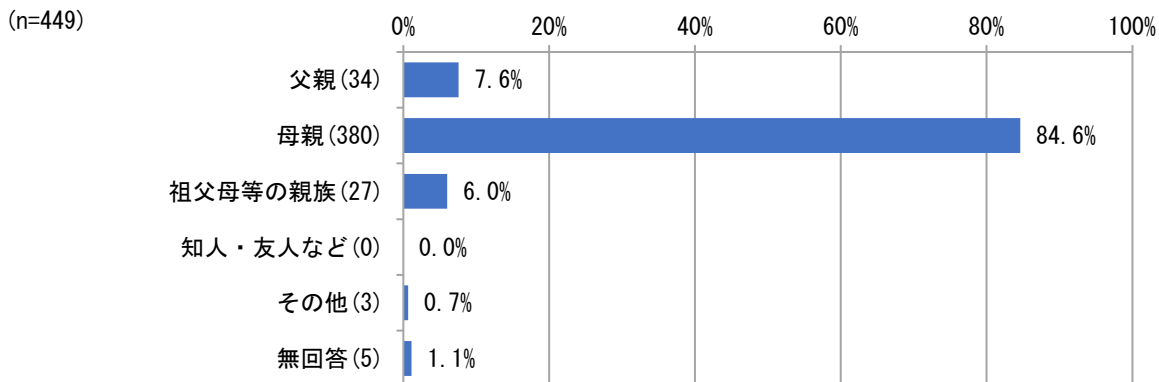
(2) 送迎の方法【送り】③形態

「出勤の途中で送る」が67.3%と最も多く、次いで「通勤のない人が送る（在宅、自宅勤務等）」が18.5%、「送ってから自宅に戻り出勤する」が9.6%となっています。



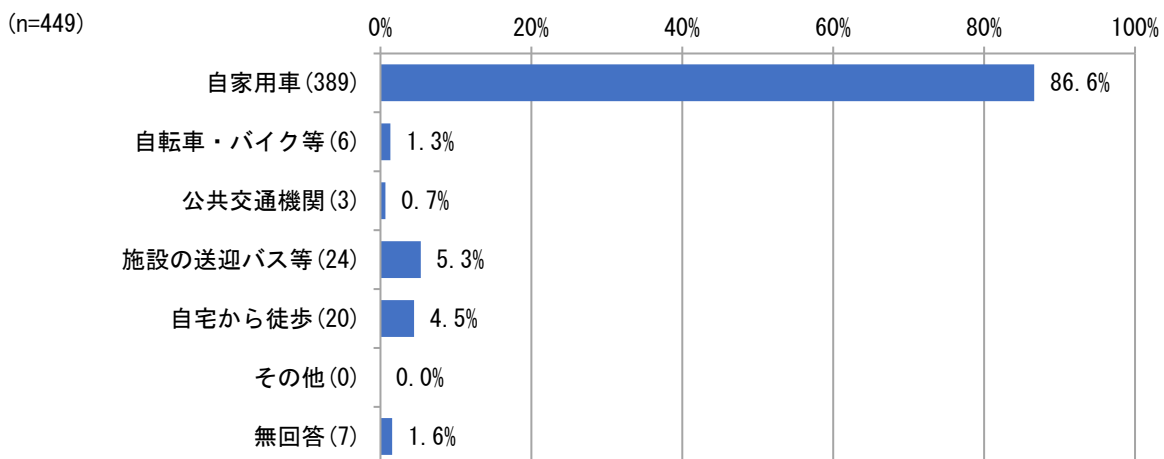
(2) 送迎の方法【迎え】①誰が

「母親」が84.6%と最も多く、次いで「父親」が7.6%、「祖父母等の親族」が6.0%となっています。



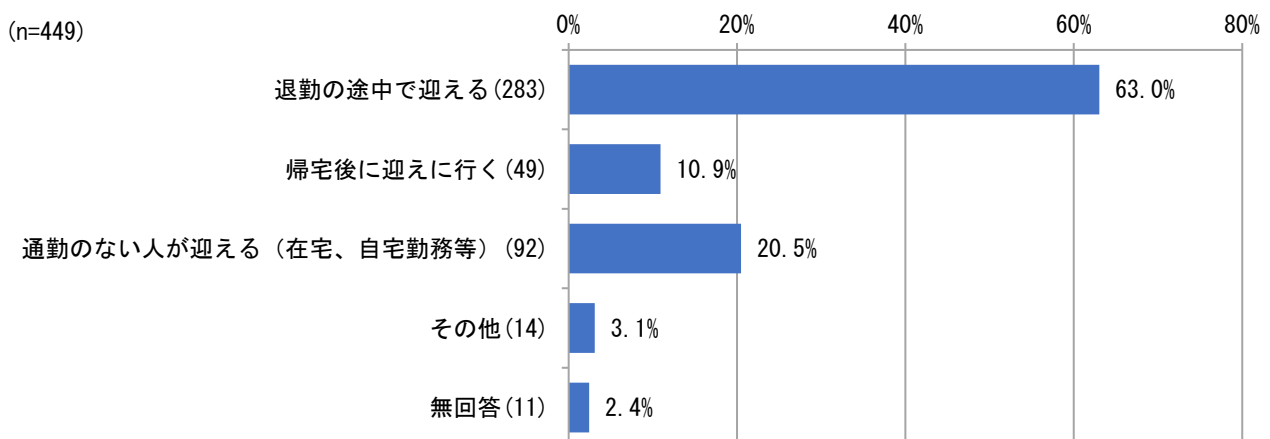
(2) 送迎の方法【迎え】②移動手段

「自家用車」が86.6%と最も多く、次いで「施設の送迎バス等」が5.3%、「自宅から徒歩」が4.5%となっています。



(2) 送迎の方法【迎え】③形態

「退勤の途中で迎える」が63.0%と最も多く、次いで「通勤のない人が迎える（在宅、自宅勤務等）」が20.5%、「帰宅後に迎えに行く」が10.9%となっています。

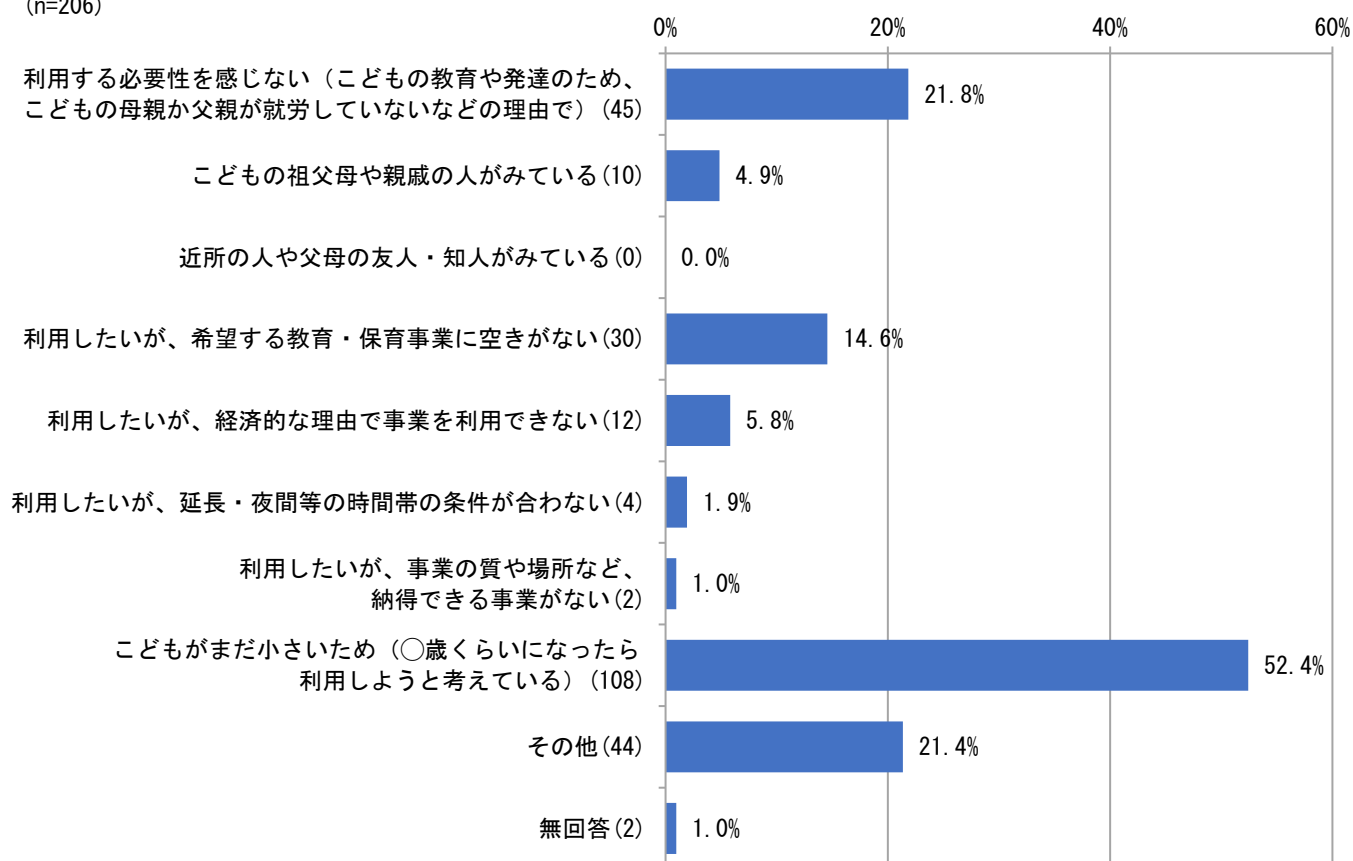


問 16— 6 問 16 で「2. 利用していない」に○をつけた方だけに伺います。

利用していない理由としてあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「こどもがまだ小さいため(○歳くらいになったら利用しようと考えている)」が 52.4%と最も多く、次いで「利用する必要性を感じない(こどもの教育や発達のため、こどもの母親か父親が就労していないなどの理由で)」が 21.8%、「その他」が 21.4%となっています。

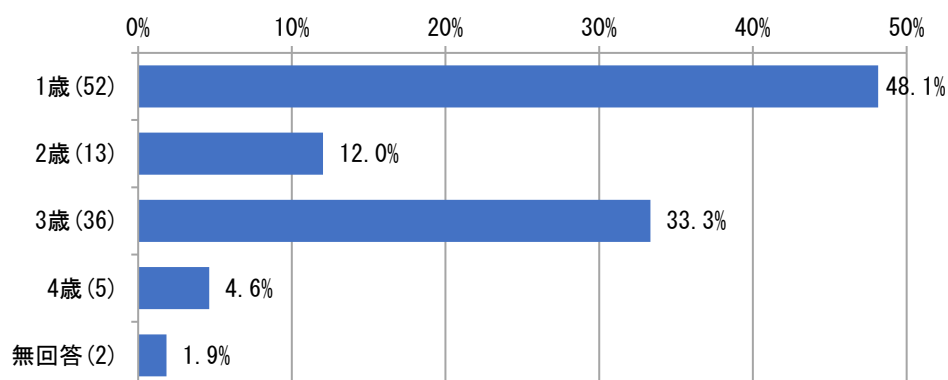
(n=206)



・「こどもがまだ小さいため(○歳くらいになったら利用しようと考えている)」の年齢

「1歳」が 48.1%と最も多く、次いで「3歳」が 33.3%、「2歳」が 12.0%となっています。

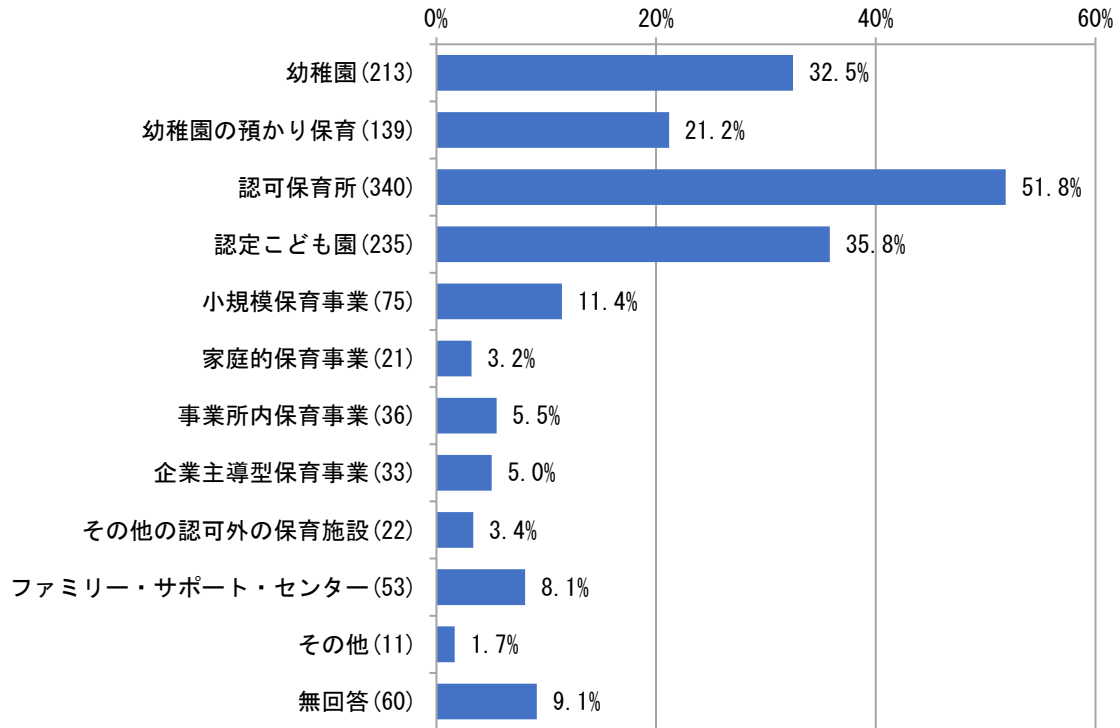
(n=108)



問 17 現在の利用状況にかかわらず、宛名のお子さんについて、平日「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「認可保育所」が 51.8%と最も多く、次いで「認定こども園」が 35.8%、「幼稚園」が 32.5%となっています。

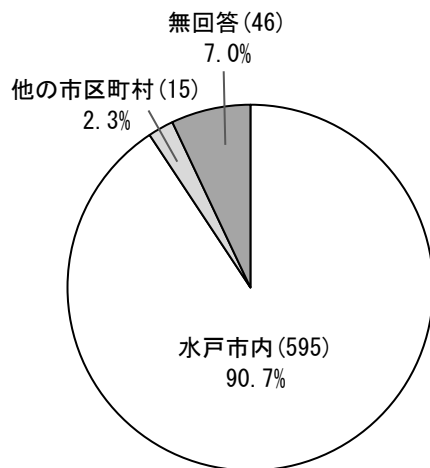
(n=656)



問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。（1つに○）

「水戸市内」が 90.7%、「他の市区町村」が 2.3%となっています。

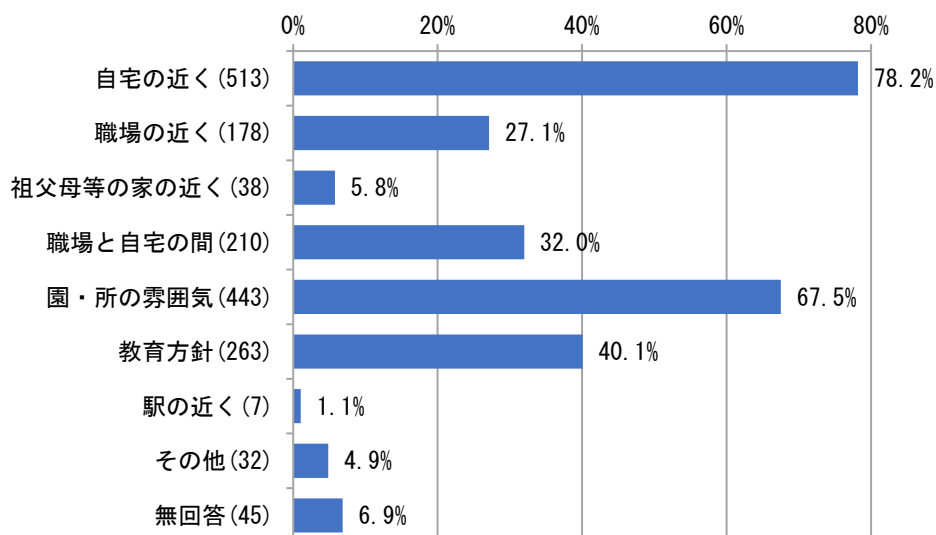
(n=656)



問 17-2 教育・保育事業を利用するにあたり何を基準に選びますか。(あてはまるものすべてに○)

「自宅の近く」が 78.2%と最も多く、次いで「園・所の雰囲気」が 67.5%、「教育方針」が 40.1%となっています。

(n=656)

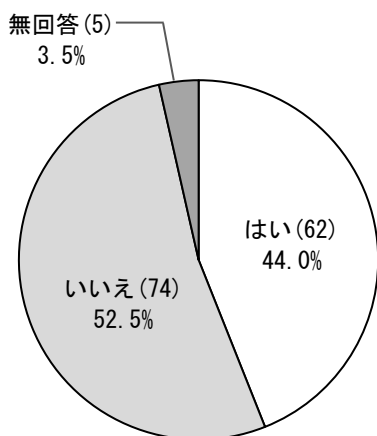


問 17-3 問 17 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3. ～ 11. に○をつけた方のみに伺います。

幼稚園の利用を最も強く希望しますか。(1 つに○)

「いいえ」が 52.5%、「はい」が 44.0%となっています。

(n=141)

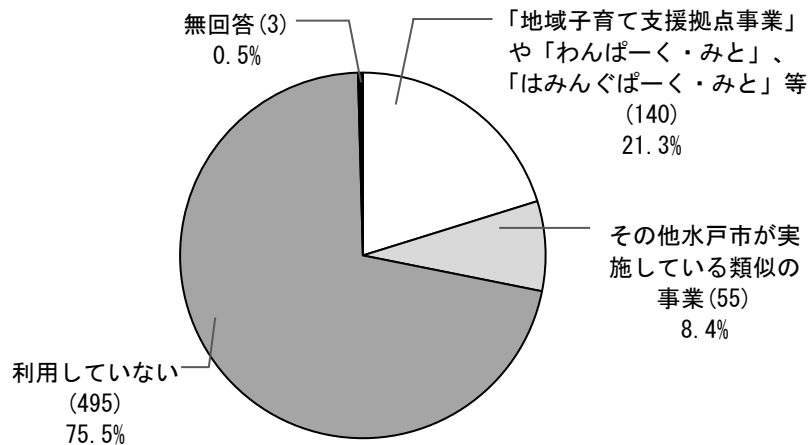


お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 18 宛名のお子さんは、現在、「地域子育て支援拠点事業」や「わんぱく・みと」、「はみんぐぱく・みと」、「あかしあ」などの子育て支援施設を利用していますか。

「利用していない」が 75.5%と最も多く、次いで「地域子育て支援拠点事業」や「わんぱく・みと」、「はみんぐぱく・みと」等が 21.3%、「その他水戸市が実施している類似の事業」が 8.4%となっています。

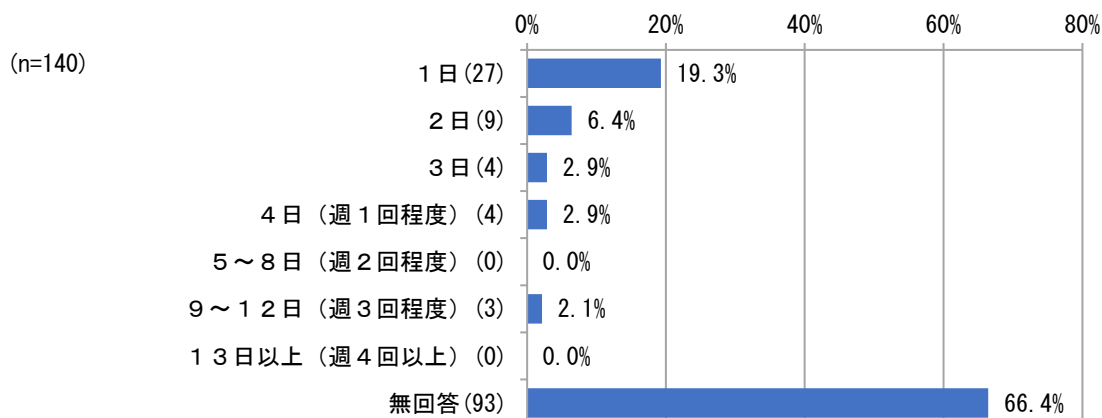
(n=656)



就学前の児童の保護者に対する調査結果

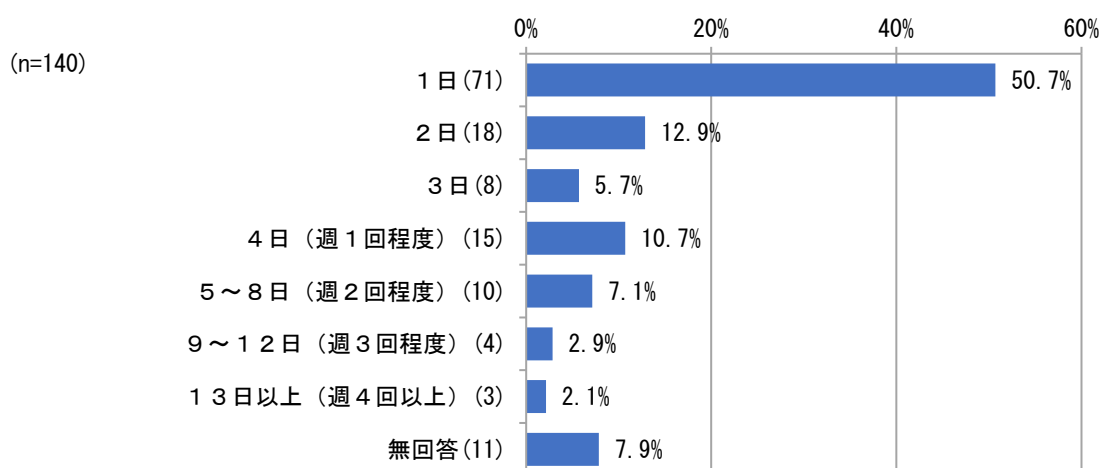
・地域子育て支援拠点事業：1か月あたりの利用日数

「1日」が19.3%と最も多く、次いで「2日」が6.4%、「3日」及び「4日（週1回程度）」が2.9%となっています。



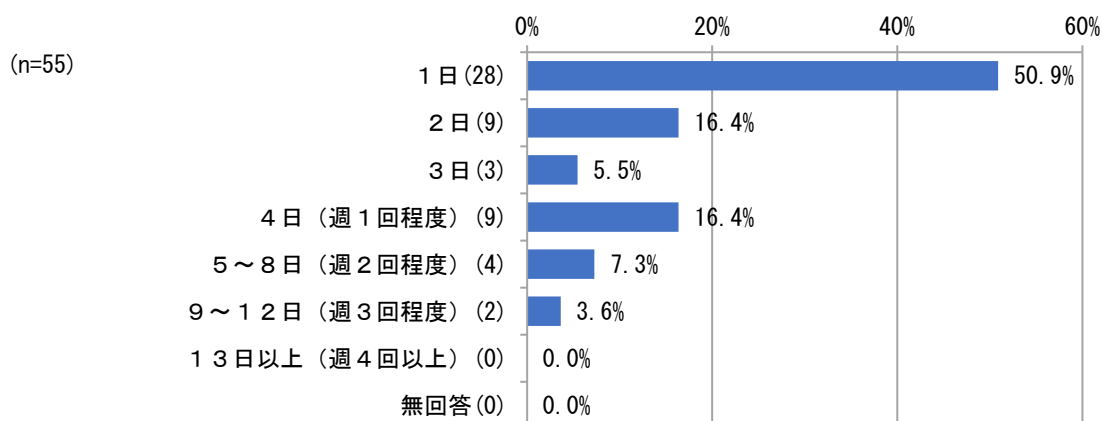
・わんぱく・みと、はみんぐぱく・みと等：1か月あたりの利用日数

「1日」が50.7%と最も多く、次いで「2日」が12.9%、「4日（週1回程度）」が10.7%となっています。



・その他水戸市が実施している類似の事業：1か月あたりの利用日数

「1日」が50.9%と最も多く、次いで「2日」及び「4日（週1回程度）」が16.4%、「5～8日（週2回程度）」が7.3%となっています。

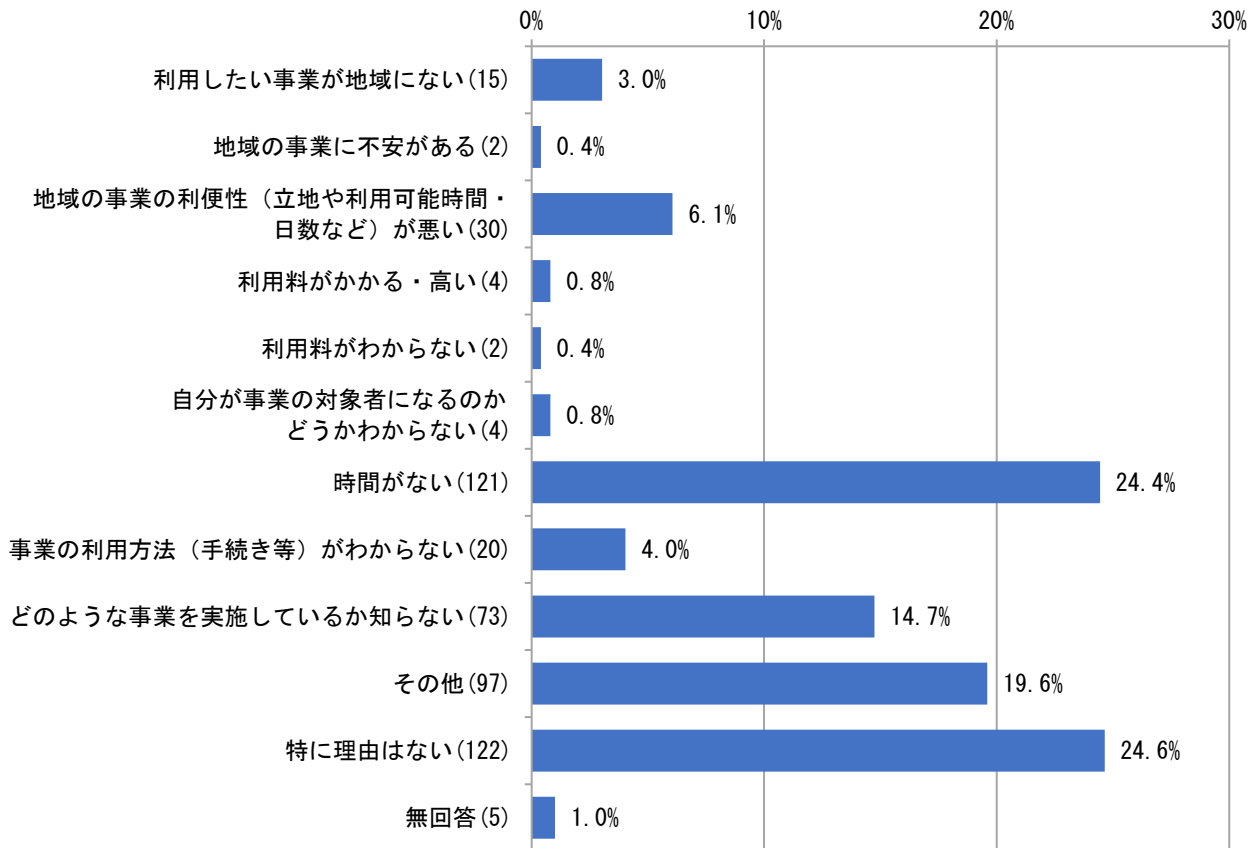


問 18—1 問 18 で「3. 利用していない」に○をつけた方だけに伺います。

利用していない理由としてもっともあてはまるものをお答えください。(1つに○)

「特に理由はない」が 24.6%と最も多く、次いで「時間がない」が 24.4%、「その他」が 19.6%となっています。

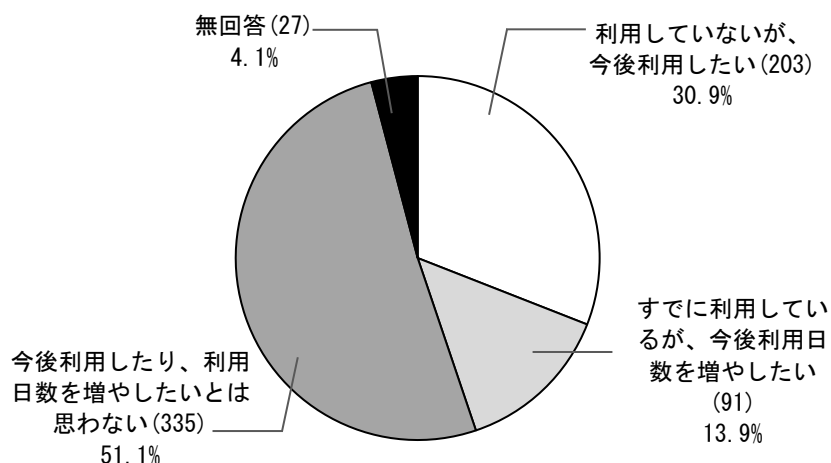
(n=495)



問 19 問 18 のような地域子育て支援拠点事業などについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

「今後利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 51.1%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 30.9%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 13.9%となっています。

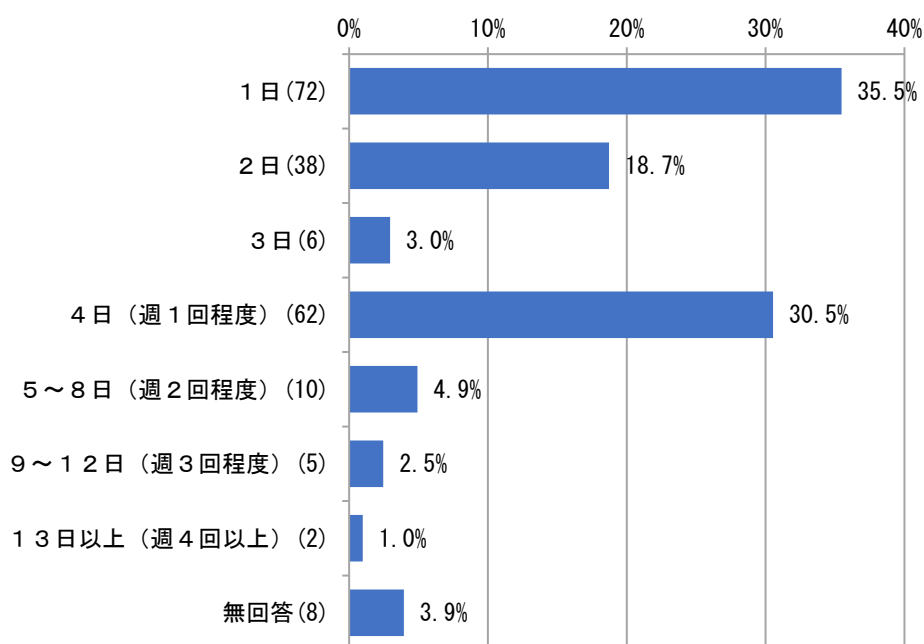
(n=656)



・利用していないが、今後利用したい：1か月あたりの利用日数

「1日」が 35.5%と最も多く、次いで「4日（週1回程度）」が 30.5%、「2日」が 18.7%となっています。

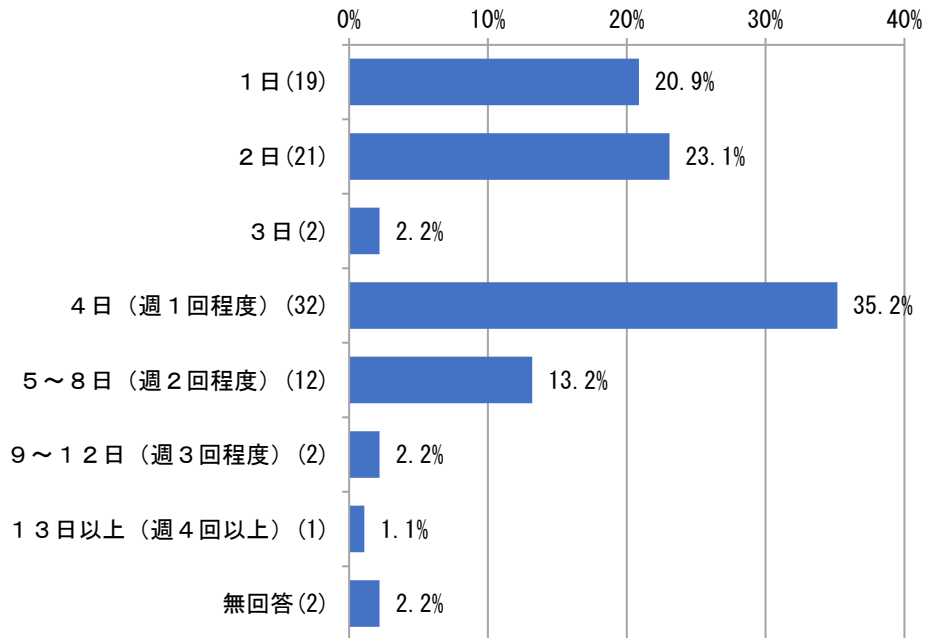
(n=203)



・すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい：1か月あたりの利用日数

「4日（週1回程度）」が35.2%と最も多く、次いで「2日」が23.1%、「1日」が20.9%となっています。

(n=91)

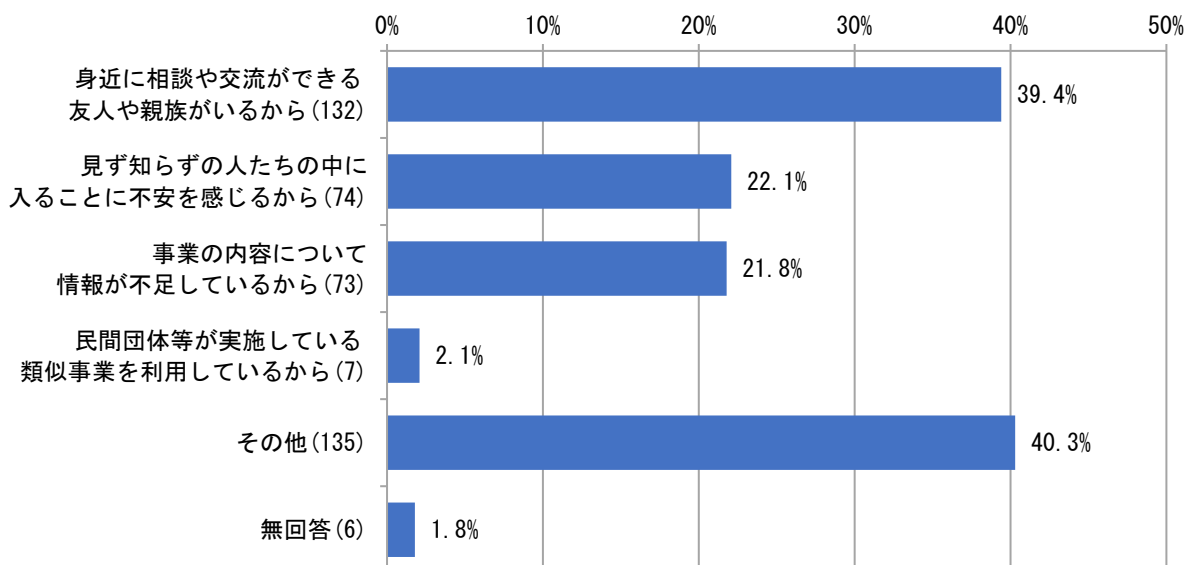


問 19－1 問 19 で「3. 今後利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」に○をつけた方のみに伺います。

思わない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「その他」が40.3%と最も多く、次いで「身近に相談や交流ができる友人や親族がいるから」が39.4%、「見ず知らずの人たちの中に入ることに不安を感じるから」が22.1%となっています。

(n=335)

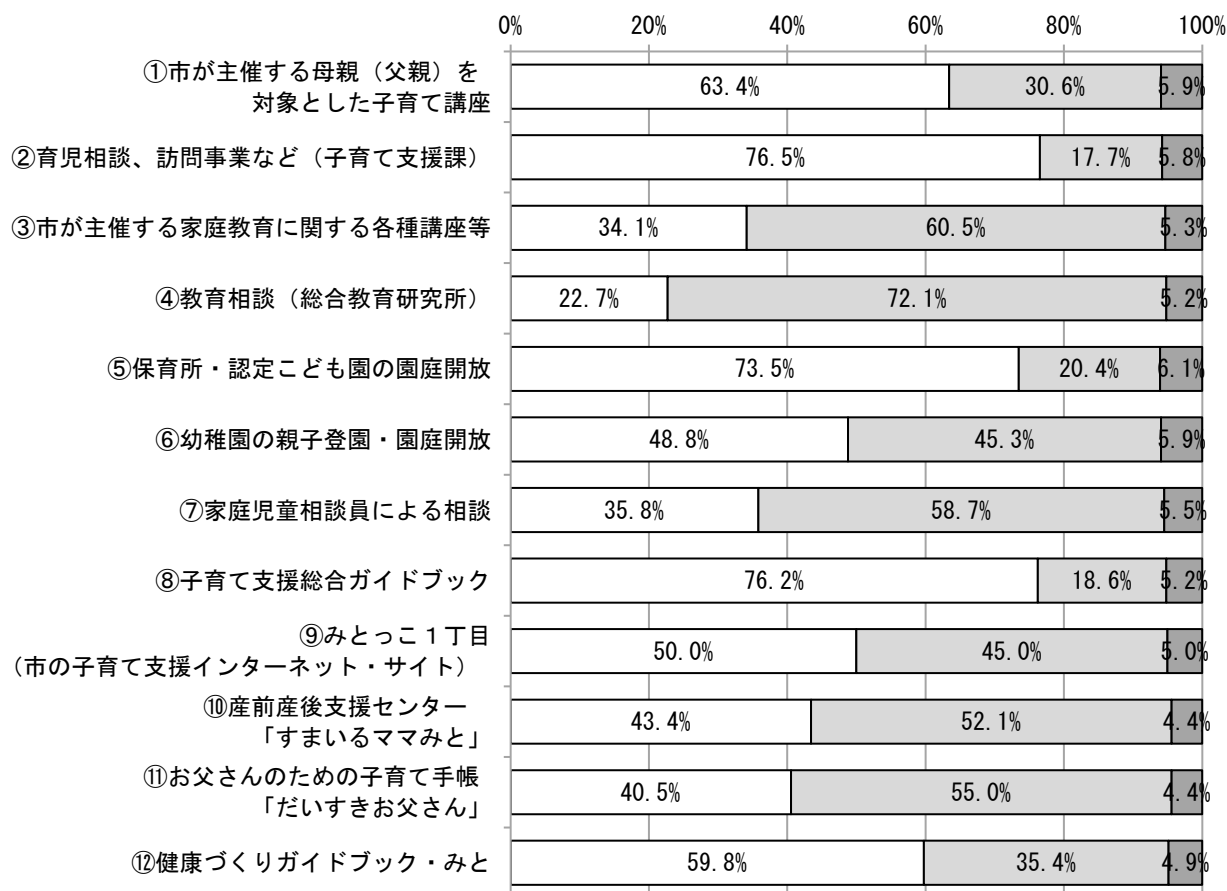


就学前の児童の保護者に対する調査結果

問 20 A：下記の事業で知っているものをお答えください。

認知度は「②育児相談、訪問事業など（子育て支援課）」が76.5%と最も多く、次いで「⑧子育て支援総合ガイドブック」が76.2%、「⑤保育所・認定こども園の園庭開放」が73.5%となっています。

(n=656)



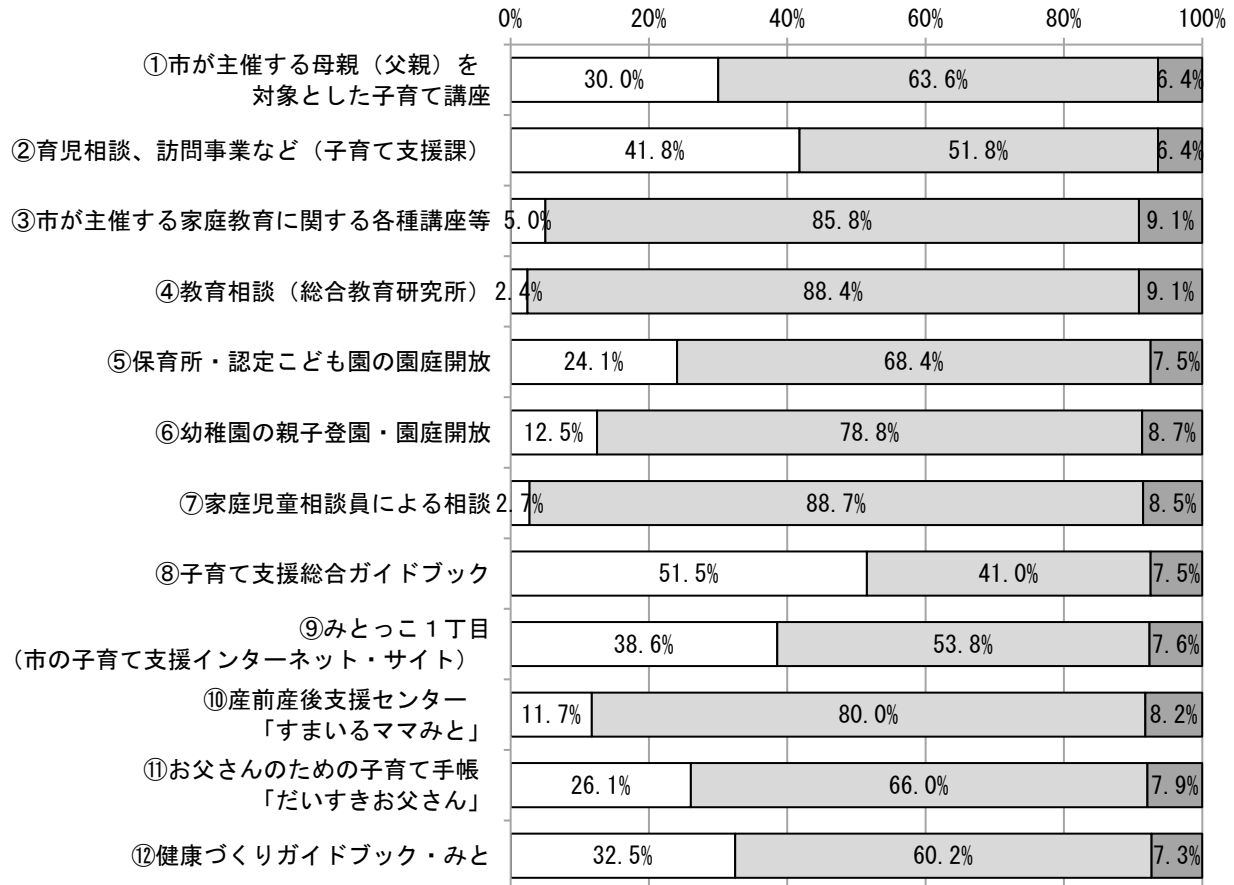
□はい □いいえ □無回答

項目（度数）	はい	いいえ	無回答	合計
①市が主催する母親（父親）を対象とした子育て講座	416	201	39	656
②育児相談、訪問事業など（子育て支援課）	502	116	38	656
③市が主催する家庭教育に関する各種講座等	224	397	35	656
④教育相談（総合教育研究所）	149	473	34	656
⑤保育所・認定こども園の園庭開放	482	134	40	656
⑥幼稚園の親子登園・園庭開放	320	297	39	656
⑦家庭児童相談員による相談	235	385	36	656
⑧子育て支援総合ガイドブック	500	122	34	656
⑨みとっこ1丁目（市の子育て支援インターネット・サイト）	328	295	33	656
⑩産前産後支援センター「すまいるママみと」	285	342	29	656
⑪お父さんのための子育て手帳「だいすきお父さん」	266	361	29	656
⑫健康づくりガイドブック・みと	392	232	32	656

問 20 B : 下記の事業でこれまでに利用したことがあるものをお答えください。

利用度は「⑧子育て支援総合ガイドブック」が51.5%と最も多く、次いで「②育児相談、訪問事業など（子育て支援課）」が41.8%、「⑨みとっこ1丁目（市の子育て支援インターネット・サイト）」が38.6%となっています。

(n=656)



□はい □いいえ □無回答

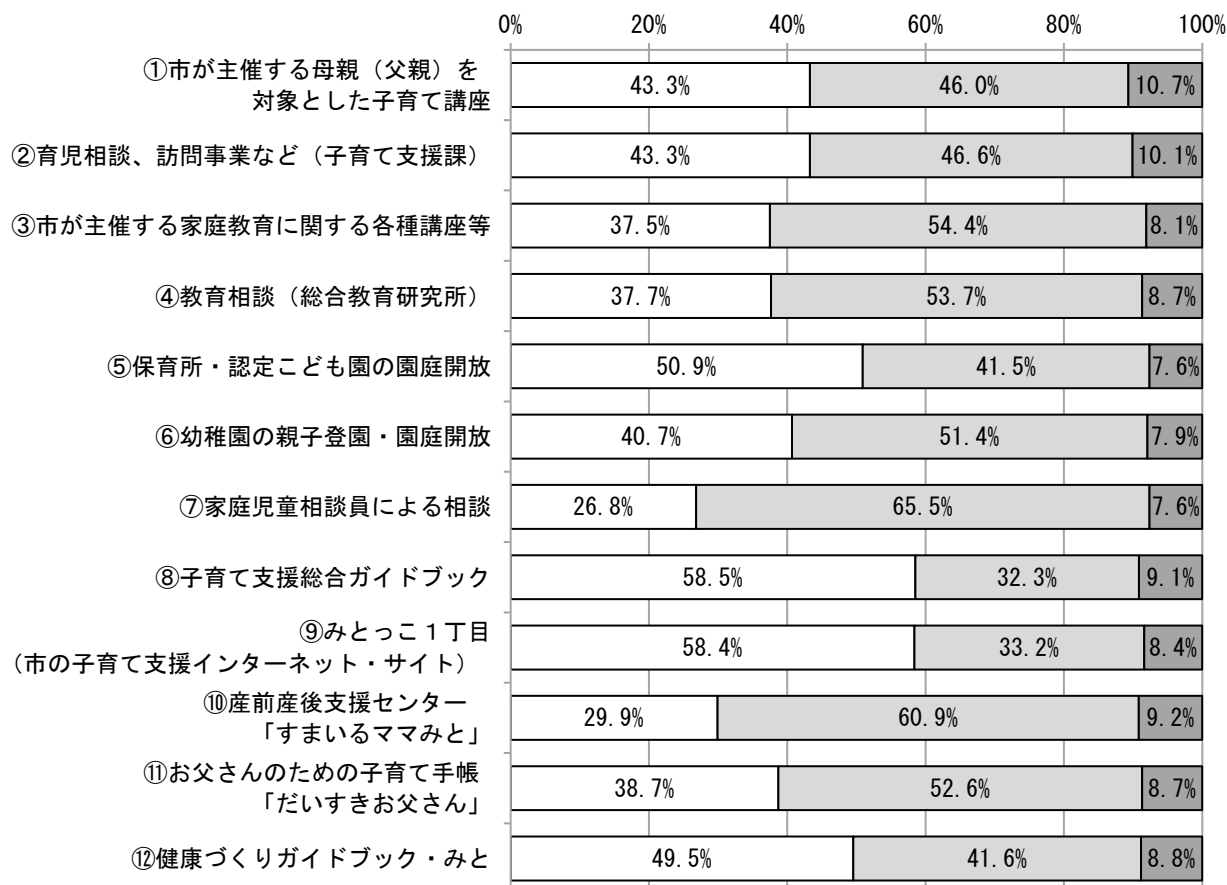
項目（度数）	はい	いいえ	無回答	合計
①市が主催する母親（父親）を対象とした子育て講座	197	417	42	656
②育児相談、訪問事業など（子育て支援課）	274	340	42	656
③市が主催する家庭教育に関する各種講座等	33	563	60	656
④教育相談（総合教育研究所）	16	580	60	656
⑤保育所・認定こども園の園庭開放	158	449	49	656
⑥幼稚園の親子登園・園庭開放	82	517	57	656
⑦家庭児童相談員による相談	18	582	56	656
⑧子育て支援総合ガイドブック	338	269	49	656
⑨みとっこ1丁目（市の子育て支援インターネット・サイト）	253	353	50	656
⑩産前産後支援センター「すまいるママみと」	77	525	54	656
⑪お父さんのための子育て手帳「だいすきお父さん」	171	433	52	656
⑫健康づくりガイドブック・みと	213	395	48	656

就学前の児童の保護者に対する調査結果

問 20 C : 下記の事業で今後、利用したいと思うものをお答えください。

利用希望は「⑧子育て支援総合ガイドブック」が 58.5%と最も多く、次いで「⑨みとっこ1丁目（市の子育て支援インターネット・サイト）」が 58.4%、「⑤保育所・認定こども園の園庭開放」が 50.9%となっています。

(n=656)



□はい □いいえ □無回答

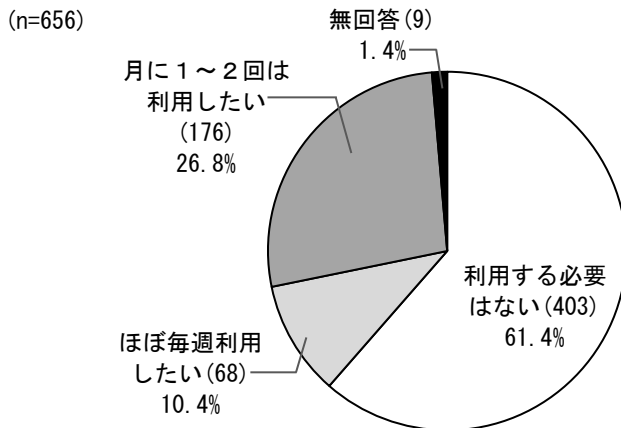
項目（度数）	はい	いいえ	無回答	合計
①市が主催する母親（父親）を対象とした子育て講座	284	302	70	656
②育児相談、訪問事業など（子育て支援課）	284	306	66	656
③市が主催する家庭教育に関する各種講座等	246	357	53	656
④教育相談（総合教育研究所）	247	352	57	656
⑤保育所・認定こども園の園庭開放	334	272	50	656
⑥幼稚園の親子登園・園庭開放	267	337	52	656
⑦家庭児童相談員による相談	176	430	50	656
⑧子育て支援総合ガイドブック	384	212	60	656
⑨みとっこ1丁目（市の子育て支援インターネット・サイト）	383	218	55	656
⑩産前産後支援センター「すまいるママみと」	196	399	61	656
⑪お父さんのための子育て手帳「だいすきお父さん」	254	345	57	656
⑫健康づくりガイドブック・みと	325	273	58	656

お子さんの土曜日・休日や長期休業中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除きます）はありますか。

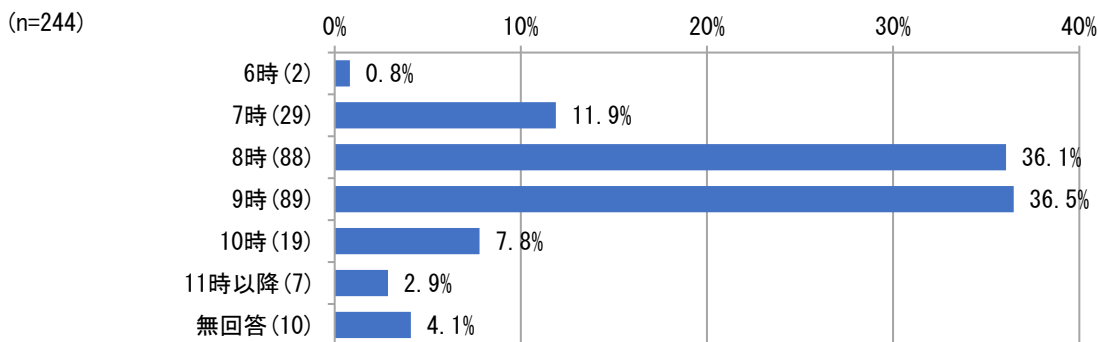
（１）土曜日

「利用する必要はない」が61.4%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が26.8%、「ほぼ毎週利用したい」が10.4%となっています。



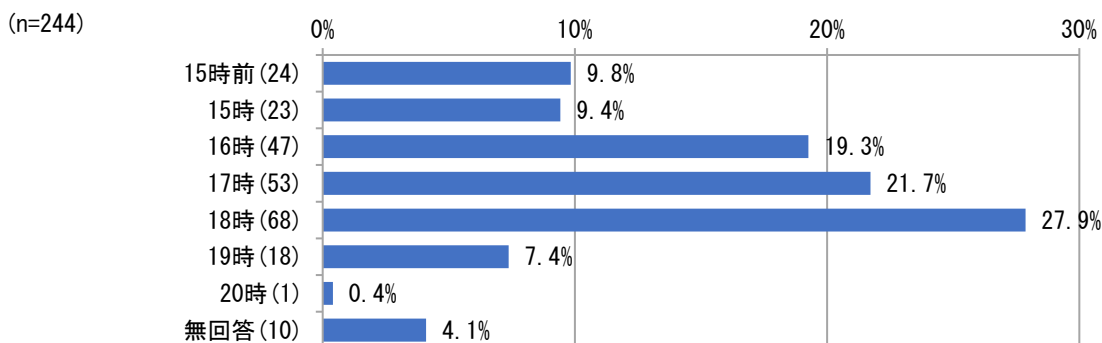
（１）土曜日：利用したい時間帯（開始時間）

「9時」が36.5%と最も多く、次いで「8時」が36.1%、「7時」が11.9%となっています。



（１）土曜日：利用したい時間帯（終了時間）

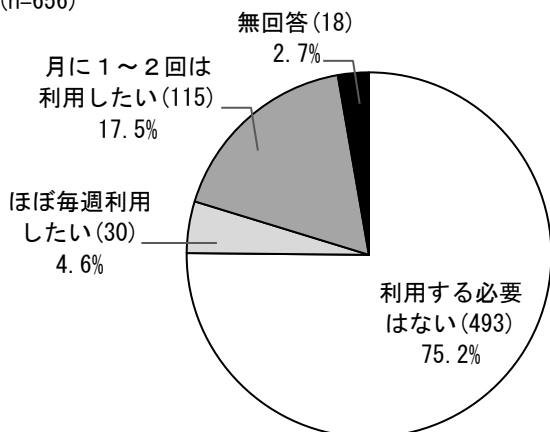
「18時」が27.9%と最も多く、次いで「17時」が21.7%、「16時」が19.3%となっています。



(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」が75.2%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が17.5%、「ほぼ毎週利用したい」が4.6%となっています。

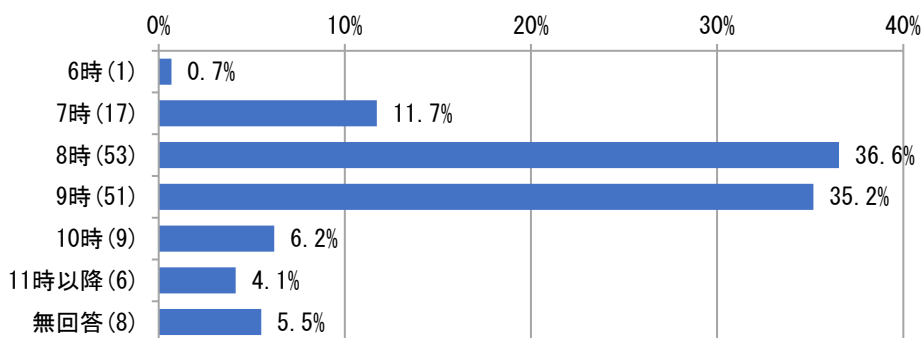
(n=656)



(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が36.6%と最も多く、次いで「9時」が35.2%、「7時」が11.7%となっています。

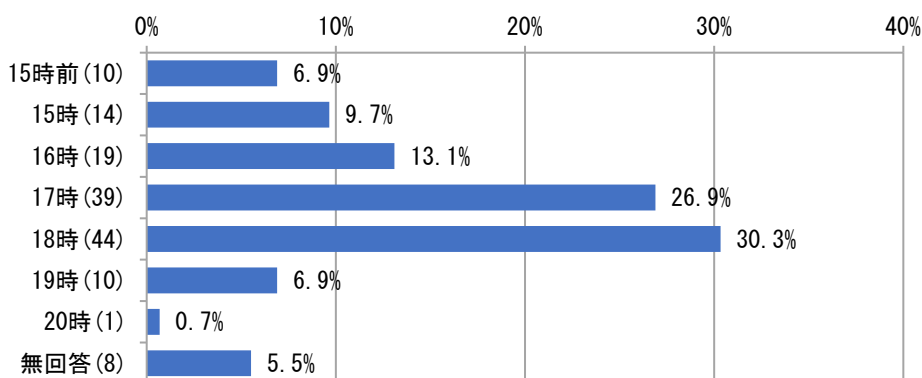
(n=145)



(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が30.3%と最も多く、次いで「17時」が26.9%、「16時」が13.1%となっています。

(n=145)

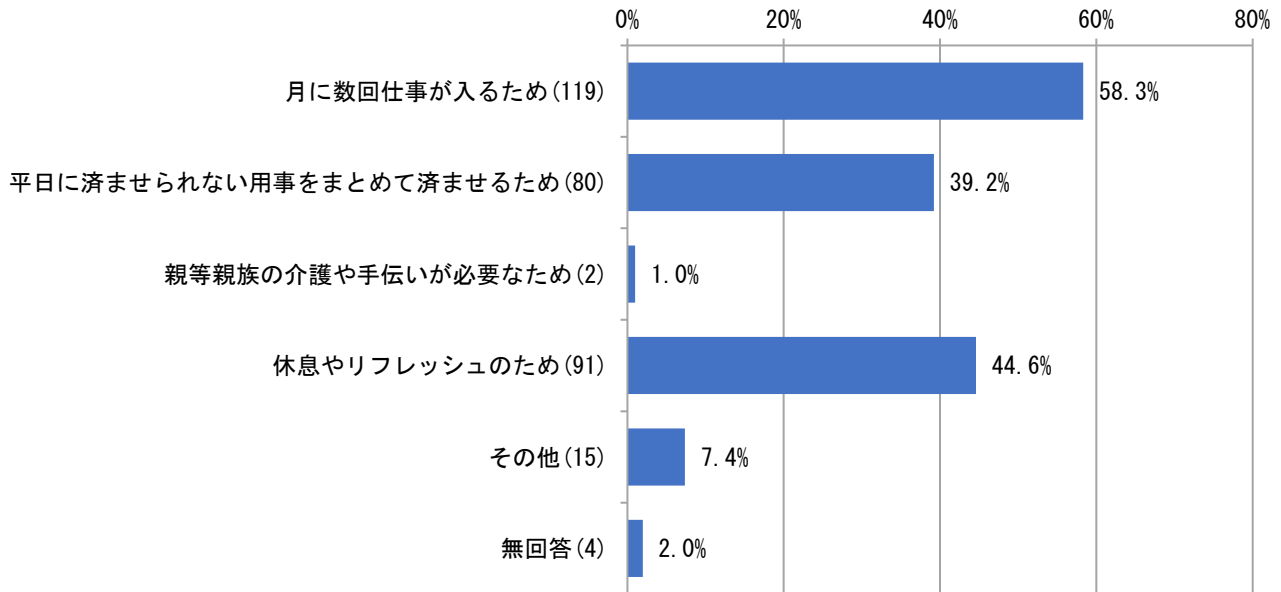


問 21－1 問 21 の（１）土曜日、（２）日曜日・祝日で、「３．月に１～２回は利用したい」に ○をつけた方のみに伺います。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「月に数回仕事が入るため」が 58.3%と最も多く、次いで「休息やリフレッシュのため」が 44.6%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 39.2%となっています。

(n=204)

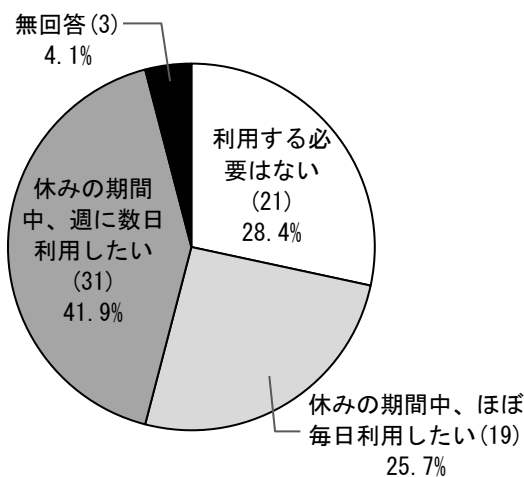


問 22 宛名のお子さんが「幼稚園」に通園されている方のみに伺います。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

「休みの期間中、週に数日利用したい」が 41.9%と最も多く、次いで「利用する必要はない」が 28.4%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 25.7%となっています。

(n=74)

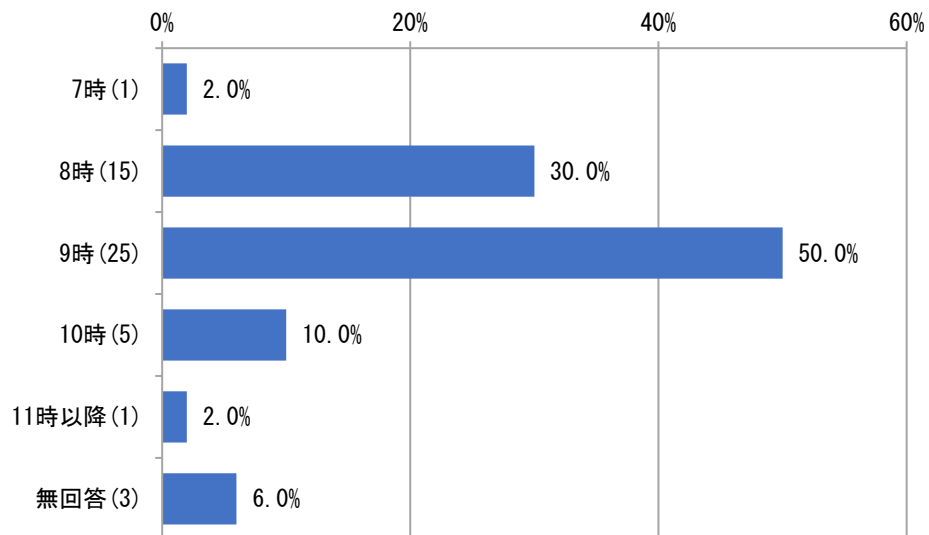


就学前の児童の保護者に対する調査結果

・長期の休業期間中：利用したい時間帯（開始時間）

「9時」が50.0%と最も多く、次いで「8時」が30.0%、「10時」が10.0%となっています。

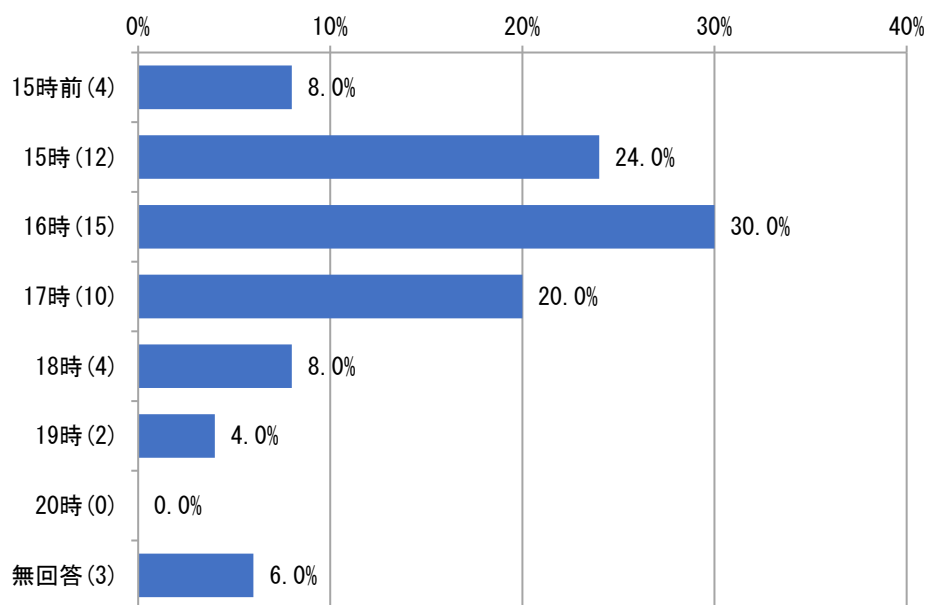
(n=50)



・長期の休業期間中：利用したい時間帯（終了時間）

「16時」が30.0%と最も多く、次いで「15時」が24.0%、「17時」が20.0%となっています。

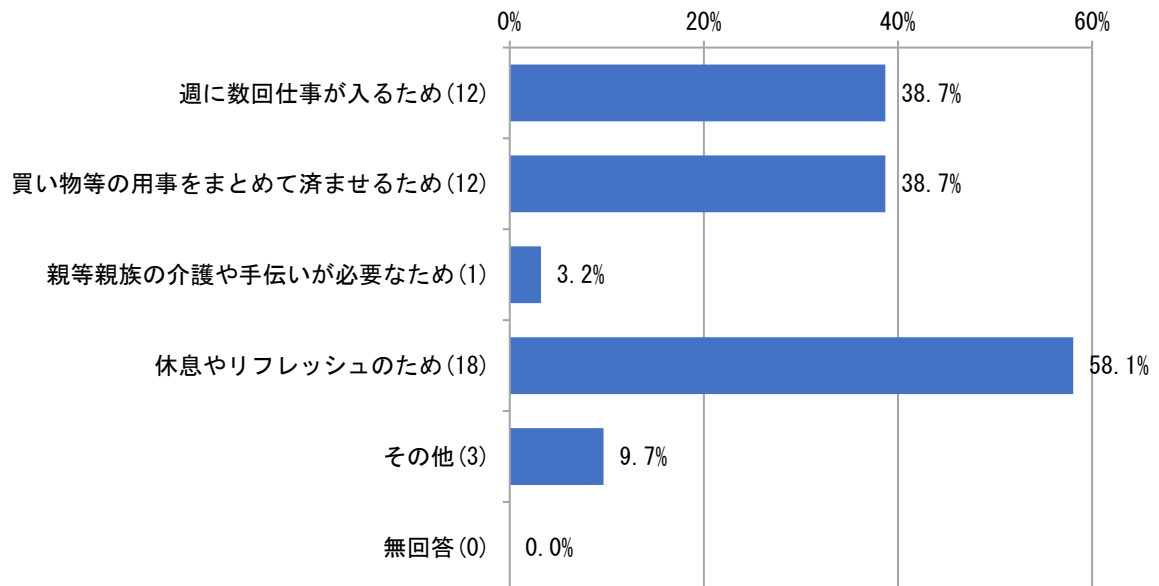
(n=50)



問 22－1 問 22 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方のみ伺います。
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「休息やリフレッシュのため」が 58.1%と最も多く、次いで「週に数回仕事が入るため」及び「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 38.7%、「その他」が 9.7%となっています。

(n=31)

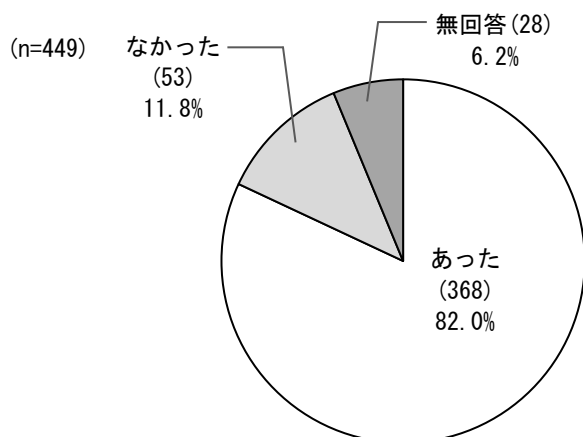


【※平日の教育・保育を利用する方のみ】 お子さんの病気の際の対応について

問 23 問 16 で平日の定期的な教育・保育事業について「1. 利用している」に○をつけた方の方に伺います。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(1つに○)

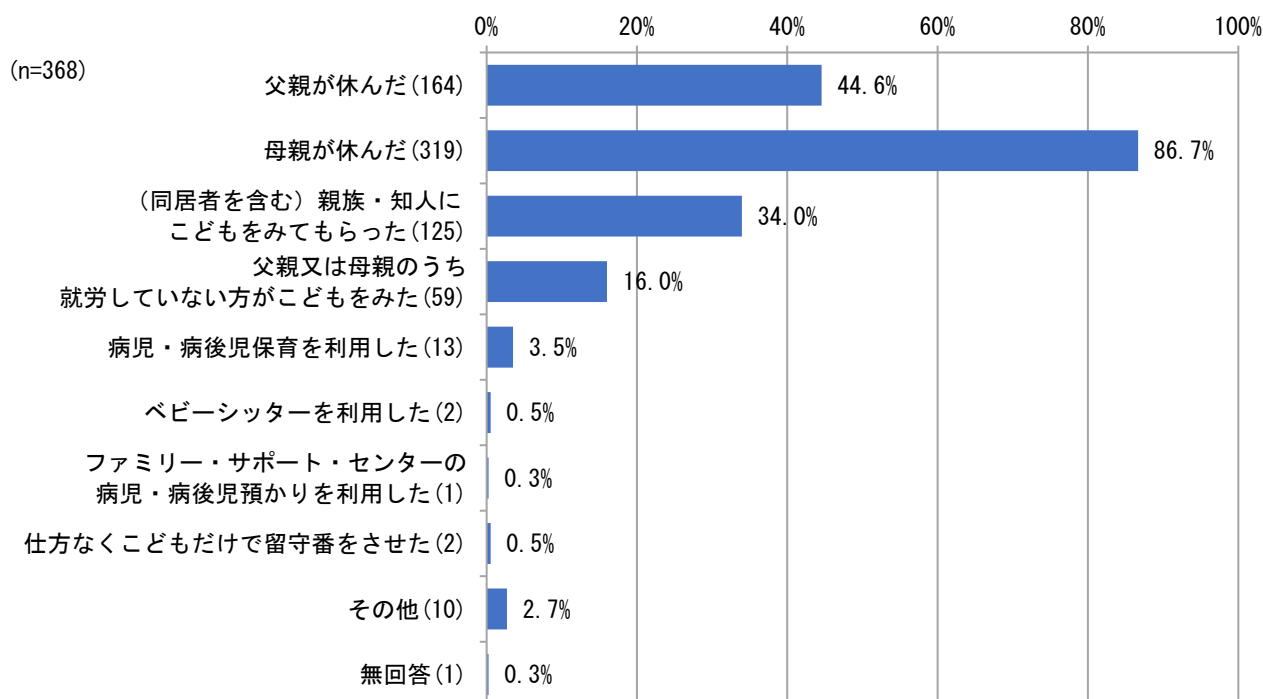
「あった」が82.0%、「なかった」が11.8%となっています。



問 23-1 問 23 で「1. あった」に○をつけた方の方に伺います。

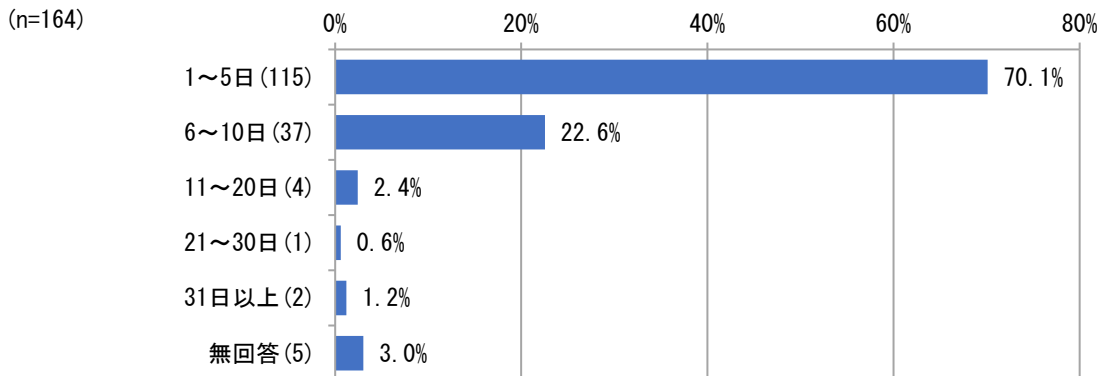
宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○、それぞれの日数を記入、半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

「母親が休んだ」が86.7%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が44.6%、「(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった」が34.0%となっています。



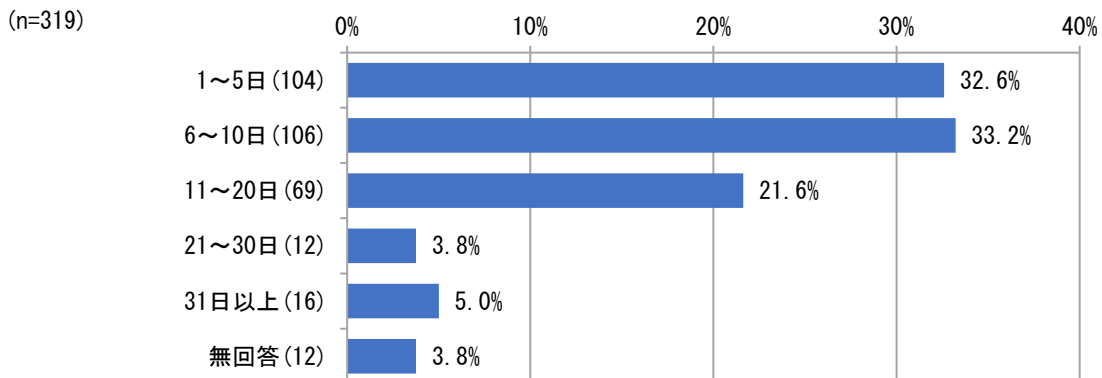
・父親が休んだ：年間の日数

「1～5日」が70.1%と最も多く、次いで「6～10日」が22.6%、「11～20日」が2.4%となっています。



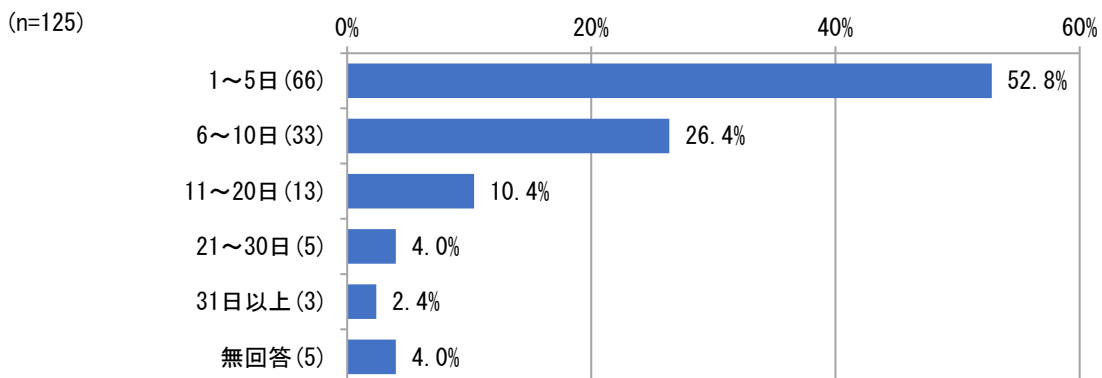
・母親が休んだ：年間の日数

「6～10日」が33.2%と最も多く、次いで「1～5日」が32.6%、「11～20日」が21.6%となっています。



・（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった：年間の日数

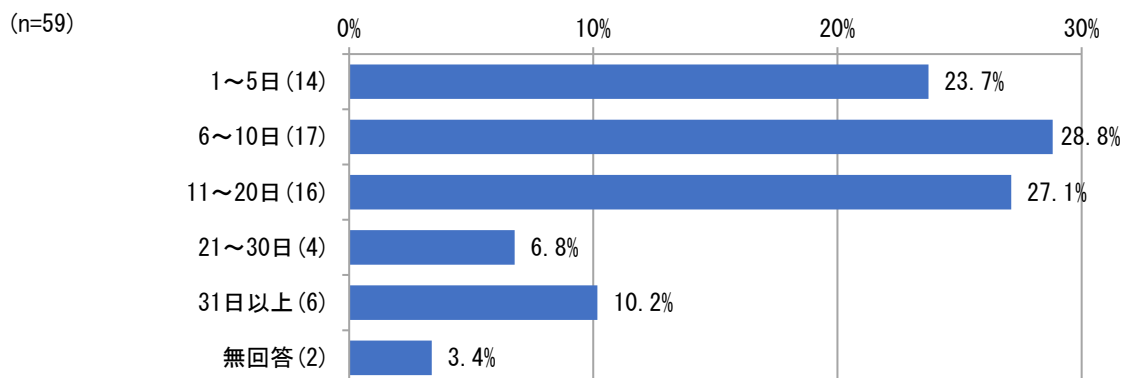
「1～5日」が52.8%と最も多く、次いで「6～10日」が26.4%、「11～20日」が10.4%となっています。



就学前の児童の保護者に対する調査結果

・父親又は母親のうち就労していない方がこどもをみた：年間の日数

「6～10日」が28.8%と最も多く、次いで「11～20日」が27.1%、「1～5日」が23.7%となっています。



・病児・病後児保育を利用した：年間の日数

(n=13)

「1～5日」が12名、「6～10日」が1名となっています。

・ベビーシッターを利用した：年間の日数

(n=2)

「1～5日」及び「6～10日」が各々1名となっています。

・ファミリー・サポート・センターの病児・病後児預かりを利用した：年間の日数

(n=1)

「1～5日」が1名となっています。

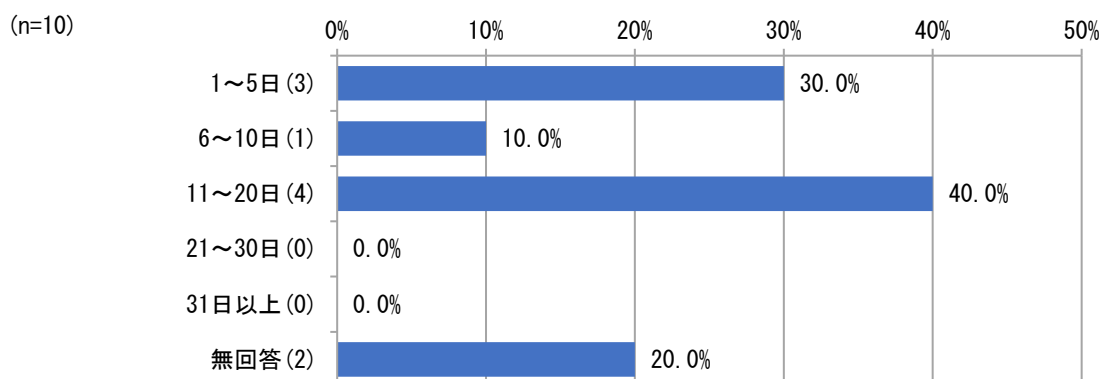
・仕方なくこどもだけで留守番をさせた：年間の日数

(n=2)

「1～5日」が2名となっています。

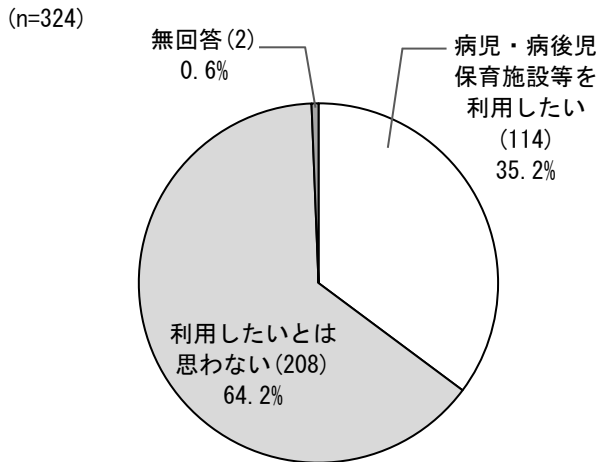
・その他：年間の日数

「11～20日」が40.0%と最も多く、次いで「1～5日」が30.0%、「6～10日」が10.0%となっています。



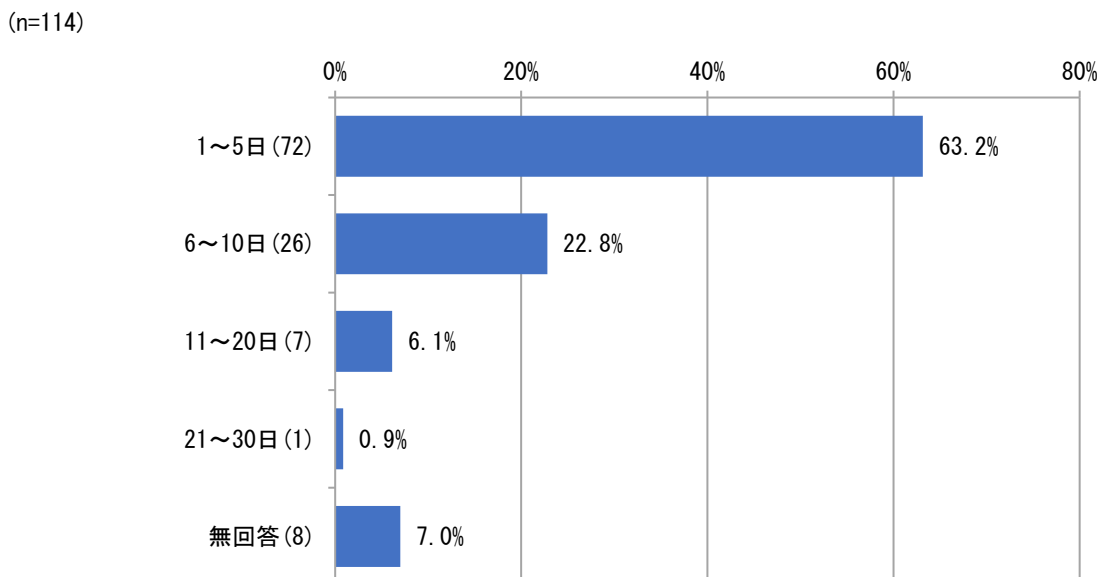
問 23－2 問 23－1 で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方だけに伺います。
 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

「利用したいとは思わない」が 64.2%、「病児・病後児保育施設等を利用したい」が 35.2%となっています。



・病児・病後児保育施設等：年間の利用希望日数

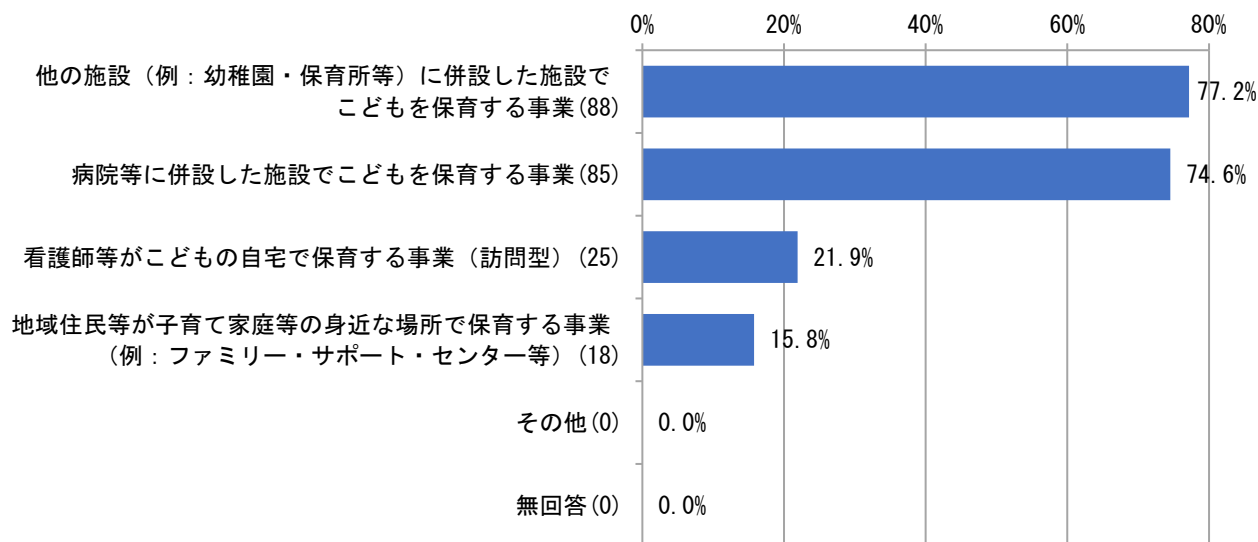
「1～5日」が 63.2%と最も多く、次いで「6～10日」が 22.8%、「11～20日」が 6.1%となっています。



問 23－3 問 23－2 で「1. 病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみに伺います。
上記の目的でこどもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまるものすべてに○）

「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設でこどもを保育する事業」が 77.2%と最も多く、次いで「病院等に併設した施設でこどもを保育する事業」が 74.6%、「看護師等がこどもの自宅で保育する事業（訪問型）」が 21.9%となっています。

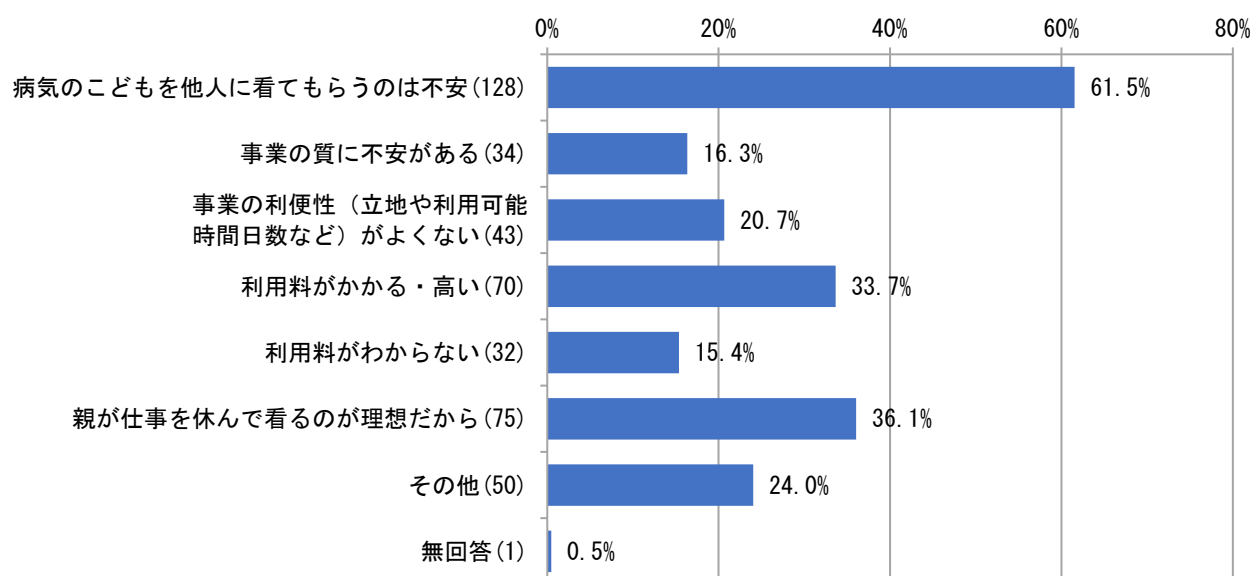
(n=114)



問 23－4 問 23－2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方のみに伺います。
そう思われる理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「病気のこどもを他人に看てもらうのは不安」が 61.5%と最も多く、次いで「親が仕事を休んで看るのが理想だから」が 36.1%、「利用料がかかる・高い」が 33.7%となっています。

(n=208)

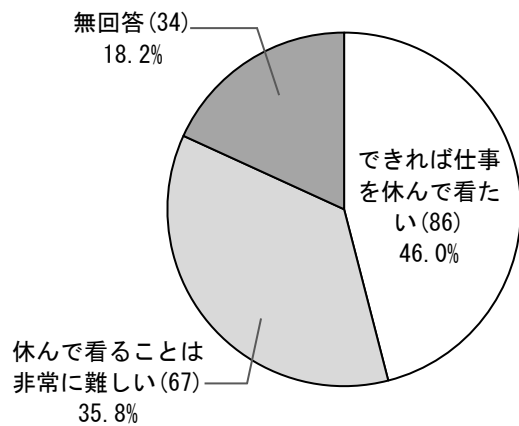


問 23－5 問 23－1 で「3」～「9」に○をつけた方だけに伺います。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

「できれば仕事を休んで看たい」が 46.0%、「休んで看することは非常に難しい」が 35.8%となっています。

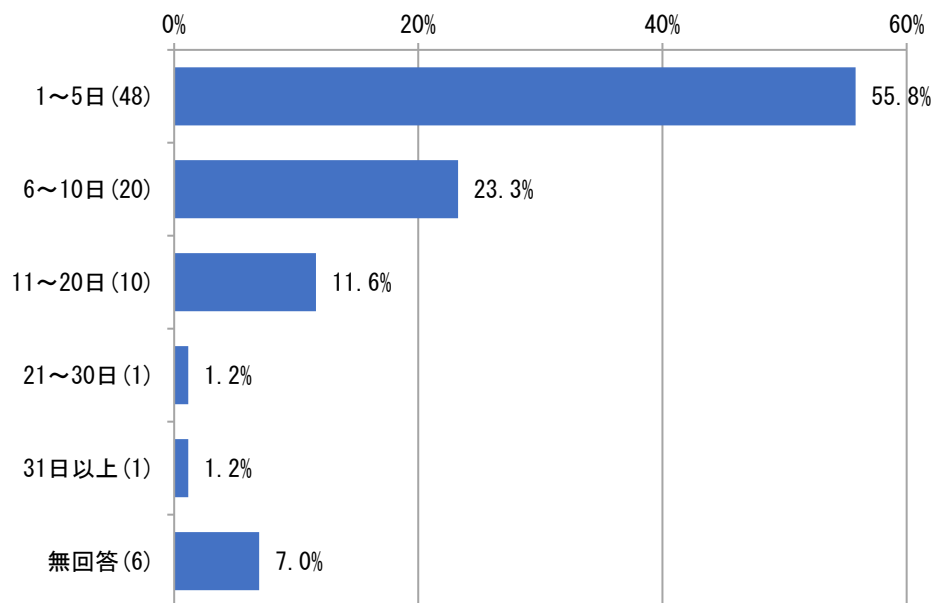
(n=187)



・ できれば仕事を休んで看たい：年間の日数

「1～5日」が 55.8%と最も多く、次いで「6～10日」が 23.3%、「11～20日」が 11.6%となっています。

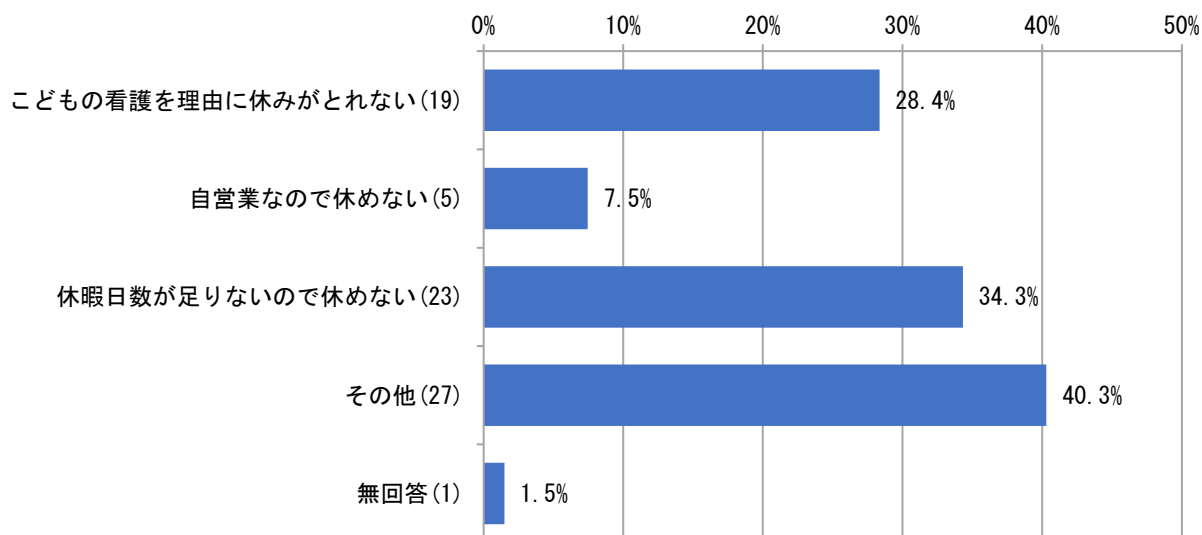
(n=86)



問 23－6 問 23－5で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方だけに伺います。
 そう思われる理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「その他」が40.3%と最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が34.3%、「こどもの看病を理由に休みがとれない」が28.4%となっています。

(n=67)

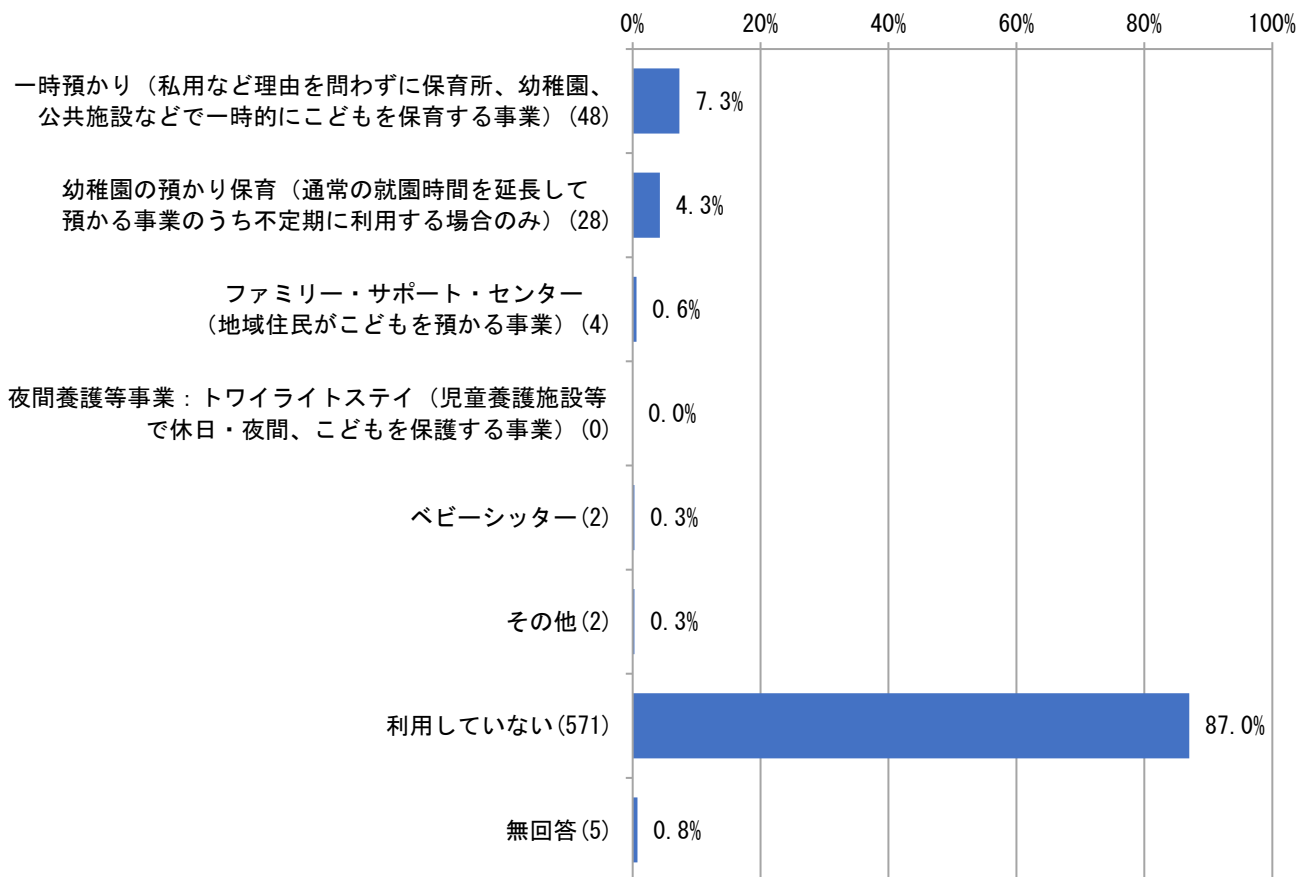


お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○、1年間のおおよその利用日数を記入)

「利用していない」が87.0%と最も多く、次いで「一時預かり（私用など理由を問わずに保育所、幼稚園、公共施設などで一時的にこどもを保育する事業）」が7.3%、「幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）」が4.3%となっています。

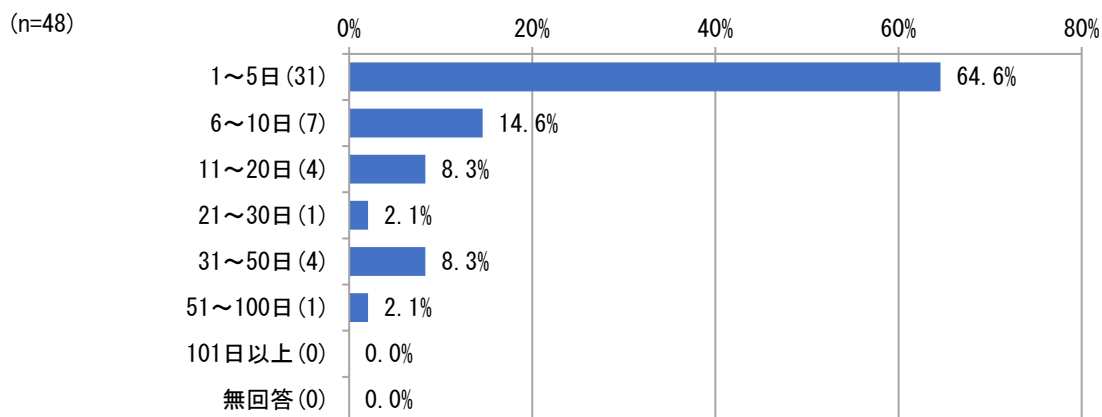
(n=656)



就学前の児童の保護者に対する調査結果

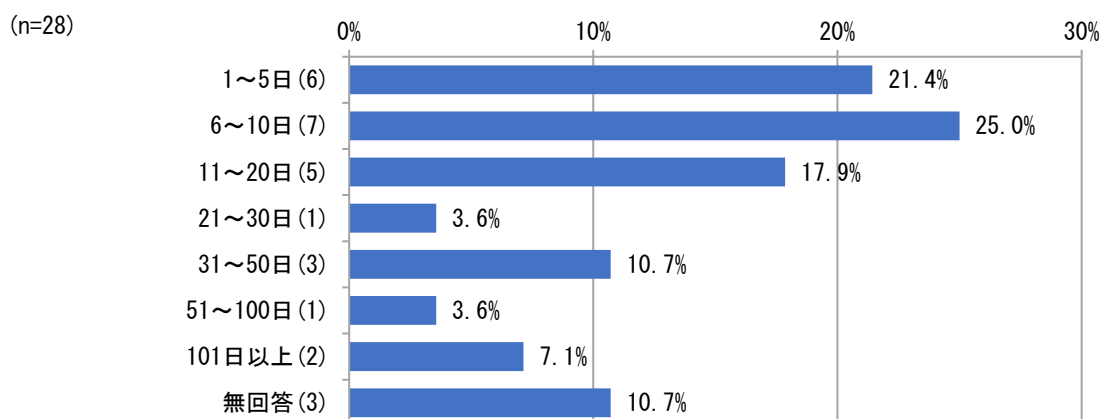
・一時預かり：年間の利用日数

「1～5日」が64.6%と最も多く、次いで「6～10日」が14.6%、「11～20日」及び「31～50日」が8.3%となっています。



・幼稚園の預かり保育：年間の利用日数

「6～10日」が25.0%と最も多く、次いで「1～5日」が21.4%、「11～20日」が17.9%となっています。



・ファミリー・サポート・センター：年間の利用日数

(n=2)

「1～5日」及び「6～10日」が各々2名となっています。

・夜間養護等事業：トワイライトステイ：年間の利用日数

※回答者なし

・ベビーシッター：年間の利用日数

(n=2)

「1～5日」が2名となっています。

・その他：年間の利用日数

(n=2)

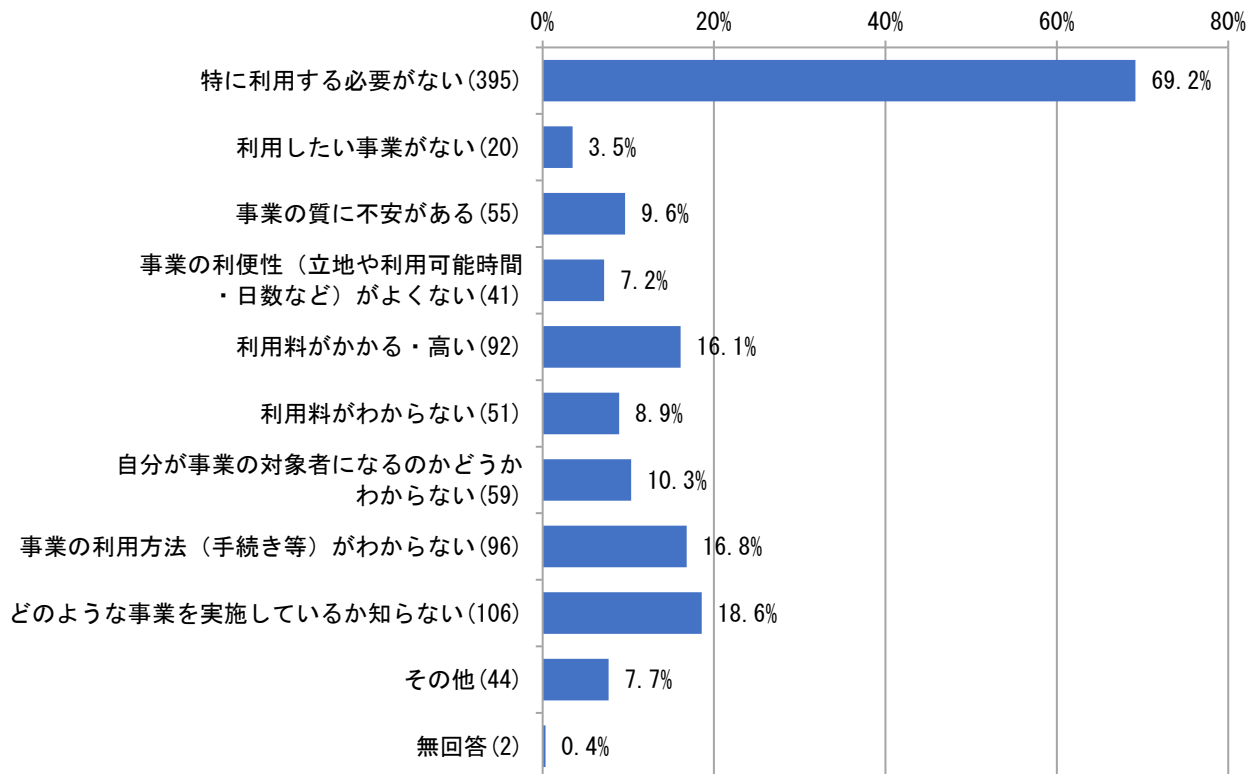
「1～5日」及び「6～10日」が各々1名となっています。

問 24－1 問 24 で「7. 利用していない」に○をつけた方だけに伺います。

現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「特に利用する必要がない」が 69.2%と最も多く、次いで「どのような事業を実施しているか知らない」が 18.6%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 16.8%となっています。

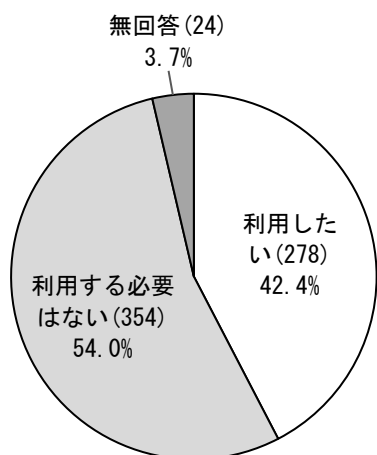
(n=571)



問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

「利用する必要はない」が 54.0%、「利用したい」が 42.4%となっています。

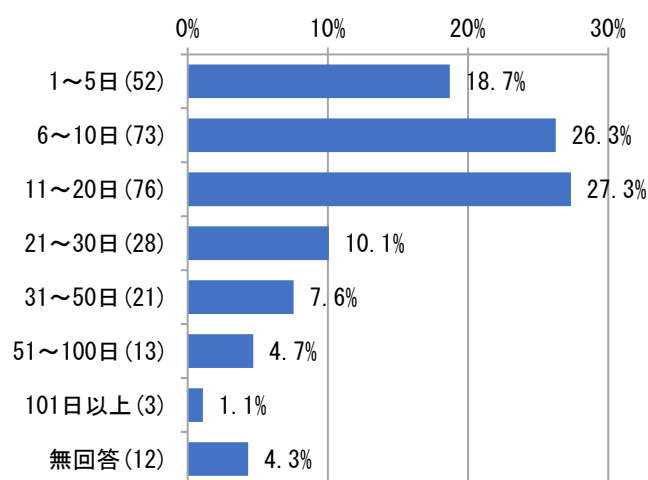
(n=656)



年間の利用希望日数（計）

「11～20 日」が 27.3%と最も多く、次いで「6～10 日」が 26.3%、「1～5 日」が 18.7%となっています。

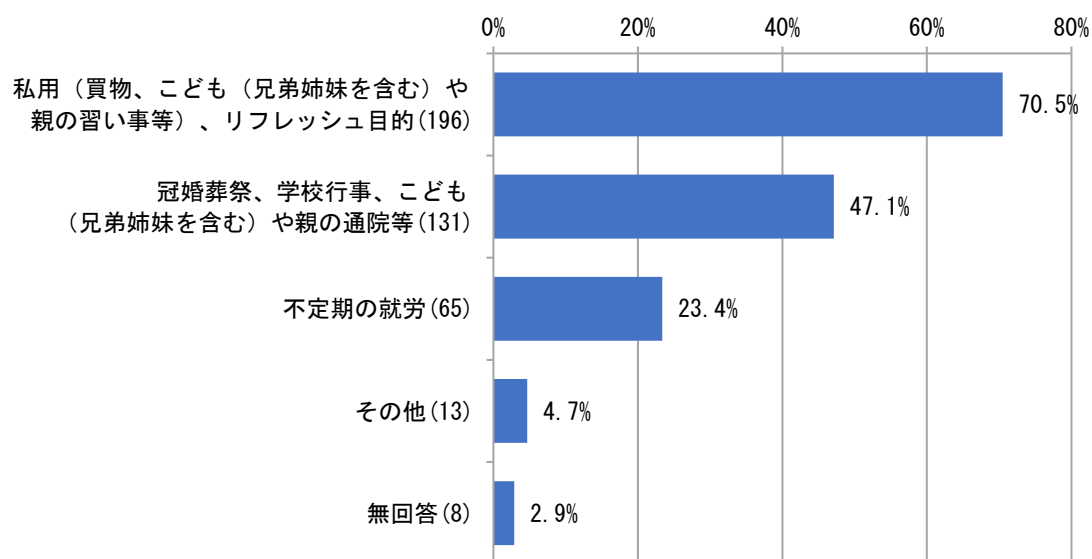
(n=278)



・利用希望の理由

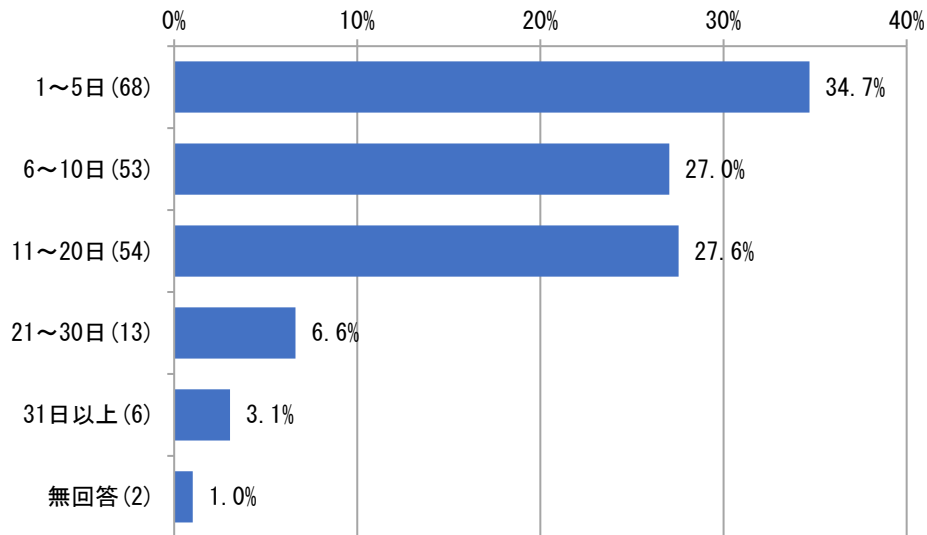
「私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 70.5%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 47.1%、「不定期の就労」が 23.4%となっています。

(n=278)



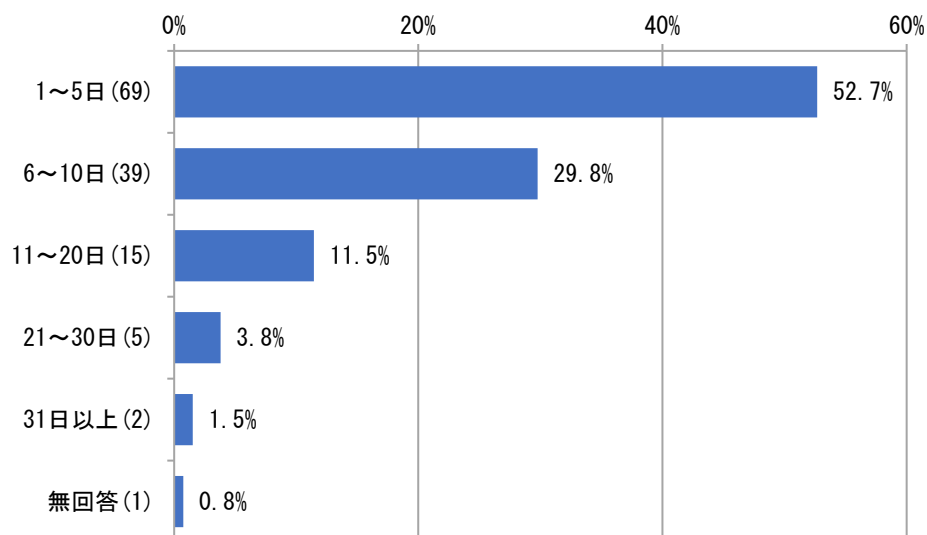
・私用（買物、こども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的：年間の利用希望日数
「1～5日」が34.7%と最も多く、次いで「11～20日」が27.6%、「6～10日」が27.0%となっています。

(n=196)



・冠婚葬祭、学校行事、こども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等：年間の利用希望日数
「1～5日」が52.7%と最も多く、次いで「6～10日」が29.8%、「11～20日」が11.5%となっています。

(n=131)

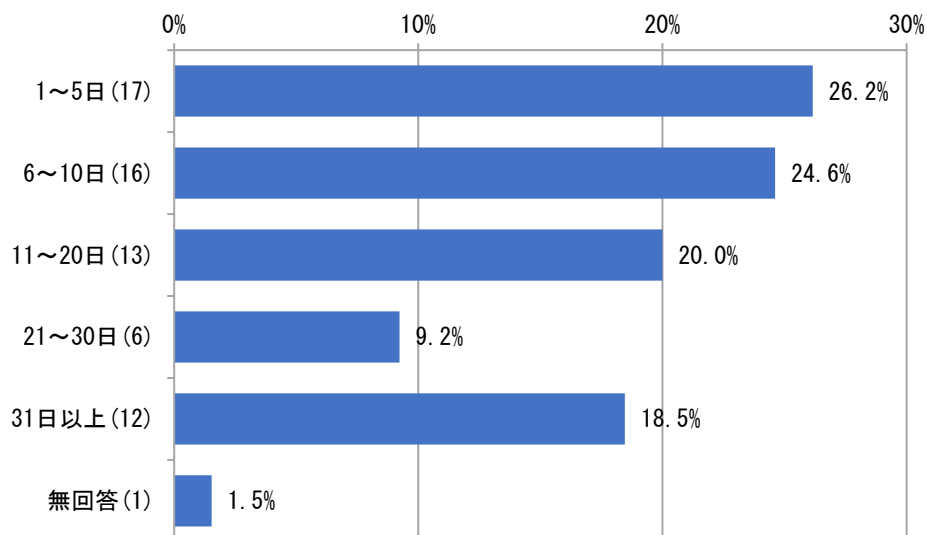


就学前の児童の保護者に対する調査結果

・不定期の就労：年間の利用希望日数

「1～5日」が26.2%と最も多く、次いで「6～10日」が24.6%、「11～20日」が20.0%となっています。

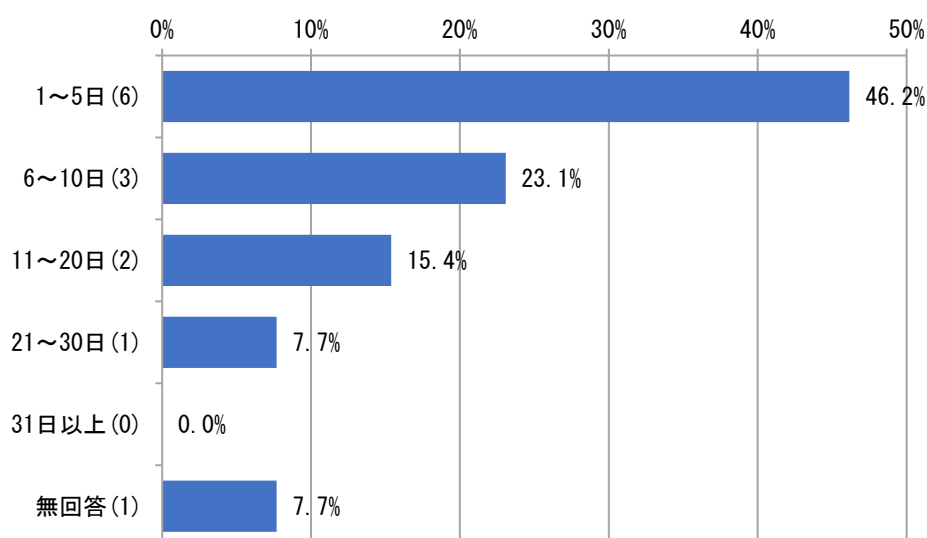
(n=65)



・その他：年間の利用希望日数

「1～5日」が46.2%と最も多く、次いで「6～10日」が23.1%、「11～20日」が15.4%となっています。

(n=13)

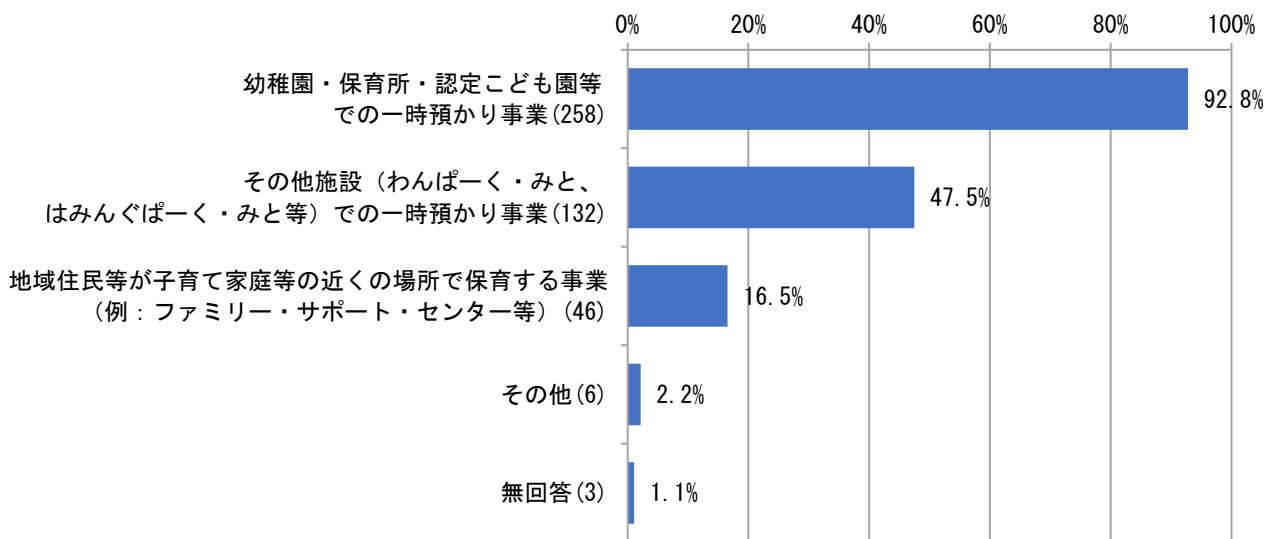


問 25－1 問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方の方に伺います。

問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまるものすべてに○）

「幼稚園・保育所・認定こども園等での一時預かり事業」が 92.8%と最も多く、次いで「その他施設（わんぱく・みと、はみんぐぱく・みと等）での一時預かり事業」が 47.5%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」が 16.5%となっています。

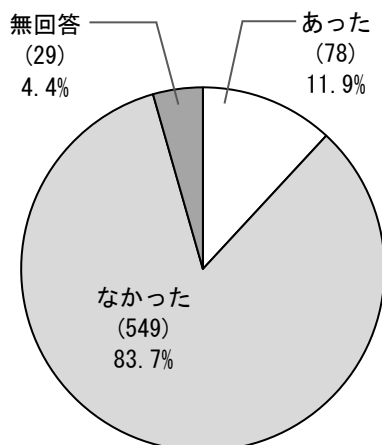
(n=278)



問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないこと（預け先が見つからなかった場合も含みます）はありましたか。（あてはまる番号・記号すべてに○、あった場合はそれぞれの日数を記入）

「なかった」が 83.7%、「あった」が 11.9%となっています。

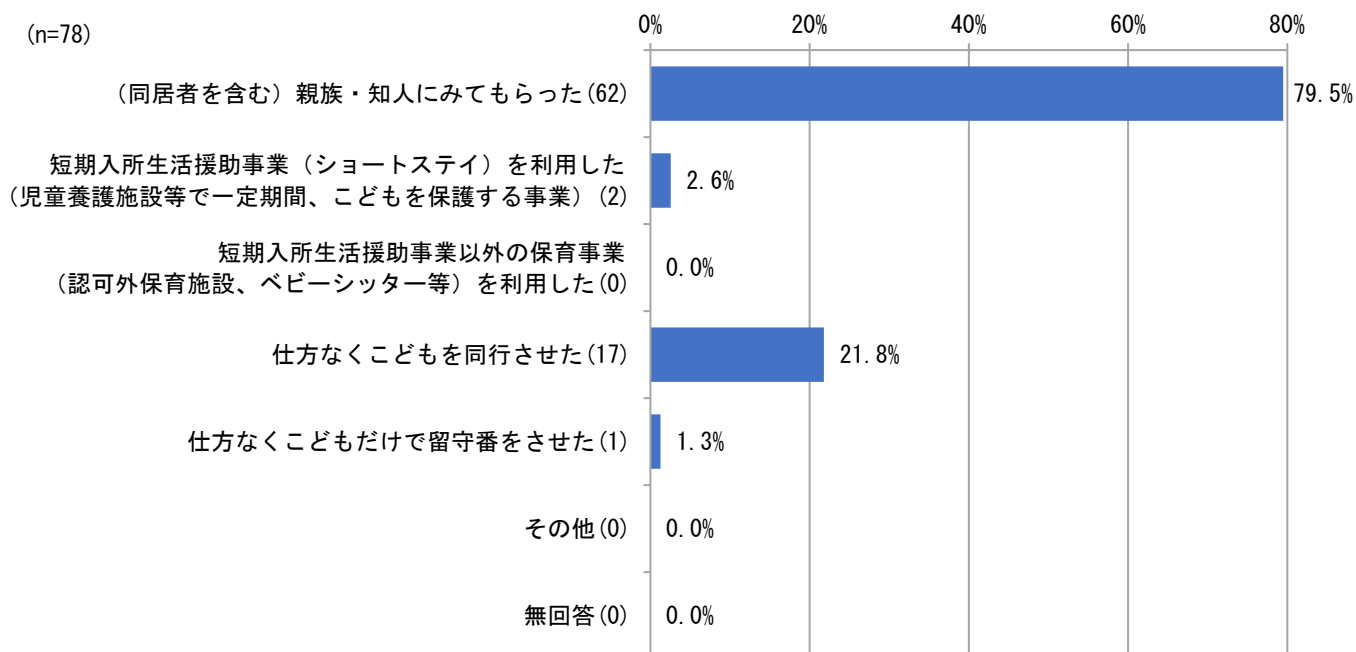
(n=656)



就学前の児童の保護者に対する調査結果

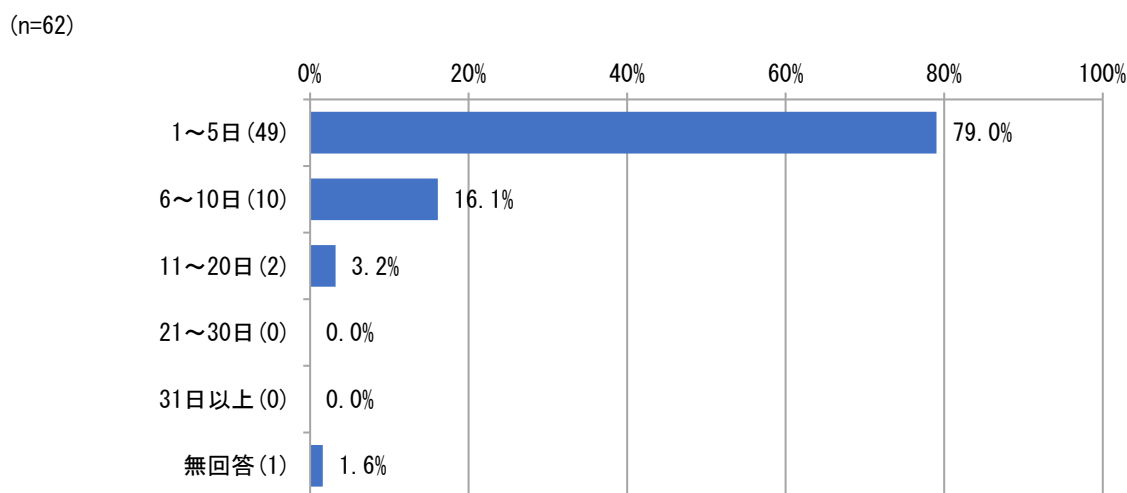
・ 1 年間の対処方法

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 79.5%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 21.8%、「短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）」が 2.6%となっています。



・ (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった：年間の日数

「1～5日」が 79.0%と最も多く、次いで「6～10日」が 16.1%、「11～20日」が 3.2%となっています。



・ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）：年間の日数

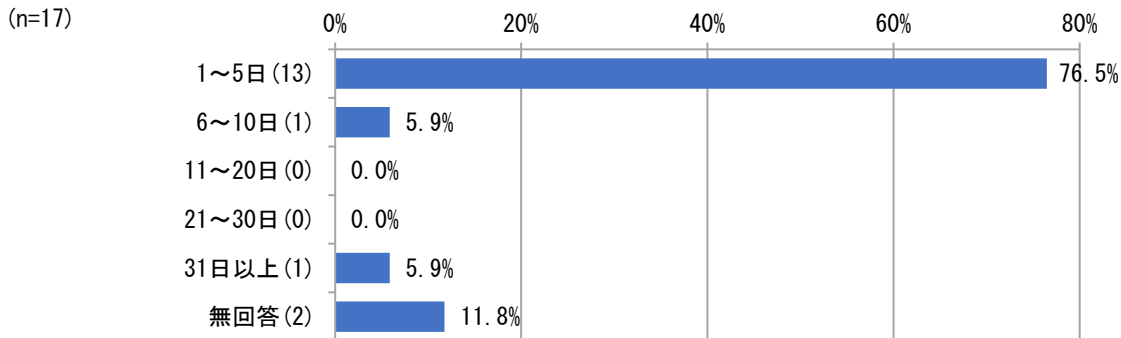
(n=2)

「6～10日」が 2 名となっています。

- ・短期入所生活援助事業以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した：年間の日数
※回答者なし

- ・仕方なく子どもを同行させた：年間の日数

「1～5日」が76.5%と最も多く、次いで「6～10日」及び「31日以上」が5.9%となっています。



- ・仕方なく子どもだけで留守番をさせた：年間の日数

(n=1)

「6～10日」が1名となっています。

- ・その他：年間の日数

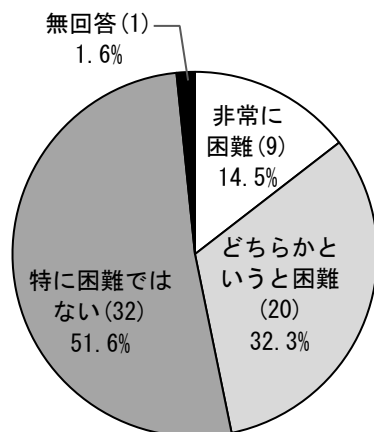
※回答者なし

問 26－1 問 26 で「ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方のみにうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つに○）

「特に困難ではない」が51.6%と最も多く、次いで「どちらかという困難」が32.3%、「非常に困難」が14.5%となっています。

(n=62)

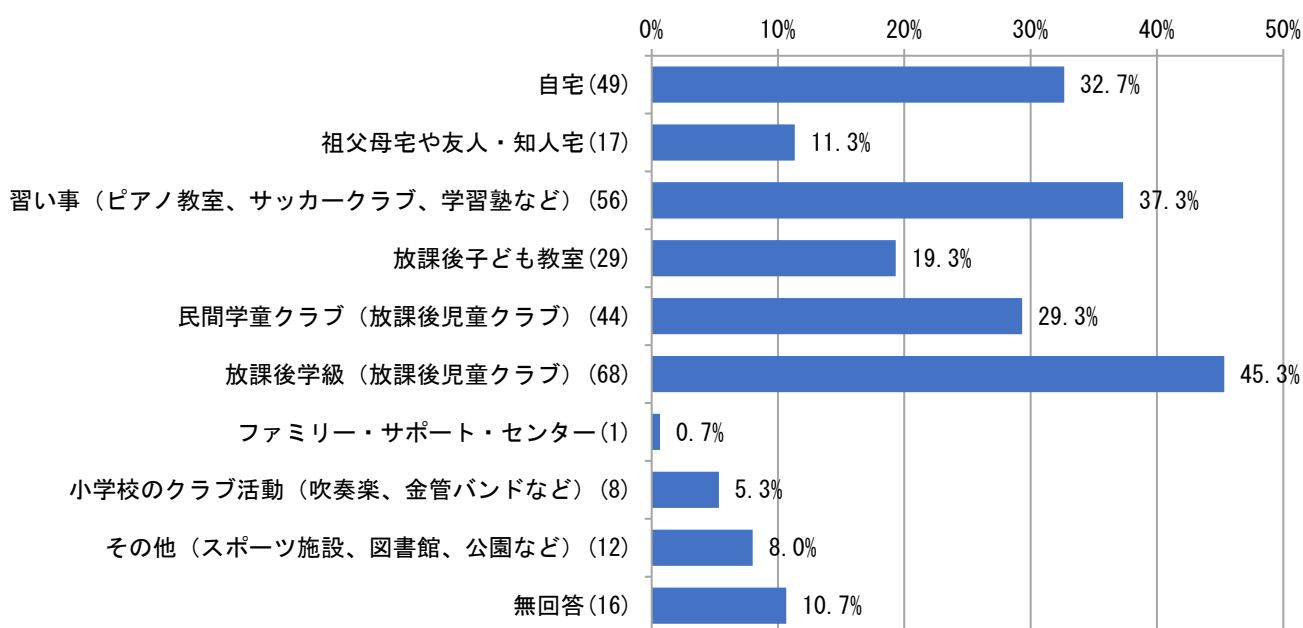


【※お子さんが5歳以上である方のみ】 小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をし、希望する週あたりの日数を記入してください。

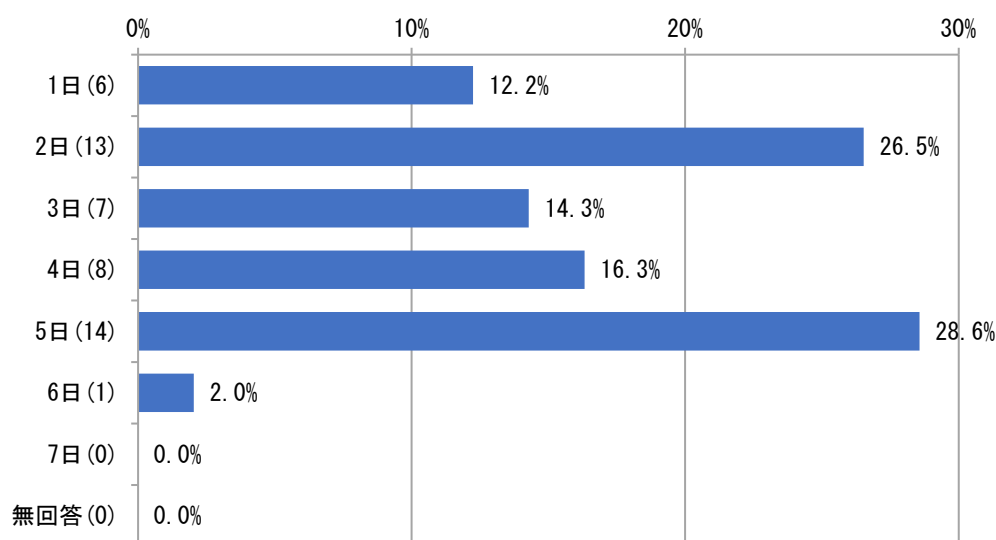
「放課後学級（放課後児童クラブ）」が 45.3%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 37.3%、「自宅」が 32.7%となっています。

(n=150)

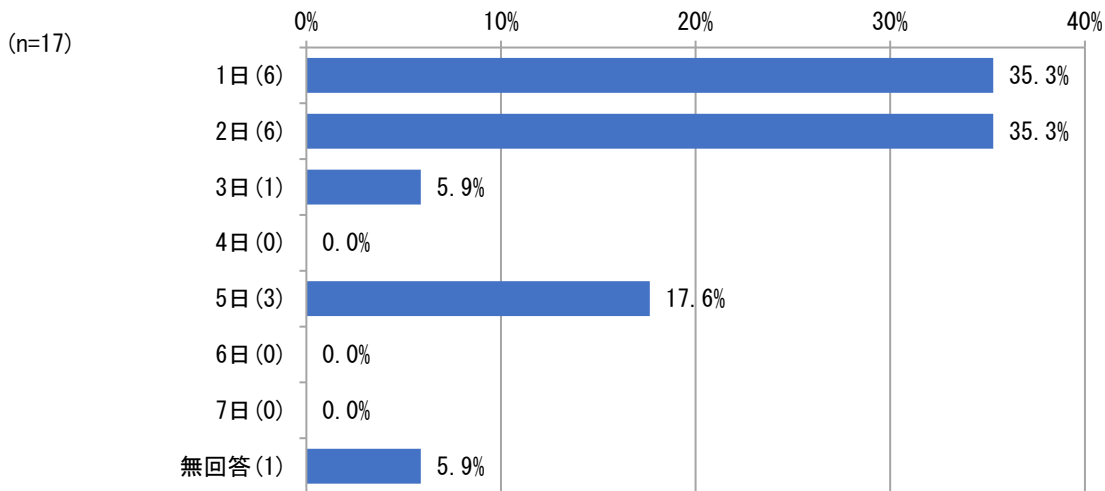


・ 自宅：１週あたりの利用希望日数

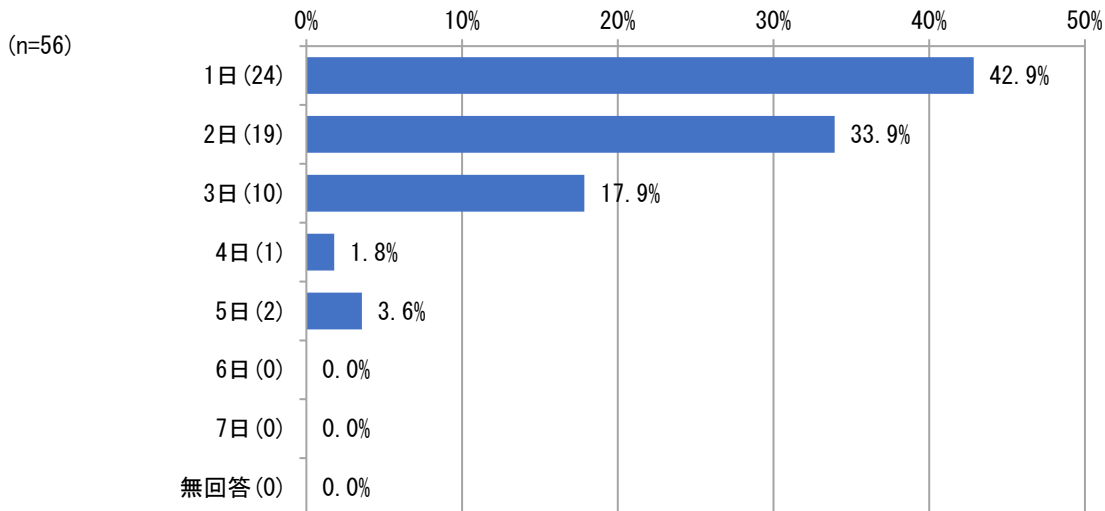
(n=49)



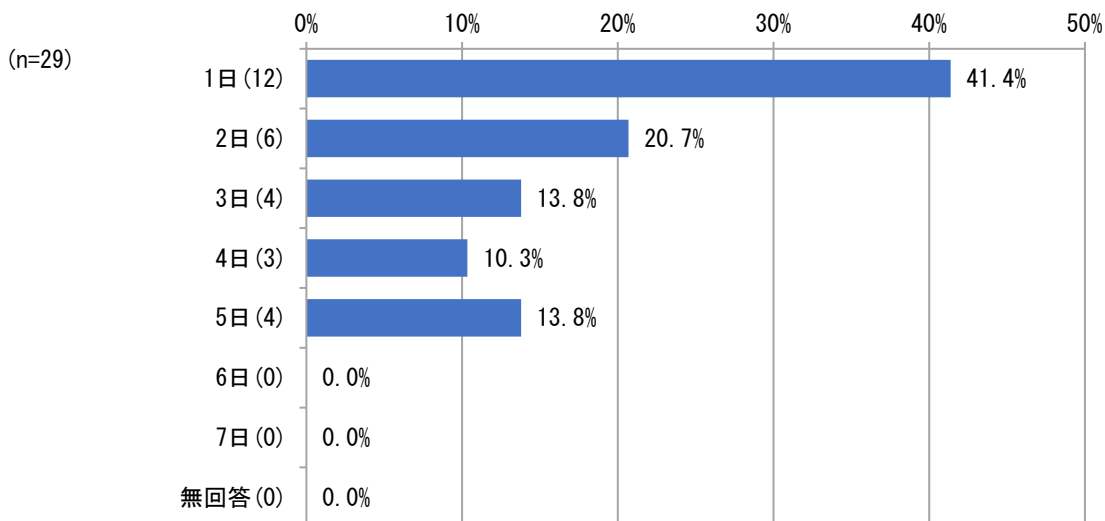
・祖父母宅や友人・知人宅：1週あたりの利用希望日数



・習い事：1週あたりの利用希望日数

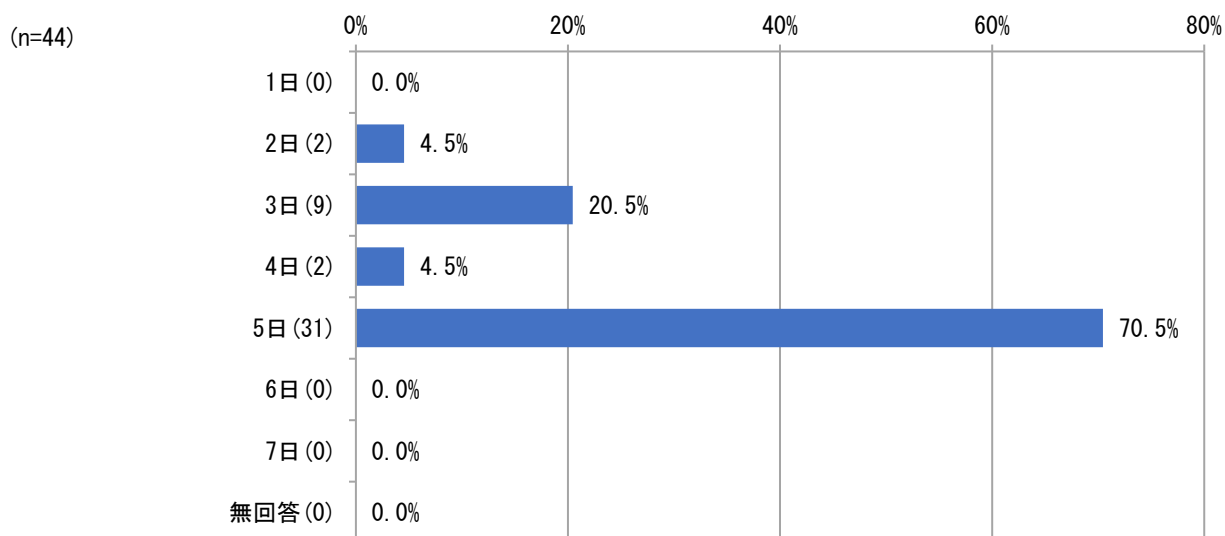


・放課後子ども教室：1週あたりの利用希望日数

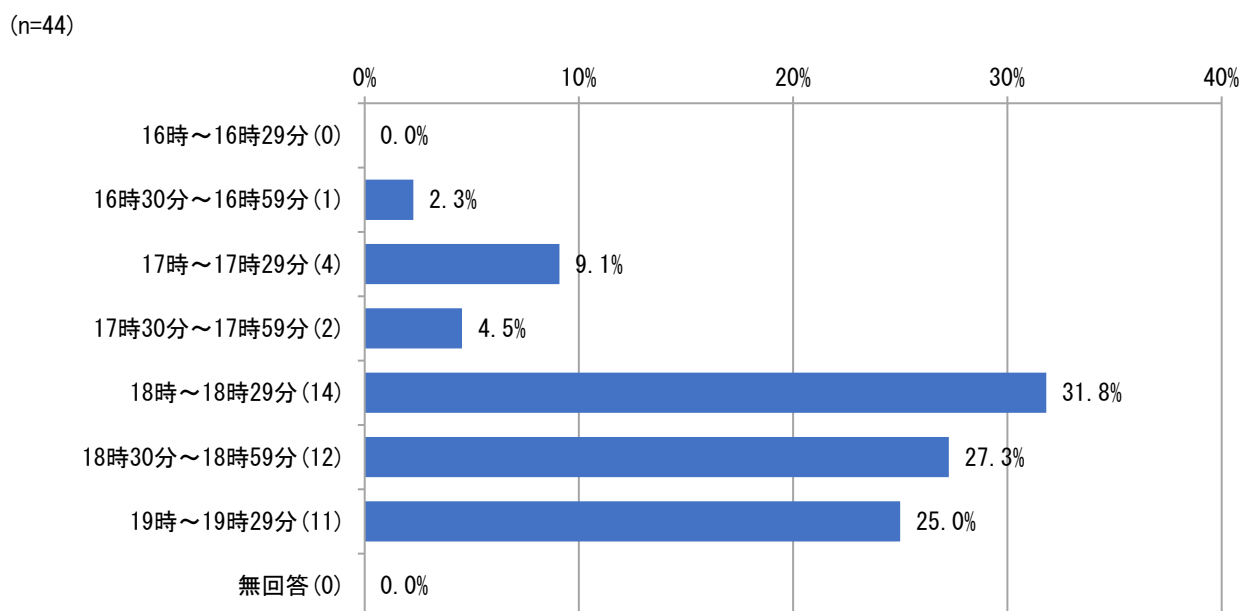


就学前の児童の保護者に対する調査結果

・民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：1週あたりの利用希望日数



・民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：下校時から〇時まで

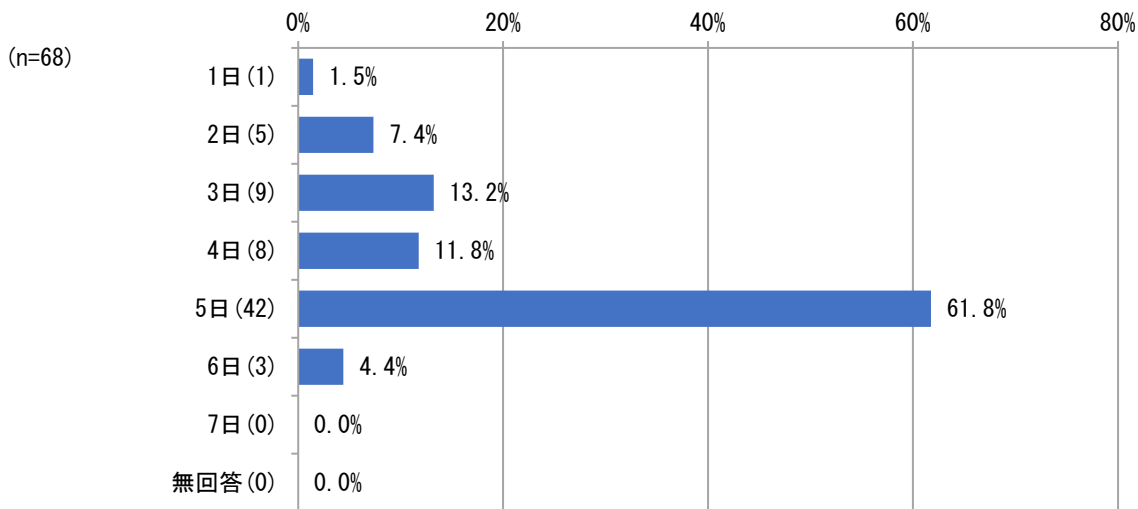


・民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：〇年生まで

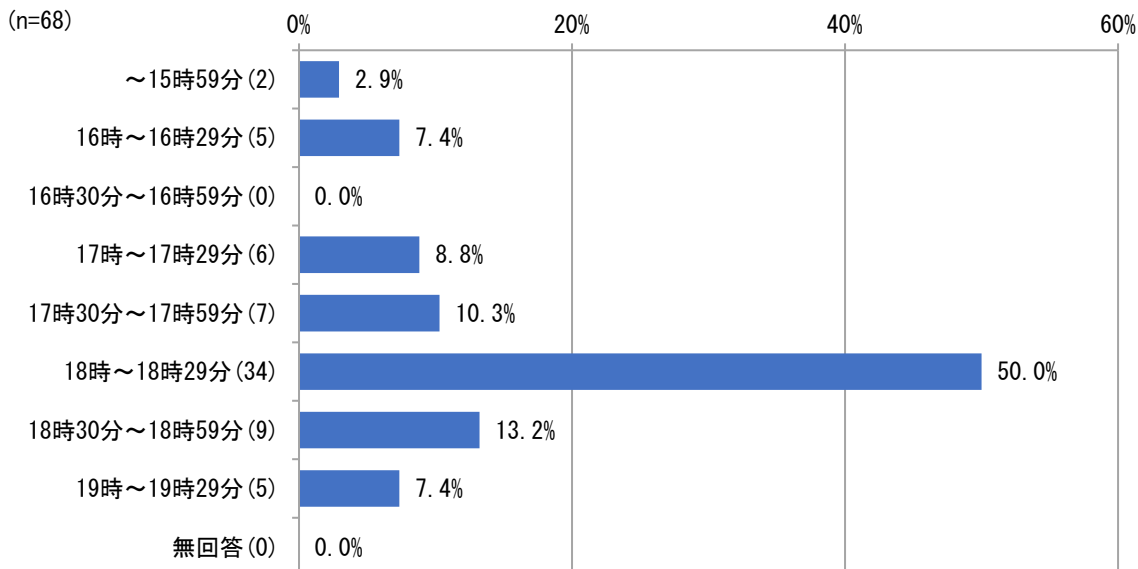
(n=44)

「3年生」が44名となっています。

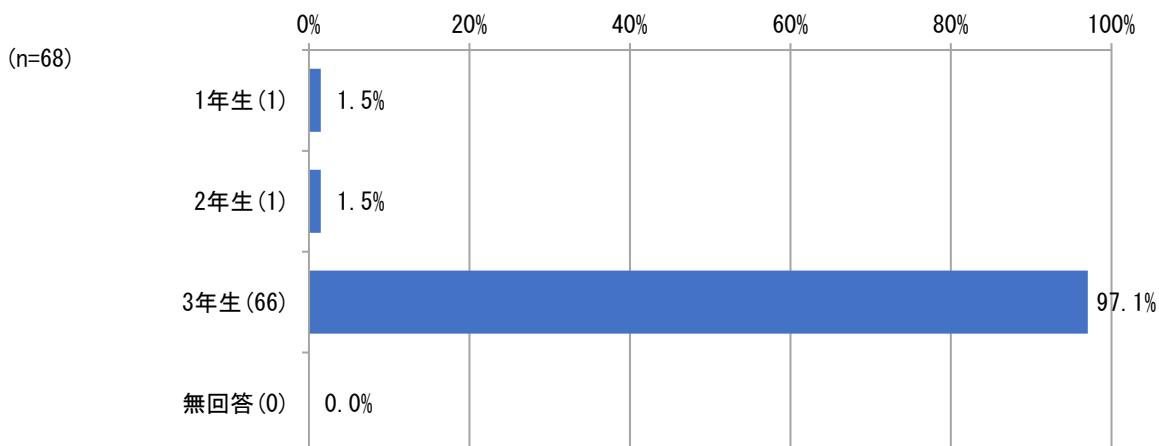
・放課後学級（放課後児童クラブ）：1週あたりの利用希望日数



・放課後学級（放課後児童クラブ）：下校時から〇時まで



・放課後学級（放課後児童クラブ）：〇年生まで



就学前の児童の保護者に対する調査結果

・ファミリー・サポート・センター：1週あたりの利用希望日数

(n=1)

「2日」が1名となっています。

・小学校のクラブ活動（吹奏楽、金管バンドなど）：1週あたりの利用希望日数

(n=8)

「3日」が4名、「1日」が3名、「2日」が1名となっています。

・その他（スポーツ施設、図書館、公園など）：1週あたりの利用希望日数

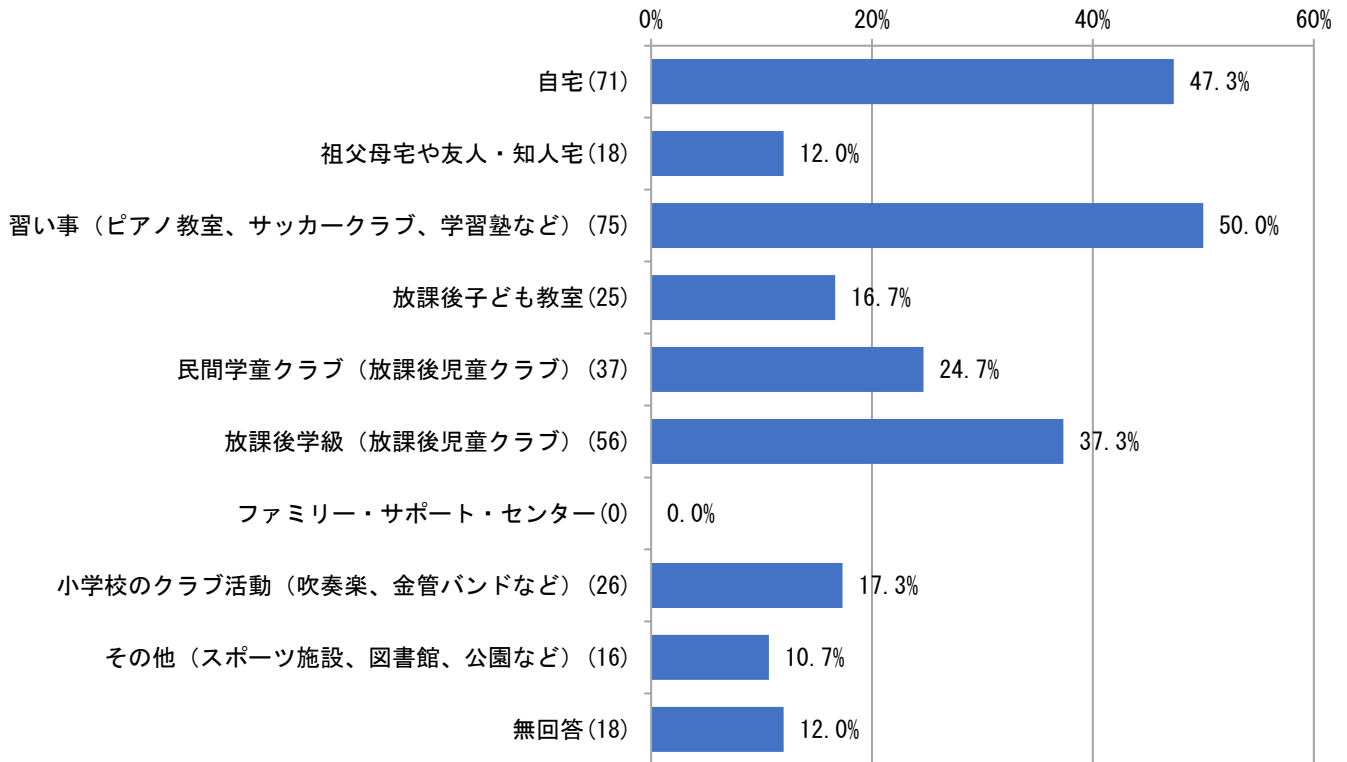
(n=12)

「1日」が8名、「3日」が3名、「2日」が1名となっています。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をし、希望する週あたりの日数を記入してください。

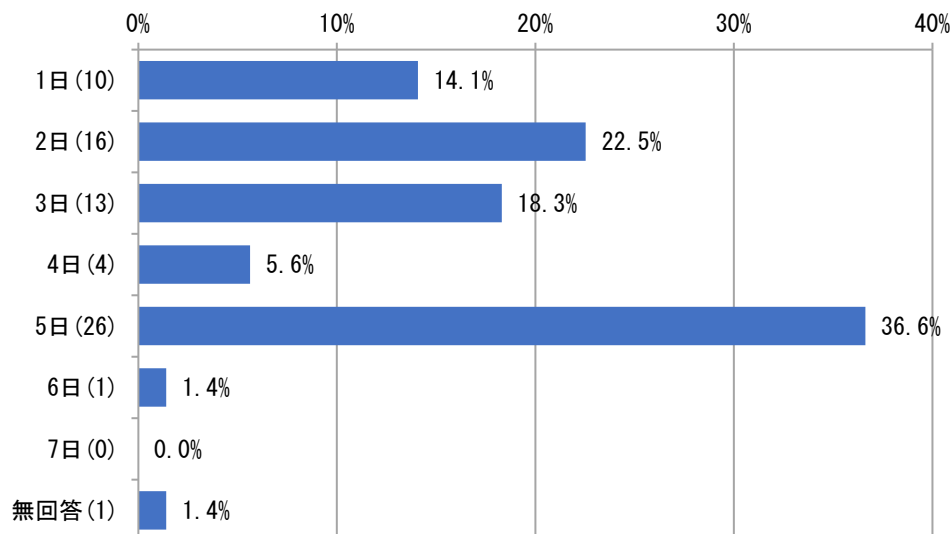
「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 50.0%と最も多く、次いで「自宅」が 47.3%、「放課後学級（放課後児童クラブ）」が 37.3%となっています。

(n=150)



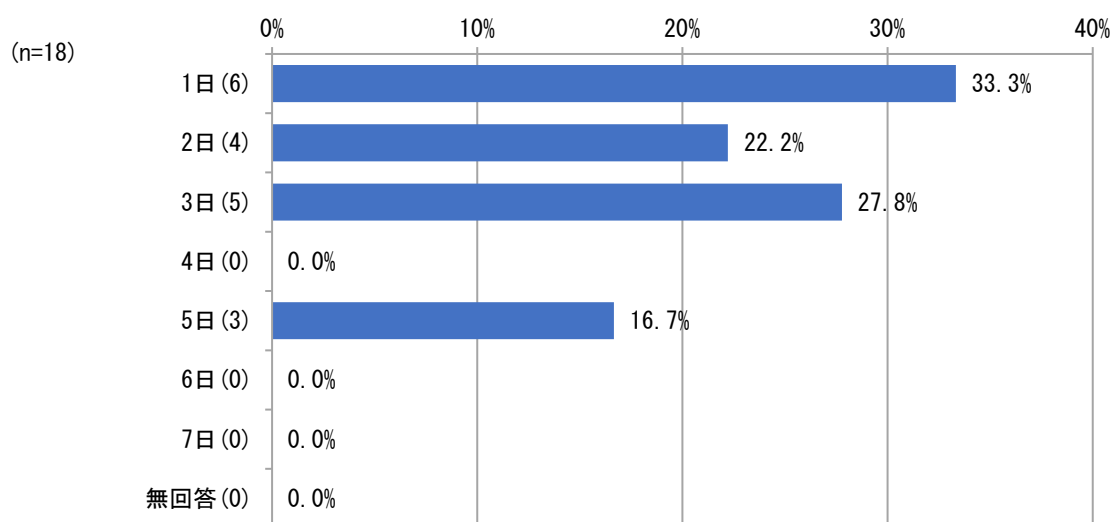
・自宅：１週あたりの利用希望日数

(n=71)

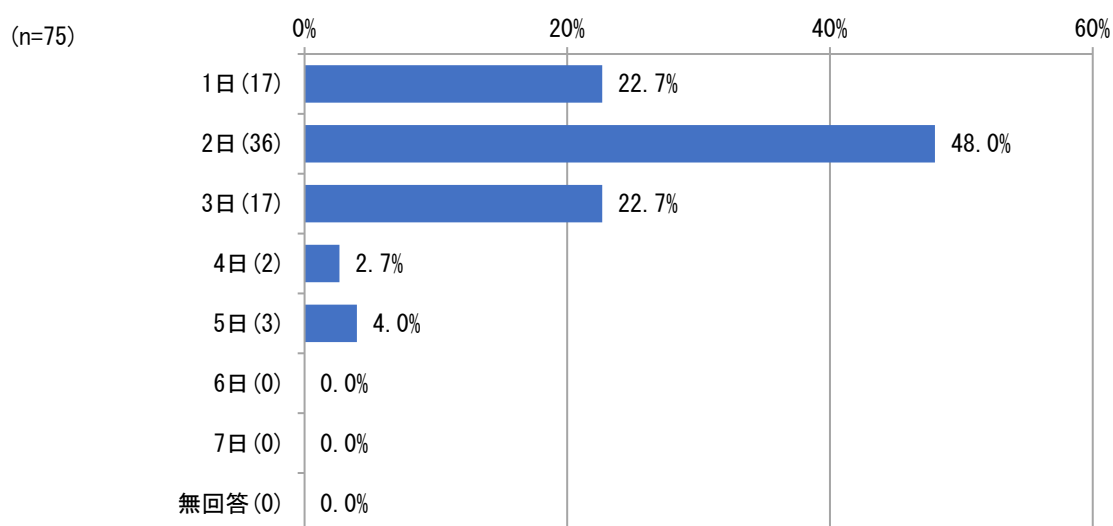


就学前の児童の保護者に対する調査結果

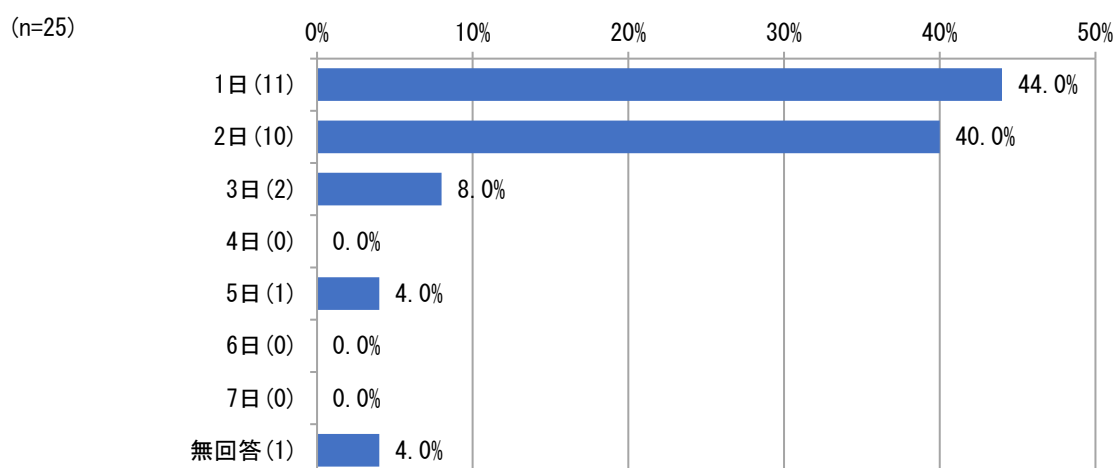
・祖父母宅や友人・知人宅：1週あたりの利用希望日数



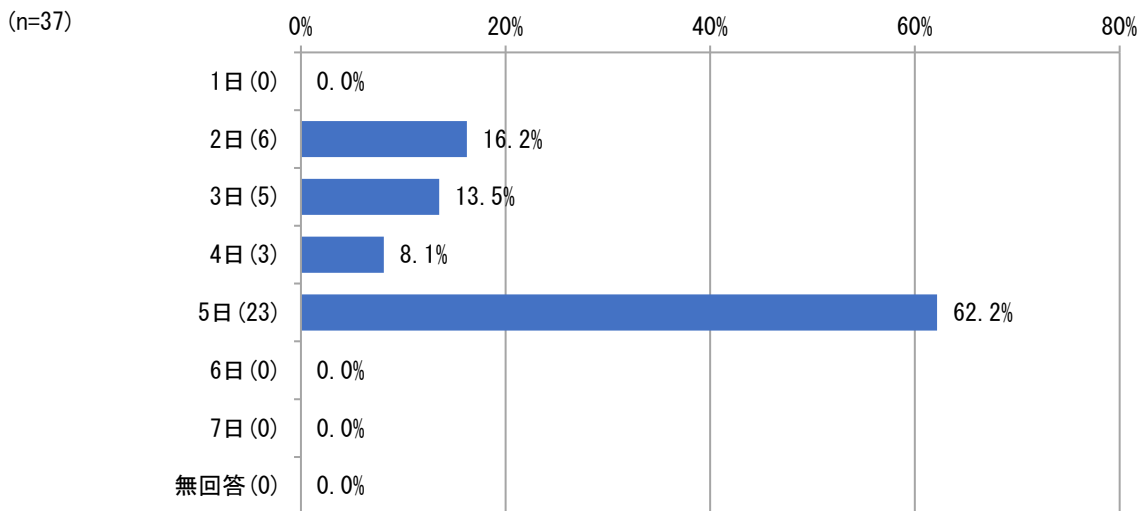
・習い事：1週あたりの利用希望日数



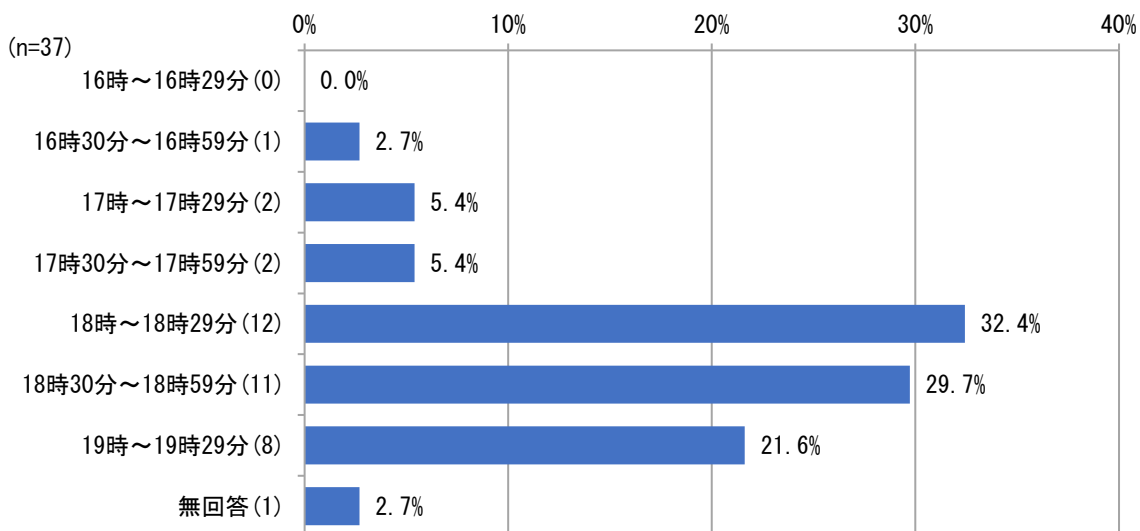
・放課後子ども教室：1週あたりの利用希望日数



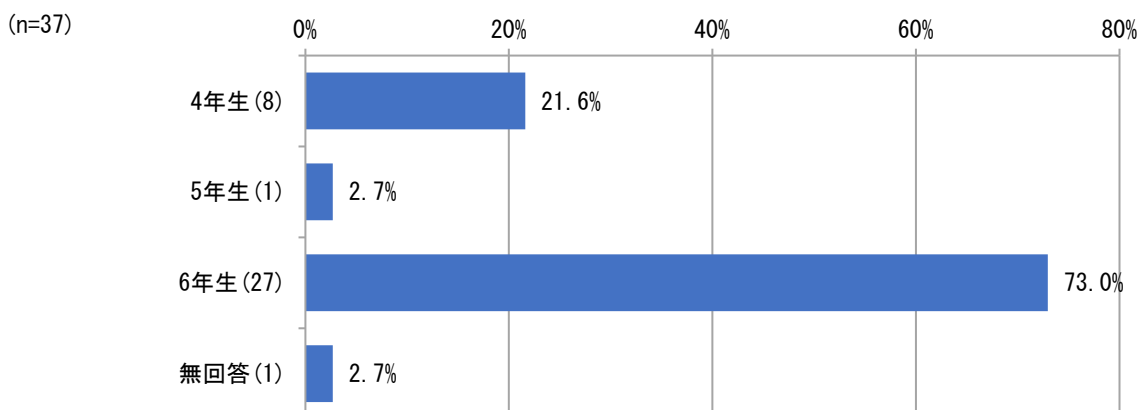
・民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：1週あたりの利用希望日数



・民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：下校時から〇時まで

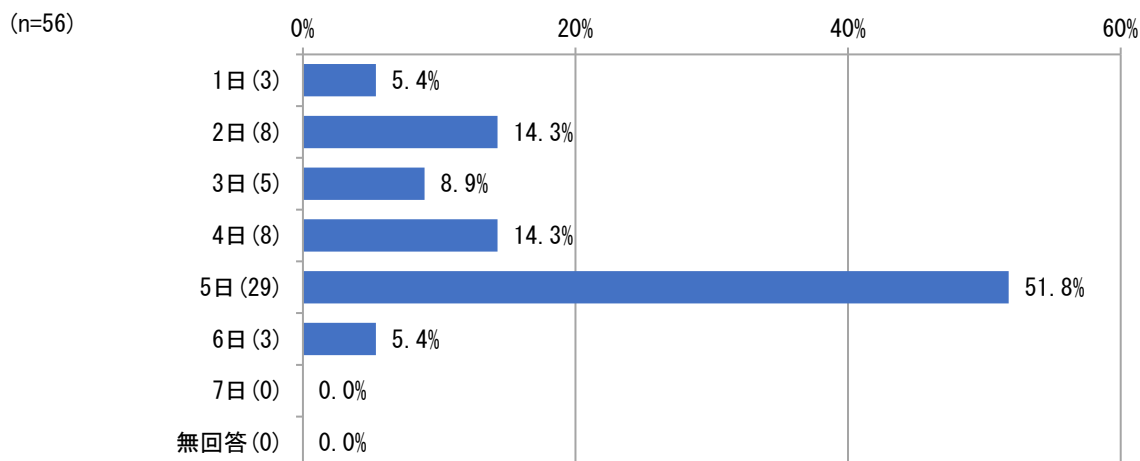


・民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：〇年生まで

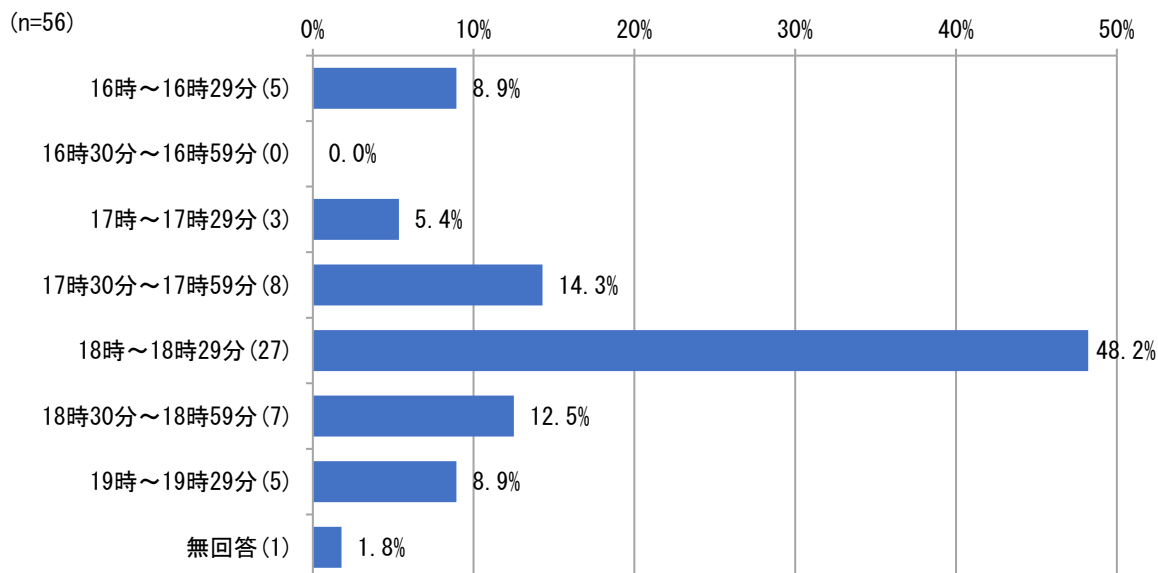


就学前の児童の保護者に対する調査結果

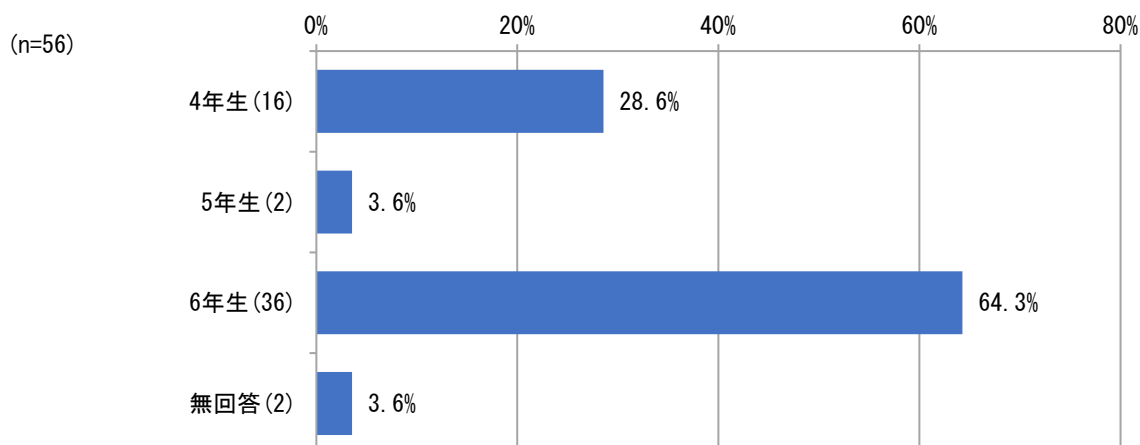
・放課後学級（放課後児童クラブ）：1週あたりの利用希望日数



・放課後学級（放課後児童クラブ）：下校時から〇時まで



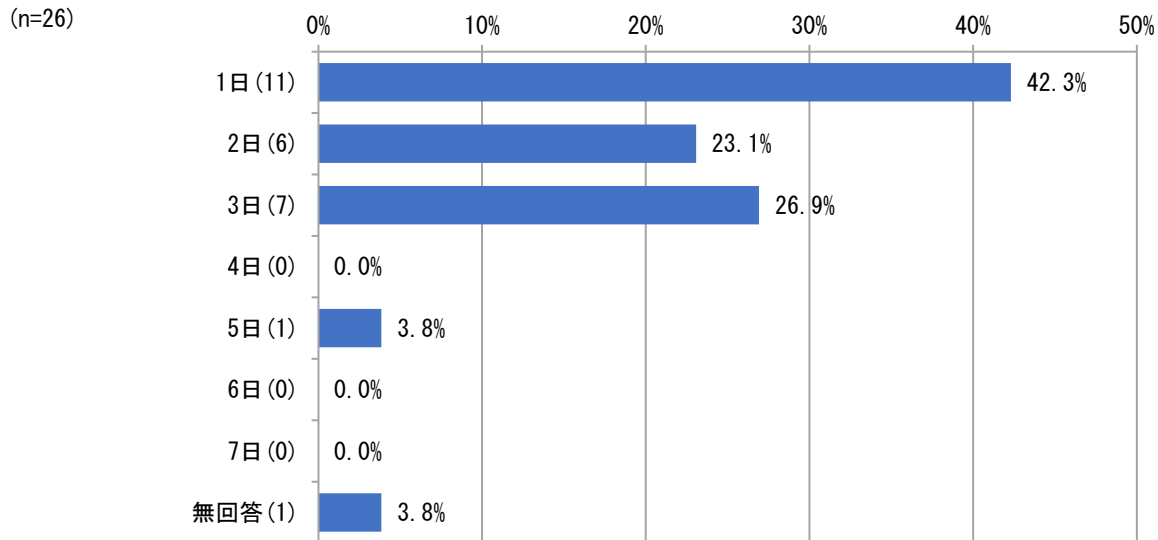
・放課後学級（放課後児童クラブ）：〇年生まで



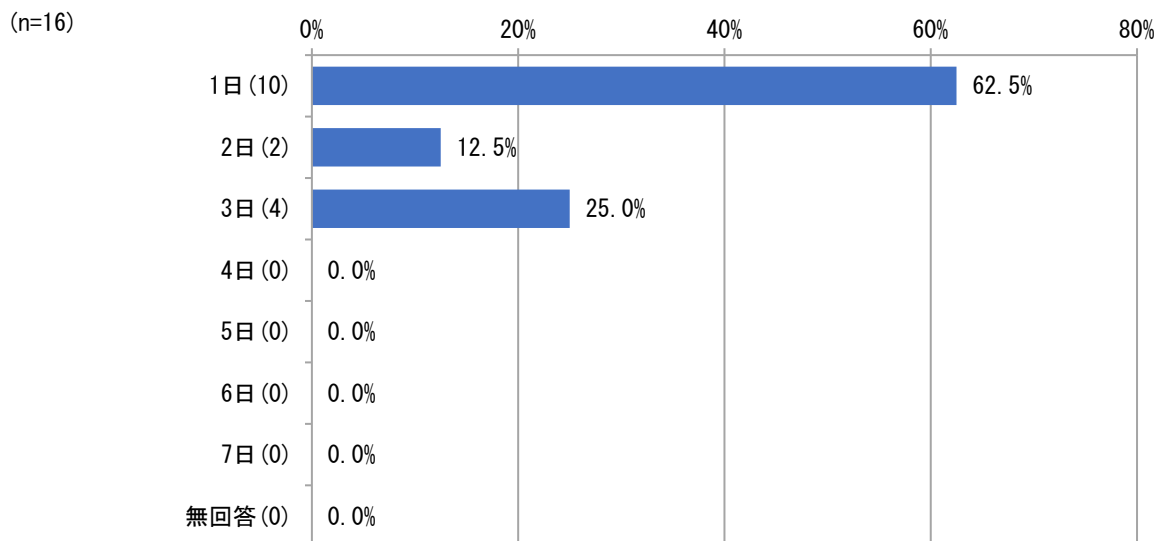
・ファミリー・サポート・センター：1週あたりの利用希望日数

※回答者なし

・小学校のクラブ活動（吹奏楽、金管バンドなど）：1週あたりの利用希望日数



・その他（スポーツ施設、図書館、公園など）：1週あたりの利用希望日数



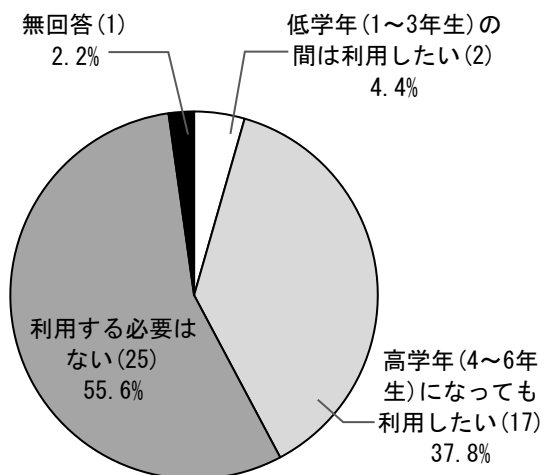
問 29 問 27 または問 28 で「5. 民間学童クラブ」に○をつけた方のみに伺います。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、民間学童クラブの利用希望はありますか。

(1) 土曜日

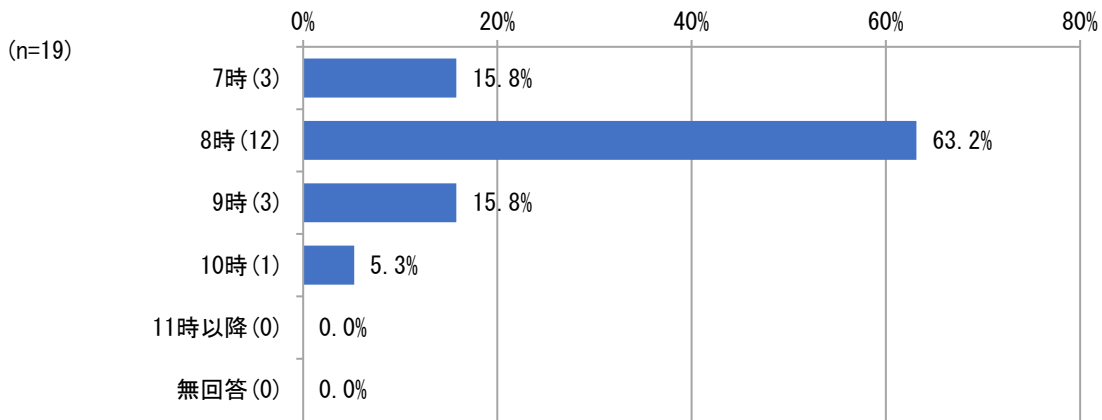
「利用する必要はない」が 55.6%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 37.8%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 4.4%となっています。

(n=45)



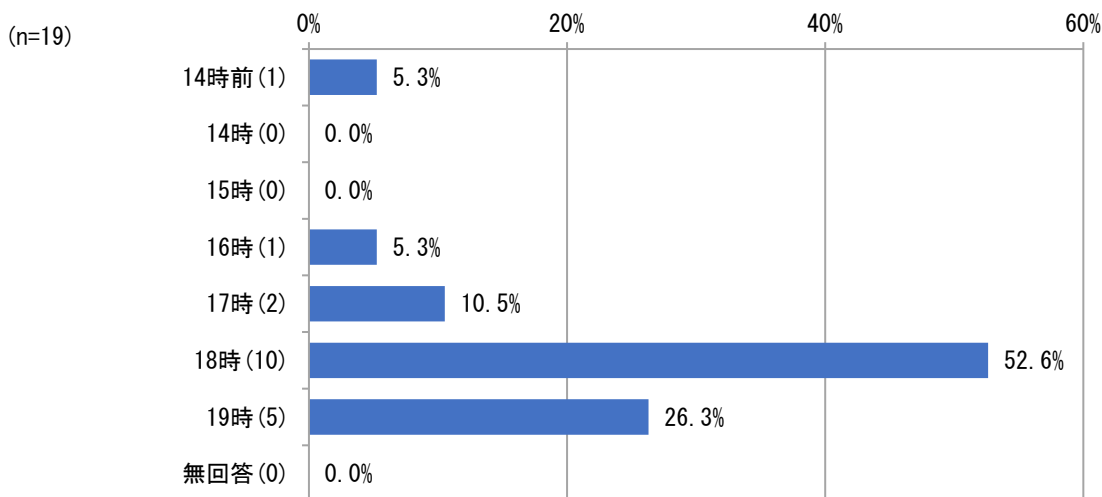
(1) 土曜日：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が63.2%と最も多く、次いで「7時」及び「9時」が15.8%、「10時」が5.3%となっています。



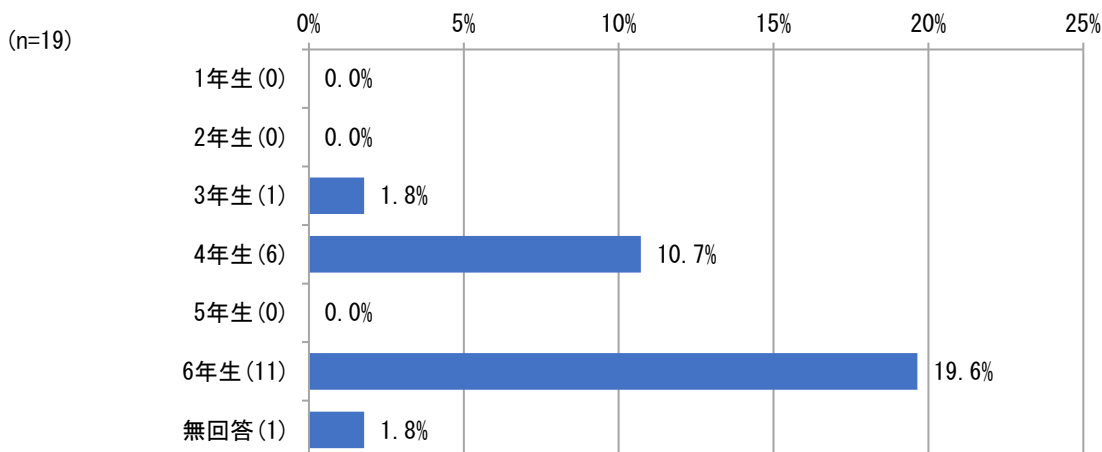
(1) 土曜日：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が52.6%と最も多く、次いで「19時」が26.3%、「17時」が10.5%となっています。



(1) 土曜日：〇年生まで

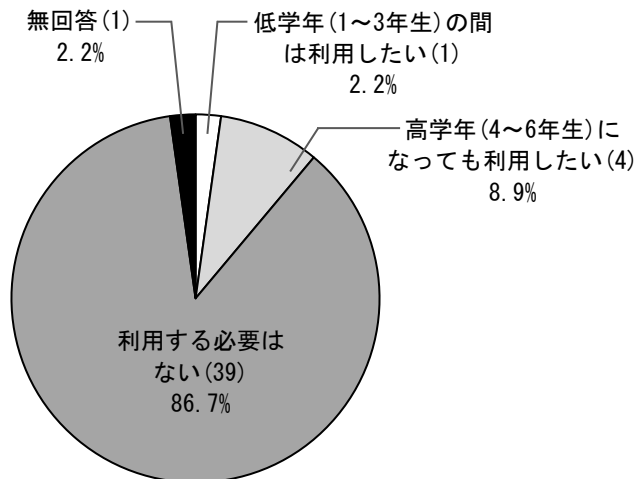
「6年生」が19.6%と最も多く、次いで「4年生」が10.7%、「3年生」が1.8%となっています。



(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」が86.7%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が8.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が2.2%となっています。

(n=45)



(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（開始時間）

(n=5)

「8時」が3名、「7時」及び「10時」が各々1名となっています。

(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（終了時間）

(n=5)

「19時」が3名、「18時」が2名となっています。

(2) 日曜日・祝日：〇年生まで

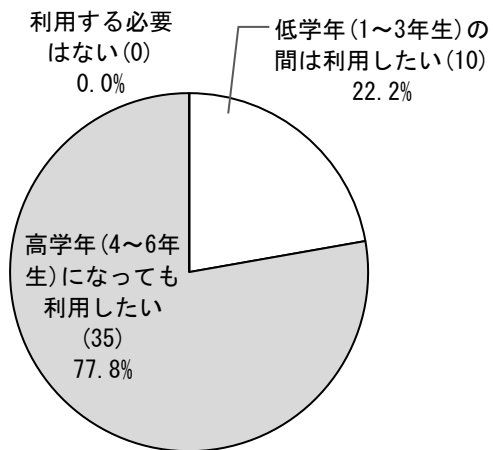
(n=5)

「6年生」が4名、「3年生」が1名となっています。

(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）

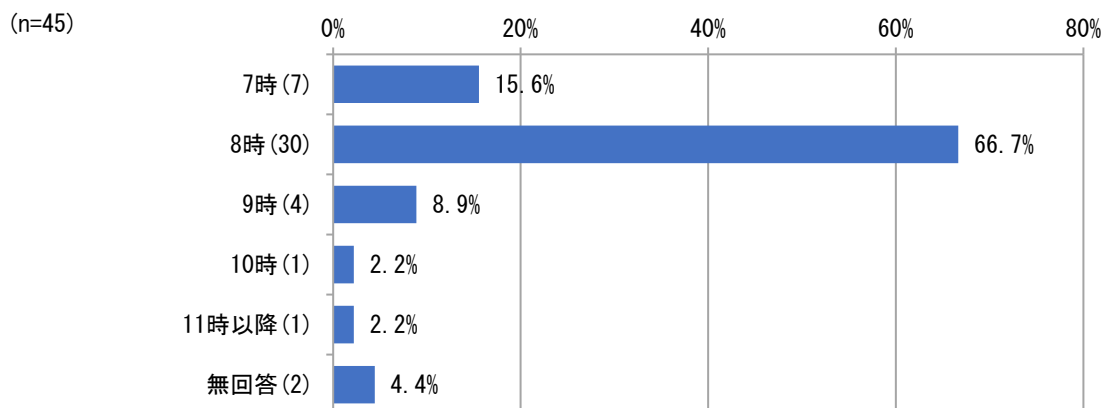
「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 77.8%と最も多く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 22.2%となっています。

(n=45)



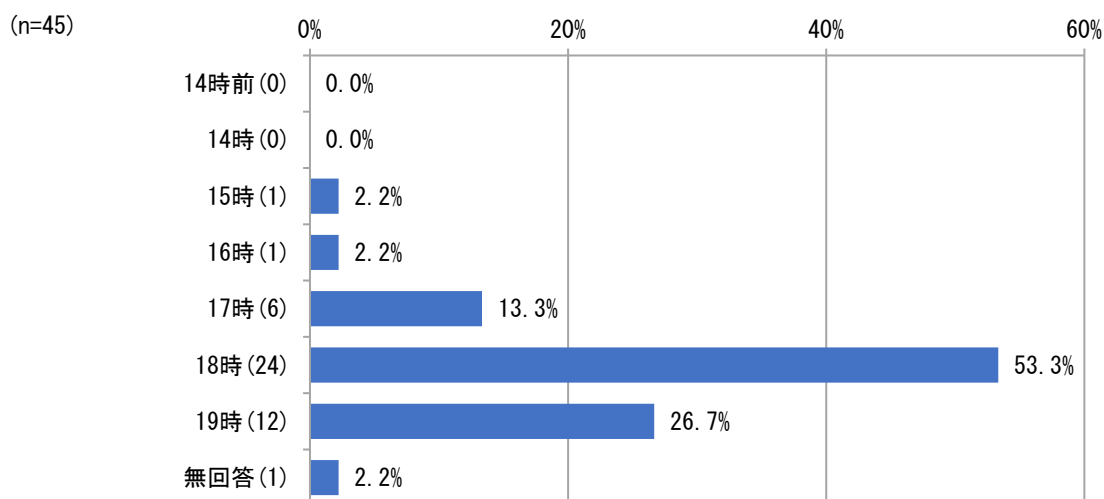
(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が66.7%と最も多く、次いで「7時」が15.6%、「9時」が8.9%となっています。



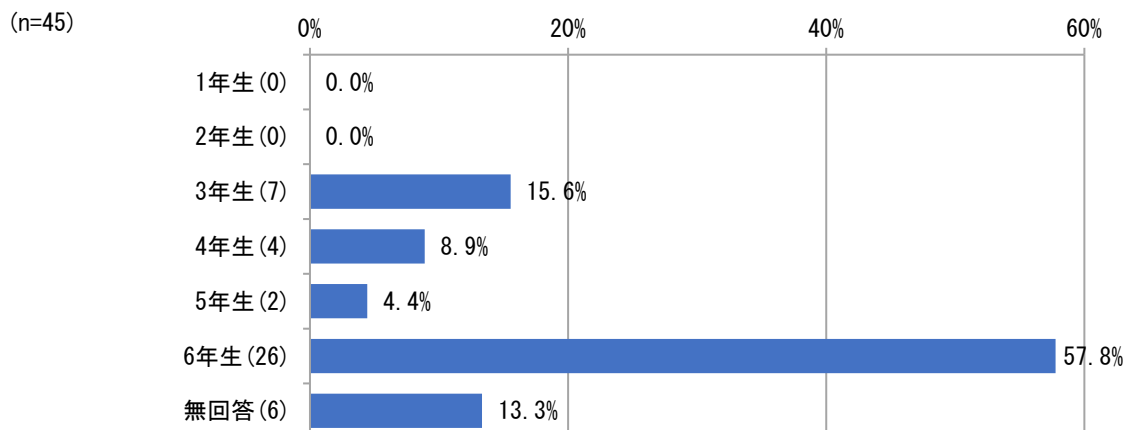
(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が53.3%と最も多く、次いで「19時」が26.7%、「17時」が13.3%となっています。



(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：〇年生まで

「6年生」が57.8%と最も多く、次いで「3年生」が15.6%、「4年生」が8.9%となっています。



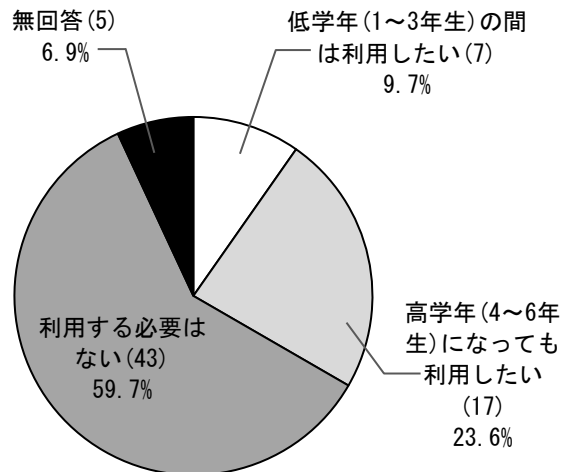
問 30 問 27 または問 28 で「6. 放課後学級」に○をつけた方の方に伺います。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、放課後学級の利用希望はありますか。

(1) 土曜日

「利用する必要はない」が 59.7%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 23.6%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 9.7%となっています。

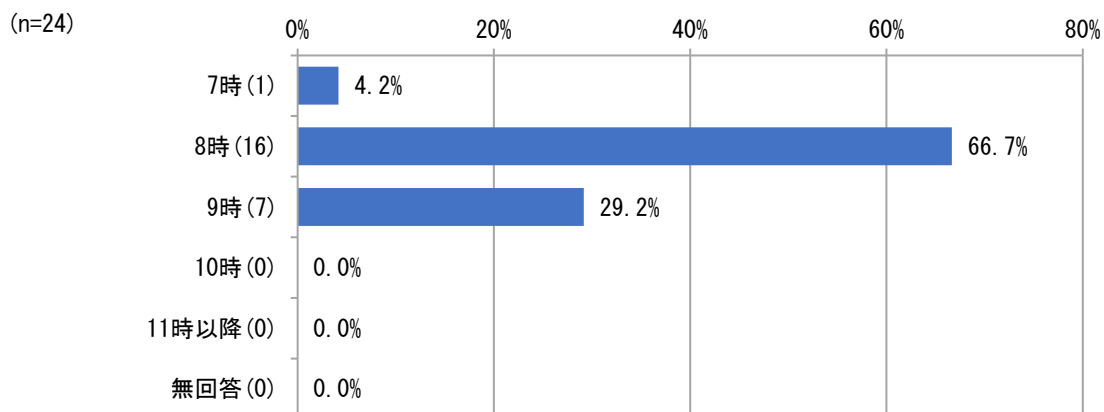
(n=72)



就学前の児童の保護者に対する調査結果

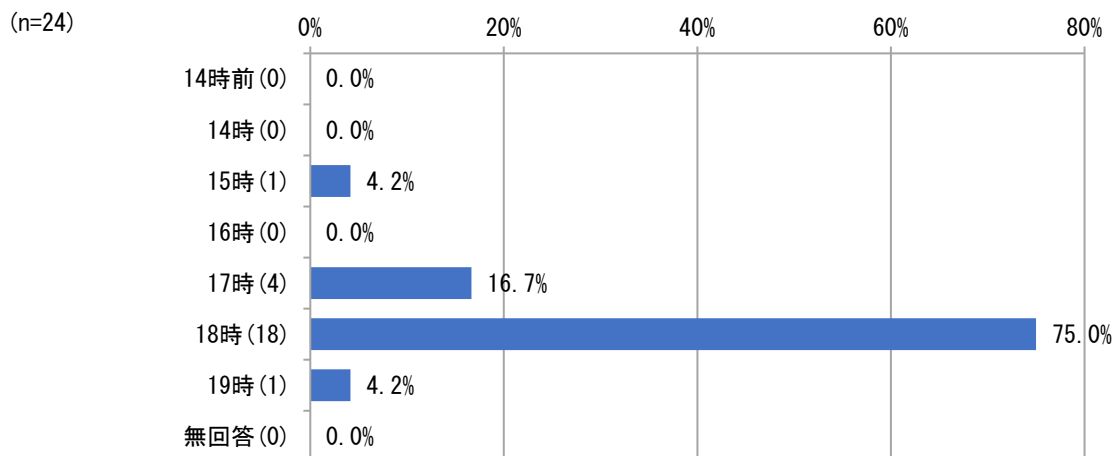
(1) 土曜日：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が66.7%と最も多く、次いで「9時」が29.2%、「7時」が4.2%となっています。



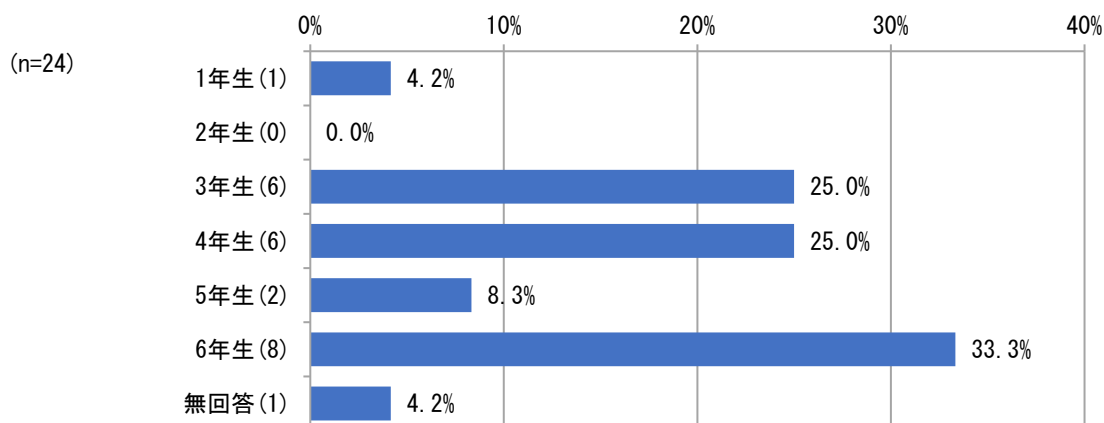
(1) 土曜日：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が75.0%と最も多く、次いで「17時」が16.7%、「15時」及び「19時」が4.2%となっています。



(1) 土曜日：〇年生まで

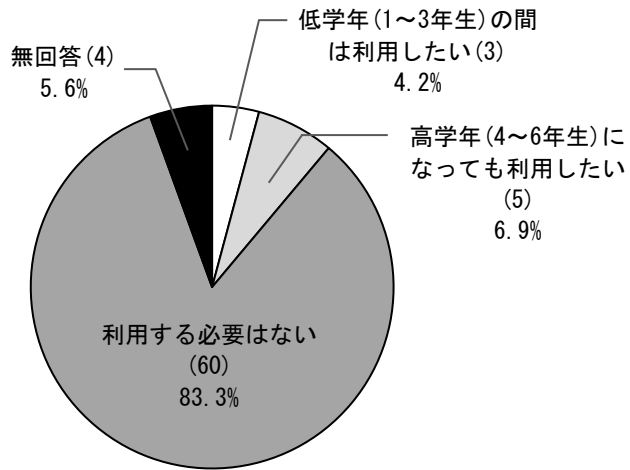
「6年生」が33.3%と最も多く、次いで「3年生」及び「4年生」が25.0%、「5年生」が8.3%となっています。



(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」が83.3%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が6.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が4.2%となっています。

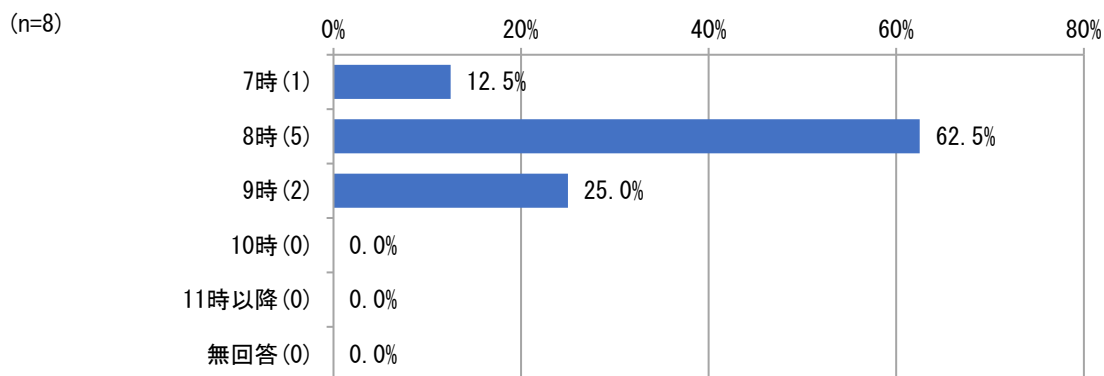
(n=72)



就学前の児童の保護者に対する調査結果

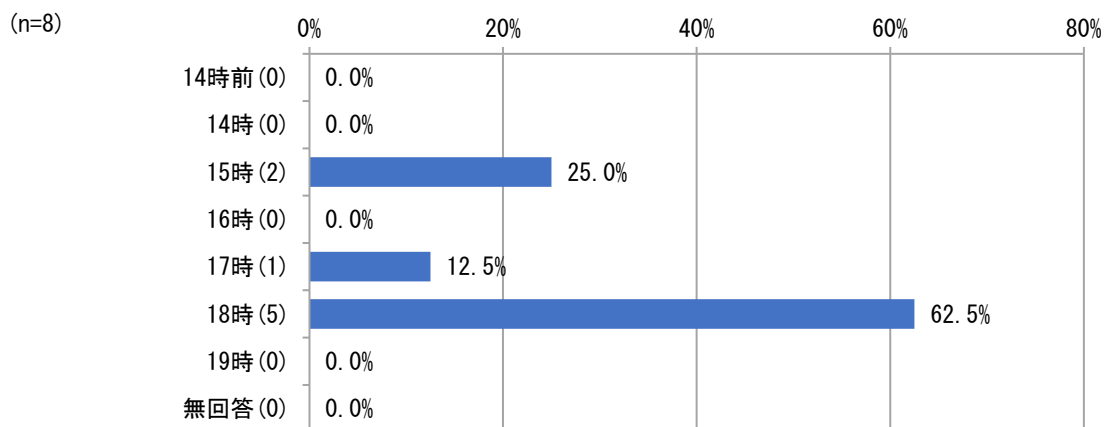
(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が62.5%と最も多く、次いで「9時」が25.0%、「7時」が12.5%となっています。



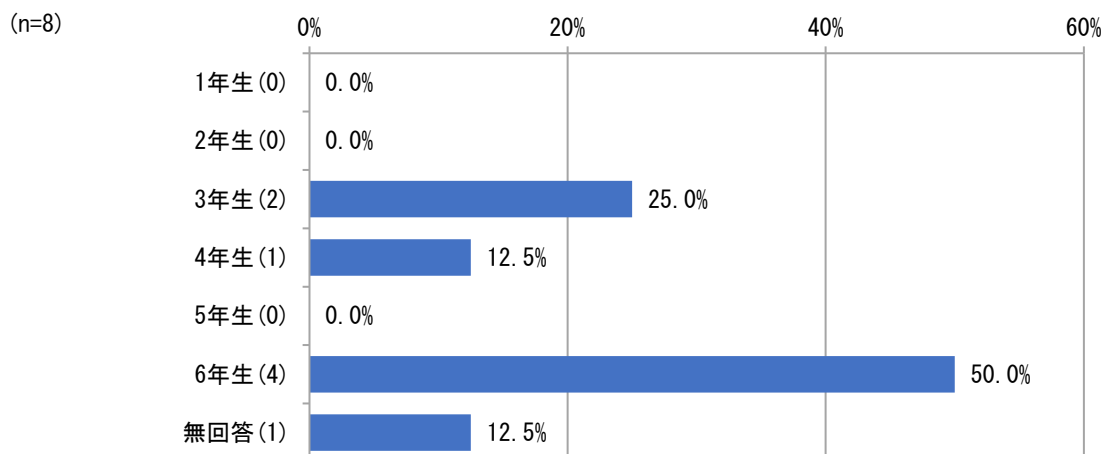
(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が62.5%と最も多く、次いで「15時」が25.0%、「17時」が12.5%となっています。



(2) 日曜日・祝日：〇年生まで

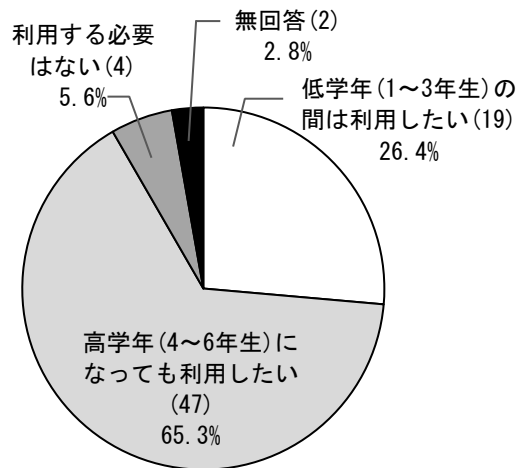
「6年生」が50.0%と最も多く、次いで「3年生」が25.0%、「4年生」が12.5%となっています。



（３）長期休業期間（夏休み・冬休み等）

「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が65.3%と最も多く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が26.4%、「利用する必要はない」が5.6%となっています。

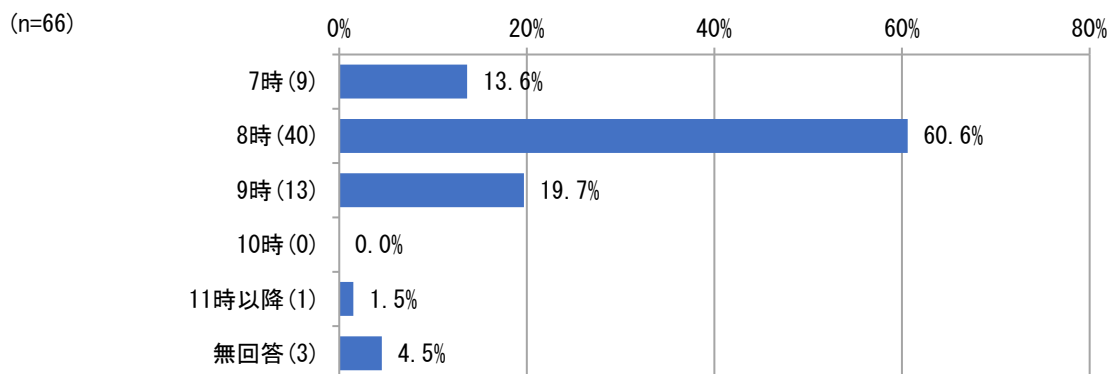
(n=72)



就学前の児童の保護者に対する調査結果

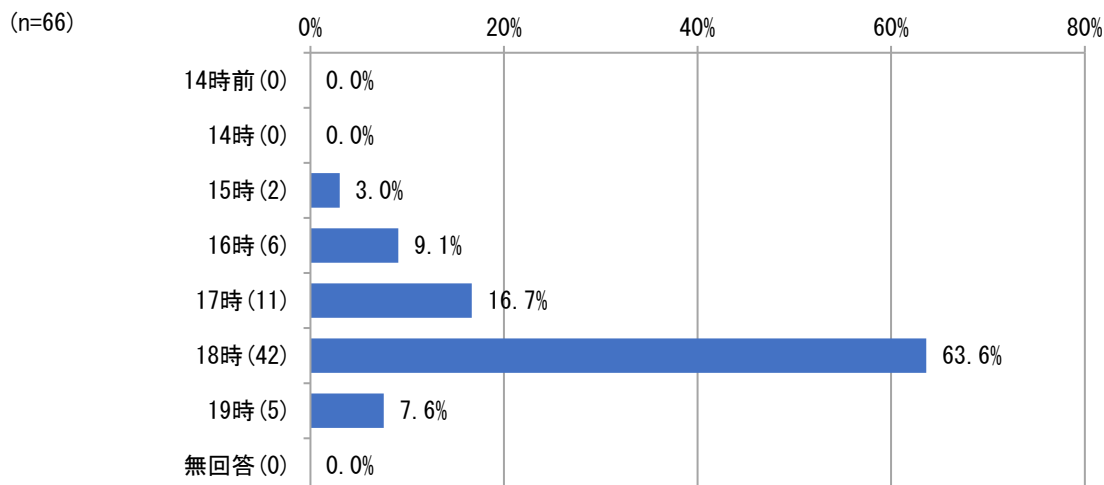
(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が60.6%と最も多く、次いで「9時」が19.7%、「7時」が13.6%となっています。



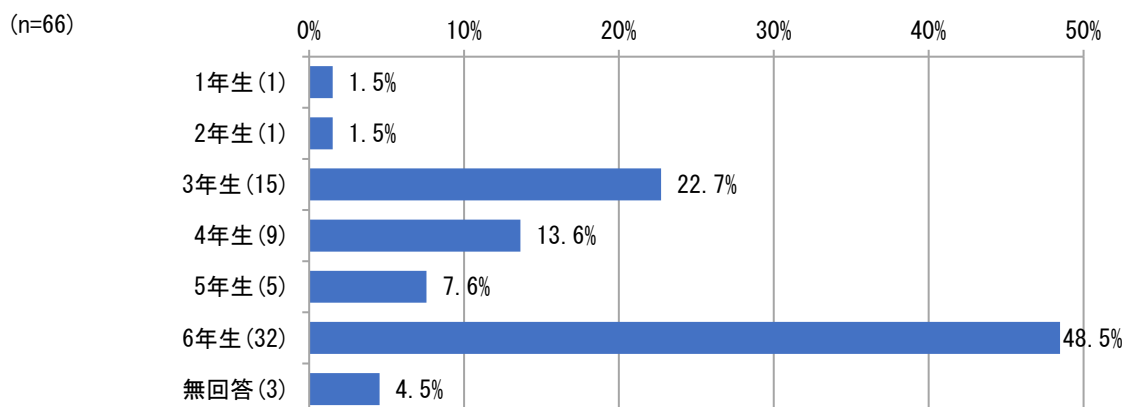
(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が63.6%と最も多く、次いで「17時」が16.7%、「16時」が9.1%となっています。



(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：〇年生まで

「6年生」が48.5%と最も多く、次いで「3年生」が22.7%、「4年生」が13.6%となっています。



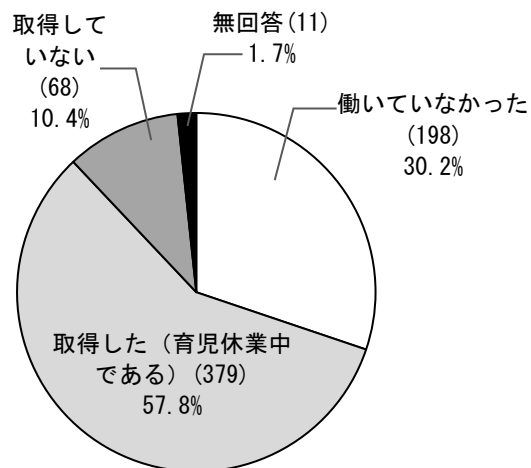
育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 31 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
また、取得していない方はその理由をお答えください。

(1) 母親

「取得した（育児休業中である）」が 57.8%と最も多く、次いで「働いていなかった」が 30.2%、「取得していない」が 10.4%となっています。

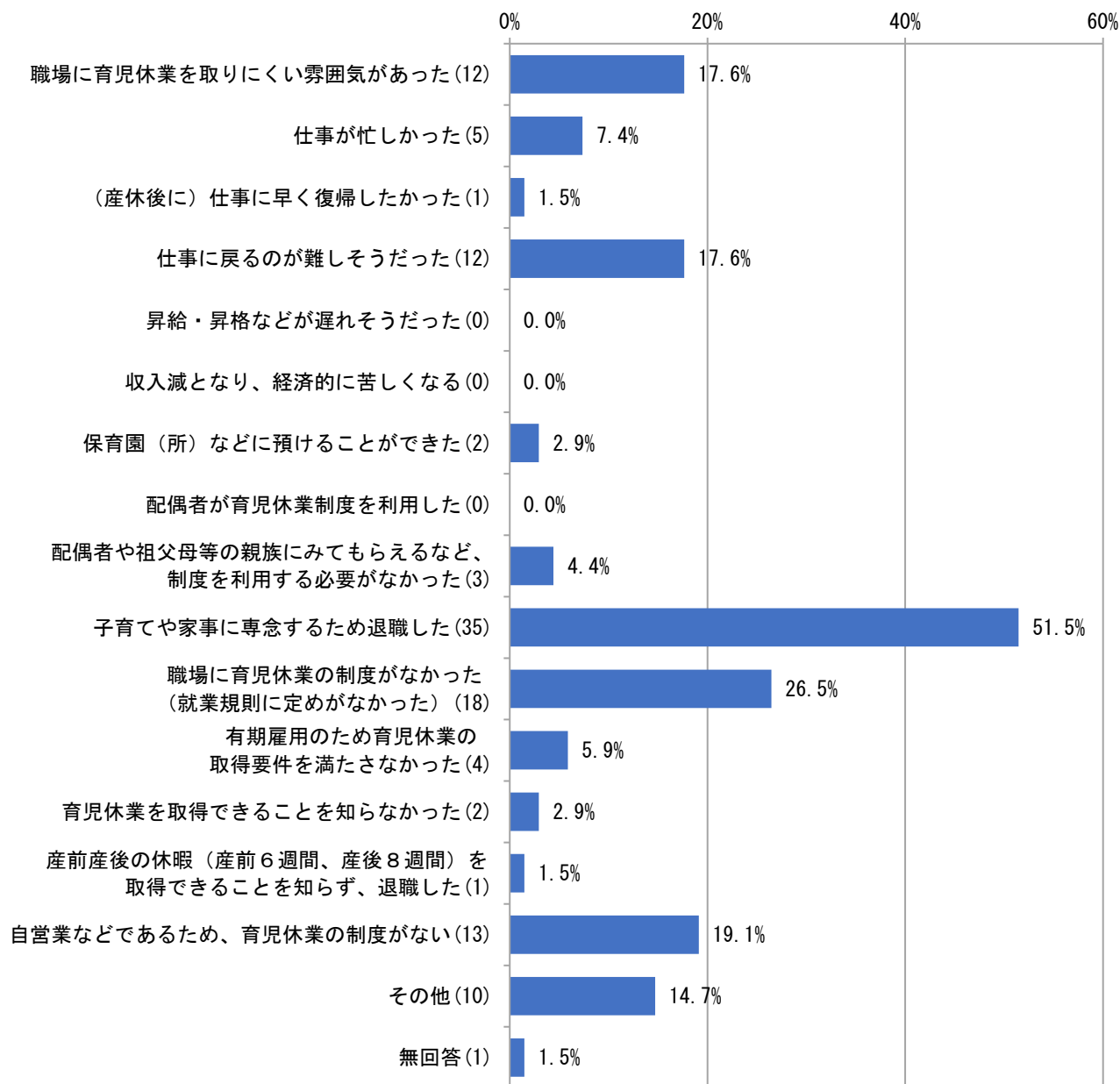
(n=656)



(1) 母親：取得していない理由

「子育てや家事に専念するため退職した」が51.5%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が26.5%、「自営業などであるため、育児休業の制度がない」が19.1%となっています。

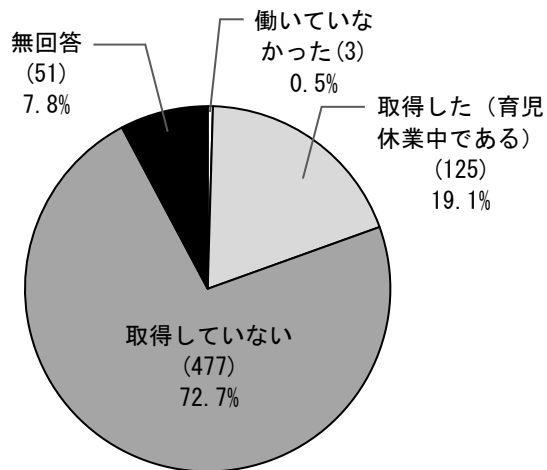
(n=68)



(2) 父親

「取得していない」が72.7%と最も多く、次いで「取得した（育児休業中である）」が19.1%、「働いていなかった」が0.5%となっています。

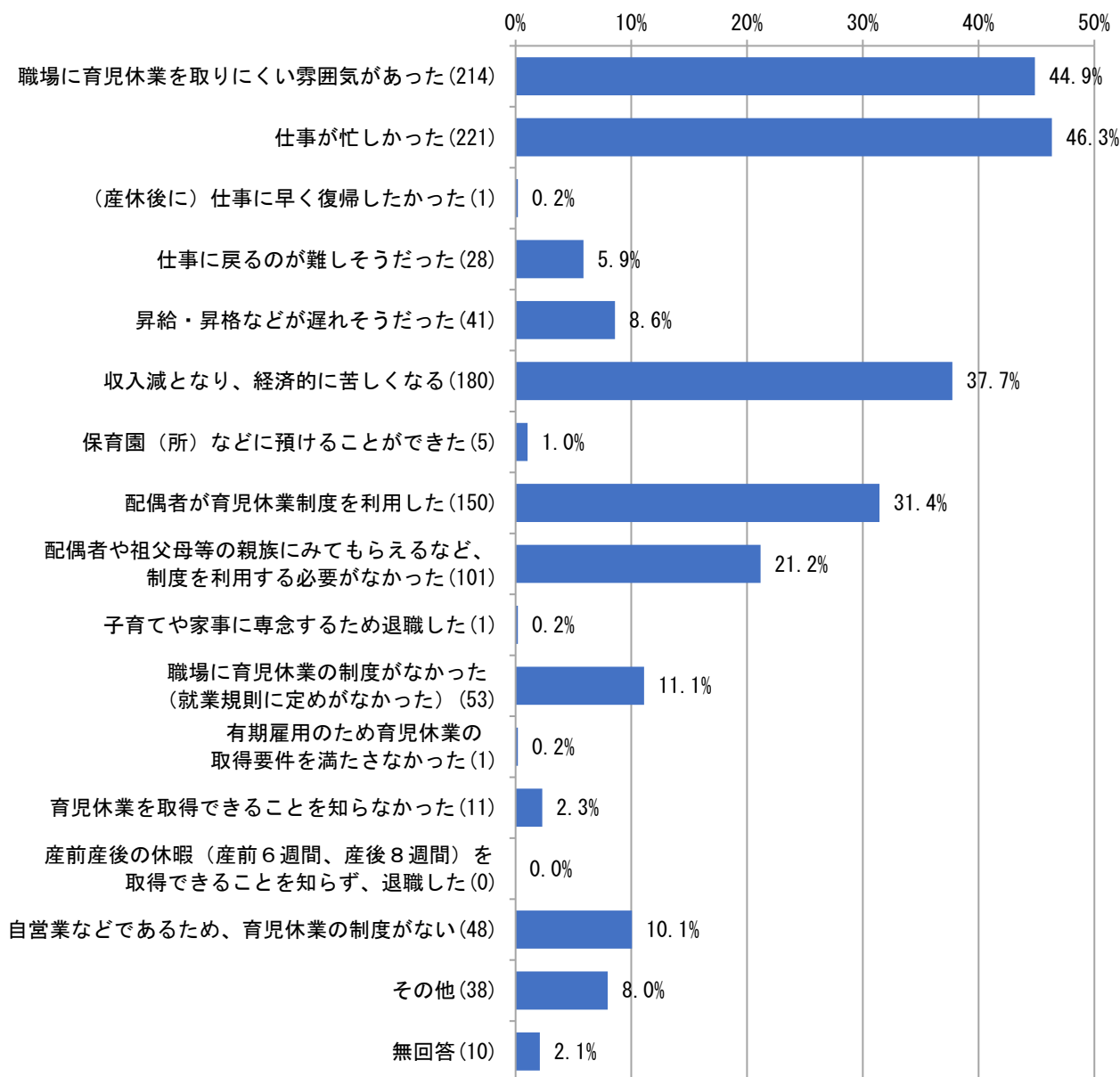
(n=656)



(2) 父親：取得していない理由

「仕事が忙しかった」が46.3%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が44.9%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が37.7%となっています。

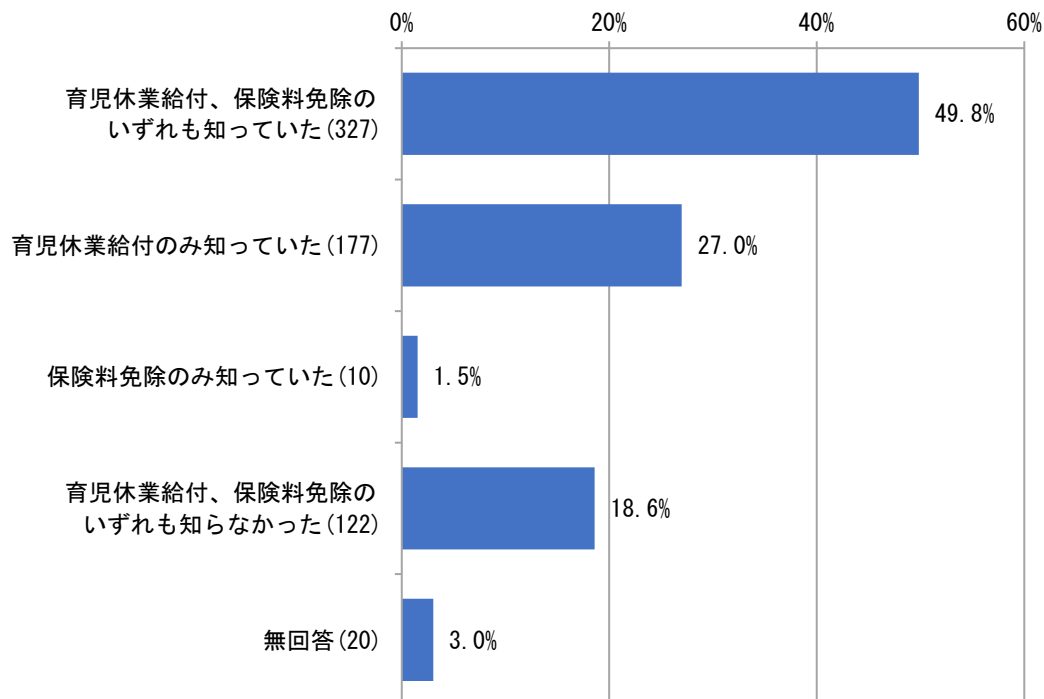
(n=477)



問 31－1 現行の育児・介護休業法の規定では、こどもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は２歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、こどもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について社会保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（１つに○）

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 49.8%と最も多く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が 27.0%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 18.6%となっています。

(n=656)



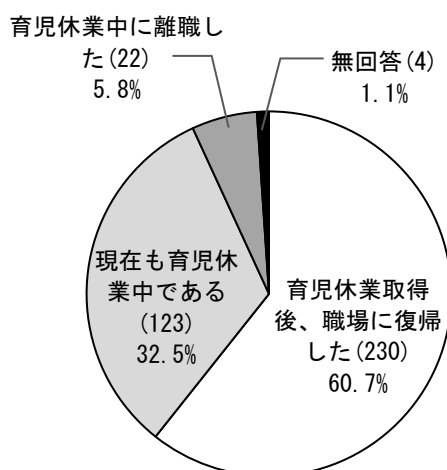
問 31—2 問 31 で「2. 取得した（育児休業中である）」に○をつけた方だけに伺います。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ 1 つに○）

（１）母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 60.7%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が 32.5%、「育児休業中に離職した」が 5.8%となっています。

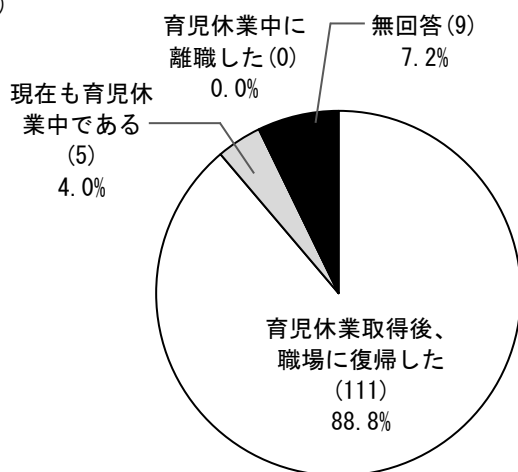
(n=379)



（２）父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 88.8%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が 4.0%となっています。

(n=125)



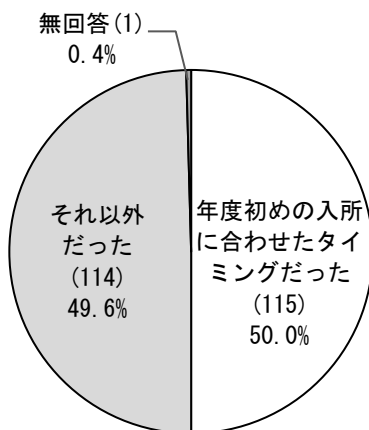
問 31－3 問 31－2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。なお、年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃に職場復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合などは選択肢の「1」にあてはまります。年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園（所）に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。（それぞれ1つに○）

（1）母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が50.0%、「それ以外だった」が49.6%となっています。

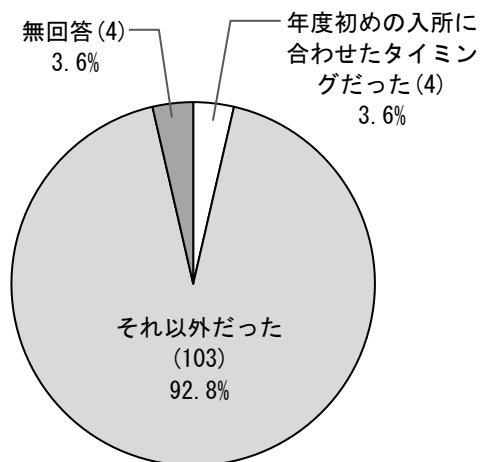
(n=230)



（1）父親

「それ以外だった」が92.8%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が3.6%となっています。

(n=111)

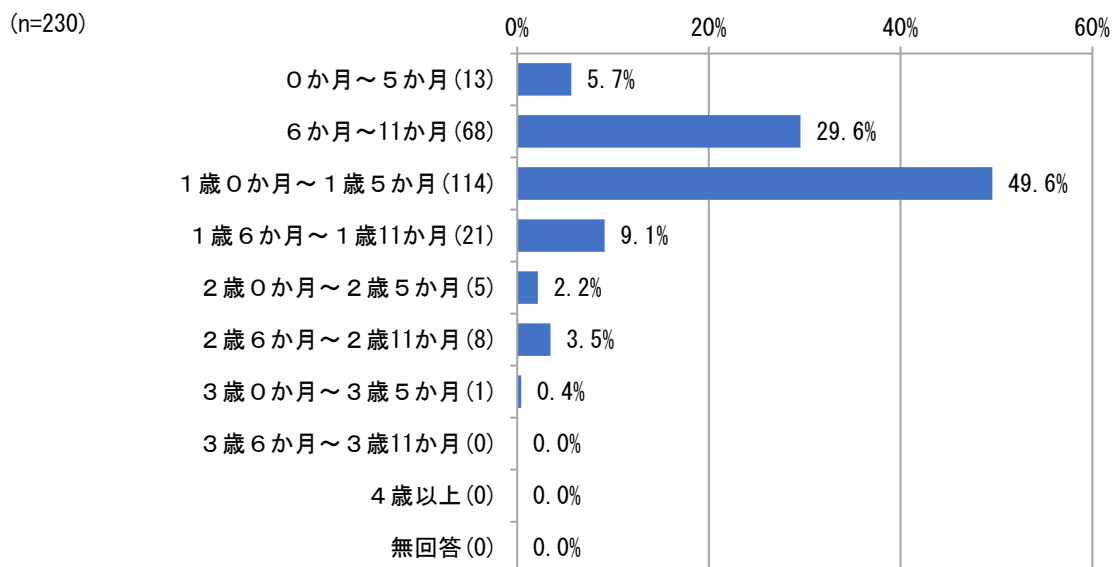


問 31－4 問 31－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

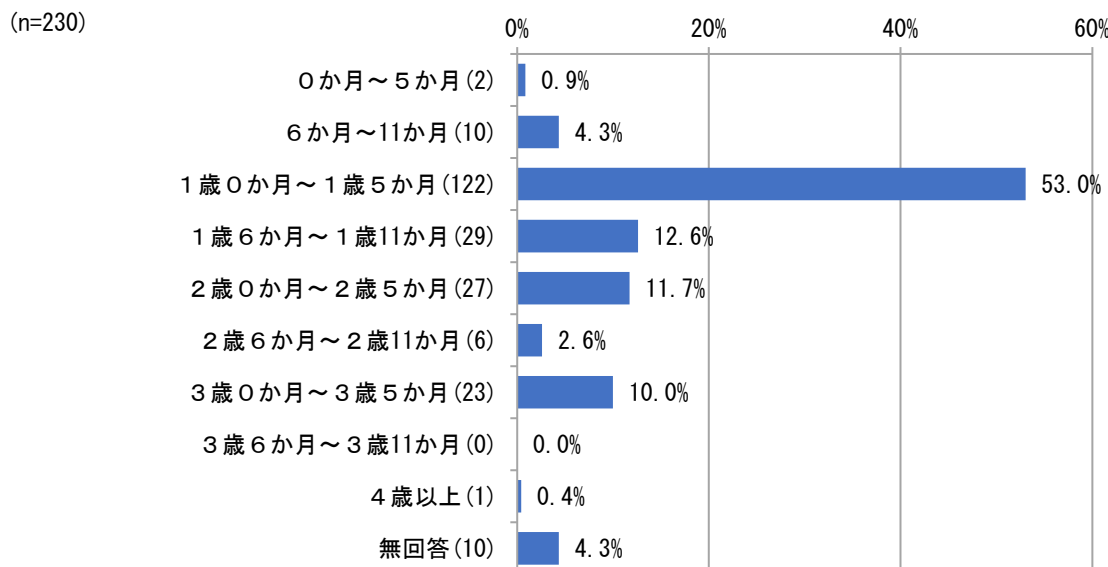
(1) 母親 実際

「1歳0か月～1歳5か月」が49.6%と最も多く、次いで「6か月～11か月」が29.6%、「1歳6か月～1歳11か月」が9.1%となっています。



(1) 母親 希望

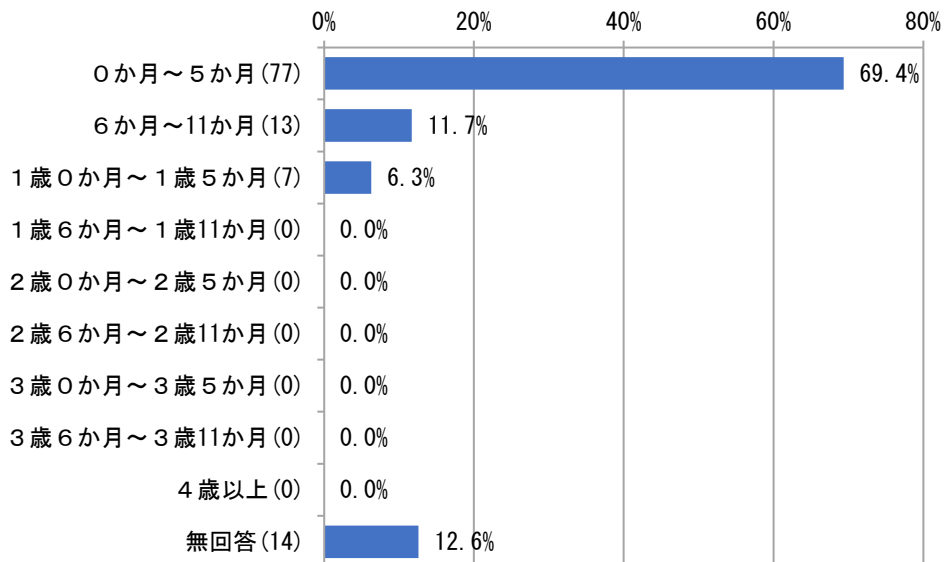
「1歳0か月～1歳5か月」が53.0%と最も多く、次いで「1歳6か月～1歳11か月」が12.6%、「2歳0か月～2歳5か月」が11.7%となっています。



(2) 父親 実際

「0か月～5か月」が69.4%と最も多く、次いで「6か月～11か月」が11.7%、「1歳0か月～1歳5か月」が6.3%となっています。

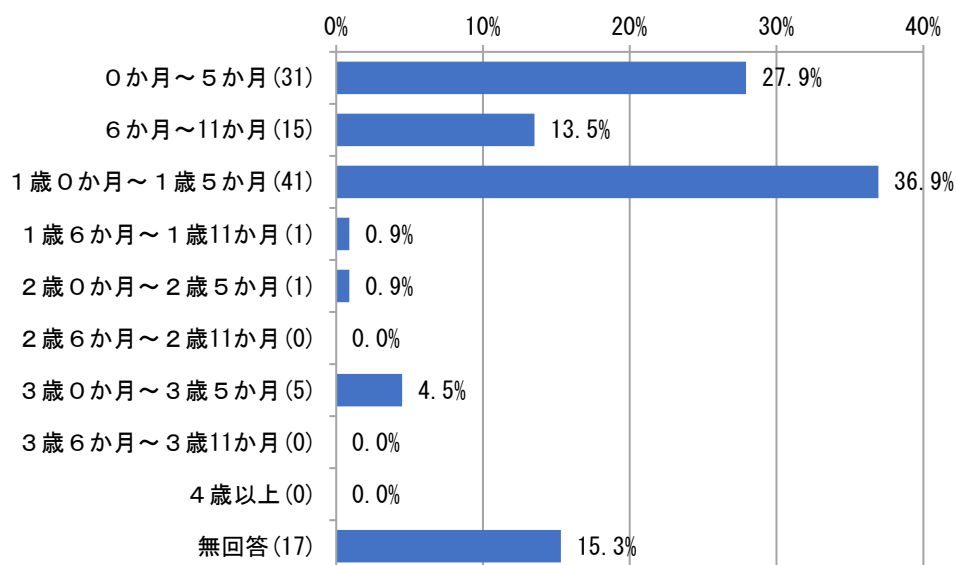
(n=111)



(2) 父親 希望

「1歳0か月～1歳5か月」が36.9%と最も多く、次いで「0か月～5か月」が27.9%、「6か月～11か月」が13.5%となっています。

(n=111)



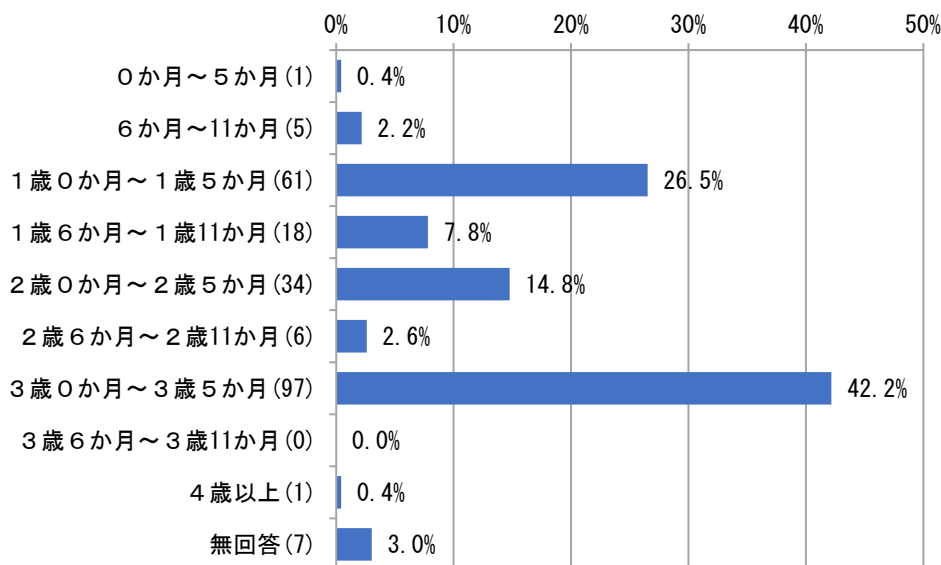
問 31－5 問 31－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

「3歳0か月～3歳5か月」が42.2%と最も多く、次いで「1歳0か月～1歳5か月」が26.5%、「2歳0か月～2歳5か月」が14.8%となっています。

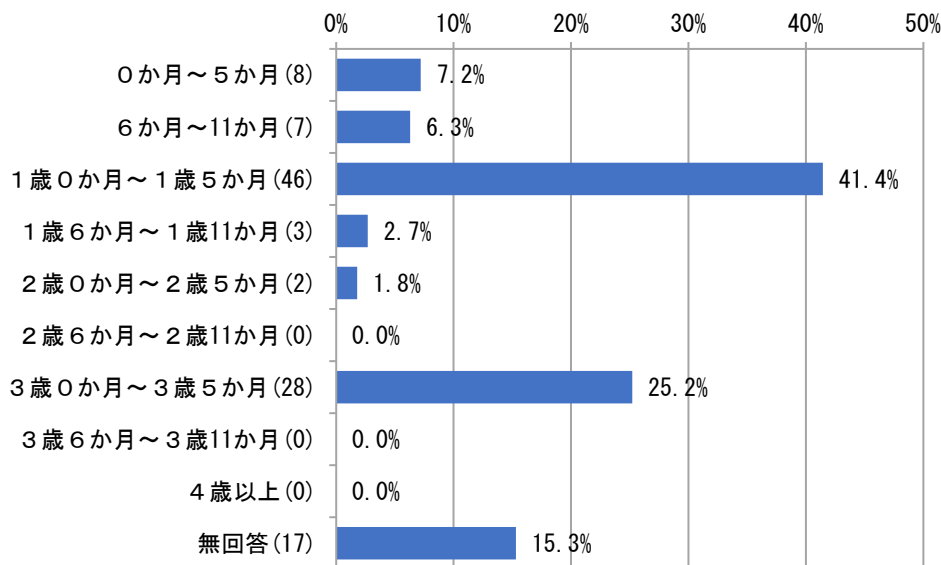
(n=230)



(2) 父親

「1歳0か月～1歳5か月」が41.4%と最も多く、次いで「3歳0か月～3歳5か月」が25.2%、「0か月～5か月」が7.2%となっています。

(n=111)



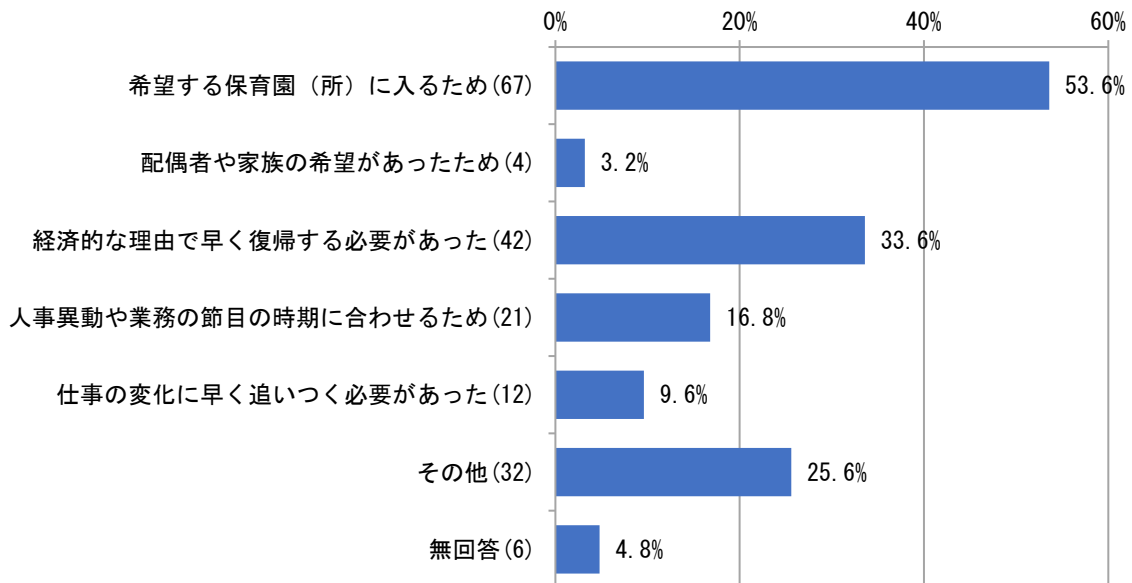
問 31－6 問 31－4 で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみ伺います。

希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。（それぞれあてはまるものすべてに○）

（１）母親：希望より早く復帰した方

「希望する保育園（所）に入るため」が 53.6%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 33.6%、「その他」が 25.6%となっています。

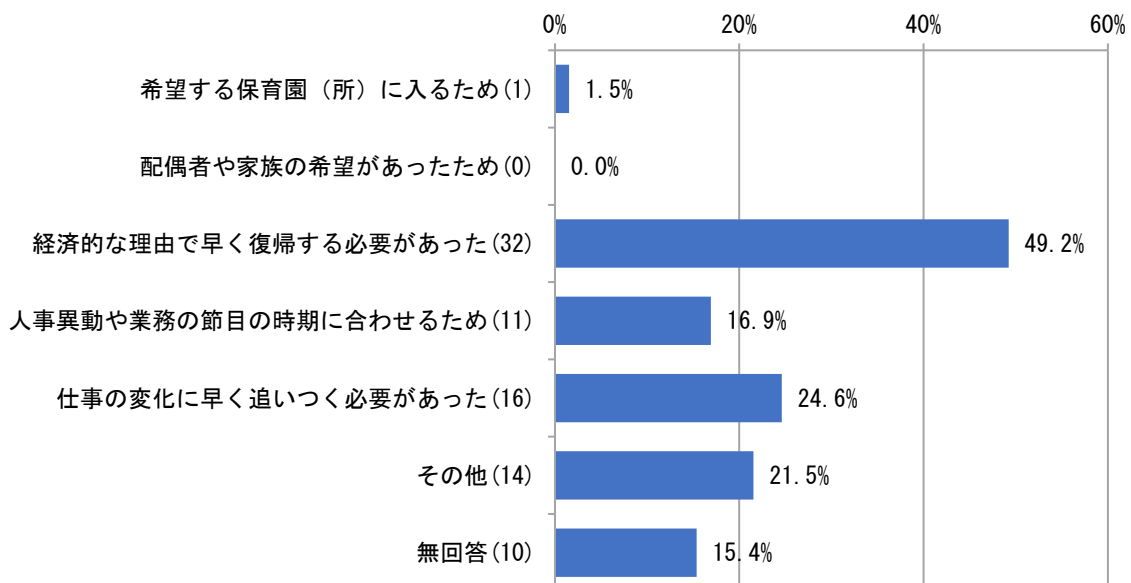
(n=125)



（２）父親：希望より早く復帰した方

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 49.2%と最も多く、次いで「仕事の変化に早く追いつく必要があった」が 24.6%、「その他」が 21.5%となっています。

(n=65)

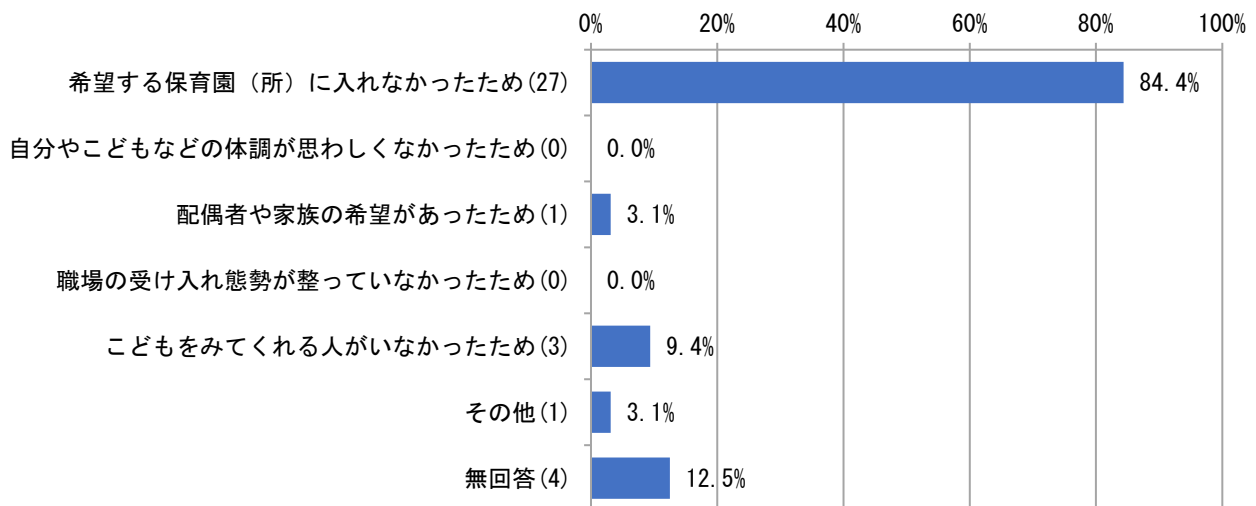


就学前の児童の保護者に対する調査結果

（１）母親：希望より遅く復帰した方

「希望する保育園（所）に入れなかったため」が84.4%と最も多く、次いで「こどもをみてる人がいなかったため」が9.4%、「配偶者や家族の希望があったため」及び「その他」が3.1%となっています。

(n=32)



（２）父親：希望より遅く復帰した方

(n=1)

「無回答」が1名となっています。

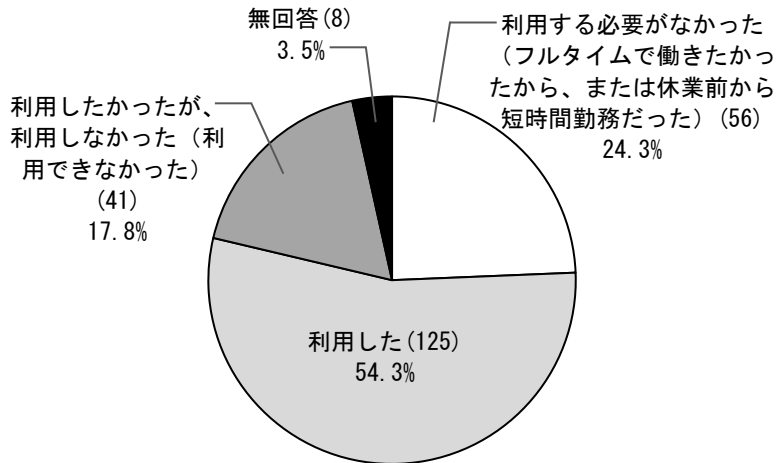
問 31－7 問 31－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親

「利用した」が 54.3%と最も多く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったから、または休業前から短時間勤務だった）」が 24.3%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 17.8%となっています。

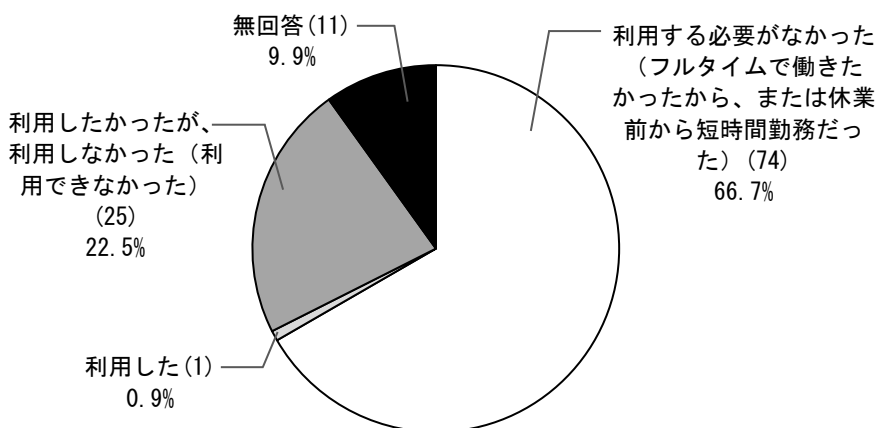
(n=230)



(2) 父親

「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったから、または休業前から短時間勤務だった）」が 66.7%と最も多く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 22.5%、「利用した」が 0.9%となっています。

(n=111)



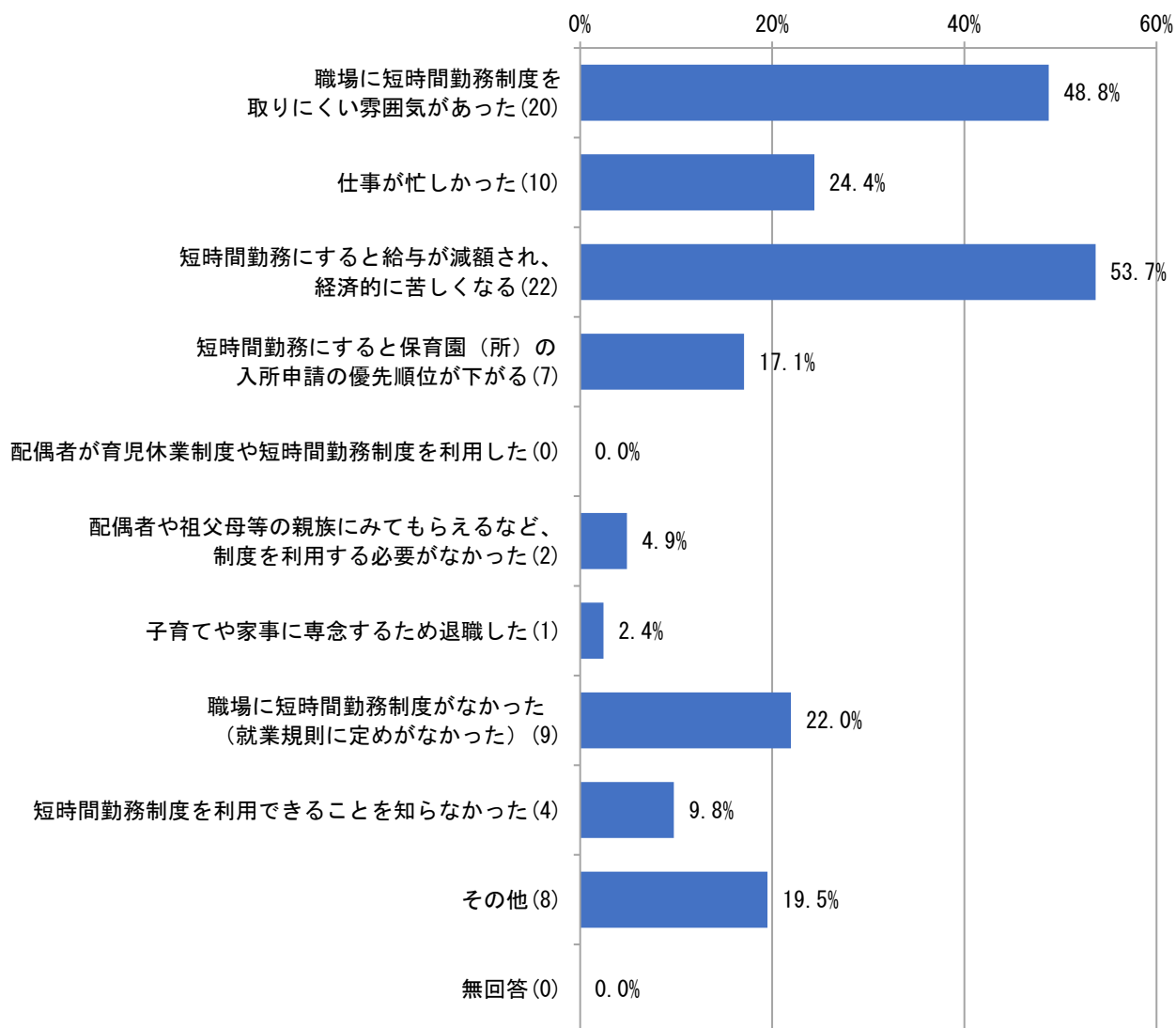
問 31－8 問 31－7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方のみに伺います。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由をお答えください。（それぞれあてはまるものすべてに○）

（１）母親

「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が53.7%と最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が48.8%、「仕事が忙しかった」が24.4%となっています。

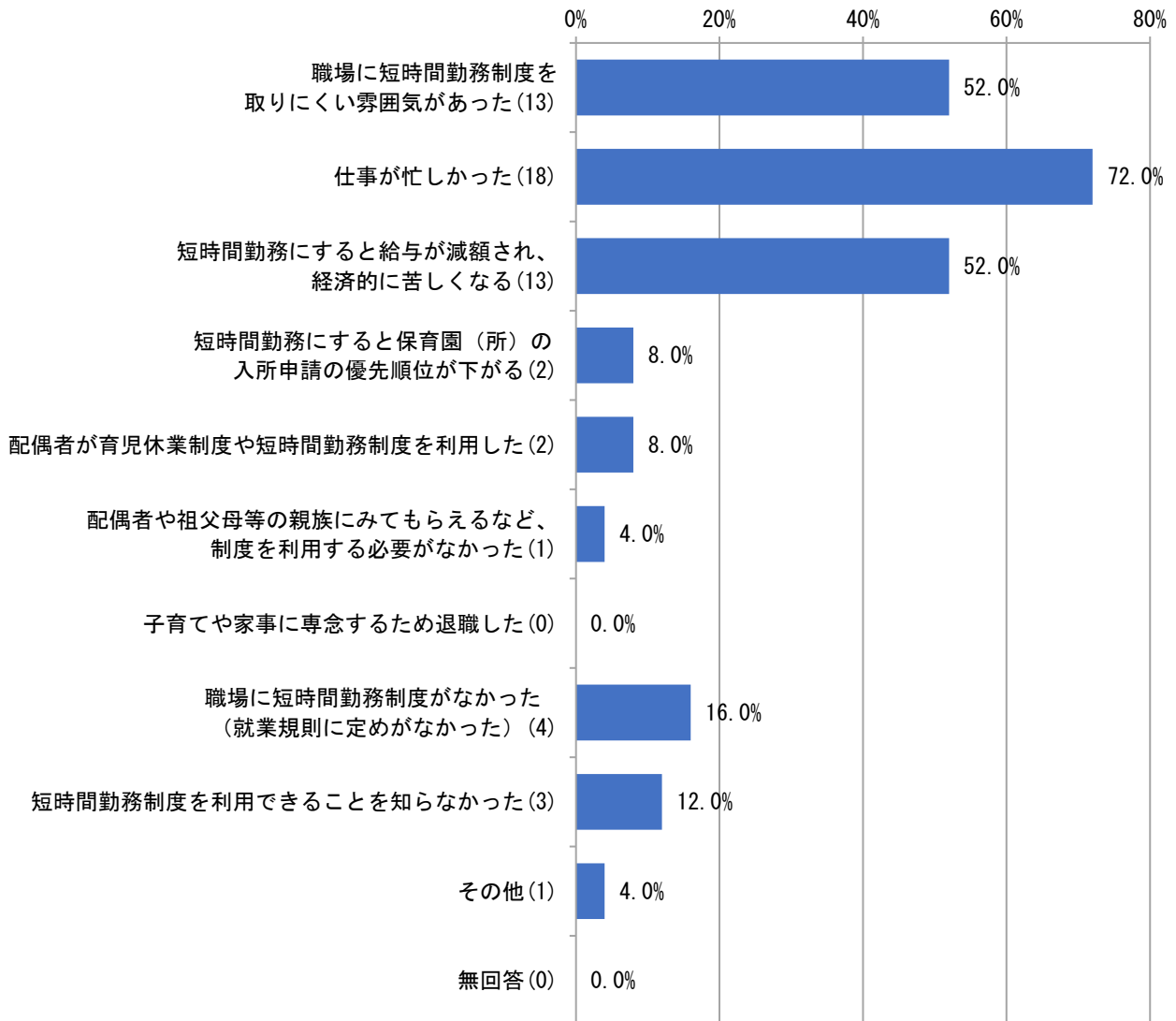
(n=41)



(2) 父親

「仕事が忙しかった」が72.0%と最も多く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」及び「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が52.0%、「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が16.0%となっています。

(n=25)



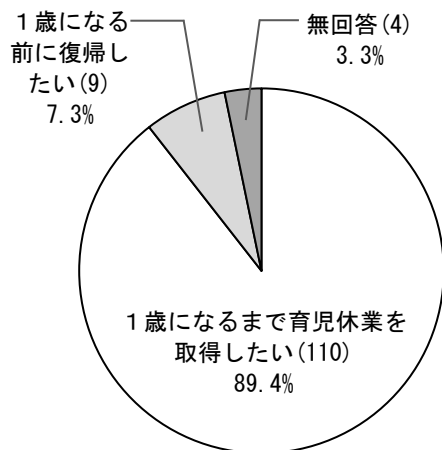
問 31－9 問 31－2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみに伺います。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる定期的な教育・保育事業（問 16－1 参照）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる定期的な教育・保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（それぞれ1つに○）

（1）母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が89.4%、「1歳になる前に復帰したい」が7.3%となっています。

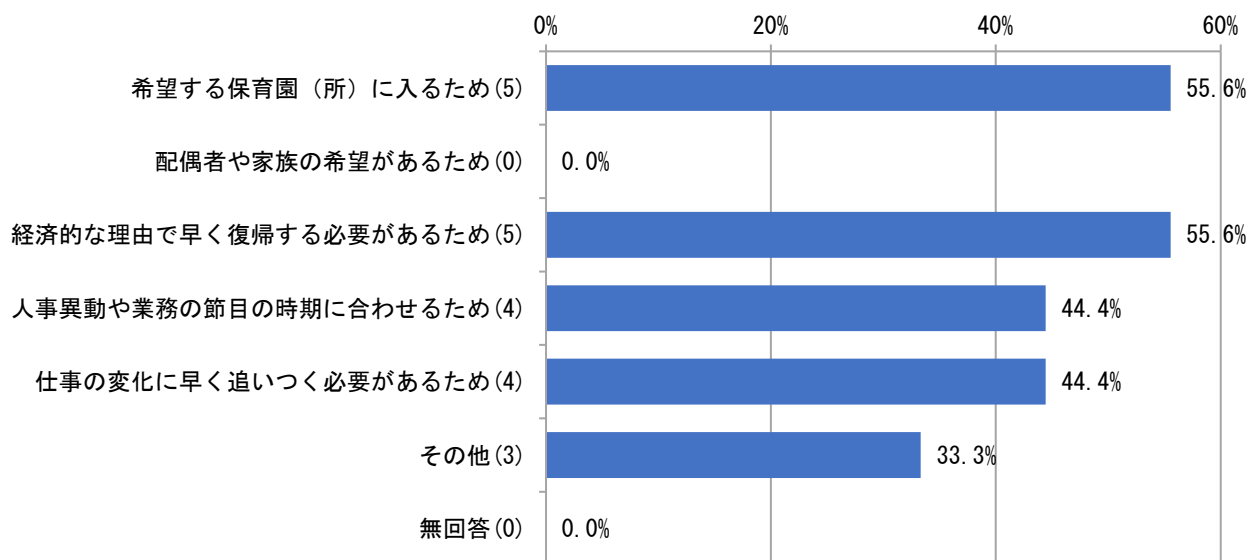
(n=123)



（1）母親：復帰したい理由

「希望する保育園（所）に入るため」及び「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が55.6%と多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」及び「仕事の変化に早く追いつく必要があるため」が44.4%、「その他」が33.3%となっています。

(n=9)



(2) 父親

(n=5)

「1歳になる前に復帰したい」が4名、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が1名となっています。

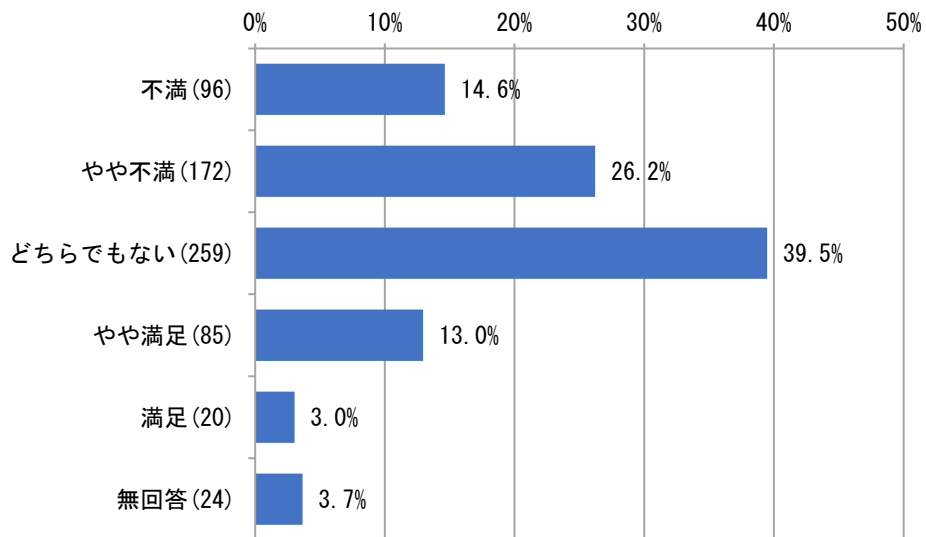
(2) 父親：復帰したい理由

「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が4名、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」、「仕事の変化に早く追いつく必要があるため」及び「その他」が各々1名となっています。

問 32 水戸市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

「どちらでもない」が39.5%と最も多く、次いで「やや不満」が26.2%、「不満」が14.6%となっています。

(n=656)



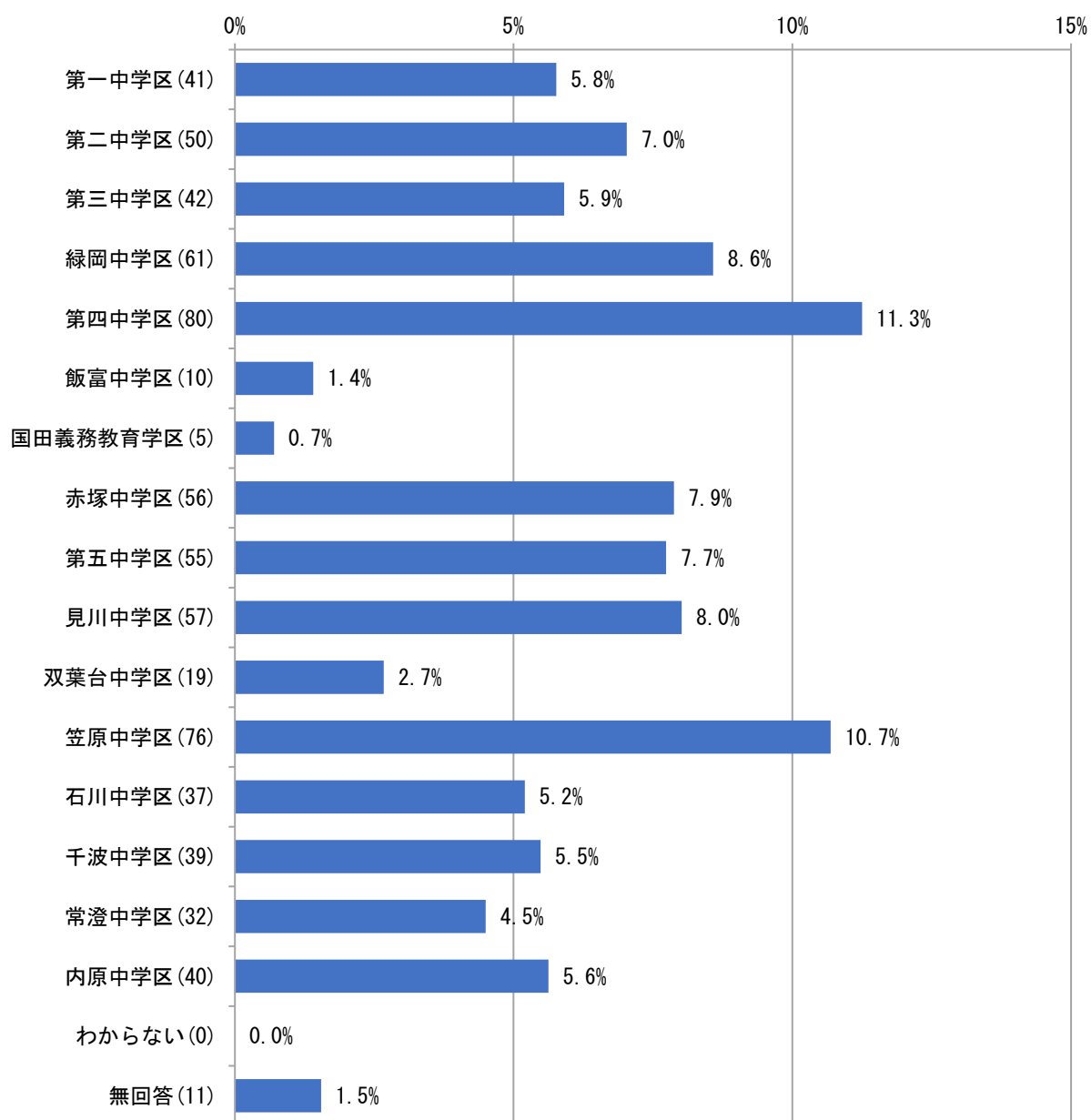
3 小学生児童の保護者に対する調査結果

お住まいの地域について

問1 あなたのお住いの地区（大字・中学校区）をお答えください。（中学校区は1つに○）

「第四中学区」が11.3%と最も多く、次いで「笠原中学区」が10.7%、「緑岡中学区」が8.6%となっています。

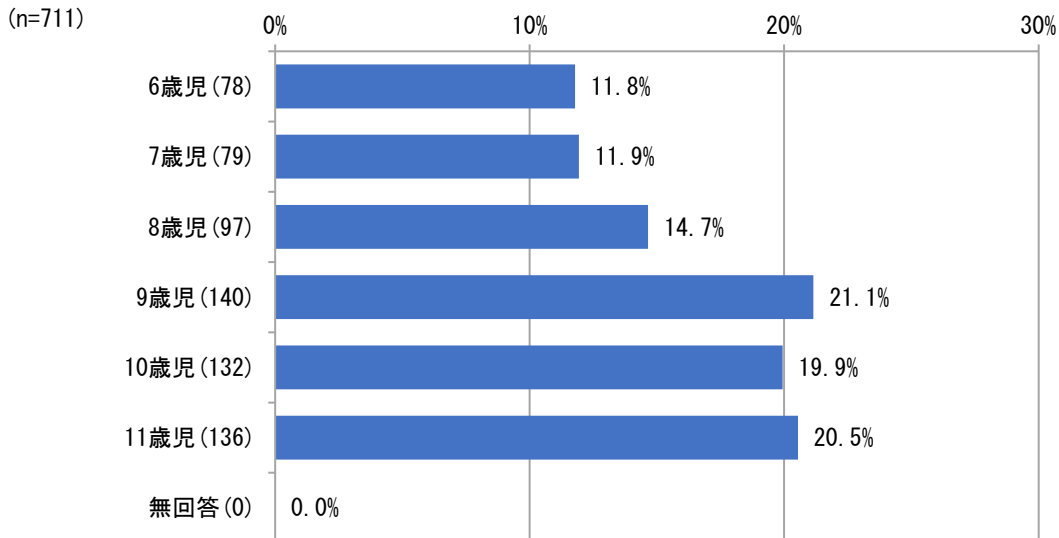
(n=711)



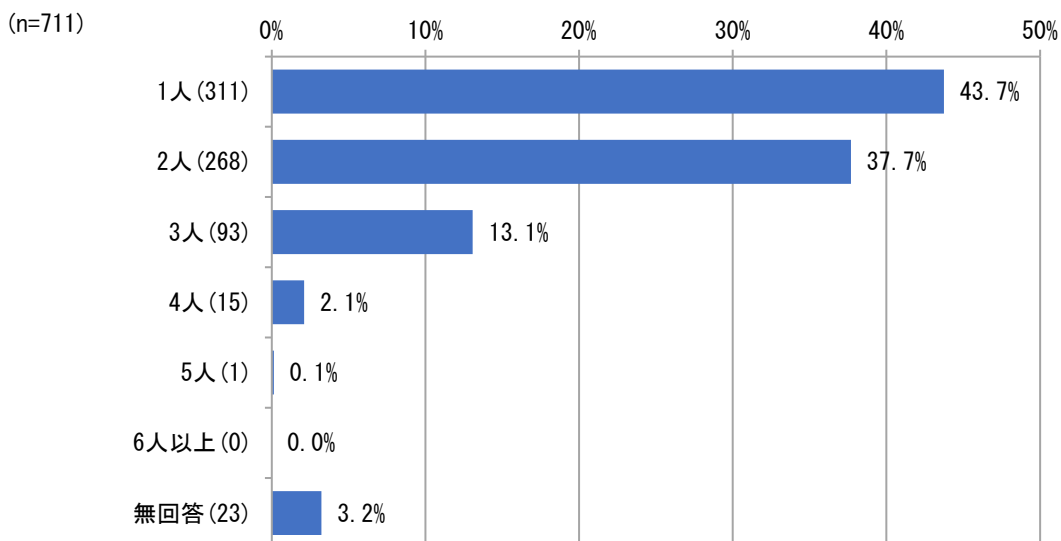
お子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。

「9 歳児」が 21.1%と最も多く、次いで「11 歳児」が 20.5%、「10 歳児」が 19.9%となっています。

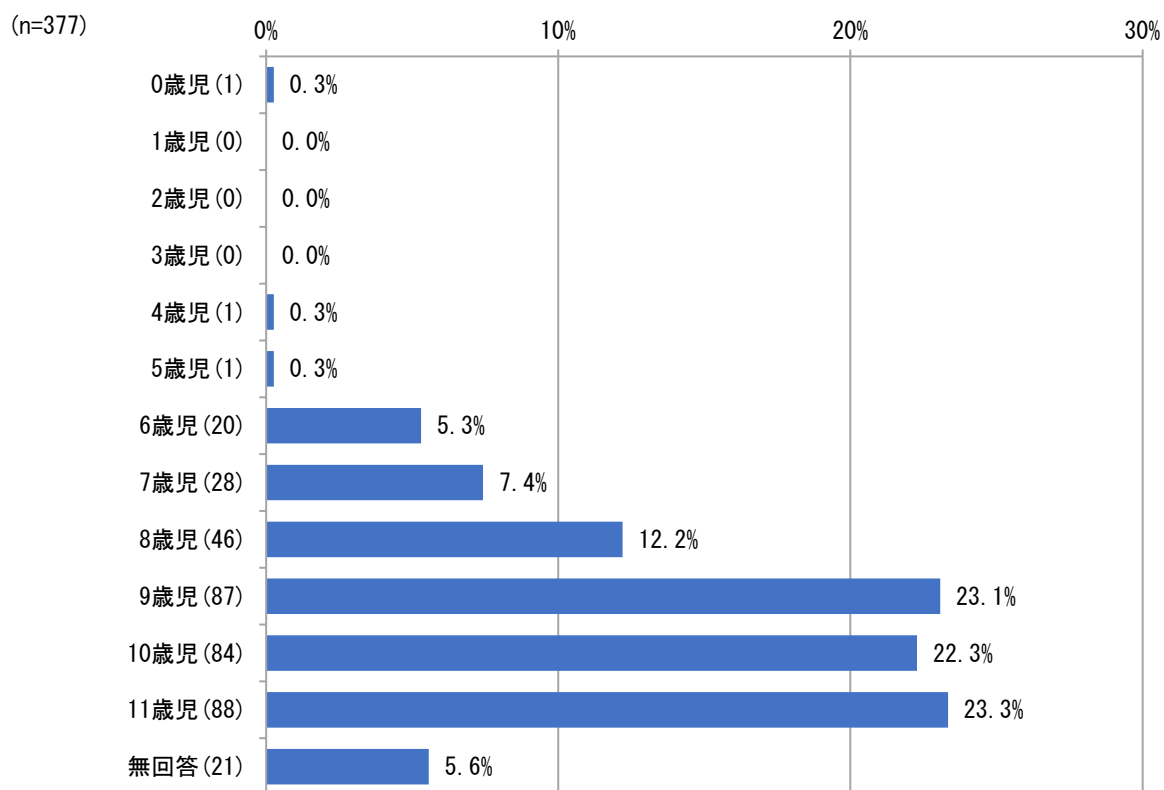
**問3** 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月日をご記入ください。**【きょうだいの人数】**

「1 人」が 43.7%と最も多く、次いで「2 人」が 37.7%、「3 人」が 13.1%となっています。



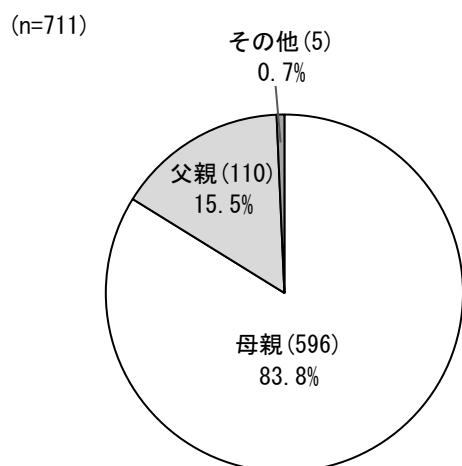
【末子の年齢】

「11 歳児」が 23.3%と最も多く、次いで「9 歳児」が 23.1%、「10 歳児」が 22.3%となっています。



問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(1つに○)

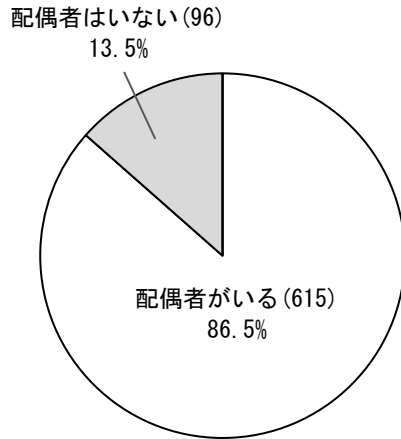
「母親」が 83.8%と最も多く、次いで「父親」が 15.5%、「その他」が 0.7%となっています。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

「配偶者がいる」が86.5%、「配偶者はいない」が13.5%となっています。

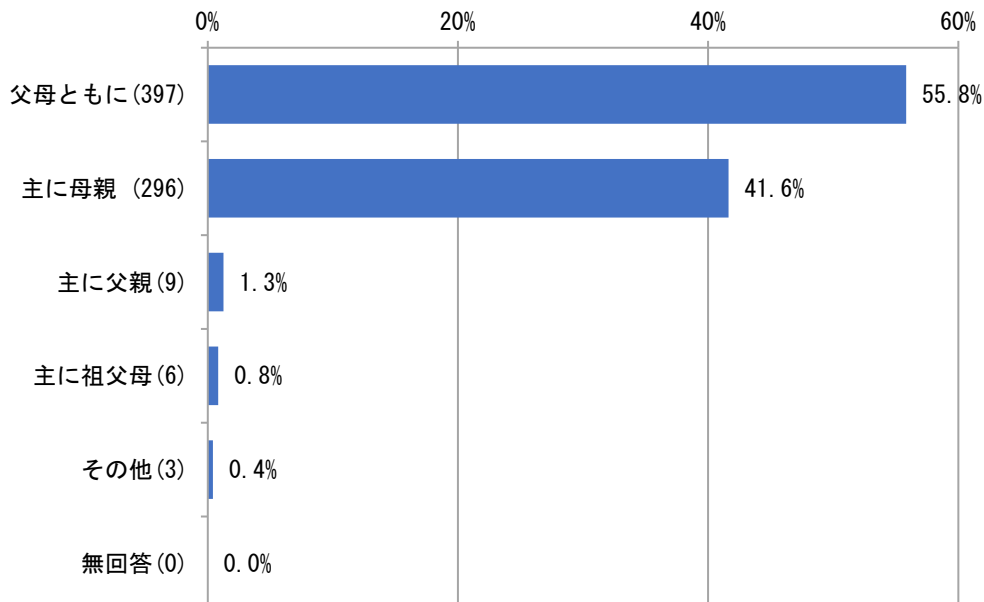
(n=711)



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つに○)

「父母ともに」が55.8%と最も多く、次いで「主に母親」が41.6%、「主に父親」が1.3%となっています。

(n=711)

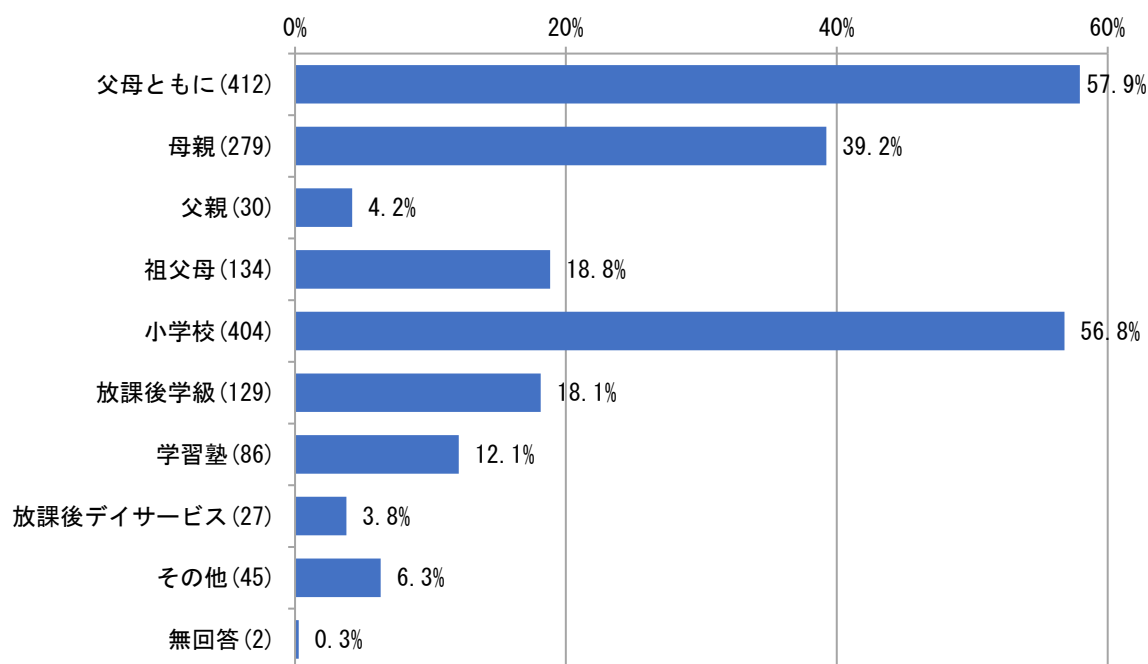


こどもの育ちをめぐる環境について

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
 お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「父母ともに」が57.9%と最も多く、次いで「小学校」が56.8%、「母親」が39.2%となっています。

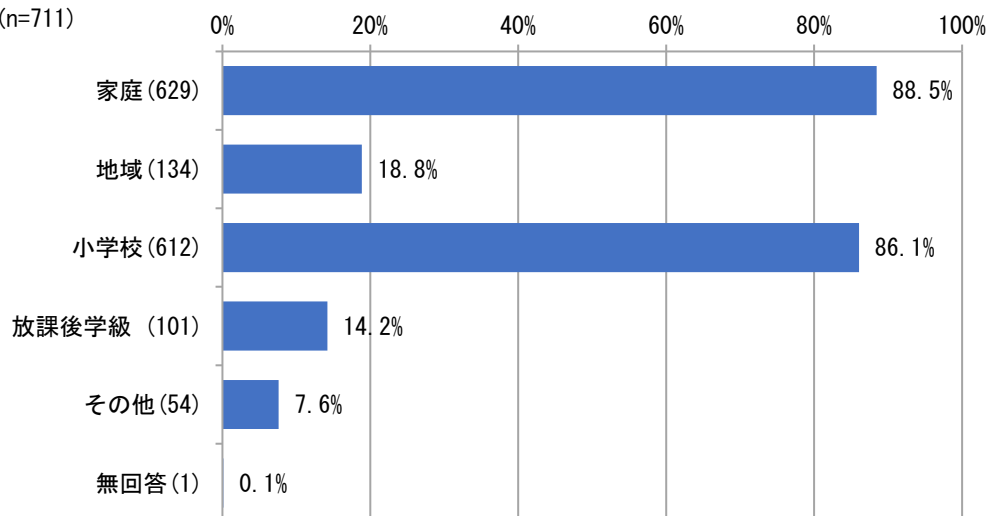
(n=711)



問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境をお答えください。
 （あてはまるものすべてに○）

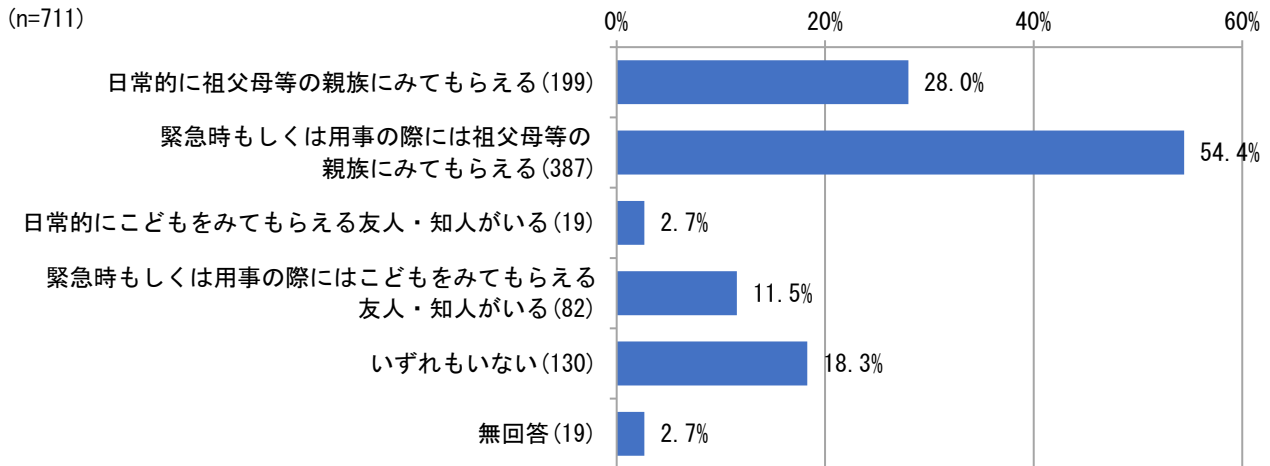
「家庭」が88.5%と最も多く、次いで「小学校」が86.1%、「地域」が18.8%となっています。

(n=711)



問 9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

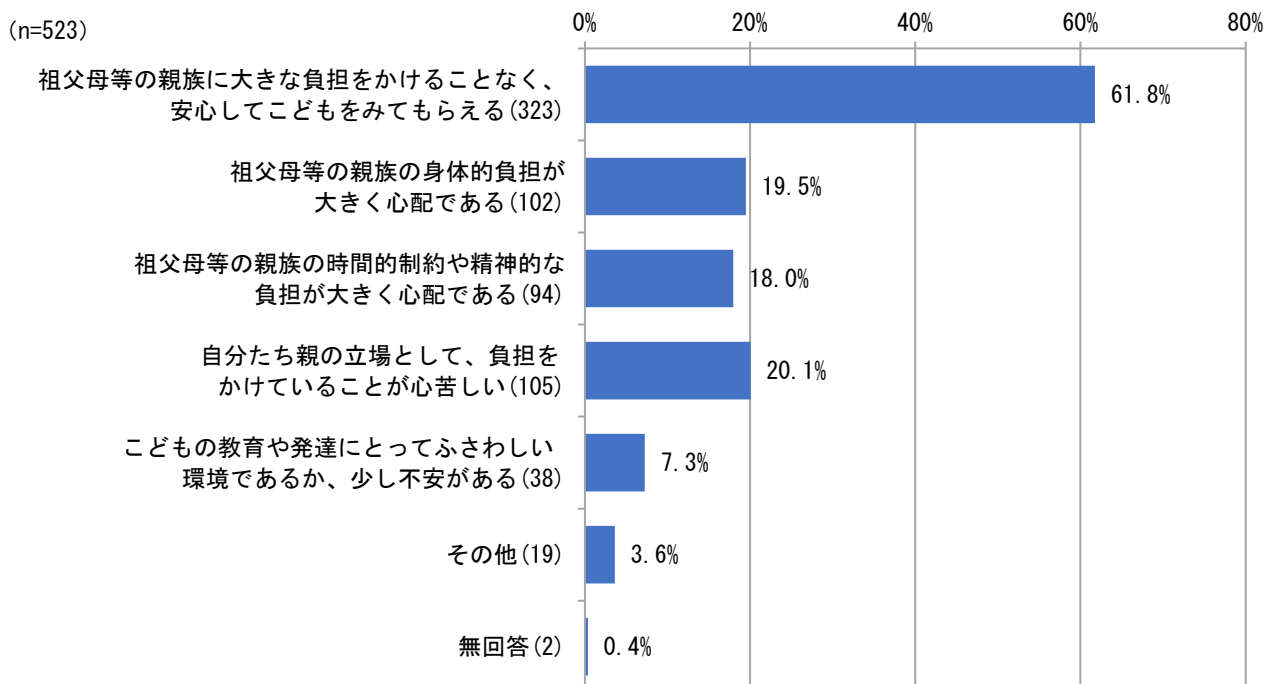
「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が54.4%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が28.0%、「いずれもない」が18.3%となっています。



問 9-1 問9で「1」、「2」に○をつけた方だけに伺います。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

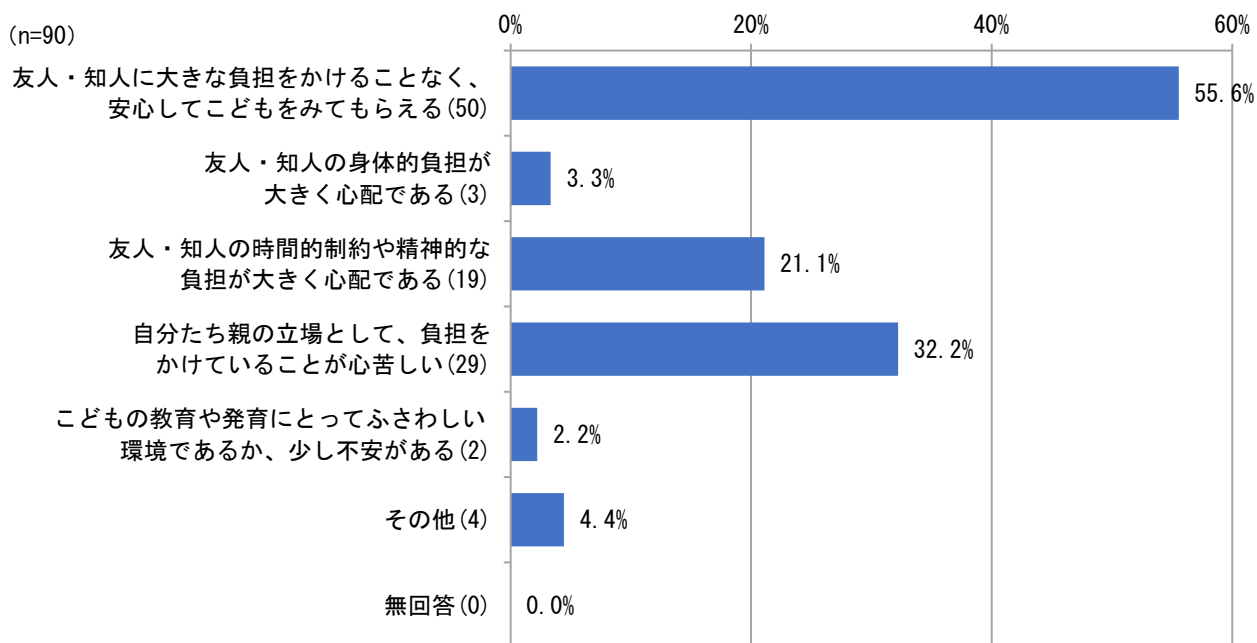
「祖父母等の親族に大きな負担をかけることなく、安心してこどもをみてもらえる」が61.8%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が20.1%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が19.5%となっています。



問 9-2 問9で「3」、「4」に○をつけた方のみ伺います。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

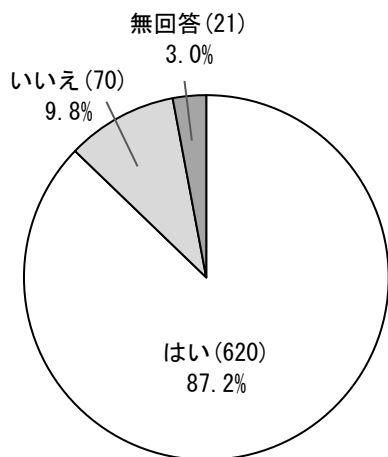
「友人・知人に大きな負担をかけることなく、安心してこどもをみてもらえる」が55.6%と最も多く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が32.2%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が21.1%となっています。



問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。(1つに○)

「はい」が87.2%、「いいえ」が9.8%となっています。

(n=711)

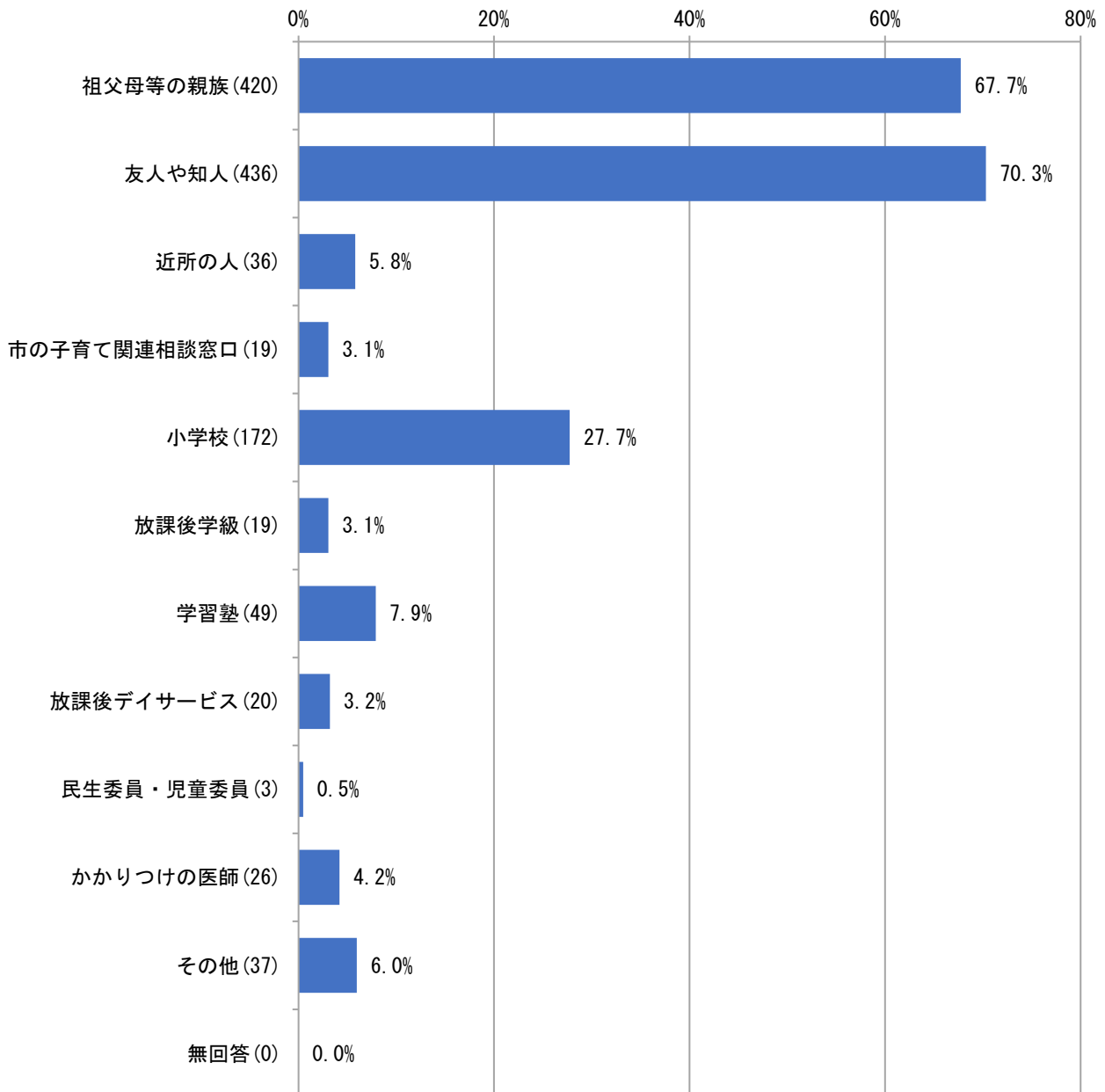


問 10－1 問 10 で「1. はい」に○をつけた方のみに伺います。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

「友人や知人」が 70.3%と最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 67.7%、「小学校」が 27.7%となっています。

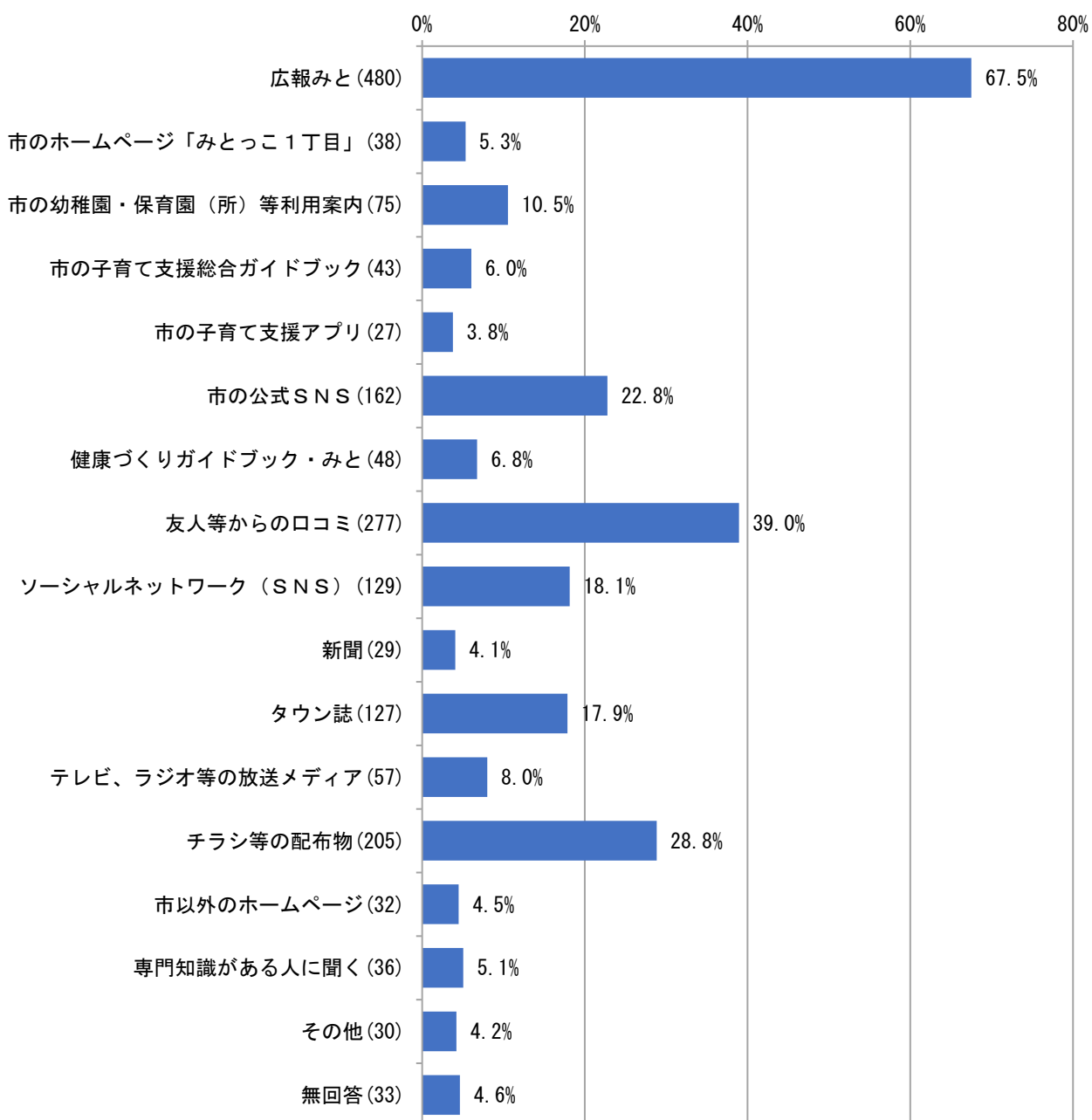
(n=620)



問 12 水戸市のこども・子育てに関する事業の情報をどのように収集していますか。利用したことのあ
るものをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「広報みと」が 67.5%と最も多く、次いで「友人等からの口コミ」が 39.0%、「チラシ等の配布物」
が 28.8%となっています。

(n=711)



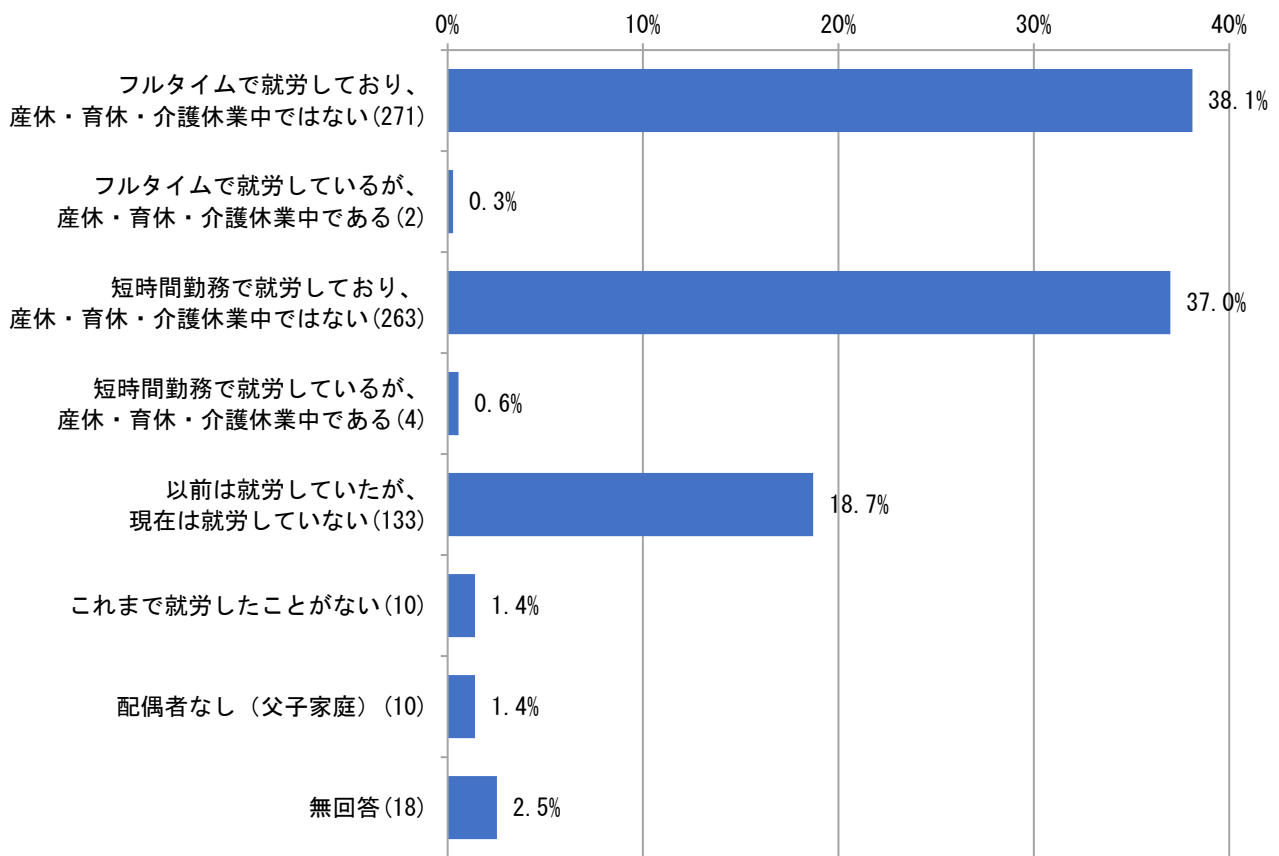
お子さんの保護者の就労状況について

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つに○）※母親・父親それぞれ設問あり

（１）母親：現在の就労状況

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 38.1%と最も多く、次いで「短時間勤務で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 37.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 18.7%となっています。

(n=711)



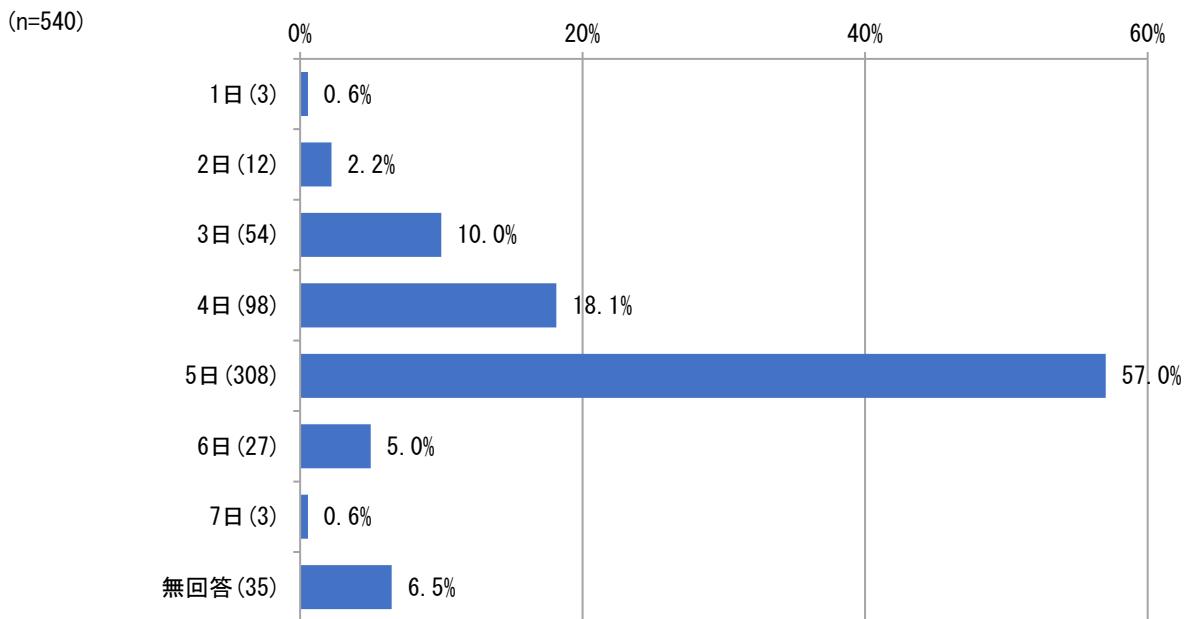
問 13 (1) で「1」～「4」に○をつけた方の方に伺います。

1週あたりの「平均就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

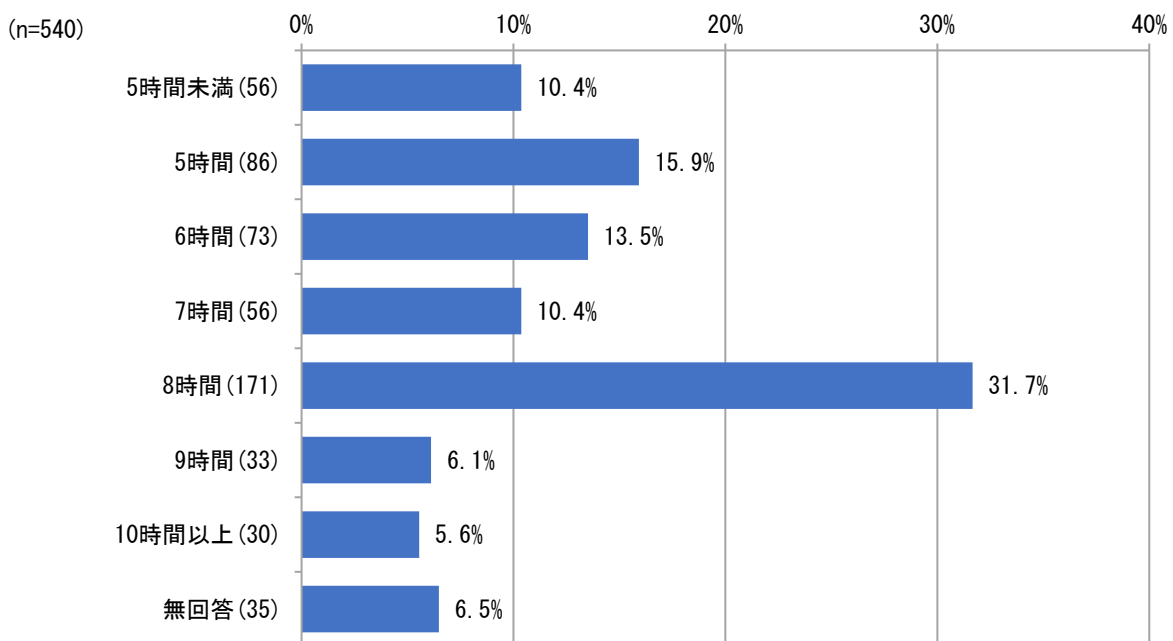
(1) - 1 母親：1週あたりの就労日数

「5日」が57.0%と最も多く、次いで「4日」が18.1%、「3日」が10.0%となっています。



(1) - 1 母親：1日あたりの就労時間

「8時間」が31.7%と最も多く、次いで「5時間」が15.9%、「6時間」が13.5%となっています。

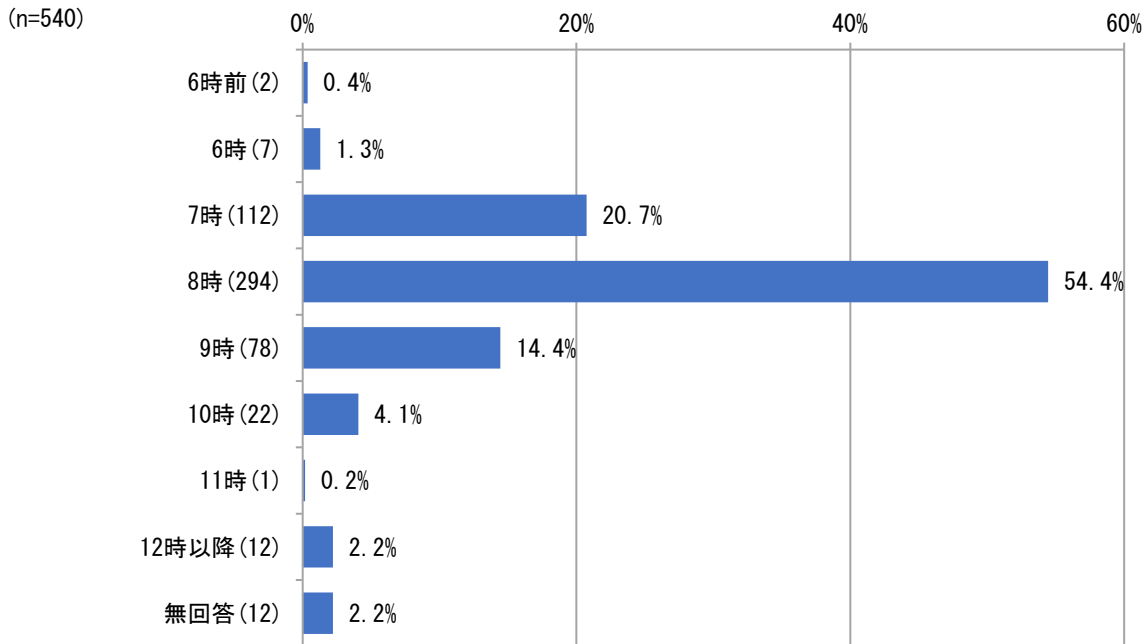


問 13 (1) で「1」～「4」に○をつけた方の方に伺います。

概ね家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

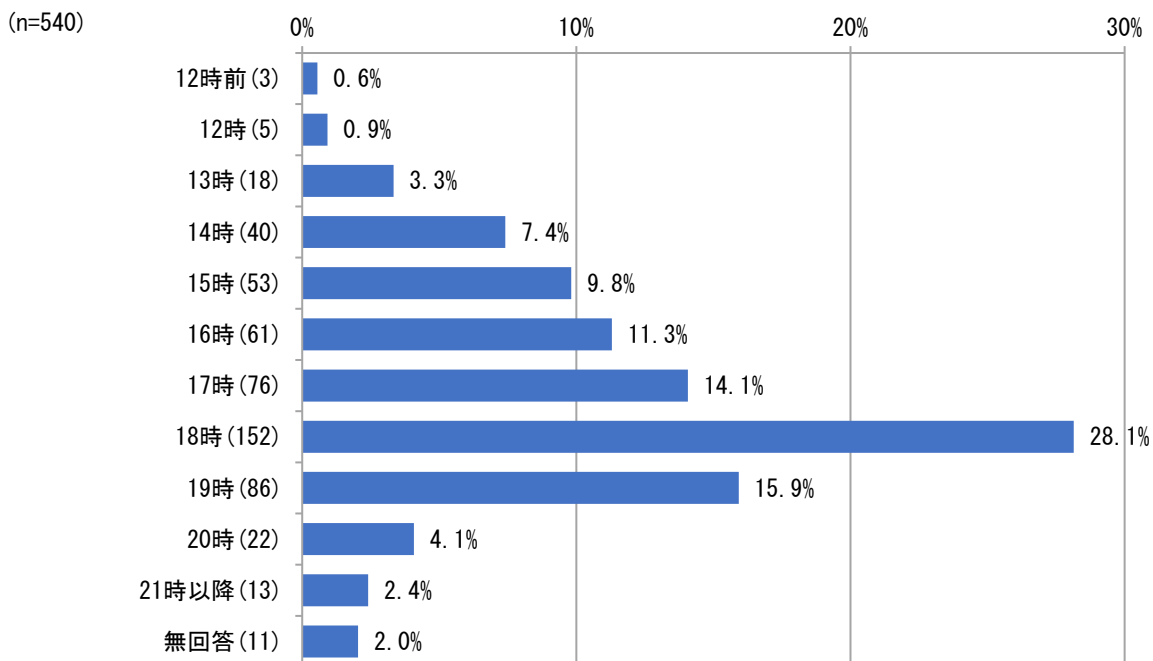
(1) - 2 母親：家を出る時間

「8時」が54.4%と最も多く、次いで「7時」が20.7%、「9時」が14.4%となっています。



(1) - 2 母親：帰宅時間

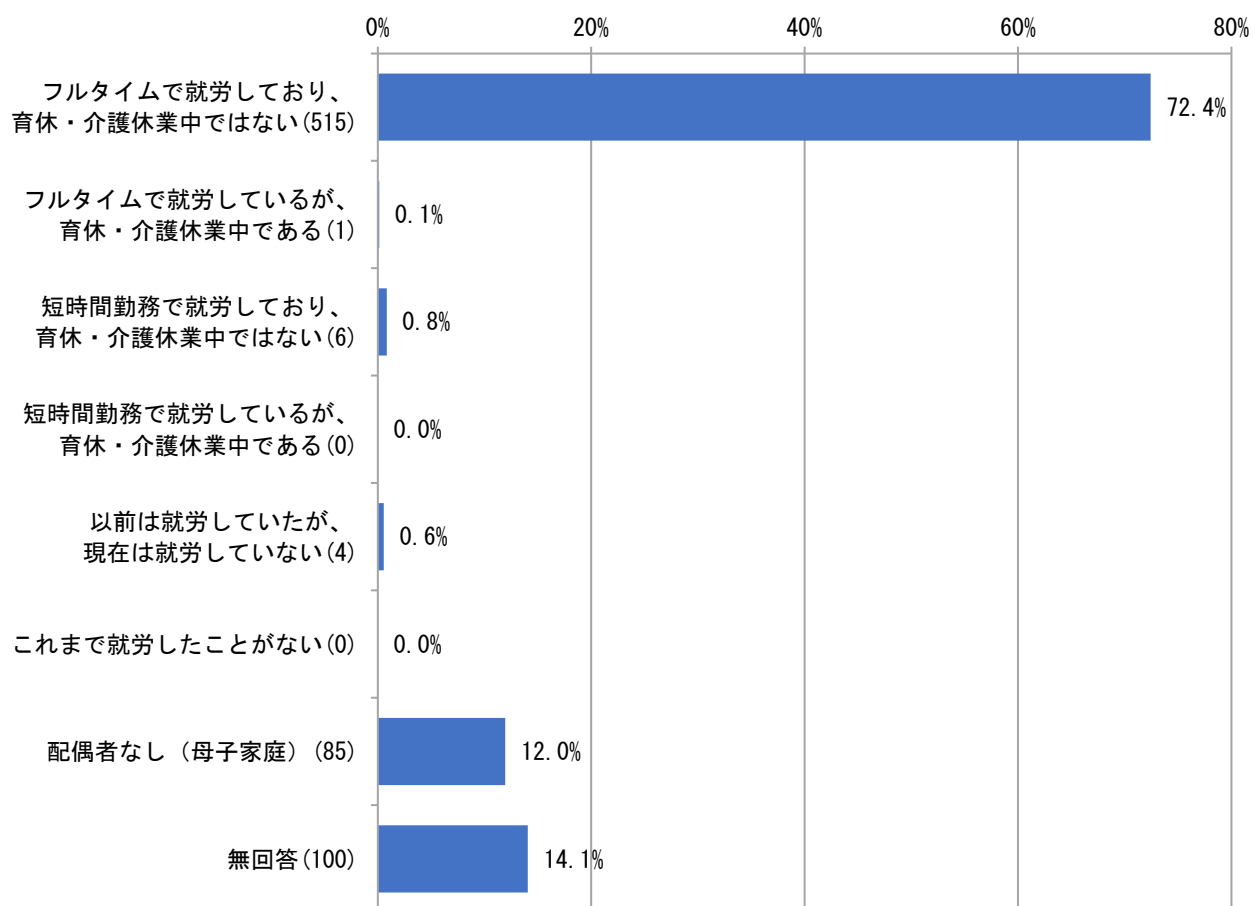
「18時」が28.1%と最も多く、次いで「19時」が15.9%、「17時」が14.1%となっています。



(2) 父親：現在の就労状況

「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が72.4%と最も多く、次いで「短時間勤務で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.8%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.6%となっています。

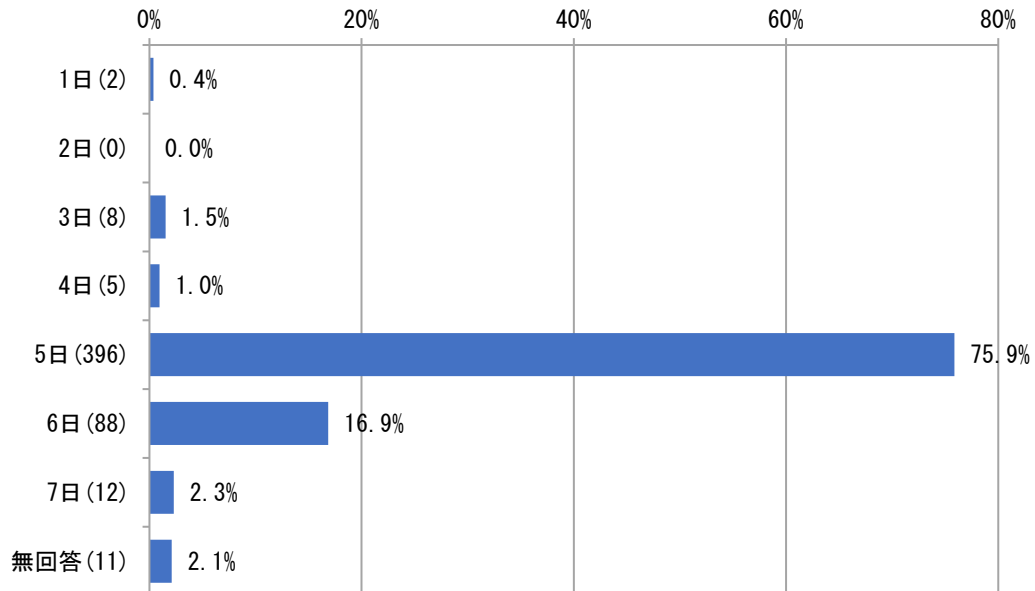
(n=711)



(2) - 1 父親：1週あたりの就労日数

「5日」が75.9%と最も多く、次いで「6日」が16.9%、「7日」が2.3%となっています。

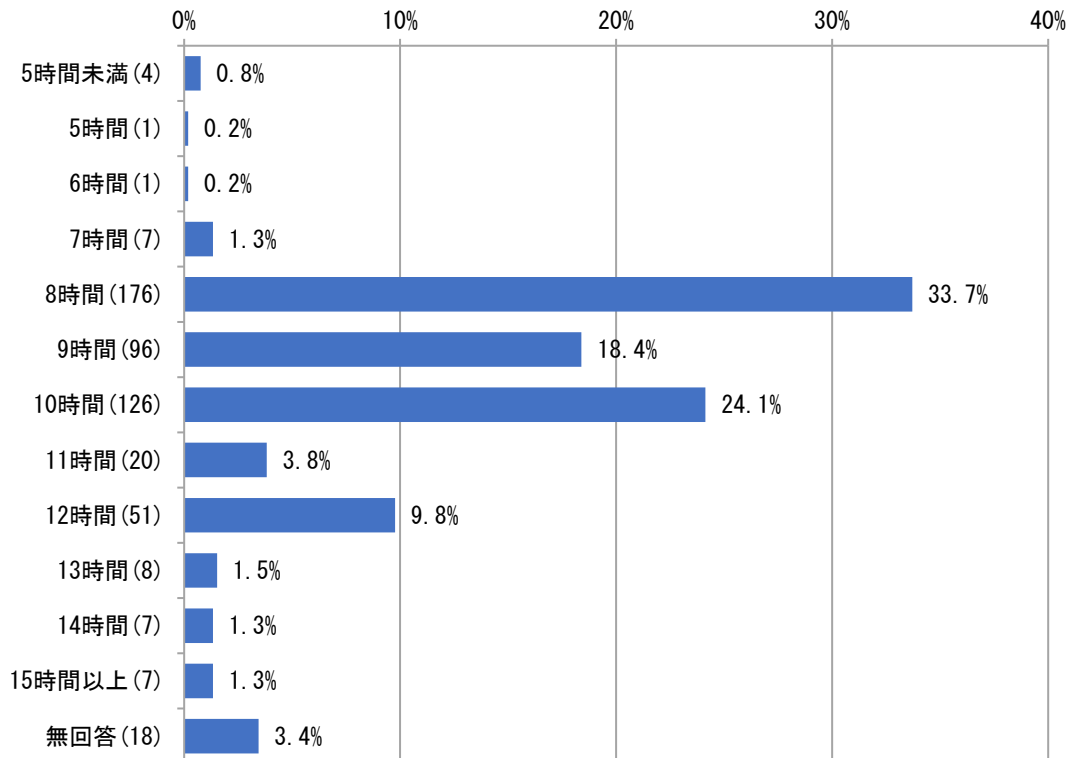
(n=522)



(2) - 1 父親：1日あたりの就労時間

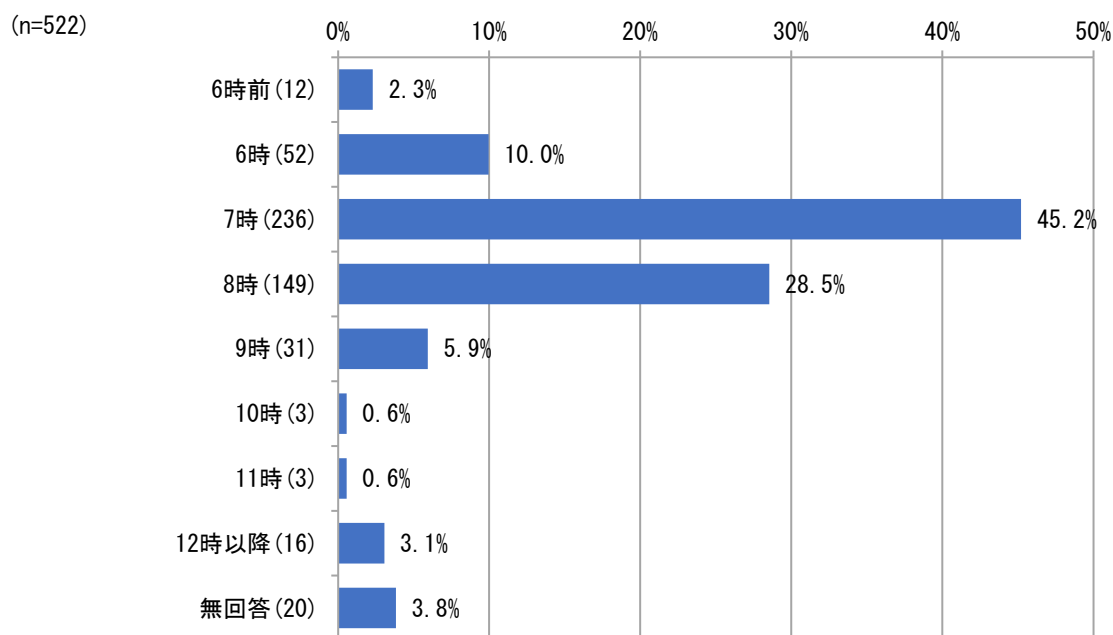
「8時間」が33.7%と最も多く、次いで「10時間」が24.1%、「9時間」が18.4%となっています。

(n=522)



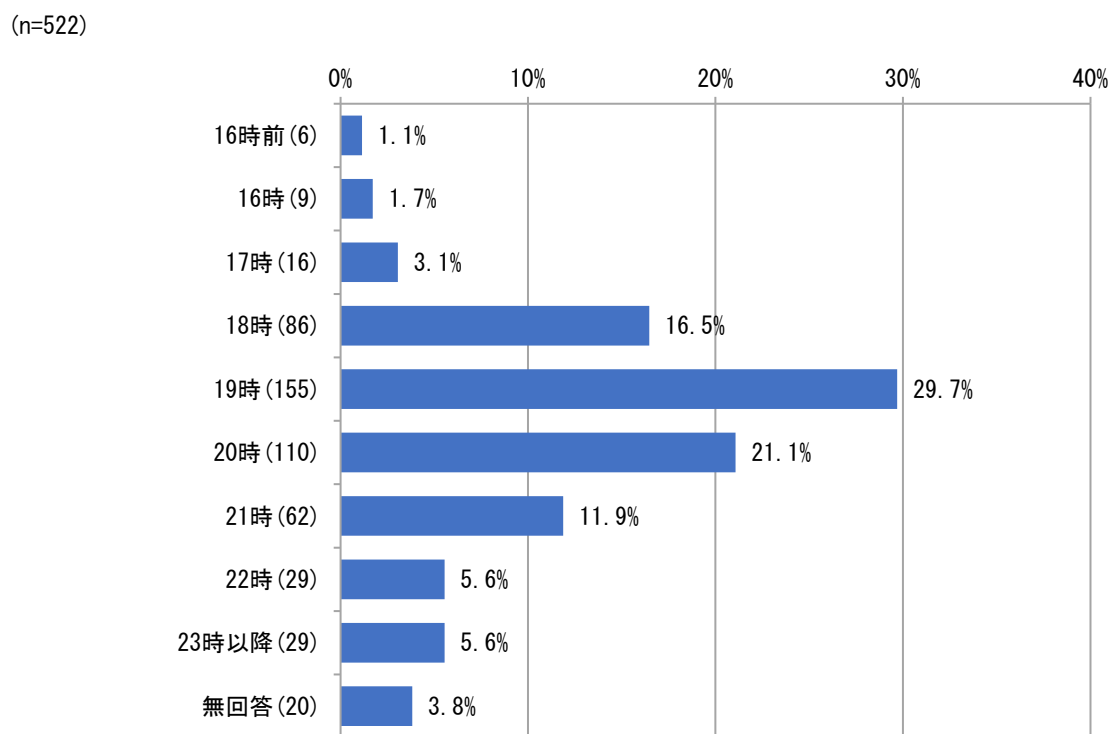
(2) - 2 父親：家を出る時間

「7時」が45.2%と最も多く、次いで「8時」が28.5%、「6時」が10.0%となっています。



(2) - 2 父親：帰宅時間

「19時」が29.7%と最も多く、次いで「20時」が21.1%、「18時」が16.5%となっています。



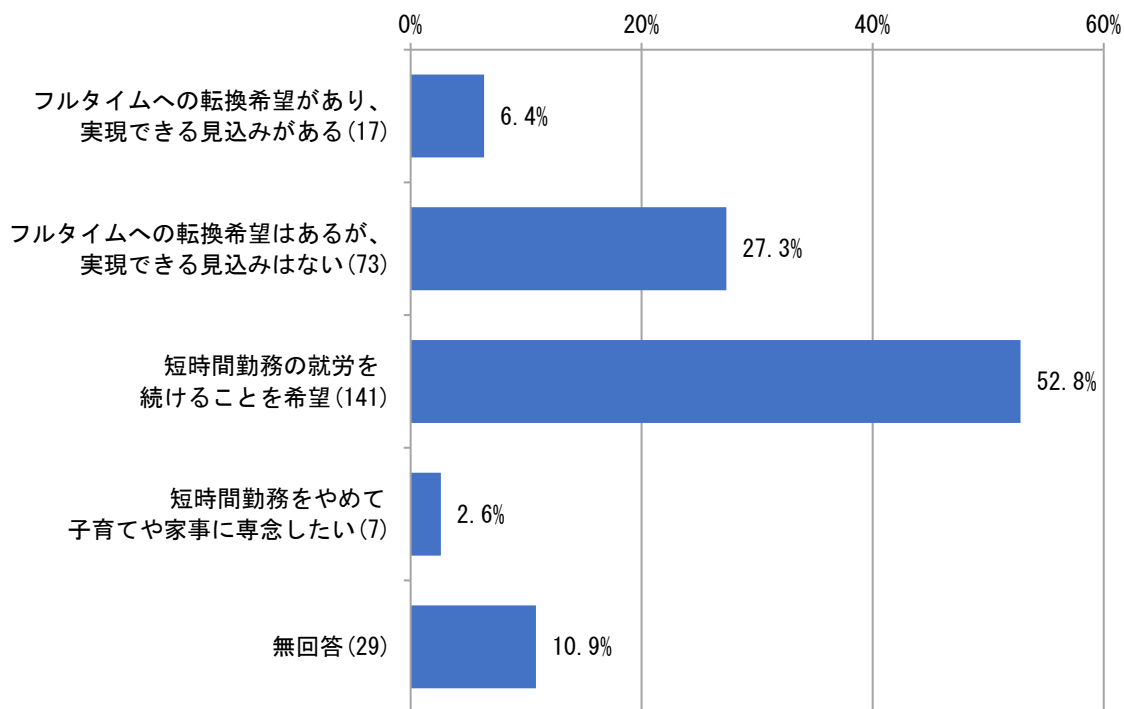
問 14 問 13 の（１）母親の間または（２）父親の間で「３」、「４」（短時間勤務で就労）に○をつけた方のみに伺います。

フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ１つに○）

（１）母親

「短時間勤務の就労を続けることを希望」が 52.8%と最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 27.3%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 6.4%となっています。

(n=267)



（２）父親

(n=6)

「短時間勤務の就労を続けることを希望」が 5 名、「無回答」が 1 名となっています。

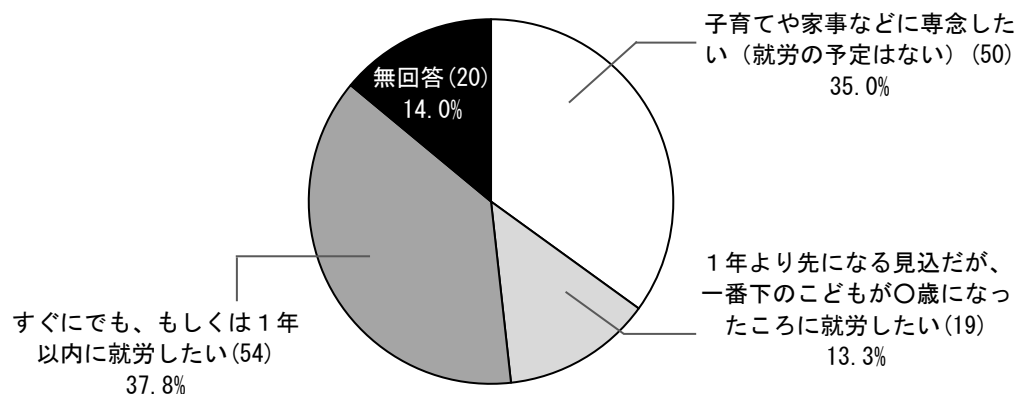
問 15 問 13 の（１）母親の間または（２）父親の間で「５．以前は就労していたが、現在は就労していない」、「６．これまで就労したことがない」に○をつけた方のみに伺います。

就労したいという希望はありますか。（それぞれ該当する番号・記号１つに○、該当する口内に数字を記入）

（１）母親

「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 37.8%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 35.0%、「１年より先になる見込だが、一番下のこどもが○歳になったところに就労したい」が 13.3%となっています。

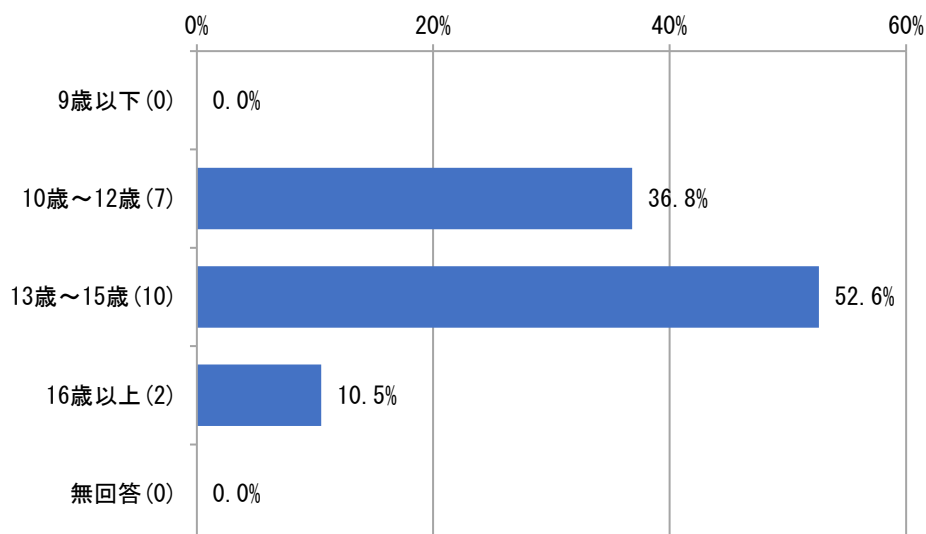
(n=143)



（１）母親：「１年より先になる見込だが、一番下のこどもが○歳になったところに就労したい」の年齢

「13歳～15歳」が 52.6%と最も多く、次いで「10歳～12歳」が 36.8%、「16歳以上」が 10.5%となっています。

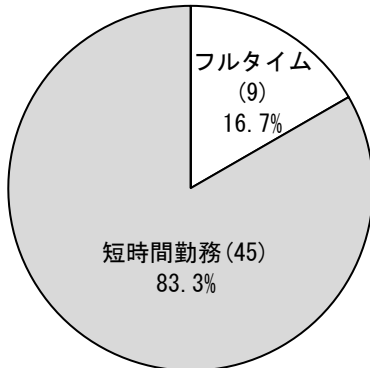
(n=19)



(1) 母親：「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の希望する就労形態

「短時間勤務」が83.3%、「フルタイム」が16.7%となっています。

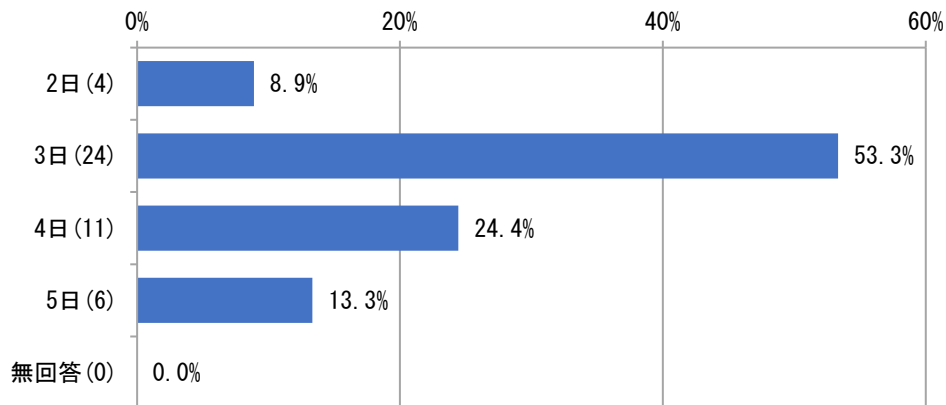
(n=54)



(1) 母親：短時間勤務の場合、1週あたりの日数

「3日」が53.3%と最も多く、次いで「4日」が24.4%、「5日」が13.3%となっています。

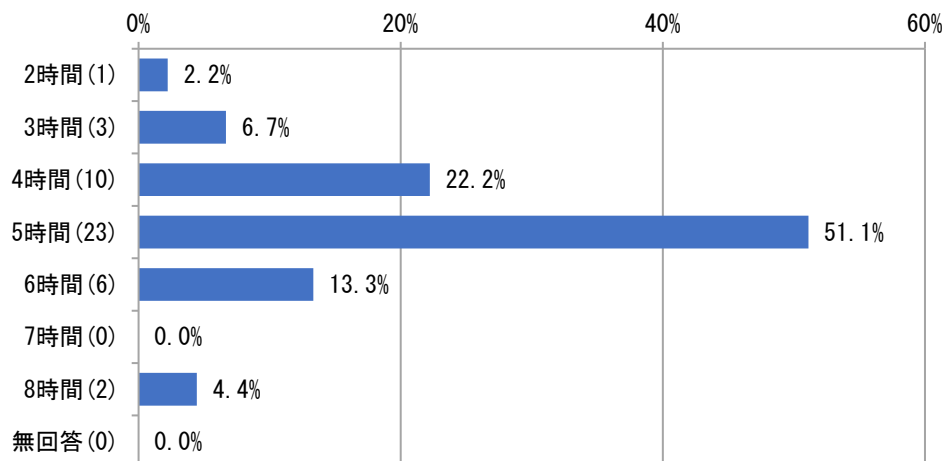
(n=45)



(1) 母親：短時間勤務の場合、1日あたりの時間

「5時間」が51.1%と最も多く、次いで「4時間」が22.2%、「6時間」が13.3%となっています。

(n=45)



(2) 父親

(n=4)

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3名、「1年より先になる見込だが、一番下のこどもが○歳になったところに就労したい」が1名となっています。

(2) 父親：「1年より先になる見込だが、一番下のこどもが○歳になったところに就労したい」の年齢
(n=1)

「13歳」が1名となっています。

(2) 父親：「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の希望する就労形態
(n=3)

「フルタイム」が2名、「短時間勤務」が1名となっています。

(2) 父親：短時間勤務の場合、1週あたりの日数
(n=1)

「無回答」が1名となっています。

(2) 父親：短時間勤務の場合、1日あたりの時間
(n=1)

「無回答」が1名となっています。

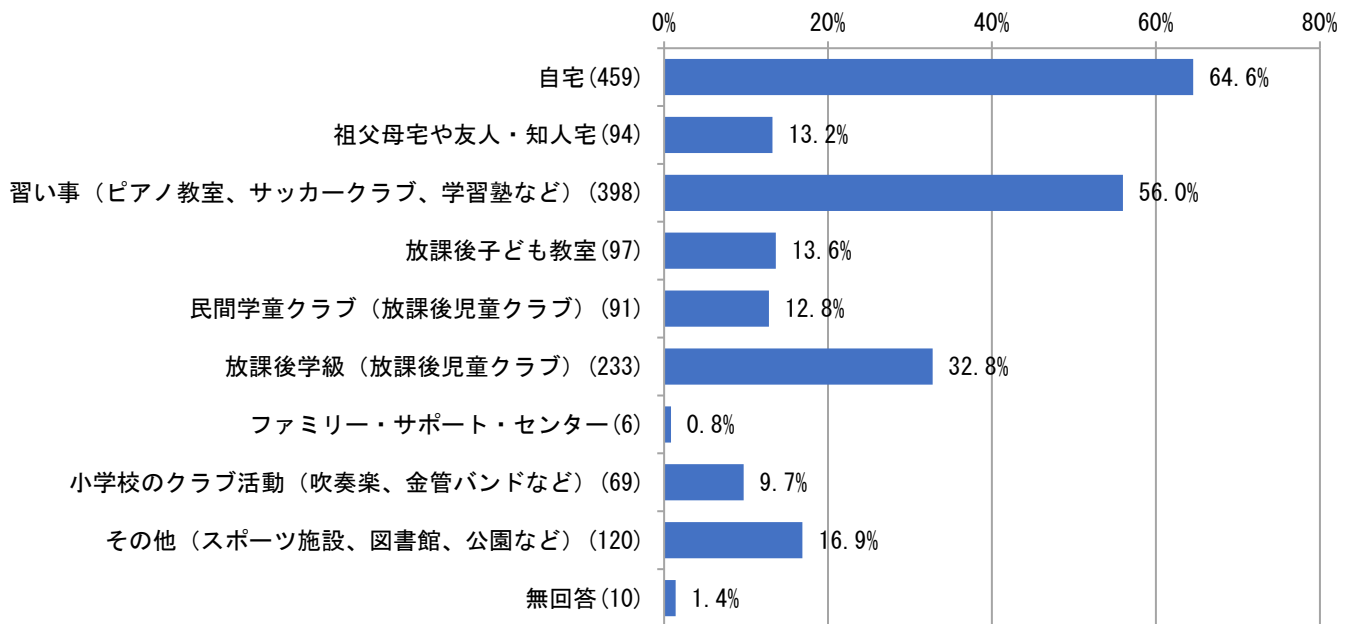
放課後の過ごし方について

問 16 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたい（過ごさせたかった）と思いますか。あてはまるものすべてに○をし、希望する週あたりの日数を記入してください。

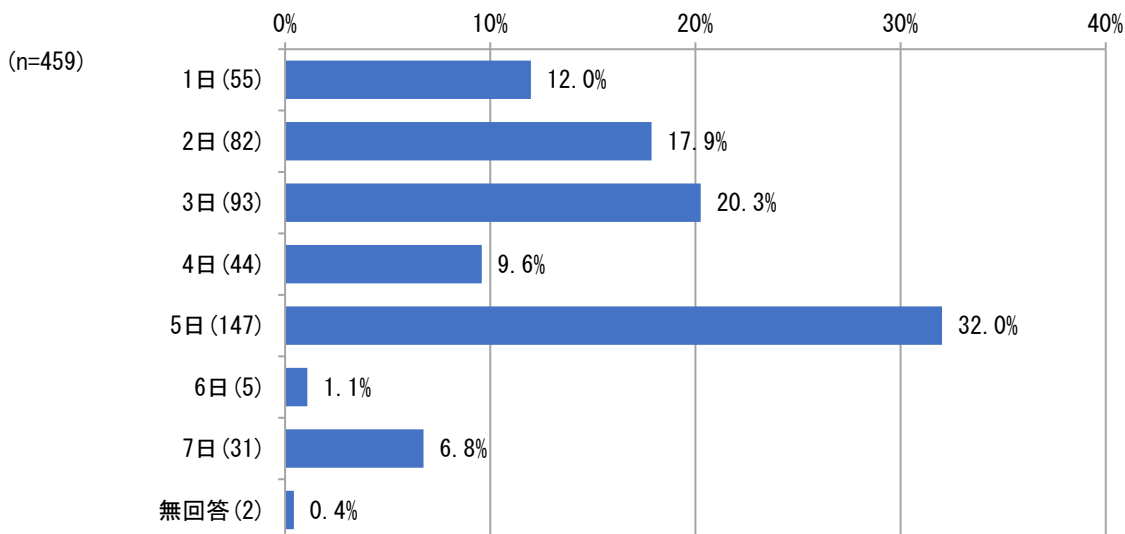
なお、宛名のお子さんが小学校４年生以上の場合は、当時の希望をお答えください。

「自宅」が 64.6%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 56.0%、「放課後学級（放課後児童クラブ）」が 32.8%となっています。

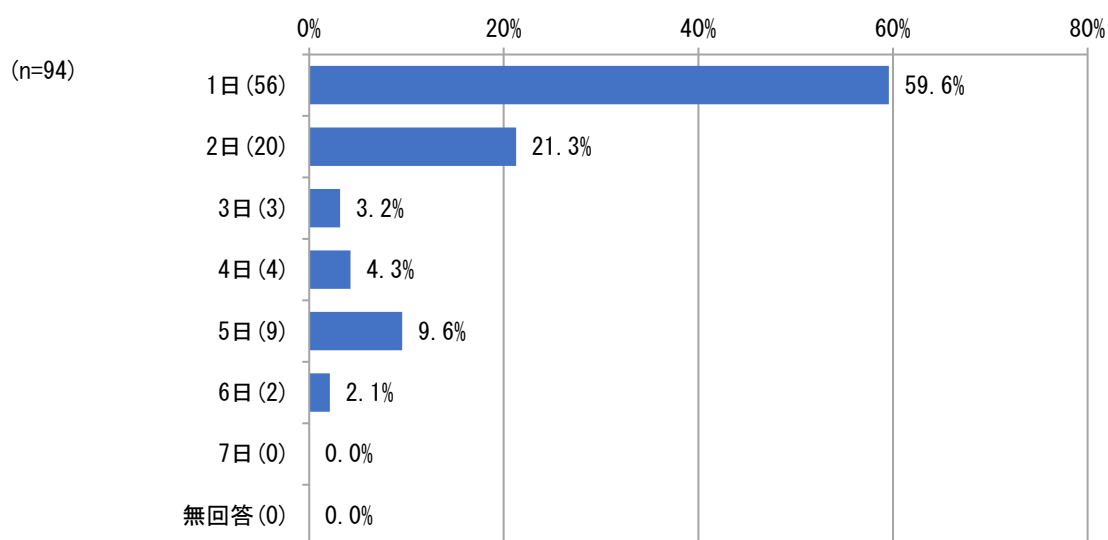
(n=711)



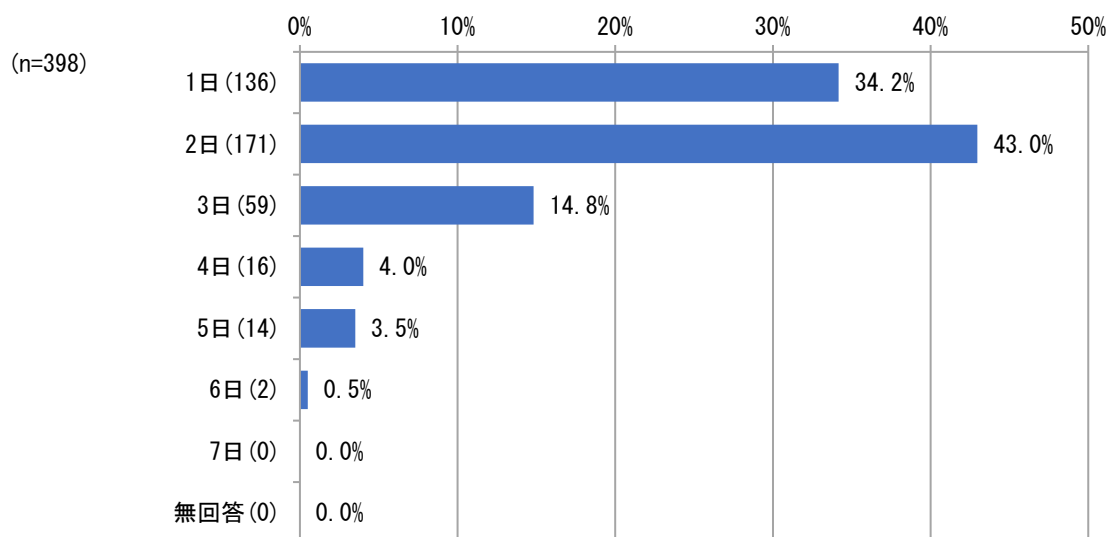
・自宅：１週あたりの利用希望日数



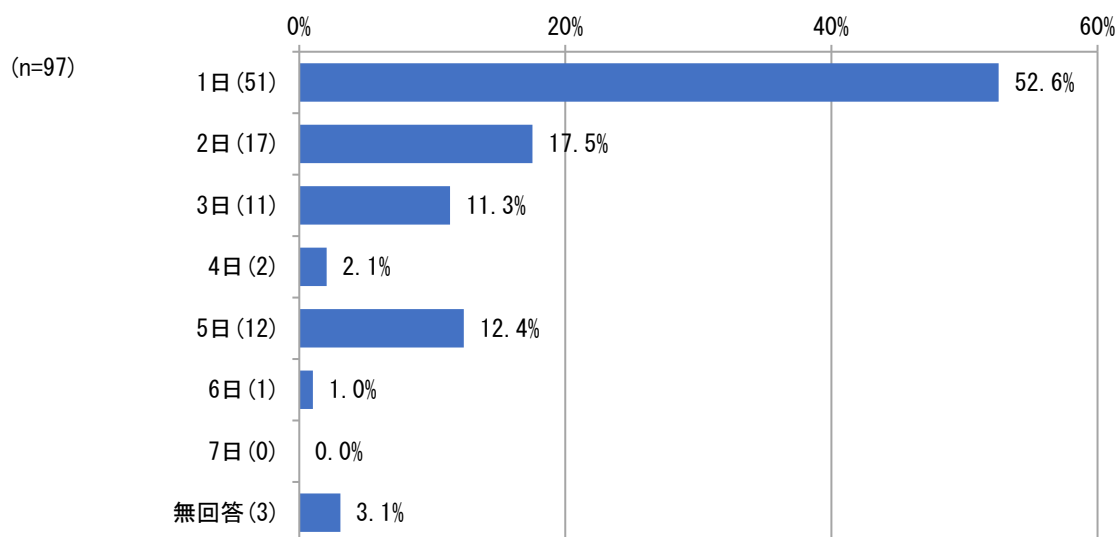
・ 祖父母宅や友人・知人宅：1週あたりの利用希望日数



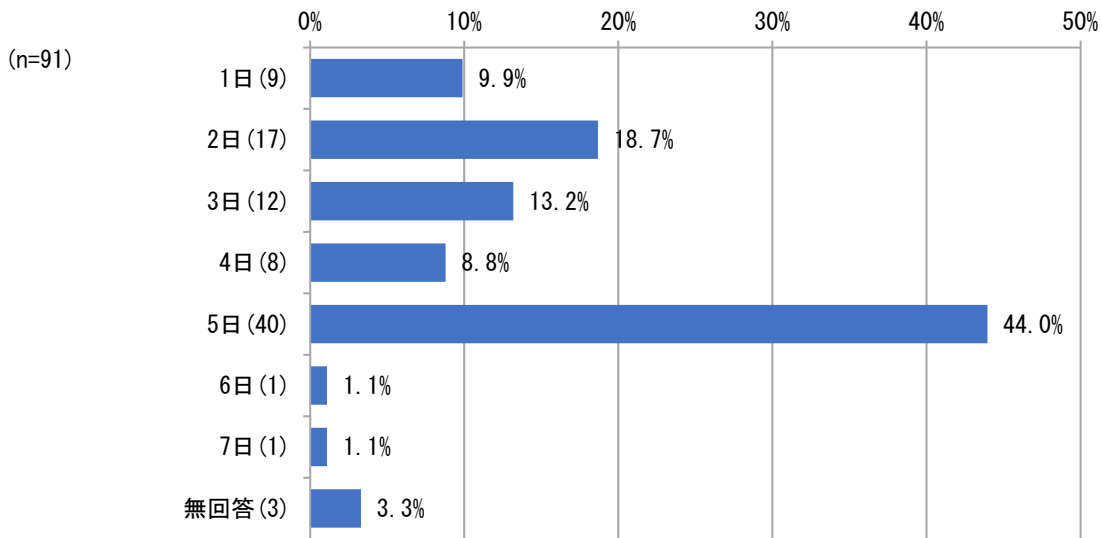
・ 習い事：1週あたりの利用希望日数



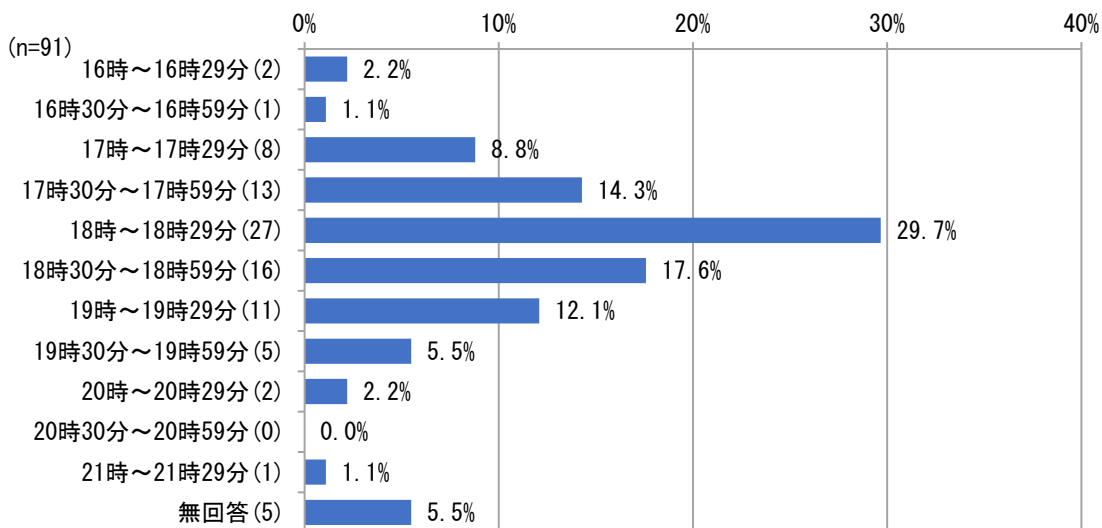
・ 放課後子ども教室：1週あたりの利用希望日数



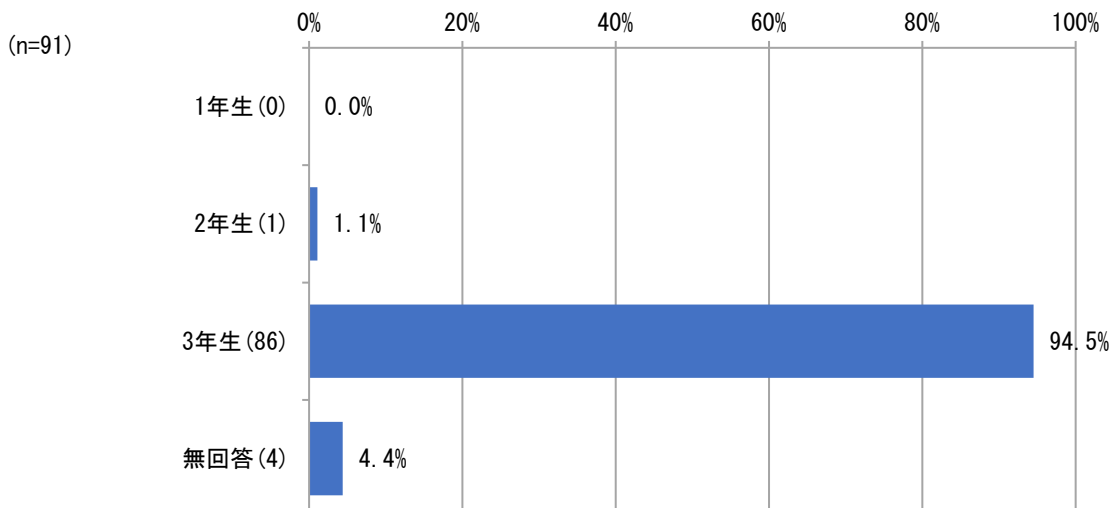
・民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：1週あたりの利用希望日数



民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：下校時から〇時まで

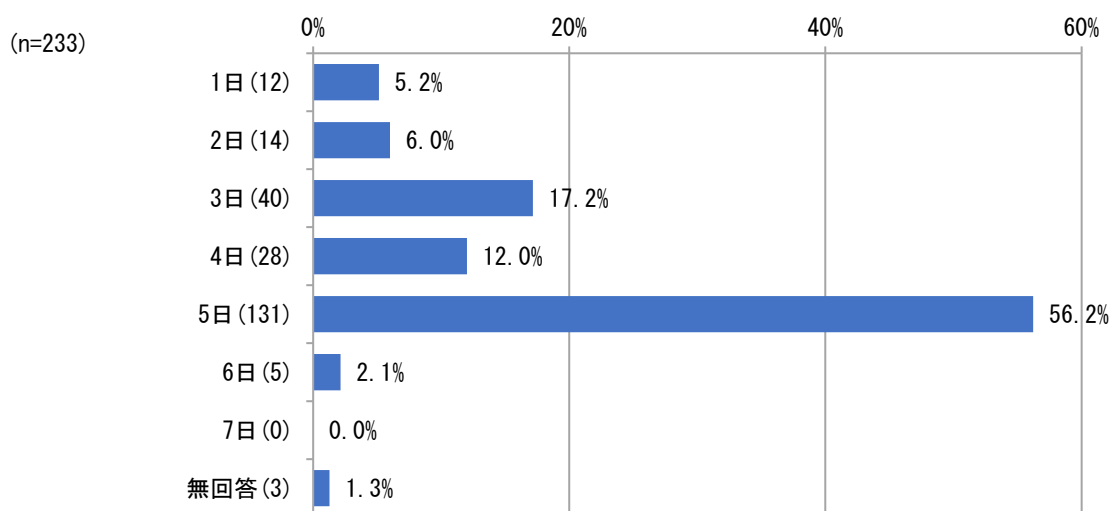


民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：〇年生まで

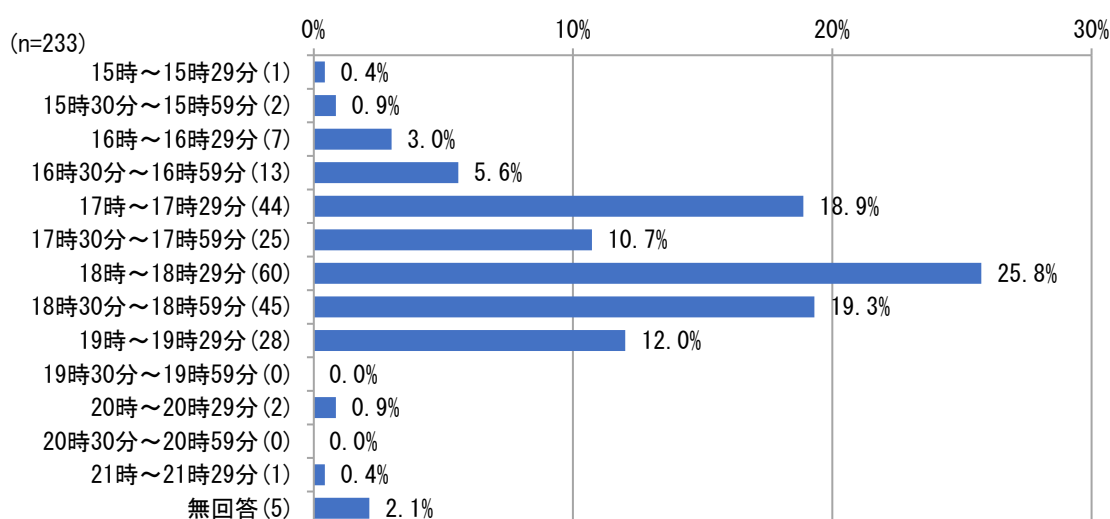


小学生児童の保護者に対する調査結果

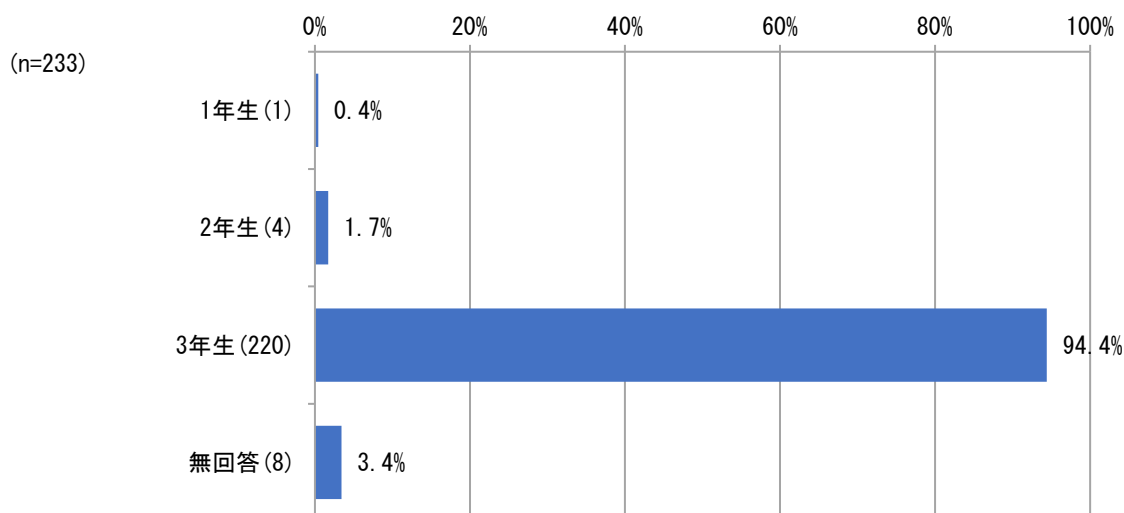
・放課後学級（放課後児童クラブ）：1週あたりの利用希望日数



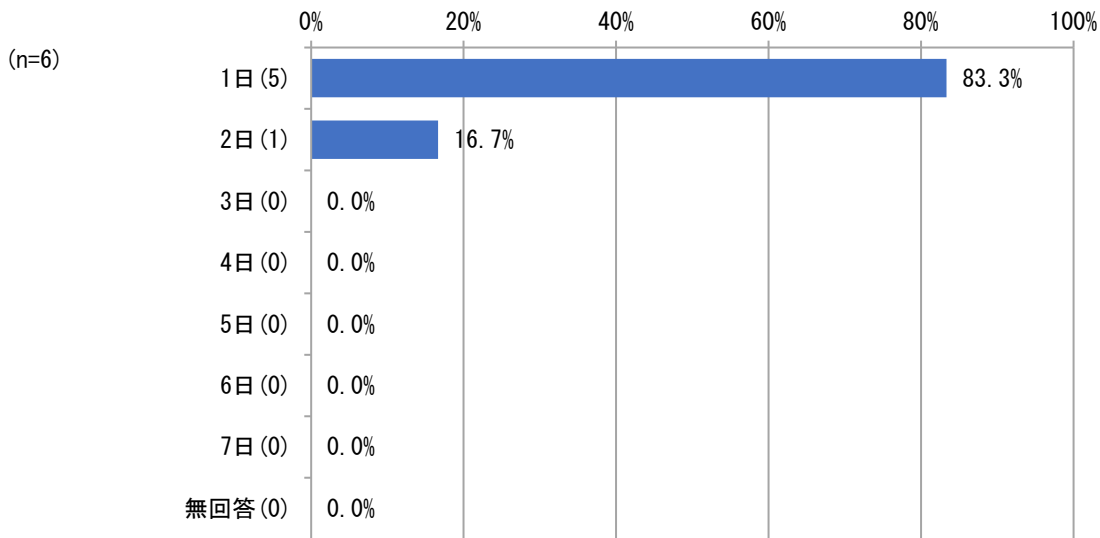
放課後学級（放課後児童クラブ）：下校時から〇時まで



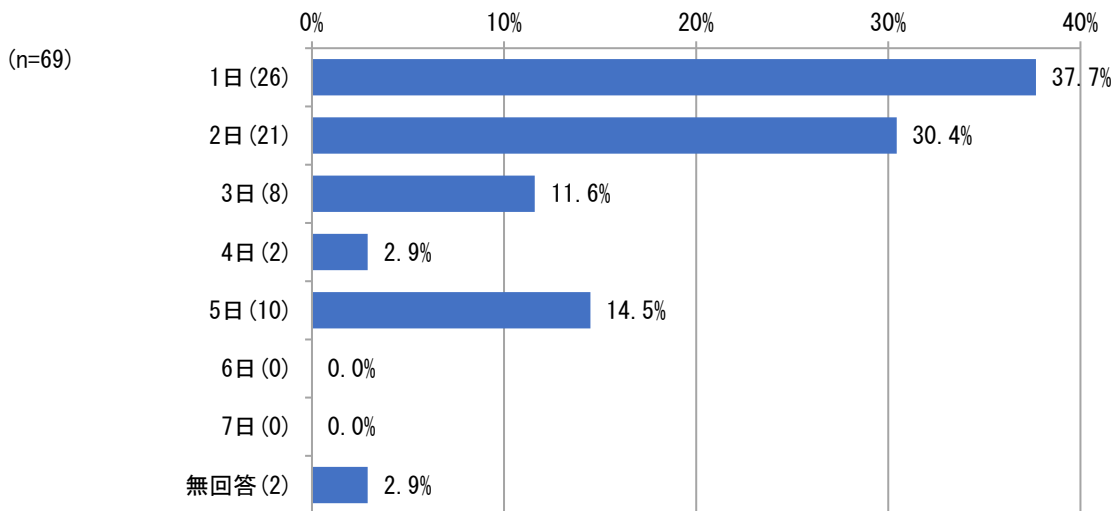
放課後学級（放課後児童クラブ）：〇年生まで



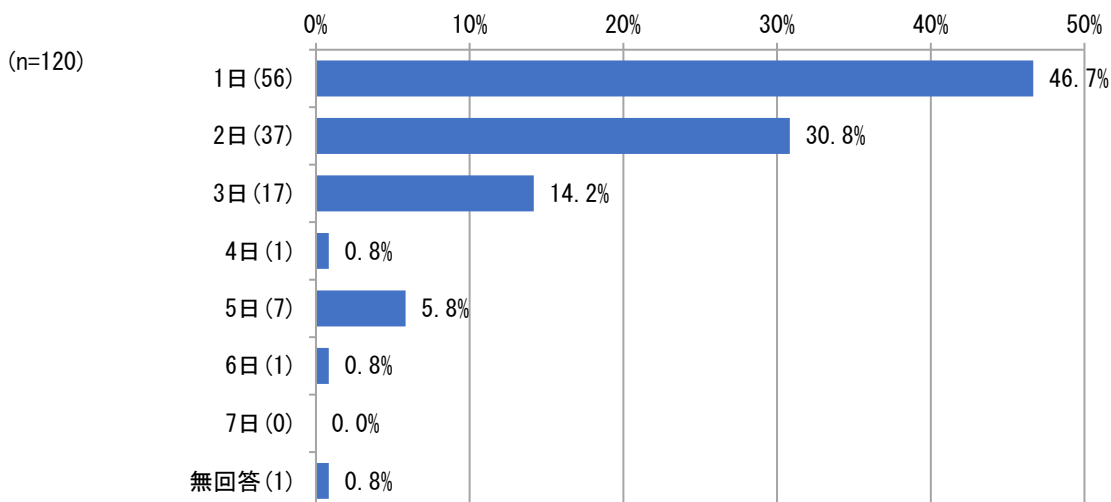
・ファミリー・サポート・センター：1週あたりの利用希望日数



・小学校のクラブ活動（吹奏楽、金管バンドなど）：1週あたりの利用希望日数



・その他（スポーツ施設、図書館、公園など）：1週あたりの利用希望日数



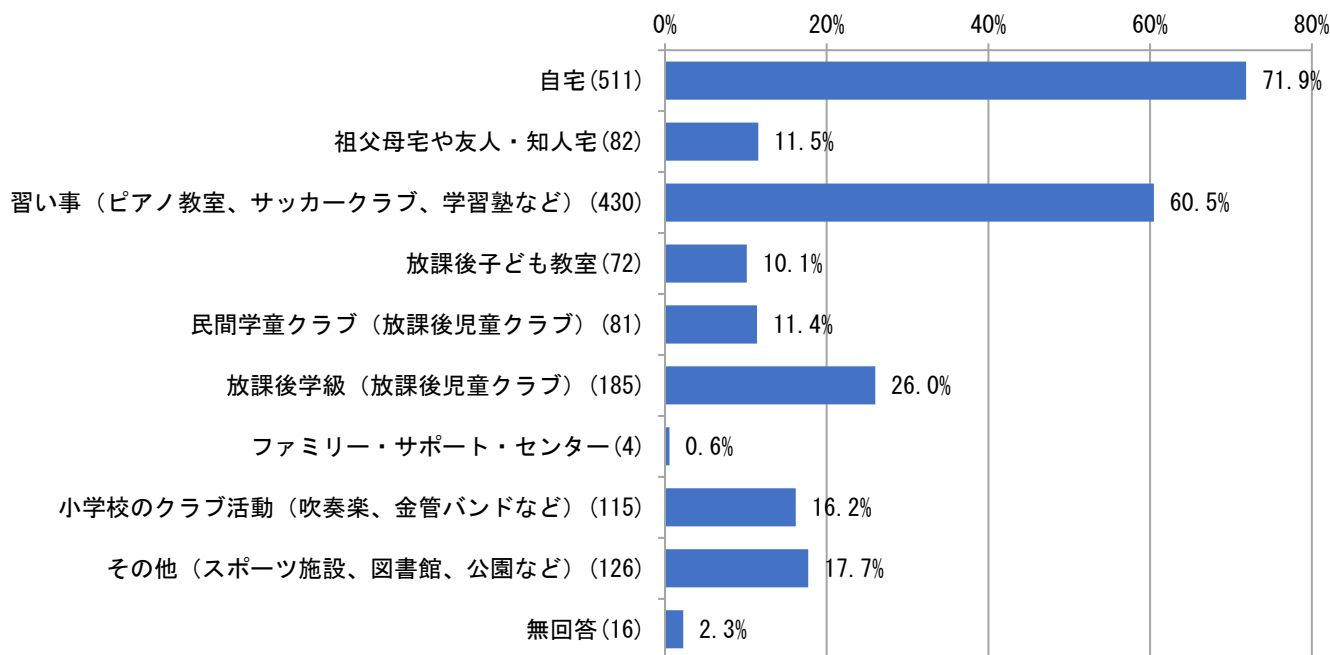
小学生児童の保護者に対する調査結果

問 17 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○をし、希望する週あたりの日数を記入）

なお、宛名のお子さんが小学校4年生以上の場合は、現在の希望をお答えください。

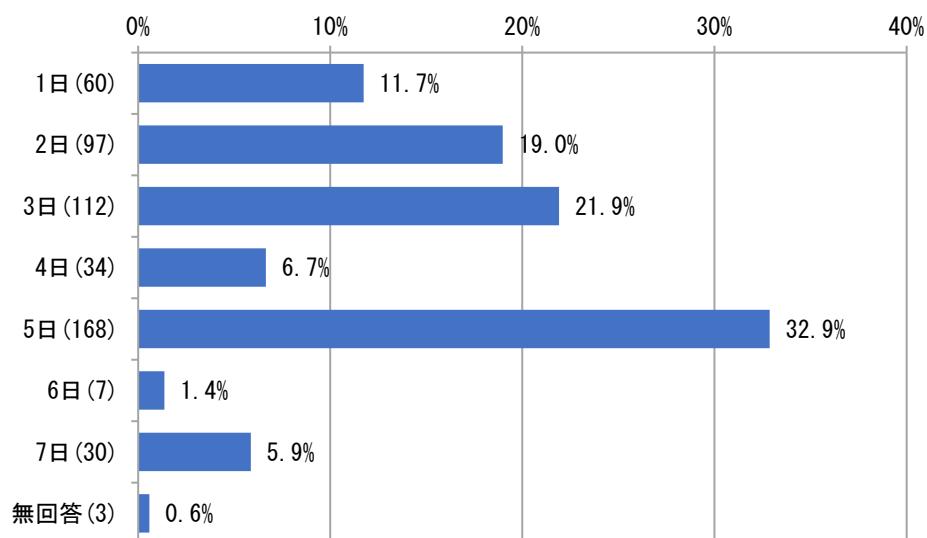
「自宅」が71.9%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が60.5%、「放課後学級（放課後児童クラブ）」が26.0%となっています。

(n=711)

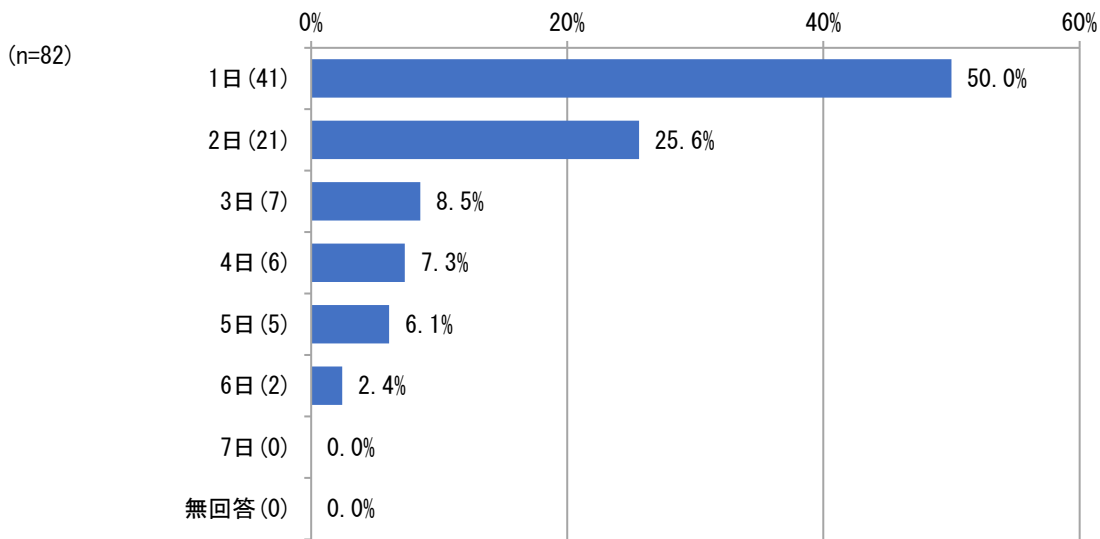


・自宅：1週あたりの利用希望日数

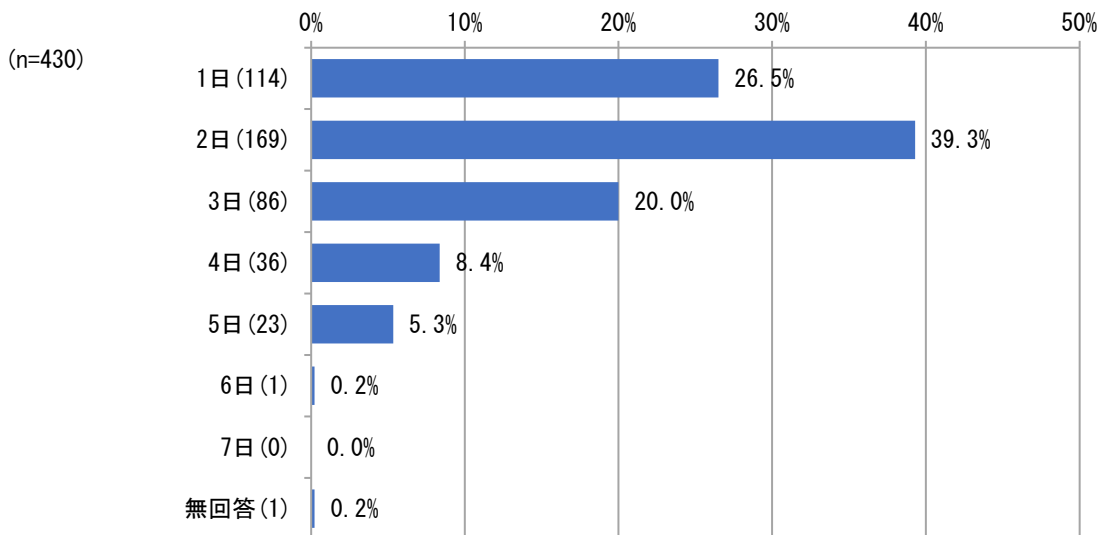
(n=511)



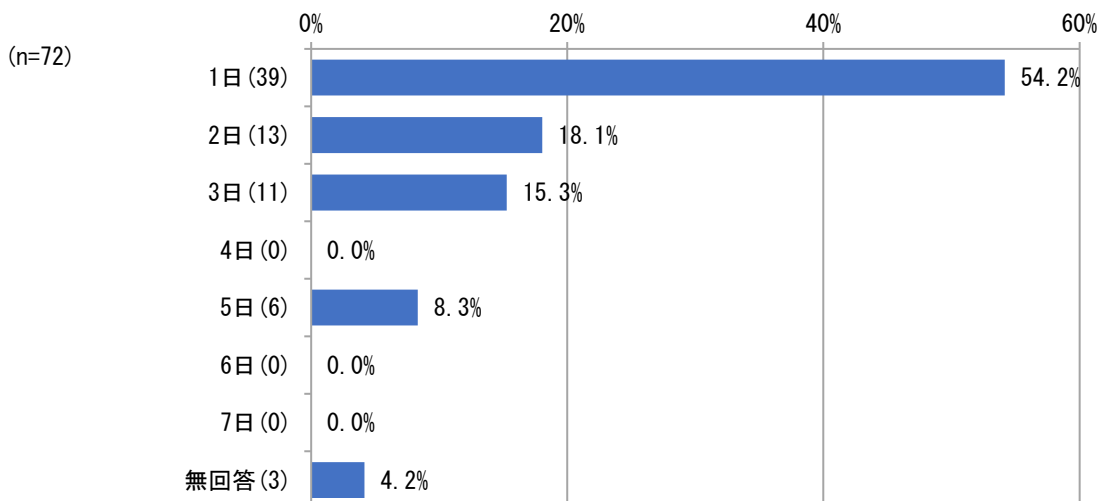
・祖父母宅や友人・知人宅：1週あたりの利用希望日数



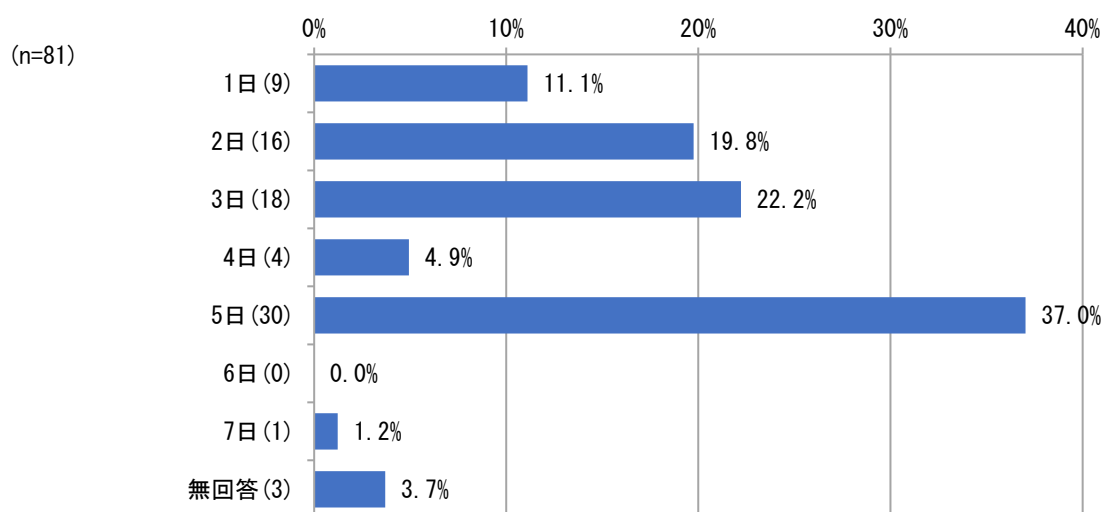
・習い事：1週あたりの利用希望日数



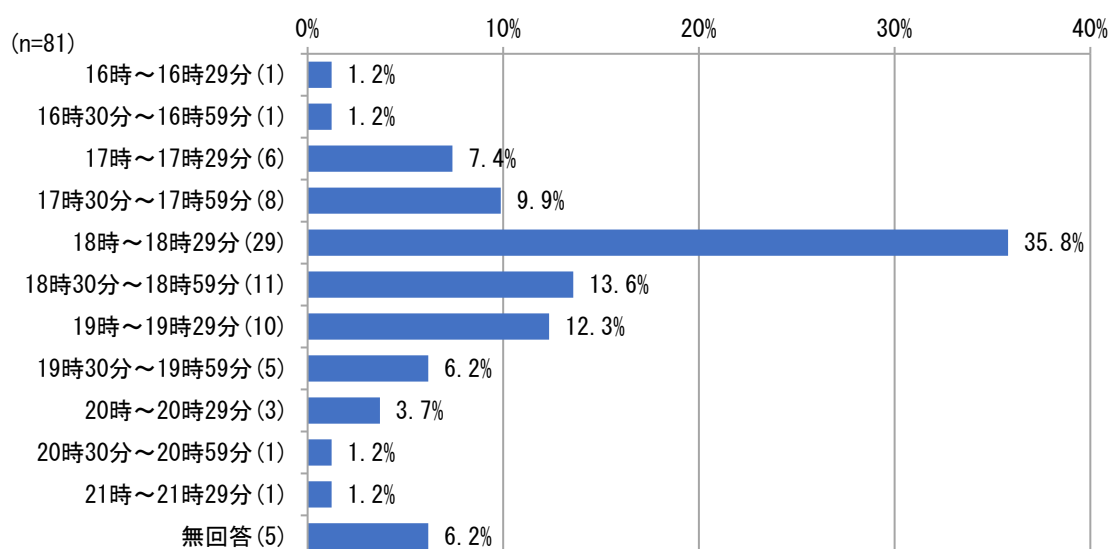
・放課後子ども教室：1週あたりの利用希望日数



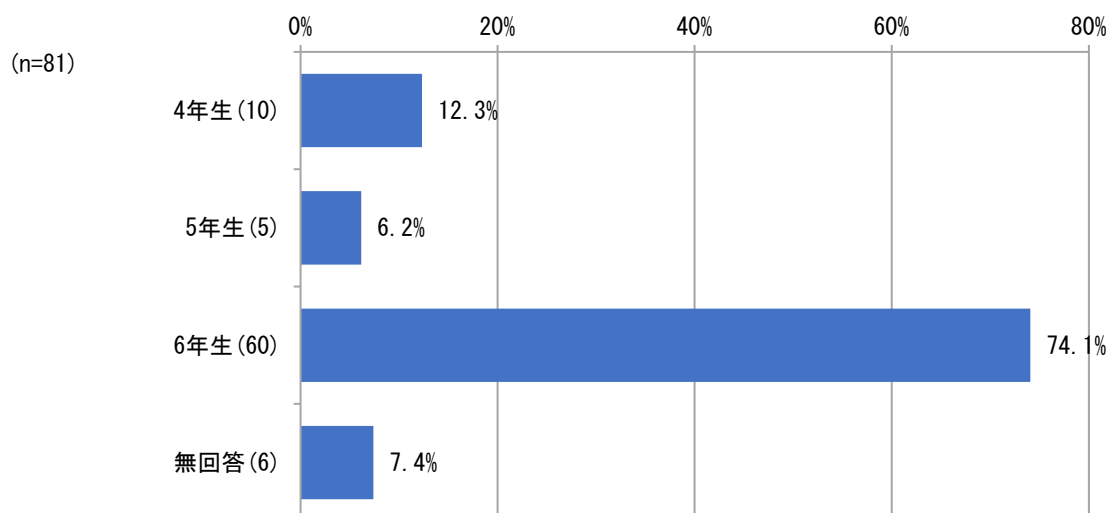
・民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：1週あたりの利用希望日数



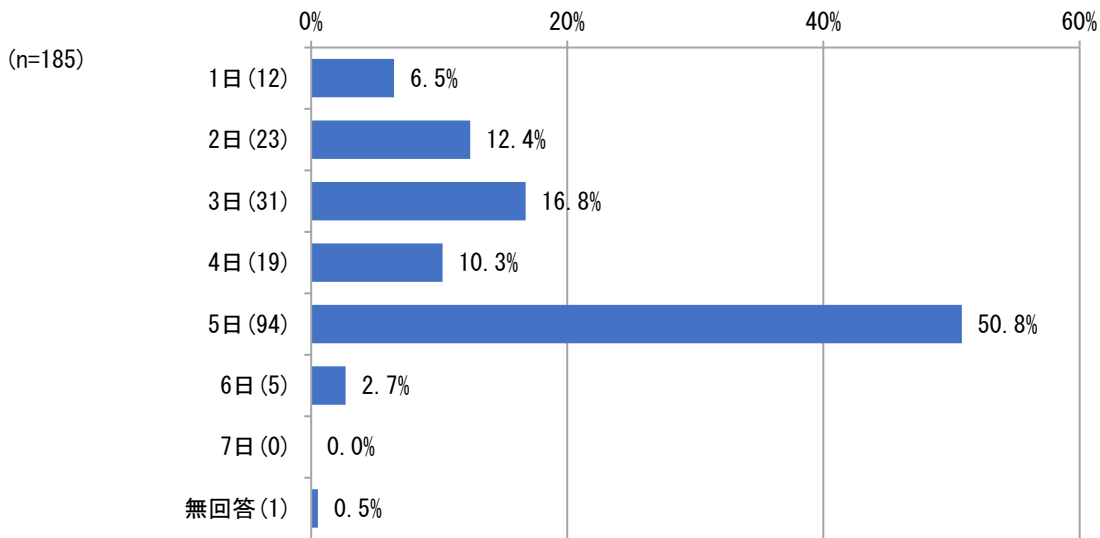
民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：下校時から〇時まで



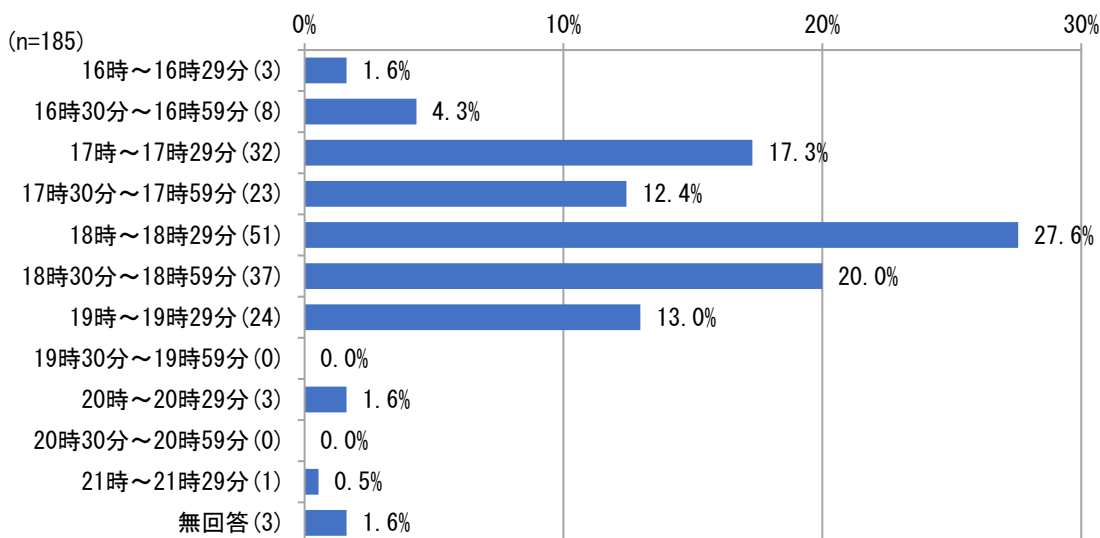
民間学童クラブ（放課後児童クラブ）：〇年生まで



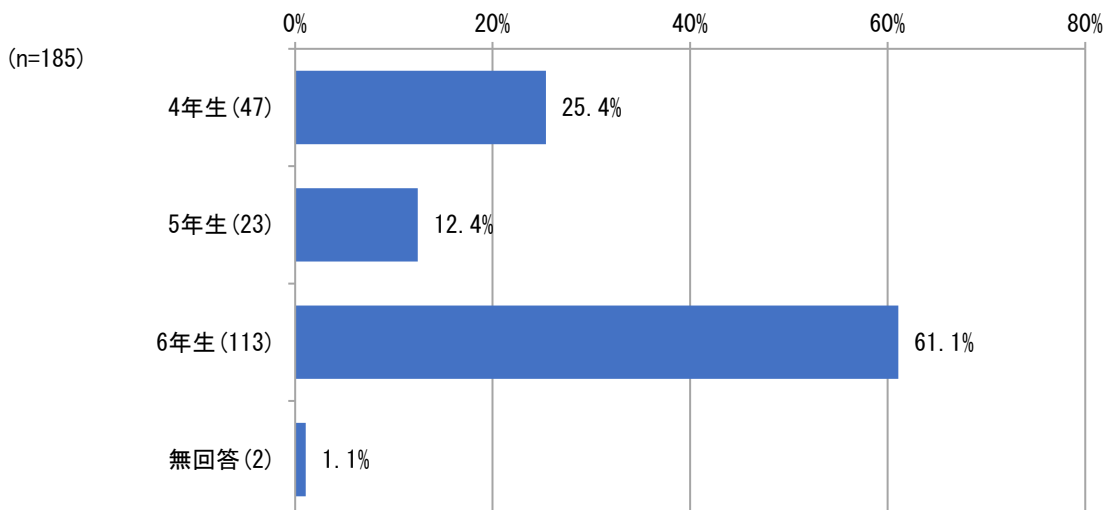
・放課後学級（放課後児童クラブ）：1週あたりの利用希望日数



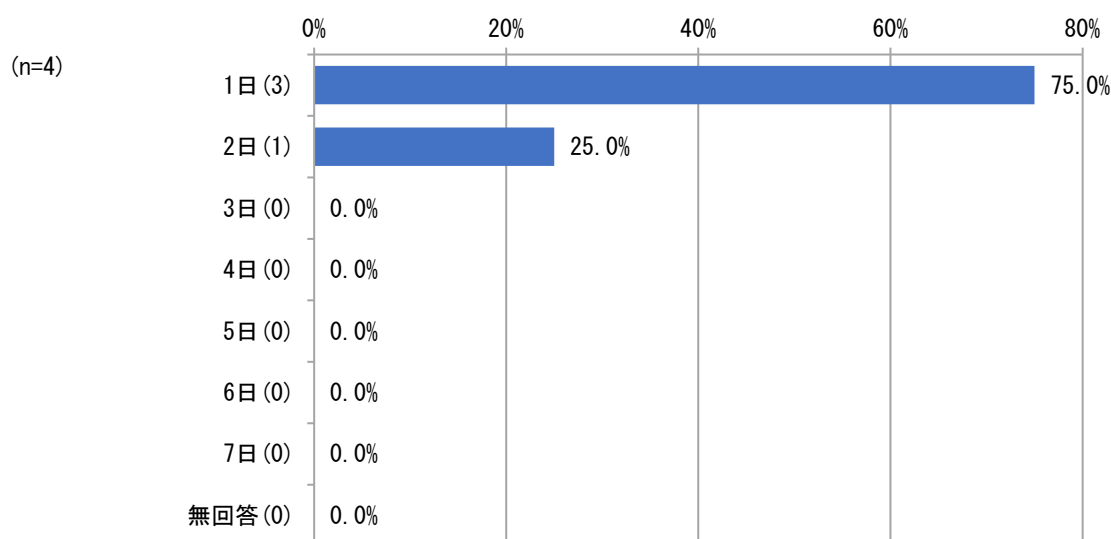
放課後学級（放課後児童クラブ）：下校時から〇時まで



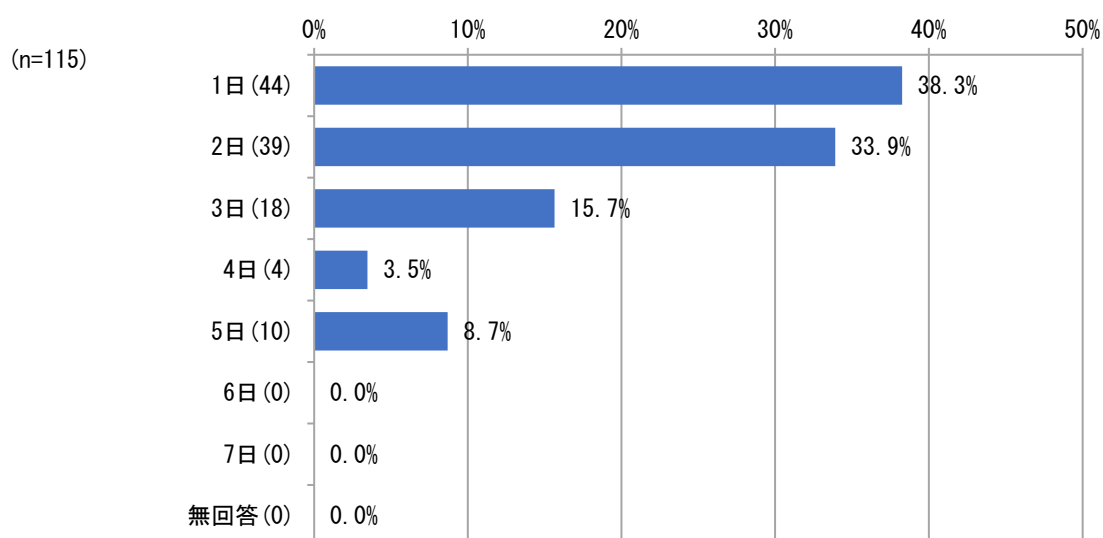
放課後学級（放課後児童クラブ）：〇年生まで



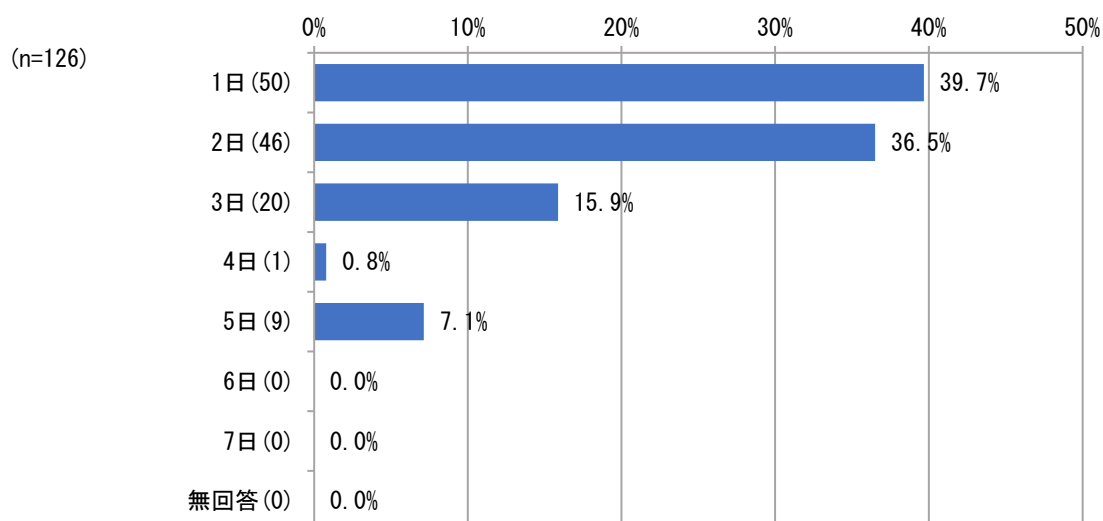
・ファミリー・サポート・センター：1週あたりの利用希望日数



・小学校のクラブ活動（吹奏楽、金管バンドなど）：1週あたりの利用希望日数



・その他（スポーツ施設、図書館、公園など）：1週あたりの利用希望日数



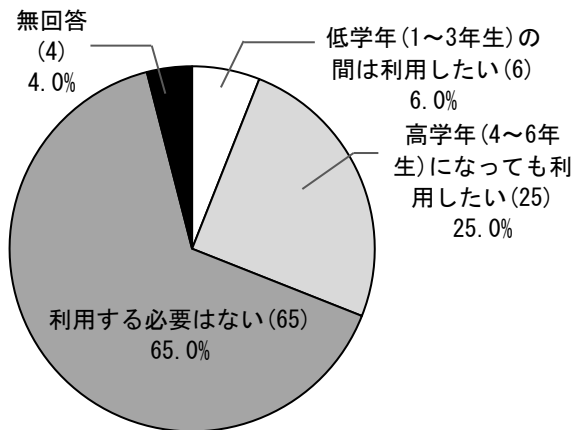
問 18 問 16 または問 17 で「5. 民間学童クラブ」に○をつけた方だけに伺います。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、民間学童クラブの利用希望はありますか。

(1) 土曜日

「利用する必要はない」が 65.0%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 25.0%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 6.0%となっています。

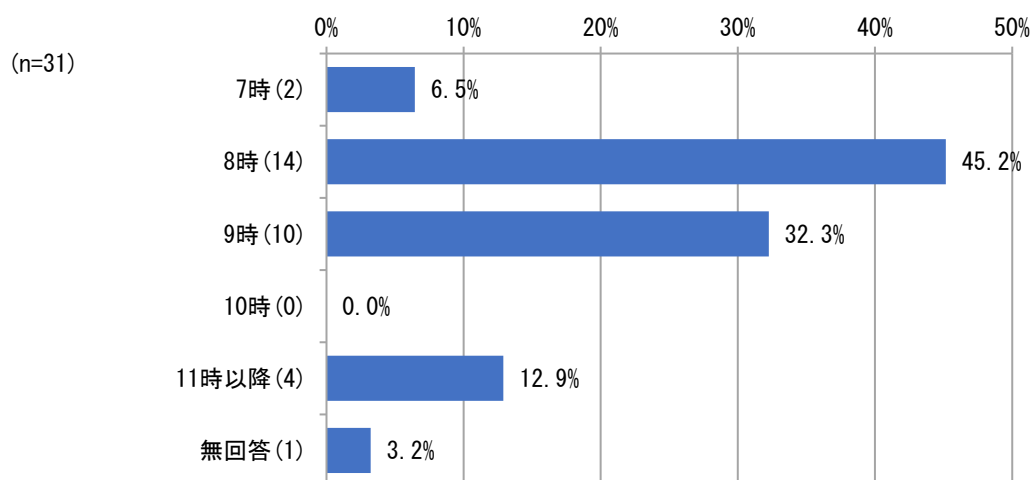
(n=100)



小学生児童の保護者に対する調査結果

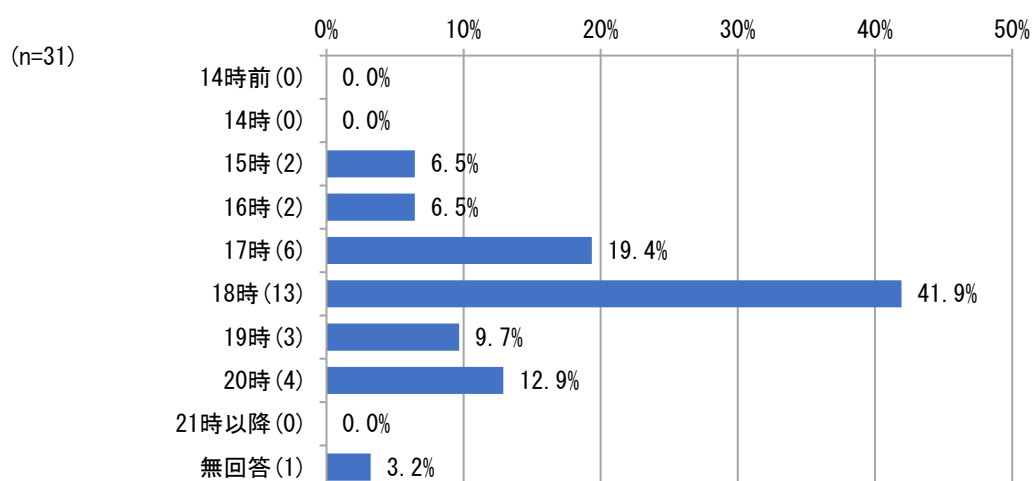
(1) 土曜日：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が45.2%と最も多く、次いで「9時」が32.3%、「11時以降」が12.9%となっています。



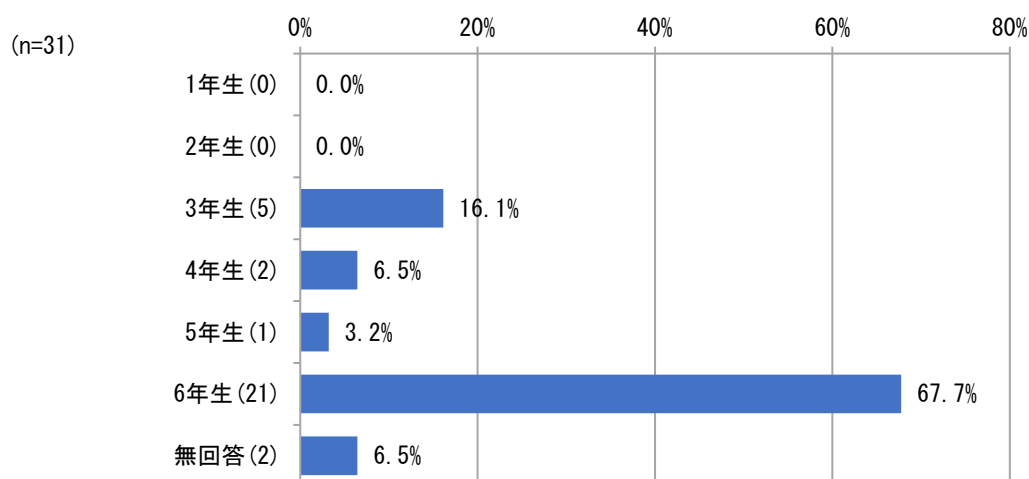
(1) 土曜日：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が41.9%と最も多く、次いで「17時」が19.4%、「20時」が12.9%となっています。



(1) 土曜日：〇年生まで

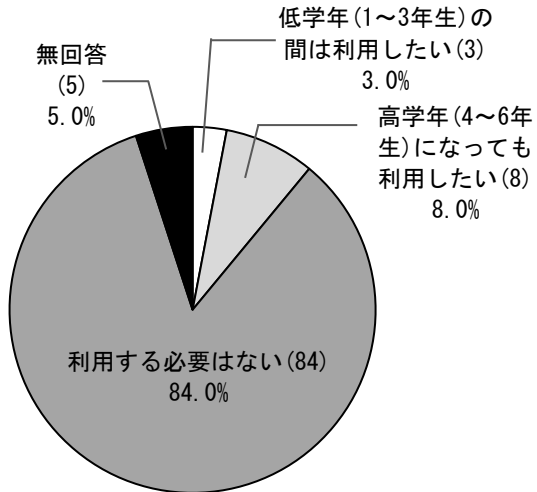
「6年生」が67.7%と最も多く、次いで「3年生」が16.1%、「4年生」が6.5%となっています。



(2) 日曜日・祝日

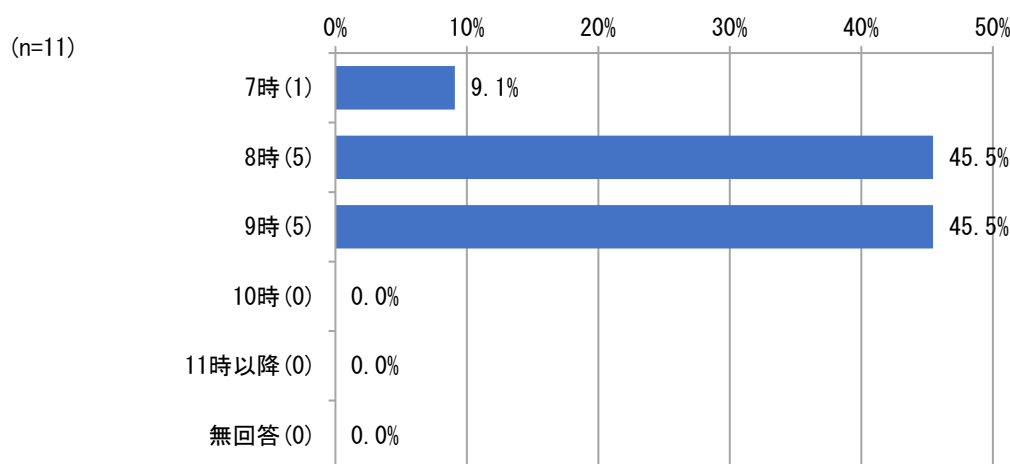
「利用する必要はない」が84.0%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が8.0%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が3.0%となっています。

(n=100)



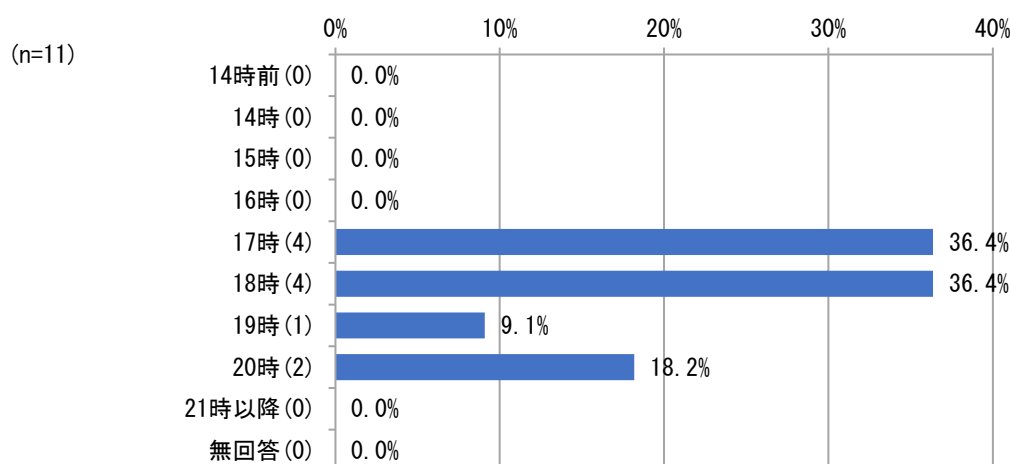
(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」及び「9時」が45.5%と多く、次いで「7時」が9.1%となっています。



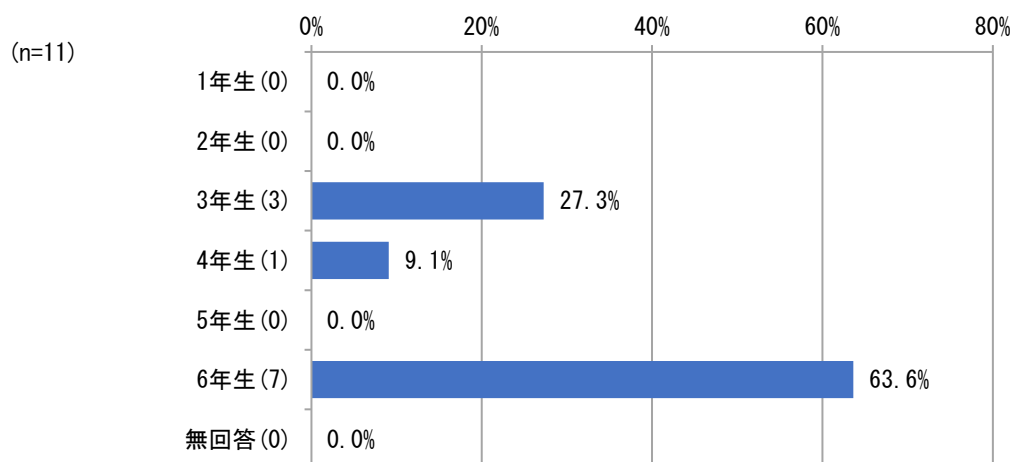
(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（終了時間）

「17時」及び「18時」が36.4%と多く、次いで「20時」が18.2%、「19時」が9.1%となっています。



(2) 日曜日・祝日：〇年生まで

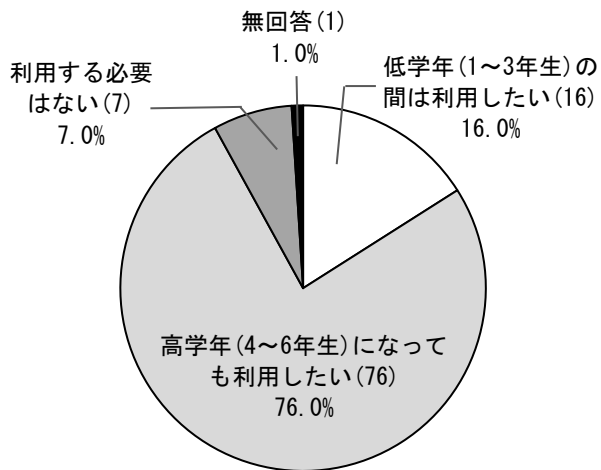
「6年生」が63.6%と最も多く、次いで「3年生」が27.3%、「4年生」が9.1%となっています。



（３）長期休業期間（夏休み・冬休み等）

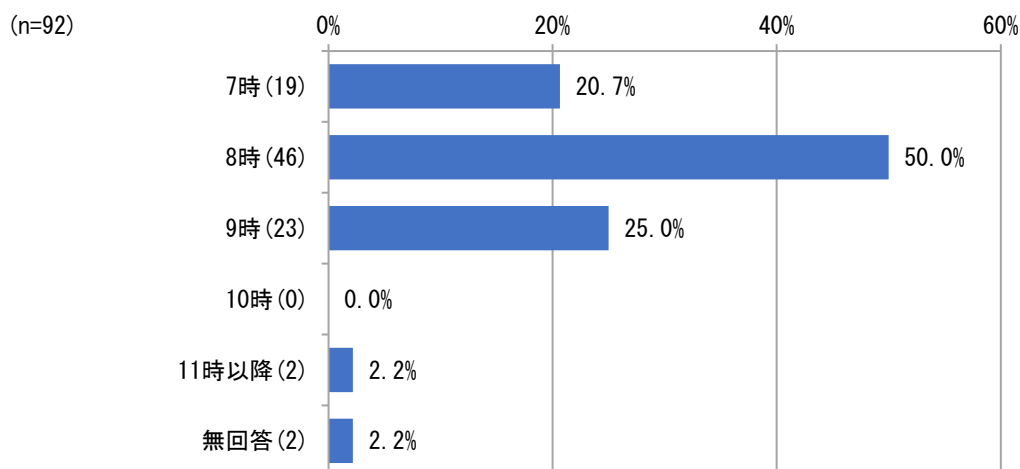
「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 76.0%と最も多く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 16.0%、「利用する必要はない」が 7.0%となっています。

(n=100)



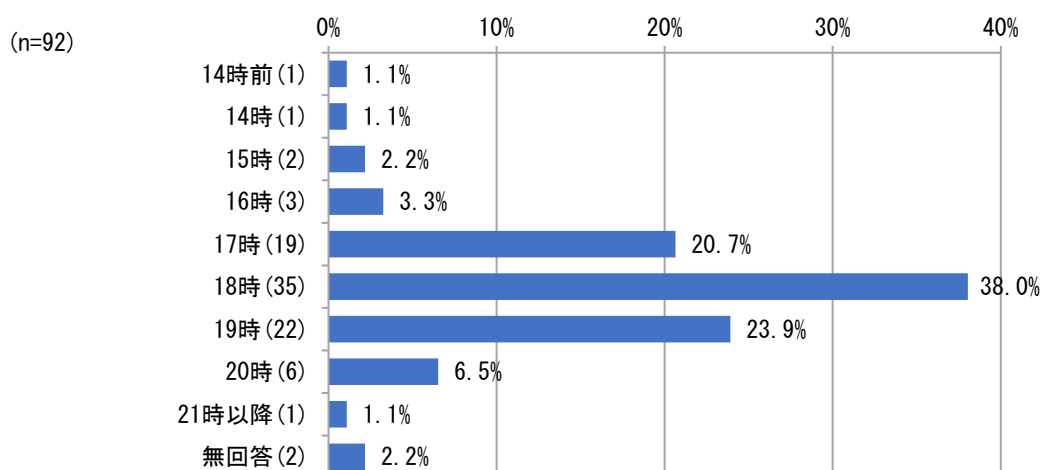
(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が50.0%と最も多く、次いで「9時」が25.0%、「7時」が20.7%となっています。



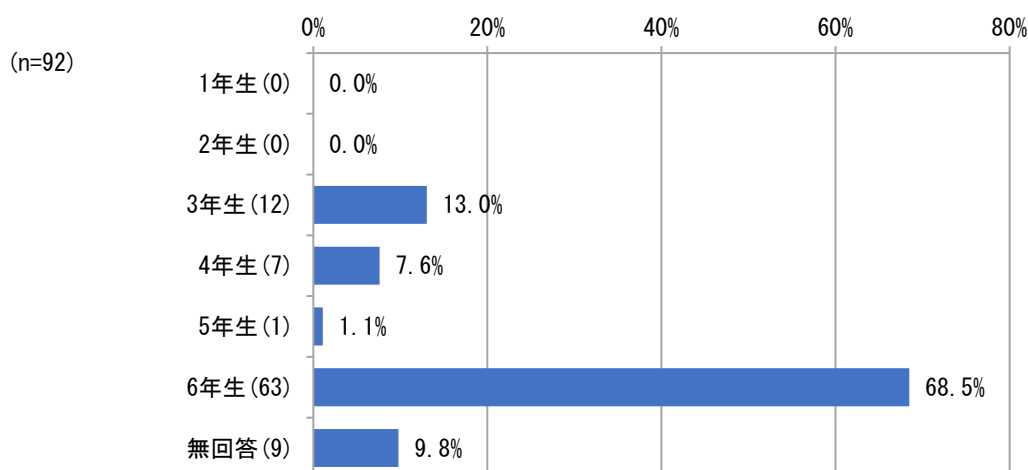
(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が38.0%と最も多く、次いで「19時」が23.9%、「17時」が20.7%となっています。



(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：〇年生まで

「6年生」が68.5%と最も多く、次いで「3年生」が13.0%、「4年生」が7.6%となっています。



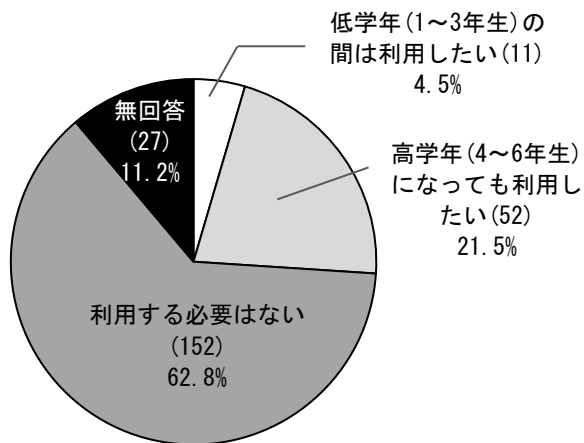
問 19 問 16 または問 17 で「6. 放課後学級」に○をつけた方の方に伺います。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、放課後学級の利用希望はありますか。

(1) 土曜日

「利用する必要はない」が 62.8%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 21.5%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 4.5%となっています。

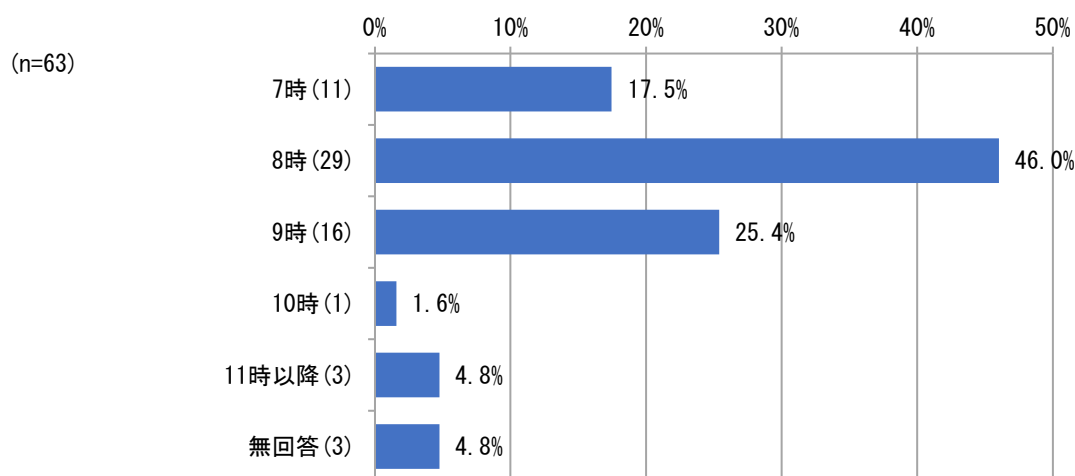
(n=242)



小学生児童の保護者に対する調査結果

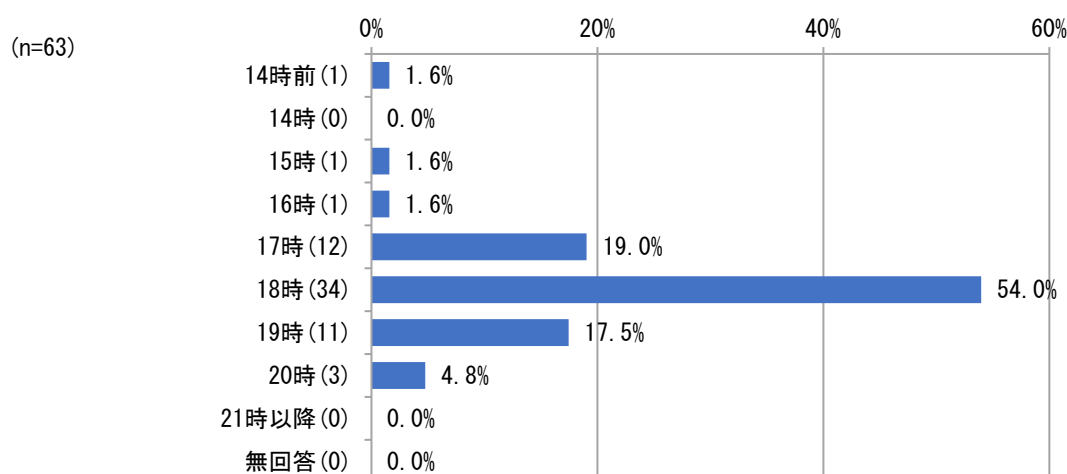
(1) 土曜日：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が46.0%と最も多く、次いで「9時」が25.4%、「7時」が17.5%となっています。



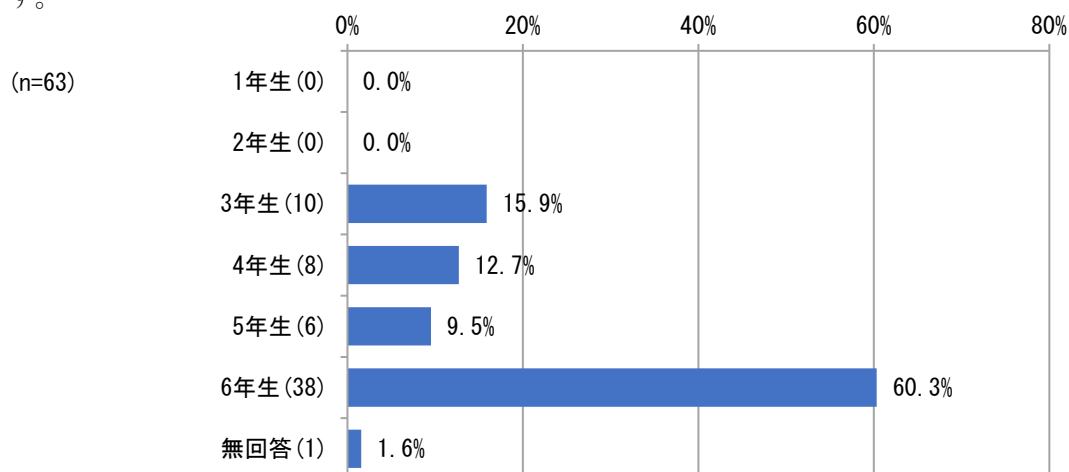
(1) 土曜日：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が54.0%と最も多く、次いで「17時」が19.0%、「19時」が17.5%となっています。



(1) 土曜日：〇年生まで

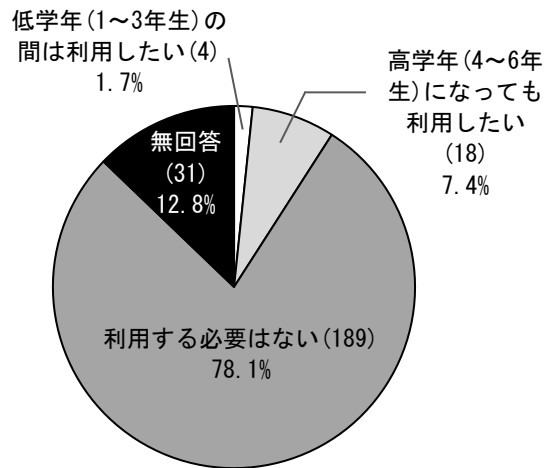
「6年生」が60.3%と最も多く、次いで「3年生」が15.9%、「4年生」が12.7%となっています。



(2) 日曜日・祝日

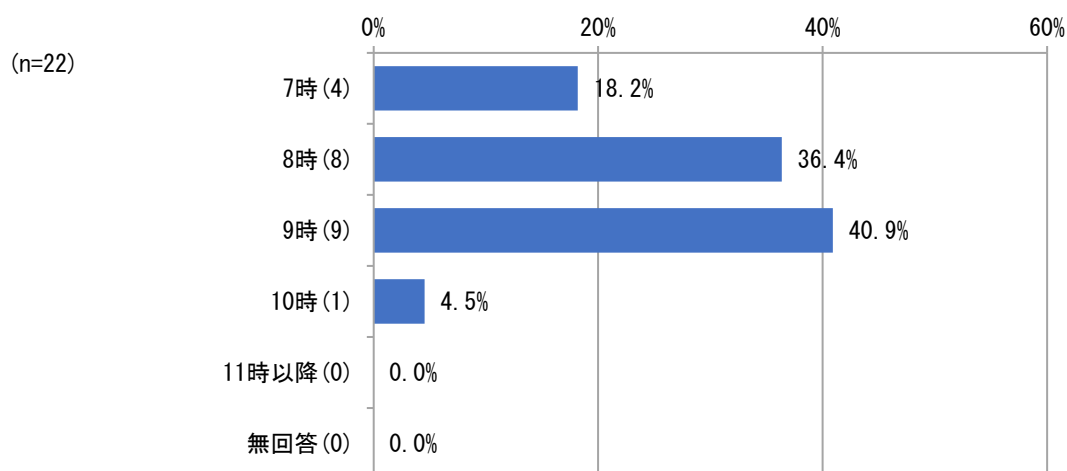
「利用する必要はない」が78.1%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が7.4%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が1.7%となっています。

(n=242)



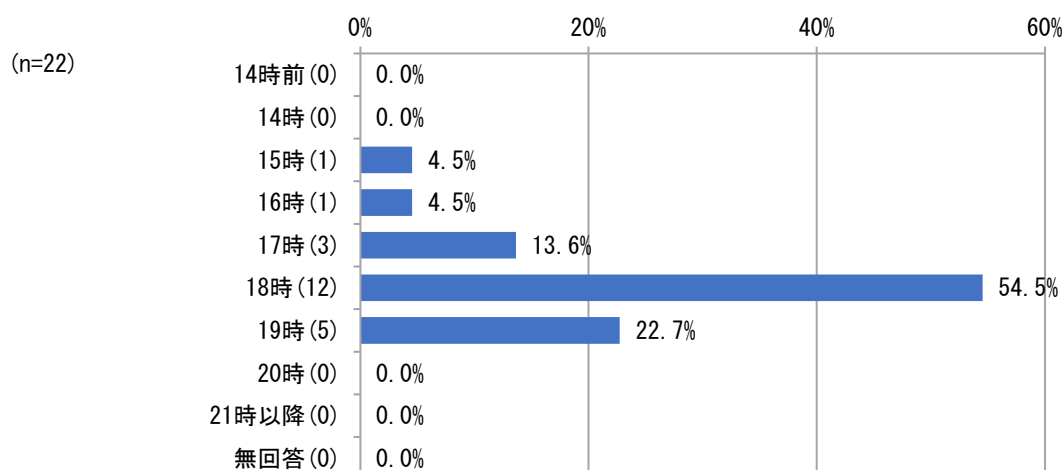
(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（開始時間）

「9時」が40.9%と最も多く、次いで「8時」が36.4%、「7時」が18.2%となっています。



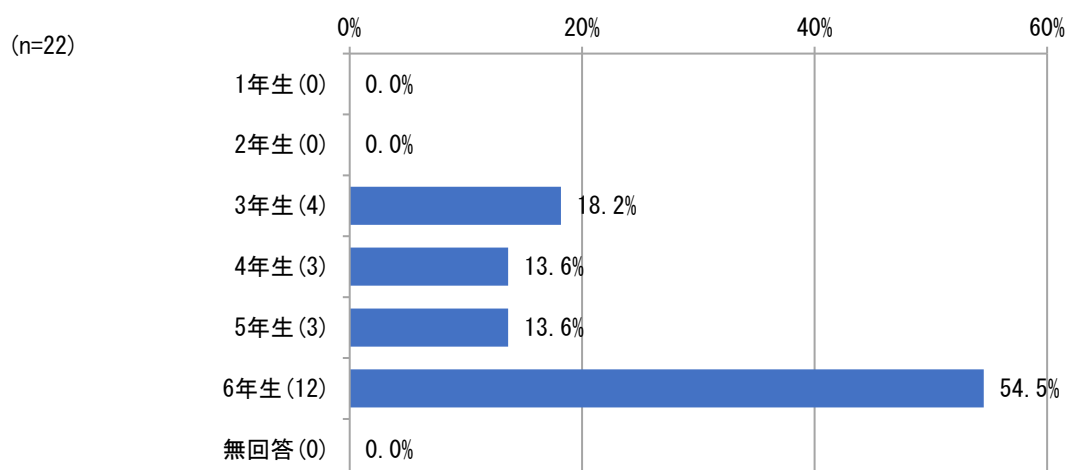
(2) 日曜日・祝日：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が54.5%と最も多く、次いで「19時」が22.7%、「17時」が13.6%となっています。



(2) 日曜日・祝日：〇年生まで

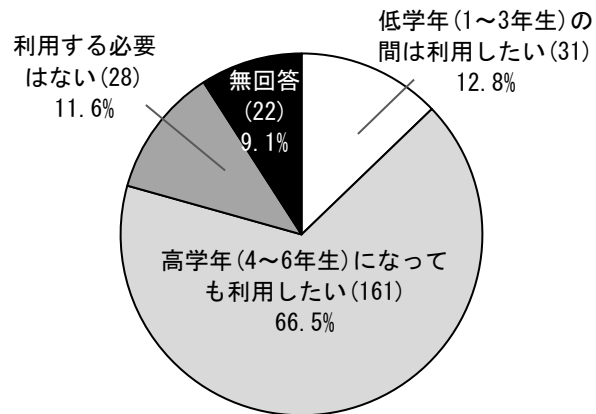
「6年生」が54.5%と最も多く、次いで「3年生」が18.2%、「4年生」及び「5年生」が13.6%となっています。



(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）

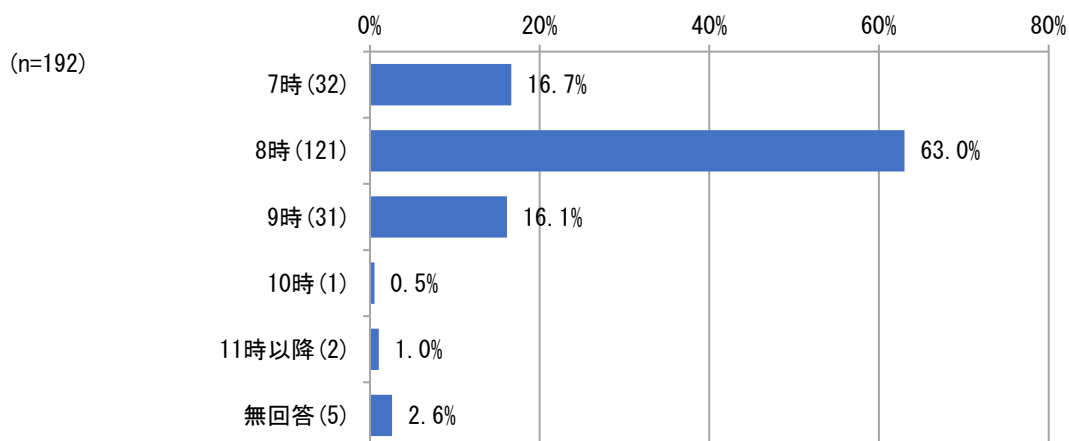
「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 66.5%と最も多く、次いで「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 12.8%、「利用する必要はない」が 11.6%となっています。

(n=242)



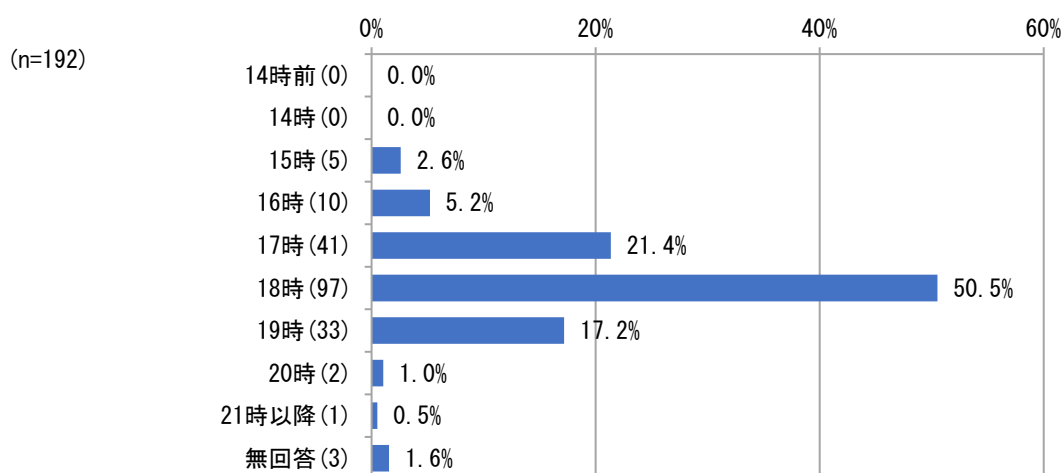
(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：利用したい時間帯（開始時間）

「8時」が63.0%と最も多く、次いで「7時」が16.7%、「9時」が16.1%となっています。



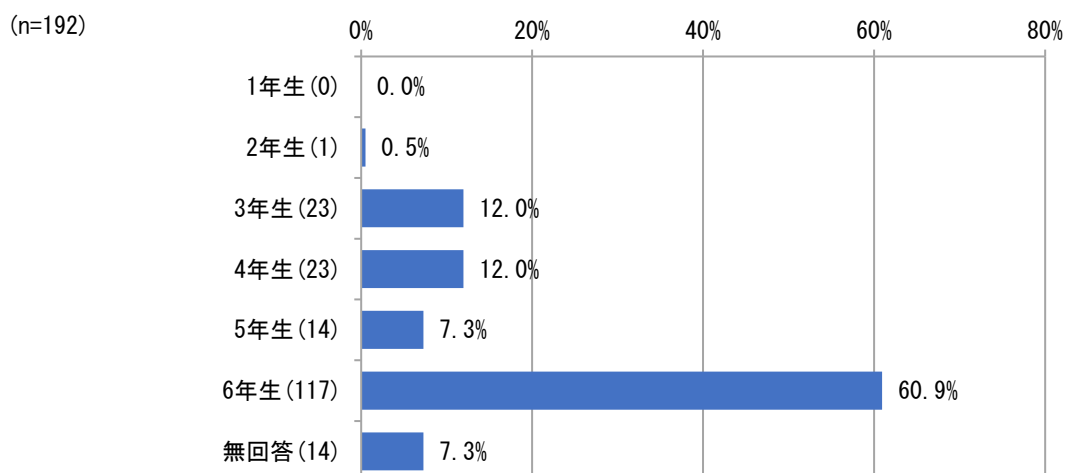
(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：利用したい時間帯（終了時間）

「18時」が50.5%と最も多く、次いで「17時」が21.4%、「19時」が17.2%となっています。



(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）：〇年生まで

「6年生」が60.9%と最も多く、次いで「3年生」及び「4年生」が12.0%、「5年生」が7.3%となっています。



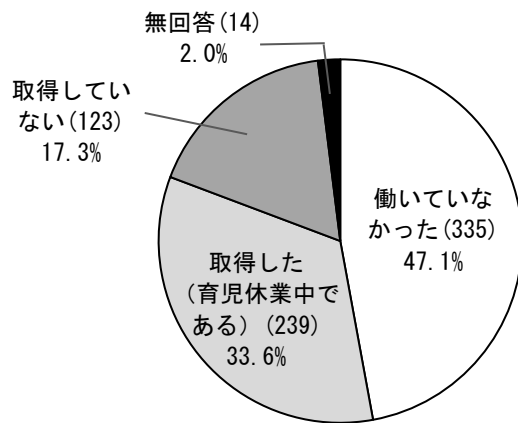
育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
また、取得していない方はその理由をお答えください。

(1) 母親

「働いていなかった」が 47.1%と最も多く、次いで「取得した（育児休業中である）」が 33.6%、「取得していない」が 17.3%となっています。

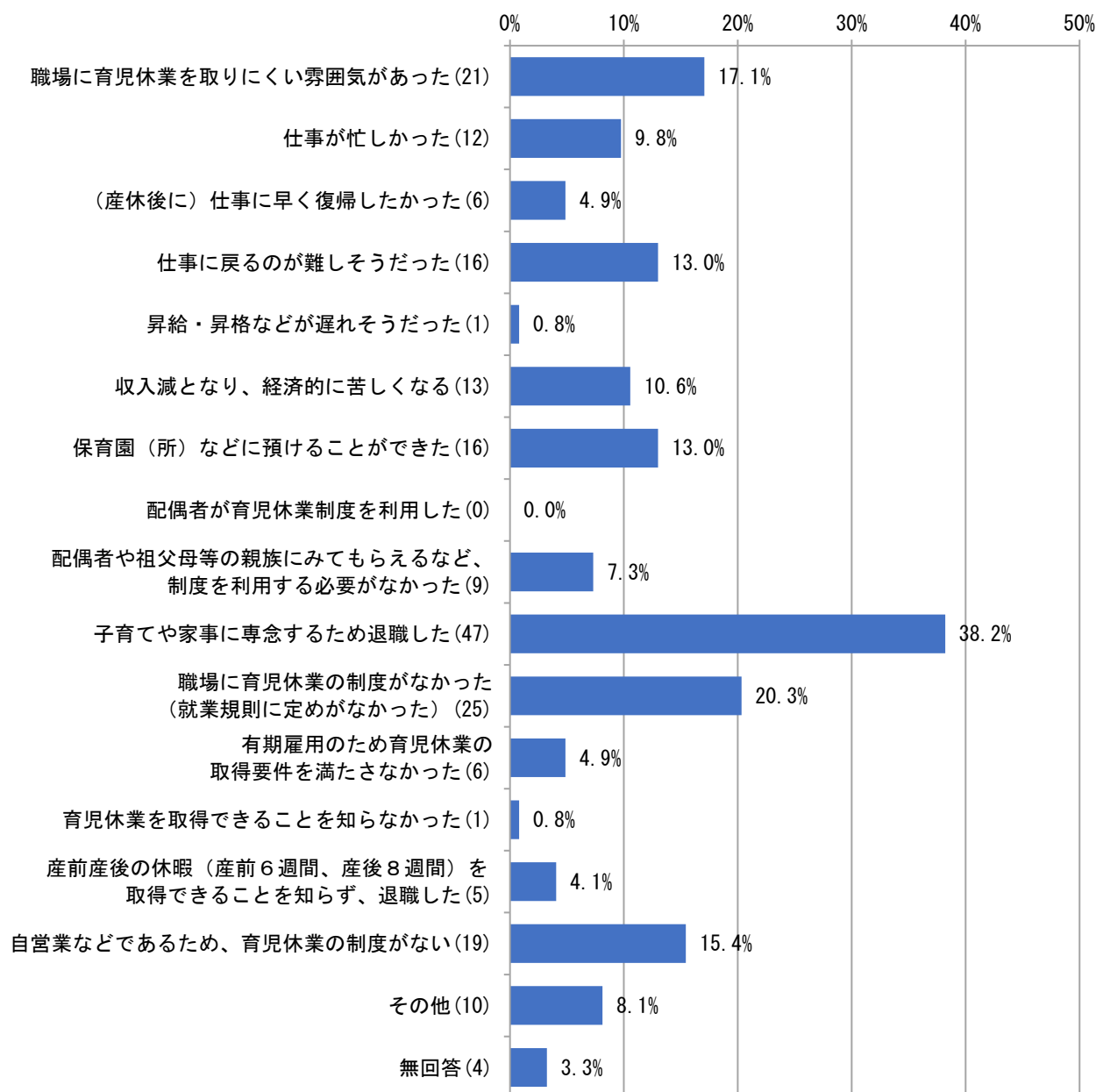
(n=711)



小学生児童の保護者に対する調査結果

(1) 母親：取得していない理由

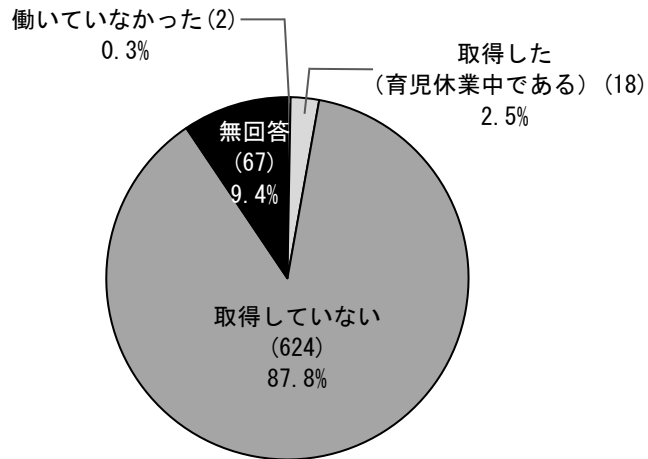
「子育てや家事に専念するため退職した」が 38.2%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が 20.3%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 17.1%となっています。



(2) 父親

「取得していない」が87.8%と最も多く、次いで「取得した（育児休業中である）」が2.5%、「働いていなかった」が0.3%となっています。

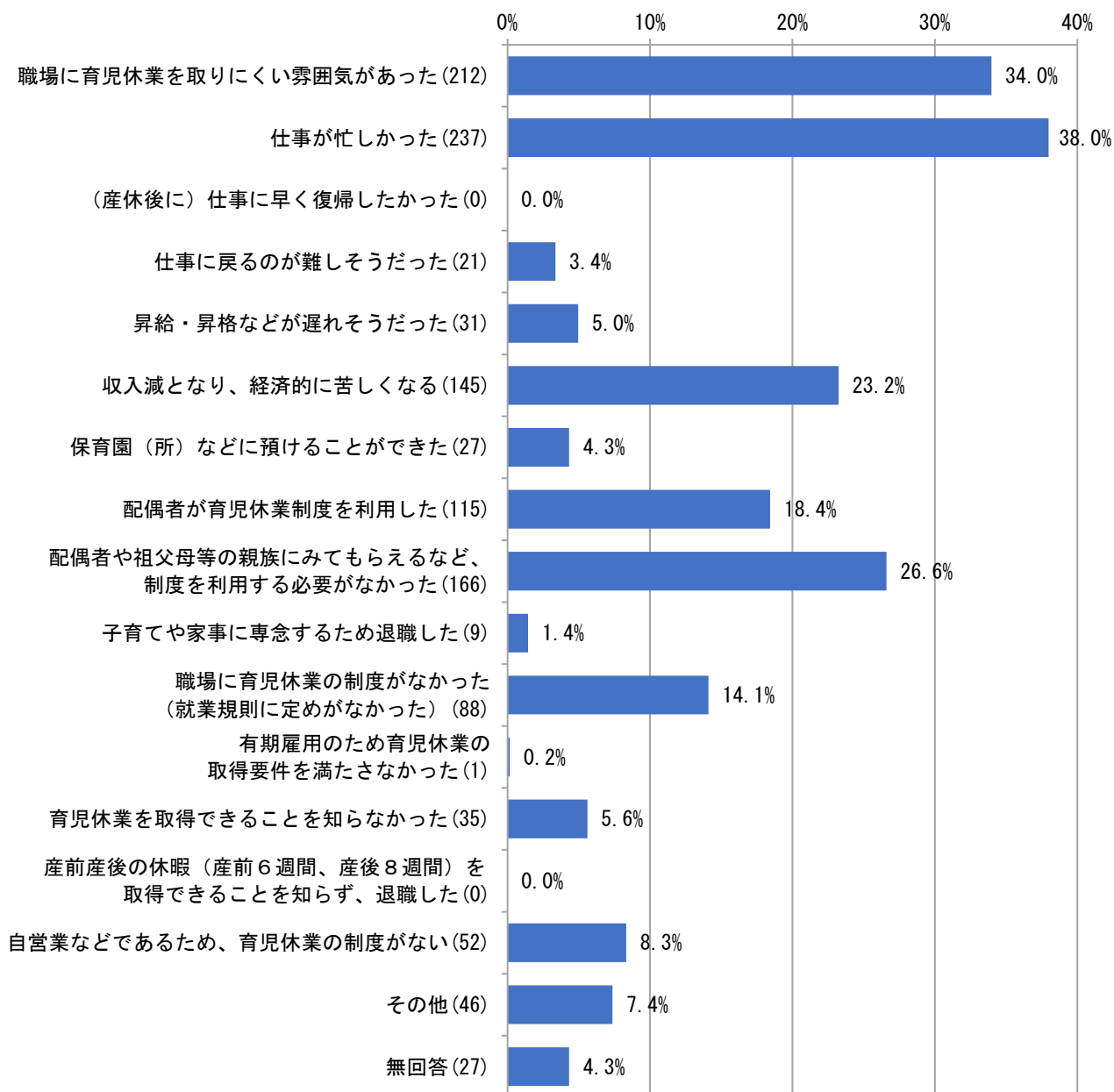
(n=711)



(2) 父親：取得していない理由

「仕事が忙しかった」が 38.0%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 34.0%、「配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 26.6%となっています。

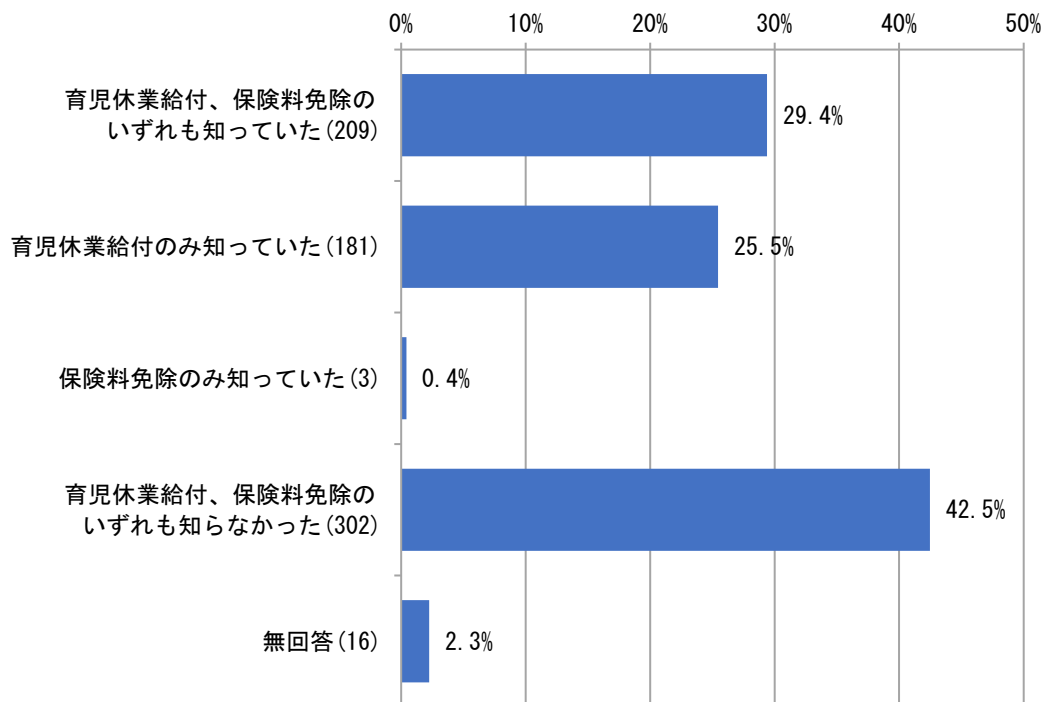
(n=624)



問 20－1 現行の育児・介護休業法の規定では、こどもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は２歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、こどもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について社会保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（１つに○）

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が 42.5%と最も多く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 29.4%、「育児休業給付のみ知っていた」が 25.5%となっています。

(n=711)

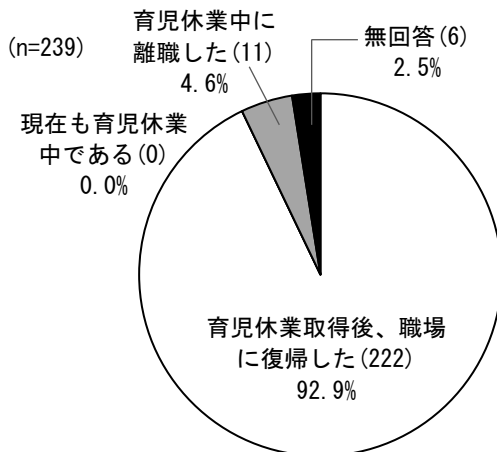


問 20－2 問 20 で「2. 取得した（育児休業中である）」に○をつけた方だけに伺います。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ 1 つに○）

（1）母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 92.9%と最も多く、次いで「育児休業中に離職した」が 4.6%となっています。



（2）父親

(n=18)

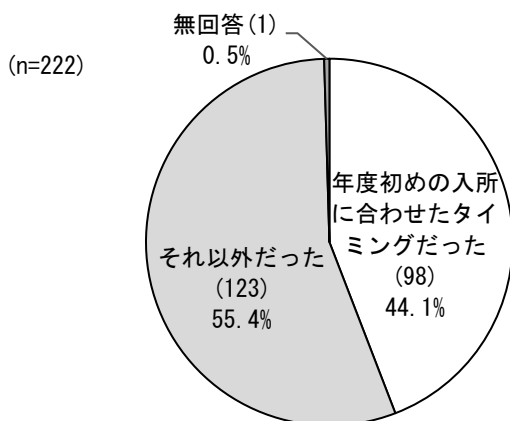
「育児休業取得後、職場に復帰した」が 18 名となっています。

問 20－3 問 20－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方だけに伺います。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。なお、年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃に職場復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合は選択肢の「1」にあてはまります。年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園（所）に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。（それぞれ 1 つに○）

（1）母親

「それ以外だった」が 55.4%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 44.1%となっています。



（2）父親

(n=18)

「それ以外だった」が 17 名、「無回答」が 1 名となっています。

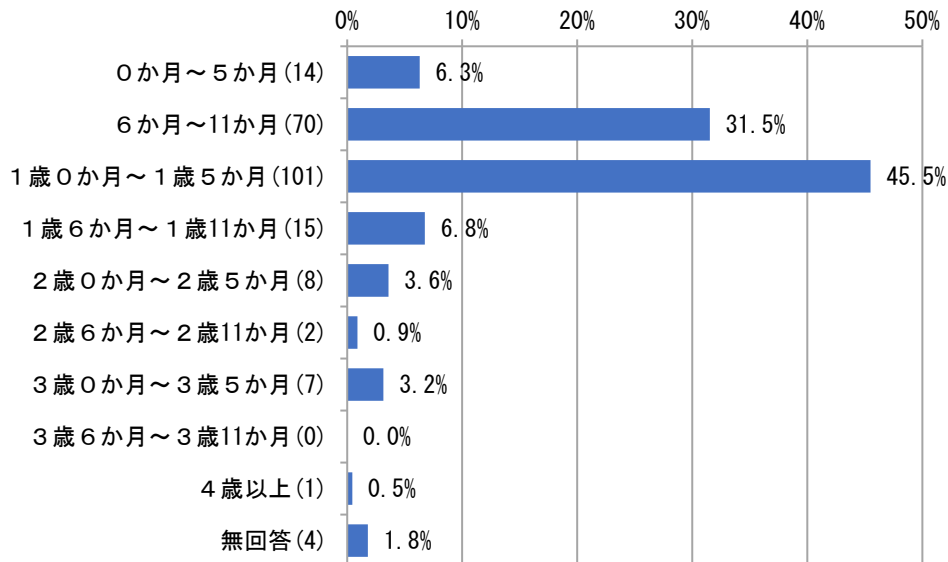
問 20－4 問 20－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親 実際

「1歳0か月～1歳5か月」が45.5%と最も多く、次いで「6か月～11か月」が31.5%、「1歳6か月～1歳11か月」が6.8%となっています。

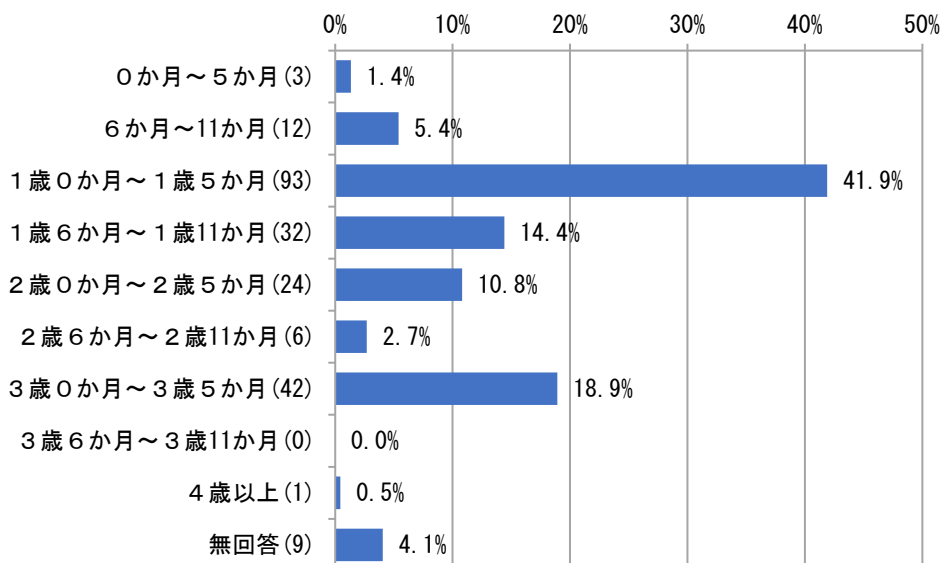
(n=222)



(1) 母親 希望

「1歳0か月～1歳5か月」が41.9%と最も多く、次いで「3歳0か月～3歳5か月」が18.9%、「1歳6か月～1歳11か月」が14.4%となっています。

(n=222)

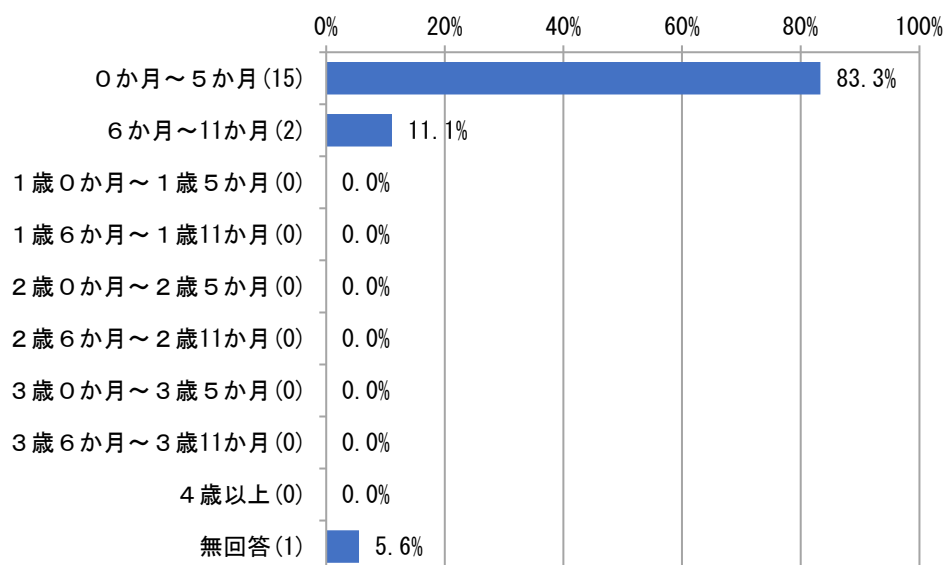


小学生児童の保護者に対する調査結果

(2) 父親 実際

「0か月～5か月」が83.3%と最も多く、次いで「6か月～11か月」が11.1%となっています。

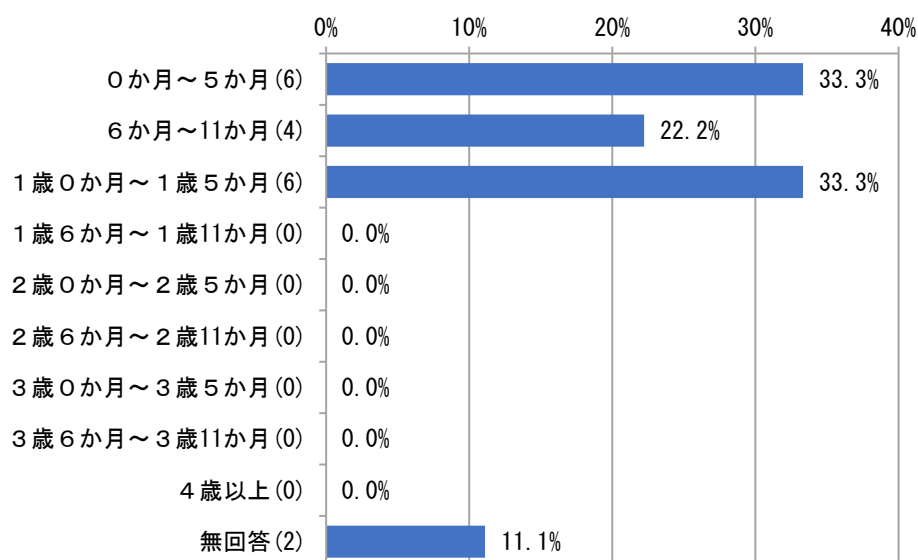
(n=18)



(2) 父親 希望

「0か月～5か月」及び「1歳0か月～1歳5か月」が33.3%と多く、次いで「6か月～11か月」が22.2%となっています。

(n=18)



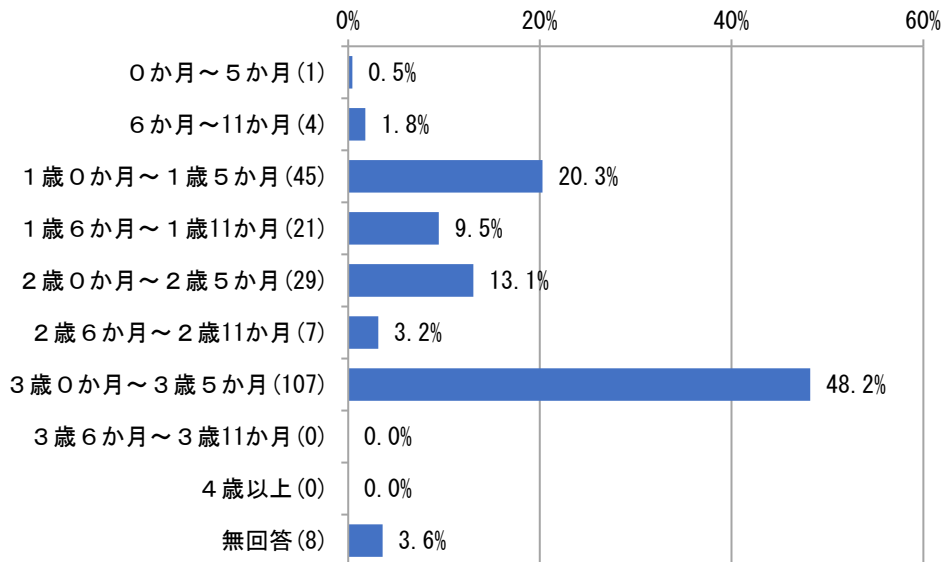
問 20-5 問 20-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

「3歳0か月～3歳5か月」が48.2%と最も多く、次いで「1歳0か月～1歳5か月」が20.3%、「2歳0か月～2歳5か月」が13.1%となっています。

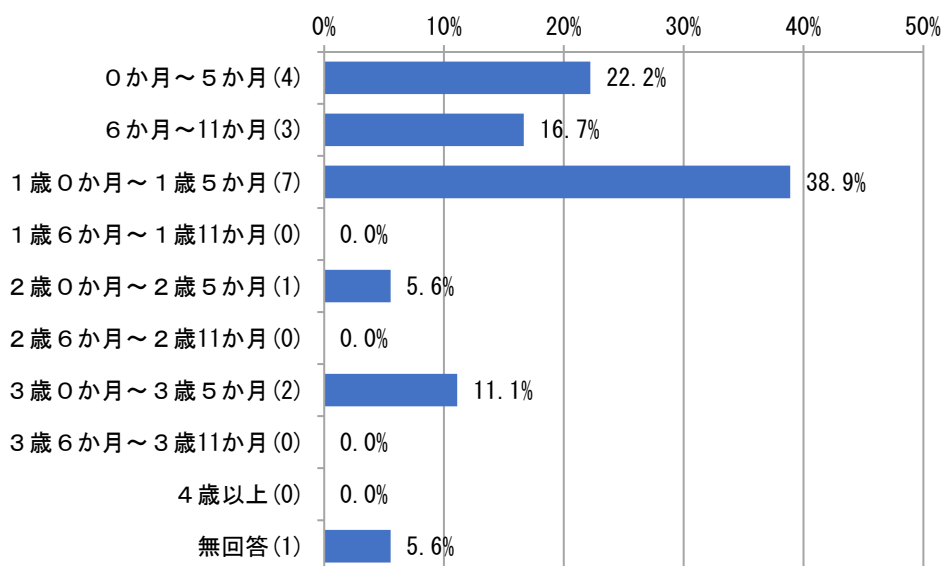
(n=222)



(2) 父親

「1歳0か月～1歳5か月」が38.9%と最も多く、次いで「0か月～5か月」が22.2%、「6か月～11か月」が16.7%となっています。

(n=18)

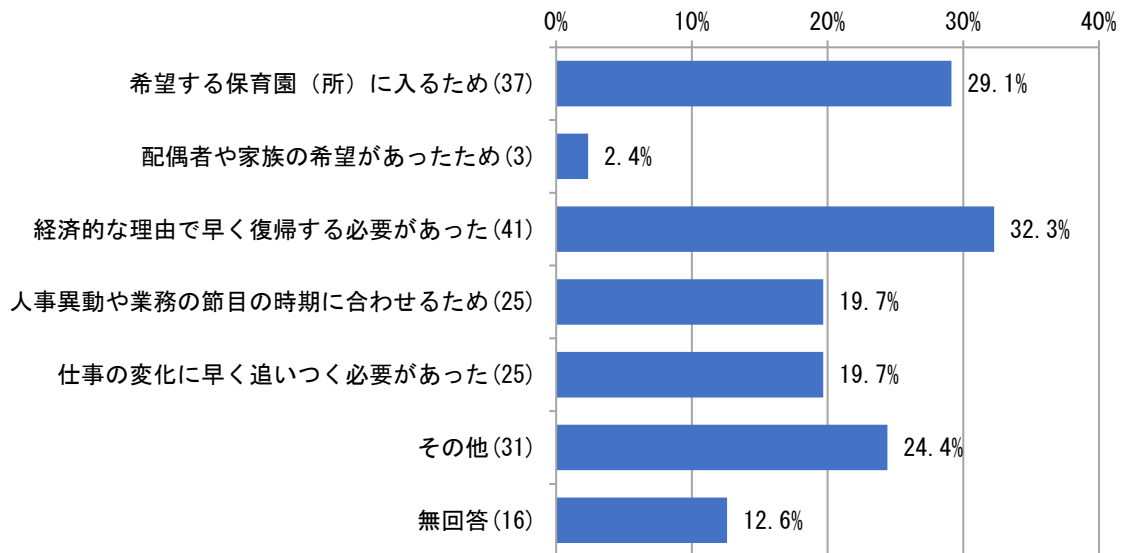


問 20－6 問 20－4 で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみ伺います。
希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。（それぞれあてはまるものすべてに○）

（１）母親：希望より早く復帰した方

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 32.3%と最も多く、次いで「希望する保育園（所）に入るため」が 29.1%、「その他」が 24.4%となっています。

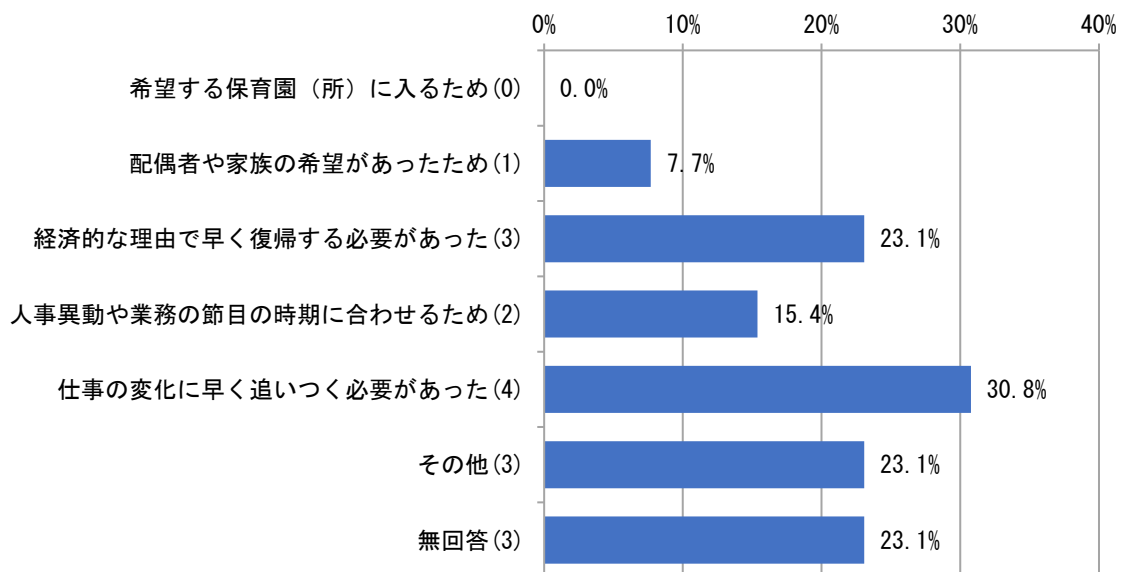
(n=127)



（２）父親：希望より早く復帰した方

「仕事の変化に早く追いつく必要があった」が 30.8%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」及び「その他」が 23.1%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 15.4%となっています。

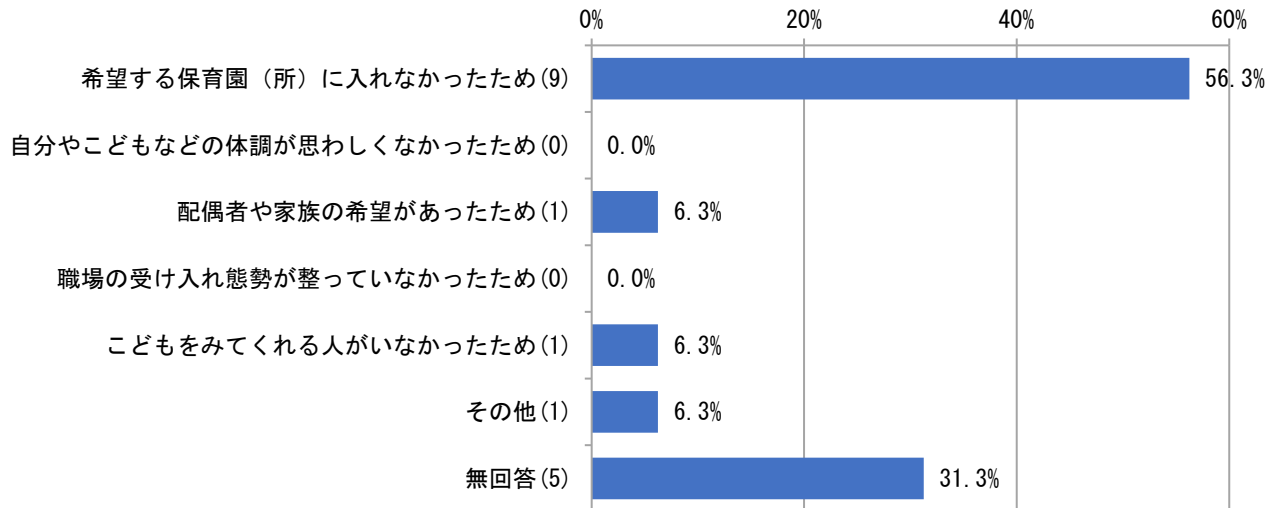
(n=13)



(1) 母親：希望より遅く復帰した方

「希望する保育園（所）に入れなかったため」が 56.3%と最も多く、次いで「配偶者や家族の希望があったため」、「こどもをみてくれる人がいなかったため」及び「その他」が 6.3%となっています。

(n=16)



(2) 父親：希望より遅く復帰した方

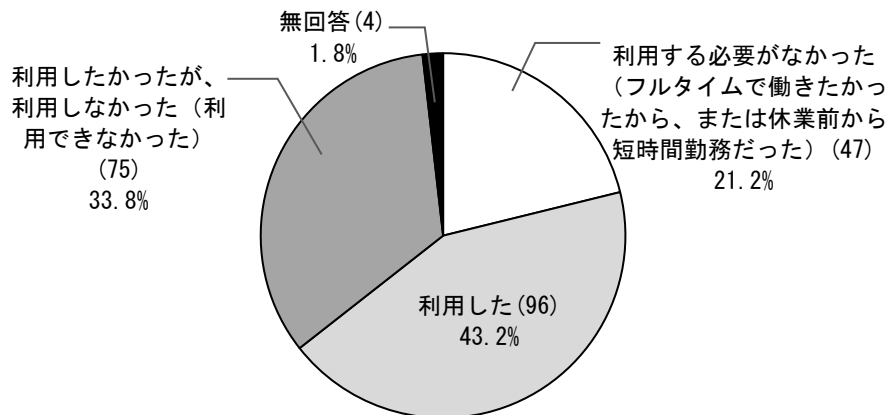
※回答者なし

問 20－7 問 20－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（それぞれ1つに○）

（1）母親

「利用した」が 43.2%と最も多く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 33.8%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったから、または休業前から短時間勤務だった）」が 21.2%となっています。

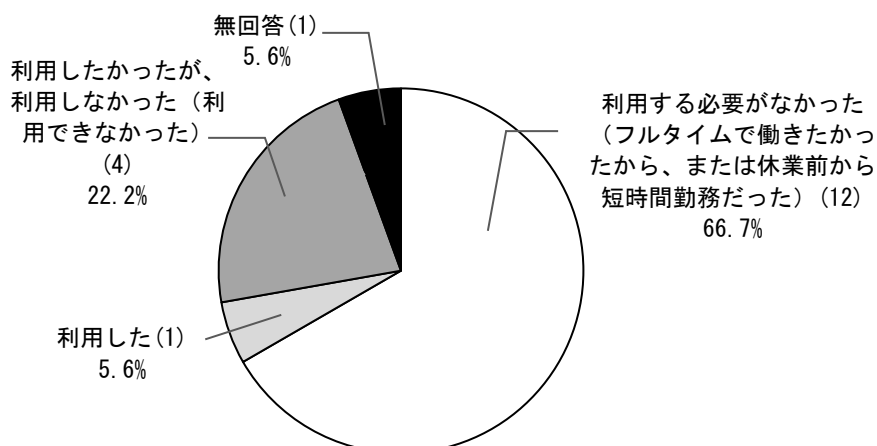
(n=222)



（2）父親

「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったから、または休業前から短時間勤務だった）」が 66.7%と最も多く、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 22.2%、「利用した」が 5.6%となっています。

(n=18)



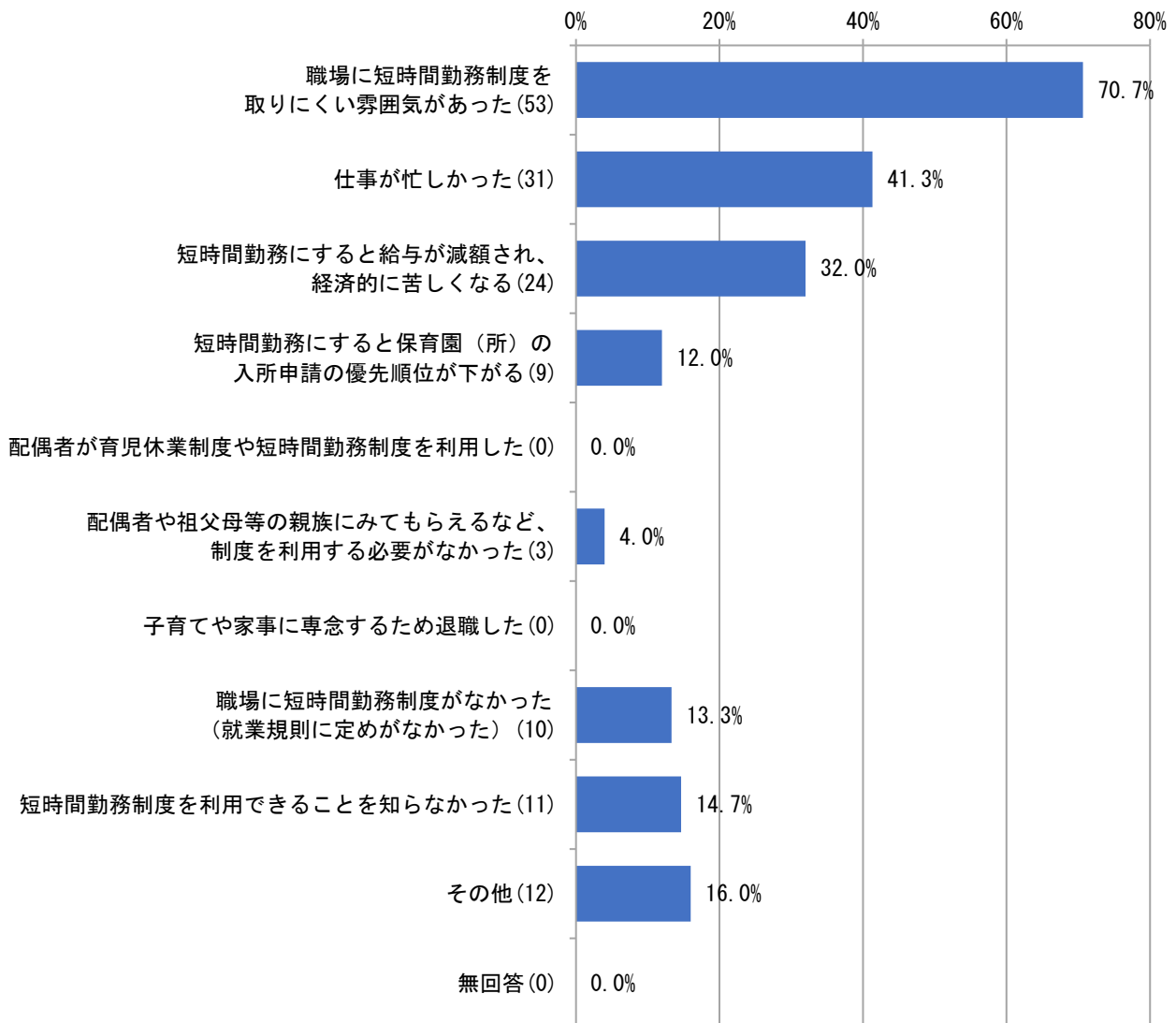
問 20－8 問 20－7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方の方に伺います。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由をお答えください。（それぞれあてはまるものすべてに○）

（１）母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が70.7%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が41.3%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が32.0%となっています。

(n=75)



（２）父親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が3名、「仕事が忙しかった」及び「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が各々2名、「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」及び「その他」が各々1名となっています。

問 20－9 問 20－2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみに伺います。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる定期的な教育・保育事業（幼稚園・保育園（所）・認定こども園など）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる定期的な教育・保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（それぞれ1つに○）

（1）母親

※回答者なし

（1）母親：復帰したい理由

※回答者なし

（2）父親

※回答者なし

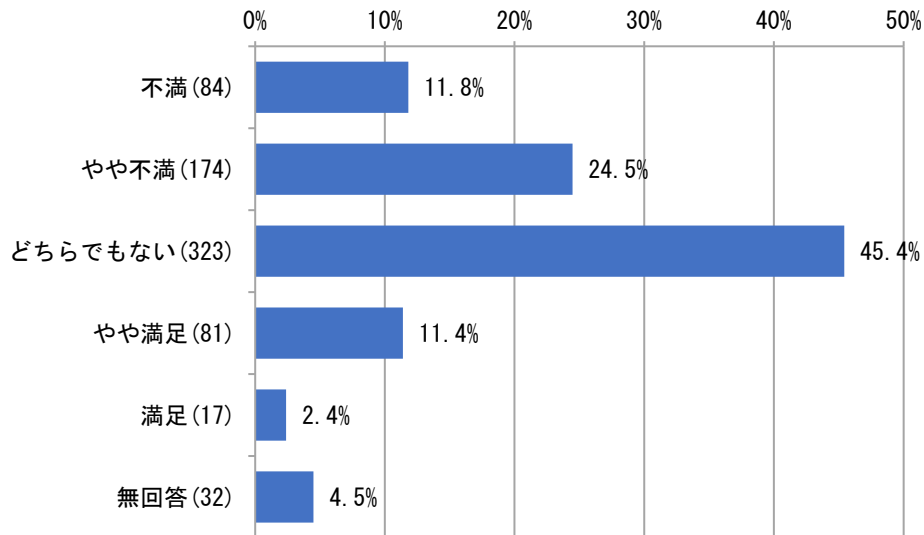
（2）父親：復帰したい理由

※回答者なし

問 21 水戸市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。（1つに○）

「どちらでもない」が45.4%と最も多く、次いで「やや不満」が24.5%、「不満」が11.8%となっています。

(n=711)



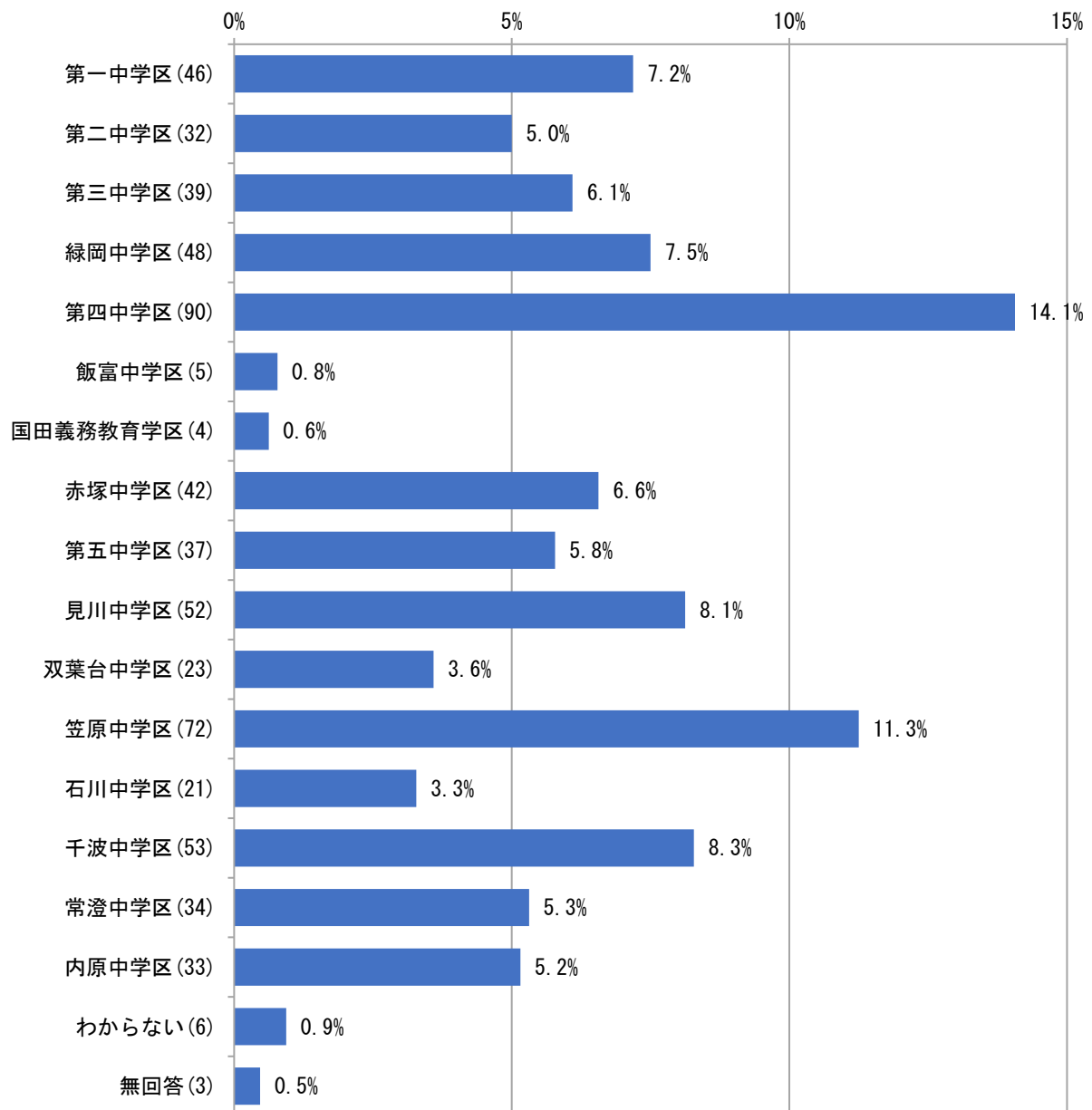
4 中学生及び高校生年代に対する調査結果

あなた自身と家族の状況について

問1 あなたのお住いの地区（大字・中学校区）をお答えください。（中学校区は1つに○）

「第四中学区」が14.1%と最も多く、次いで「笠原中学区」が11.3%、「千波中学区」が8.3%となっています。

(n=640)

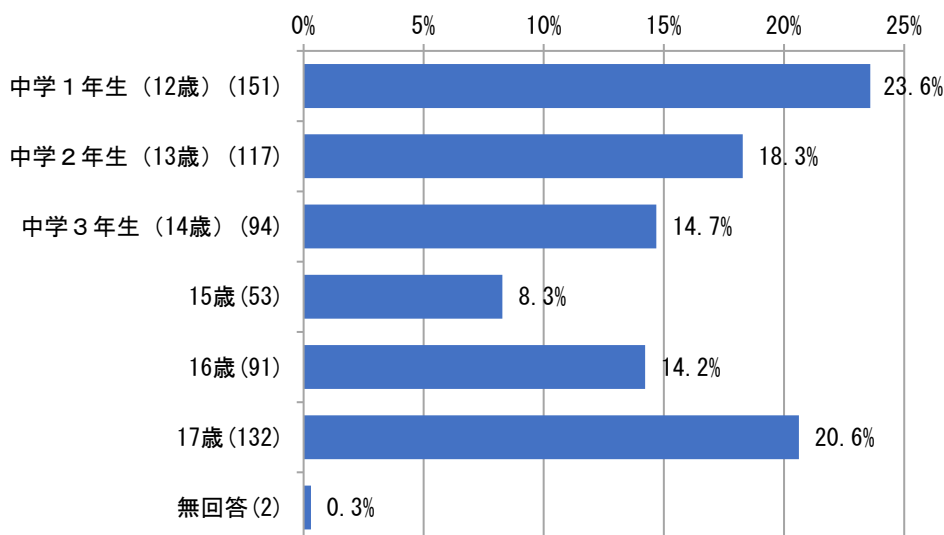


中学生及び高校生年代に対する調査結果

問2 あなたの学年、または年齢をお答えください。（1つに○）（※令和5年4月1日時点の年齢）

「中学1年生（12歳）」が23.6%と最も多く、次いで「17歳」が20.6%、「中学2年生（13歳）」が18.3%となっています。

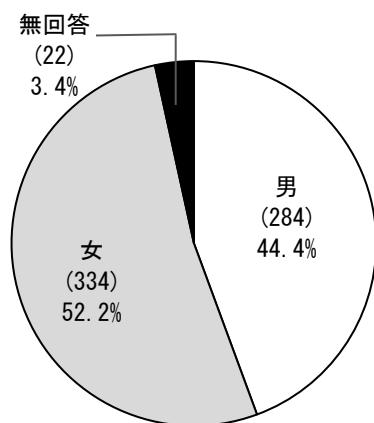
(n=640)



問3 あなたの性別をお答えください。（1つに○）

「女」が52.2%、「男」が44.4%となっています。

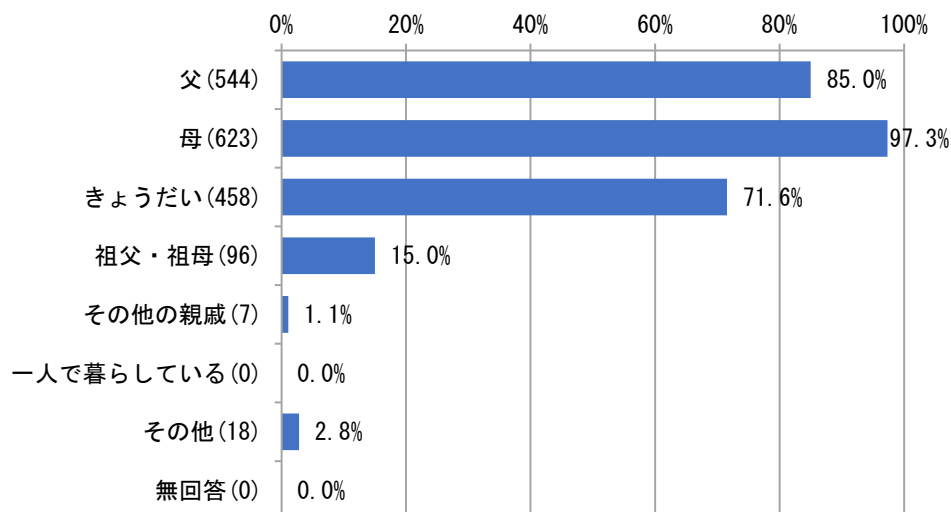
(n=640)



問 4 あなたと一緒に住んでいる家族をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「母」が 97.3%と最も多く、次いで「父」が 85.0%、「きょうだい」が 71.6%となっています。

(n=640)



あなたの普段の生活や学びについて

問5 あなたは週にどのくらい食事をしていますか。（それぞれ1つに○）

・朝食

「毎日食べる（週7日）」が79.7%と最も多く、次いで「週5～6日」が10.9%、「週2日以下」が5.9%となっています。

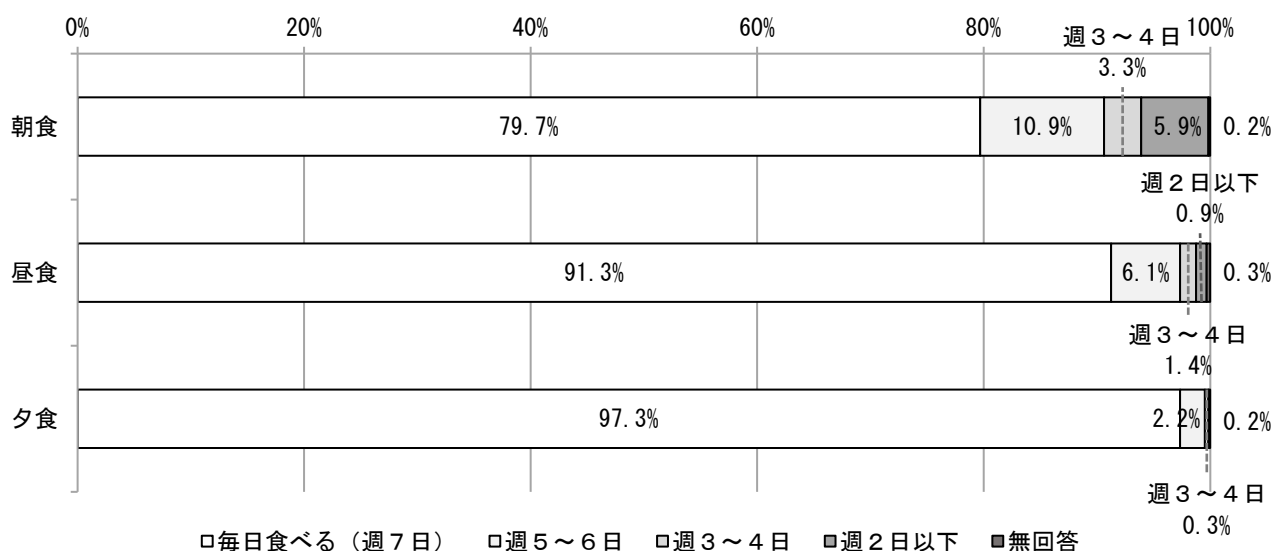
・昼食（夏休みや冬休みなどの期間）

「毎日食べる（週7日）」が91.3%と最も多く、次いで「週5～6日」が6.1%、「週3～4日」が1.4%となっています。

・夕食

「毎日食べる（週7日）」が97.3%と最も多く、次いで「週5～6日」が2.2%、「週3～4日」が0.3%となっています。

(n=640)



項目	毎日食べる （週7日）	週5～6日	週3～4日	週2日以下	無回答	合計
朝食	510	70	21	38	1	640
昼食	584	39	9	6	2	640
夕食	623	14	2	0	1	640

問6 あなたは食事を誰と食べることが多いですか。（それぞれ1つに○）

・朝食

「大人の家族の誰かと食べる」が56.1%と最も多く、次いで「一人で食べる」が28.3%、「こどもだけで食べる」が11.7%となっています。

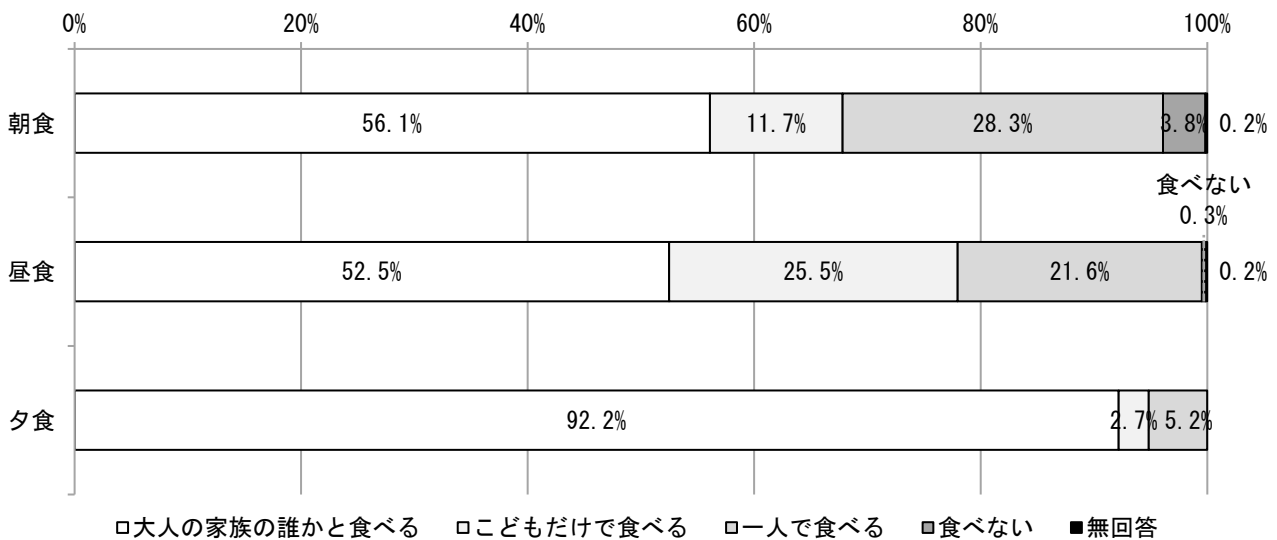
・昼食（夏休みや冬休みなどの期間）

「大人の家族の誰かと食べる」が52.5%と最も多く、次いで「こどもだけで食べる」が25.5%、「一人で食べる」が21.6%となっています。

・夕食

「大人の家族の誰かと食べる」が92.2%と最も多く、次いで「一人で食べる」が5.2%、「こどもだけで食べる」が2.7%となっています。

(n=640)

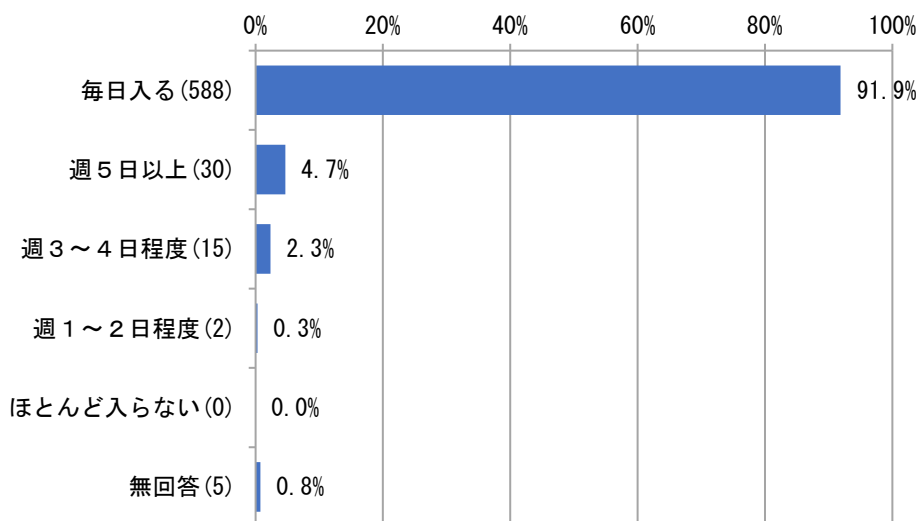


項目	大人の家族の誰かと食べる	こどもだけで食べる	一人で食べる	食べない	無回答	合計
朝食	359	75	181	24	1	640
昼食	336	163	138	2	1	640
夕食	590	17	33	0	0	640

問7 あなたは、1週間にお風呂（シャワーのみの場合も含む）にどのくらい入っていますか。（1つに○）

「毎日入る」が91.9%と最も多く、次いで「週5日以上」が4.7%、「週3～4日程度」が2.3%となっています。

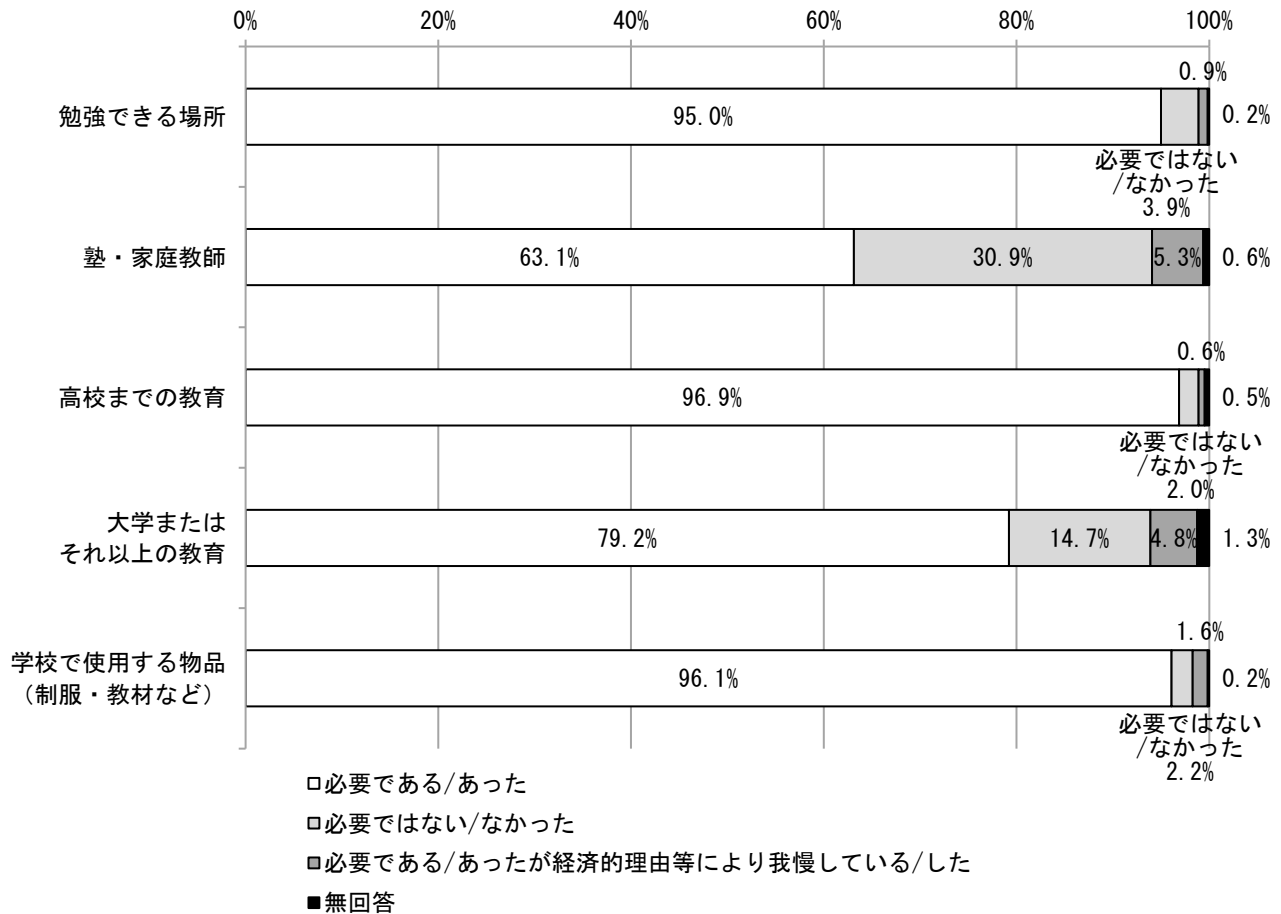
(n=640)



問 8 あなたの生活・成長の過程で、以下の項目に関し、必要である（必要であった）と思いますか。
以下の3つの選択肢から、最もあなたの考えに近いものをお答えください。（それぞれ1つに○）

必要度は「高校までの教育」が96.9%と最も多く、次いで「学校で使用する物品（制服・教材など）」が96.1%、「勉強できる場所」が95.0%となっています。

(n=640)

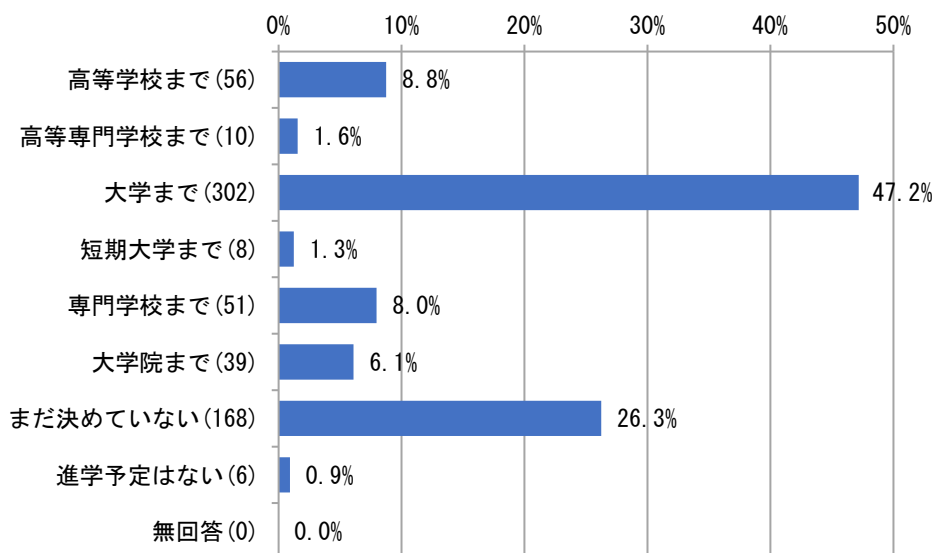


	必要である /あった	必要ではない /なかった	必要である/あったが 経済的理由等により 我慢している/した	無回答	合計
勉強できる場所	608	25	6	1	640
塾・家庭教師	404	198	34	4	640
高校までの教育	620	13	4	3	640
大学またはそれ以上の教育	507	94	31	8	640
学校で使用する物品 （制服・教材など）	615	14	10	1	640

問 9 あなたの進学の最終目標はどこまでですか。（1つに○）

「大学まで」が47.2%と最も多く、次いで「まだ決めていない」が26.3%、「高等学校まで」が8.8%となっています。

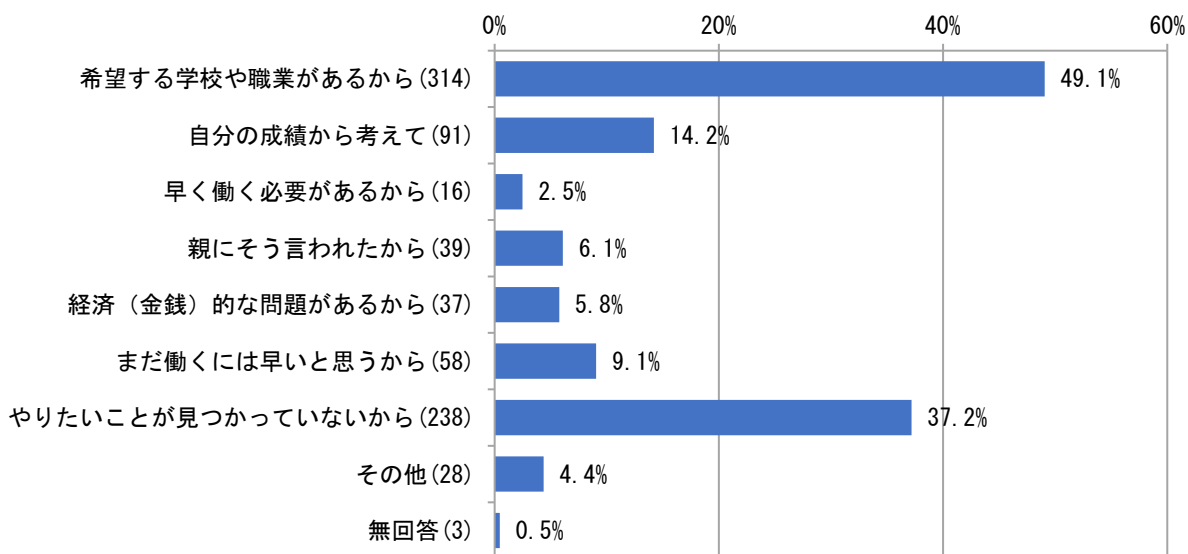
(n=640)



問 10 問9のように選んだ理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「希望する学校や職業があるから」が49.1%と最も多く、次いで「やりたいことが見つかっていないから」が37.2%、「自分の成績から考えて」が14.2%となっています。

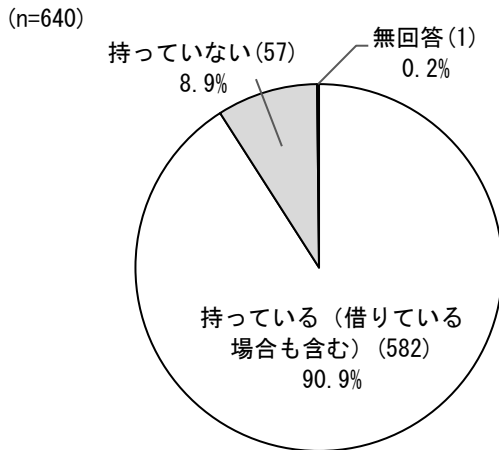
(n=640)



あなたのインターネットの利用状況について

問 11 あなたは、携帯電話・スマートフォンを持っていますか。（1つに○）

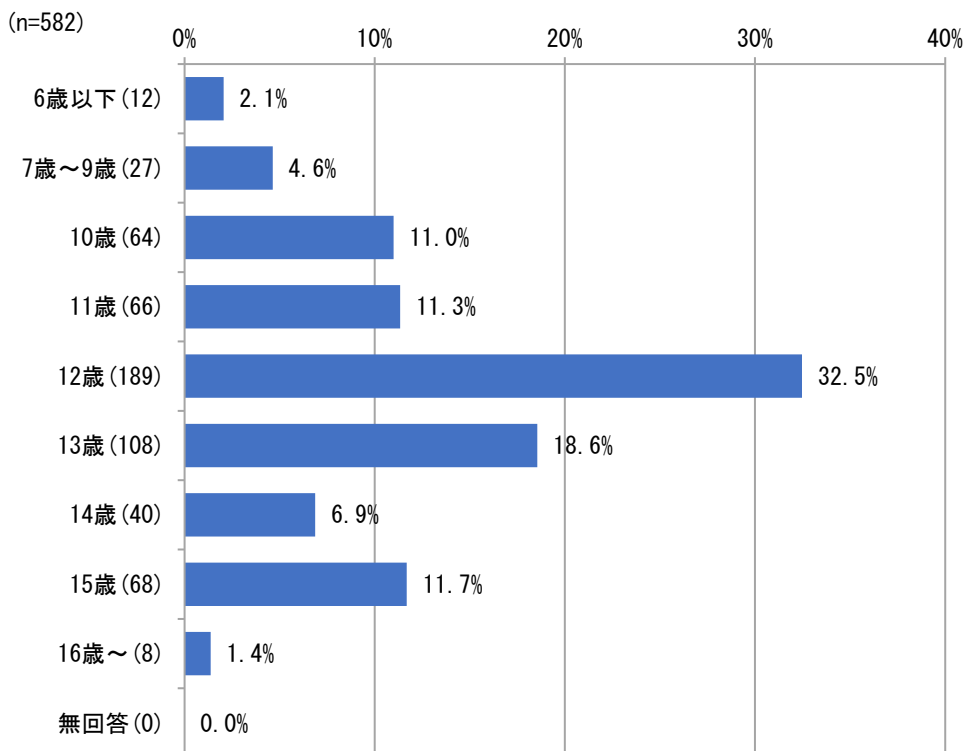
「持っている（借りている場合も含む）」が 90.9%、「持っていない」が 8.9%となっています。



問 11-1 問 11 で「1. 持っている（借りている場合も含む）」を選んだ方に伺います。

携帯電話・スマートフォンを持っている（借りている）のはいつからですか。持ち始めた（借り始めた）年齢をお答えください。

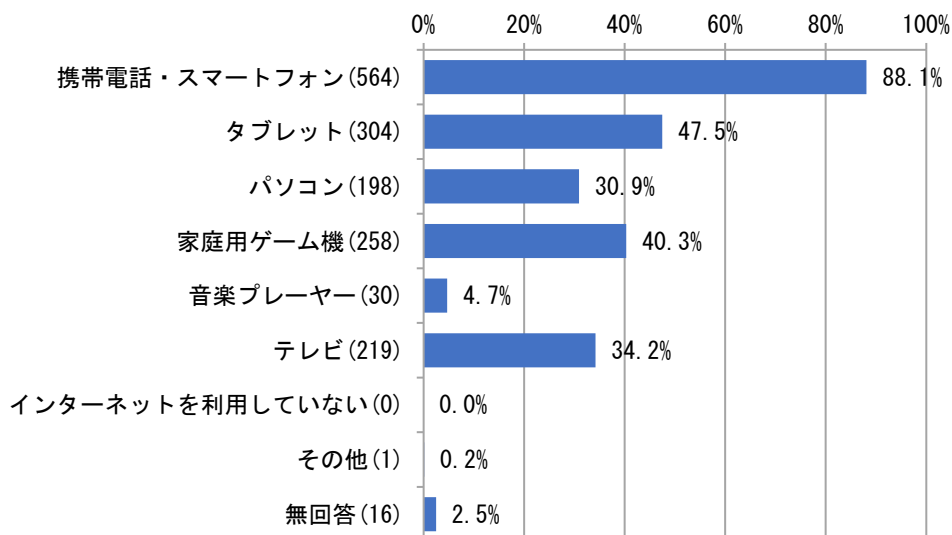
「12 歳」が 32.5%と最も多く、次いで「13 歳」が 18.6%、「15 歳」が 11.7%となっています。



問 12 あなたは、普段どのような端末でインターネットを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

「携帯電話・スマートフォン」が 88.1%と最も多く、次いで「タブレット」が 47.5%、「家庭用ゲーム機」が 40.3%となっています。

(n=640)

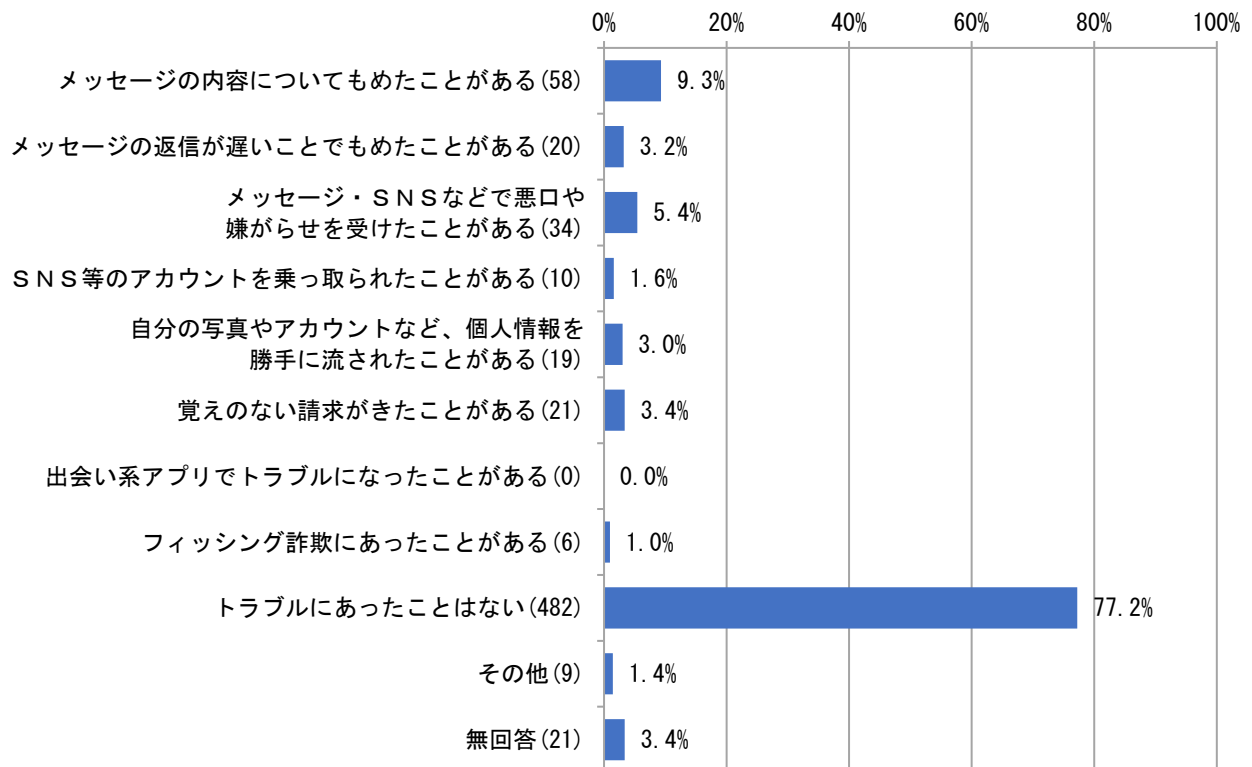


問 12-1 問 12 で何らかの機器でインターネットを利用していると回答した方に伺います。

あなたは、インターネットを利用して次あげるトラブルのようなものはありましたか。(あてはまるものすべてに○)

「トラブルにあったことはない」が 77.2%と最も多く、次いで「メッセージの内容についてもめたことがある」が 9.3%、「メッセージ・SNSなどで悪口や嫌がらせを受けたことがある」が 5.4%となっています。

(n=624)



問 12-2 問 12 で何らかの機器でインターネットを利用していると回答した方に伺います。

あなたは、インターネットを利用して次のようなことがありますか。(それぞれ 1 つに○)

(1) 初めて会った人に気軽に SNS のアカウントを教える

「全くあてはまらない」が 60.3%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が 22.4%、「どちらともいえない」が 8.2%となっています。

(2) SNS のアカウントを何度も変える

「全くあてはまらない」が 59.8%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が 24.2%、「どちらともいえない」が 7.4%となっています。

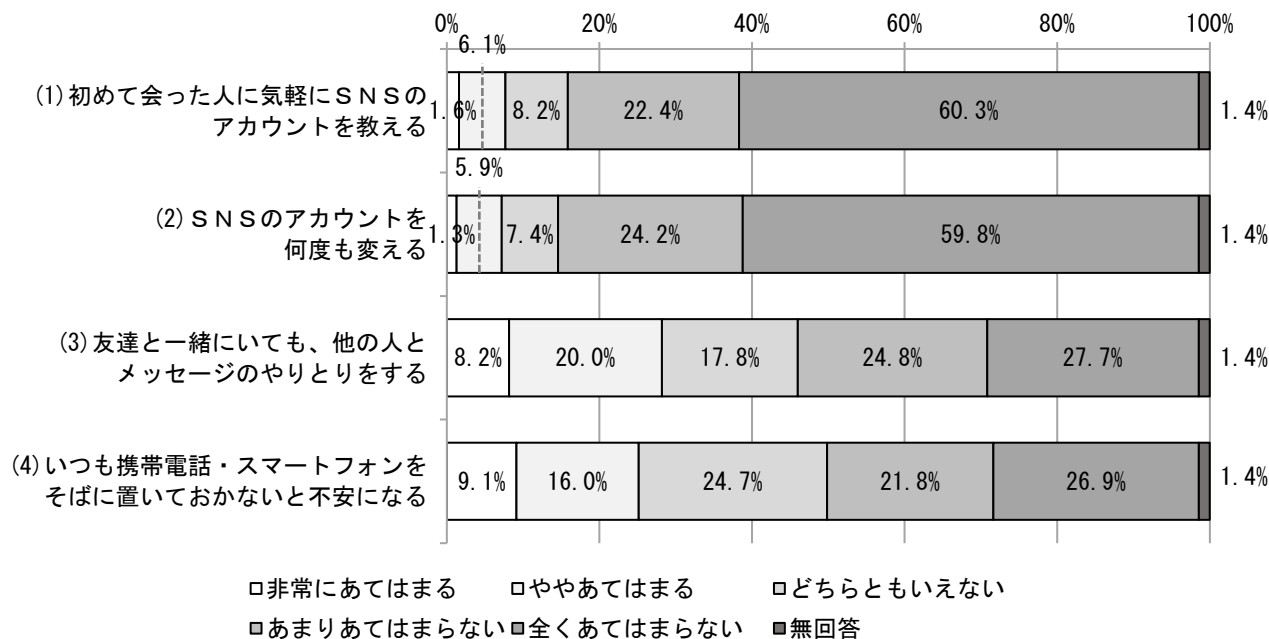
(3) 友達と一緒にいても、他の人とメッセージのやりとりをする

「全くあてはまらない」が 27.7%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が 24.8%、「ややあてはまる」が 20.0%となっています。

(4) いつも携帯電話・スマートフォンをそばに置いておかないと不安になる

「全くあてはまらない」が26.9%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が24.7%、「あまりあてはまらない」が21.8%となっています。

(n=624)



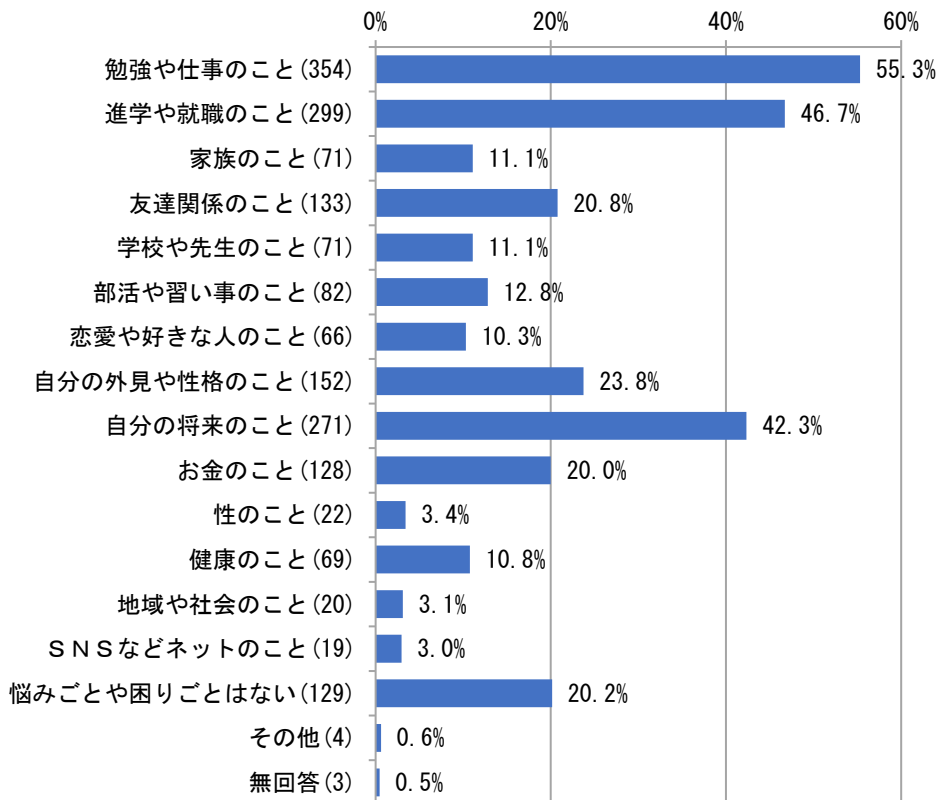
	非常にあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	合計
(1)初めて会った人に気軽にSNSのアカウントを教える	10	38	51	140	376	9	624
(2)SNSのアカウントを何度も変える	8	37	46	151	373	9	624
(3)友達と一緒にいても、他の人とメッセージのやりとりをする	51	125	111	155	173	9	624
(4)いつも携帯電話・スマートフォンをそばに置いておかないと不安になる	57	100	154	136	168	9	624

あなたの悩みごとや心配ごとについて

問 13 あなたは今、どんなことに悩んだり困ったりしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「勉強や仕事のこと」が 55.3%と最も多く、次いで「進学や就職のこと」が 46.7%、「自分の将来のこと」が 42.3%となっています。

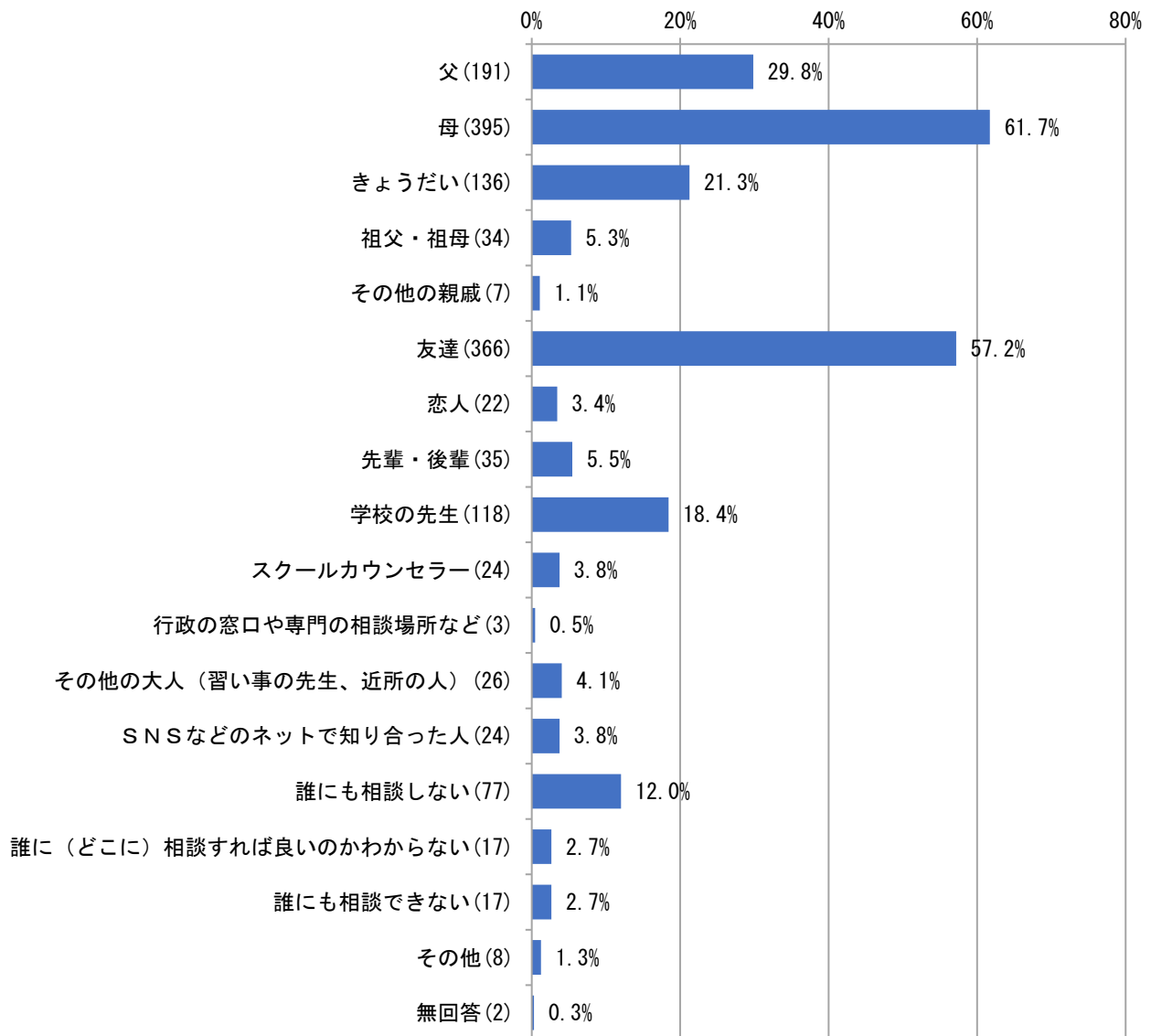
(n=640)



問 14 あなたは、悩んだり困ったりしたとき、誰に相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

「母」が 61.7%と最も多く、次いで「友達」が 57.2%、「父」が 29.8%となっています。

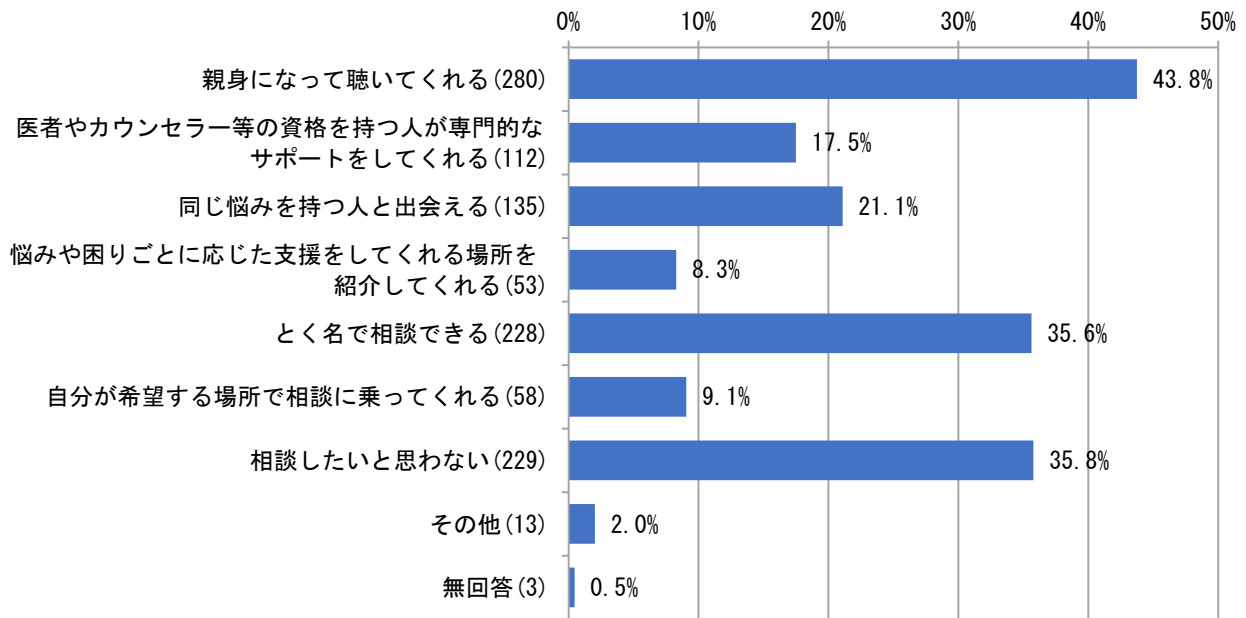
(n=640)



問 15 あなたは悩みごとや困りごとを相談する際に、どのような無料相談窓口なら相談したいと思いますか。(最大3つに○)

「親身になって聴いてくれる」が 43.8%と最も多く、次いで「相談したいと思わない」が 35.8%、「とく名で相談できる」が 35.6%となっています。

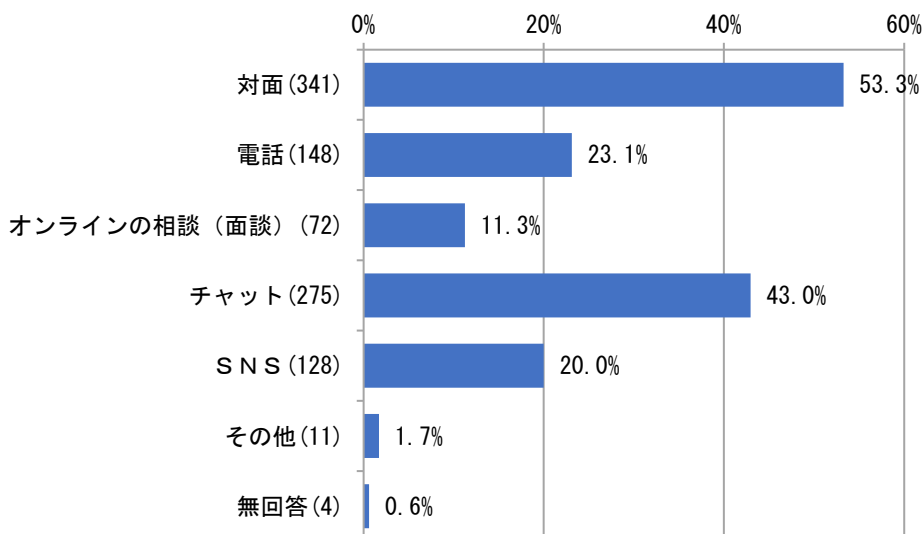
(n=640)



問 16 あなたが悩みごとや困りごとを誰かに相談するとしたら、どのような方法や場所ですたいですか。(最大3つに○)

「対面」が 53.3%と最も多く、次いで「チャット」が 43.0%、「電話」が 23.1%となっています。

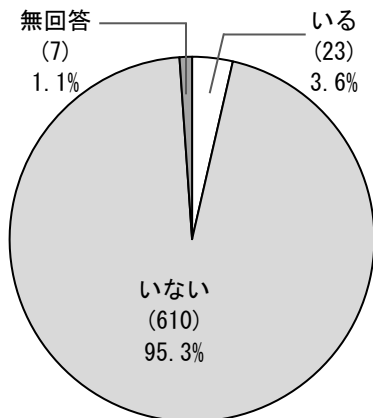
(n=640)



問 17 あなたの家族の中に、あなたがお世話をしている人はいますか。(1つに○)

「いない」が95.3%、「いる」が3.6%となっています。

(n=640)

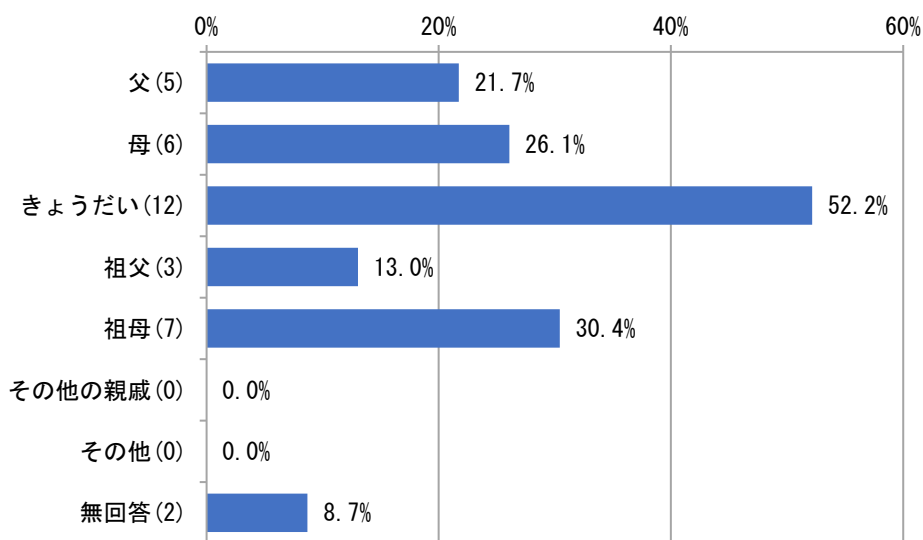


問 17-1 問 17で「1. いる」を選んだ方に伺います。

あなたがお世話をしている人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

「きょうだい」が52.2%と最も多く、次いで「祖母」が30.4%、「母」が26.1%となっています。

(n=23)

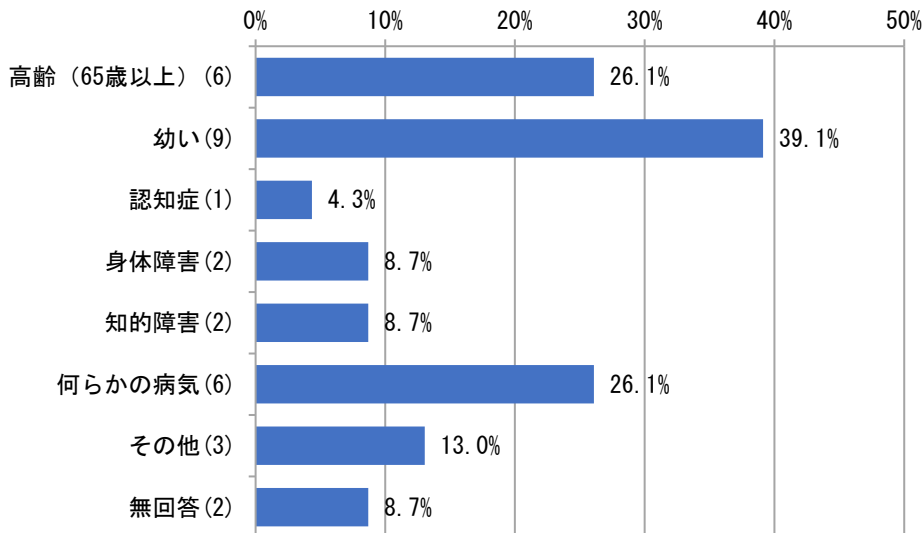


問 17-2 問 17 で「1. いる」を選んだ方に伺います。

あなたがお世話をしている人の状況を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「若い」が 39.1%と最も多く、次いで「高齢（65 歳以上）」及び「何らかの病気」が 26.1%、「その他」が 13.0%となっています。

(n=23)

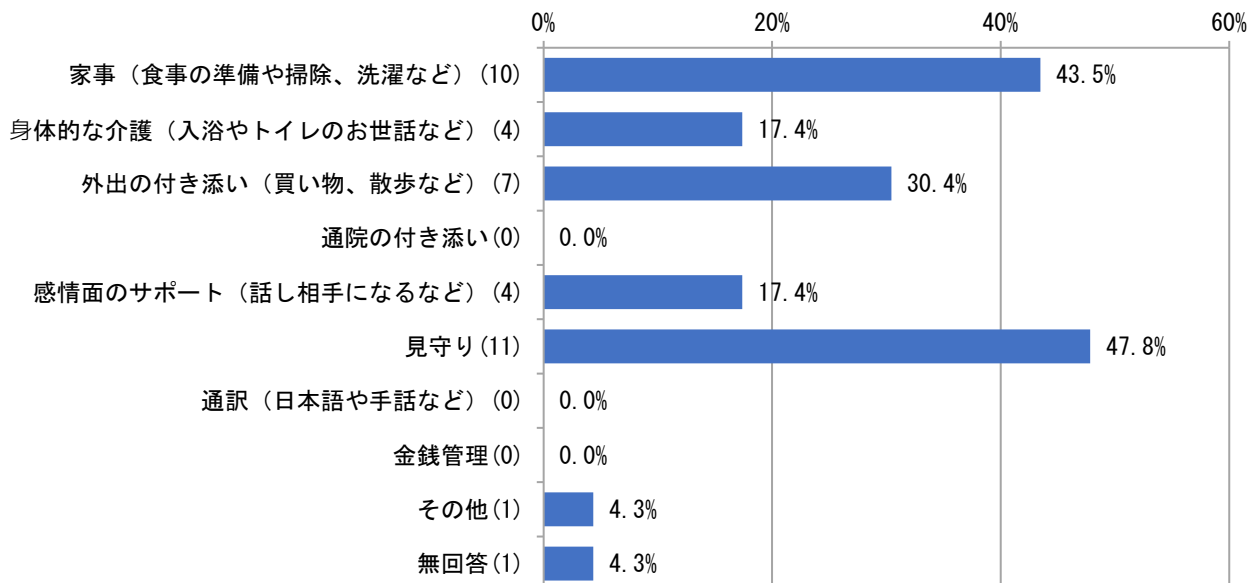


問 17-3 問 17 で「1. いる」を選んだ方に伺います。

あなたが行っているお世話の内容を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「見守り」が 47.8%と最も多く、次いで「家事（食事の準備や掃除、洗濯など）」が 43.5%、「外出の付き添い（買い物、散歩など）」が 30.4%となっています。

(n=23)

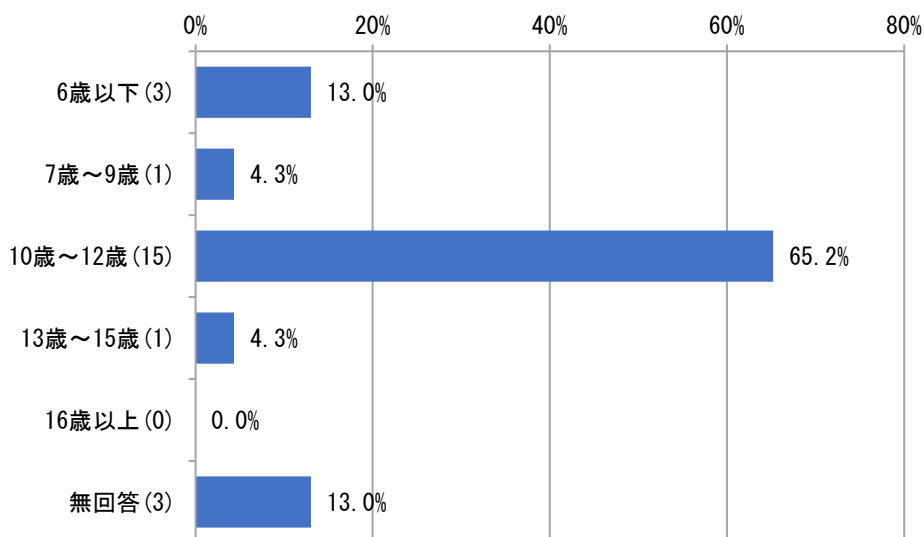


問 17-4 問 17 で「1. いる」を選んだ方に伺います。

お世話はいつから行っていますか。あなたがお世話を始めた年齢をお答えください。

「10 歳～12 歳」が 65.2%と最も多く、次いで「6 歳以下」が 13.0%、「7 歳～9 歳」及び「13 歳～15 歳」が 4.3%となっています。

(n=23)

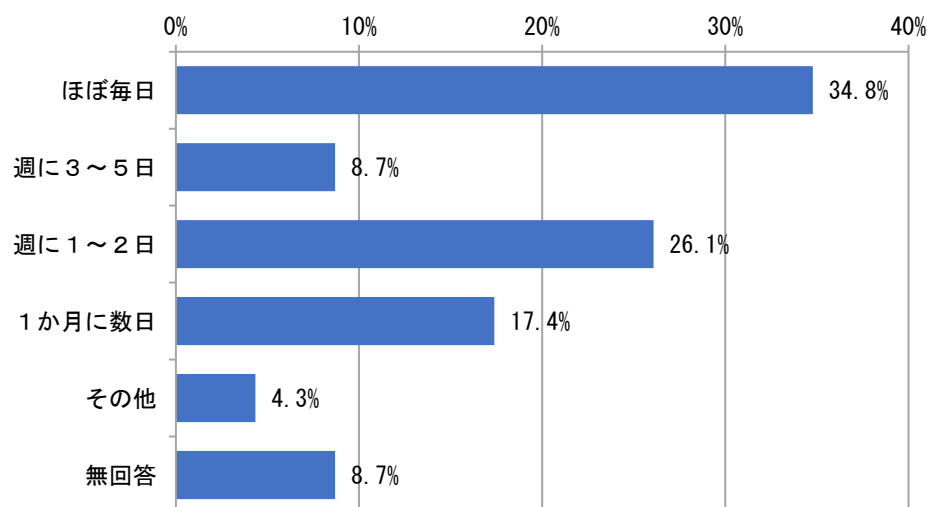


問 17-5 問 17 で「1. いる」を選んだ方に伺います。

お世話している頻度を教えてください。(1つに○)

「ほぼ毎日」が 34.8%と最も多く、次いで「週に1～2日」が 26.1%、「1 か月に数日」が 17.4%となっています。

(n=23)

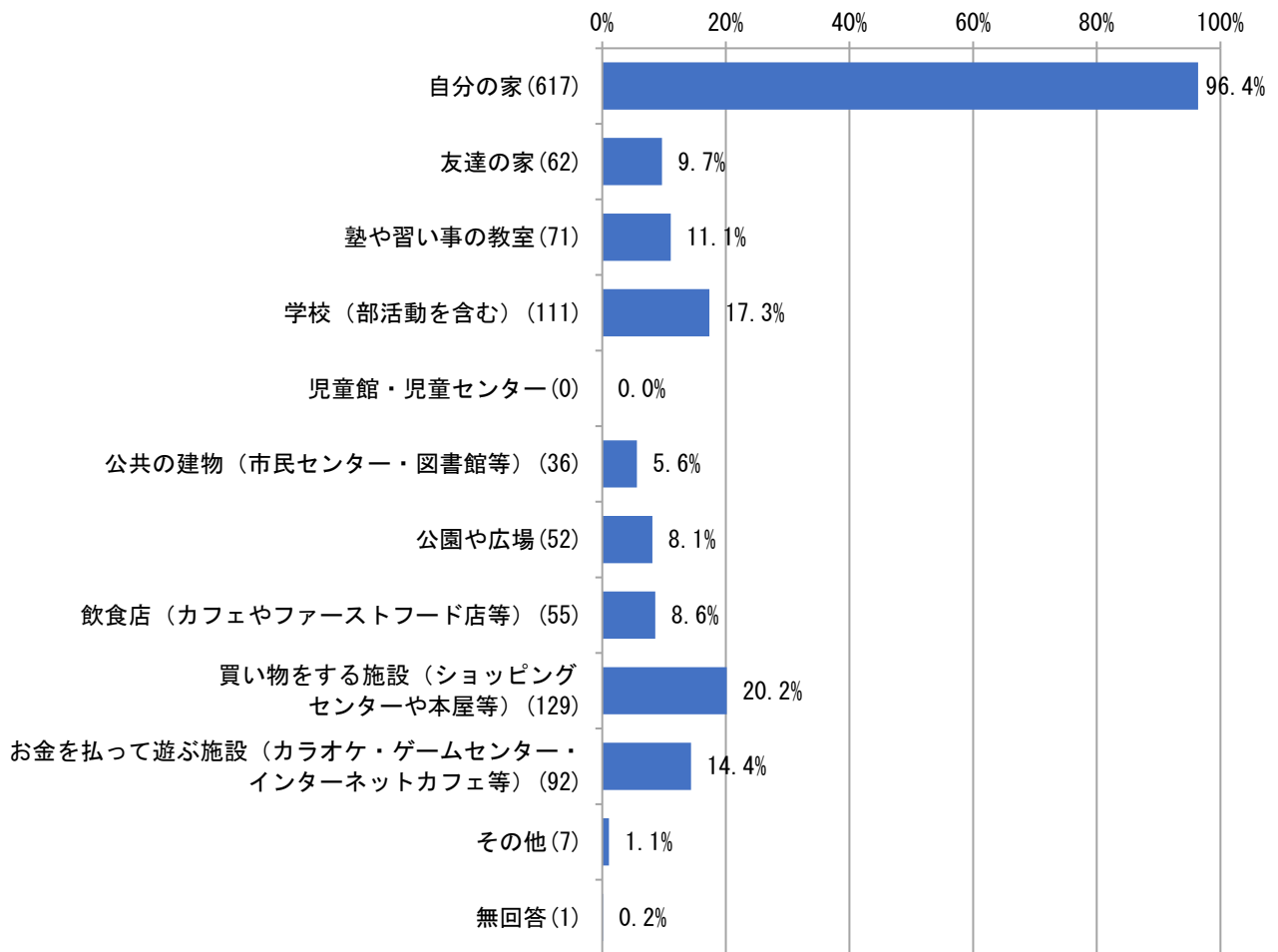


あなたの居場所について

問 18 あなたは、自由な時間（学校や仕事以外）を過ごす場合、どのような場所で過ごすことが多いですか。（最大3つに○）

「自分の家」が 96.4%と最も多く、次いで「買い物をする施設（ショッピングセンターや本屋等）」が 20.2%、「学校（部活動を含む）」が 17.3%となっています。

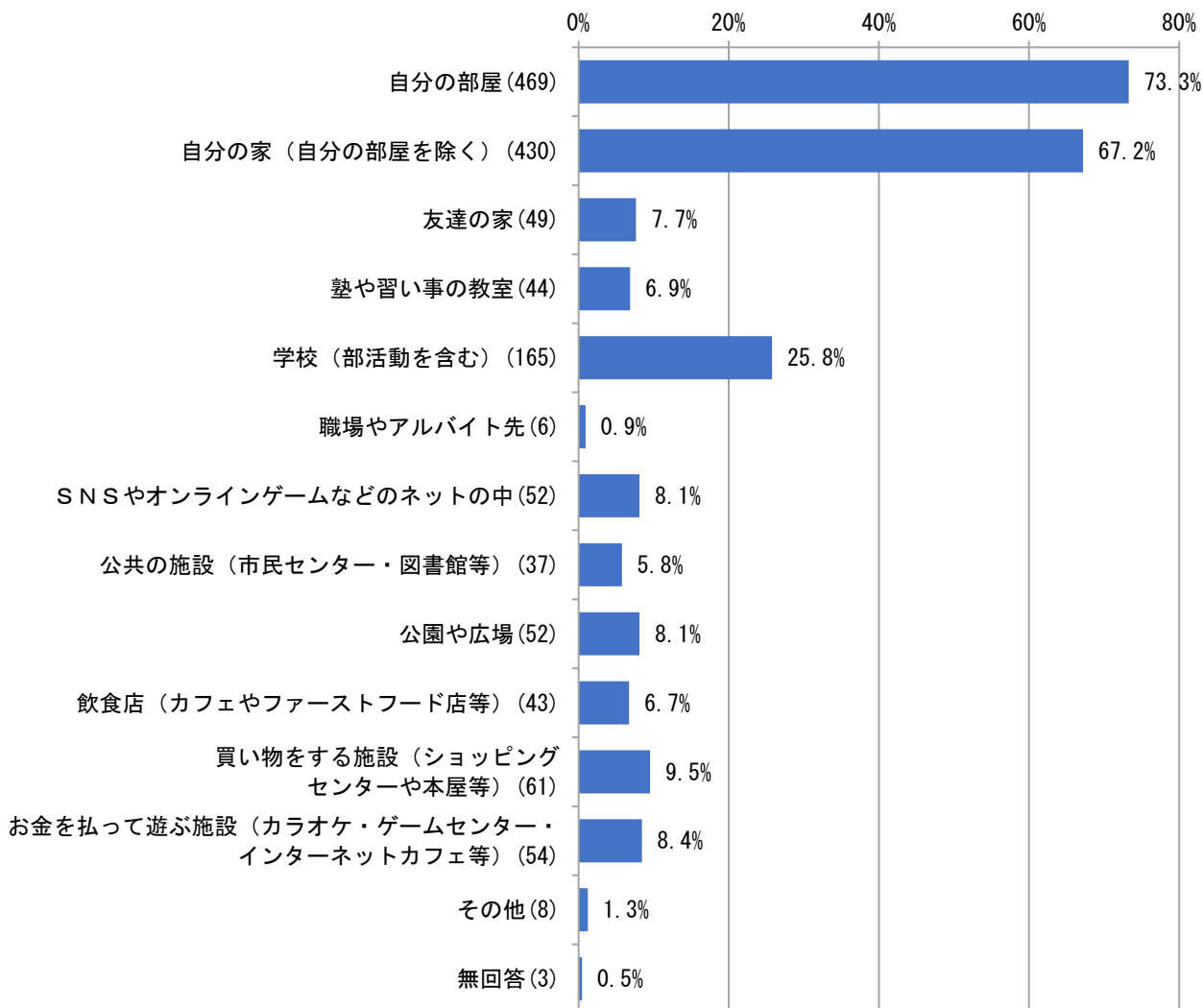
(n=640)



問 19 あなたが今、居心地が良いと感じる“居場所”（ほっとできる場所、安心できる場所）はどこですか。
（あてはまるものすべてに○）

「自分の部屋」が73.3%と最も多く、次いで「自分の家（自分の部屋を除く）」が67.2%、「学校（部活動を含む）」が25.8%となっています。

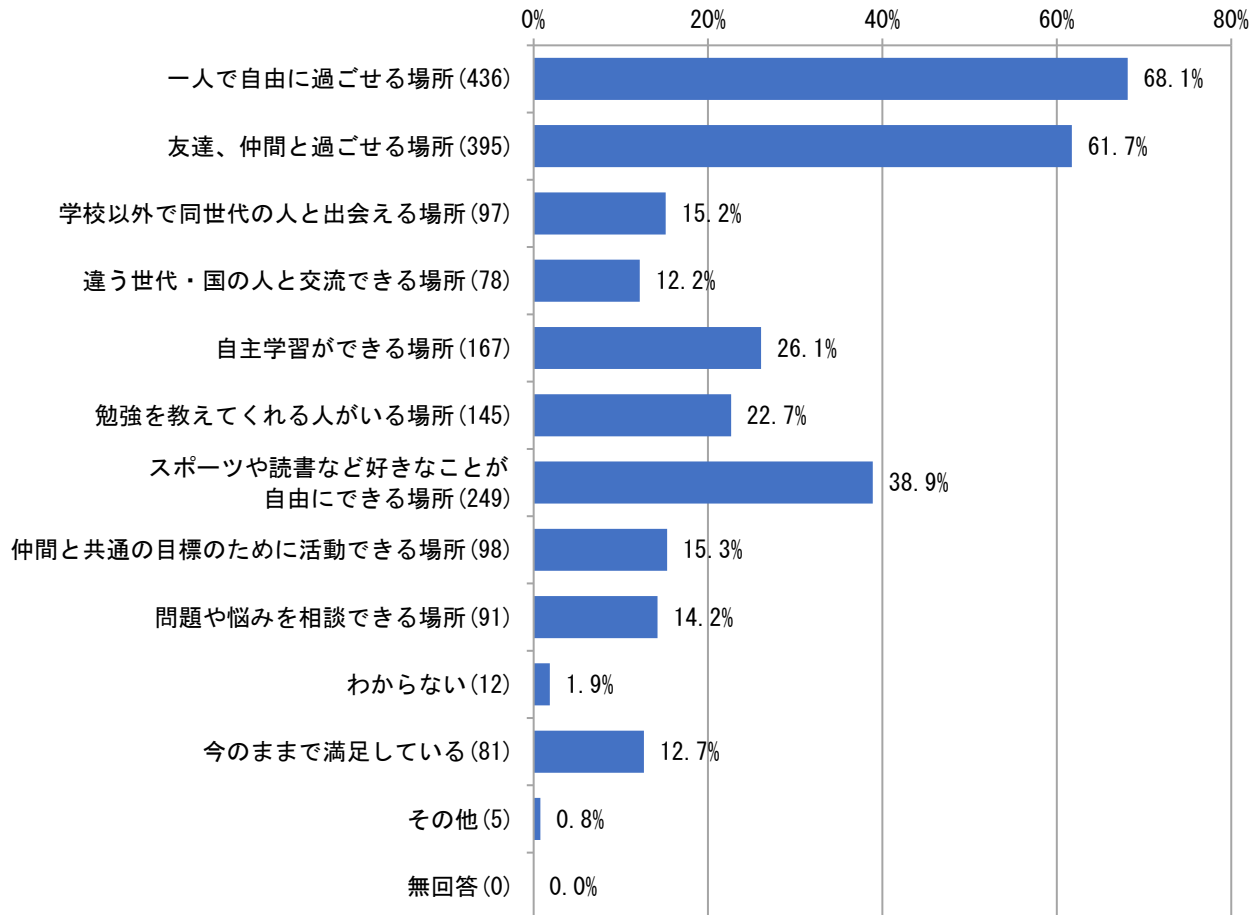
(n=640)



問 20 あなたは、どのような“居場所”があれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「一人で自由に過ごせる場所」が 68.1%と最も多く、次いで「友達、仲間と過ごせる場所」が 61.7%、「スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所」が 38.9%となっています。

(n=640)

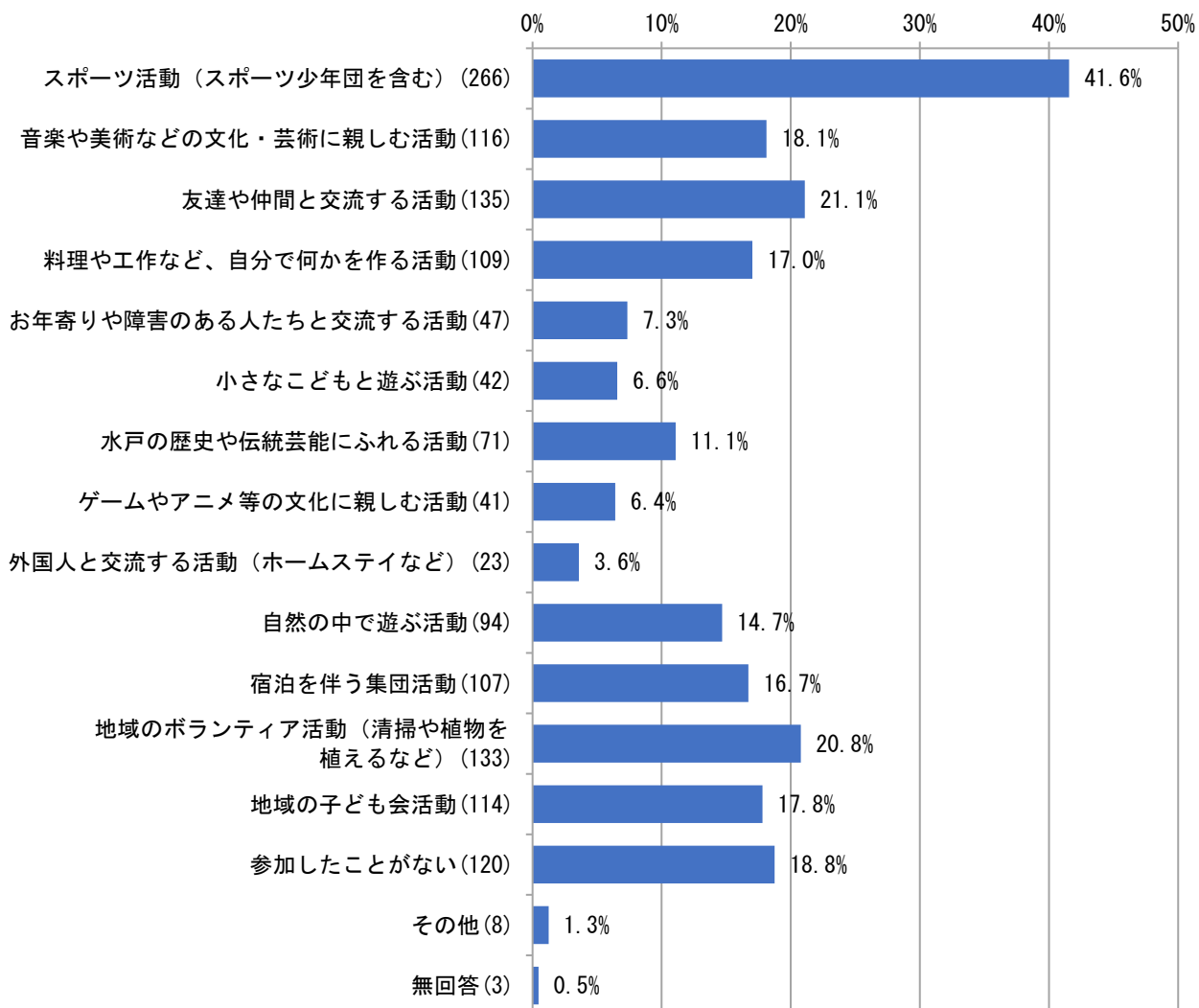


あなたの地域活動について

問 21 あなたは、学校（部活含む）や職場、習い事以外の地域活動について、どのような活動に参加したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」が 41.6%と最も多く、次いで「友達や仲間と交流する活動」が 21.1%、「地域のボランティア活動（清掃や植物を植えるなど）」が 20.8%となっています。

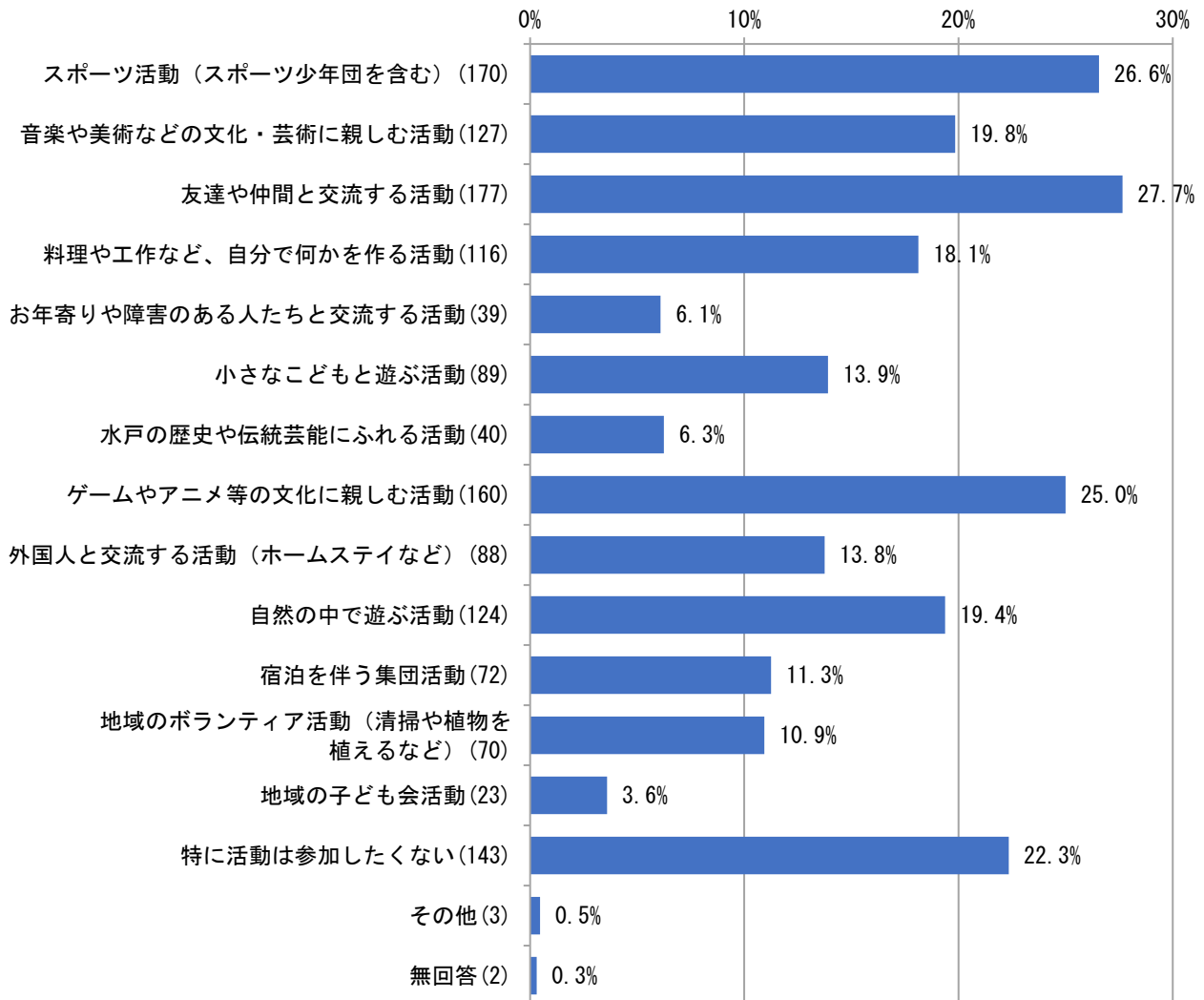
(n=640)



問 22 あなたは、学校（部活含む）や職場、習い事以外の地域活動について、どのような活動があれば参加したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「友達や仲間と交流する活動」が 27.7%と最も多く、次いで「スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）」が 26.6%、「ゲームやアニメ等の文化に親しむ活動」が 25.0%となっています。

(n=640)

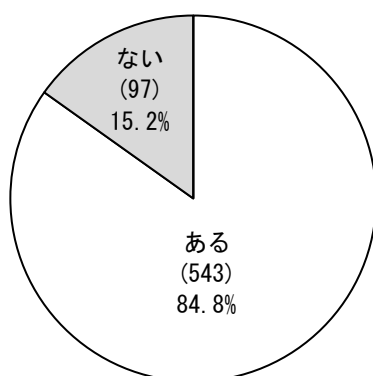


あなたの将来のことについての考え

問 23 あなたはこれまで、自分の将来（どんな仕事をしたいか、結婚したいか、子どもを持ちたいかなど）について考えたことがありますか。（1つに○）

「ある」が84.8%、「ない」が15.2%となっています。

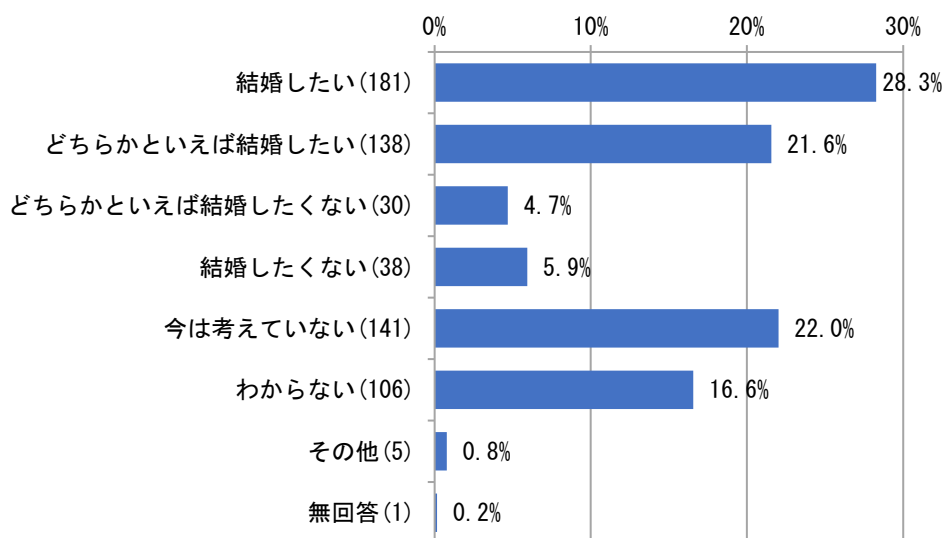
(n=640)



問 24 結婚について、あなたの考えに一番近いと思うものを選んでください。（1つに○）

「結婚したい」が28.3%と最も多く、次いで「今は考えていない」が22.0%、「どちらかといえば結婚したい」が21.6%となっています。

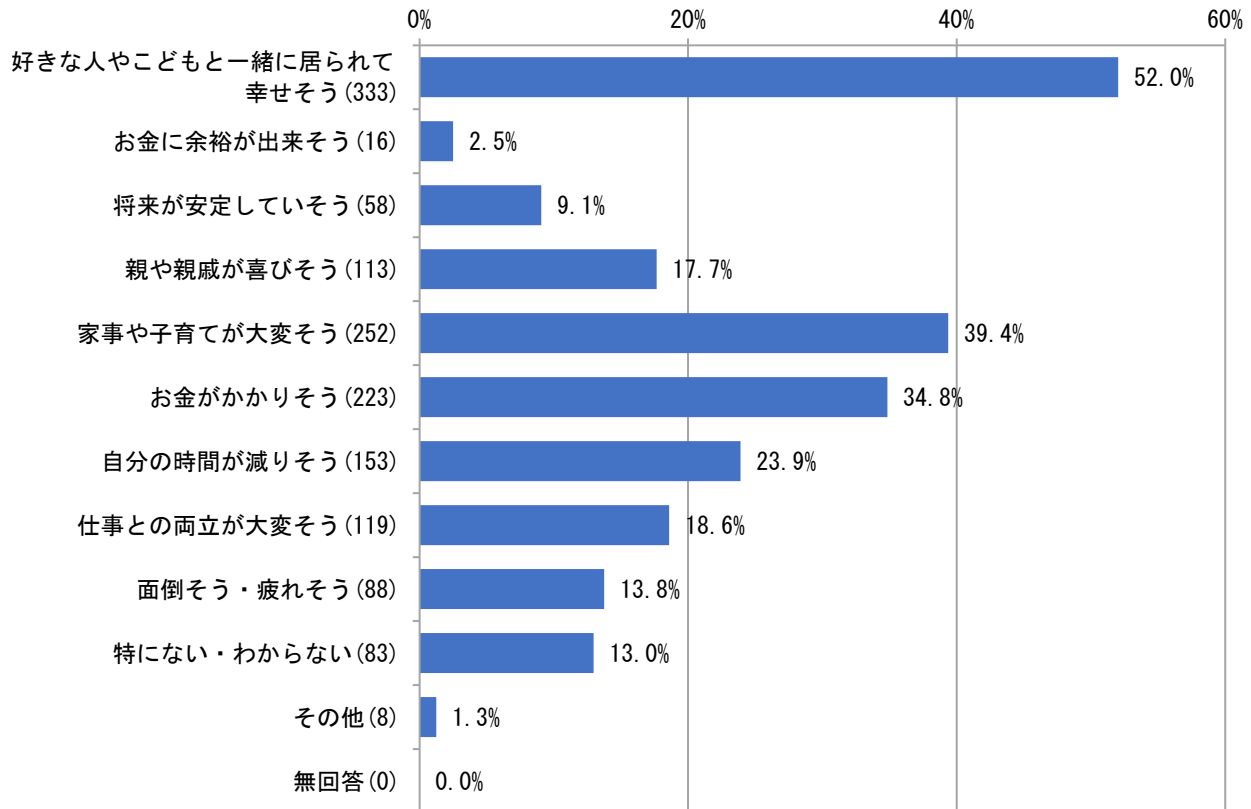
(n=640)



問 25 あなたが結婚に対して持っているイメージを教えてください。(最大3つに○)

「好きな人や子どもと一緒に居られて幸せそう」が52.0%と最も多く、次いで「家事や子育てが大変そう」が39.4%、「お金がかかりそう」が34.8%となっています。

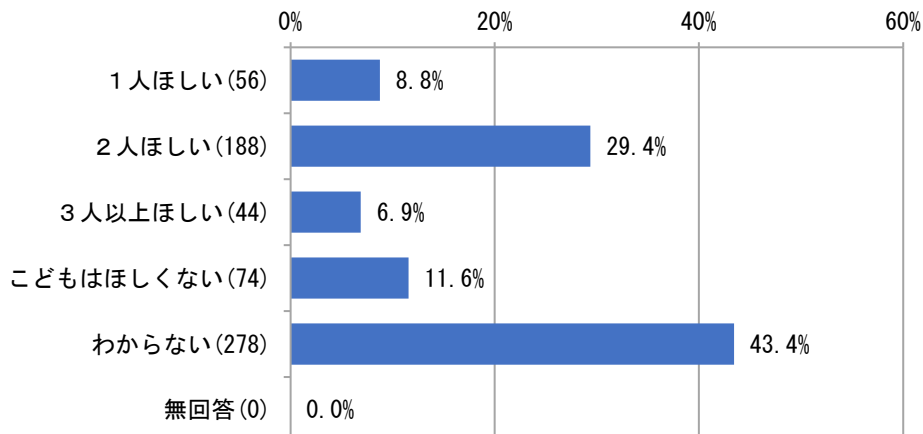
(n=640)



問 26 あなたは将来、子どもは何人ほしいですか。(1つに○)

「わからない」が43.4%と最も多く、次いで「2人ほしい」が29.4%、「子どもはほしくない」が11.6%となっています。

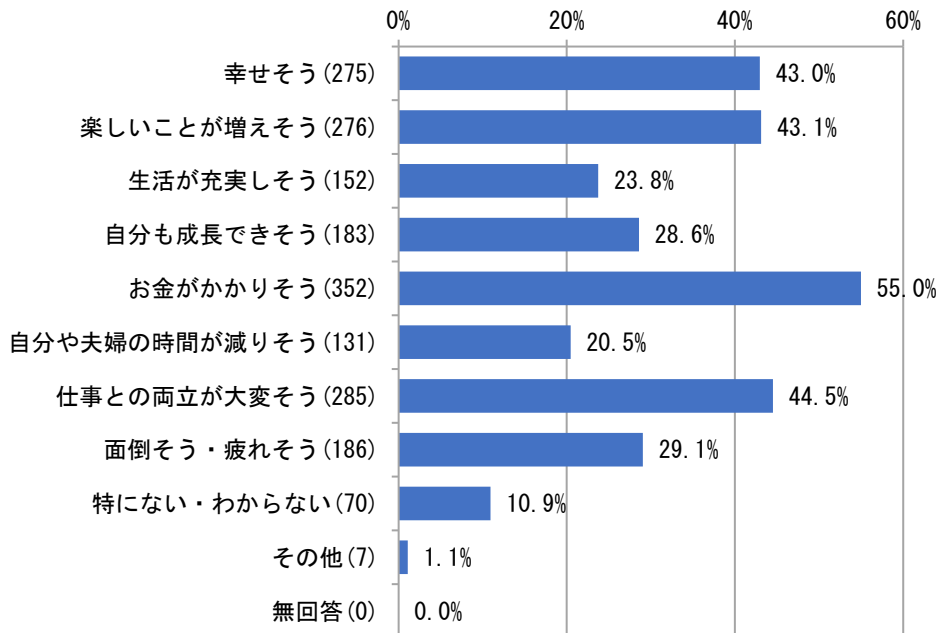
(n=640)



問 27 あなたが子育てに対して持っているイメージを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「お金がかかりそう」が55.0%と最も多く、次いで「仕事との両立が大変そう」が44.5%、「楽しいことが増えそう」が43.1%となっています。

(n=640)

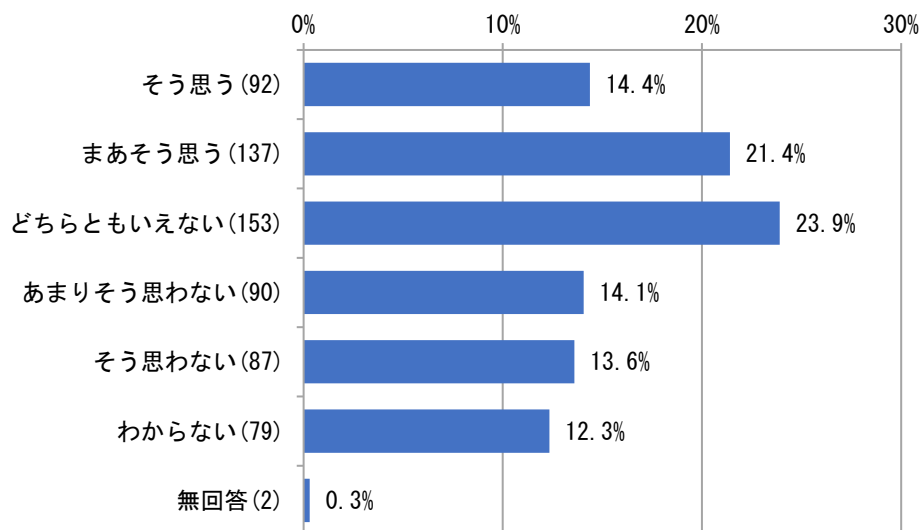


あなたの水戸市についての考え

問 28 あなたは、大人になっても水戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

「どちらともいえない」が23.9%と最も多く、次いで「まあそう思う」が21.4%、「そう思う」が14.4%となっています。

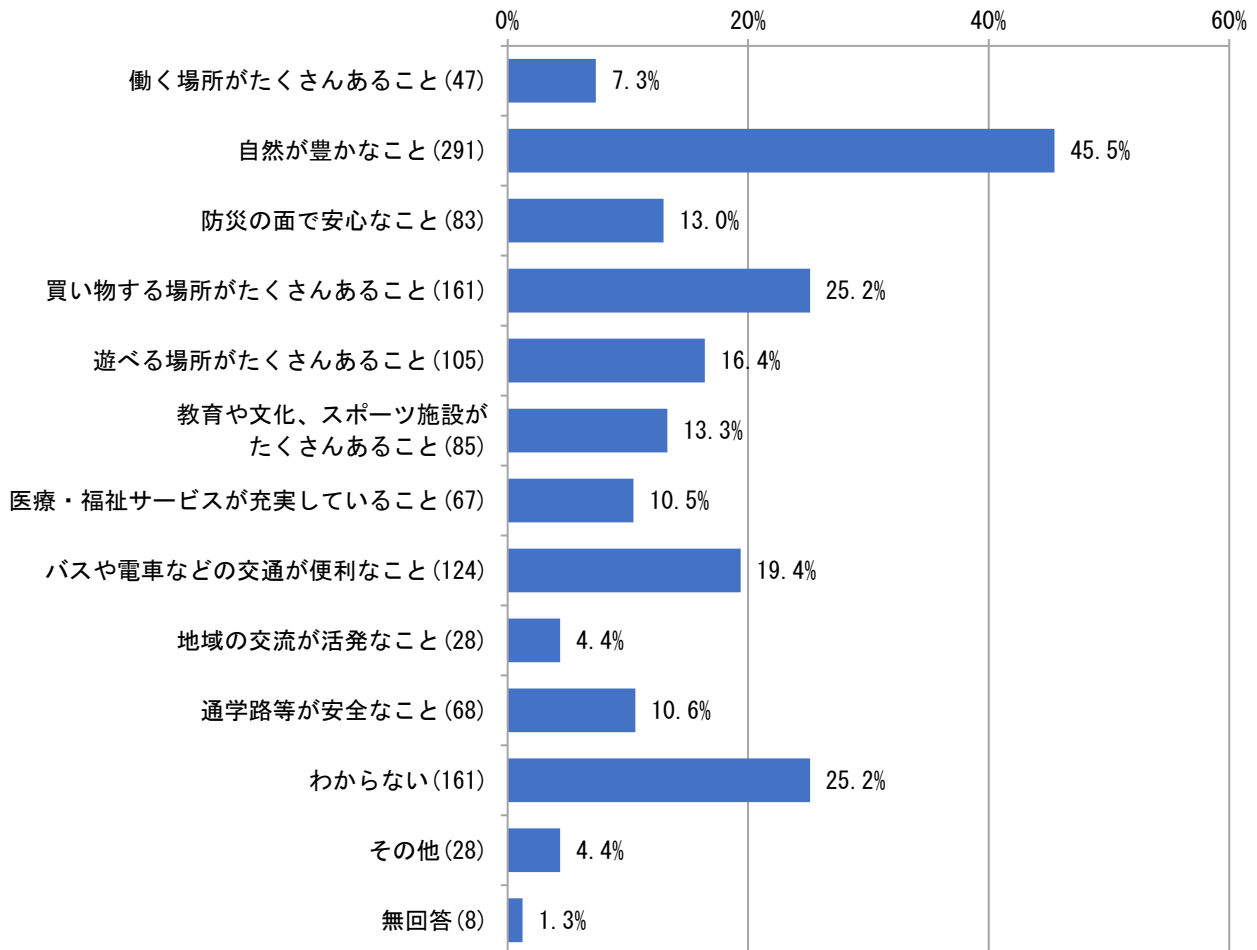
(n=640)



問 29 水戸市の良いと思うところはなんですか。（あてはまるものすべてに○）

「自然が豊かなこと」が 45.5%と最も多く、次いで「買い物する場所がたくさんあること」及び「わからない」が 25.2%、「バスや電車などの交通が便利なこと」が 19.4%となっています。

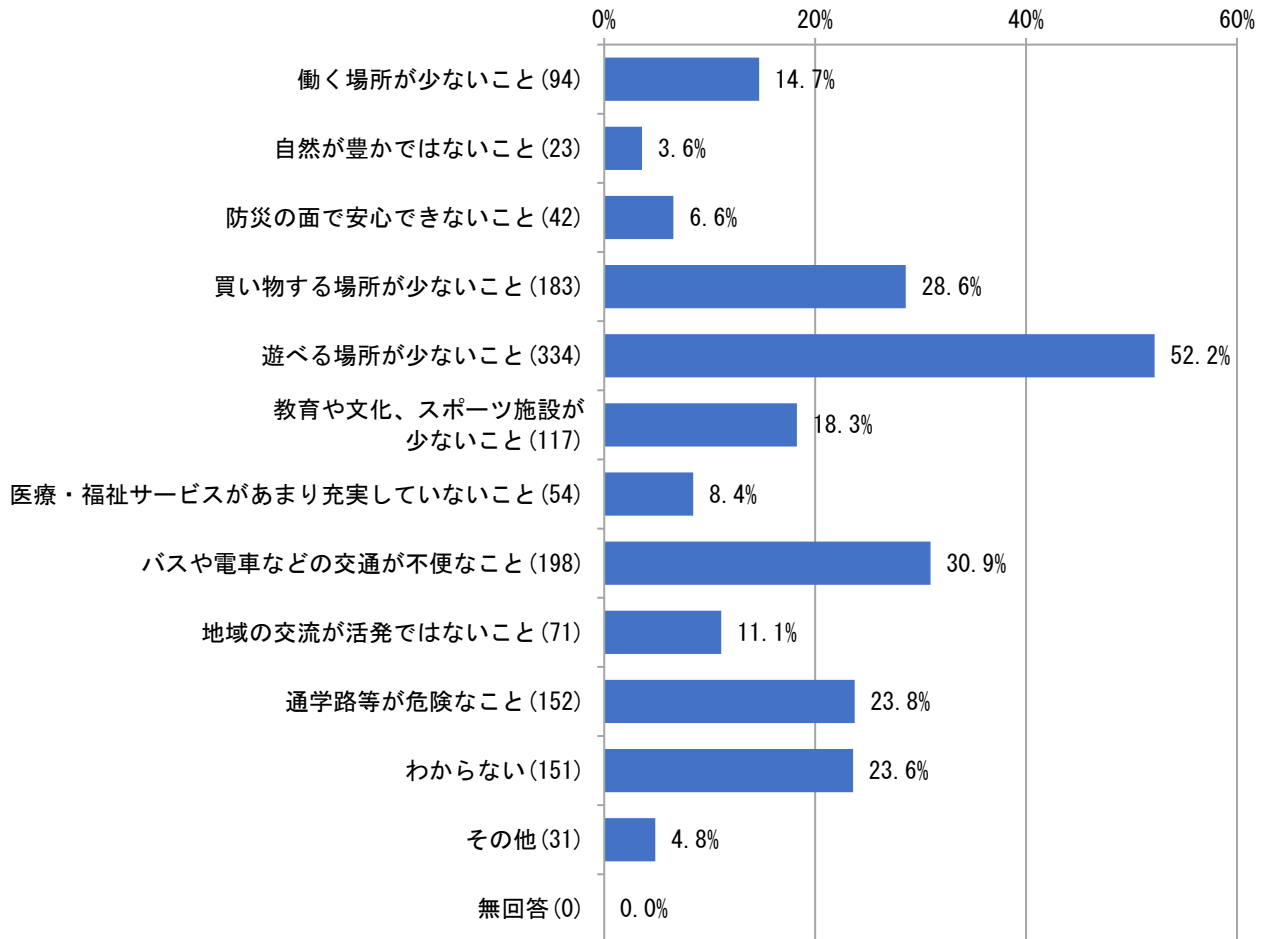
(n=640)



問 30 水戸市の悪いと思うところはなんですか。（あてはまるものすべてに○）

「遊べる場所が少ないこと」が 52.2%と最も多く、次いで「バスや電車などの交通が不便なこと」が 30.9%、「買い物する場所が少ないこと」が 28.6%となっています。

(n=640)

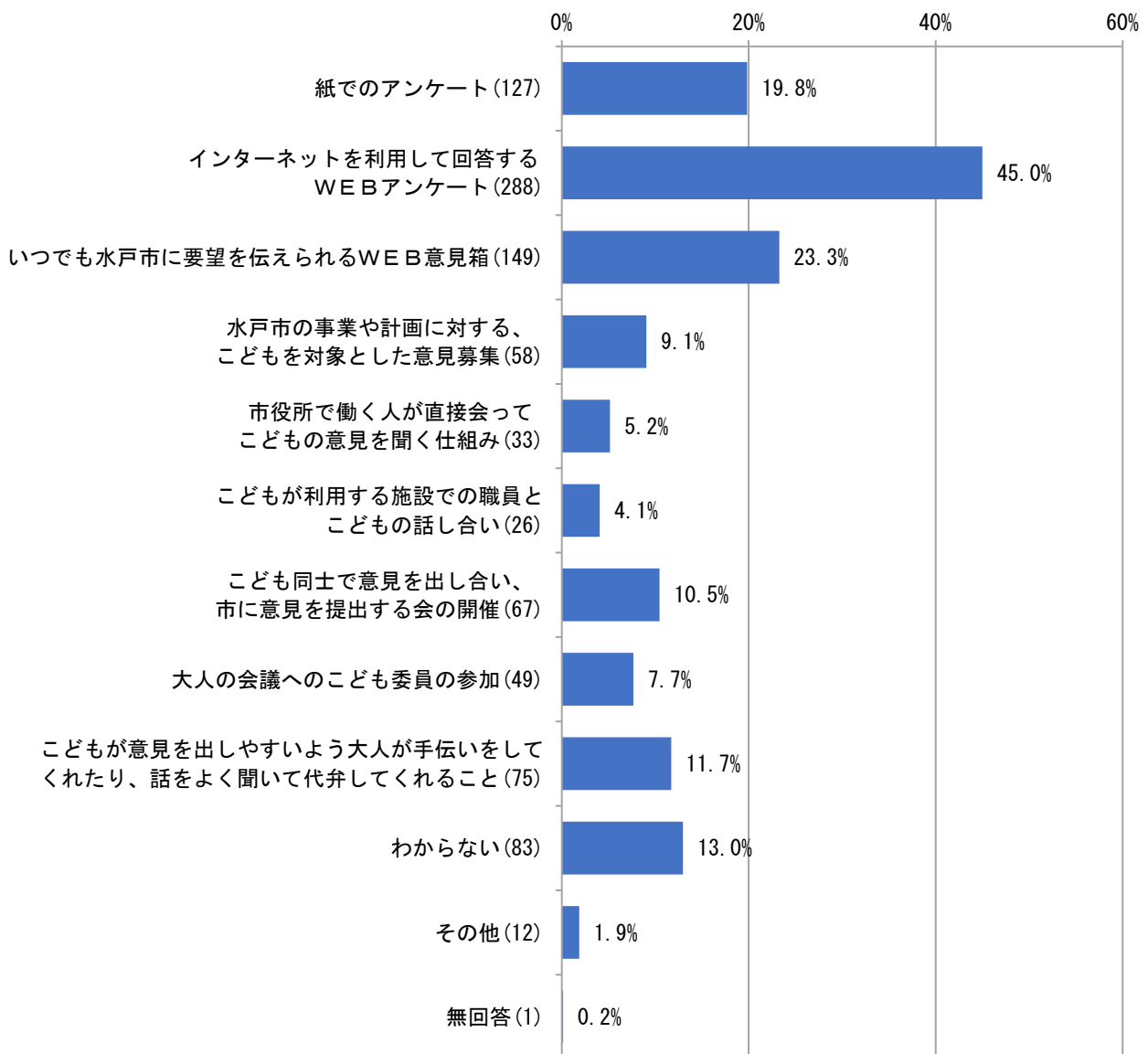


あなたの意見について

問 31 あなたは、こどもに関する市の事業に、こどもの声を取り入れていく方法について、どのようなものがあればいいと思いますか。また、どのようなものが意見を言いやすいですか。（あてはまるものすべてに○）

「インターネットを利用して回答するWEBアンケート」が45.0%と最も多く、次いで「いつでも水戸市に要望を伝えられるWEB意見箱」が23.3%、「紙でのアンケート」が19.8%となっています。

(n=640)



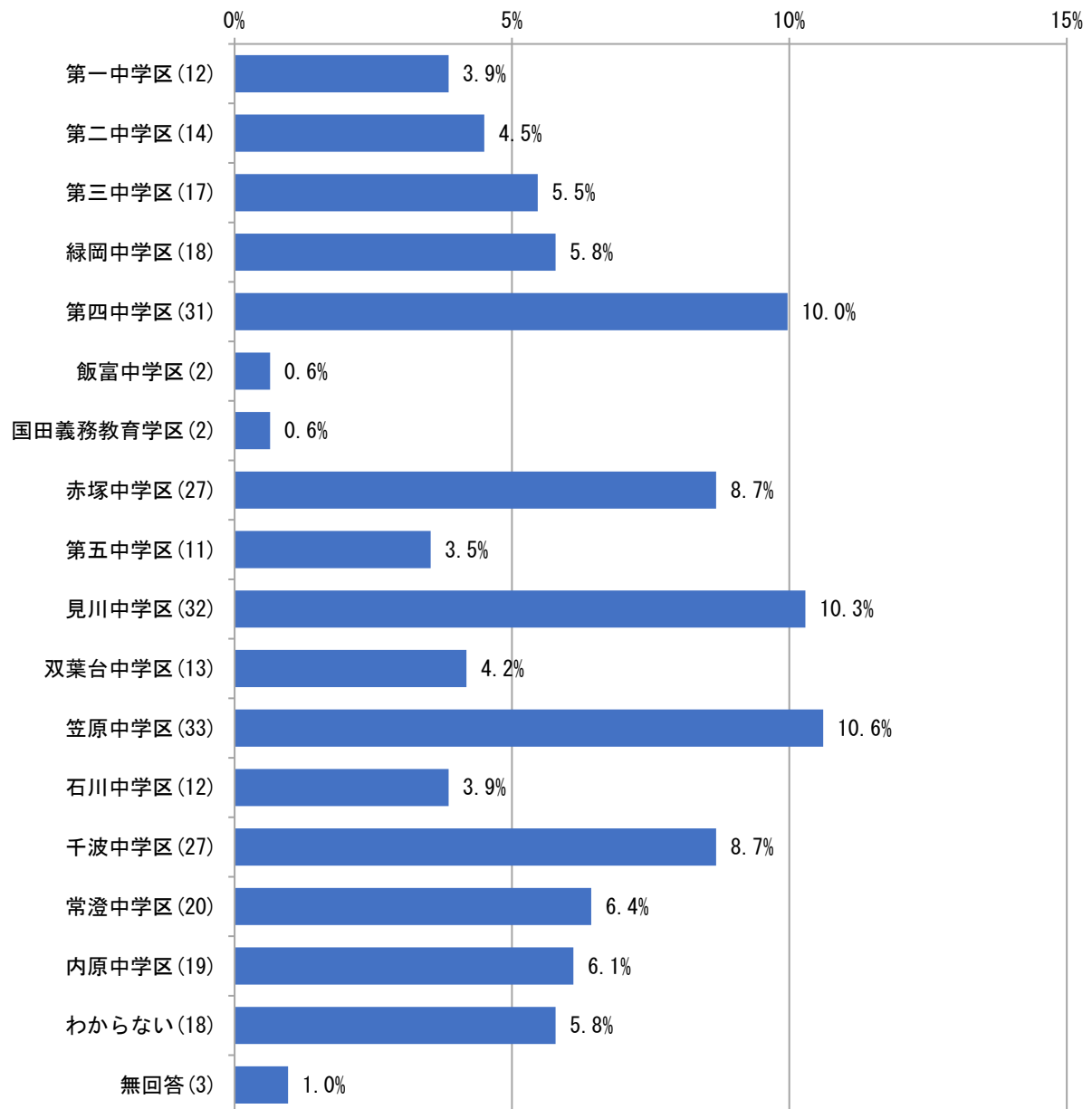
5 若者に対する調査結果

あなた自身と家族の状況について

問1 あなたのお住いの地区（大字・中学校区）をお答えください。（中学校区は1つに○）

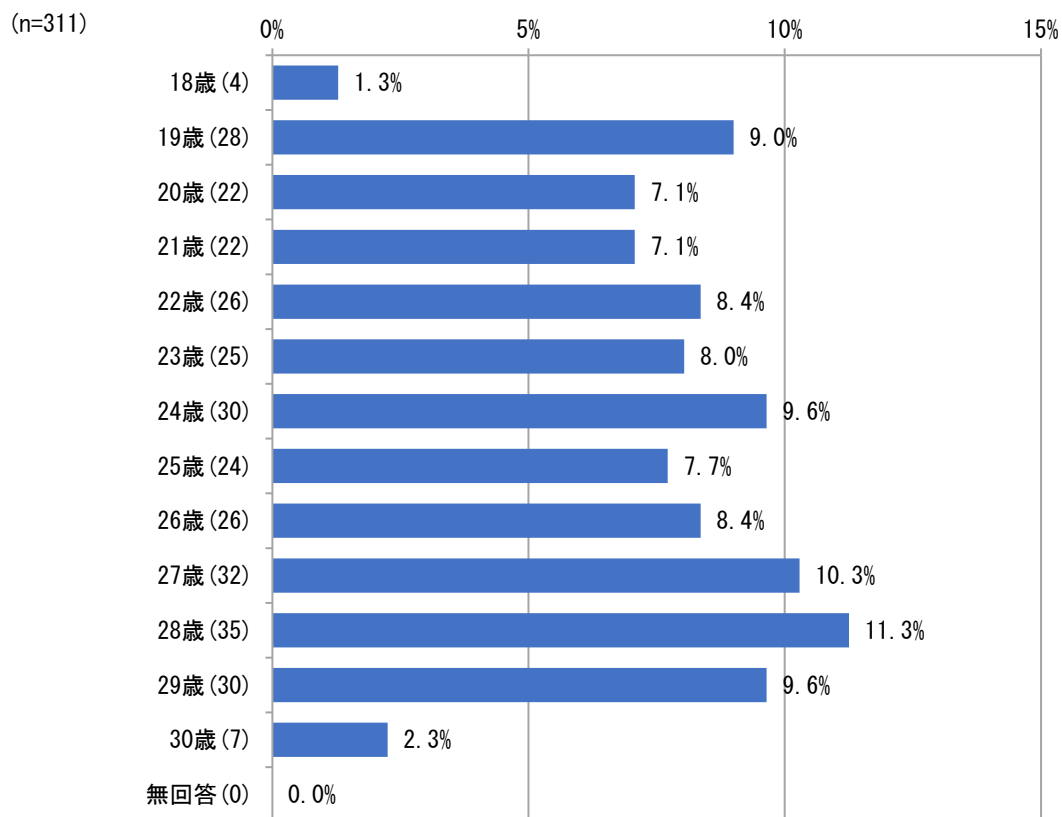
「笠原中学区」が10.6%と最も多く、次いで「見川中学区」が10.3%、「第四中学区」が10.0%となっています。

(n=311)



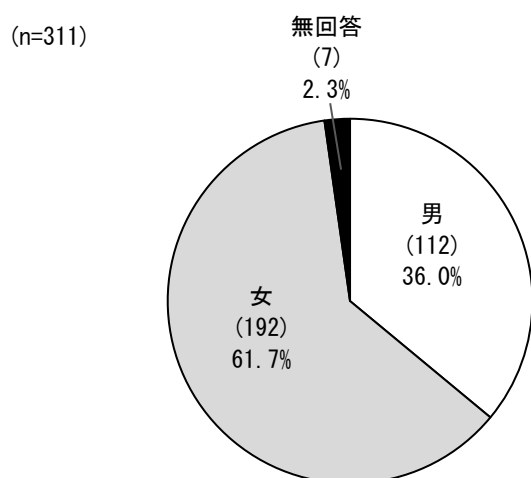
問2 あなたの年齢をお答えください。(数字を記入)

「28歳」が11.3%と最も多く、次いで「27歳」が10.3%、「24歳」及び「29歳」が9.6%となっています。



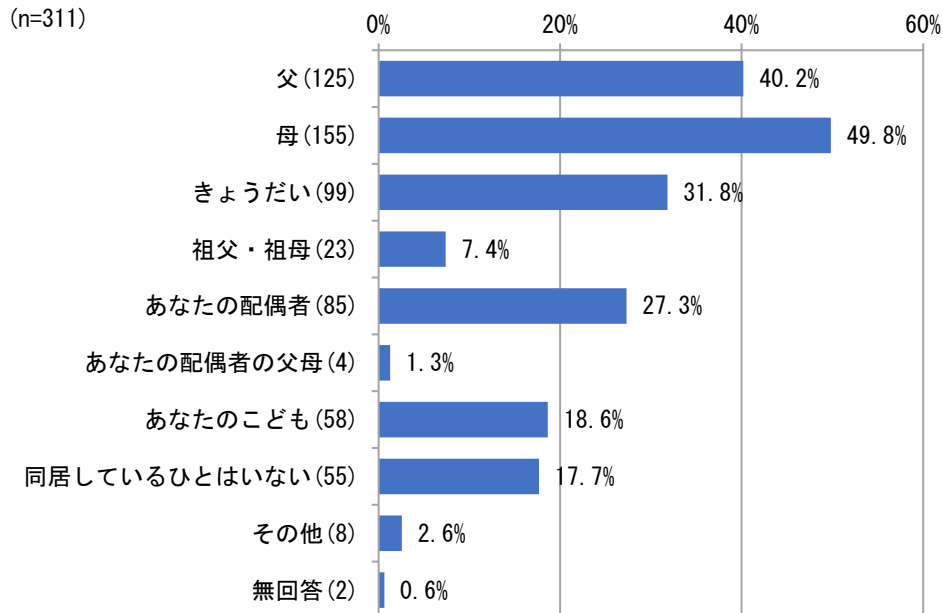
問3 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

「女」が61.7%、「男」が36.0%となっています。



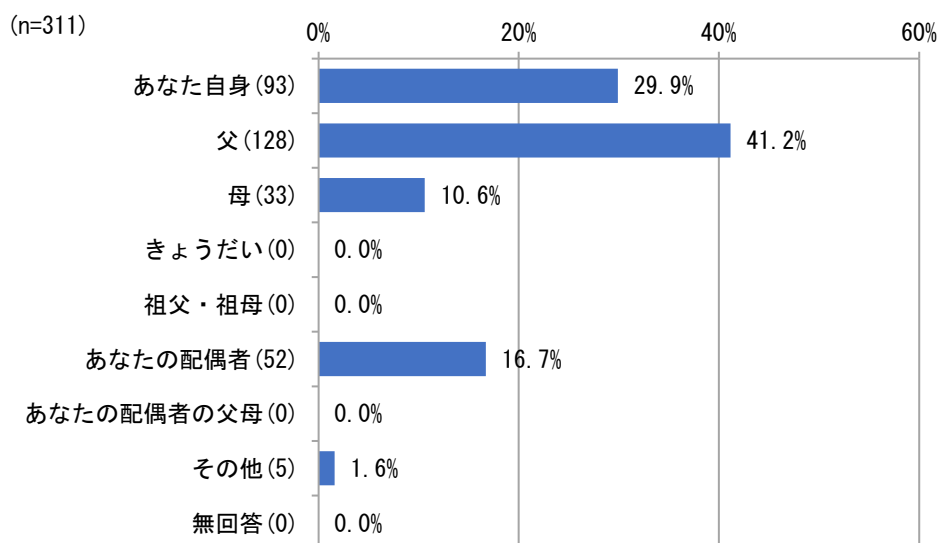
問4 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（あてはまるものすべてに○）

「母」が49.8%と最も多く、次いで「父」が40.2%、「きょうだい」が31.8%となっています。



問5 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（1つに○）

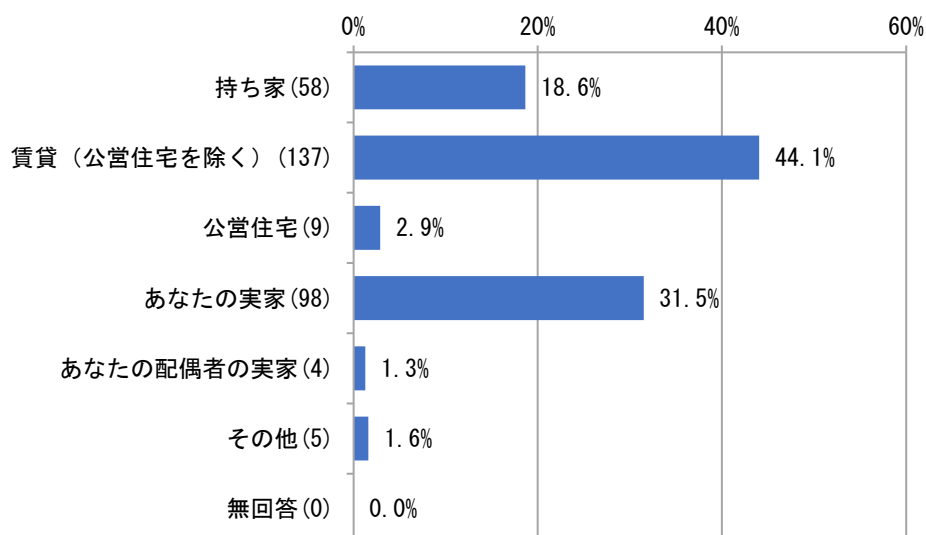
「父」が41.2%と最も多く、次いで「あなた自身」が29.9%、「あなたの配偶者」が16.7%となっています。



問6 あなたの住居についてお答えください。(1つに○)

「賃貸（公営住宅を除く）」が 44.1%と最も多く、次いで「あなたの実家」が 31.5%、「持ち家」が 18.6%となっています。

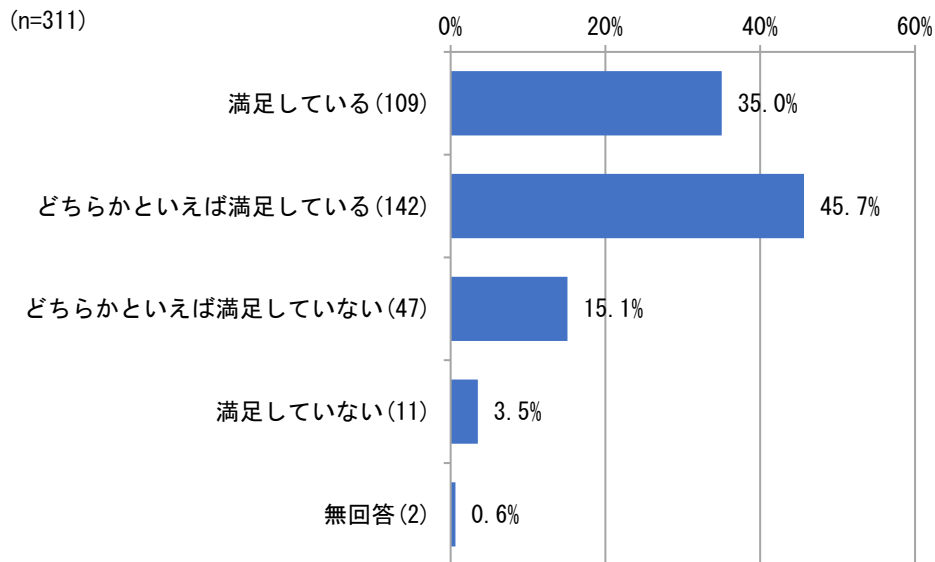
(n=311)



あなたの生活状況や居場所について

問7 あなたは、現在の生活にどのくらい満足していますか。(1つに○)

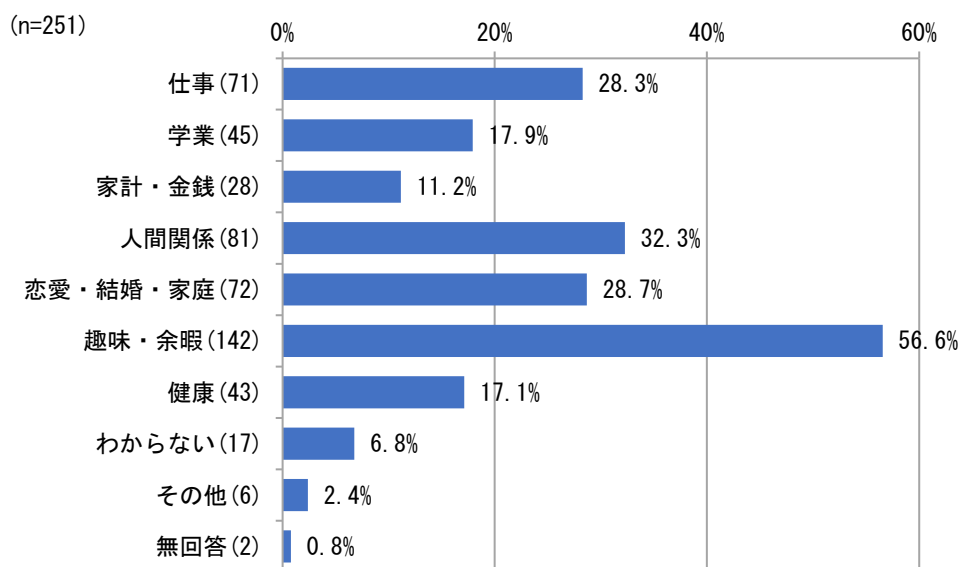
「どちらかといえば満足している」が45.7%と最も多く、次いで「満足している」が35.0%、「どちらかといえば満足していない」が15.1%となっています。



問 7-1 問7で「1. 満足している」・「2. どちらかといえば満足している」を選んだ方に伺います。

次の中で、満足度が高いものについてお答えください。(最大3つに○)

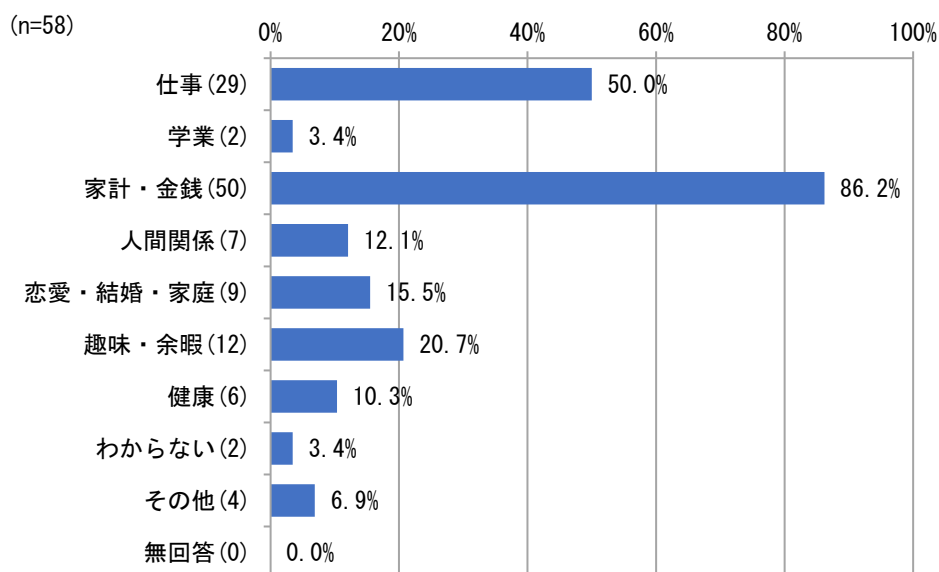
「趣味・余暇」が56.6%と最も多く、次いで「人間関係」が32.3%、「恋愛・結婚・家庭」が28.7%となっています。



問 7-2 問7で「3. どちらかといえば満足していない」・「4. 満足していない」を選んだ方に伺います。

次の中で、満足度が低いものについてお答えください。(最大3つに○)

「家計・金銭」が86.2%と最も多く、次いで「仕事」が50.0%、「趣味・余暇」が20.7%となっています。



問8 あなた自身について、次のことがどのくらい当てはまりますか。（それぞれ1つに○）

（1）自分のことが好きである

「ややあてはまる」が35.4%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が32.5%、「非常にあてはまる」が16.4%となっています。

（2）自分は周りの人に必要とされていると感じる

「ややあてはまる」が40.5%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が28.0%、「非常にあてはまる」が16.1%となっています。

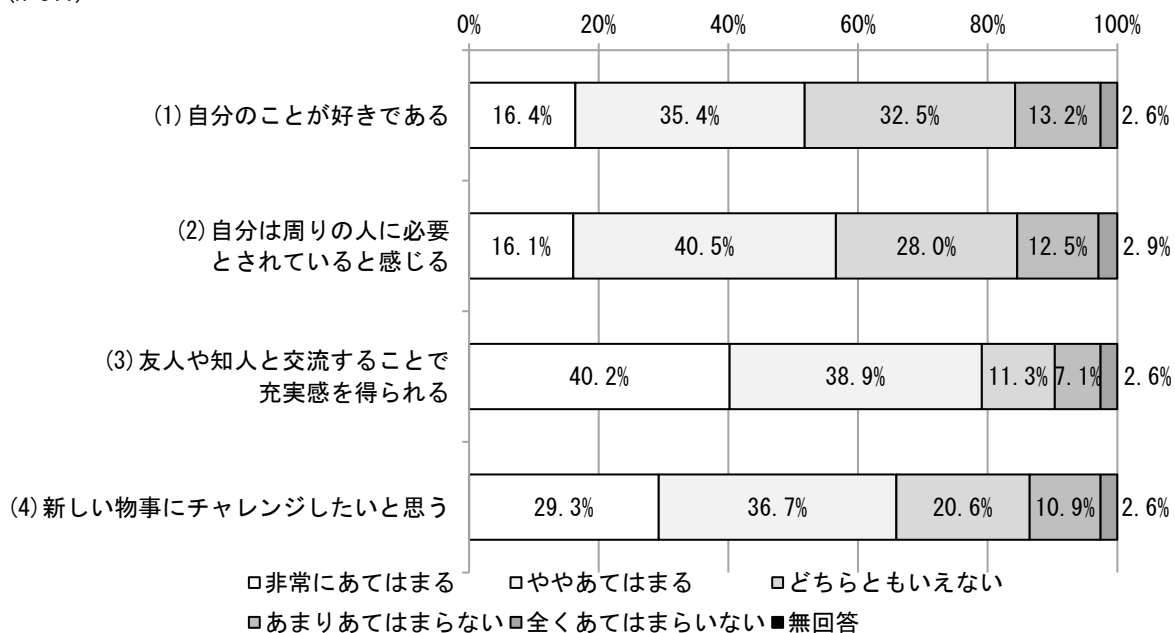
（3）友人や知人と交流することで充実感を得られる

「非常にあてはまる」が40.2%と最も多く、次いで「ややあてはまる」が38.9%、「どちらともいえない」が11.3%となっています。

（4）新しい物事にチャレンジしたいと思う

「ややあてはまる」が36.7%と最も多く、次いで「非常にあてはまる」が29.3%、「どちらともいえない」が20.6%となっています。

(n=311)



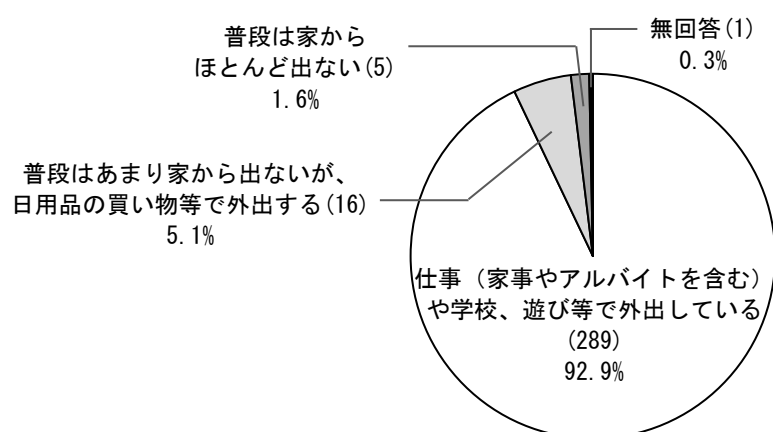
若者に対する調査結果

項目	非常にあてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	合計
(1)自分のことが好きである	51	110	101	41	8	0	311
(2)自分は周りの人に必要とされていると感じる	50	126	87	39	9	0	311
(3)友人や知人と交流することで充実感を得られる	125	121	35	22	8	0	311
(4)新しい物事にチャレンジしたいと思う	91	114	64	34	8	0	311

問9 あなたは、普段どのくらい外出していますか。最も近いものを選択してください。（1つに○）

「仕事（家事やアルバイトを含む）や学校、遊び等で外出している」が 92.9%と最も多く、次いで「普段はあまり家から出ないが、日用品の買い物等で外出する」が 5.1%、「普段は家からほとんど出ない」が 1.6%となっています。

(n=311)



問 10 あなたは、下記の人とどのくらいの頻度で会話やメール等をしていますか。（それぞれ1つに○）

（１）家族

「よくする」が54.0%と最も多く、次いで「どちらかといえばよくする」が27.3%、「どちらともいえない」が8.4%となっています。

（２）学校や職場などの友人・知人

「よくする」が36.0%と最も多く、次いで「どちらかといえばよくする」が35.7%、「どちらともいえない」が11.6%となっています。

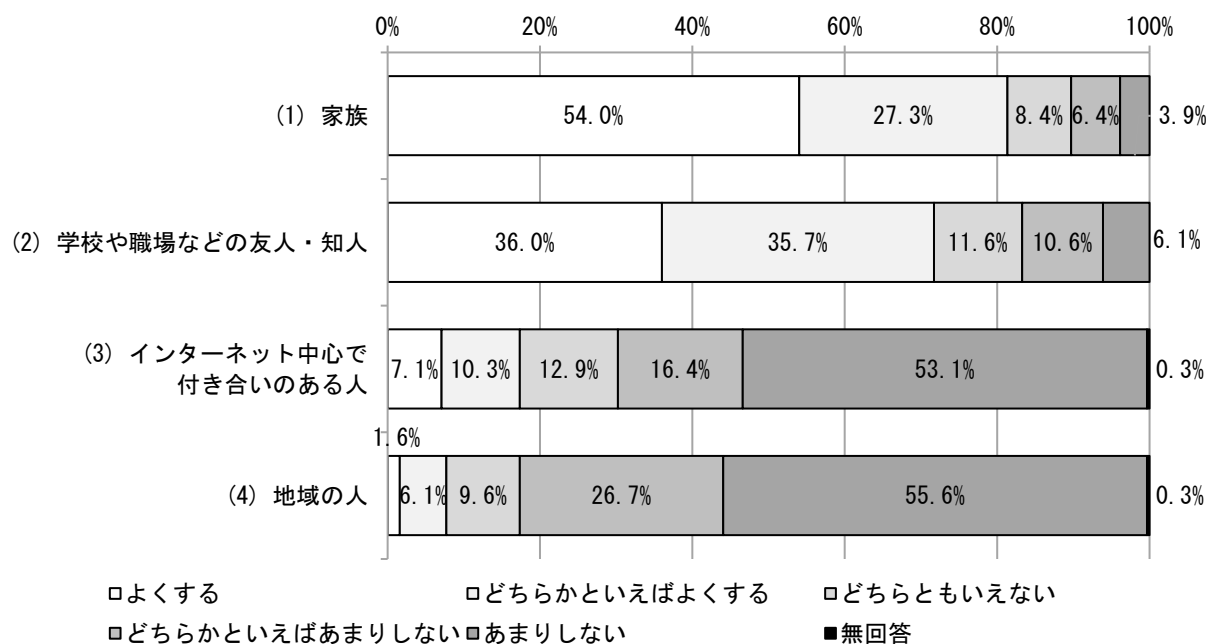
（３）インターネット中心で付き合いのある人

「あまりしない」が53.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばあまりしない」が16.4%、「どちらともいえない」が12.9%となっています。

（４）地域の人

「あまりしない」が55.6%と最も多く、次いで「どちらかといえばあまりしない」が26.7%、「どちらともいえない」が9.6%となっています。

(n=311)

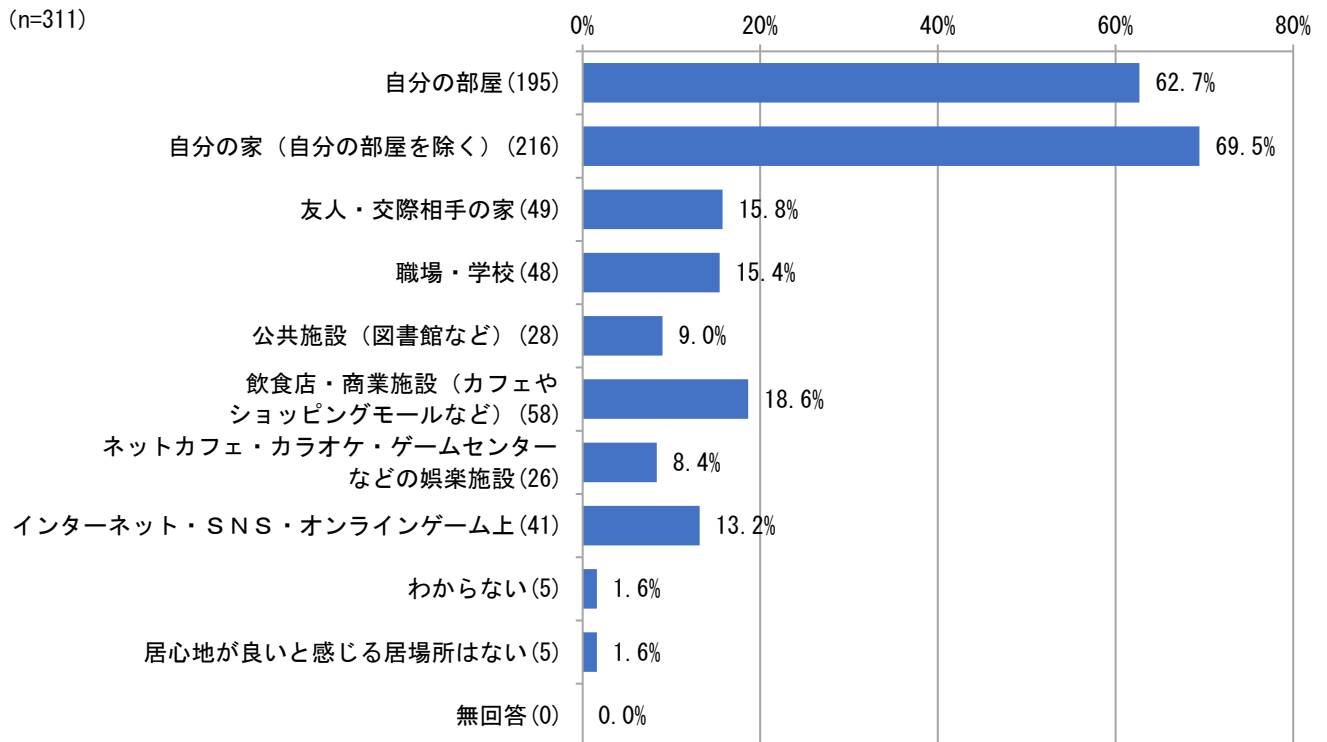


若者に対する調査結果

項目	よく する	どちらかと いえば よくする	どちらとも いえない	どちらかと いえばあま りしない	あまり しない	無回答	合計
(1) 家族	168	85	26	20	12	0	311
(2) 学校や職場 などの友人・知 人	112	111	36	33	19	0	311
(3) インターネ ット中心で付き 合いのある人	22	32	40	51	165	1	311
(4) 地域の人	5	19	30	83	173	1	311

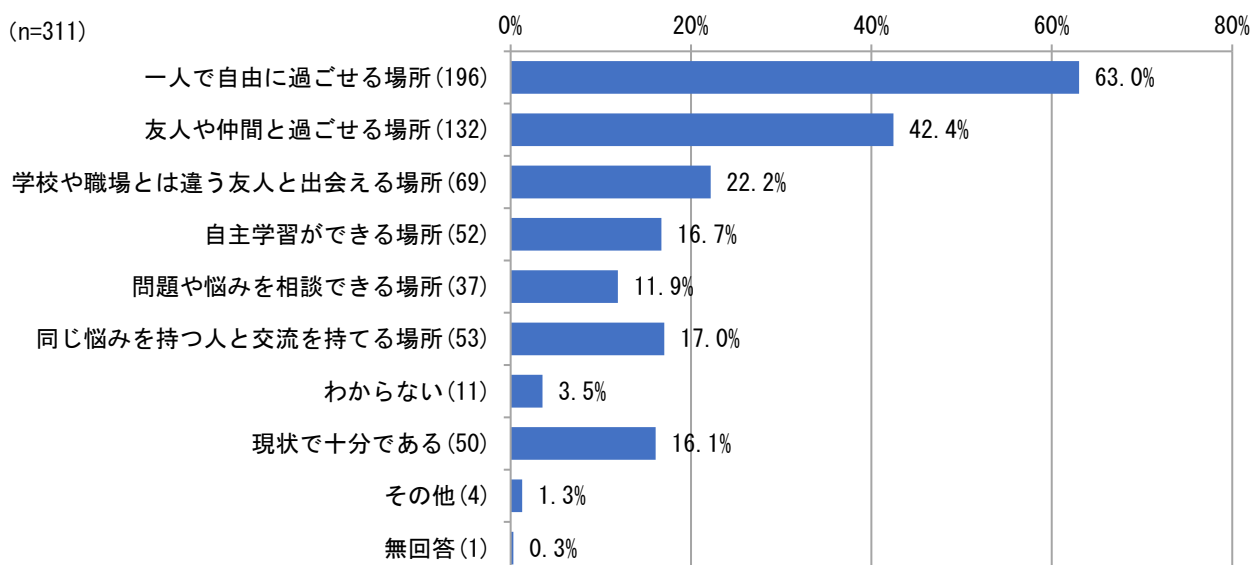
問11 現在の生活の中で、あなたが居心地が良いと感じる“居場所”（ほっとできる場所、安心できる場所）はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

「自分の家（自分の部屋を除く）」が 69.5%と最も多く、次いで「自分の部屋」が 62.7%、「飲食店・商業施設（カフェやショッピングモールなど）」が 18.6%となっています。



問12 次の中であればいいと思う“居場所”はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

「一人で自由に過ごせる場所」が 63.0%と最も多く、次いで「友人や仲間と過ごせる場所」が 42.4%、「学校や職場とは違う友人と出会える場所」が 22.2%となっています。

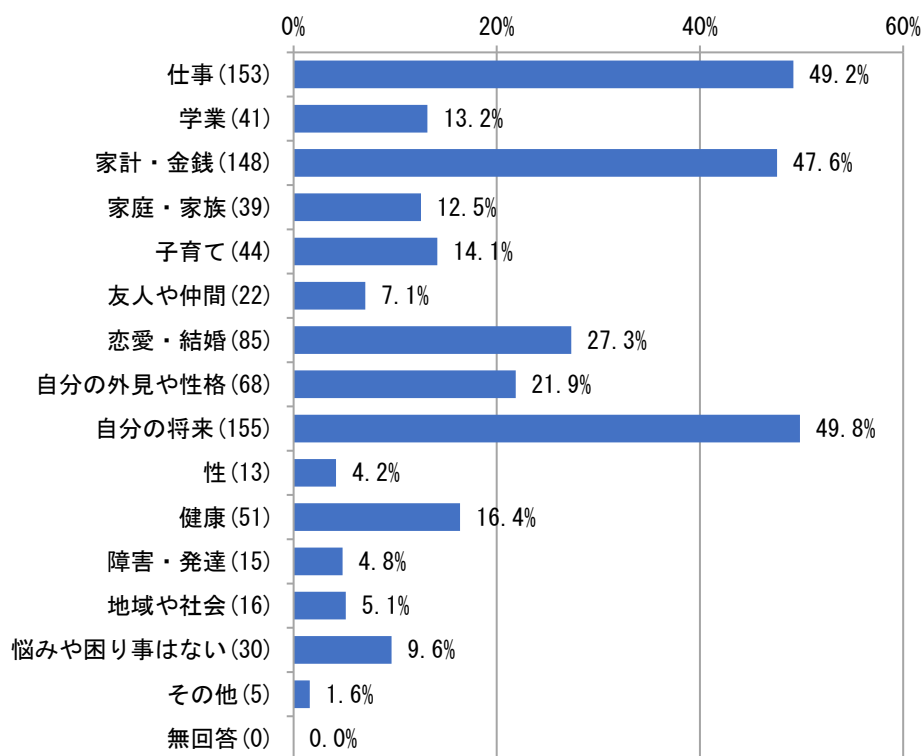


あなたの悩みについて

問 13 あなたはいま、ご自身のことについてどんなことに悩んだり困ったりしていますか。（あてはまるものすべてに○）

「自分の将来」が 49.8%と最も多く、次いで「仕事」が 49.2%、「家計・金銭」が 47.6%となっています。

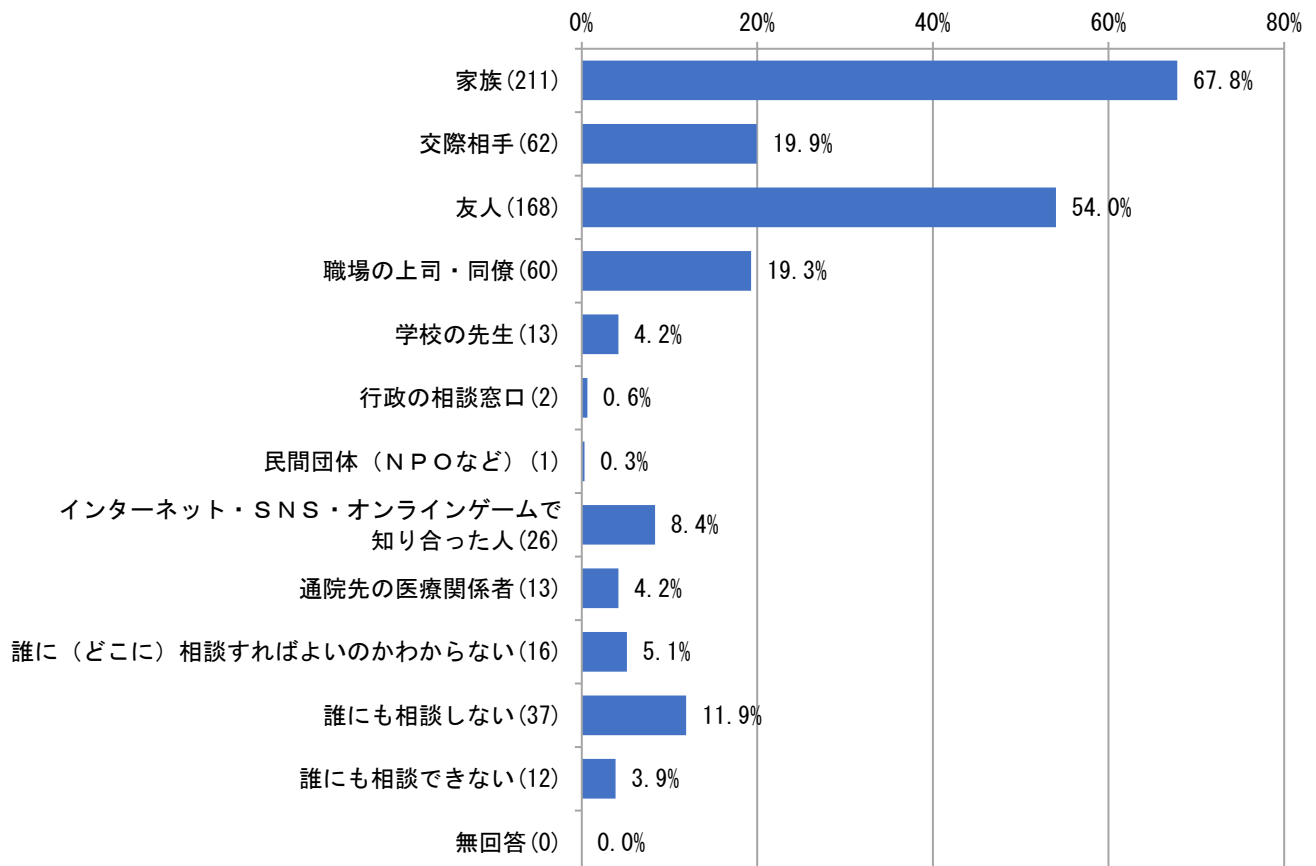
(n=311)



問 14 あなたは、悩んだり困ったりしたとき、誰（どこ）に相談していますか。（あてはまるものすべてに○）

「家族」が67.8%と最も多く、次いで「友人」が54.0%、「交際相手」が19.9%となっています。

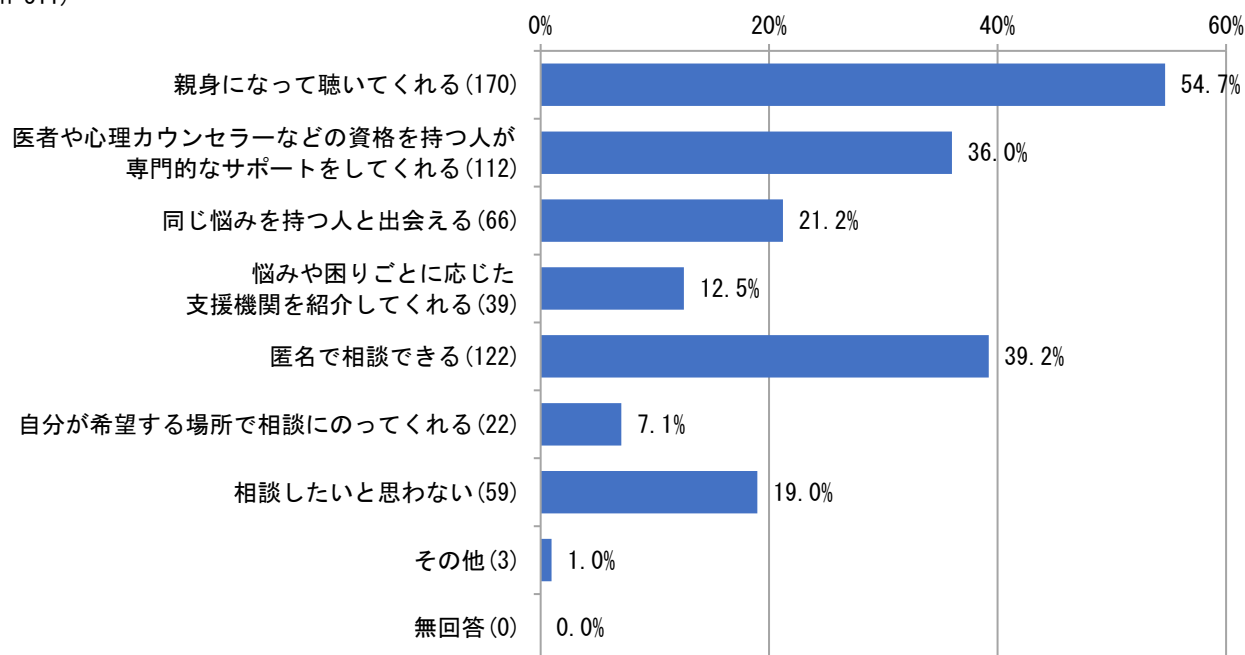
(n=311)



問 15 あなたは悩みごとや困りごとを相談する際に、どのような無料相談窓口なら相談したいと思いますか。(最大3つに○)

「親身になって聴いてくれる」が54.7%と最も多く、次いで「匿名で相談できる」が39.2%、「医者や心理カウンセラーなどの資格を持つ人が専門的なサポートをしてくれる」が36.0%となっています。

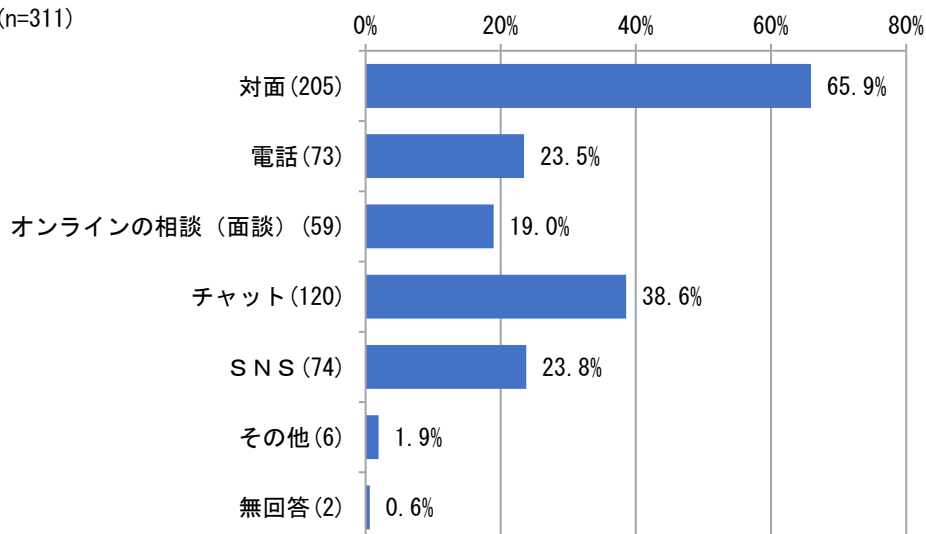
(n=311)



問 16 もしあなたが、悩みごとや困りごとを誰かに相談するとしたら、どのような方法でしたいですか。(最大3つに○)

「対面」が65.9%と最も多く、次いで「チャット」が38.6%、「SNS」が23.8%となっています。

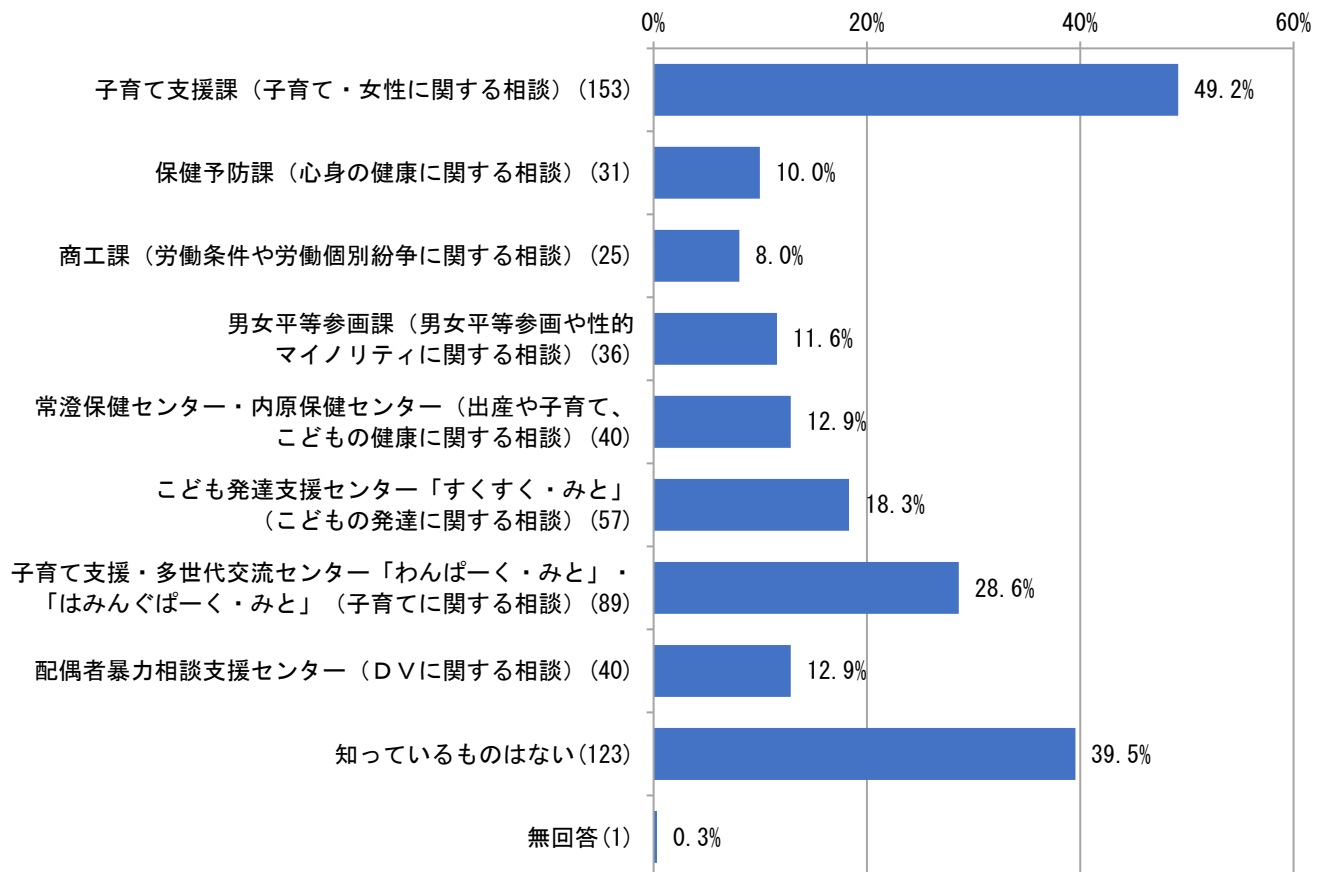
(n=311)



問 17 水戸市には以下のような相談先があります。あなたが知っているものに○をつけてください。
(あてはまるものすべてに○)

「子育て支援課（子育て・女性に関する相談）」が 49.2%と最も多く、次いで「知っているものはない」が 39.5%、「子育て支援・多世代交流センター「わんぱーく・みと」・「はみんぐぱーく・みと」（子育てに関する相談）」が 28.6%となっています。

(n=311)

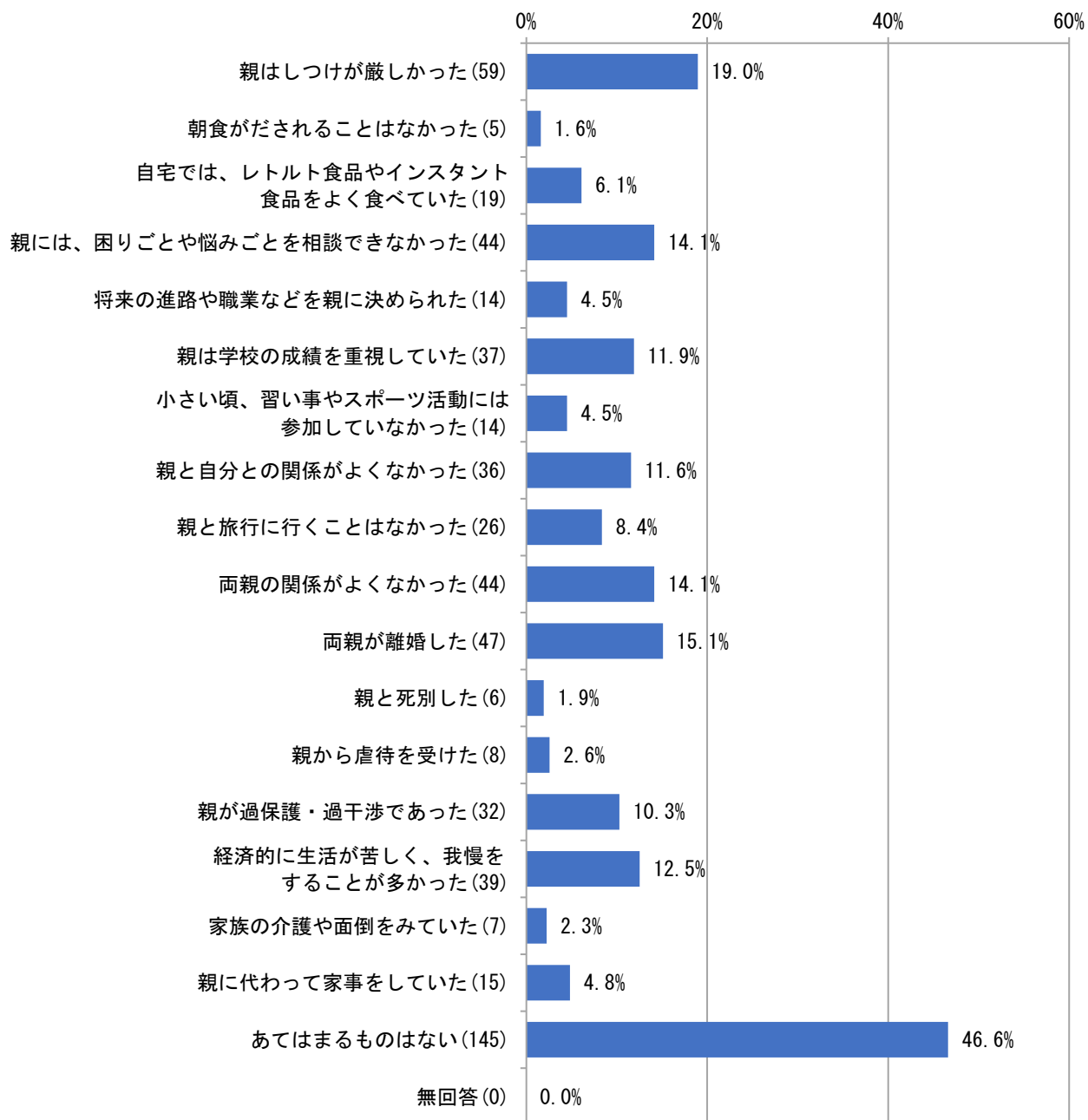


あなたのこどもの頃・学生時代について

問 18 あなたがこどもの頃、家庭で次のような経験をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「あてはまるものはない」が46.6%と最も多く、次いで「親はしつけが厳しかった」が19.0%、「両親が離婚した」が15.1%となっています。

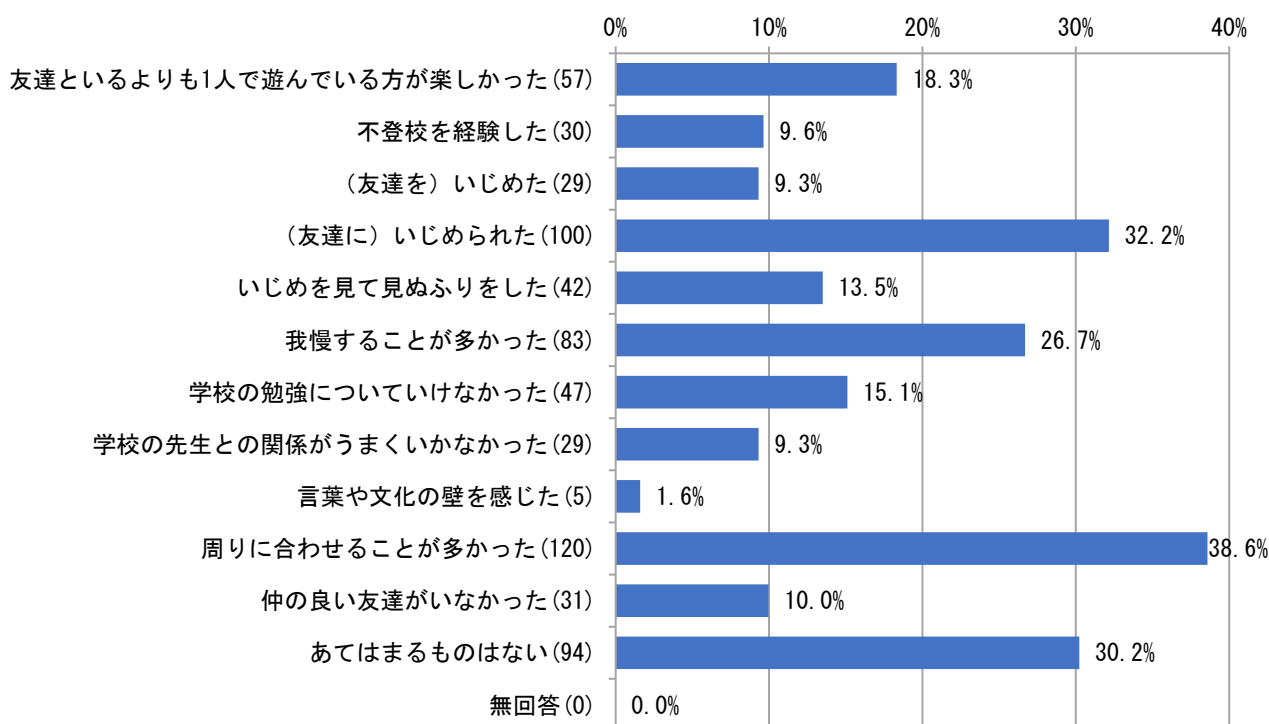
(n=311)



問 19 あなたは、学校で次のような経験をしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

「周りに合わせるが多かった」が 38.6%と最も多く、次いで「(友達に) いじめられた」が 32.2%、「あてはまるものはない」が 30.2%となっています。

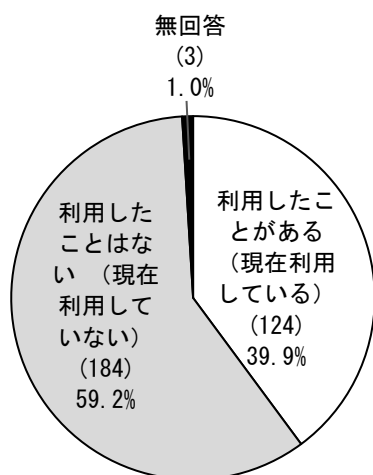
(n=311)



問 20 あなたは、奨学金を利用したことがありますか（現在利用しているものを含む）。（1つに○）

「利用したことはない（現在利用していない）」が 59.2%、「利用したことがある（現在利用している）」が 39.9%となっています。

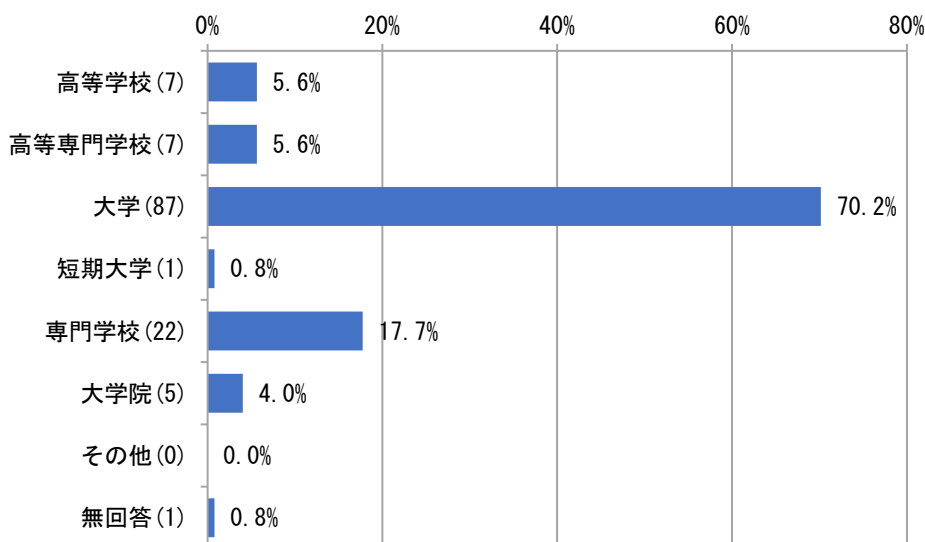
(n=311)



問 20－1 問 20 で「1. 利用したことがある（現在利用している）」を選んだ方に伺います。
あなたが奨学金を利用したのはいつですか。（あてはまるものすべてに○）

「大学」が70.2%と最も多く、次いで「専門学校」が17.7%、「高等学校」及び「高等専門学校」が5.6%となっています。

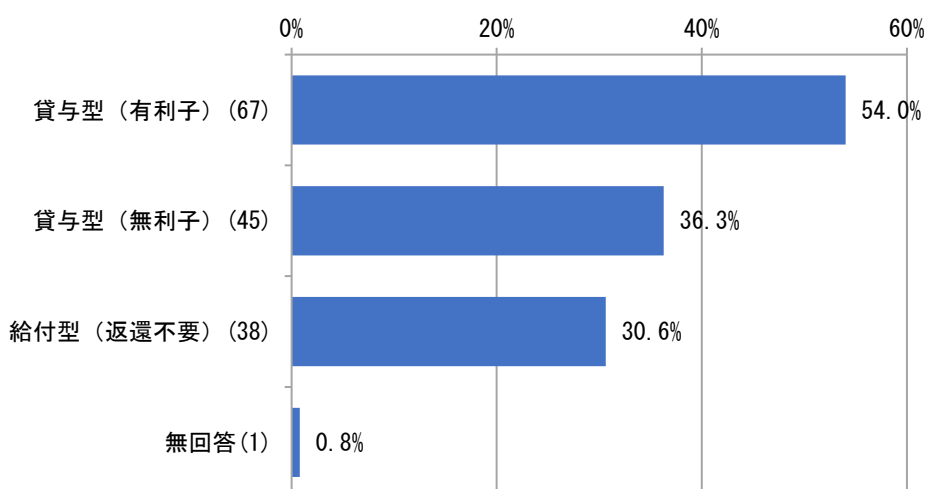
(n=124)



問 20－2 問 20 で「1. 利用したことがある（現在利用している）」を選んだ方にうかがいます。
あなたが利用した奨学金の種類について、お答えください。（あてはまるものすべてに○）

「貸与型（有利子）」が54.0%と最も多く、次いで「貸与型（無利子）」が36.3%、「給付型（返還不要）」が30.6%となっています。

(n=124)

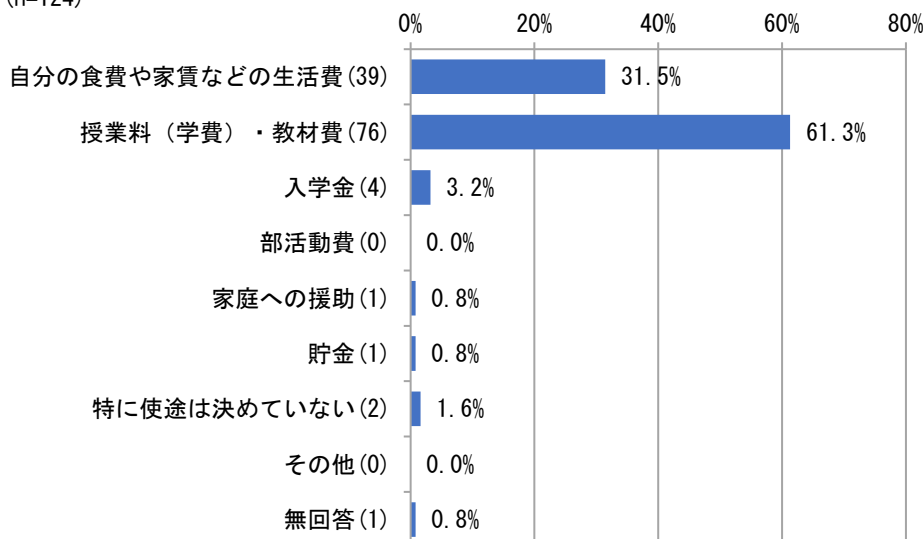


問 20－3 問 20 で「1. 利用したことがある（現在利用している）」を選んだ方に伺います。

あなたが利用した奨学金の主な使途について、お答えください。（1つに○）

「授業料（学費）・教材費」が 61.3%と最も多く、次いで「自分の食費や家賃などの生活費」が 31.5%、「入学金」が 3.2%となっています。

(n=124)

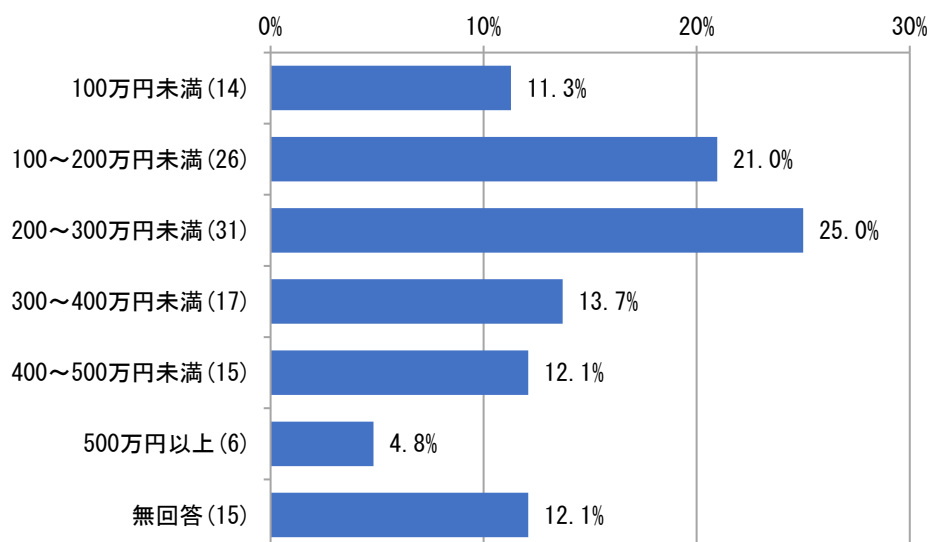


問 20－4 問 20 で「1. 利用したことがある（現在利用している）」を選んだ方に伺います。

あなたが利用した奨学金の貸与額又は給付額の総額について、お答えください。（数字を記入）

「200～300 万円未満」が 25.0%と最も多く、次いで「100～200 万円未満」が 21.0%、「300～400 万円未満」が 13.7%となっています。

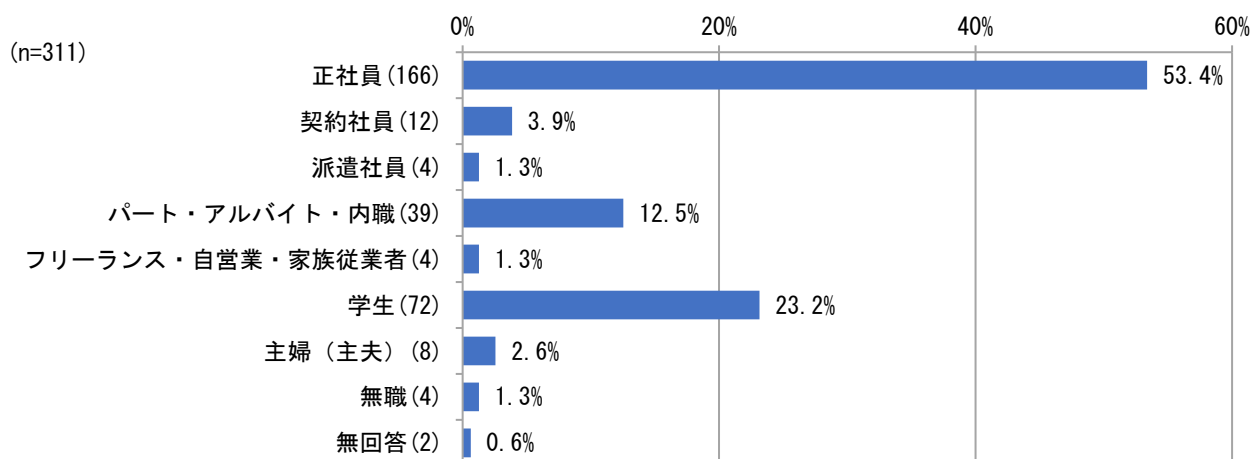
(n=124)



あなたの仕事について

問 21 あなたの就労状況をお答えください。(1つに○)

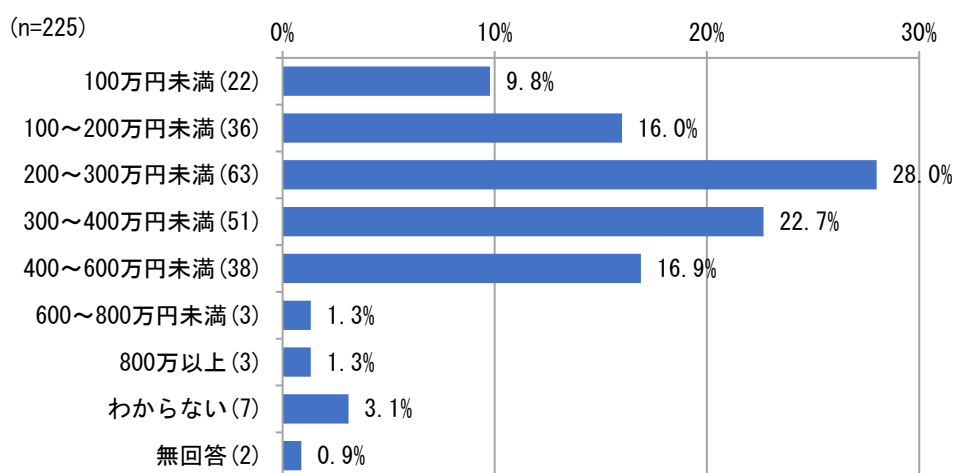
「正社員」が53.4%と最も多く、次いで「学生」が23.2%、「パート・アルバイト・内職」が12.5%となっています。



問 21-1 現在、働いている方に伺います。

あなたの年収についてお答えください。(1つに○)

「200～300万円未満」が28.0%と最も多く、次いで「300～400万円未満」が22.7%、「400～600万円未満」が16.9%となっています。



問 21-2 現在、無職の方に伺います。

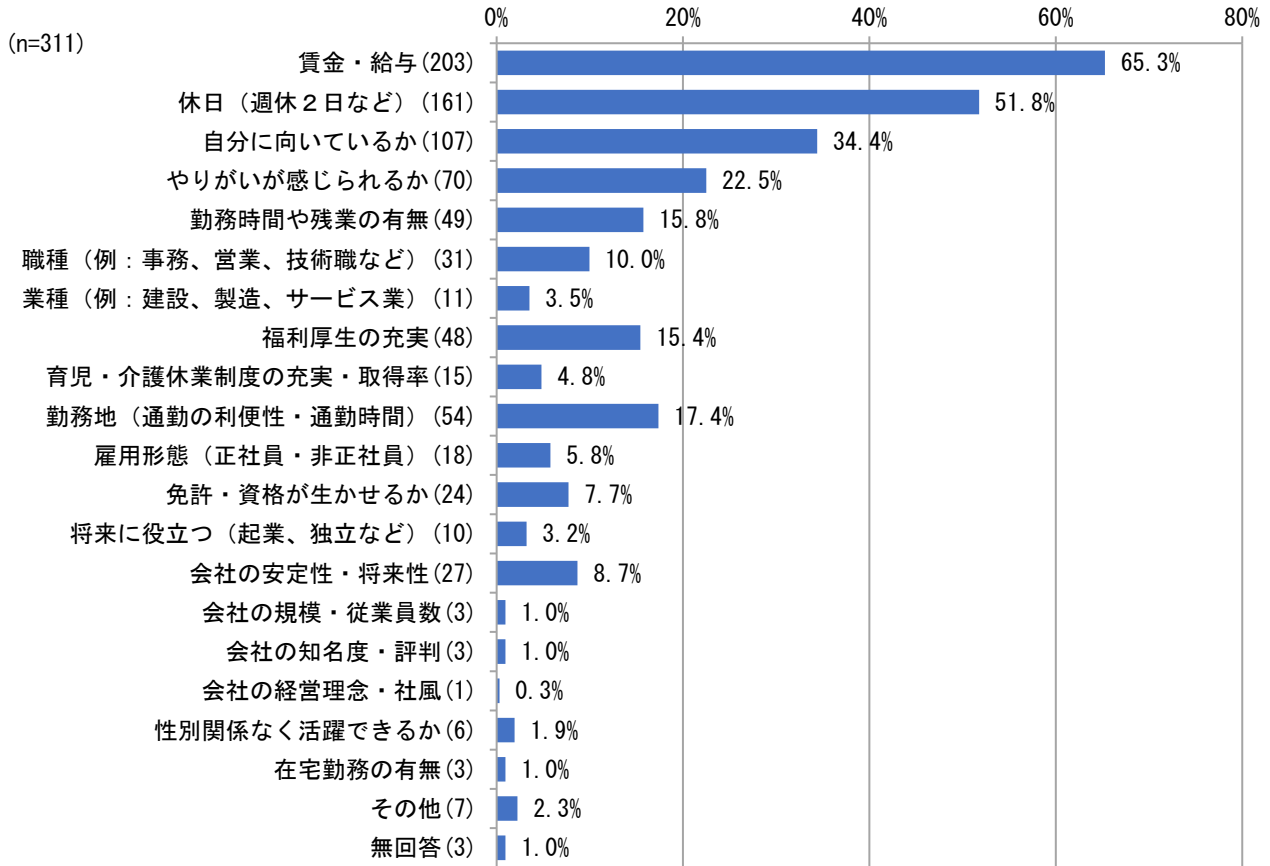
働いていない理由についてお答えください。(1つに○)

(n=4)

「精神的な問題や不安があるから」、「人間関係に不安があるから」、「働く意欲がわからないから」及び「その他」が各々1名となっています。

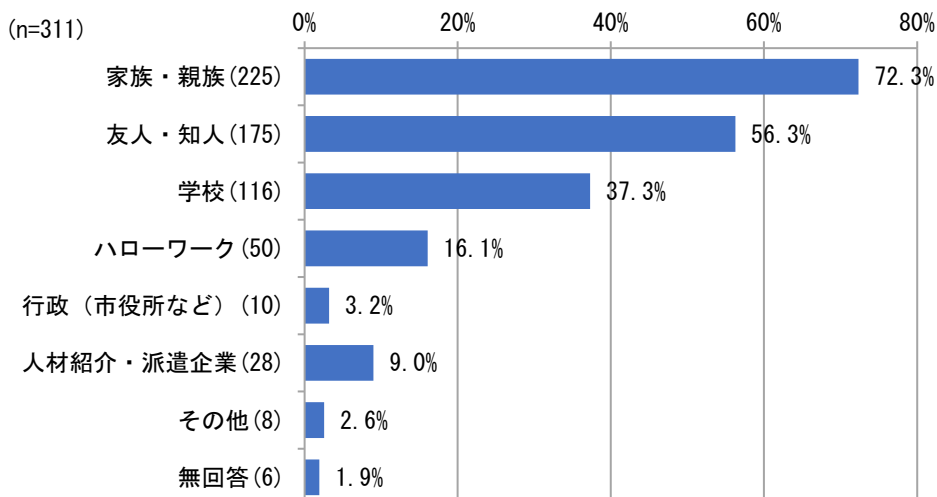
問 22 あなたが職業や就職先を選ぶ（選んだ）ときに重視することは何ですか。（最大3つに○）

「賃金・給与」が 65.3%と最も多く、次いで「休日（週休2日など）」が 51.8%、「自分に向いているか」が 34.4%となっています。



問 23 あなたが就職活動をする（した）際に、相談できる人や場所はありますか（ました）か。（あてはまるものすべてに○）

「家族・親族」が 72.3%と最も多く、次いで「友人・知人」が 56.3%、「学校」が 37.3%となっています。

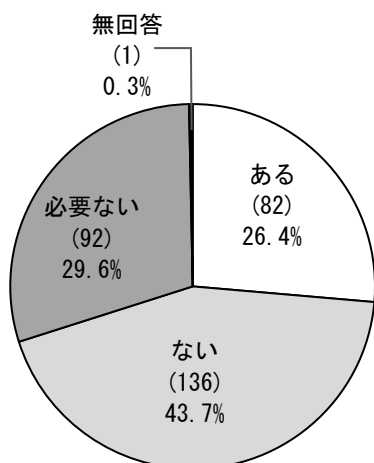


あなたの出会い、結婚に対する考えについて

問 24 あなたは出会いの場がありますか。

「ない」が43.7%と最も多く、次いで「必要ない」が29.6%、「ある」が26.4%となっています。

(n=311)

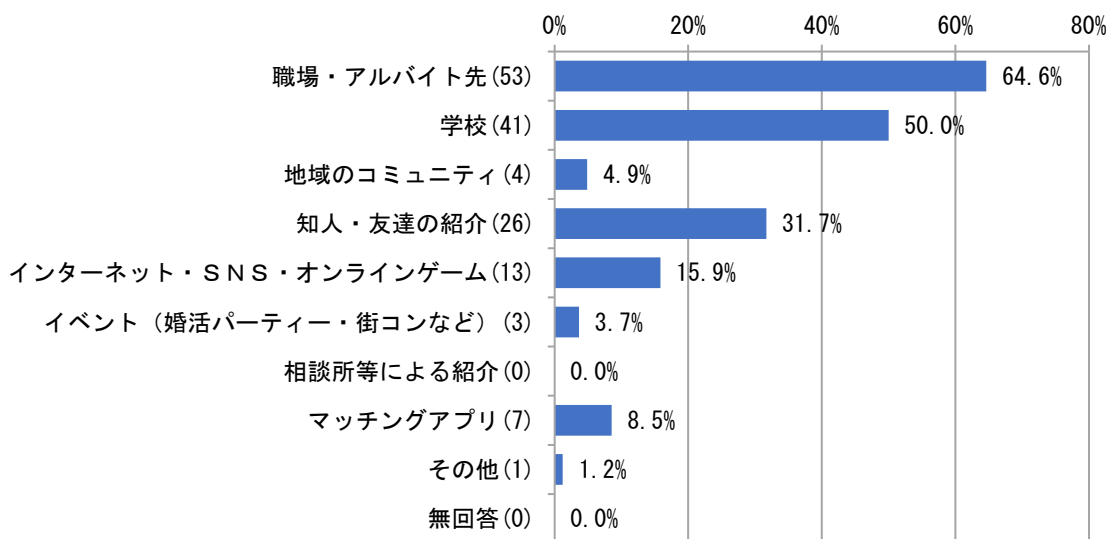


問 24-1 問 24 で「ある」を選んだ方に伺います。

あなたの出会いの場とはどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

「職場・アルバイト先」が64.6%と最も多く、次いで「学校」が50.0%、「知人・友達の紹介」が31.7%となっています。

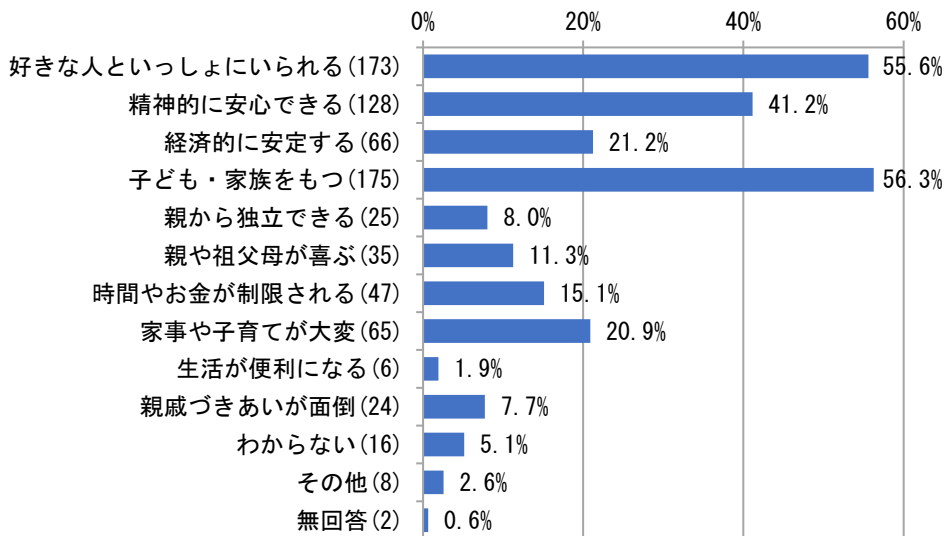
(n=82)



問 25 あなたが考える「結婚」とはどのようなものですか。(最大3つに○)

「子ども・家族をもつ」が 56.3%と最も多く、次いで「好きな人といっしょにいられる」が 55.6%、「精神的に安心できる」が 41.2%となっています。

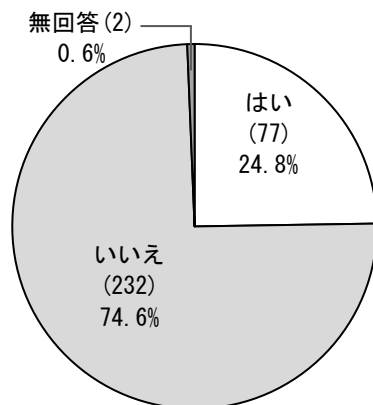
(n=311)



問 26 あなたは結婚していますか。

「いいえ」が 74.6%、「はい」が 24.8%となっています。

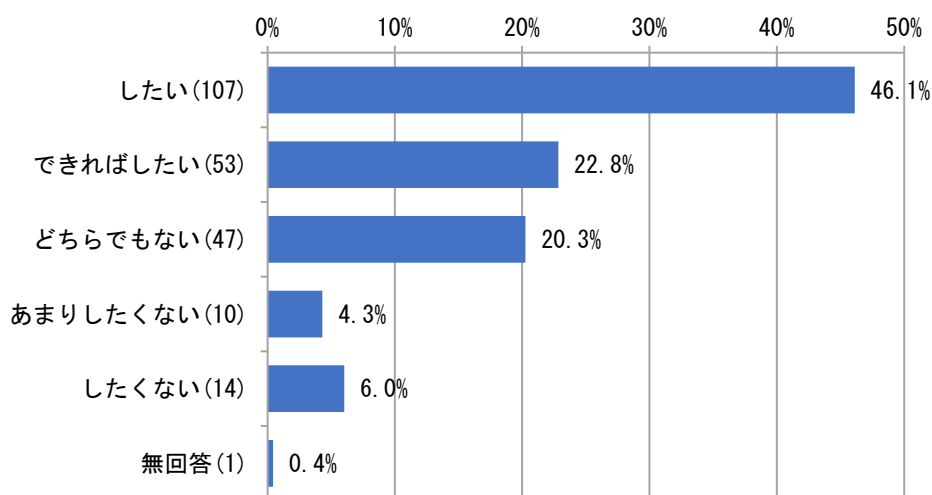
(n=311)



問 27 未婚の方に伺います。あなたは、結婚したいと思いますか。（1つに○）

「したい」が46.1%と最も多く、次いで「できればしたい」が22.8%、「どちらでもない」が20.3%となっています。

(n=232)

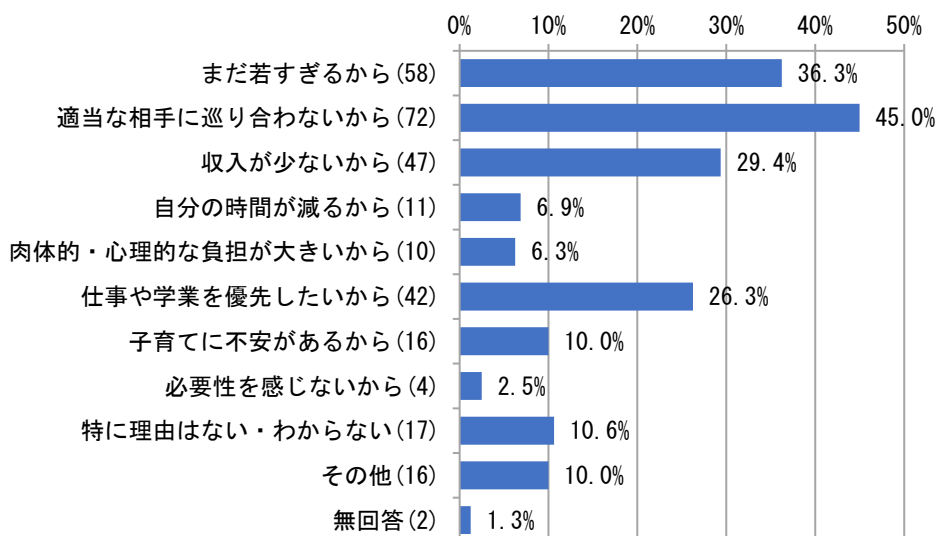


問 27-1 問 27 で「1. したい」・「2. できればしたい」を選んだ方に伺います。

いま現在、あなたが結婚していない理由についてお答えください。（最大3つに○）

「適当な相手に巡り合わないから」が45.0%と最も多く、次いで「まだ若すぎるから」が36.3%、「収入が少ないから」が29.4%となっています。

(n=160)

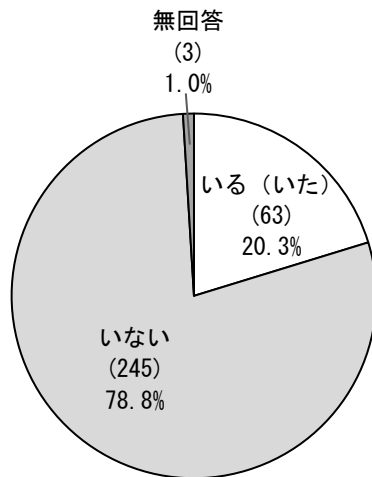


あなたの子育てについて

問 28 あなたのお子さんについてお答えください。(1つに○)

「いない」が78.8%、「いる(いた)」が20.3%となっています。

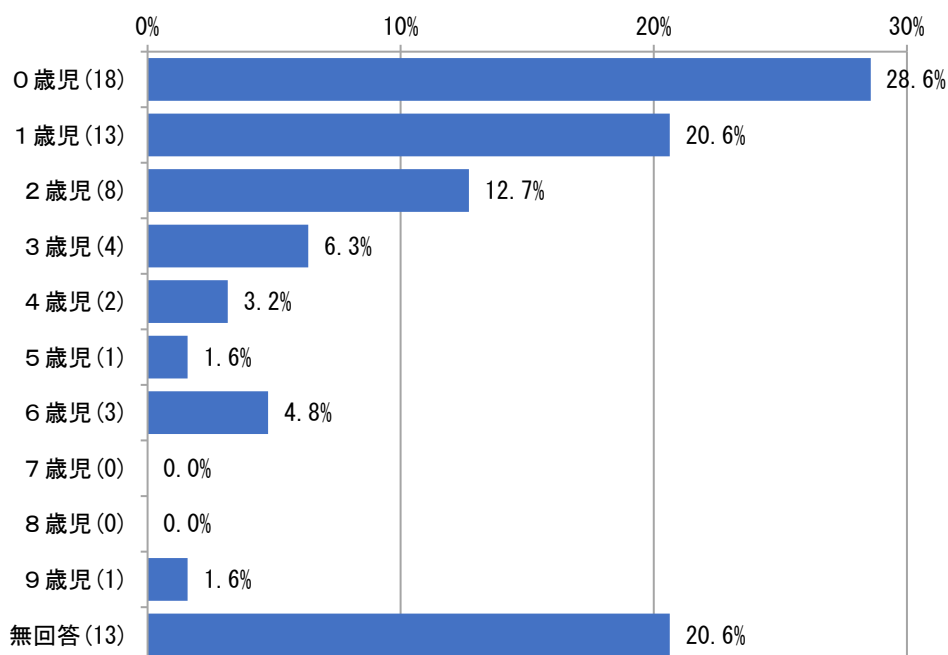
(n=311)



【一番下のお子さんの年齢】

「0歳児」が28.6%と最も多く、次いで「1歳児」が20.6%、「2歳児」が12.7%となっています。

(n=63)

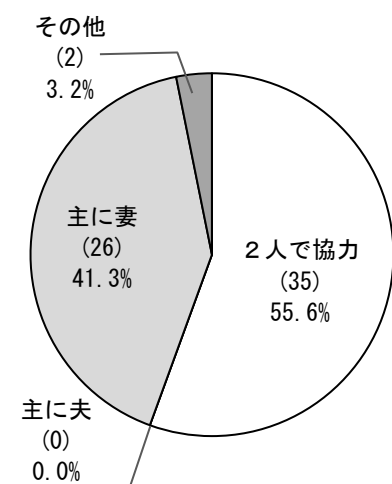


問 28－1 問 28 で「1. いる（いた）」を選んだ方に伺います。

あなたの家庭は、子育て・教育などはどのような分担になっています（いました）か。（1つに○）

「2人で協力」が 55.6%と最も多く、次いで「主に妻」が 41.3%、「その他」が 3.2%となっています。

(n=63)

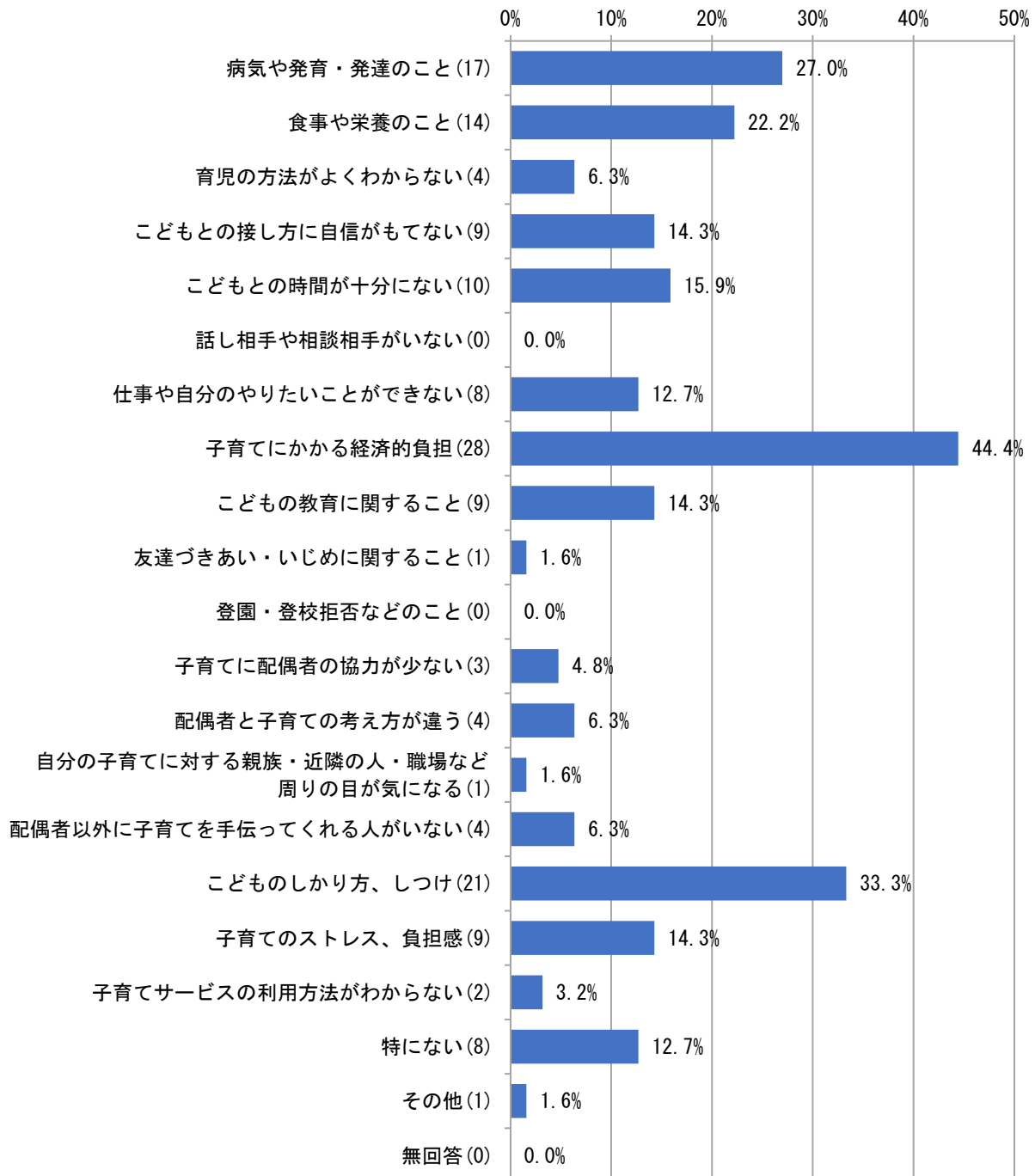


問 28－2 問 28 で「1. いる（いた）」を選んだ方に伺います。

子育てをする上で、あなたはどのようなことに悩みや不安を感じます（ました）か。（最大3つに○）

「子育てにかかる経済的負担」が 44.4%と最も多く、次いで「こどものしかり方、しつけ」が 33.3%、「病気や発育・発達のこと」が 27.0%となっています。

(n=63)

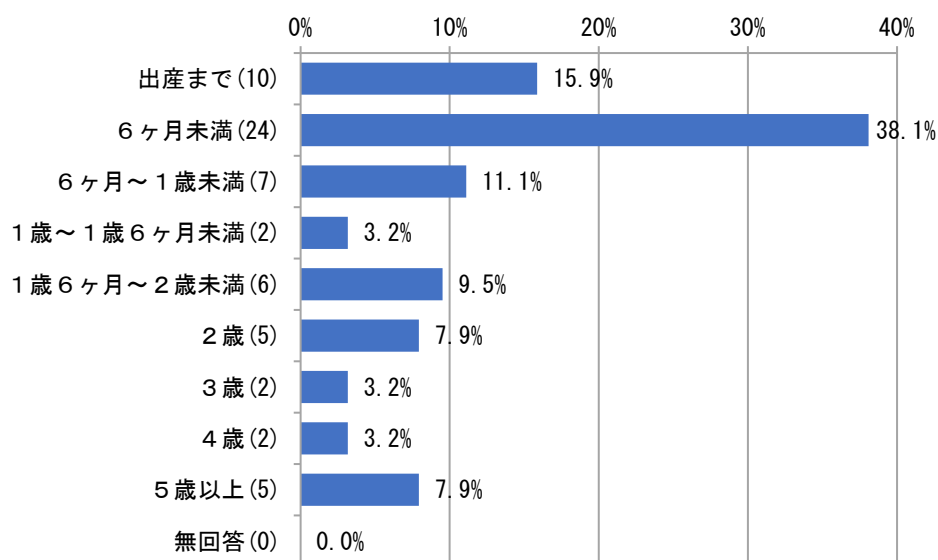


問 28－3 問 28 で「1. いる（いた）」を選んだ方に伺います。

子育てをするうえでの悩みや不安を、特に相談したい（したかった）のは、こどもがどのくらいのときです（でした）か。（1つに○）

「6ヶ月未満」が38.1%と最も多く、次いで「出産まで」が15.9%、「6ヶ月～1歳未満」が11.1%となっています。

(n=63)

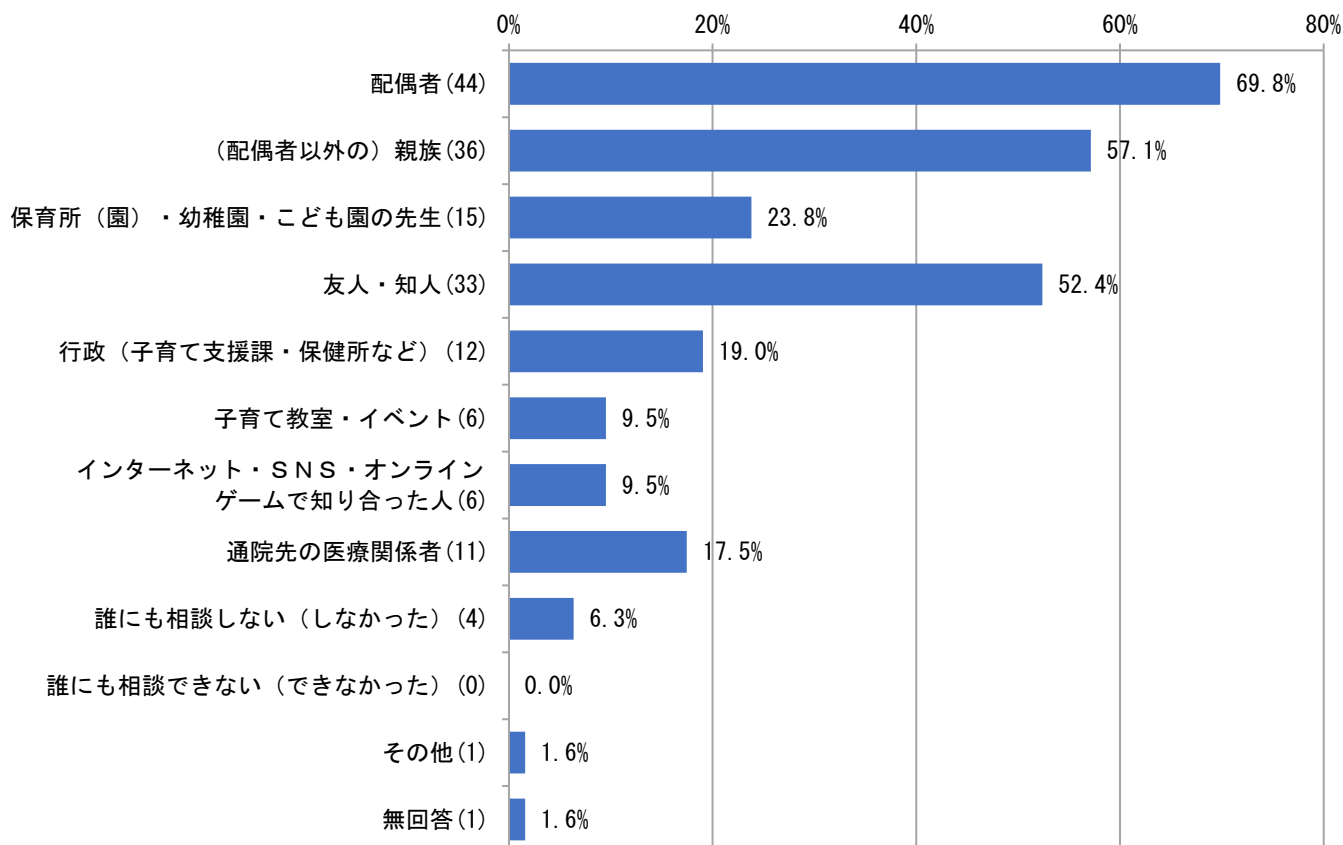


問 28－4 問 28 で「1. いる（いた）」を選んだ方に伺います。

子育てをするうえでの悩みや不安を、誰（どこ）に相談したい（したかった）ですか。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者」が 69.8%と最も多く、次いで「(配偶者以外の) 親族」が 57.1%、「友人・知人」が 52.4%となっています。

(n=63)

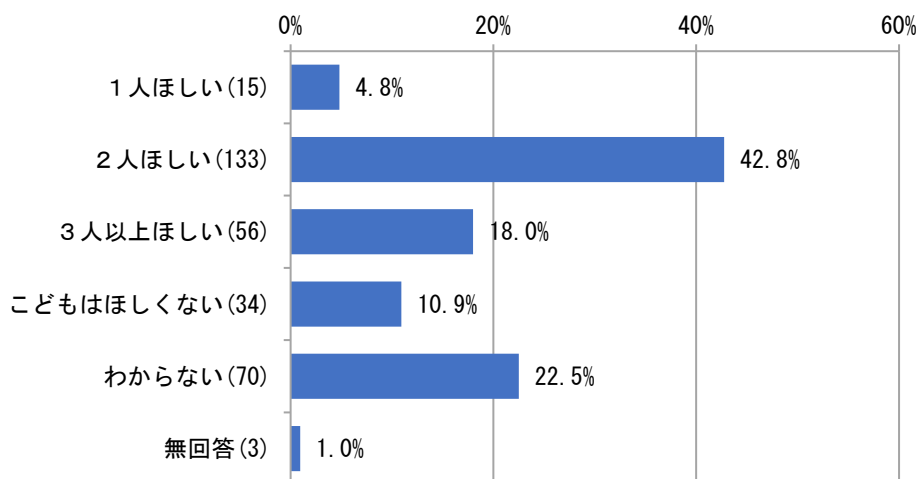


問 29 あなたは、こどもは何人ほしいですか。(1つに○)

※ すでにこどもがいる方は、理想的なこどもの人数についてお答えください。

「2人ほしい」が42.8%と最も多く、次いで「わからない」が22.5%、「3人以上ほしい」が18.0%となっています。

(n=311)



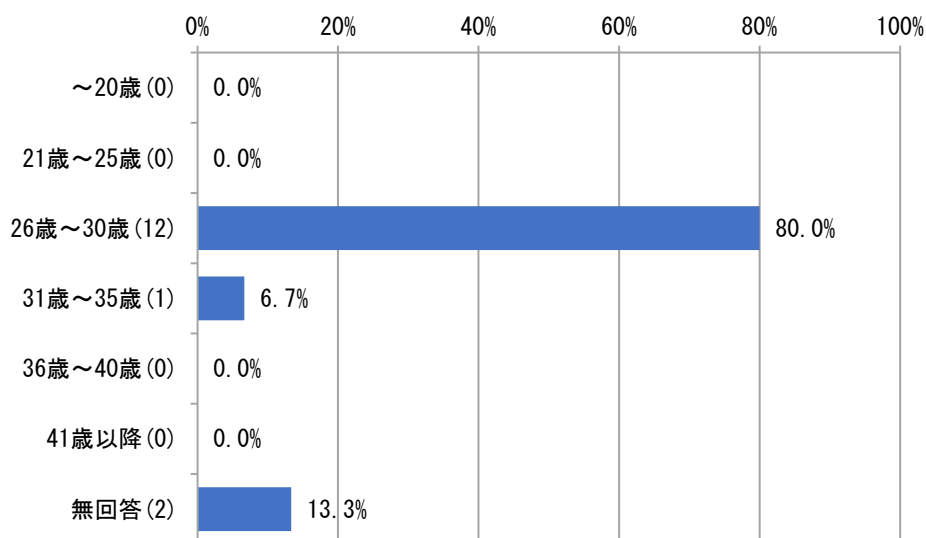
問 29-1 問 29 で「1. 1人ほしい」・「2. 2人ほしい」・「3. 3人以上ほしい」を選んだ方に伺います。あなたが何歳のときに子どもがほしいですか。

※ すでにこどもがいる方も、理想的な年齢についてお答えください。(数字を記入)

1. 1人ほしい

「26歳～30歳」が80.0%と最も多く、次いで「31歳～35歳」が6.7%となっています。

(n=15)

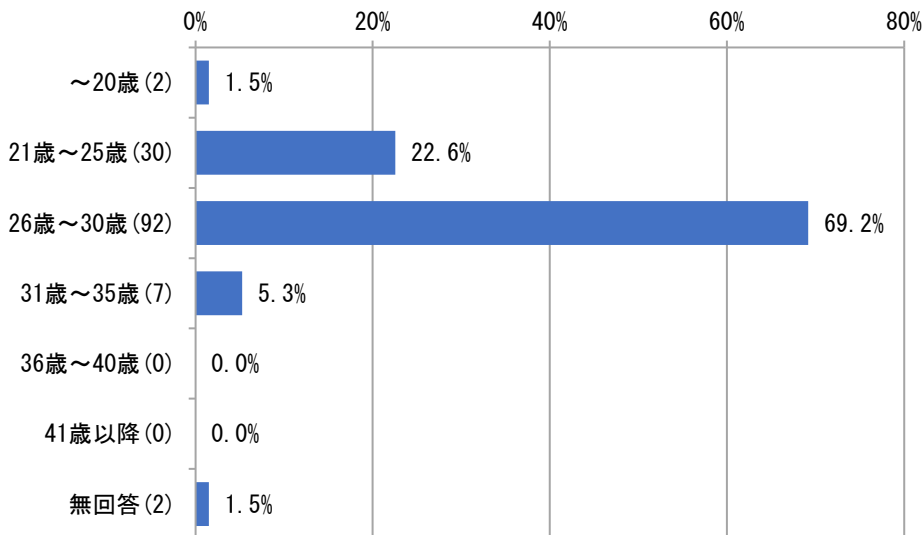


2. 2人ほしい

【1人目】

「26 歳～30 歳」が 69.2%と最も多く、次いで「21 歳～25 歳」が 22.6%、「31 歳～35 歳」が 5.3%となっています。

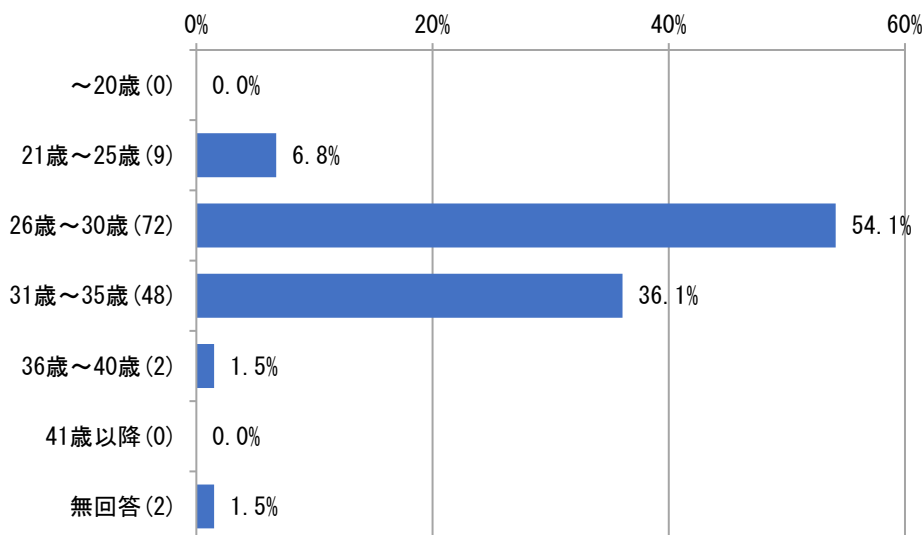
(n=133)



【2人目】

「26 歳～30 歳」が 54.1%と最も多く、次いで「31 歳～35 歳」が 36.1%、「21 歳～25 歳」が 6.8%となっています。

(n=133)

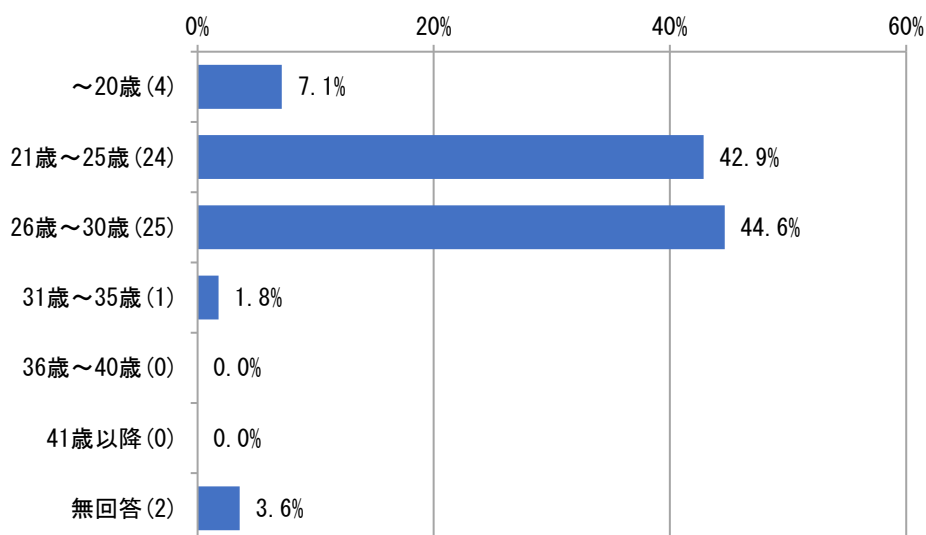


3. 3人以上ほしい

【1人目】

「26歳～30歳」が44.6%と最も多く、次いで「21歳～25歳」が42.9%、「～20歳」が7.1%となっています。

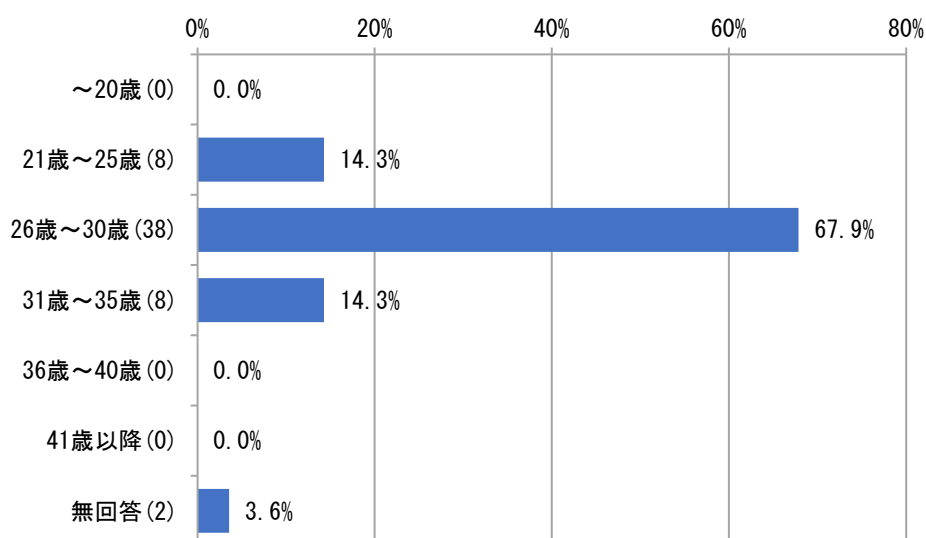
(n=56)



【2人目】

「26歳～30歳」が67.9%と最も多く、次いで「21歳～25歳」及び「31歳～35歳」が14.3%となっています。

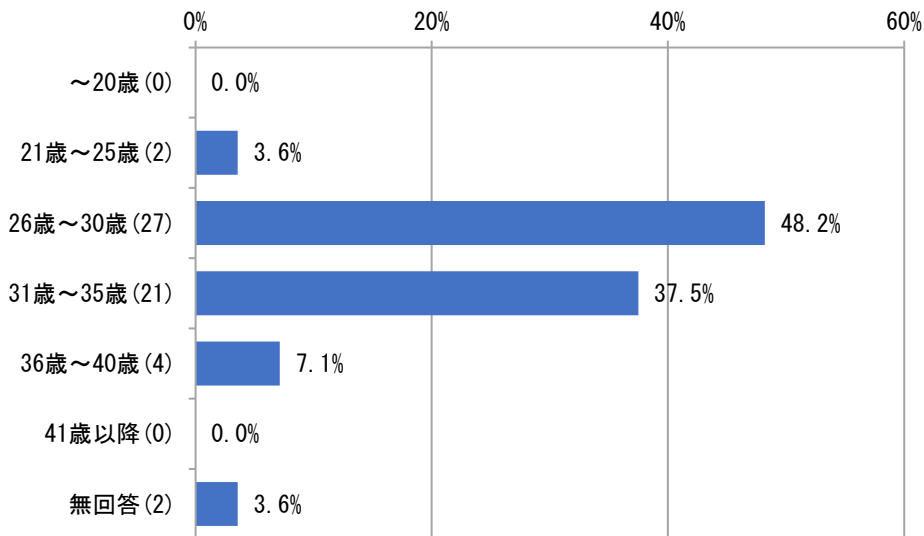
(n=56)



【3人目】

「26 歳～30 歳」が 48.2%と最も多く、次いで「31 歳～35 歳」が 37.5%、「36 歳～40 歳」が 7.1%となっています。

(n=56)

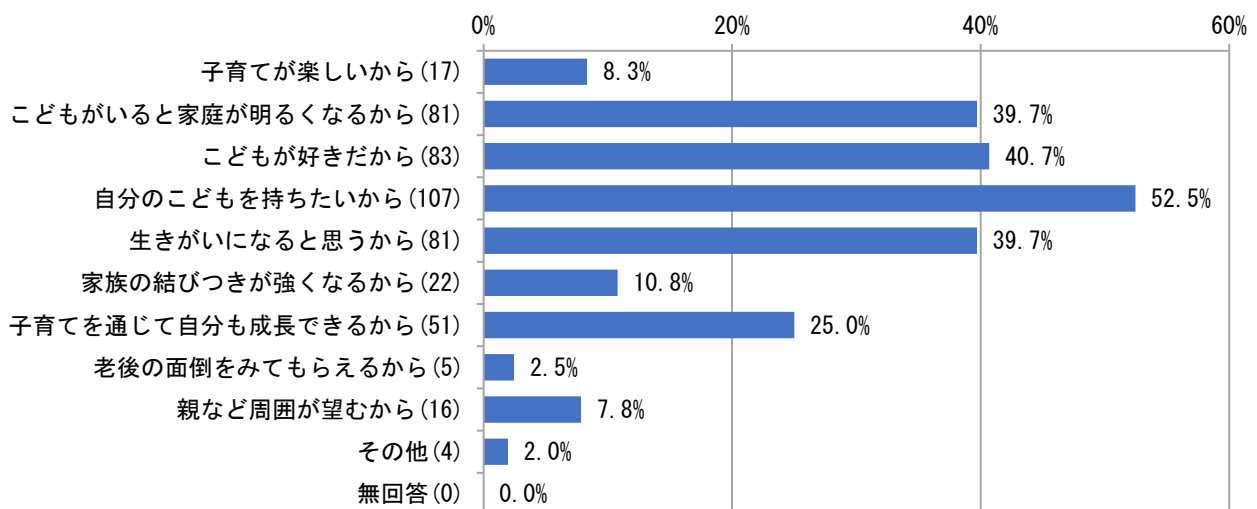


問 29－2 問 29 で「1. 1人ほしい」・「2. 2人ほしい」・「3. 3人以上ほしい」を選んだ方に伺います。

それを選んだ理由についてお答えください。(最大3つに○)

「自分のこどもを持ちたいから」が 52.5%と最も多く、次いで「こどもが好きだから」が 40.7%、「こどもがいると家庭が明るくなるから」及び「生きがいになると思うから」が 39.7%となっています。

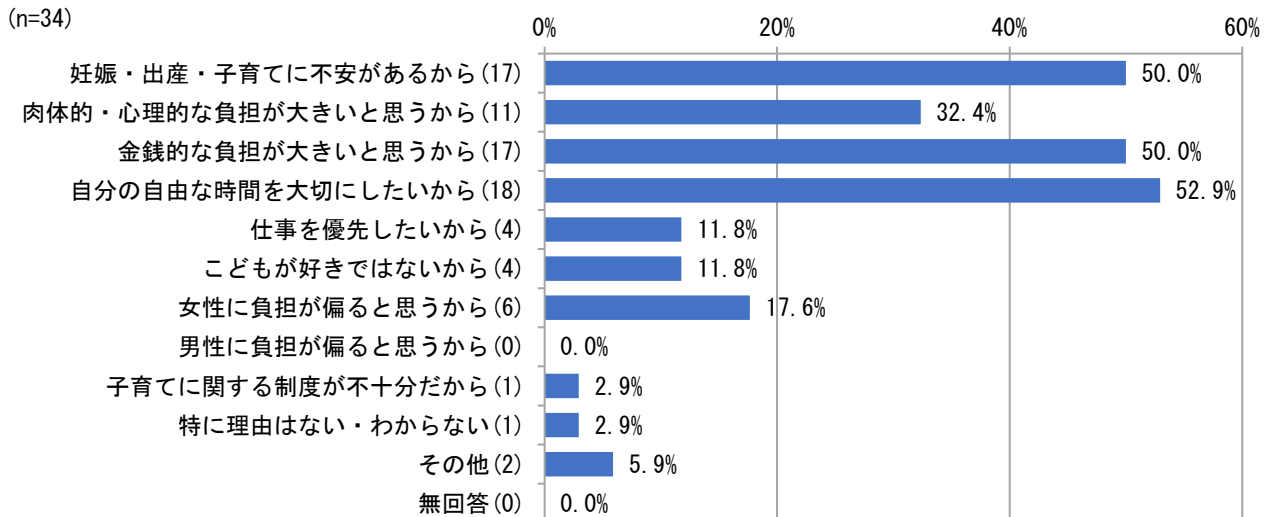
(n=204)



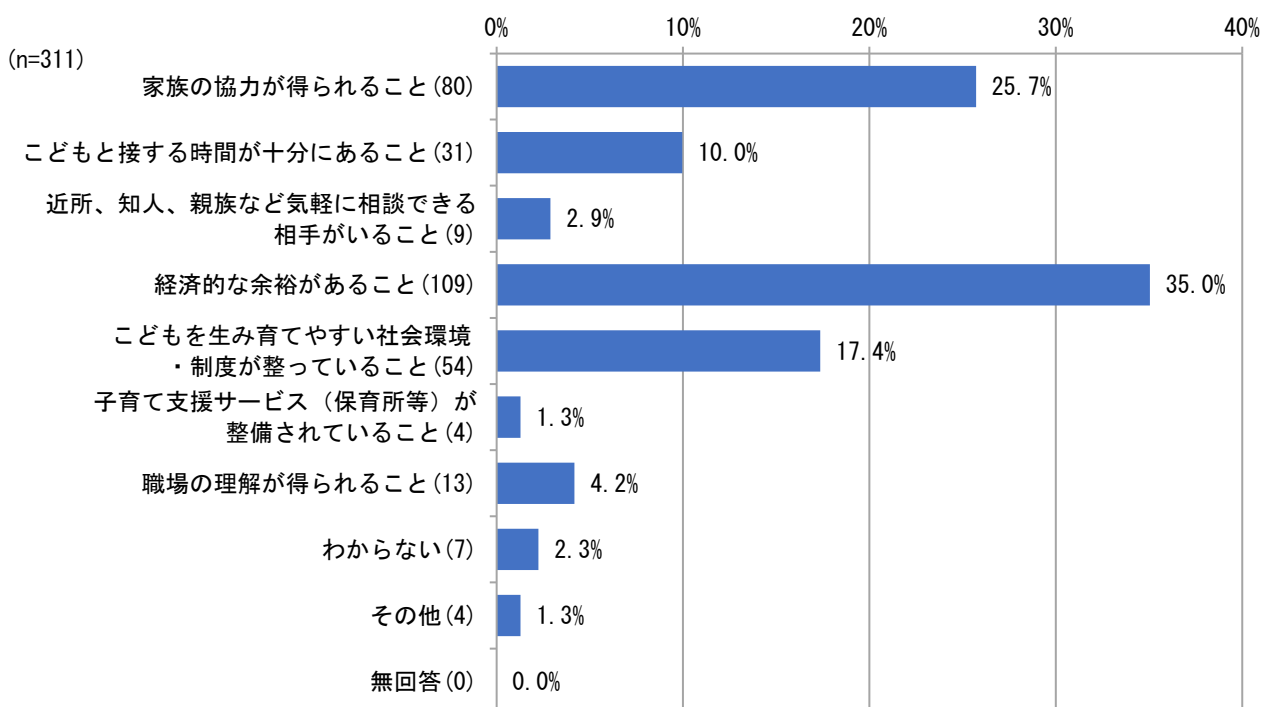
問 29－3 問 29 で「4. こどもはほしくない」を選んだ方に伺います。

それを選んだ理由についてお答えください。(最大3つに○)

「自分の自由な時間を大切にしたいから」が 52.9%と最も多く、次いで「妊娠・出産・子育てに不安があるから」及び「金銭的な負担が大きいと思うから」が 50.0%、「肉体的・心理的な負担が大きいと思うから」が 32.4%となっています。

**問 30** あなたは、心のゆとりや自信をもって子育てをするために特に必要だと思うのは、どのようなことですか。(1つに○)

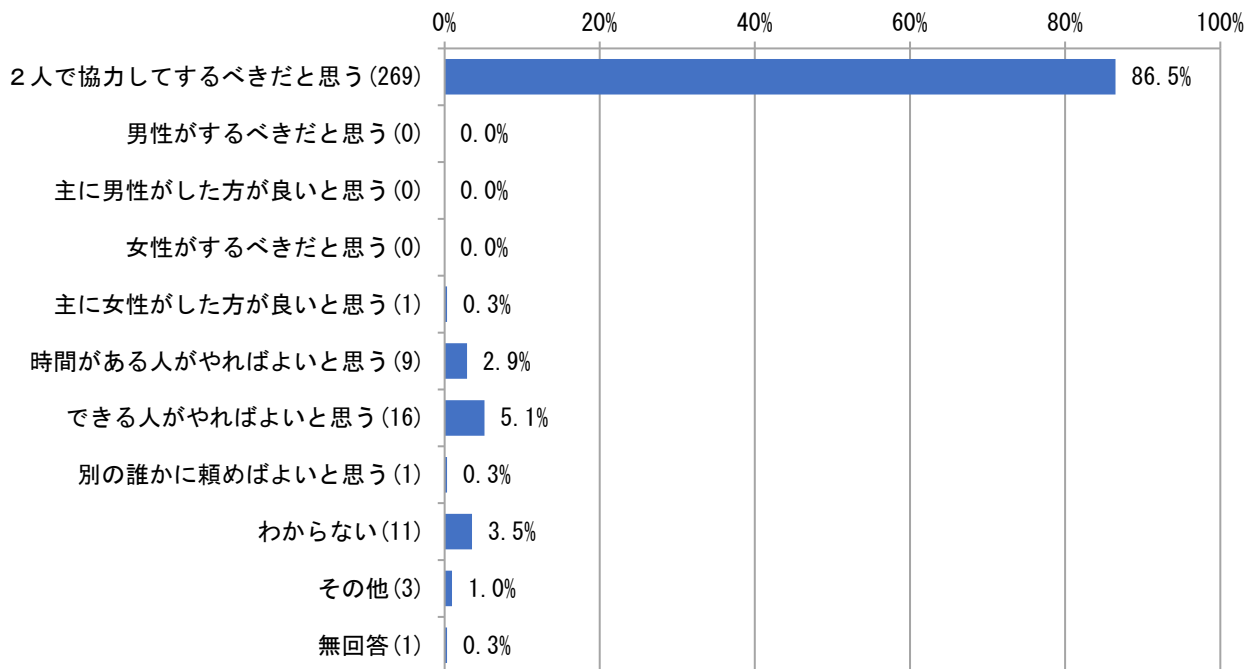
「経済的な余裕があること」が 35.0%と最も多く、次いで「家族の協力が得られること」が 25.7%、「こどもを生み育てやすい社会環境・制度が整っていること」が 17.4%となっています。



問 31 あなたは、子育てや教育はどのようにするのがよいと思いますか。(1つに○)

「2人で協力してすべきだと思う」が 86.5%と最も多く、次いで「できる人がやればよいと思う」が 5.1%、「わからない」が 3.5%となっています。

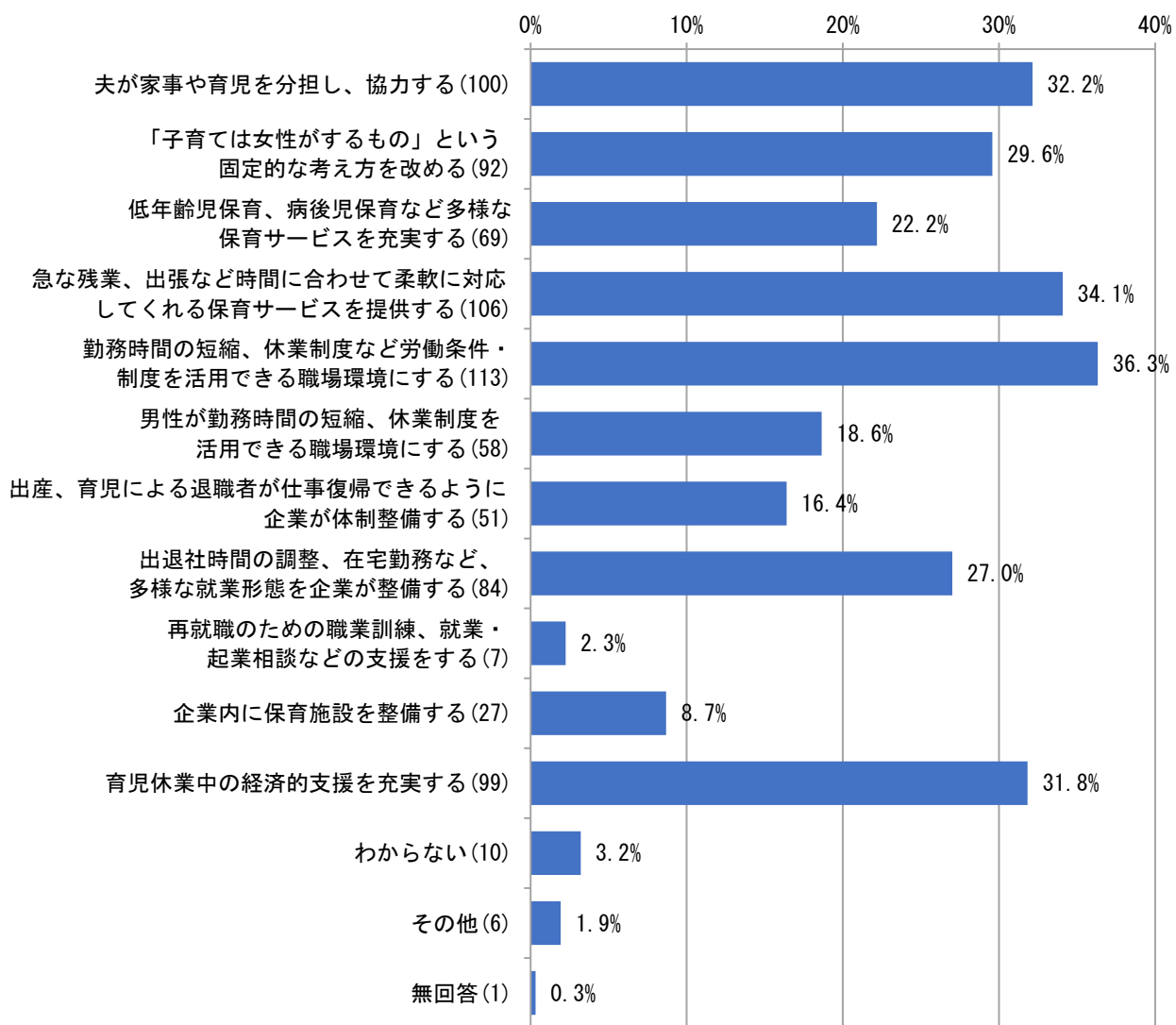
(n=311)



問 32 夫婦共働き世帯の子育てを支援するためには、あなたは、どのような支援が必要だと思いますか。（最大3つに○）

「勤務時間の短縮、休業制度など労働条件・制度を活用できる職場環境にする」が 36.3%と最も多く、次いで「急な残業、出張など時間に合わせて柔軟に対応してくれる保育サービスを提供する」が 34.1%、「夫が家事や育児を分担し、協力する」が 32.2%となっています。

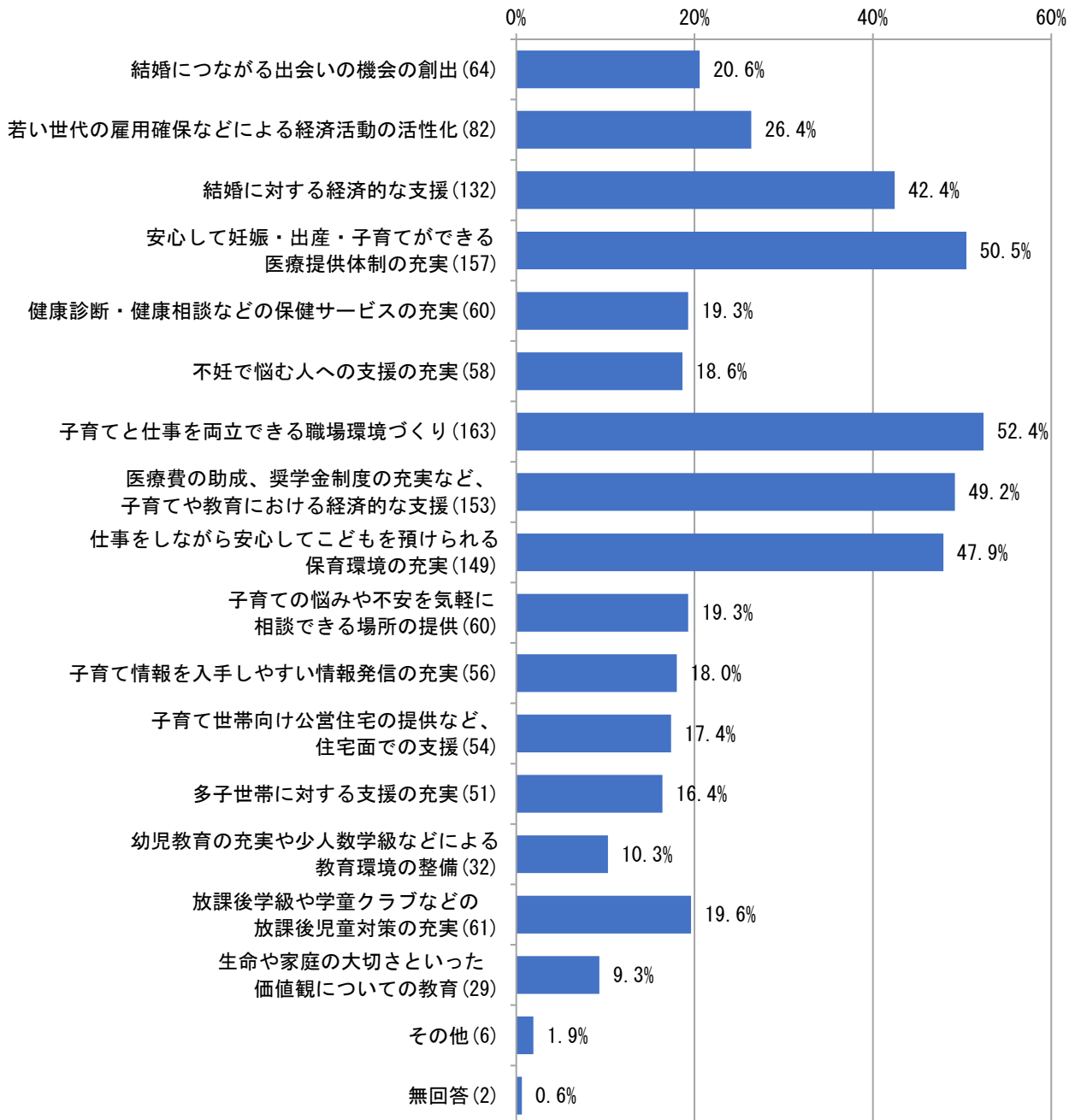
(n=311)



問 33 結婚・出産・子育てについて、あなたが水戸市に期待するものは、どのようなものですか。
(あてはまるものすべてに○)

「子育てと仕事を両立できる職場環境づくり」が 52.4%と最も多く、次いで「安心して妊娠・出産・子育てができる医療提供体制の充実」が 50.5%、「医療費の助成、奨学金制度の充実など、子育てや教育における経済的な支援」が 49.2%となっています。

(n=311)

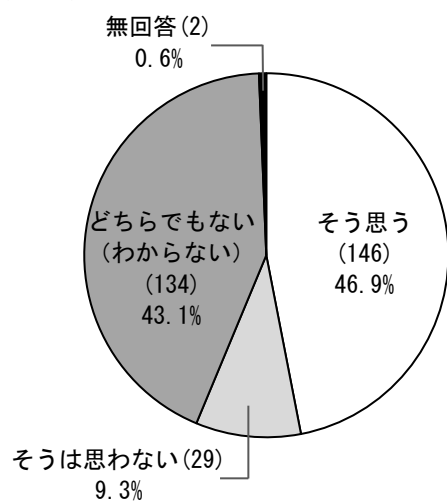


あなたの水戸市への意見について

問 34 あなたは、今後も水戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

「そう思う」が 46.9%と最も多く、次いで「どちらでもない(わからない)」が 43.1%、「そうは思わない」が 9.3%となっています。

(n=311)

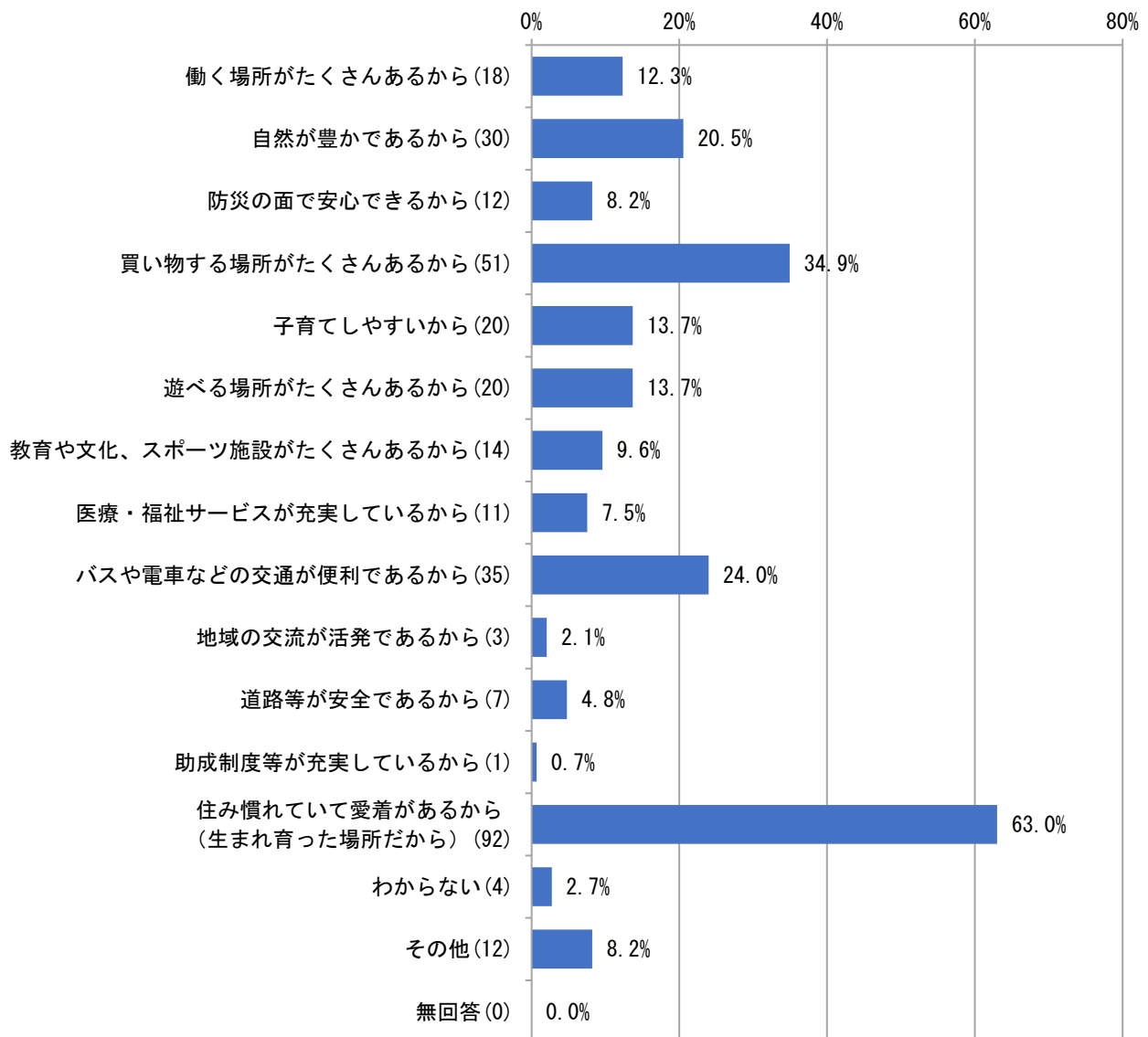


問 34－1 問 34 で「1. そう思う」を選んだ方に伺います。

あなたが住み続けたい理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「住み慣れていて愛着があるから（生まれ育った場所だから）」が 63.0%と最も多く、次いで「買い物する場所がたくさんあるから」が 34.9%、「バスや電車などの交通が便利であるから」が 24.0%となっています。

(n=146)

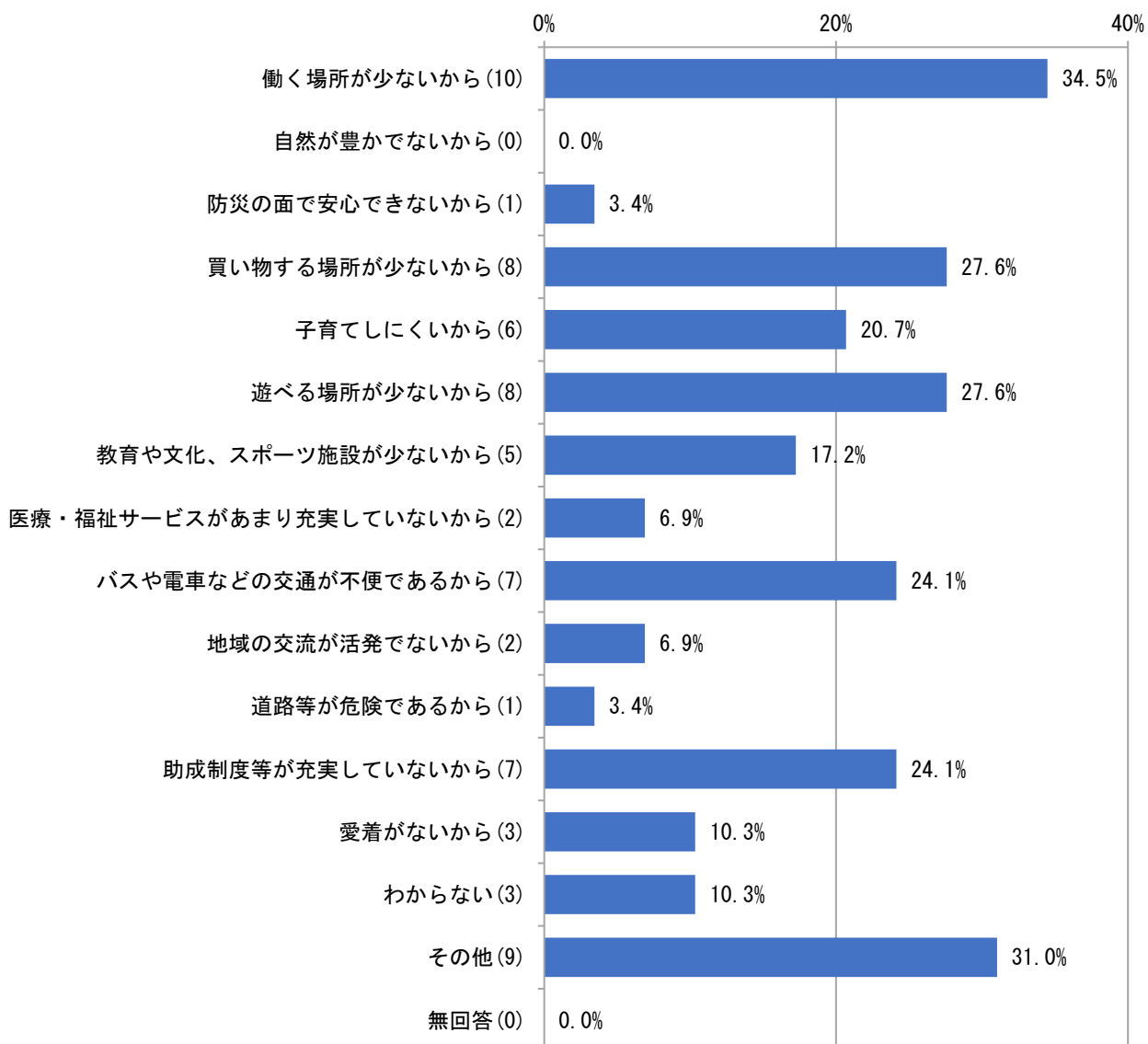


問 34－2 問 34 で「2. そうは思わない」を選んだ方に伺います。

あなたが住み続けたくない理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

「働く場所が少ないから」が34.5%と最も多く、次いで「その他」が31.0%、「買い物する場所が少ないから」及び「遊べる場所が少ないから」が27.6%となっています。

(n=29)



6 資料編（調査票）

- （１）「（仮称）水戸市こども計画」策定のためのアンケート（未就学児用）
- （２）「（仮称）水戸市こども計画」策定のためのアンケート（小学生用）
- （３）「（仮称）水戸市こども計画」策定のためのアンケート（中学生・高校生年代用）
- （４）「（仮称）水戸市こども計画」策定のためのアンケート（若者用）

「(仮称)水戸市こども計画」策定のためのアンケートにご協力ください (未就学児用)

皆様には、日頃から、水戸市の行政運営に対するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。水戸市では、令和2年7月に策定した「水戸市第2期子ども・子育て支援事業計画～ひと・すくすくプラン」に基づき、こどもや子育て家庭のための施策を総合的に推進しておりますが、この度、令和7年度からの5年間を計画期間とする「(仮称)水戸市こども計画」の策定に向け、準備を進めております。

本調査は、保護者の皆様のこども・子育て支援事業に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを伺い、計画に反映させることを目的に実施するものです。

ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用せず、無記名で実施するため、個人が特定されることは一切ありません。調査結果につきましては、統計的に集計し、報告書として水戸市ホームページに掲載させていただきます。

皆様方にはお忙しい中、大変お手数をおかけいたしますが、水戸市の子育て環境をより良くし、安心してこどもを育てることができるようになるため、ぜひとも協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

水戸市長 高橋 靖

【ご記入にあたってのお願い～必ず読んでからご回答ください～】

1. ご記入は、**宛名のお子さんの保護者の方**にお願いいたします。
2. ご回答は、**選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字をご記入いただく場合**がございます。
3. 選択肢の場合、**お選びいただく数が設問によって異なります。注意書きに従ってご記入ください。**
また、「その他」に○をつけていただいた場合には、() 内に具体的な内容をご記入ください。
4. 時間を数字でご記入いただく場合は、**24 時間制(例：08 時 ～ 18 時)**でご記入ください。
また、**数字は1桁につき1字**をご記入ください。
5. 設問によって**ご回答いただく方が限られる場合がございます。注意書きや矢印に従ってご回答ください。**特に注意書きのない場合は次の設問に進みください。
6. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**2月16日(金)**までに**同封の返信用封筒**に入れて、お近くの郵便ポストにご投函ください。**切手の貼付や差出人の記入は必要ありません。**
7. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ】

水戸市中央1丁目4番1号
水戸市こども部こども政策課
電話：029-232-9176(直通)
FAX：029-232-9288
(月～金/午前8時30分～午後5時15分)
※土日祝日、年末年始を除く

お住まいの地域について伺います

問 1 あなたのお住まいの地区（大字・中学校区）をお答えください。（中学校区は 1 つに○）

【大字】

水戸市

【中学校区】

1. 第一中学校区

2. 第二中学校区

3. 第三中学校区

4. 緑岡中学校区

5. 第四中学校区

6. 飯富中学校区

7. 国田義務教育学区

8. 赤塚中学校区

9. 第五中学校区

10. 見川中学校区

11. 双葉台中学校区

12. 笠原中学校区

13. 石川中学校区

14. 千波中学校区

15. 常澄中学校区

16. 内原中学校区

17. わからない

※国田義務教育学学校は小中一貫校です。

封筒の宛名のお子さんとはご家族の状況について伺います

問 2 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。

20

年

（西暦）

月

日

生まれ

問 3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お 2 人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月日をご記入ください。

きょうだい数

人

末子の生年月日

20

年

（西暦）

月

日

生まれ

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係をお答えください。（1 つに○）

1. 母親

2. 父親

3. その他（

問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1 つに○）

1. 配偶者がいる

2. 配偶者はいない

問 6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係をお答えください。（1 つに○）

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他（

こどもの育ちをめぐる環境について伺います

問 7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 父母ともに

2. 母親

3. 父親

4. 祖父母

5. 幼稚園

6. 保育園（所）

7. 認定こども園

8. 小規模保育・家庭的保育

9. その他（

問 8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 家庭

2. 地域

3. 幼稚園

4. 保育園（所）

5. 認定こども園

6. その他（

問 9 保育所等施設の通所の有無に関わらず、日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる⇒問 9－1

2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる⇒問 9－1

3. 日常的にこどもをみてもらえる友人・知人がいる⇒問 9－2

4. 緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人・知人がいる⇒問 9－2

5. いずれもない⇒問 10

※選択項目によっては、問 9－1 と問 9－2 の両方を回答してください。

問 9－1 問 9 で「1」、「2」に○をつけた方のみに伺います。祖父母等の親族にお子さんをみてもらえている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族に大きな負担をかけることなく、安心してこどもをみてもらえる

2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である

3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他（

問 9－2 問 9 で「3」、「4」に○をつけた方のみに伺います。友人・知人にお子さんをみてもらえている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 友人・知人に大きな負担をかけることなく、安心してこどもをみてもらえる

2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である

3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他（

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所はありますか。（1 つに○）

1. はい ⇒	問 10-1	△	2. いいえ ⇒	問 11	△
---------	--------	---	----------	------	---

問 10-1 問 10 で「1. はい」に○をつけた方のみに伺います。
お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる方は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人	3. 近所の人
4. 子育て支援施設（わんぱく・みと、はみんぐぱく・みと、子育て広場等）	5. 市の子育て関連相談窓口	6. 保育園（所）
7. 幼稚園	8. 認定こども園	9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけの医師	11 その他（	

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、市の担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問 12 水戸市の子ども・子育てに関する事業の情報をどのように収集していますか。利用したことのあるものをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 広報みと	2. 市のホームページ「みとっこ1丁目」
3. 市の幼稚園・保育園（所）等利用案内	4. 市の子育て支援総合ガイドブック
5. 市の子育て支援アプリ	6. 市の公式 SNS
7. 健康づくりガイドブック・みと	8. 友人等からの口コミ
9. ソーシャルネットワーク（SNS）	10. 新聞
11. タウン誌	12. テレビ、ラジオ等の放送メディア
13. チラシ等の配布物	14. 市以外のホームページ
15. 専門知識がある人に聞く	16. その他（

宛名のお子さんの保護者の就労状況について伺います

今後の設問で、「フルタイム」、「短時間勤務」とは、次の場合とします。
「フルタイム」＝ 週5日程度・1日8時間程度の勤務の場合（※雇用形態に関わらず）
「短時間勤務」＝ 「フルタイム」よりも短時間の勤務の場合

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。
(1) 母親（1 つに○） 【父子家庭の場合は記入不要 ⇒ (2) 父親 △】

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒	(1) - 1、2	△
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒	(1) - 1、2	△
3. 短時間勤務で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒	(1) - 1、2	△
4. 短時間勤務で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	⇒	(1) - 1、2	△
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒	(2) 父親	△
6. これまで就労したことがない	⇒	(2) 父親	△

(1) - 1 (1) 母親の間で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

1 週あたりの「平均就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたり	日	/	1 日あたり	時間

(1) - 2 (1) 母親の間で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

概ね家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
時間は、必ず（例）「08 時～18 時」のように、24 時間制でお答えください。
（□内に数字で記入、数字は一律に一字）

家を出る時間	時	/	帰宅時間	時

(2) 父親（1 つに○） 【母子家庭の場合は記入不要 ⇒ 問 14 △】

1. フルタイムで就労しており、産休・介護休業中ではない	⇒	(2) - 1、2	△
2. フルタイムで就労しているが、産休・介護休業中である	⇒	(2) - 1、2	△
3. 短時間勤務で就労しており、産休・介護休業中ではない	⇒	(2) - 1、2	△
4. 短時間勤務で就労しているが、産休・介護休業中である	⇒	(2) - 1、2	△
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒	問 15	△
6. これまで就労したことがない	⇒	問 15	△

（2）－1

（2）父親の間で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

1 週あたりの「平均就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたり		日	/	1 日あたり		時間
--------	----------------------	---	---	--------	----------------------	----

（2）－2

（2）父親の間で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

概ね家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、必ず（例）「0 8 時～1 8 時」のように、2 4 時間制でお答えください。

（口内に数字で記入、数字は一律に一字）

家を出る時間		時	/	帰宅時間		時
--------	----------------------	---	---	------	----------------------	---

問 14 問 13 の（1）母親の間または（2）父親の間で「3」、「4」（短時間勤務で就労）に○をつけた方のみに伺います。

フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ 1 つに○）

（1）母親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. 短時間勤務の就労を続けることを希望 4. 短時間勤務をやめて子育てや家事に専念したい
（2）父親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. 短時間勤務の就労を続けることを希望 4. 短時間勤務をやめて子育てや家事に専念したい

問 15

問 13 の（1）母親の間または（2）父親の間で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」、「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方のみに伺います。

就労したいという希望はありますか。（それぞれ該当する番号・記号 1 つに○、該当する口内に記入）

（1）母親	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1 年より先になる見込だが、一番下のこどもが 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい 希望する就労形態 ア. フルタイム イ. 短時間勤務 → （1 週あたり 日 1 日あたり 時間）
（2）父親	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1 年より先になる見込だが、一番下のこどもが 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい 希望する就労形態 ア. フルタイム イ. 短時間勤務 → （1 週あたり 日 1 日あたり 時間）

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について伺います

※ここでも「定期的な教育・保育事業」は、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問16-1に示した事業が含まれます。

問16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。（1つに○）

1. 利用している ⇒ 問16-1、2、3、4、5 △

2. 利用していない ⇒ 問16-6 △ （9ページ）

問16-1 問16で「1. 利用している」に○をつけた方だけに伺います。

宛名のお子さんは、「平日」どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している施設をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 幼稚園

2. 幼稚園の預かり保育

3. 認可保育園（所）

4. 認定こども園

5. 小規模保育事業

6. 家庭的保育事業

7. 事業所内保育事業

8. 企業主導型保育事業

9. その他の認可外の保育施設

10. 居宅訪問型保育

11. ファミリー・サポート・センター

12. その他（ ）

問16-2 問16で「1. 利用している」に○をつけた方だけに伺います。

「平日」に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）現在

1週あたり

日

/

1日あたり

時間

（

時～

時）

（2）希望

1週あたり

日

/

1日あたり

時間

（

時～

時）

問16-3 問16で「1. 利用している」に○をつけた方だけに伺います。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。（1つに○）

1. 水戸市内

2. 他の市区町村（市区町村名： ）

問16-4 問16で「1. 利用している」に○をつけた方だけに伺います。

「平日」に定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. こどもの教育や発達のため

2. 主に子育て（教育を含む）をしている保護者が就労中である

3. 主に子育て（教育を含む）をしている保護者が就労予定がある／求職中である

4. 主に子育て（教育を含む）をしている保護者が家族・親族などを介護している

5. 主に子育て（教育を含む）をしている保護者に病気や障害がある

6. 主に子育て（教育を含む）をしている保護者が学生である

7. その他（ ）

問16-5 問16で「1. 利用している」に○をつけた方だけに伺います。

宛名のお子さんが利用している施設は、ご自宅からのくらの距離と時間ですか。また、送迎はどのような方法でされていますか。最も多い方法をお答えください。（1つに○）

（1）距離と時間

自宅から約（ ） km 約（ ）分

（2）送迎の方法

	①誰が	②移動手段	③形態
送り	1. 父親 2. 母親 3. 祖父母等の親族 4. 知人・友人など 5. その他 （ ）	1. 自家用車 2. 自転車・バイク等 3. 公共交通機関 4. 施設の送迎バス等 5. 自宅から徒歩 6. その他 （ ）	1. 出勤の途中で送る 2. 送ってから自宅に戻り出勤する 3. 通勤のない人が送る（在宅、自宅勤務等） 4. その他 （ ）
迎え	1. 父親 2. 母親 3. 祖父母等の親族 4. 知人・友人など 5. その他 （ ）	1. 自家用車 2. 自転車・バイク等 3. 公共交通機関 4. 施設等の送迎バス等 5. 自宅から徒歩 6. その他 （ ）	1. 退勤の途中で迎える 2. 帰宅後に迎えに行く 3. 通勤のない人が迎える（在宅、自宅勤務等） 4. その他 （ ）

問 16－6

問 16 で「2. 利用していない」に○をつけた方のみに伺います。

利用していない理由としてあてはまるものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用する必要性を感じない (こどもの教育や発達のため、こどもの母親が父親が就労していないなどの理由で)
2. こどもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、希望する教育・保育事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. こどもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ()

問 17 現在の利用状況にかかわらず、宛名のお子さんについて、平日「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で県等の認可を受けたもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模保育事業 (市の認可を受けた定員 19 人以下のもの)
6. 家庭的保育事業 (保育者の家庭等でこどもを保育する施設)
7. 事業所内保育事業 (市の認可を受けた企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 企業主導型保育事業 (認可外保育施設で、企業が主に従業員用に運営する施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. ファミリー・サポート・センター (会員登録制で地域住民がこどもを預かる事業)
11. その他 ()

問 17－1 教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(1つに○)

1. 水戸市内
2. 他の市区町村 (市区町村名:)

問 17－2 教育・保育事業を利用するにあたり何を基準に選びますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅の近く
2. 職場の近く
3. 祖父母等の家の近く
4. 職場と自宅の間
5. 園・所の雰囲気
6. 教育方針
7. 駅の近く
8. その他 ()

問 17－3 問 17 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3. ～ 11. に○をつけた方のみに伺います。

幼稚園の利用を最も強く希望しますか。(1つに○)

1. はい
2. いいえ

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について伺います

問 18 宛名のお子さんは、現在、「地域子育て支援拠点事業」や「わんぱーく・みと」、「はみんぐばーく・みと」、「あかしあ」などの子育て支援施設を利用していますか。また、おおよその利用回数 (頻度) を口内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○、おおよその利用回数 (頻度) を記入)

1. 「地域子育て支援拠点事業」(保育所などで実施される、園児以外の親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場) や「わんぱーく・みと」、「はみんぐばーく・みと」等
(1) 地域子育て支援拠点事業 1 週あたり 回 もしくは 1 か月あたり 回程度
(2) わんぱーく・みと、はみんぐばーく・みと、1 週あたり 回 もしくは 1 か月あたり 回程度
あかしあ
2. その他水戸市が実施している類似している事業 (具体名: 子育てほかほか広場、市民センター子育て広場等)
1 週あたり 回 もしくは 1 か月あたり 回程度
3. 利用していない

問 18－1 問 18 で「3. 利用していない」に○をつけた方のみに伺います。
利用していない理由としてもあてはまるものをお答えください。(1つに○)

1. 利用したい事業が地域にない
2. 地域の事業に不安がある
3. 地域の事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) が悪い
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 自分が事業の対象者になるのかわからない
7. 時間がない
8. 事業の利用方法 (手続き等) がわからない
9. どのような事業を実施しているかわからない
10. その他 ()
11. 特に理由はない

問 19 問 18 のような地域子育て支援拠点事業などについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。なお、これらの事業の利用には実費などの利用者負担が発生する場合があります。(1つに○、おおよその利用回数を記入)

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週あたり 回 もしくは 1 か月あたり 回程度
- 2.すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週あたり 回 もしくは 1 か月あたり 回程度
さらに 回程度
3. 今後利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問19-1 問19で「3. 今後利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」に○をつけた方のみに伺います。

思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 身近に相談や交流ができる友人や親族がいるから
2. 見ず知らずの人たちの中に入ることに不安を感じるから
3. 事業の内容について情報が不足しているから
4. 民間団体等が実施している類似事業を利用しているから
5. その他（

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとにA～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

	A 知っている	B 利用した ことがある	C 今後 利用したい
※記入例⇒	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
①市が主催する母親（父親）を対象とした子育て講座	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
②育児相談、訪問事業など（子育て支援課）	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
③市が主催する家庭教育に関する各種講座等	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
④教育相談（総合教育研究所）	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
⑤保育所・認定こども園の園庭開放	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
⑥幼稚園の親子登園・園庭開放	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
⑦家庭児童相談員による相談	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
⑧子育て支援総合ガイドブック	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
⑨みどっこ1丁目（市の子育て支援インターネット・サイト）	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
⑩産前産後支援センター「すまいるママみと」	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
⑪お父さんのための子育て手帳「だいすきお父さん」	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ
⑫健康づくりガイドブック・みと	はい、いいえ	はい、いいえ	はい、いいえ

**宛名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な
教育・保育事業の利用希望について伺います**

問21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望（一時的な利用は除きます）はありますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。（それぞれ1つに〇、希望がある場合は利用したい時間帯を記入）

※教育・保育事業とは幼稚園、保育所などで行う事業ですが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} } }	利用したい時間帯 時から 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} } }	利用したい時間帯 時から 時まで

問21—1 問21の(1)土曜日、(2)日曜日・祝日で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみに伺います。

毎題ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要のため
4. 休息やリフレッシュのため
5. その他（ ）

問22 宛名のお子さんが「幼稚園」に通園されている方に伺います。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。(1つに〇、希望がある場合は利用したい時間帯を記入)

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中、週に数日利用したい

問22-1

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 週に数回仕事が入るため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため
4. 休憩やリフレッシュのため
5. その他（ ）

【※平日の教育・保育を利用する方のみ】
宛名のお子さんの病気の際の対応について伺います

※問 16 で「2. 利用していない」に○をつけた方 ⇒ 問 24 へ（15 ページ）

問 23 問 16 で平日の定期的な教育・保育事業について「1. 利用している」に○をつけた方のみにう

かがいます。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
（1つに○）

1. あった ⇒ 問 23-1	へ	2. なかった ⇒ 問 24	へ
-----------------	---	----------------	---

問 23-1 問 23 で「1. あった」に○をつけた方のみに伺います。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間にを行った対処方法をお答えください。（あてはまるものすべてに○、それぞれの日数を記入、半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

	1 年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ		日 ⇒ 問 23-2 へ
2. 母親が休んだ		日
3. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった		日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		日
5. 病児・病後児保育を利用した		日
6. ベビーシッターを利用した		日 ⇒ 問 23-5 へ
7. ファミリー・サポート・センターの病児・病後児預かりを利用した		日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		日
9. その他（ ）		日

問 23-2 問 23-1 で「1. 父親が休んだ」、「2. 母親が休んだ」に○をつけた方のみにうかがいます。

その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要です。（1つに○、「1」または「2」の日数のうち利用したかった日数を記入）

1. 病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問 23-3 へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 23-4 へ

問 23-3 問 23-2 で「1. 病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみに伺います。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 病院等に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 看護師等が子どもの自宅で保育する事業（訪問型）
4. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
5. その他（ ）

問 23-4 問 23-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方のみに伺います。

そう思われる理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 病気の子どもを他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよいくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで看るのが理想だから
7. その他（ ）

問 23-5 問 23-1 で「3」～「9」に○をつけた方のみに伺います。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
（1つに○、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数を数字で記入）

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日
2. 休んで看ることは非常に難しい

問 23-6 問 23-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方のみに伺います。

そう思われる理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. こどもの看護を理由に休みがとれない	2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないで休めない	4. その他（ ）

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。
(あてはまるものすべてに○、1年間のなおよその利用日数を記入)

利用している事業		日数 (年間)
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所、幼稚園、公共施設などで一時的にこどもを保育する事業)		日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)		日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民がこどもを預かる事業)		日 ⇒ 問 25 へ
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、こどもを保護する事業)		日
5. ベビーシッター		日
6. その他 ()		日
7. 利用していない	⇒問 24－1 へ	

問 24－1 問 24 で「7. 利用していない」に○をつけた方の方に伺います。
現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業がない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法 (手続き等) がわからない
9. どのような事業を実施しているか知らない
10. その他 ()

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(利用希望について、あてはまる番号・記号すべてに○、利用したい場合は日数の合計と目的別の内訳の日数を記入)

1. 利用したい	計	日
ア. 私用 (買物、こども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的		日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、こども (兄弟姉妹を含む) や親の通院等		日 ⇒ 問 25－1 へ
ウ. 不定期の就労		日
エ. その他 ()		日
2. 利用する必要はない	⇒ 問 26 へ	

問 25－1 問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方の方に伺います。
問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園・保育所・認定こども園等での一時預かり事業
2. その他施設 (わんぱく・みと、はみんぐぱく・みと等) での一時預かり事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業 (例：ファミリ－・サポート・センター等)
4. その他 ()

問 26 この 1 年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないこと (預け先が見つからなかった場合も含みます) はありましたか。(あてはまる番号・記号すべてに○、あった場合はそれぞれの日数を記入)

	1 年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	泊 ⇒ 問 26－1 へ
	イ. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業)	泊
	ウ. イ以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	泊 ⇒ 問 27 へ
	エ. 仕方なくこどもを同行させた	泊
	オ. 仕方なくこどもだけで留守番させた	泊
2. なかった	カ. その他 ()	泊

問 26－1 問 26 で「ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方の方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。(1 つに○)

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない

【※宛名のお子さんが5歳以上である方のみ】
小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います

※5歳未満の方 ⇒ 問31 へ(20ページ)

問27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものに○をし、希望する週あたりの日数を記入してください。また、「5. 民間学童クラブ」、「6. 放課後学級」の場合には、利用を希望する時間と学年も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）「18時」のように24時間制でご記入ください。（数字は一律に一字）

「民間学童クラブ」… 放課後児童クラブのうち社会福祉法人などが実施する、保護者が就労等により居間家庭にいない小学生を対象に実施するものをいいます。

「放課後学級」… 放課後児童クラブのうち市が実施する、小学校内の余裕教室などを活用し、保護者が就労等により居間家庭にいない小学生を対象に実施するものをいいます（料金は月額4,000円～8,600円程度です）。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 放課後子ども教室※	週 日くらい
5. 民間学童クラブ（放課後児童クラブ）	週 日くらい 下校時から 時 分まで 小学 年まで
6. 放課後学級（放課後児童クラブ）	週 日くらい 下校時から 時 分まで 小学 年まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. 小学校のクラブ活動（吹奏楽、金管バンドなど）	週 日くらい
9. その他（スポーツ施設、図書館、公園など）	週 日くらい

※ 「放課後子ども教室」…地域のの方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や市民センター等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます（活動の内容及び回数については、各教室により異なります）。

問28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものに○をし、希望する週あたりの日数を記入してください。また、「5. 民間学童クラブ」、「6. 放課後学級」の場合には、利用を希望する時間と学年も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）「18時」のように24時間制でご記入ください。（数字は一律に一字）

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 放課後子ども教室	週 日くらい
5. 民間学童クラブ（放課後児童クラブ）	週 日くらい 下校時から 時 分まで 小学 年まで
6. 放課後学級（放課後児童クラブ）	週 日くらい 下校時から 時 分まで 小学 年まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
8. 小学校のクラブ活動（吹奏楽、金管バンドなど）	週 日くらい
9. その他（スポーツ施設、図書館、公園など）	週 日くらい

問29 問27 または問28 で「5. 民間学童クラブ」に○をつけた方のみに伺います。

宛名のお子さんについて、土曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、民間学童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。
（それぞれ1つに○、希望がある場合は利用したい時間帯と学年を記入）

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	
時から 時まで	
小学 年まで	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 利用する必要がある

利用したい時間帯

時から時まで

小学

年まで

(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 利用する必要がある

利用したい時間帯

時から時まで

小学

年まで

問 30 問 27 または問 28 で「6. 放課後学級」に○をつけた方の方に伺います。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、放課後学級の利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。
(それぞれ1つに○、希望がある場合は利用したい時間帯と学年を記入)

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 利用する必要がある

利用したい時間帯

時から時まで

小学

年まで

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 利用する必要がある

利用したい時間帯

時から時まで

小学

年まで

(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい

2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

3. 利用する必要がある

利用したい時間帯

時から時まで

小学

年まで

【※すべての方】育児休業や短時間勤務制度など職場の
両立支援制度について伺います

問 31 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
また、取得していない方はその理由をお答えください。
(それぞれ1つに○、取得していない方はその理由を記入)

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した（育児休業中である） 3. 取得していない 取得していない理由（あてはまる番号すべて） 取得していない理由（あてはまる番号すべて）	1. 働いていなかった 2. 取得した（育児休業中である） 3. 取得していない 取得していない理由（あてはまる番号すべて） 取得していない理由（あてはまる番号すべて）
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育園（所）などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した 15. 自営業などであるため、育児休業の制度がない 16. その他（	1. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった） 2. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 3. 育児休業を取得できることを知らなかった 4. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した 15. 自営業などであるため、育児休業の制度がない 16. その他（

問 31－1 現行の育児・介護休業法の規定では、こどもが原則 1 歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 2 歳）になるまで**育児休業給付**が支給される仕組み、こどもが満 3 歳になるまでの**育児休業等**（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について**社会保険**及び**厚生年金保険**の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（1 つに○）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた

2. 育児休業給付のみ知っていた

3. 保険料免除のみ知っていた

4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 31－2 **問 31 で「2. 取得した（育児休業中である）」に○をつけた方のみに伺います。**

（※該当しない方 ⇒ 問 32 ⇒）

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ 1 つに○）

(1) 母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ ☐ 問 31－3、4、5、7 ☐ へ 2. 現在も育児休業中である ⇒ ☐ 問 31－9 ☐ へ 3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 32 ☐ （24 ページ）
(2) 父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ ☐ 問 31－3、4、5、7 ☐ へ 2. 現在も育児休業中である ⇒ ☐ 問 31－9 ☐ へ 3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 32 ☐ （24 ページ）

問 31－3 **問 31－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。**

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。なお、年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃に職場復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合は選択肢の「1」にあてはまります。年度初めでの入所を希望して復帰した方が、実際には希望する保育園（所）に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。（それぞれ 1 つに○）

(1) 母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
(2) 父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった

問 31－4 **問 31－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。**

育児休業からは、「**実際**」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたいかどうか。（それぞれ**実際**と**希望**の復帰時期を記入）

(1) 母親	実際の復帰時期 ☐ 歳 ☐ か月	希望の復帰時期 ☐ 歳 ☐ か月
(2) 父親	実際の復帰時期 ☐ 歳 ☐ か月	希望の復帰時期 ☐ 歳 ☐ か月

問 31－5

問 31－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。

お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「**希望**」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたいかどうか。（それぞれ**希望**の取得時期を記入）

(1) 母親	☐ 歳 ☐ か月	(2) 父親	☐ 歳 ☐ か月
--------	--	--------	--

問 31－6 **問 31－4 で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみに伺います。**

希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

(1) **希望より早く復帰した方（それぞれあてはまるものすべてに○）**

(1) 母親	1. 希望する保育園（所）に入るため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 5. 仕事の変化に早く追いつく必要があった	2. 配偶者や家族の希望があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 6. その他（ ☐ ）
(2) 父親	1. 希望する保育園（所）に入るため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 5. 仕事の変化に早く追いつく必要があった	2. 配偶者や家族の希望があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 6. その他（ ☐ ）

(2) **希望より遅く復帰した方（それぞれあてはまるものすべてに○）**

(1) 母親	1. 希望する保育園（所）に入らなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 5. こどもをみてくれる人がいなかったため	2. 自分やこどもなどの体調が悪くなかったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 6. その他（ ☐ ）
(2) 父親	1. 希望する保育園（所）に入らなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 5. こどもをみてくれる人がいなかったため	2. 自分やこどもなどの体調が悪くなかったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 6. その他（ ☐ ）

問 31－7

問 31－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（それぞれ 1 つに○）

(1) 母親	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったから、または休業前から短時間勤務だった） 2. 利用した 「1」、「2」に○ ⇒ 問 32 ☐ へ （24 ページ） 3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒ ☐ 問 31－8 ☐ へ
(2) 父親	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかったから、または休業前から短時間勤務だった） 2. 利用した 「1」、「2」に○ ⇒ 問 32 ☐ へ （24 ページ） 3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった） ⇒ ☐ 問 31－8 ☐ へ

問31-8

方のみに伺います。

短時間勤務制度を利用できなかった（利用できなかった）理由をお答えください。

(それぞれあてはまるものすべてに○)

(1) 母親	- 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった - 仕事が忙しかった - 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる - 短時間勤務にすると保育園（所）の入所申請の優先順位が下がる - 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した - 配偶者や祖父父母等の親族にみてもらえなど、制度を利用する必要がなかった - 子育てや家事に専念するため退職した - 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めなかった） - 短時間勤務制度を利用できなことを知らなかった - その他（ ）
(2) 父親	- 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった - 仕事が忙しかった - 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる - 短時間勤務にすると保育園（所）の入所申請の優先順位が下がる - 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した - 配偶者や祖父父母等の親族にみてもらえなど、制度を利用する必要がなかった - 子育てや家事に専念するため退職した - 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めなかった） - 短時間勤務制度を利用できなことを知らなかった - その他（ ）

問 31-9

問31-2で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方に伺います。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる定期的な教育・保育事業（問16—1参照）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる定期的な教育・保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（それぞれ1つに○）

なお、「2. 1歳になる前に復帰したい」に○をつけた方は、その理由を復帰したい理由からあてはまる番号すべて選んでそれぞれご記入ください。

(1) 母親	1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1 歳になる前に復帰したい → (理由:)
(2) 父親	1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1 歳になる前に復帰したい → (理由:)

《復歸したい理由》

1. 希望する保育園（所）に入るため
2. 配偶者や家族の希望があるため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 仕事の變化に早く追いつく必要があるため
6. その他（ ）

問32 水戸市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)

また、そう思う具体的な理由は、内容をご記入ください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1	2	3	4 5

【そう思う具体的な理由】

問33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

「(仮称)水戸市こども計画」策定のためのアンケートにご協力ください (小学生用)

皆様には、日頃から、水戸市の行政運営に対するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。水戸市では、令和2年7月に策定した「水戸市第2期子ども・子育て支援事業計画～みと・すくすくプラン」に基づき、こどもや子育て家庭のための施策を総合的に推進しておりますが、この度、令和7年度からの5年間の計画期間とする「(仮称)水戸市こども計画」の策定に向け、準備を進めております。

本調査は、保護者の皆様のこども・子育て支援事業に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを伺いし、計画に反映させることを目的に実施するものです。

ご御回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用せず、無記名で実施するため、個人が特定されることは一切ありません。調査結果につきましては、統計的に集計し、報告書として水戸市ホームページに掲載させていただきます。

皆様方にはお忙しい中、大変お手数をおかけいたしますが、水戸市の子育て環境をより良くし、安心してこどもを子育てすることができるようになるため、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

水戸市長 高橋 靖

〔ご記入にあたってのお願い～必ず読んでからご回答ください～〕

1. ご記入は、**宛名のお子さんの保護者の方**にお願いいたします。
2. ご回答は、**選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字をご記入いただく場合**がございます。
3. 選択肢の場合、**お選びいただく数が設問によって異なります**。注意書きに従ってご記入ください。
また、「その他」に○をつけていただいた場合には、()内に具体的な内容をご記入ください。
4. 時間を数字でご記入いただく場合は、**24時間制(例：08時～18時)**でご記入ください。
また、**数字は1桁につき1字**をご記入ください。
5. 設問によって**ご回答いただく方が限られる場合がございます**。注意書きや矢印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問にお進みください。
6. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**2月16日(金)までに同封の返信用封筒**に入れて、お近くの郵便ポストにご投函ください。**切手の貼付や差出人の記入は必要ありません**。
7. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ】

水戸市中央1丁目4番1号

水戸市こども部こども政策課

電話：029-232-9176(直通)

FAX：029-232-9288

(月～金／午前8時30分～午後5時15分)

※土日祝日、年末年始を除く

お住まいの地域について伺います

問 1 あなたのお住まいの地区（大字・中学校区）をお答えください。（中学校区は1つに○）

【大字】

水戸市

【中学校区】

1. 第一中学校

2. 第二中学校

3. 第三中学校

4. 緑岡中学校区

5. 第四中学校

6. 飯富中学校

7. 国田義務教育学区

8. 赤塚中学校

9. 第五中学校

10. 見川中学校

11. 双葉台中学区

12. 笠原中学校

13. 石川中学校

14. 千波中学校

15. 常澄中学校

16. 内原中学校

17. わからない

※国田義務教育学校は小中一貫校です。

封筒の宛名のお子さんとはご家族の状況について伺います

問 2 宛名のお子さんの生年月日をご記入ください。

20

年（西暦）

月

日

生まれ

問 3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月日をご記入ください。

きょうだい数

人

末子の生年月日20

年（西暦）

月

日

生まれ

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係をお答えください。（1つに○）

1. 母親

2. 父親

3. その他（

問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

1. 配偶者がいる

2. 配偶者がいない

問 6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係をお答えください。（1つに○）

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他（

こどもの育ちをめぐる環境について伺います

問 7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 父母ともに

2. 母親

3. 父親

4. 祖父母

5. 小学校

6. 放課後学級

7. 学習塾

8. 放課後デイサービス

9. その他（

問 8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 家庭

2. 地域

3. 小学校

4. 放課後学級

5. その他（

問 9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる⇒問9－1ハ

2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる⇒問9－1ハ

3. 日常的にこどもをみてもらえる友人・知人がいる⇒問9－2ハ

4. 緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人・知人がいる⇒問9－2ハ

5. いずれもない⇒問10ハ※選択項目によっては、問9－1と問9－2の両方を回答してください。

問9－1 問9で「1」、「2」に○をつけた方のみに伺います。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族に大きな負担をかけることなく、安心してこどもをみてもらえる

2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である

3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他（

問9－2 問9で「3」、「4」に○をつけた方のみに伺います。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 友人・知人に大きな負担をかけることなく、安心してこどもをみてもらえる

2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である

3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他（

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所はありますか。（1 つに○）

1. はい ⇒ 問 10－1

2. いいえ ⇒ 問 11

問 10－1 問 10 で「1. はい」に○をつけた方のみに伺います。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（ど）ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 市の子育て関連相談窓口

5. 小学校

6. 放課後学級

7. 学習塾

8. 放課後デイサービス

9. 民生委員・児童委員

10. かかりつけの医師

11. その他（ ）

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、市の担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問 12 水戸市の子ども・子育てに関する事業の情報をどのように収集していますか。利用したことのあるものをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 広報みと

2. 市のホームページ「みとっこ1丁目」

3. 市の幼稚園・保育園（所）等利用案内

4. 市の子育て支援総合ガイドブック

5. 市の子育て支援アプリ

6. 市の公式 SNS

7. 健康づくりガイドブック・みと

8. 友人等からの口コミ

9. ソーシャルネットワーク（SNS）

10. 新聞

11. タウン誌

12. テレビ、ラジオ等の放送メディア

13. チラシ等の配布物

14. 市以外のホームページ

15. 専門知識がある人に聞く

16. その他（ ）

宛名のお子さんの保護者の就労状況について伺います

今後の設問で、「フルタイム」、「短時間勤務」とは、次の場合といたします。

「フルタイム」＝ 週5日程度・1日8時間程度の勤務の場合（※雇用形態に関わらず）

「短時間勤務」＝ 「フルタイム」よりも短時間の勤務の場合

問 13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。

(1) 母親（1 つに○） 【父子家庭の場合は記入不要 ⇒ (2) 父親 へ】

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

⇒ (1)－1、2

2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である

⇒ (1)－1、2

3. 短時間勤務で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

⇒ (1)－1、2

4. 短時間勤務で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

⇒ (1)－1、2

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

⇒ (2) 父親 へ

6. これまで就労したことがない

⇒ (2) 父親 へ

(1)－1 (1) 母親の間で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

1 週あたりの「平均就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1 週あたり

日

／

1 日あたり

時間

(1)－2 (1) 母親の間で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

概ね家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

時間は、必ず（例）「08 時～18 時」のように、2 4 時間制でお答えください。

（□内に数字で記入、数字は一律に一字）

家を出る時間

時

／

帰宅時間

時

(2) 父親（1 つに○） 【母子家庭の場合は記入不要 ⇒ 問 14 へ】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない

⇒ (2)－1、2

2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である

⇒ (2)－1、2

3. 短時間勤務で就労しており、育休・介護休業中ではない

⇒ (2)－1、2

4. 短時間勤務で就労しているが、育休・介護休業中である

⇒ (2)－1、2

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

⇒ 問 15 へ

6. これまで就労したことがない

⇒ 問 15 へ

（2）－1

（2）父親の間で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

1週あたりの「平均就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり		日	/	1日あたり		時間
-------	----------------------	---	---	-------	----------------------	----

（2）－2

（2）父親の間で「1」～「4」に○をつけた方のみに伺います。

概ね家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合、もっとも多いパターンについてお答えください。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
時間は、必ず（例）「08時～18時」のように、24時間制でお答えください。
（□内に数字で記入、数字は一律に一字）

家を出る時間		時	/	帰宅時間		時
--------	----------------------	---	---	------	----------------------	---

問 14 問 13 の（1）母親の間または（2）父親の間で「3」、「4」（短時間勤務で就労）に○をつけた方のみに伺います。

フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ1つに○）

（1）母親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. 短時間勤務の就労を続けることを希望 4. 短時間勤務をやめて子育てや家事に専念したい
（2）父親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. 短時間勤務の就労を続けることを希望 4. 短時間勤務をやめて子育てや家事に専念したい

問 15 問 13 の（1）母親の間または（2）父親の間で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」、「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方のみに伺います。

就労したいという希望はありますか。（それぞれ該当する番号・記号1つに○、該当する□内に数字を記入）

（1）母親	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先になる見込だが、一番下のこともが 歳になったところに就労したい 3. すぐでも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 ア. フルタイム イ. 短時間勤務 → （1週あたり 日 1日あたり 時間）
（2）父親	1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先になる見込だが、一番下のこともが 歳になったところに就労したい 3. すぐでも、もしくは1年以内に就労したい 希望する就労形態 ア. フルタイム イ. 短時間勤務 → （1週あたり 日 1日あたり 時間）

放課後の過ごし方について同います

問 16 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたい（過ごさせなかった）と思いますか。あてはまるものすべてに○をし、希望する週あたりの日数を記入してください。また、「５．民間学童クラブ」、「６．放課後学級」の場合には、利用を希望する時間と学年も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）「１８時」のように２４時間制でご記入ください。（数字は一律に一字）

なお、宛名のお子さんが小学校４年生以上の場合には、当時の希望をお答えください。

「民間学童クラブ」… 放課後児童クラブのうち社会福祉法人などが実施する、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に実施するものをいいます。

「放課後学級」… 放課後児童クラブのうち市が実施する、小学校内の余裕教室などを活用し、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生を対象に実施するものをいいます（料金は月額４, 000 円～8, 600 円程度です）。

1. 自宅	週	日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい	
4. 放課後子ども教室※	週	日くらい	
5. 民間学童クラブ（放課後児童クラブ）	週	日くらい	
	下校時から	時	分まで
	小学	年まで	
6. 放課後学級（放課後児童クラブ）	週	日くらい	
	下校時から	時	分まで
	小学	年まで	
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい	
8. 小学校のクラブ活動（吹奏楽、金管バンドなど）	週	日くらい	
9. その他（スポーツ施設、図書館、公園など）	週	日くらい	

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や市民センター等で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます（活動の内容及び回数については、各教室により異なります）。

問 17 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をし、希望する週あたりの日数を記入してください。また、「５．民間学童クラブ」、「６．放課後学級」の場合には、利用を希望する時間と学年も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）「１８時」のように２４時間制で記入。（数字は一律に一字）

なお、宛名のお子さんが小学校４年生以上の場合には、現在の希望をお答えください。

1. 自宅	週	日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	日くらい	
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	日くらい	
4. 放課後子ども教室	週	日くらい	
5. 民間学童クラブ（放課後児童クラブ）	週	日くらい	
	下校時から	時	分まで
	小学	年まで	
6. 放課後学級（放課後児童クラブ）	週	日くらい	
	下校時から	時	分まで
	小学	年まで	
7. ファミリー・サポート・センター	週	日くらい	
8. 小学校のクラブ活動（吹奏楽、金管バンドなど）	週	日くらい	
9. その他（スポーツ施設、図書館、公園など）	週	日くらい	

問 18 問 16 または問 17 で「5. 民間学童クラブ」に○をつけた方のみに伺います。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、民間学童クラブの利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。

(それぞれ1つに○、希望する場合は利用したい時間帯と学年を記入)

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			
		小学 年まで	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			
		小学 年まで	

(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			
		小学 年まで	

問 19 問 16 または問 17 で「6. 放課後学級」に○をつけた方のみに伺います。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中に、放課後学級の利用希望はありますか。なお、事業の利用には一定の利用料がかかります。

(それぞれ1つに○、希望がある場合は利用したい時間帯と学年を記入)

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			
		小学 年まで	

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			
		小学 年まで	

(3) 長期休業期間（夏休み・冬休み等）

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	利用したい時間帯	
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		時から	時まで
3. 利用する必要はない			
		小学 年まで	

育児休業や短時間勤務制度など職場の
両立支援制度について伺います

問 20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
また、取得していない方はその理由をお答えください。
(それぞれ1つに○、取得していない方はその理由を記入)

(1) 母親		(2) 父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった	取得していない理由 (あてはまる番号すべて) 取得していない理由 (あてはまる番号すべて)
2. 取得した (育児休業中である)	2. 取得した (育児休業中である)	
3. 取得していない	3. 取得していない	
取得していない理由 (あてはまる番号すべて)		
取得していない理由 (あてはまる番号すべて)		
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった		
2. 仕事が忙しかった		
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった		
4. 仕事に長るのが難しそうだった		
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった		
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる		
7. 保育園 (所) などに預けることができた		
8. 配偶者が育児休業制度を利用した		
9. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえするなど、制度を利用する必要がなかった		
10. 子育てや家事に専念するため退職した		
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)		
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった		
13. 育児休業を取得できることを知らなかった		
14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した		
15. 自営業などであるため、育児休業の制度がない		
16. その他 ()		

問 20-1 現行の育児・介護休業法の規定では、こどもが原則1歳 (保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳) になるまで育児休業給付が支給される仕組み、こどもが満3歳になるまでの育児休業等 (法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置) 期間について社会保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。(1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 20-2 問 20 で「2. 取得した (育児休業中である)」に○をつけた方にのみ伺います。
(※該当しない方 ⇒ 問 21へ)

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 20-3、4、5、7へ
	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 20-9へ
	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 21へ (15ページ)
(2) 父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 問 20-3、4、5、7へ
	2. 現在も育児休業中である ⇒ 問 20-9へ
	3. 育児休業中に離職した ⇒ 問 21へ (15ページ)

問 20-3 問 20-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にのみ伺います。
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。なお、年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃に職場復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合などは選択肢の「1」にあてはまります。年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園 (所) に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。
(それぞれ1つに○)

(1) 母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
(2) 父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった

問 20-4 問 20-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にのみ伺います。
育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。(それぞれ実際と希望の復帰時期を記入)

(1) 母親	実際の復帰時期 歳	か月	希望の復帰時期 歳	か月
(2) 父親	実際の復帰時期 歳	か月	希望の復帰時期 歳	か月

問 20－5

問 20－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方のみに伺います。
お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたいかどうか。（それぞれ希望の取得時期を記入）

(1) 母親

歳

か月

(2) 父親

歳

か月

問 20－6

問 20－4 で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方のみに伺います。
希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

希望より早く復帰した方（それぞれあてはまるものすべてに○）

(1) 母親

1. 希望する保育園（所）に入るため

2. 配偶者や家族の希望があったため

3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため

4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

5. 仕事の变化に早く追いつく必要があった

6. その他（ ）

(2) 父親

1. 希望する保育園（所）に入るため

2. 配偶者や家族の希望があったため

3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため

4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

5. 仕事の变化に早く追いつく必要があった

6. その他（ ）

希望より遅く復帰した方（それぞれあてはまるものすべてに○）

(1) 母親

1. 希望する保育園（所）に入らなかったため

2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため

3. 配偶者や家族の希望があったため

4. 職場の受け入れ態勢が整っていないかったため

5. 子どもをみてくれる人がいなかったため

6. その他（ ）

(2) 父親

1. 希望する保育園（所）に入らなかったため

2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため

3. 配偶者や家族の希望があったため

4. 職場の受け入れ態勢が整っていないかったため

5. 子どもをみてくれる人がいなかったため

6. その他（ ）

問 20－8

問 20－7 で「3. 利用したかったが、利用できなかった（利用できなかった）」に○をつけた方のみに伺います。
短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由をお答えください。
（それぞれあてはまるものすべてに○）

(1) 母親	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育園（所）の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ）
(2) 父親	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育園（所）の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めなかった） 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他（ ）

問 20－9

問 20－2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方のみに伺います。
宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる定期的な教育・保育事業（幼稚園・保育園（所）・認定こども園など）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる定期的な教育・保育事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（それぞれ1つに○）
なお、「2. 1歳になる前に復帰したい」に○をつけた方は、その理由を復帰したい理由からあてはまる番号すべて選んでそれぞれご記入ください。

(1) 母親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい → （理由： ）
(2) 父親	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい → （理由： ）

《復帰したい理由》

1. 希望する保育園（所）に入るため

2. 配偶者や家族の希望があるため

3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため

4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

5. 仕事の变化に早く追いつく必要があるため

6. その他（ ）

13

14

問 21 水戸市における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(1つに○)
また、そう思う具体的な理由がある場合は、内容をご記入ください。

満足度が低い ←————→ 満足度が高い				
1	2	3	4	5
【そう思う具体的な理由】				

問 22 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

「(仮称)水戸市こども計画」策定のためのアンケートにご協力ください

(中学生・高校生年代用)

水戸市では、令和7年度からスタートする「こども・若者」や「子育て」に関する計画を作るための準備を進めており、この計画をより良いものとするためには、こどもや若者の皆さんからのご意見を取り入れていくことが最も重要であると考えています。

このため、水戸市に住む中学生・高校生年代の方を対象に、アンケート調査を実施することといたしました。

ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用せず、無記名で実施するため、個人が特定されることは一切ありません。調査結果につきましては、平均やパーセントの形で統計的に集計し、報告書として水戸市ホームページでお知らせします。

お忙しい中、大変お手数をおかけいたしますが、水戸市を「こども・若者」にとってより良いまちとするため、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

水戸市長 高橋 靖

【アンケートの回答方法】

●インターネットでの回答

スマートフォンやタブレット、パソコンが使える場合は、右の二次元コードを読み取るかURLを入力し、

2月16日(金)までに回答画面から回答をお願いします。



(URL) : <https://forms.gle/BdUEg2gbKSEzrFc7>

●同封のアンケート用紙での回答

1. ご記入は、**宛名の方**で自身をお願いいたします。
2. ご回答は、**選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字をご記入いただく場合**がございます。
3. 選択肢の場合、**お選びいただく数が設問によって異なります**。注意書きに従ってご記入ください。また、「その他」に○をつけていただいた場合には、() 内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字をご記入いただく場合、**数字は1桁につき1字**でご記入ください。
5. 設問によって**ご回答いただく場合、数字は1桁につき1字**でご記入ください。特に注意書きのない場合は次の設問にお進みください。
6. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**2月16日(金)**までに**同封の返信用封筒**に入れて、お近くの郵便ポストにご投函ください。**切手の貼付や差出人の記入は必要ありません**。
7. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ】 水戸市中央1丁目4番1号

水戸市こども政策課

電話：029-232-9176(直通)

FAX：029-232-9288

(月～金／午前8時30分～午後5時15分)

※土日祝日、年末年始を除く

問 1 あなたのお住いの地区（大字・中学校区）をお答えください。（中学校区は1つに○）

【大字】

水戸市

- 【中学校区】
1. 第一中学校区

2. 第二中学校区

3. 第三中学校区

4. 緑岡中学校区

5. 第四中学校区

6. 飯富中学校区

7. 国田義務教育学区

8. 赤塚中学校区

9. 第五中学校区

10. 見川中学校区

11. 双葉台中学区

12. 笠原中学校区

13. 石川中学校区

14. 千波中学校区

15. 常澄中学校区

16. 内原中学校区

17. わからない

※国田義務教育学校は小中一貫校です。

問 2 あなたの学年、または年齢をお答えください。（1つに○）（※令和5年4月1日時点の年齢）

1. 中学1年生（12歳）

2. 中学2年生（13歳）

3. 中学3年生（14歳）

4. 15歳

5. 16歳

6. 17歳

問 3 あなたの性別をお答えください。（1つに○）

1. 男

2. 女

3. 無回答

問 4 あなたと一緒に住んでいる家族をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 父

2. 母

3. きょうだい

4. 祖父・祖母

5. その他の親戚

6. 一人で暮らしている

7. その他（ ）

問 5 あなたは週にどのくらい食事をしていますか。（それぞれ1つに○）

	毎日食べる (週7日)	週5～6日	週3～4日	週2日以下
朝食	1	2	3	4
昼食 (夏休みや冬休みなどの期間)	1	2	3	4
夕食	1	2	3	4

問 6 あなたは食事を誰と食べることが多いですか。（それぞれ1つに○）

	大人の家族の 誰かと食べる	こどもだけで 食べる	一人で食べる	食べない
朝食	1	2	3	4
昼食 (夏休みや冬休みなどの期間)	1	2	3	4
夕食	1	2	3	4

問 7 あなたは、1週間に風呂（シャワーのみの場合も含む）にどのくらい入っていますか。
（1つに○）

1. 毎日入る

2. 週5日以上

3. 週3～4日程度

4. 週1～2日程度

5. ほとんど入らない

問 8 あなたの生活・成長の過程で、以下の項目に関し、必要である（必要であった）と思いますか。
以下の3つの選択肢から、最もあなたの考えに近いものをお答えください。（それぞれ1つに○）

	必要である/あった	必要ではない/ なかった	必要である/あったが 経済的理由等により我慢 している/した
勉強できる場所	1	2	3
塾・家庭教師	1	2	3
高校までの教育	1	2	3
大学またはそれ以上の教育	1	2	3
学校で使用する物品 (制服・教材など)	1	2	3

問 9 あなたの進学の最終目標はどこまでですか。（1つに○）

1. 高等学校まで	2. 高等専門学校まで	3. 大学まで
4. 短期大学まで	5. 専門学校まで	6. 大学院まで
7. まだ決めていない	8. 進学予定はない	

問10 問 9 のように選んだ理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 希望する学校や職業があるから	2. 自分の成績から考えて	3. 早く働く必要があるから
4. 親にそう言われたから	5. 経済（金銭）的な問題があるから	6. まだ働くには早いと思うから
7. やりたいことが見つからないから	8. その他（ ）	

あなたのインターネットの利用状況について伺います

問11 あなたは、携帯電話・スマートフォンを持っていますか。（1つに○）

1. 持っている（借りている場合も含む）⇒問11-1ハ	2. 持っていない⇒問12ハ
-----------------------------	----------------

問11-1

問11で「1. 持っている（借りている場合も含む）」を選んだ方に伺います。
携帯電話・スマートフォンを持っている（借りている）のはいつからですか。持ち始めた（借り始めた）年齢をお答えください。

年齢	歳
----	---

問12 あなたは、普段どのような端末でインターネットを利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 携帯電話・スマートフォン⇒問12-1ハ	2. タブレット⇒問12-1ハ
3. パソコン⇒問12-1ハ	4. 家庭用ゲーム機⇒問12-1ハ
5. 音楽プレーヤー⇒問12-1ハ	6. テレビ⇒問12-1ハ
7. インターネットを利用していない⇒問13ハ	8. その他（ ）⇒問12-1ハ

問12-1

問12で何らかの機器でインターネットを利用していると回答した方に伺います。

あなたは、インターネットを利用して次あげるトラブルのようなものはありましたか。
（あてはまるものすべてに○）

1. メッセージの内容についてもめたことがある
2. メッセージの返信が遅いことでもめたことがある
3. メッセージ・SNSなどで悪口や嫌がらせを受けたことがある
4. SNS等のアカウントを乗っ取られたことがある
5. 自分の写真やアカウントなど、個人情報勝手に流されたことがある
6. 覚えのない請求がきたことがある
7. 出会い系アプリでトラブルになったことがある
8. フィッシング詐欺※にあったことがある
9. トラブルにあったことはない
10. その他（ ）

※偽装されたURLをクリックさせることで、個人情報取得しようとする詐欺のこと。

問12-2

問12で何らかの機器でインターネットを利用してしていると回答した方に伺います。
あなたは、インターネットを利用していて次のようなことがありますか。

(それぞれ1つに○)

	非常に あて はまる	ややあて まる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	全くあては まらない
(1) 初めて会った人に気軽にSNSのアカウントを教える	1	2	3	4	5
(2) SNSのアカウントを何度も変える	1	2	3	4	5
(3) 友達と一緒にいても、他の人とメッセージのやりとりをする	1	2	3	4	5
(4) いつも携帯電話・スマートフォンをそばに置いておかないと不安になる	1	2	3	4	5

あなたの悩みごとや心配ごとについて伺います

問13 あなたは今、どんなことに悩んだり困ったりしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 勉強や仕事のこと	2. 進学や就職のこと	3. 家族のこと
4. 友達関係のこと	5. 学校や先生のこと	6. 部活や習い事のこと
7. 恋愛や好きな人のこと	8. 自分の外見や性格のこと	9. 自分の将来のこと
10. お金のこと	11. 性のこと	12. 健康のこと
13. 地域や社会のこと	14. SNSなどネットのこと	15. 悩みごとや困りごとはない
16. その他 ()		

問14 あなたは、悩んだり困ったりしたとき、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 父	2. 母	3. ぎょうだい
4. 祖父・祖母	5. その他の親戚	6. 友達
7. 恋人	8. 先輩・後輩	9. 学校の先生
10. スクールカウンセラー	11. 行政の窓口や専門の相談場 所など	12. その他の大人 (習い事の先生、近所の人)
13. SNSなどのネットで知り 合った人	14. 誰にも相談しない	15. 誰に(どこに)相談すれば 良いのかわからない
16. 誰にも相談できない	17. その他 ()	

問15 あなたは悩みごとや困りごとを相談する際に、どのような無料相談窓口なら相談したいと思いますか。
(最大3つに○)

1. 親身になって聞いてくれる
2. 医者やカウンセラー等の資格を持つ人が専門的なサポートをしてくれる
3. 同じ悩みを持つ人と出会える
4. 悩みや困りごとに応じた支援をしてくれる場所を紹介してくれる
5. とく名で相談できる
6. 自分が希望する場所で相談に乗ってくれる
7. 相談したいと思わない
8. その他 ()

問16 あなたが悩みごとや困りごとを誰かに相談するとしたら、どのような方法や場所ですたいですか。(最
大3つに○)

1. 対面	2. 電話	3. オンラインの相談(面談)
4. チャット	5. SNS	6. その他 ()

問17 あなたの家族の中に、あなたがお世話をしている人はいいますか。（1つに○）

※ここでいう「お世話」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話など日常的にすることです。

1. いる ⇒問17-1へ	2. いない ⇒問18へ
---------------	--------------

問17-1 問17で「1. いる」を選んだ方に伺います。

あなたがお世話をしている人は誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 父	2. 母	3. きょうだい
4. 祖父	5. 祖母	6. その他の親戚
7. その他（ ）		

問17-2 問17で「1. いる」を選んだ方に伺います。

あなたがお世話をしている人の状況を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 高齢（65歳以上）	2. 若い	3. 認知症
4. 身体障害	5. 知的障害	6. 何らかの病気
7. その他（ ）		

問17-3 問17で「1. いる」を選んだ方に伺います。

あなたがが行っているお世話の内容を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 家事（食事の準備や掃除、洗濯など）	2. 身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	3. 外出の付き添い（買い物、散歩など）
4. 通院の付き添い	5. 感情面のサポート（話し相手になるなど）	6. 見守り
7. 通訳（日本語や手話など）	8. 金銭管理	9. その他（ ）

問17-4 問17で「1. いる」を選んだ方に伺います。

お世話はいつから行っていますか。あなたがお世話を始めた年齢をお答えください。

年齢	歳
----	---

問17-5 問17で「1. いる」を選んだ方に伺います。

お世話している頻度を教えてください。（1つに○）

1. ほぼ毎日	2. 週に3～5日	3. 週に1～2日
4. 1か月に数日	5. その他（ ）	

あなたの居場所について伺います

問18 あなたは、自由な時間（学校や仕事以外）を過ごす場合、どのような場所で過ごすことが多いですか。（最大3つに○）

1. 自分の家	2. 友達の家
3. 塾や習い事の教室	4. 学校（部活動を含む）
5. 児童館・児童センター	6. 公共の建物（市民センター・図書館等）
7. 公園や広場	8. 飲食店（カフェやファーストフード店等）
9. 買い物をする施設（ショッピングセンターや本屋等）	10. お金を払って遊ぶ施設（カラオケ・ゲームセンター・インターネットカフェ等）
11. その他（ ）	

問19 あなたが今、居心地が良いと感じる“居場所”（ほっとできる場所、安心できる場所）はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自分の部屋	
2. 自分の家（自分の部屋を除く）	
3. 友達の家	
4. 塾や習い事の教室	
5. 学校（部活動を含む）	
6. 職場やアルバイト先	
7. SNSやオンラインゲームなどのネットの中	
8. 公共の施設（市民センター・図書館等）	
9. 公園や広場	
10. 飲食店（カフェやファーストフード店等）	
11. 買い物をする施設（ショッピングセンターや本屋等）	
12. お金を払って遊ぶ施設（カラオケ・ゲームセンター・インターネットカフェ等）	
13. その他（ ）	

問20 あなたは、どのような“居場所”があれば良いと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 一人で自由に過ごせる場所	
2. 友達、仲間と過ごせる場所	
3. 学校以外で同世代の人と出会える場所	
4. 違う世代・国の人と交流できる場所	
5. 自主学習ができる場所	
6. 勉強を教えてくれる人がいる場所	
7. スポーツや読書など好きなことが自由にできる場所	
8. 仲間と共通の目標のために活動できる場所	
9. 問題や悩みを相談できる場所	
10. わからない	
11. 今のままで満足している	
12. その他（ ）	

問21 あなたは、学校（部活含む）や職場、習い事以外の地域活動について、どのような活動に参加したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）	
2. 音楽や美術などの文化・芸術に親しむ活動	
3. 友達や仲間と交流する活動	
4. 料理や工作など、自分で何かを作る活動	
5. お年寄りや障害のある人たちと交流する活動	
6. 小さな子どもと遊ぶ活動	
7. 水戸の歴史や伝統芸能にふれる活動	
8. ゲームやアニメ等の文化に親しむ活動	
9. 外国人と交流する活動（ホームステイなど）	
10. 自然の中で遊ぶ活動	
11. 宿泊を伴う集団活動	
12. 地域のボランティア活動（清掃や植物を植えるなど）	
13. 地域の子ども会活動	
14. 参加したことがない（理由：　　）	
15. その他（　　）	

問22 あなたは、学校（部活含む）や職場、習い事以外の地域活動について、どのような活動があれば参加したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. スポーツ活動（スポーツ少年団を含む）	
2. 音楽や美術などの文化・芸術に親しむ活動	
3. 友達や仲間と交流する活動	
4. 料理や工作など、自分で何かを作る活動	
5. お年寄りや障害のある人たちと交流する活動	
6. 小さな子ども遊ぶ活動	
7. 水戸の歴史や伝統芸能にふれる活動	
8. ゲームやアニメ等の文化に親しむ活動	
9. 外国人と交流する活動（ホームステイなど）	
10. 自然の中で遊ぶ活動	
11. 宿泊を伴う集団活動	
12. 地域のボランティア活動（清掃や植物を植えるなど）	
13. 地域の子ども会活動	
14. 特に活動は参加したくない	
15. その他（　　）	

問23 あなたはこれまで、自分の将来（どんな仕事をしたいか、結婚したいか、子どもを持ちたいかなど）について考えたことがありますか。（1つに○）

1. ある	2. ない
-------	-------

問24 結婚について、あなたの考えに一番近いと思うものを選んでください。（1つに○）

1. 結婚したい	2. どちらかといえば結婚したい
3. どちらかといえば結婚したくない	4. 結婚したくない
5. 今は考えていない	6. わからない
7. その他（　　）	

問25 あなたが結婚に対して持っているイメージを教えてください。（最大3つに○）

1. 好きな人や子どもと一緒に居られて幸せそう	2. お金に余裕が出来るそう
3. 将来が安定していそう	4. 親や親戚が喜びそう
5. 家事や子育てが大変そう	6. お金がかかりそう
7. 自分の時間が減りそう	8. 仕事との両立が大変そう
9. 面倒そう・疲れそう	10. 特にない・わからない
11. その他（　　）	

問26 あなたは将来、子どもは何人ほしいですか。（1つに○）

1. 1人ほしい	2. 2人ほしい
3. 3人以上ほしい	4. 子どもはほしくない
5. わからない	

問27 あなたが子育てに対して持っているイメージを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 幸せそう	2. 楽しいことが増えそう
3. 生活が充実しそう	4. 自分も成長できそう
5. お金がかかりそう	6. 自分や夫婦の時間が減りそう
7. 仕事との両立が大変そう	8. 面倒そう・疲れそう
9. 特にない・わからない	10. その他（　　）

問28 あなたは、大人になっても水戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. そう思う
2. まあそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない

問29 水戸市の良いと思うところは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 働く場所がたくさんあること
2. 自然が豊かなこと
3. 防災の面で安心なこと
4. 買い物する場所がたくさんあること
5. 遊ぶ場所がたくさんあること
6. 教育や文化、スポーツ施設がたくさんあること
7. 医療・福祉サービスが充実していること
8. バスや電車などの交通が便利なこと
9. 地域の交流が活発なこと
10. 通学路等が安全なこと
11. わからない
12. その他（

問30 水戸市の悪いところはあるんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 働く場所が少ないこと
2. 自然が豊かではないこと
3. 防災の面で安心できないこと
4. 買い物する場所が少ないこと
5. 遊ぶ場所が少ないこと
6. 教育や文化、スポーツ施設が少ないこと
7. 医療・福祉サービスがあまり充実していないこと
8. バスや電車などの交通が不便なこと
9. 地域の交流が活発ではないこと
10. 通学路等が危険なこと
11. わからない
12. その他（

問31 あなたは、こどもに関する市の事業に、こどもの声を取り入れていく方法について、どのようなものがあればいいと思いますか。また、どのようなものが意見を言いやすいですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 紙でのアンケート
2. インターネットを利用して回答するWEBアンケート
3. いつでも水戸市に要望を伝えられるWEB意見箱
4. 水戸市の事業や計画に対する、こどもを対象とした意見募集
5. 市役所で働く人が直接会ってこどもの意見を聞く仕組み
6. こどもが利用する施設での職員とこどもの話し合い
7. こども同士で意見を出し合い、市に意見を提出する会の開催
8. 大人の会議へのこども委員の参加
9. こどもが意見を出しやすいよう大人が手伝いをしてくれたり、話をよく聞いて代弁してくれること
10. わからない
11. その他（ ）

問32 水戸市やまわりの大人に対して、提案や伝えたいこと、期待することを自由にご記入下さい。

[illegible]

「(仮称)水戸市こども計画」策定のためのアンケートにご協力ください (若者用)

皆様には、日頃から、水戸市の行政運営に対するご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。
水戸市では、令和2年7月に策定した「水戸市第2期子ども・子育て支援事業計画〜ひと・すくすくプラン」に基づき、こどもや子育て家庭のための施策を総合的に推進しておりますが、この度、令和7年度からの5年間の計画期間とし、施策の対象をこども・若者、子育て当事者とする「(仮称)水戸市こども計画」の策定に向け、準備を進めております。

令和5年4月1日に施行されたこども基本法では、基本理念として、「こども・若者が意見を表明する機会の確保」や「こども・若者の意見を尊重し、その最善の利益を優先すること」が規定されています。本調査は、この趣旨を踏まえ、皆様からのご意見をいただきたく、ご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用せず、無記名で実施するため、個人が特定されることは一切ありません。調査結果につきましては、統計的に集計し、報告書として水戸市ホームページに掲載させていただきます。

皆様方にはお忙しい中、大変お手数をおかけいたしますが、水戸市を安心してこどもを生き育てることができ、若い世代から選ばれるまちにするため、ぜひともご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月

水戸市長 高橋 靖

「アンケートの回答方法」

●インターネットでの回答

スマートフォンやタブレット、パソコンが使える場合は、
右の二次元コードを読み取るかURLを入力し、

2月16日(金)までに回答画面から回答をお願いします。



(URL) : <https://forms.gle/K5dPmp5xJy37NiPy7>

●同封のアンケート用紙での回答

1. ご記入は、**宛名の方ご自身**でお願いいたします。
2. ご回答は、**選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字をご記入いただく場合**がございます。
3. 選択肢の場合、**お選びいただく数か設問によって異なります**。注意書きに従ってご記入ください。また、「その他」に○をつけていただいた場合には、() 内に具体的な内容をご記入ください。
4. 数字をご記入いただく場合、**数字は1桁につき1字**でご記入ください。
5. 設問によって**ご回答いただく方が限られる場合がございます**。注意書きや矢印に従ってご回答ください。特に注意書きのない場合は次の設問にお進みください。
6. ご記入いただいたアンケート用紙は、お手数ですが、**2月16日(金)**までに**同封の返信用封筒**に入
れて、お近くの郵便ポストにご投函ください。**切手の貼付や差出人の記入は必要ありません**。
7. ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ】 水戸市中央1丁目4番1号

水戸市こども政策課

電話:029-232-9176(直通)

FAX:029-232-9288

(月～金/午前8時30分～午後5時15分)

※土日祝日、年末年始を除く

あなた自身と家族の状況について伺います

問 1 あなたのお住いの地区（大字・中学校区）をお答えください。（中学校区は1つに○）

【大字】

水戸市

【中学校区】

- | | | | |
|-----------|-----------|-------------|-----------|
| 1. 第一中学区 | 2. 第二中学区 | 3. 第三中学区 | 4. 緑岡中学区 |
| 5. 第四中学区 | 6. 飯富中学区 | 7. 国田義務教育学区 | 8. 赤塚中学区 |
| 9. 第五中学区 | 10. 見川中学区 | 11. 双葉台中学区 | 12. 笠原中学区 |
| 13. 石川中学区 | 14. 千波中学区 | 15. 常澄中学区 | 16. 内原中学区 |
| 17. わからない | | | |

※国田義務教育学校は小中一貫校です。

問 2 あなたの年齢をお答えください。（数字を記入）

年齢

歳

問 3 あなたの性別をお答えください。（1つに○）

1. 男

2. 女

3. 無回答

問 4 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（あてはまるものすべてに○）

1. 父

4. 祖父・祖母

2. 母

5. あなたの配偶者

3. ぎょうだい

6. あなたの配偶者の父母

9. その他（ ）

問 5 あなたの家の生計を支えている方は主にどなたですか。仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にして给你们の人をお答えください。（1つに○）

1. あなた自身

2. 父

3. 母

4. ぎょうだい

5. 祖父・祖母

6. あなたの配偶者

7. あなたの配偶者の父母

8. その他（ ）

問 6 あなたの住居についてお答えください。（1つに○）

1. 持ち家

2. 賃貸（公営住宅を除く）

3. 公営住宅

4. あなたの実家

5. あなたの配偶者の実家

6. その他（ ）

あなたの生活状況や居場所について伺います

問 7 あなたは、現在の生活にどのくらい満足していますか。(1つに○)

1. 満足している⇒問 7-1へ	2. どちらかといえば満足している⇒問 7-1へ
3. どちらかといえば満足していない⇒問 7-2へ	4. 満足していない⇒問 7-2へ

問 7-1 問 7 で「1. 満足している」・「2. どちらかといえば満足している」を選んだ方に伺います。

次の中で、満足度が高いものについてお答えください。(最大 3 つに○)

1. 仕事	2. 学業	3. 家計・金銭	4. 人間関係
5. 恋愛・結婚・家庭	6. 趣味・余暇	7. 健康	8. わからない
9. その他 ()			

問 7-2 問 7 で「3. どちらかといえば満足していない」・「4. 満足していない」を選んだ方に伺います。

次の中で、満足度が低いものについてお答えください。(最大 3 つに○)

1. 仕事	2. 学業	3. 家計・金銭	4. 人間関係
5. 恋愛・結婚・家庭	6. 趣味・余暇	7. 健康	8. わからない
9. その他 ()			

問 8 あなた自身について、次のことがどのくらい当てはまりますか。(それぞれ 1 つに○)

	非常に当てはまる	やや当てはまる	どちらともいえない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(1) 自分のことが好きである	1	2	3	4	5
(2) 自分は周りの人に必要とされていると感じる	1	2	3	4	5
(3) 友人や知人と交流することですぐ充実感を得られる	1	2	3	4	5
(4) 新しい物事にチャレンジしたいと思う	1	2	3	4	5

問 9 あなたは、普段どのくらい外出していますか。最も近いものを選択してください。(1つに○)

1. 仕事（家事やアルバイトを含む）や学校、遊び等で外出している
2. 普段はあまり家から出ないが、日用品の買い物等で外出する
3. 普段は家からほとんど出ない

問 10 あなたは、下記の人とどのくらいの頻度で会話やメール等をしていますか。(それぞれ 1 つに○)

	よくする	どちらかといえばよくする	どちらともいえない	どちらかといえばあまりしない	あまりしない
(1) 家族	1	2	3	4	5
(2) 学校や職場などの友人・知人	1	2	3	4	5
(3) インターネット中心で付き合いのある人	1	2	3	4	5
(4) 地域の人	1	2	3	4	5

問 11 現在の生活の中で、あなたが居心地が良いと感じる“居場所”（ほっとできる場所、安心できる場所）はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自分の部屋
2. 自分の家（自分の部屋を除く）
3. 友人・交際相手の家
4. 職場・学校
5. 公共施設（図書館など）
6. 飲食店・商業施設（カフェやショッピングモールなど）
7. ネットカフェ・カラオケ・ゲームセンターなどの娯楽施設
8. インターネット・SNS・オンラインゲーム上
9. わからない
10. 居心地が良いと感じる居場所はない
11. その他 ()

問12 次の中であればいいなと思う“居場所”はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 一人ですべて自由に過ごせる場所
2. 友人や仲間と過ごせる場所
3. 学校や職場とは違う友人と出会える場所
4. 自主学習ができる場所
5. 問題や悩みを相談できる場所
6. 同じ悩みを持つ人と交流を持てる場所
7. わからない
8. 現状で十分である
9. その他 ()

あなたの悩みについて伺います

問13 あなたはいま、ご自身のことについてどんなことに悩んだり困ったりしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事	2. 学業	3. 家計・金銭
4. 家庭・家族	5. 子育て	6. 友人や仲間
7. 恋愛・結婚	8. 自分の外見や性格	9. 自分の将来
10. 性	11. 健康	12. 障害・発達
13. 地域や社会	14. 悩みや困り事はない	15. その他 ()

問14 あなたは、悩んだり困ったりしたとき、誰（どこ）に相談していますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 家族	2. 実際相手
3. 友人	4. 職場の上司・同僚
5. 学校の先生	6. 行政の相談窓口
7. 民間団体（NPOなど）	8. インターネット・SNS・ オンラインゲームで知り合った人
9. 通院先の医療関係者	10. 誰に（どこに）相談すればよいのか わからない
11. 誰にも相談しない	12. 誰にも相談できない

問15 あなたは悩みごとや困りごとを相談する際に、どのような無料相談窓口なら相談したいと思
いますか。(最大3つに○)

1. 親身になって聴いてくれる
2. 医者や心理カウンセラーなどの資格を持つ人が専門的なサポートをしてくれる
3. 同じ悩みを持つ人と出会える
4. 悩みや困りごとに応じた支援機関を紹介してくれる
5. 匿名で相談できる
6. 自分が希望する場所で相談ののってくれる
7. 相談したいと思わない
8. その他 ()

問16 もしあなたが、悩みごとや困りごとを誰かに相談するとしたら、どのような方法でしたいですか。(最大3つに○)

1. 対面	2. 電話
3. オンラインの相談（面談）	4. チャット
5. SNS	6. その他（ ）

問17 水戸市には以下のような相談先があります。あなたが知っているものに○をつけてください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て支援課（子育て・女性に関する相談）
2. 保健予防課（心身の健康に関する相談）
3. 商工課（労働条件や労働個別紛争に関する相談）
4. 男女平等参画課（男女平等参画や性的マイノリティに関する相談）
5. 常設保健センター・内原保健センター（出産や子育て、こどもの健康に関する相談）
6. こども発達支援センター「すくすく・みと」（こどもの発達に関する相談）
7. 子育て支援・多世代交流センター「わんぱく・みと」・「はみんぐばーく・みと」 （子育てに関する相談）
8. 配偶者暴力相談支援センター（DVに関する相談）
9. 知っているものはない

あなたのこどもの頃・学生時代について伺います

問18 あなたがこどもの頃、家庭で次のような経験をしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 親はしつげが厳しかった
2. 朝食がだされることはなかった
3. 自宅では、レトルト食品やインスタント食品をよく食べていた
4. 親には、困りごとや悩みごとを相談できなかった
5. 将来の進路や職業などを親に決められた
6. 親は学校の成績を重視していた
7. 小さい頃、習い事やスポーツ活動には参加していなかった
8. 親と自分との関係がよくなかった
9. 親と旅行に行くことはなかった
10. 両親の関係がよくなかった
11. 両親が離婚した
12. 親と死別した
13. 親から虐待を受けた
14. 親が過保護・過干渉であった
15. 経済的に生活が苦しく、我慢することが多かった
16. 家族の介護や面倒をみていた
17. 親に代わって家事をしていた
18. あてはまるものはない

問19 あなたは、学校で次のような経験をしたことがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 友達といるよりも1人で遊んでいる方が楽しかった
2. 不登校を経験した
3. (友達を) いじめた
4. (友達に) いじめられた
5. いじめを見て見ぬふりをした
6. 我慢することが多かった
7. 学校の勉強についていけなかった
8. 学校の先生との関係がうまくいかなかった
9. 言葉や文化の壁を感じた
10. 周りに合わせることが多かった
11. 仲の良い友達がいなかった
12. あてはまるものはない

問20 あなたは、奨学金を利用したことがありますか（現在利用しているものを含む）。（1つに○）

1. 利用したことがある（現在利用している）⇒問20-1へ

2. 利用したことはない（現在利用していない）⇒問21へ

問20-1 問20で「1. 利用したことがある（現在利用している）」を選んだ方に伺います。

あなたが奨学金を利用したのはいつですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 高等学校

2. 高等専門学校

3. 大学

4. 短期大学

5. 専門学校

6. 大学院

7. その他（ ）

問20-2 問20で「1. 利用したことがある（現在利用している）」を選んだ方にうかがいます。

あなたが利用した奨学金の種類について、お答えください。

（あてはまるものすべてに○）

1. 貸与型（有利子）

2. 貸与型（無利子）

3. 給付型（返還不要）

問20-3 問20で「1. 利用したことがある（現在利用している）」を選んだ方に伺います。

あなたが利用した奨学金の主な使途について、お答えください。（1つに○）

1. 自分の食費や家賃などの生活費

2. 授業料（学費）・教材費

3. 入学金

4. 部活動費

5. 家庭への援助

6. 貯金

7. 特に使途は決めていない

8. その他（ ）

問20-4 問20で「1. 利用したことがある（現在利用している）」を選んだ方に伺います。

あなたが利用した奨学金の貸与額又は給付額の総額について、お答えください。

（数字を記入）

貸与額又は給付額の総額

円

問21 あなたの就労状況をお答えください。（1つに○）

1. 正社員

2. 契約社員

3. 派遣社員

4. パート・アルバイト・内職

5. フリーランス・自営業・家族従業者

6. 学生

7. 主婦（主夫）

8. 無職

⇒問21-1へ

⇒問22へ

⇒問21-2へ

問21-1 現在、働いている方に伺います。

あなたの年収についてお答えください。（1つに○）

1. 100万円未満

2. 100～200万円未満

3. 200～300万円未満

4. 300～400万円未満

5. 400～600万円未満

6. 600～800万円未満

7. 800万以上

8. わからない

問21-2 現在、無職の方に伺います。

働いていない理由についてお答えください。（1つに○）

1. 病気・ケガ、障害があるから

2. 精神的な問題や不安があるから

3. 人間関係に不安があるから

4. 希望する職種に求人がないから

5. 就職活動の方法がわからないから

6. どんな仕事につけばいいのかわからないから

7. 労働条件・環境に不安があるから

8. 資格試験などの準備をしているから

9. ボランティア等に従事しているから

10. 独立・開業に向けて準備をしているから

11. 家族の育児をしているから

12. 家族の介護をしているから

13. 知識・能力に自信がないから

14. 家族から経済的支援があるから

15. 働く意欲がわからないから

16. 特に理由はない

17. その他（ ）

問22 あなたが職業や就職先を選ぶ（選んだ）ときに重視することは何ですか。
（最大3つに○）

1. 賃金・給与	2. 休日（連休2日など）
3. 自分に向いているか	4. やりがいを感じられるか
5. 勤務時間や残業の有無	6. 職種（例：事務、営業、技術職など）
7. 業種（例：建設、製造、サービス業）	8. 福利厚生 の充実
9. 育児・介護休業制度の充実・取得率	10. 勤務地（通勤の利便性・通勤時間）
11. 雇用形態（正社員・非正社員）	12. 免許・資格が生かせるか
13. 将来に役立つ（起業、独立など）	14. 会社の安定性・将来性
15. 会社の規模・従業員数	16. 会社の知名度・評判
17. 会社の経営理念・社風	18. 性別関係なく活躍できるか
19. 在宅勤務の有無	20. その他（ ）

問23 あなたが就職活動をする（した）際に、相談できる人や場所があります（ました）か。
（あてはまるものすべてに○）

1. 家族・親族	2. 友人・知人	3. 学校
4. ハローワーク	5. 行政（市役所など）	6. 人材紹介・派遣企業
7. その他（ ）		

あなたの「出会い」「結婚」に対する考えについて伺います

問24 あなたは出合いの場がありますか。

1. ある⇒問24-1へ	2. ない⇒問25へ
3. 必要ない⇒問25へ	

問24-1 問24で「ある」を選んだ方に伺います。

あなたの出合いの場とはどのようなものですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 職場・アルバイト先	2. 学校
3. 地域のコミュニティ	4. 知人・友達の紹介
5. インターネット・SNS・オンラインゲーム	6. イベント（婚活パーティー・街コンなど）
7. 相談所等による紹介	8. マッチングアプリ
9. その他（ ）	

問25 あなたが考える「結婚」とはどのようなものですか。（最大3つに○）

1. 好きな人といっしょにいられる	2. 精神的に安心できる
3. 経済的に安定する	4. 子ども・家族をもつ
5. 親から独立できる	6. 親や祖父母が喜ぶ
7. 時間やお金制限される	8. 家事や子育てが大変
9. 生活が便利になる	10. 親戚づきあいが面倒
11. わからない	12. その他（ ）

問26 あなたは結婚していますか。

はい⇒問28へ	/	いいえ⇒問27へ
---------	---	----------

問27 未婚の方に伺います。あなたは、結婚したいと思いますか。（1つに○）

1. したい⇒問27-1へ	2. できればしたい⇒問27-1へ
3. どちらでもない⇒問28へ	4. あまりしたくない⇒問28へ
5. したくない⇒問28へ	

問27-1

問27で「1. したい」・「2. できればしたい」を選んだ方に伺います。いま現在、あなたが結婚していない理由についてお答えください。（最大3つに○）

1. まだ若すぎるから	2. 適当な相手に巡り合わないから
3. 収入が少ないから	4. 自分の時間が減るから
5. 肉体的・心理的な負担が大きいから	6. 仕事や学業を優先したいから
7. 子育てに不安があるから	8. 必要性を感じないから
9. 特に理由はない・わからない	10. その他（ ）

あなたの「子育て」について伺います

問28 あなたのお子さんについてお答えください。(1つに○)

1. いる(いた)⇒問28-1へ	2. いない⇒問29へ
→ 一番下のお子さんの年齢【 】歳	
※令和6年2月1日時点	

問28-1 問28で「1. いる(いた)」を選んだ方に伺います。

あなたの家庭は、子育て・教育などはどのような負担になっています(いました)か。
(1つに○)

1. 2人で協力	2. 主に夫
3. 主に妻	4. その他()

問28-2 問28で「1. いる(いた)」を選んだ方に伺います。

子育てをする上で、あなたはどのようなことに悩みや不安を感じます(ました)か。
(最大3つに○)

1. 病気や発達・発達のこと	2. 食事や栄養のこと
3. 育児の方法がよくわからない	4. こどもの接し方に自信がもてない
5. こどもの時間が十分でない	6. 話し相手や相談相手がいらない
7. 仕事や自分のやりたいことができない	8. 子育てにかかる経済的負担
9. こどもの教育に関すること	10. 友達づきあい・いじめに関すること
11. 登園・登校拒否などのこと	12. 子育てに配偶者の協力が少ない
13. 配偶者と子育ての考え方が違う	14. 自分の子育てに対する親族・近隣の人・職場など周りの目が気になる
15. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	16. こどものしかり方、しつけ
17. 子育てのストレス、負担感	18. 子育てサービスの利用方法がわからない
19. 特にない	20. その他()

問28-3 問28で「1. いる(いた)」を選んだ方に伺います。

子育てをするうえでの悩みや不安を、特に相談したい(したかった)のは、こどもがどのくらいのお子さんですか。(1つに○)

1. 出産まで	2. 6ヶ月未満	3. 6ヶ月～1歳未満
4. 1歳～1歳6ヶ月未満	5. 1歳6ヶ月～2歳未満	6. 2歳
7. 3歳	8. 4歳	9. 5歳以上

問28-4 問28で「1. いる(いた)」を選んだ方に伺います。

子育てをするうえでの悩みや不安を、誰(どこ)に相談したい(したかった)ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者	2. (配偶者以外の)親族	3. 保育所(園)・幼稚園・こども園の先生
4. 友人・知人	5. 行政(子育て支援課・保健所など)	6. 子育て教室・イベント
7. インターネット・SNS・オンラインゲームで知り合った人	8. 通院先の医療関係者	9. 誰にも相談しない(しなかった)
10. 誰にも相談できない(できなかった)	10. その他()	

問29 あなたは、こどもは何人ほしいですか。(1つに○)

※すでにこどもがいる方は、理想的なこどもの人数についてお答えください。

1. 1人ほしい⇒問29-1へ	2. 2人ほしい⇒問29-1へ
3. 3人以上ほしい⇒問29-1へ	4. こどもはほしくない⇒問29-3へ
5. わからない⇒問30へ	

問29-1 問29で「1. 1人ほしい」・「2. 2人ほしい」・「3. 3人以上ほしい」を選んだ方に伺います。あなたが何歳のときに子どもがほしいですか。

※すでにこどもがいる方も、理想的な年齢についてお答えください。(数字を記入)

1人目【 】歳	2人目【 】歳	3人目【 】歳
--------------	--------------	--------------

問29-2 問29で「1. 1人ほしい」・「2. 2人ほしい」・「3. 3人以上ほしい」を選んだ方に伺います。

それを選んだ理由についてお答えください。(最大3つに○)

1. 子育てが楽しいから	2. こどもがいると家庭が明るくなるから
3. こどもが好きだから	4. 自分のこどもを持ちたいから
5. 生きがいになると思うから	6. 家族の結びつきが強くなるから
7. 子育てを通じて自分も成長できるから	8. 老後の面倒をみてもらえるから
9. 親など周囲が望むから	10. その他 ()

問29-3 問29で「4. こどもはほしくない」を選んだ方に伺います。

それを選んだ理由についてお答えください。(最大3つに○)

1. 妊娠・出産・子育てに不安があるから	2. 肉体的・心理的な負担が大きいと思うから
3. 金銭的な負担が大きいと思うから	4. 自分の自由な時間を大切にしたいから
5. 仕事を優先したいから	6. こどもが好きではないから
7. 女性に負担が偏ると思うから	8. 男性に負担が偏ると思うから
9. 子育てに関する制度が不十分だから	10. 特に理由はない・わからない
11. その他 ()	

問30 あなたは、心のゆとりや自信をもって子育てをするために特に必要だと思うのは、どのようなことですか。(1つに○)

1. 家族の協力が得られること	
2. こどもと接する時間が十分にあること	
3. 近所、知人、親族など気軽に相談できる相手がいること	
4. 経済的な余裕があること	
5. こどもを生き育てやすい社会環境・制度が整っていること	
6. 子育て支援サービス（保育所等）が整備されていること	
7. 職場の理解が得られること	
8. わからない	
9. その他 ()	

問31 あなたは、子育てや教育はどのようにするのがよいと思いますか。(1つに○)

1. 2人で協力してするべきだと思う	2. 男性がするべきだと思う
3. 主に男性がした方がよいと思う	4. 女性がするべきだと思う
5. 主に女性がした方がよいと思う	6. 時間がある人がやればよいと思う
7. できる人がやればよいと思う	8. 別の誰かに頼めばよいと思う
9. わからない	10. その他 ()

問32 夫婦共働き世帯の子育てを支援するためには、あなたは、どのような支援が必要だと思えますか。(最大3つに○)

1. 夫が家事や育児を分担し、協力する	
2. 「子育ては女性がするもの」という固定的な考え方を改める	
3. 低年齢児保育、病後児保育など多様な保育サービスを充実する	
4. 急な残業、出張など時間に合わせて柔軟に対応してくれる保育サービスを提供する	
5. 勤務時間の短縮、休業制度など労働条件・制度を活用できる職場環境にする	
6. 男性が勤務時間の短縮、休業制度を活用できる職場環境にする	
7. 出産、育児による退職者が仕事復帰できるように企業が体制整備する	
8. 出退社時間の調整、在宅勤務など、多様な就業形態を企業が整備する	
9. 再就職のための職業訓練、就業・起業相談などの支援をする	
10. 企業内に保育施設を整備する	
11. 育児休業中の経済的支援を充実する	
12. わからない	
13. その他 ()	

問33 結婚・出産・子育てについて、あなたが水戸市に期待するものは、どのようなものですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 結婚につながる出会いの機会の創出
2. 若い世代の雇用確保などによる経済活動の活性化
3. 結婚に対する経済的な支援
4. 安心して妊娠・出産・子育てができる医療提供体制の充実
5. 健康診断・健康相談などの保健サービスの充実
6. 不妊で悩む人への支援の充実
7. 子育てと仕事を両立できる職場環境づくり
8. 医療費の助成、奨学金制度の充実など、子育てや教育における経済的な支援
9. 仕事をしながら安心して子どもを預けられる保育環境の充実
10. 子育ての悩みや不安を気軽に相談できる場所の提供
11. 子育て情報を入手しやすい情報発信の充実
12. 子育て世帯向け公営住宅の提供など、住宅面での支援
13. 多子世帯に対する支援の充実
14. 幼児教育の充実や少人数学級などによる教育環境の整備
15. 放課後学級や学童クラブなどの放課後児童対策の充実
16. 生命や家庭の大切さといった価値観についての教育
17. その他（ ）

あなたの水戸市への意見について伺います

問34 あなたは、今後も水戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. そう思う⇒問34-1へ
2. そうは思わない⇒問34-2へ
3. どちらでもない
(わからない)⇒問35へ

問34-1 問34で「1. そう思う」を選んだ方に伺います。

あなたが住み続けたいい理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 働く場所がたくさんあるから
2. 自然が豊かであるから
3. 防災の面で安心できるから
4. 買い物する場所がたくさんあるから
5. 子育てしやすいから
6. 遊べる場所がたくさんあるから
7. 教育や文化、スポーツ施設がたくさんあるから
8. 医療・福祉サービスが充実しているから
9. バスや電車などの交通が便利であるから
10. 地域の交流が活発であるから
11. 道路等が安全であるから
12. 助成制度等が充実しているから
13. 住み慣れていて愛着があるから（生まれ育った場所だから）
14. わからない
15. その他（

問34-2 問34で「2. そうは思わない」を選んだ方に伺います。

あなたが住み続けたくない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 働く場所が少ないから
2. 自然が豊かでないから
3. 防災の面で安心できないから
4. 買い物する場所が少ないから
5. 子育てしにくいから
6. 遊べる場所が少ないから
7. 教育や文化、スポーツ施設が少ないから
8. 医療・福祉サービスがあまり充実していないから
9. バスや電車などの交通が不便であるから
10. 地域の交流が活発でないから
11. 道路等が危険であるから
12. 助成制度等が充実していないから
13. 愛着がないから
14. わからない
15. その他（

問35 子育て支援やまちづくり等について、ご意見やご要望がありましたら、自由にご記入下さい。

こども・子育て施策に関する
市民ニーズ調査報告書
【令和6年3月】

発行/編集 水戸市 こども部 こども政策課

〒310-8610 水戸市中央1丁目4番1号
電話番号 029-224-1111（代表）